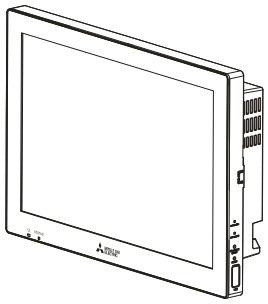
MITSUBISHI ELECTRIC

三菱電機空調冷熱総合管理システム［業務用］

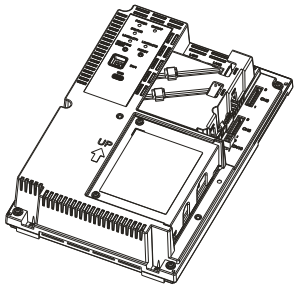
形名

AE-CZJ
EW-CZJ

取扱説明書（詳細編）



AE-CZJ



EW-CZJ

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 製品に同梱の「取扱説明書」と「据付工事説明書」は大切に保管してください。
- 製品に添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は、大切に保管してください。
- お使いになる方が代わる場合には、製品に同梱の「取扱説明書」と「据付工事説明書」をお渡しください。
- お客様ご自身では、据付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。またアフターサービスもできません。

  This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

もくじ　ページ

安全のために必ず守ること....8
1.はじめに....10
2.各部の名称....12
3.ご使用の前に....20
4.使用方法(機種共通：基本操作と表示)....22
5.使用方法(空調機/換気機器：基本操作)....68
6.使用方法(空調機/換気機器：スケジュール設定)....74
7.使用方法(空調機/換気機器：運用管理)....82
8.使用方法(空調機以外：基本操作)....130
9.使用方法(空調機以外：スケジュール設定)....148
10.使用方法(機種共通：その他の機能)....158
11.操作編（補足資料）....196
12.調整とお手入れ....258
13.製品情報の確認....262
14.初期設定（概要）....264
15.初期設定（初期設定ツールの概要）....272
16.初期設定（基本設定）....280
17.初期設定（補足資料）....338
18.課金（操作）....396
19.課金（初期設定）....418
20.課金（試運転）....426
21.初期設定：液晶画面の設定....446
22.初期設定：各種S/Wのインストール....458
23.定期点検のお願い....484
24.据付工事の確認と試運転....485
25.仕様....490
26.修理を依頼する前に....492
27.保証とアフターサービス....494
28.環境関連の表示....496

WT09992X01

■取扱説明書、据付工事説明書のダウンロード

取扱説明書や据付工事説明書の最新版は、下記URLよりダウンロードしていただけます。

AE-CZJ
https://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/wink/ssl/displayProduct.do?pid=335206

EW-CZJ
https://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/wink/ssl/displayProduct.do?pid=335207

もくじ

安全のために必ず守ること 8
1. はじめに 10
1-1. 本書について 10
1-2. 関連マニュアルについて 10
1-3. 商標、登録商標について 11
1-4. 法規対応について 11
1-5. ソフトウェア詳細確認 11
1-6. 電波に関するご注意 11
1-7. 本機に「!」が表示された、もしくは本機の動作がおかしい場合 11
1-8. 使用時にポップアップ画面が表示された場合 11
2. 各部の名称 12
2-1. AE-C 12
2-2. EW-C 16
3. ご使用の前に 20
4. 使用方法(機種共通：基本操作と表示) 22
4-1. 共通項目/ボタン 22
4-2. 画面遷移 24
4-2-1. 空調機の場合 24
4-3. 監視/操作画面 25
4-3-1. 監視/操作の画面遷移 25
4-3-2. フロアレイアウト表示画面 26
4-3-3. リスト表示画面 30
4-4. ステータスリスト表示画面 31
4-5. 緊急停止解除 32
4-6. ポップアップ画面 33
4-6-1. R32冷媒漏えい検知画面 33
4-6-2. 回路検査時冷媒漏えい異常発生通知画面 34
4-6-3. 冷媒センサ故障通知画面 35
4-6-4. 低温機器異常 35
4-6-5. 警報鳴動停止操作 36
4-7. お知らせ画面 37
4-7-1. お知らせの画面遷移 37
4-7-2. フィルターサイン画面 38
4-7-3. 異常発生中一覧画面 39
4-7-4. LAN通信異常画面 40
4-7-5. ユニット異常履歴画面 41
4-7-6. M-NET通信異常履歴画面 42
4-8. スケジュール機能 43
4-8-1. スケジュール機能の使いかたと概要 43
4-8-2. スケジュール機能設定の画面遷移 44
4-8-3. スケジュールの設定例 46
4-8-4. スケジュールの優先順位 46
4-8-5. 期間設定画面 47
4-8-6. 週間スケジュール 48
4-8-7. 年間スケジュール 52
4-8-8. 当日スケジュール 56
4-9. エネルギー管理 62
4-9-1. エネルギー管理の画面遷移 62
4-9-2. エネルギー利用状況 63
4-9-3. グラフ表示項目の選択 64
4-10. パノラマビュー画面 67
5. 使用方法(空調機/換気機器：基本操作) 68
5-1. 機種別詳細設定画面（基本操作） 68
6. 使用方法(空調機/換気機器：スケジュール設定) 74
6-1. 機種別詳細設定画面（スケジュール設定） 74
7. 使用方法(空調機/換気機器：運用管理) 82
7-1. 共通事項 82
7-1-1. 画面遷移 82
7-2. 設定温度範囲制限設定 83
7-2-1. 機能 83
7-2-2. 設定画面 83
7-3. 外気温連動制御設定 85
7-3-1. 機能 85
7-3-2. 制御内容 85
7-3-3. 制御例 86
7-3-4. 設定画面 88
7-4. セットバック制御設定 89
7-4-1. 機能 89
7-4-2. 設定画面 89
7-5. サーモOFF時送風設定 92
7-5-1. 機能 92
7-5-2. 設定画面 92
7-6. 24時間換気設定 93
7-7. ナイトパージ設定 94
7-7-1. 機能 94
7-7-2. 制御内容 94
7-7-3. 設定画面 95
7-7-4. お知らせ 97
7-8. アドバンストパワーセーブ設定 98
7-8-1. 機能 98
7-8-2. 制御内容 98
7-8-3. スケジュールからの設定 99
7-8-4. 常時設定 100
7-8-5. お知らせ 101
7-9. ET制御設定 102
7-9-1. 機能 102
7-9-2. 制御内容 102
7-9-3. スケジュールからの設定 103
7-9-4. 常時設定 104
7-9-5. お知らせ 105

WT09992X01

7-10.ナイトモード（低騒音運転）
スケジュール設定 106
7-10-1.機能 106
7-10-2.制御内容 106
7-10-3.室外機スケジュールからの設定 107
7-10-4.常時設定 108
7-10-5.お知らせ 109
7-11.高顕熱運転設定 110
7-11-1.機能 110
7-11-2.設定内容 111
7-11-3.スケジュールからの設定 113
7-11-4.詳細設定 113
7-11-5.お知らせ 114
7-12.能力上限セーブ制御設定 115
7-12-1.機能 115
7-12-2.制御内容 115
7-12-3.スケジュールからの設定 116
7-12-4.お知らせ 117
7-13.霜取り 118
7-13-1.機能 118
7-13-2.スケジュールからの設定 118
7-13-3.お知らせ 119
7-14.室外機スケジュール共通手順 120
8. 使用方法(空調機以外：基本操作) 130
8-1.機種別詳細設定画面（基本操作） 130
9. 使用方法(空調機以外：スケジュール設定) 148
9-1.機種別詳細設定画面（スケジュール設定） 148
10.使用方法(機種共通：その他の機能) 158
10-1.外部入出力 158
10-1-1.外部入出力の概要 158
10-1-2.外部入出力の設定 159
10-2.デマンド制御 160
10-2-1.デマンド制御の概要 160
10-2-2.室外ユニット制御設定 162
10-2-3.室内ユニット制御設定 164
10-2-4.冷凍機制御設定 166
10-2-5.冷凍冷蔵庫制御設定 168
10-3.レベルゼロ時の動作説明 170
10-4.ピークカット制御状況 174
10-5.ユーザー管理 175
10-5-1.ユーザー管理の概要 175
10-5-2.ユーザーごとの権限 176
10-5-3.ユーザー管理の設定 178
10-6.冷媒量点検サポート 182
10-7.プレアラーム 184
10-7-1.発生中プレアラーム画面 184
10-7-2.プレアラーム履歴画面 185
10-8.AIスマート起動 学習リセット 186
10-9.各種状態のモニタ 187
10-10.メール設定 188
10-10-1.サーバ設定画面 188
10-10-2.基本設定画面 189
10-10-3.異常メール設定画面 190
10-10-4.温度・湿度上下限通報メール設定画面 191
10-10-5.低温異常メール設定画面 192
10-10-6.低温定期メール設定画面 193
10-11.メール送信履歴 194
11.操作編（補足資料） 196
11-1.スマートフォンでの操作 196
11-1-1.運転状態のモニター 196
11-1-2.機器の操作 197
11-1-3.全グループ一括操作 202
11-1-4.停止制御 203
11-2.アイコンの説明 204
11-2-1.機器フィルタボタン、アイコン 204
11-2-2.状態監視/操作画面で使用するアイコン 206
11-2-3.機器アイコン 208
11-2-4.モードアイコン表示 212
11-2-5.風速表示 213
11-2-6.風向表示 213
11-2-7.情報表示 214
11-2-8.サブアイコン 216
11-2-9.風速／風量表示（詳細） 218
11-2-10.風向表示（詳細） 218
11-2-11.機種アイコン表示（スマートフォン操作画面） 219
11-2-12.運転モードアイコン（スマートフォン操作画面） 219
11-2-13.情報表示アイコン（スマートフォン操作画面） 220
11-2-14.風速表示アイコン 221
11-2-15.風向表示アイコン 221
11-3.CSVフォーマット一覧 222
11-3-1.エネルギー管理 224
11-3-2.冷媒量点検サポート 225
11-3-3.エネルギー管理CSV出力 226
11-3-4.CSV出力方法 254
11-4.デュアルオートモード 255
11-5.スケジュール起動方法 256
11-5-1.AIスマート起動 256
11-5-2.最適起動 256
11-6.ライセンス登録 257
11-6-1.ライセンス登録(ブラウザ) 257
12.調整とお手入れ 258
12-1.ボリューム調整 258
12-2.輝度調整 259
12-3.液晶画面・本体の清掃 260
13.製品情報の確認 262
13-1.製品の確認 262
13-2.IPアドレスの確認 263

14.初期設定（概要）.....264
14-1.初期設定ツールの概要.....264
14-2.AE-C/EW-Cの初期設定と試運転の流れ..264
14-3.課金設定の流れ.....266
14-4.各機能を使用する上で必要な設定項目.....268
14-5.設定項目と参照先.....270
15.初期設定（初期設定ツールの概要）.....272
15-1.設定ツールの起動・設定ファイルの読み込み.....272
15-2.画面構成、共通項目.....273
15-3.ツールバーの操作一覧.....274
15-3-1.ファイル.....274
15-3-2.モニタ.....275
15-3-3.送信.....275
15-3-4.照合.....276
15-3-5.オプション.....277
15-3-6.ヘルプ.....279
16.初期設定（基本設定）.....280
16-1.メニュータブ：基本設定.....280
16-1-1.サブメニュータブ：接続設定.....280
16-1-2.サブメニュータブ：管理対象設定.....281
16-1-3.サブメニュータブ：基本システム設定.....283
16-2.メニュータブ：ユニット設定.....292
16-2-1.サブメニュータブ：グループ設定.....292
16-2-2.サブメニュータブ：給湯機設定.....293
16-2-3.サブメニュータブ：冷媒系設定.....294
16-2-4.サブメニュータブ：室外機名称設定.....296
16-2-5.サブメニュータブ：連動ロスナイ設定.....297
16-2-6.サブメニュータブ：操作ブロック設定.....299
16-2-7.サブメニュータブ：エネルギー管理ブロック設定.....301
16-2-8.サブメニュータブ：計量MC設定.....303
16-2-9.サブメニュータブ：環境MC設定.....305
16-2-10.サブメニュータブ：Modbus接続設定.....307
16-2-11.サブメニュータブ：AHCポート名称設定.....308
16-2-12.サブメニュータブ：低温グループ設定.....310
16-2-13.サブメニュータブ：冷凍機設定.....312
16-3.メニュータブ：フロア設定.....313
16-3-1.サブメニュータブ：液晶表示用フロア階層設定.....313
16-3-2.サブメニュータブ：液晶表示用フロアレイアウト設定.....315
16-3-3.サブメニュータブ：WEB表示用フロア階層設定.....317
16-3-4.サブメニュータブ：WEB表示用フロアレイアウト設定.....318
16-4.メニュータブ：課金設定.....319
16-4-1.サブメニュータブ：課金設定.....319
16-4-2.サブメニュータブ：室外機設定.....320
16-4-3.サブメニュータブ：室内機設定.....321
16-4-4.サブメニュータブ：計量設定.....323
16-4-5.サブメニュータブ：料金設定.....324
16-5.メニュータブ：連動制御設定.....327
16-5-1.サブメニュータブ：連動制御設定.....327
16-6.メニュータブ：省エネ機能設定.....332
16-6-1.サブメニュータブ：高顕熱制御設定 332
16-7.メニュータブ：機能設定.....334
16-7-1.サブメニュータブ：エネルギー管理設定.....334
16-7-2.サブメニュータブ：システムチェンジオーバー設定画面.....335
16-7-3.サブメニュータブ：室外機計測設定.....337
17.初期設定（補足資料）.....338
17-1.ピークカット設定の入力方式.....338
17-1-1.ピークカット制御方式の設定（省エネ制御）.....339
17-2.Modbus電力量計.....344
17-2-1.概要.....344
17-2-2.指定電力量計.....344
17-2-3.基本設定.....344
17-2-4.仕様.....345
17-2-5.通信距離.....345
17-2-6.接続.....346
17-2-7.電力量計の通信設定（参考）.....347
17-3.外部入出力の設定一覧.....348
17-4.帳票ツールの操作.....357
17-4-1.帳票機能の概要.....357
17-4-2.帳票機能.....359
17-4-3.帳票出力の通常操作の流れ.....366
17-4-4.CSVファイルの取り込み.....367
17-4-5.帳票出力方法.....371
17-4-6.初期設定方法.....385
18.課金（操作）.....396
18-1.使用方法 − 基本：計量計あり、LAN接続、精算日計算(自動出力)の場合.....397
18-2.使用方法 − 応用1：計量計ありの場合...398
18-2-1.LAN接続 − 期日指定計算.....398
18-2-2.USB接続 − 期日指定計算.....399
18-2-3.料金計算結果の表示.....401
18-2-4.料金計算結果の印刷.....402
18-2-5.料金計算結果のCSV出力例.....403
18-3.使用方法 − 応用2：計量計なしの場合...404
18-3-1.LAN接続 − 精算日計算（自動出力）.....404
18-3-2.LAN接続 − 期日指定計算.....405
18-3-3.USB接続 − 期日指定計算.....406
18-3-4.料金計算結果の表示・印刷・CSV出力.....408

18-4.課金機能使用時の留意点 410
18-4-1.定期的なデータ保存のお願い 410
18-4-2.123日（4か月）以前の料金計算 410
18-5.課金の各種設定 411
18-5-1.精算日の変更 411
18-5-2.料金単価の変更（特異日、季節） 411
18-6.料金計算ツールの各種設定 413
18-6-1.料金計算詳細設定用のパスワード 413
18-6-2.料金計算詳細設定 414
19.課金（初期設定） 418
19-1.概要 418
19-2.本体の設定 418
19-2-1.初期設定ツールによる設定項目 418
19-2-2.ライセンス登録と管理対象設定 418
19-3.料金計算ツールによる設定 418
19-3-1.料金設定 419
20.課金（試運転） 426
20-1.課金試運転の流れ 426
20-1-1.AE-Cの計量値補正 427
20-1-2.時刻設定の確認 427
20-2.課金設定内容の確認（課金試運転前の確認） 428
20-2-1.課金関連シート 428
20-2-2.ユニット関連シート 431
20-2-3.電力量の記入 434
20-3.課金試運転チェック 435
20-3-1.1回目(空調機連続運転後) の確認 ... 435
20-3-2.2回目(1回目の課金試運転から10日以上経過) の確認 441
20-3-3.3回目(2回目の課金試運転から1か月以上経過後) の確認 441
20-4.最終確認 442
20-4-1.実運用設定の最終確認 442
20-4-2.最終報告 442
20-5.照合 444
21.初期設定：液晶画面の設定 446
21-1.初期設定 446
21-1-1.初期設定画面へのログイン 446
21-2.コントローラー設定 447
21-2-1.コントローラー設定画面（共通部） .. 447
21-2-2.ネットワーク設定画面 449
21-2-3.システムコントローラーアップデート画面 452
22.初期設定：各種S/Wのインストール 458
22-1.料金計算ツールのインストール手順 458
22-2.帳票ツールのインストール手順 460
22-3.初期設定ツールのインストール手順 462
22-4.BACnet設定ツールのインストール手順 . 464
22-5.PCのIPアドレス設定 466
22-5-1.Windows10、11の場合 466
22-6..NET Frameworkのインストール手順 ... 468
22-7.ルートCA証明書のインポート 468
22-8.使用環境・制約事項 473
22-8-1.初期設定の制約事項 473
22-8-2.時刻設定と同期について 473
22-8-3.ログインID、パスワード、データのバックアップについて 473
22-8-4.ブラウザ等のアクセス制約について 474
22-8-5.各種データの容量制約について 474
22-8-6.監視／操作画面について 474
22-8-7.R32冷媒のご使用について 475
22-8-8.電力量按分課金支援(課金)機能について 476
22-8-9.連動制御設定について 477
22-8-10.バージョン一覧表 477
22-8-11.バージョン組み合わせ制約について 478
22-8-12.PC環境 479
22-8-13.本機液晶画面の定期的な表示更新について 480
22-8-14.監視/操作画面の未登録フロア表示 480
22-8-15.運転データ取得頻度強化（コンデンシングユニット）ライセンス使用時の注意点 481
22-9.IPアドレス（LAN1）の簡易設定 482
23.定期点検のお願い 484
24.据付工事の確認と試運転 485
24-1.据付工事の確認 485
24-2.試運転 485
24-3.設定データバックアップ／設定データ読み込み 486
25.仕様 490
26.修理を依頼する前に 492
27.保証とアフターサービス 494
27-1.保証について 494
27-2.機器予防保全の目安・消耗部品の交換周期目安 494
27-3.補修用性能部品の保有期間 494
27-4.修理を依頼されるときは（出張修理） 495
27-5.お問い合わせ 495
28.環境関連の表示 496

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り扱ってください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの
⚠ 注意	取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

- 図記号の意味は次のとおりです。



- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

⚠ 警告

以下の特殊な環境では本製品を使用しない。
- **油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ**
- **酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところ**

使用禁止

- 電気部品腐食により、感電・性能低下・故障・発煙・火災の原因になります。

改造はしない。

禁止

- 改造すると、けが・感電・火災の原因になります。

据付・点検・修理をする周囲に子どもを近づけない。

禁止

- 工具などが落下すると、けがの原因になります。

本製品の近くに可燃物を置いたり、可燃性スプレーを使用したりしない。

禁止

- 引火・火災・爆発の原因になります。

水・液体で洗わない。

水ぬれ禁止

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災の原因になります。

ぬれた手で電気部品に触れたり、USBメモリ・タッチパネルを操作したりしない。

ぬれ手禁止

- 感電・故障・発煙・発火・火災の原因になります。
- ぬれた手を拭いてから、作業してください。

薬品を散布する前に運転を停止し、本製品にカバーを掛ける。

指示を実行

- 薬品が本製品にかかって損傷すると、けが・感電の原因になります。

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切る。

指示を実行

- 異常のまま運転を続けると、感電・故障・火災の原因になります。
- お買上げの販売店・お客様相談窓口に連絡してください。

本製品のカバーを取り付ける。

- ほこり・水が入ると、感電・発煙・発火・火災の原因になります。



植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）を装着している方は、本機を装着部位から 15cm 程度以上離す。

- 本機から発射される電波により、植込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）に誤動作などの影響が発生する原因になります。



冷熱機器を遠隔操作する場合は、事前に以下を実施する。

- **スケジュール制御などの設定状況を確認する。**
- **遠隔操作ができなくても、人や財産に悪影響がでないことを確認する。**
- **人がいることが分かっているときは、運転、停止することを知らせておく。**
- **乳幼児、お年寄り、病気の方や体の不自由な方がいる場合は、状況を確認できる人が近くにいるときのみ使用する。**
- **こまめに設定内容や運転状況を確認する。**

- 冷熱機器を建物外や別の部屋から操作する場合、冷熱機器や在室する人などの状況が確認できないため、場合によっては人命への影響や財産の損害が発生する原因になります。
- 急激な外気温や室温の変化により、体調をくずしたり、動植物に悪影響をおよぼす原因になります。



⚠ 注意

ガラス部品に損傷するような力を加えない。

- ガラス損傷によるけがの原因になります。



部品端面に触れない。

- けが・感電・故障の原因になります。



先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さない。

- 感電・故障の原因になります。



本製品の廃棄は専門業者に依頼する。

- お客様ご自身で処分すると、環境破壊の原因になります。



移設・修理をするときに

⚠ 警告

改造はしない。

- 改造すると、けが・感電・火災の原因になります。
- 移設・分解・修理は販売店または専門業者に依頼してください。



1. はじめに

本機は、空調冷熱機器をWebブラウザから監視・操作できる、Web対応の空調冷熱総合管理システムです。
AE-Cは本体液晶画面からも監視・操作できます。

1-1. 本書について

- 本書では、基本的な操作や初期設定について説明しています。
- パソコンのWebブラウザから監視・操作する場合は、Webブラウザから本機にログインする必要があります。
  AE-C/EW-CのIPアドレスとID、パスワードを確認してください。
  工場出荷時のIPアドレスは、[192.168.1.1]に設定されています。
  工場出荷時の設定は下記のとおりです。
  URL: https://192.168.1.1/control/
  ユーザー ID：administrator
  パスワード ：Admin + DP
  DPは、取扱説明書(同梱)の裏表紙を参照してください。
  例）DP=123456の場合のパスワード：Admin123456
- パソコンから初回アクセスする場合は、ルートCA証明書のインポートが必要になります。
- 初期設定を行う際には、初期設定ツールから本機にログインする必要があります。
  工場出荷時の設定は下記のとおりです。
  ユーザー ID：initial
  パスワード ：Init + DP
  DPは、取扱説明書(同梱)の裏表紙を参照してください。
  例）DP=123456の場合のパスワード：Init123456
- 本書では、本機の形名を「AE-C」「EW-C」と記載しています。
- 本書では、特に指定がない限り、「ユニット」とは空調冷熱機器全般を指します。
- 本書では、指やタッチペンで選択する操作やパソコンでのマウス操作を「タップ」と呼びます。
- ユニットに接続されている機器や購入しているライセンスなどにより、画面に表示される項目や画面遷移が一部異なる場合があります。

1-2. 関連マニュアルについて

- 据付工事説明書（同梱）
- 取扱説明書（同梱）
- 取扱説明書（詳細編）：本書

お知らせ

- 最新版マニュアルについては「取扱説明書、据付工事説明書のダウンロード」を参照してください。

1-3. 商標、登録商標について



microSDHCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

Android，Google Chromeは、Google LLCの商標です。
BACnetは、ASHRAEの登録商標です。
IOSは、米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc.およびその関連会社の商標です。iOSは、Apple Inc.のOS名称であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。
iPad，iPad mini，iBooks，Safari, macOS, Appleは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
Microsoft，Windows，Excel，Microsoft Edge，Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
MODBUSは、Schneider Electric USA Inc. の登録商標です。
OracleとJavaは、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。
その他、文中の社名、商品名などは各社の商標または登録商標である場合があります。

1-4. 法規対応について

- 法律に対する対応については当社のホームページをご覧ください。
- 電力量按分課金支援機能は、各空調機が使用した電力量を直接計測するものではなく、空調機の運転状況を通信内容から判断し、全体の電力量を按分する当社独自の方法です。
  また、全体の電力量は内部的な数値として使用しており、テナント様への表明は想定しておりません。

1-5. ソフトウェア詳細確認

本機に組み込まれたオープンソースの詳細は、以下のURLで確認することができます。
https://(本機のIP アドレス)/license/
ただし、上記URLへのアクセス権はコミッショニングユーザーにのみ付与されます。

1-6. 電波に関するご注意

本製品は電波を発する機器であり、場合によっては周辺機器に影響を与える可能性があります。
事前に問題の無いことを確認の上、ご使用ください。
ご使用に際し、問題が出そうな場合は販売店にご相談ください。

1-7. 本機に「!」が表示された、もしくは本機の動作がおかしい場合

本機(WEBブラウザー含む)で「!」表示が確認された場合、「お知らせ画面」を参照して異常コードをメモして販売店にお問い合わせください。
本機の症状がおかしい場合は、「修理を依頼する前に」を確認してください。

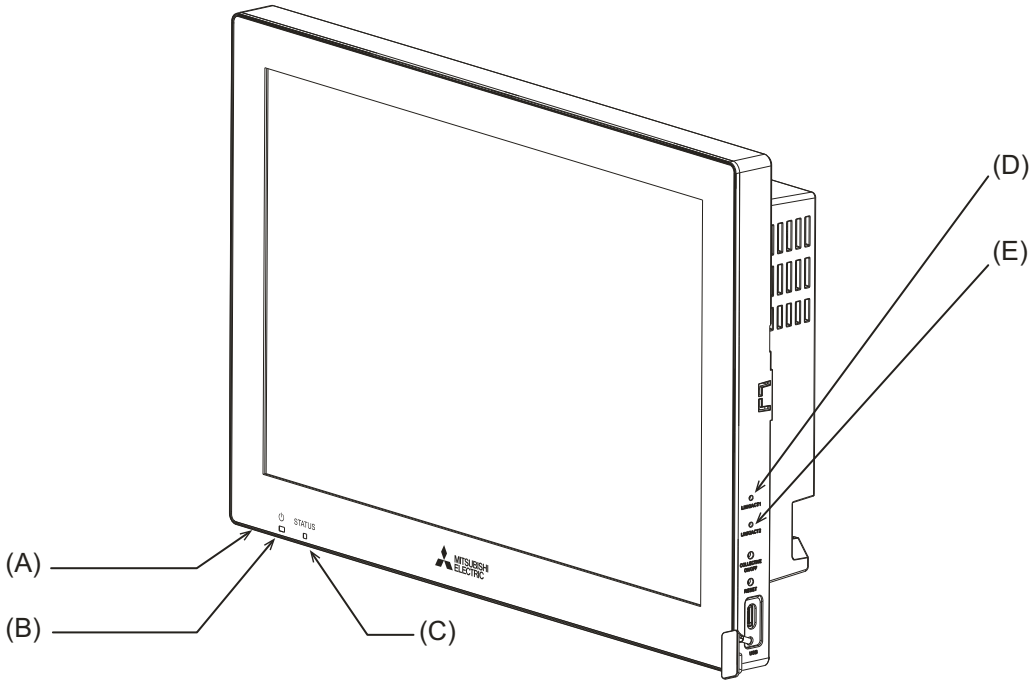
1-8. 使用時にポップアップ画面が表示された場合

R32冷媒機種や低温機器使用時には、画面上にエラーや警告を示す表示が出る場合があります。
この場合は、「ポップアップ画面」を参照し、適切な対応をしてください。

2. 各部の名称

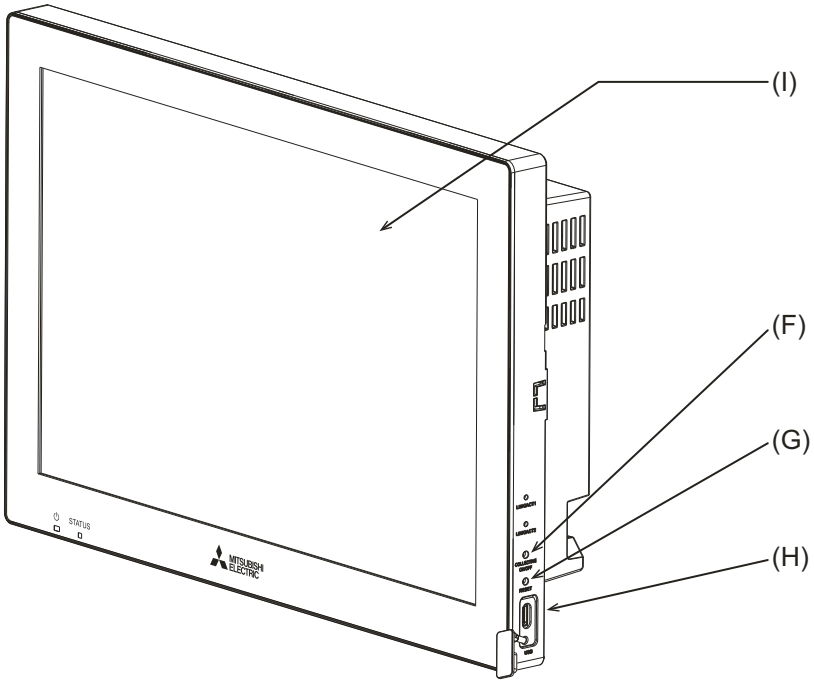
2-1. AE-C

■ AE-C（正面）



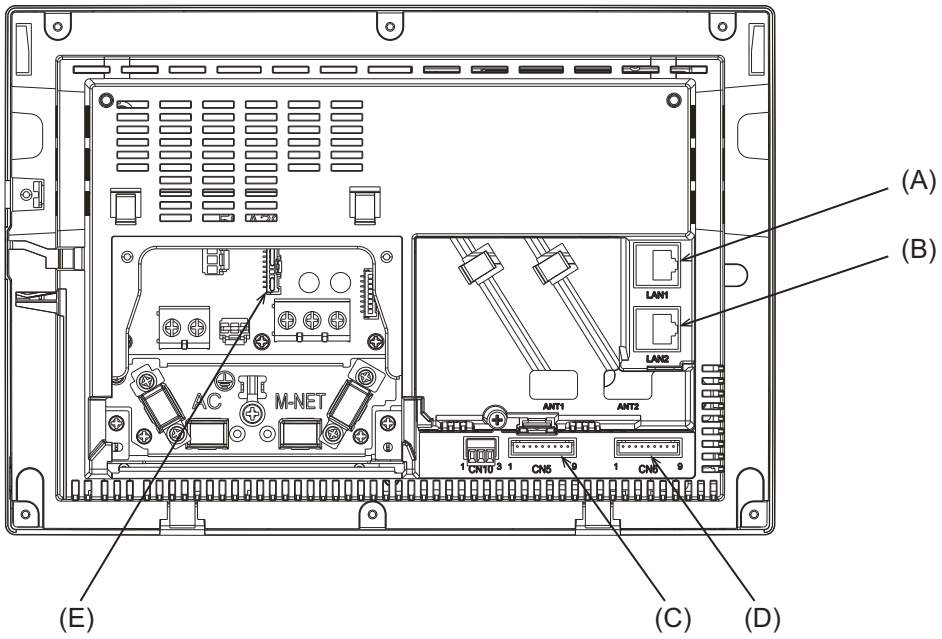
	項目	内容
	LED	
(A)	⏻（底面）	緑点灯：本機に電源が供給されています。 消灯：本機に電源が供給されていません。
(B)	⏻ *1	緑点灯：運転中 緑点滅：異常発生中 消灯：停止中
(C)	STATUS	本機の状態を示します。正常動作中は消灯、または緑点灯/点滅しています。 その他の状態（橙点滅、黄点滅、ピンク点滅）の場合は、お買い上げの販売店（工事店・サービス店）にお問い合わせください。
(D)	LINK/ACT1	白点滅：データ送受信中（LAN1） 消灯：通信無し状態
(E)	LINK/ACT2	白点滅：データ送受信中（LAN2） 消灯：通信無し状態

*1　本LEDは、本機が直接管理している機器またはシステム全体で管理している機器の動作状態を表示します。

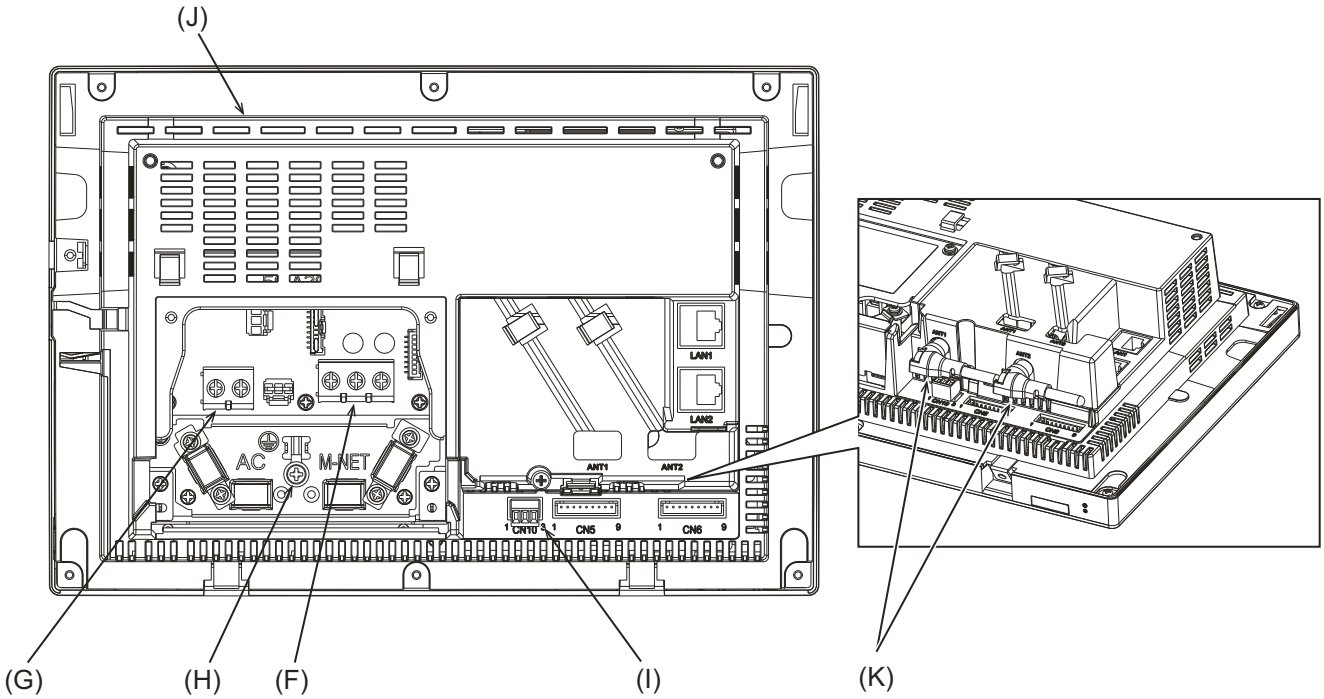


	項目	
		内容
(F) (G)	プッシュスイッチ	
	ON/OFF	
		押すたびにバックライトが点灯/消灯します。
	RESET	
		本機を再起動します。
(H)	USBポート（タイプC）（USB 3.1 Gen1対応）	
		USBポートにデバイスを接続するときは、カバーを外してください。 USBポートを使用しないときは、カバーを取り付けてください。
(I)	液晶画面	
		タッチパネル

■ AE-C（裏面（サービスカバーを外した状態））

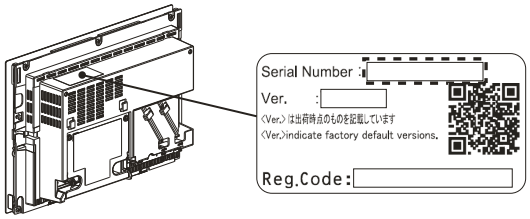


	項目
	内容
(A)	LAN1
	空調冷熱機器管理用LANポート スイッチングHUBを経由して他のAE-CまたはEW-CとLANケーブルで接続します。
(B)	LAN2
	BACnet接続用LANポート スイッチングHUBを経由してビル管理システムとLANケーブルで接続します。
(C) (D)	CN5 CN6
	外部入出力アダプター（PAC-YG10HA）接続用コネクター
(E)	CN21
	M-NET給電用コネクター 本機からM-NETに給電する場合は、このコネクターを取り付けます。 （工場出荷時は取り付けられています。） 他の機器から給電する場合は、このコネクターを取り外してください。



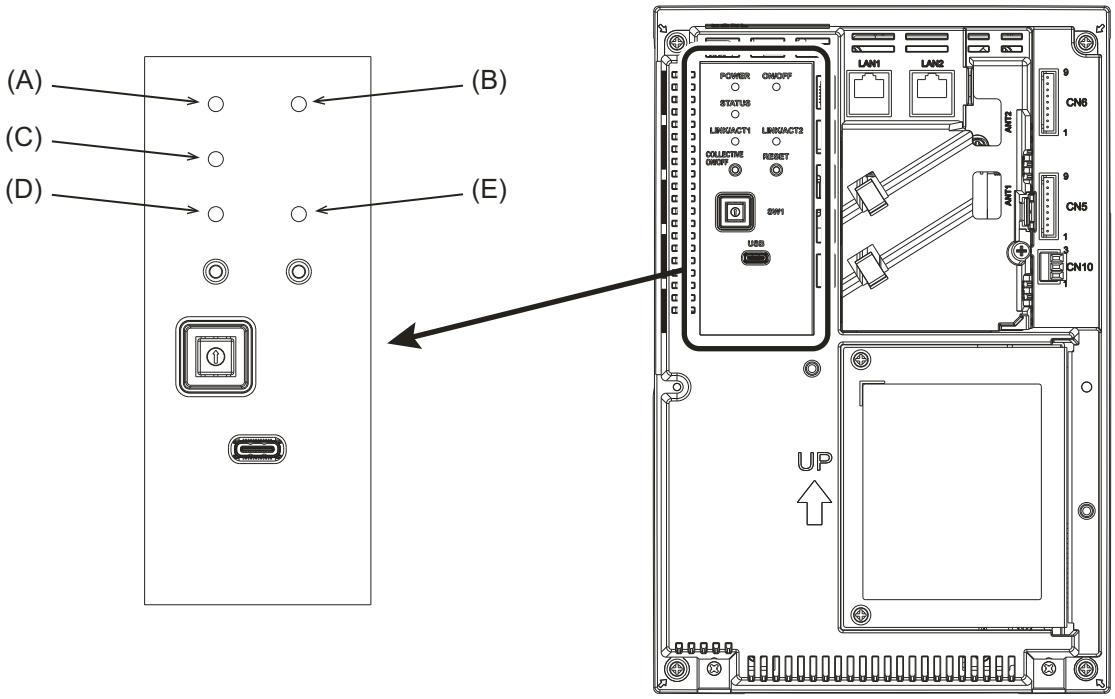
	項目
	内容
(F)	TB3 (M3.5)
	M-NET伝送線接続用端子台
(G)	TB1 (M3.5)
	AC電源線（L/L1、N/L2）接続用端子台
(H)	アース（M4）
	保護用アース線接続用端子
(I)	CN10
	電力量計接続用RS-485コネクター
(J)	シリアルラベル
	裏面に添付されています。シリアル番号の記載位置は下図を参照してください。
(K)	セルラー通信用アンテナ
	アンテナが取り付けられている場合は、取り外さないでください。 本機を据え付けた後、アンテナは図の位置（工場出荷時の位置）に戻してください。

シリアル番号はシリアルラベルに記載されています。



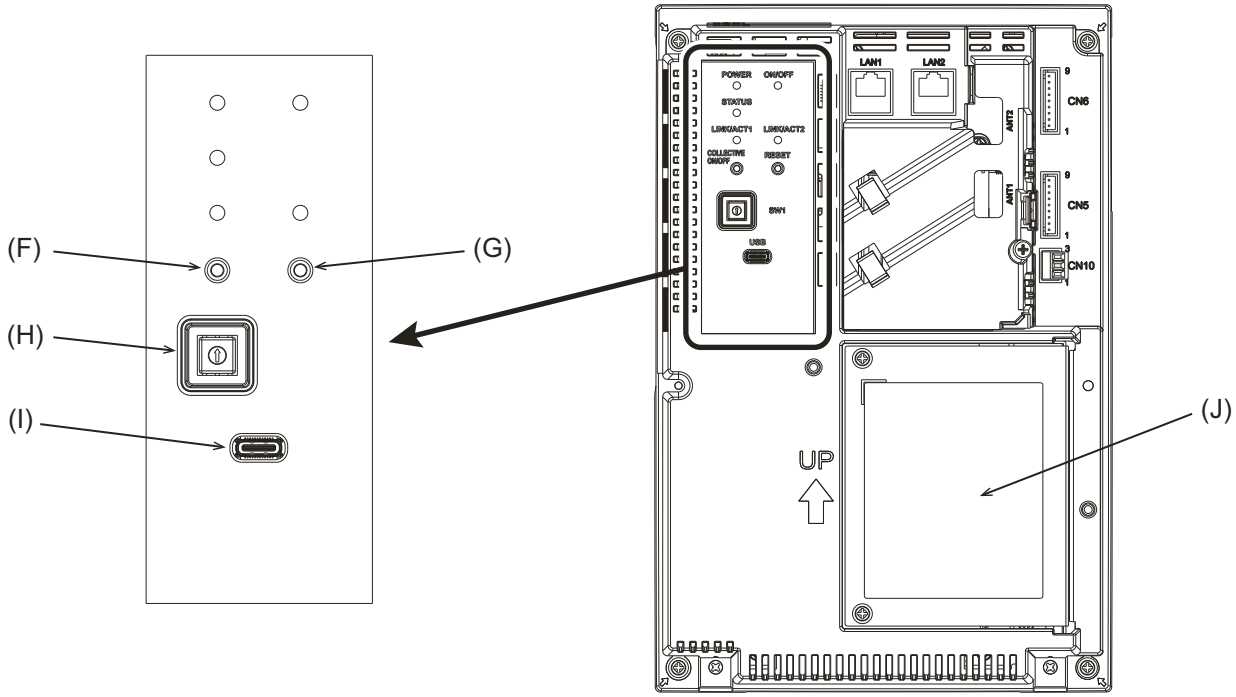
2-2. EW-C

■EW-C（サービスカバーを付けた状態）



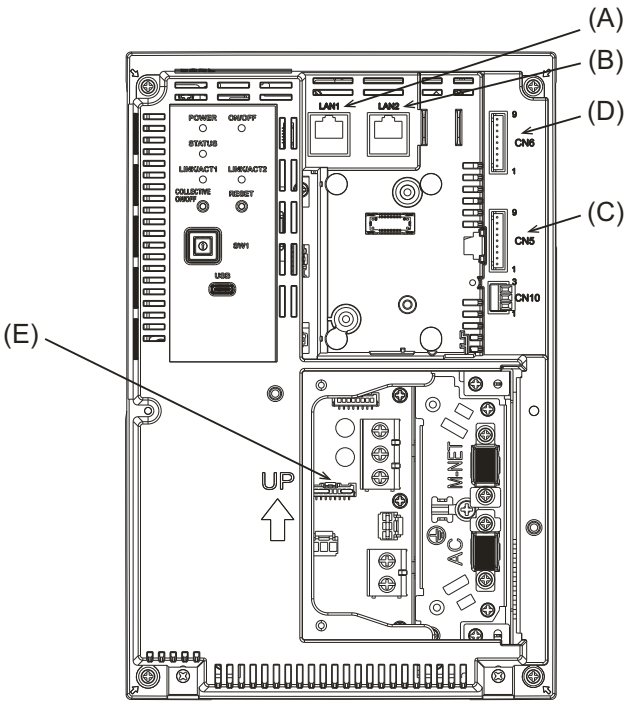
	項目	
		内容
(A)	LED	
	POWER	
		緑点灯：本機に電源が供給されています。 消灯：本機に電源が供給されていません。
(B)	ON/OFF *1	
		緑点灯：運転中 緑点滅：異常発生中 消灯：停止中
(C)	STATUS	
		本機の状態を示します。正常動作中は消灯、または緑点灯/点滅しています。 その他の状態（橙点滅、黄点滅、ピンク点滅）の場合は、お買い上げの販売店（工事店・サービス店）にお問い合わせください。
(D)	LINK/ACT1	
		橙点滅：データ送受信中（LAN1） 消灯：通信無し状態
(E)	LINK/ACT2	
		橙点滅：データ送受信中（LAN2） 消灯：通信無し状態

*1　本LEDは、本機が直接管理している機器またはシステム全体で管理している機器の動作状態を表示します。

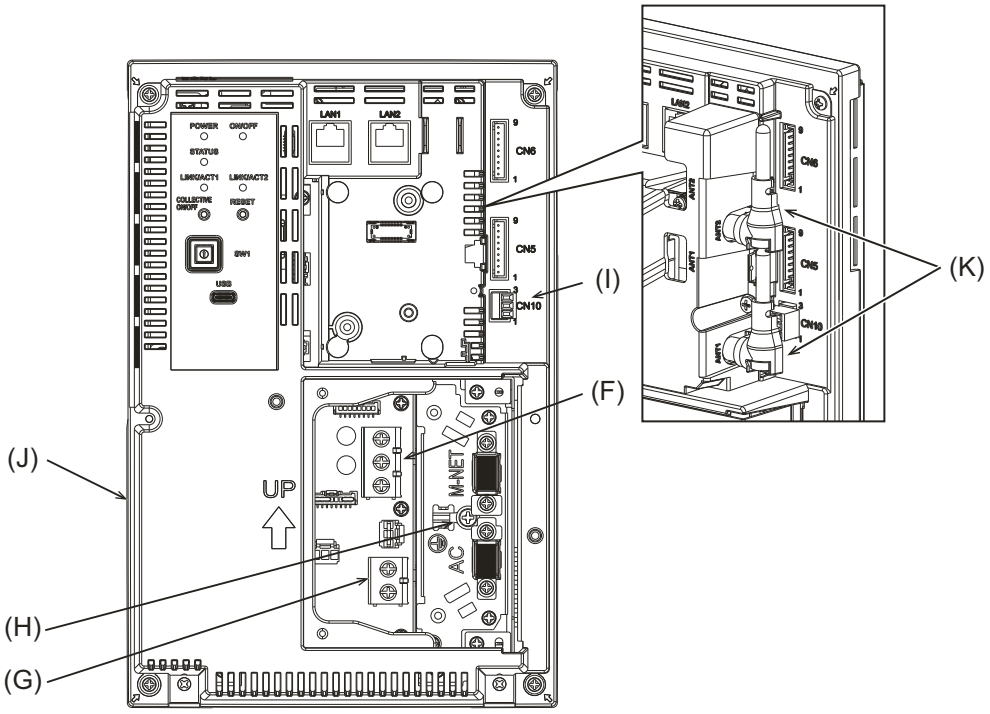


	項目	
		内容
(F) (G)	プッシュスイッチ	
		ー
		RESET
		本機を再起動します。
(H)	ロータリースイッチ	
		SW1　0からF
		LAN1のIPアドレスの設定ができます。 0（工場出荷時）の場合は、初期設定ツールでの設定が有効になります。 0以外の場合は、ロータリースイッチでの設定が有効になります。
(I)	USBポート（タイプC）（USB 3.1 Gen1対応）	
		ー
(J)	サービスカバー	
		カバーを外し、電源線、M-NET伝送線を接続します。

■EW-C（サービスカバーを外した状態）

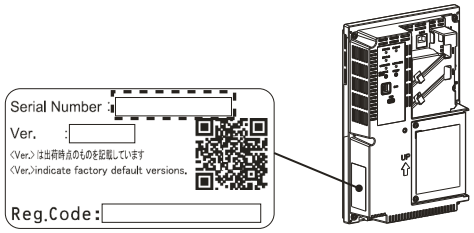


	項目
	内容
(A)	LAN1
	空調冷熱機器管理用LANポート スイッチングHUBを経由して他のAE-CまたはEW-CとLANケーブルで接続します。
(B)	LAN2
	BACnet接続用LANポート スイッチングHUBを経由してビル管理システムとLANケーブルで接続します。
(C) (D)	CN5 CN6
	外部入出力アダプター（PAC-YG10HA）接続用コネクター
(E)	CN21
	M-NET給電用コネクター 本機からM-NETに給電する場合は、このコネクターを取り付けます。 （工場出荷時は取り付けられています。） 他の機器から給電する場合は、このコネクターを取り外してください。



	項目
	内容
(F)	TB3 (M3.5)
	M-NET伝送線接続用端子台
(G)	TB1 (M3.5)
	AC電源線（L/L1、N/L2）接続用端子台
(H)	アース（M4）
	保護用アース線接続用端子
(I)	CN10
	電力量計接続用RS-485コネクター
(J)	シリアルラベル
	裏面に添付されています。シリアル番号の記載位置は下図を参照してください。
(K)	セルラー通信用アンテナ
	アンテナが取り付けられている場合は、取り外さないでください。 本機を据え付けた後、アンテナは図の位置（工場出荷時の位置）に戻してください。

シリアル番号はシリアルラベルに記載されています。



3. ご使用の前に

- お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- 本製品の据付工事は、販売店（工事店）が関連法規・資格に基づき実施しております。
- 据付工事完了後、初期設定の事項をお客様自身で確認してください。
- 専門業者による据付工事終了後、販売店（工事店）による試運転に立ち会い、安全を確保するための正しい使い方の説明を受けてください。
- 据付工事説明書のチェックリストを受け取ってください。

MEMO

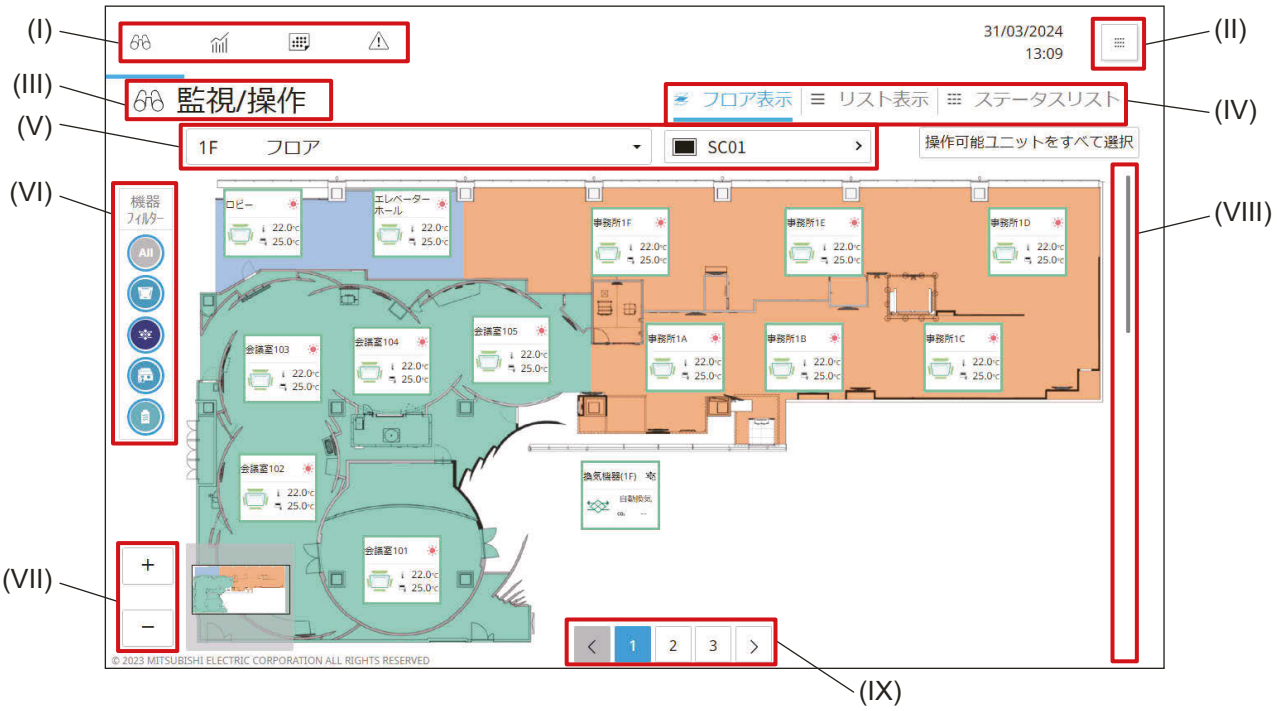
---

4. 使用方法(機種共通：基本操作と表示)

この章では、各画面に共通して表示される項目やボタンと、全体の画面遷移、異常表示などのお知らせについて説明します。機種個別の操作方法については、以下の章を参照してください。
空調機　　：「使用方法(空調機/換気機器：基本操作)」、「使用方法(空調機/換気機器：スケジュール設定)」、「使用方法(空調機/換気機器：運用管理)」
空調機以外：「使用方法(空調機以外：基本操作)」、「使用方法(空調機以外：スケジュール設定)」

4-1. 共通項目/ボタン

各画面に共通して表示される項目やボタンについて説明します。

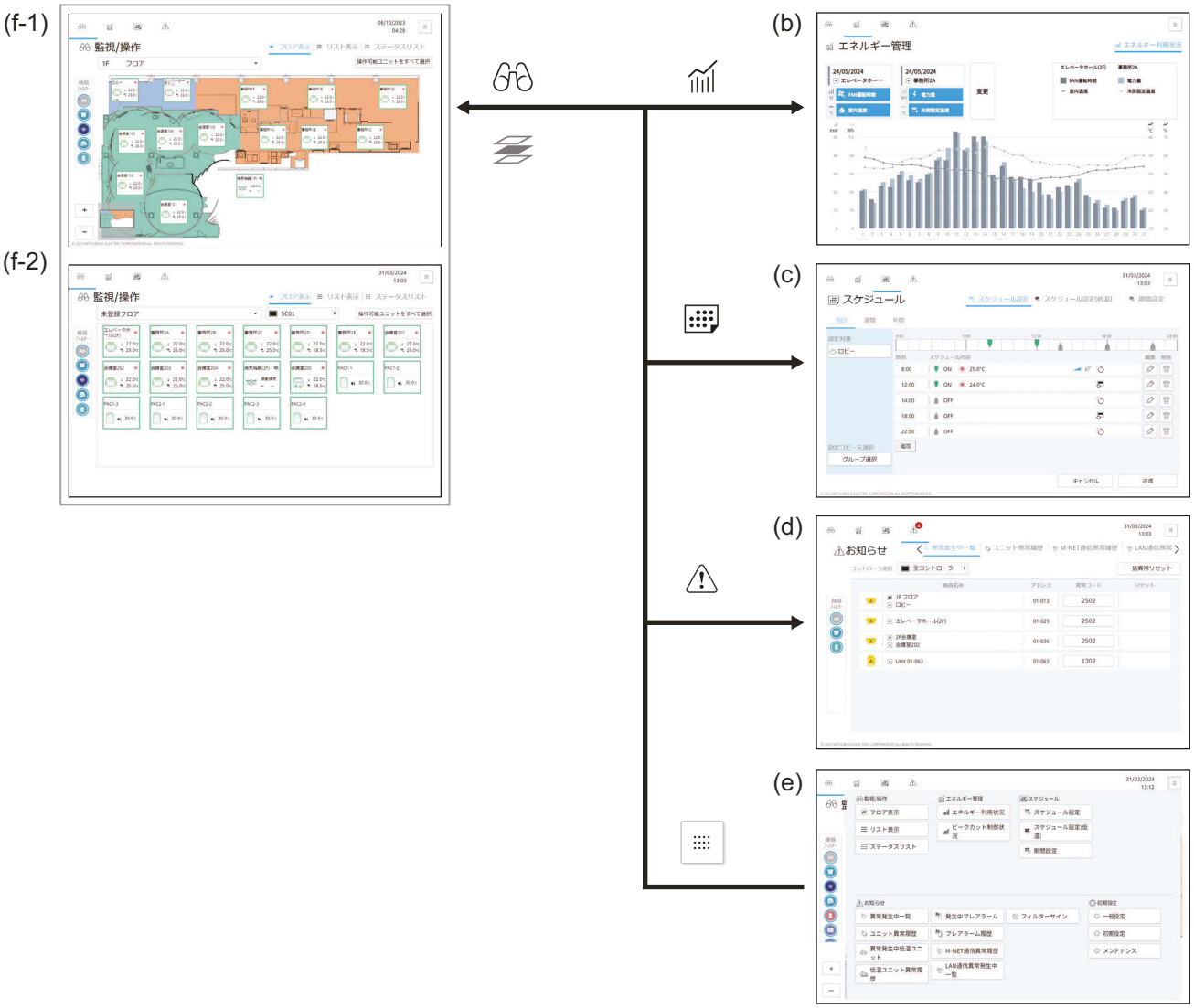


	項目	内容
(I)	メインメニュー	メインメニューのボタンをタップして、下記の内容を表示します。 [監視/操作]：フロアレイアウトなどを表示します。 [エネルギー管理]：エネルギー利用状況などを表示します。 [スケジュール]：スケジュール設定状況などを表示します。 [お知らせ]：フィルターサインや異常の発生状況などを表示します。
(II)	情報表示	[パノラマビュー]：各種設定項目を一覧表示します。 [無線強度]：通信中の無線強度を表示します。 [異常アラーム解除ボタン]：タップすると異常アラームをミュートにします。(Webブラウザのみ)
(III)	画面名称	メインメニューのボタンで選択した画面名を表示します。 「監視/操作」/「エネルギー管理」/「スケジュール」/「お知らせ」
(IV)	サブメニュー	サブメニューのボタンをタップして、操作/設定する項目を選択します。 表示される項目は画面によって異なります。 項目が多い場合には[<]/[>]で画面を左右にスクロールすることができます。

	項目	内容
(V)	フロア名称/選択ボタン コントローラー名称/選択ボタン	メインメニューのボタンで選択した画面に応じて、表示項目とボタンの機能が切り替わります。 ・ フロア名称/フロア選択ボタン 監視しているフロアの名称が表示されます。 プルダウンメニューから監視したいフロアを選択することができます。 ・ コントローラー名称/コントローラー選択ボタン [全コントローラ]をタップしてAE-C/EW-Cの番号を選択すると、選択したAE-C/EW-Cが管理するユニットが表示されます。
(VI)	ユニットフィルター	ユニットフィルターのボタンをタップして、表示する機器をユニット種別で選択できます。 （例）[All]：全表示、[]：室内ユニット、[]：ロスナイ
(VII)	[＋]/[ー]	フロアレイアウト画面に表示され、画面を拡大/縮小することができます。
(VIII)	スクロールバー	表示項目が画面に収まらない場合に表示されます。 バーを上下に動かすことで、画面をスクロールすることができます。
(IX)	ページ番号ボタン	表示項目がスクロールバーの表示範囲を超える場合に表示されます。 番号ボタンまたは[<]/[>]で画面を切り替えます。

4-2. 画面遷移

4-2-1. 空調機の場合

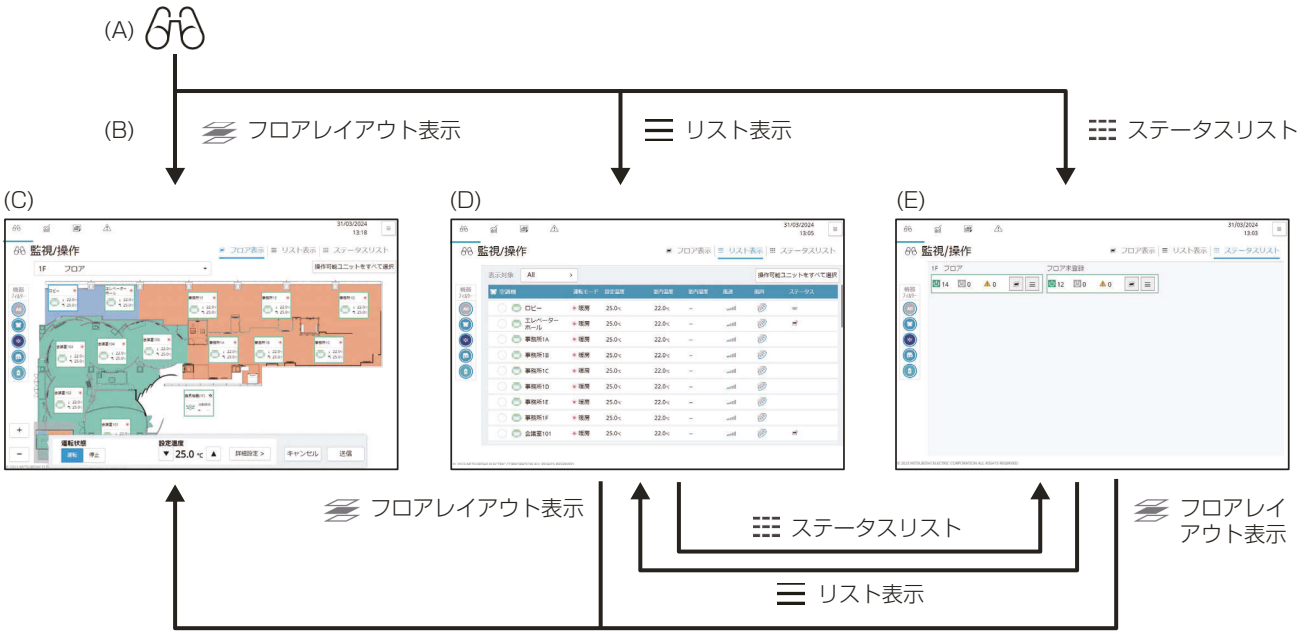


	画面名称	内容
(f-1) (f-2)	監視/操作 （フロアレイアウト表示）	監視/操作するユニットをフロアレイアウト上に表示します。
(b)	エネルギー管理	エネルギー利用状況を表示します。
(c)	スケジュール	スケジュール設定状況を表示します。
(d)	お知らせ	フィルターサインや異常の発生状況を表示します。
(e)	パノラマビュー	各種メニューボタンを一覧表示します。

4-3. 監視/操作画面

4-3-1. 監視/操作の画面遷移

メインメニュー (I)の[]をタップし、サブメニュー (IV)のボタンをタップすると、各監視/操作画面が表示されます。



	画面名称	内容
(A)	メインメニュー	[]をタップすると、監視/操作（フロアレイアウト表示）画面が表示されます。
(B)	サブメニュー	フロアレイアウト表示、リスト表示、ステータスリスト表示の各画面に遷移します。
(C)	フロアレイアウト表示	監視/操作するユニットをフロアレイアウト上に表示します。
(D)	リスト表示	監視/操作するユニットを一覧表示します。 対象ユニットを含むフロアやブロックを選択できます。
(E)	ステータスリスト表示	監視/操作するユニットの情報をフロアごとにまとめて表示します。

お知らせ

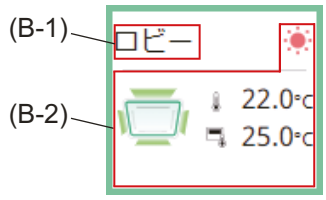
- フロアレイアウトを設定していない場合は、アドレス順にアイコンを並べて表示します。

4-3-2. フロアレイアウト表示画面

メインメニュー (I)の[ ]をタップし、サブメニュー (IV)の[**フロア表示**]をタップすると、フロアレイアウト表示画面が表示されます。

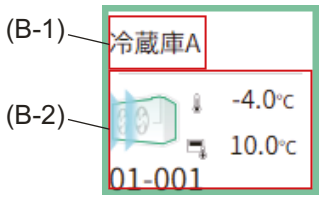
[1] 空調機の場合



	項目	内容
(A)	[操作可能ユニットをすべて選択]	このボタンをタップすると、表示されているすべてのユニットを操作することができます。
(B)	ユニットアイコン	ユニットの情報を表示します。  (B-1) グループ名称 登録したグループ名称を表示します。 (B-2) ユニットの運転状態 ユニットの運転状態を表示します。
(C)	簡易操作パネル	ユニットアイコン(B)を選択すると、アイコンの枠が青色になり、簡易操作パネル(C)が表示されます。簡易操作パネルでは、運転/停止などの簡単な操作ができます。 **[詳細設定]**(C-1)をタップすると、詳細設定画面が表示されます。

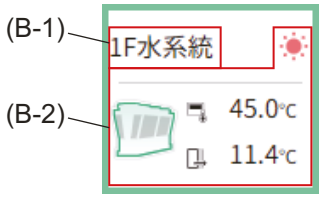
[2] 空調機以外（冷熱機器）の場合



	項目	内容
(A)	[操作可能ユニットをすべて選択]	このボタンをタップすると、表示されているすべてのユニットを操作することができます。
(B)	ユニットアイコン	ユニットの情報を表示します。  (B-1) グループ名称 登録したグループ名称を表示します。 (B-2) ユニットの運転状態 ユニットの運転状態を表示します。
(C)	簡易操作パネル	ユニットアイコン(B)を選択すると、アイコンの枠が青色になり、簡易操作パネル(C)が表示されます。簡易操作パネルでは、冷熱機器に関する簡単な操作ができます。 **[冷凍冷蔵庫詳細情報]**/**[冷凍機詳細情報]**/**[グループ操作]**/**[ユニット操作]**をタップすると、詳細設定画面が表示されます。

[3] 空調機以外（室外機・熱源側）の場合



	項目	内容
(A)	[操作可能ユニットをすべて選択]	このボタンをタップすると、表示されているすべてのユニットを操作することができます。
(B)	ユニットアイコン	ユニットの情報を表示します。  (B-1) グループ名称 登録したグループ名称を表示します。 (B-2) ユニットの運転状態 ユニットの運転状態を表示します。
(C)	簡易操作パネル	ユニットアイコン(B)を選択すると、アイコンの枠が青色になり、簡易操作パネル(C)が表示されます。簡易操作パネルでは、運転/停止などの簡単な操作ができます。 **[詳細設定]**(C-1)をタップすると、詳細設定画面が表示されます。

MEMO

4-3-3. リスト表示画面

監視対象の機器の運転状態や異常状態などが一覧で表示されます。
メインメニュー (I)の[]をタップし、サブメニュー (IV)の[**リスト表示**]をタップすると、リスト表示画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	[操作可能な表示ユニットをすべて選択]	このボタンをタップすると、表示されているすべてのユニットを操作することができます。
(B)	リスト	監視対象の機器の運転状態や異常状態などをリスト形式で表示します。

4-4. ステータスリスト表示画面

監視対象の全てのユニットの状態が表示されます。機器の運転/停止、異常発生の有無をフロアごとに確認できます。
メインメニュー (I)の[]をタップし、サブメニュー (IV)の[**ステータスリスト**]をタップすると、ステータスリスト表示画面が表示されます。

- 画面の表示中に状態が変化しても、画面に表示されている情報は更新されません。



	項目	内容
(A)	フロア階数/フロア名称	フロアの階数と名称を表示します。
(B)	ステータス	フロアに登録されている室内ユニット、ロスナイ、外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）等の運転/停止/異常状態のユニット数をそれぞれカウントし、一覧で表示します。 (緑色)：ON/24時間換気中、試運転中のユニットがある場合 (灰色)：全てのユニットがOFFの場合 (黄色)：異常状態のユニットがある場合 ：ON/24時間換気中、試運転中のユニット数 ：OFFのユニット数 ：異常状態のユニット数

4-5. 緊急停止解除

緊急停止解除画面は、AE-C/EW-Cの外部入力設定を「緊急停止 復元モード（レベル入力)」で使用している場合に、上位機器（Facima BA System *1）から緊急停止解除ができない状態になったときに管理者が緊急停止を解除するための画面です。緊急停止信号により停止している集中コントローラー AE-C/EW-Cの確認、および緊急停止を解除することができます。

*1　Facima BA System については、三菱電機ビルソリューションズ株式会社にお問合せください。



	項目	内容
(A)	緊急停止中	緊急停止入力により停止しているAE-C/EW-Cの名称を表示します。
(B)	**[一括解除]**	緊急停止している全てのAE-C/EW-Cに対して、一括で緊急停止解除を行います。 タップすると、運転復元方法の選択画面(C-1)が表示されます。
(C)	**[解除]**	タップすると、運転復元方法の選択画面(C-1)が表示されます。
(C-1)	運転復元方法選択画面	以下の復元方法を選択して**[OK]**をタップすると、緊急停止が解除されます。 **[緊急停止直前の状態に復元]** 運転/停止/24時間換気を緊急停止直前の状態に復元します。 **[スケジュール設定に従って復元]** 緊急停止中に実行されたスケジュールによる運転/停止/24時間換気に従い復元します。 緊急停止中にスケジュール実行がなかった場合は、緊急停止直前の状態に復元します。 **[復元しない]** 運転/停止/24時間換気の復元を行いません。

お知らせ

- **[一括解除]**(B)と**[解除]**(C)は、外部入力を「緊急停止 復元モード(レベル入力)」に設定し、かつ解除待ちの状態のときのみ表示されます。
- 本画面は、パノラマビューの**[メンテナンス]**から遷移します。

4-6. ポップアップ画面

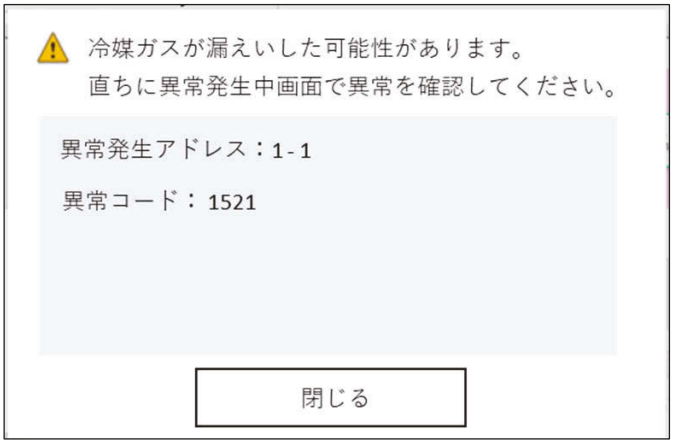
R32冷媒機種や低温機器使用時には、画面上にエラーや警告を示す表示が出る場合があります。
詳細は以下の各章をご参照ください。

4-6-1. R32冷媒漏えい検知画面

R32冷媒使用時、冷媒センサが冷媒の漏えいを検知した場合、冷媒漏えい発生通知画面が表示され、ブザーが鳴動し、LEDがピンクに点灯します。
この画面が表示された場合、以下の手順に従って対応してください。

お知らせ

- 漏えい検知センサにより異常コードは異なります。



手 順

1. 異常発生中一覧画面を表示する。
   異常発生中一覧画面を開き、冷媒漏えいを検知した機器・グループ・フロンガス警報器を特定してください。
   - 特定した機器が設置されている部屋の窓を開けて換気してください。
   - 機器の管理者に連絡し、フロンガス警報器や冷媒センサー、冷媒系統を確認してください。
   - 異常コードと漏えい検知センサの関係は以下のとおりです。

異常コード	異常コード検知センサ
1521 1522	室内機内蔵センサで漏えいを検知
1524	フロンガス警報機で漏えいを検知

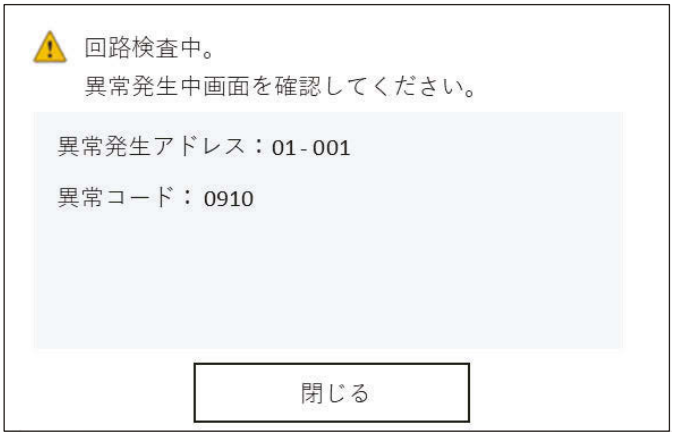
2. ブザーの鳴動を停止する。
   「警報鳴動停止操作」に従ってブザーの鳴動を停止してください。

4-6-2. 回路検査時冷媒漏えい異常発生通知画面

R32冷媒使用時の回路検査実施時、回路検査時冷媒漏えい異常発生通知画面が表示され、ブザーが鳴動します。
この画面が表示された場合、以下の手順に従って対応してください。

お知らせ

- 漏えい検知センサにより異常コードは異なります。



手 順

1. 異常発生中一覧画面を表示する。
   異常発生中一覧画面を開き、回路検査の冷媒漏えいを検知した機器・グループ・フロンガス警報器を特定してください。
   - 漏えい検知センサと異常コードの関係は以下のとおりです。

異常コード	異常コード検知センサ
0910 0911	回路検査を実施した室内ユニットが回路検査実施中であることを通知する点検コード
0912	回路検査を実施したフロンガス警報器に接続されている遮断弁キットまたはフロンガス警報器用インターフェースが回路検査実施中であることを通知する点検コード

2. ブザーの鳴動を停止する。
   「警報鳴動停止操作」に従ってブザーの鳴動を停止してください。

4-6-3. 冷媒センサ故障通知画面

空調機の冷媒検知センサやフロンガス警報器の故障が検知された場合、冷媒センサ故障通知画面が表示されます。
この画面が表示された場合、機器の管理者に連絡し、冷媒検知センサを点検してください。
「警報鳴動停止操作」に従ってブザーの鳴動を停止してください。



4-6-4. 低温機器異常

低温機器・除湿機で異常が発生した場合、低温異常発生通知画面が表示されます。
異常が発生した機器のアドレス、異常レベル、異常コード、異常内容を確認してください。
複数の異常が発生した場合、高い異常レベルの内容が表示されます。同じ異常レベルの場合は、最後に発生した異常が表示されます。
本画面が表示されたときは、「異常発生アドレス」「異常レベル」「異常コード」「異常内容」を確認して、お買上げの販売店、または指定のサービス店、またはメーカ指定のお客様相談窓口(低温機器に別添)に連絡してください。



お知らせ

- 外部の機器(ブザーやランプ表示)への出力を解除しても、低温機器・除湿機の異常状態が継続している場合は、毎日10時と16時に再度警報が出力されます。
- 低温機器・除湿機の異常状態が解消され、異常レベルが設定値を下回ると、外部の機器(ブザーやランプ表示)への出力は解除されます。

4-6-5. 警報鳴動停止操作

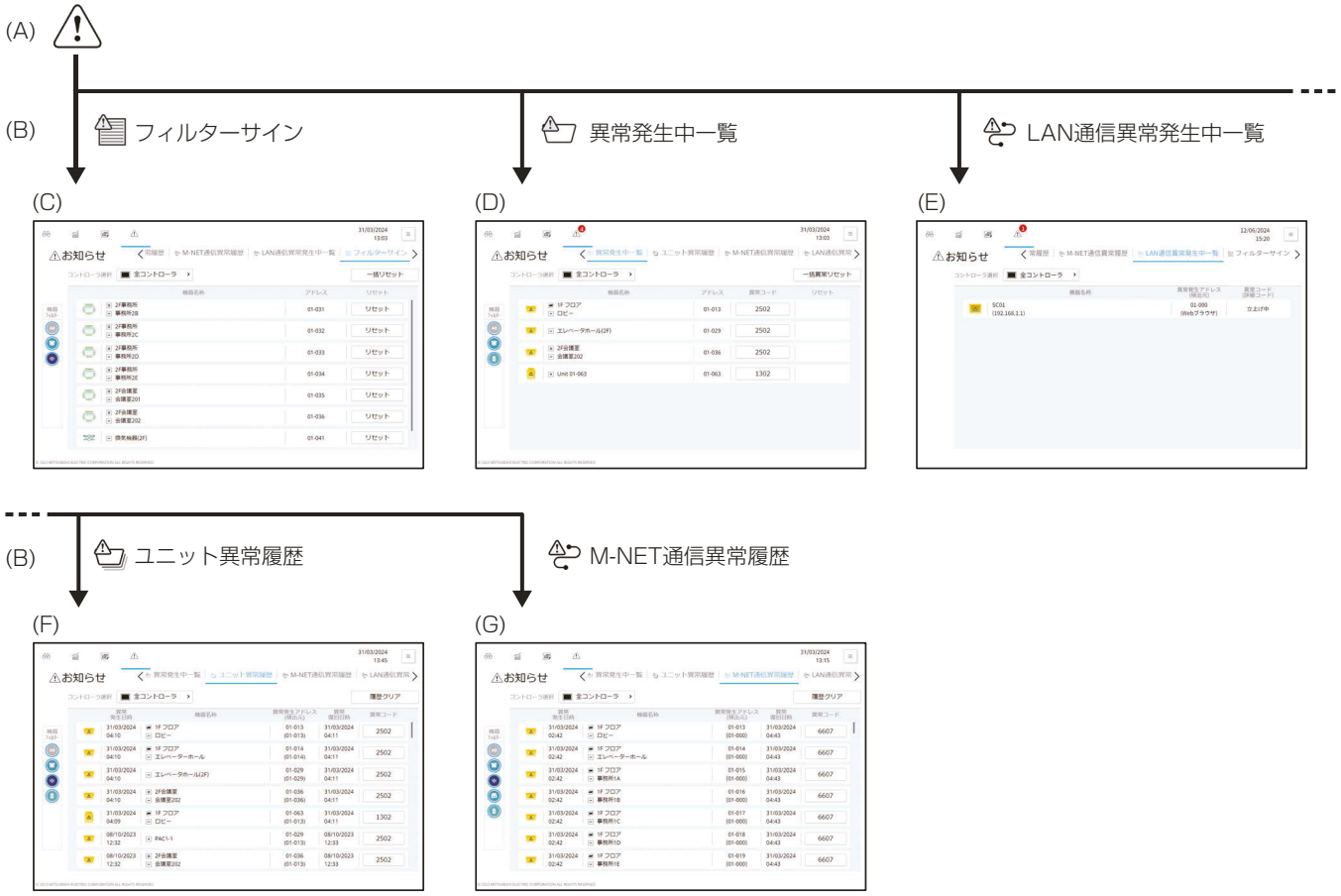
異常発生中一覧画面に表示された**[漏えいブザーリセット]**をタップし、**[リセット]**をタップします。
一度ブザーの鳴動をリセット停止すると、その後、同じ異常ではブザーは鳴動しません。必ず機器管理者に連絡し、点検・確認を実施してください。



4-7. お知らせ画面

4-7-1. お知らせの画面遷移

メインメニューの[⚠](A)をタップし、サブメニュー (B)のボタンをタップすると、フィルターサイン画面、異常画面、異常履歴画面が表示されます。



	画面名称	内容
(A)	メインメニュー	[⚠]をタップすると、お知らせ画面が表示されます。
(B)	サブメニュー	フィルターサイン、異常発生中一覧、LAN通信異常発生中一覧、ユニット異常履歴、M-NET通信異常履歴の各画面に遷移します。
(C)	フィルターサイン	フィルターサインが発生している室内ユニットと換気機器を一覧表示します。
(D)	異常発生中一覧	異常が発生しているユニットを一覧表示します。
(E)	LAN通信異常発生中一覧	LAN通信の異常が発生している機器を一覧表示します。
(F)	ユニット異常履歴	ユニットの異常履歴を一覧表示します。
(G)	M-NET通信異常履歴	M-NET通信の異常が発生している機器を一覧表示します。

4-7-2. フィルターサイン画面

メインメニュー (I)の[⚠]をタップし、サブメニュー (IV)の[**フィルターサイン**]をタップすると、フィルターサインが発生している室内ユニットと換気機器が一覧表示されます。



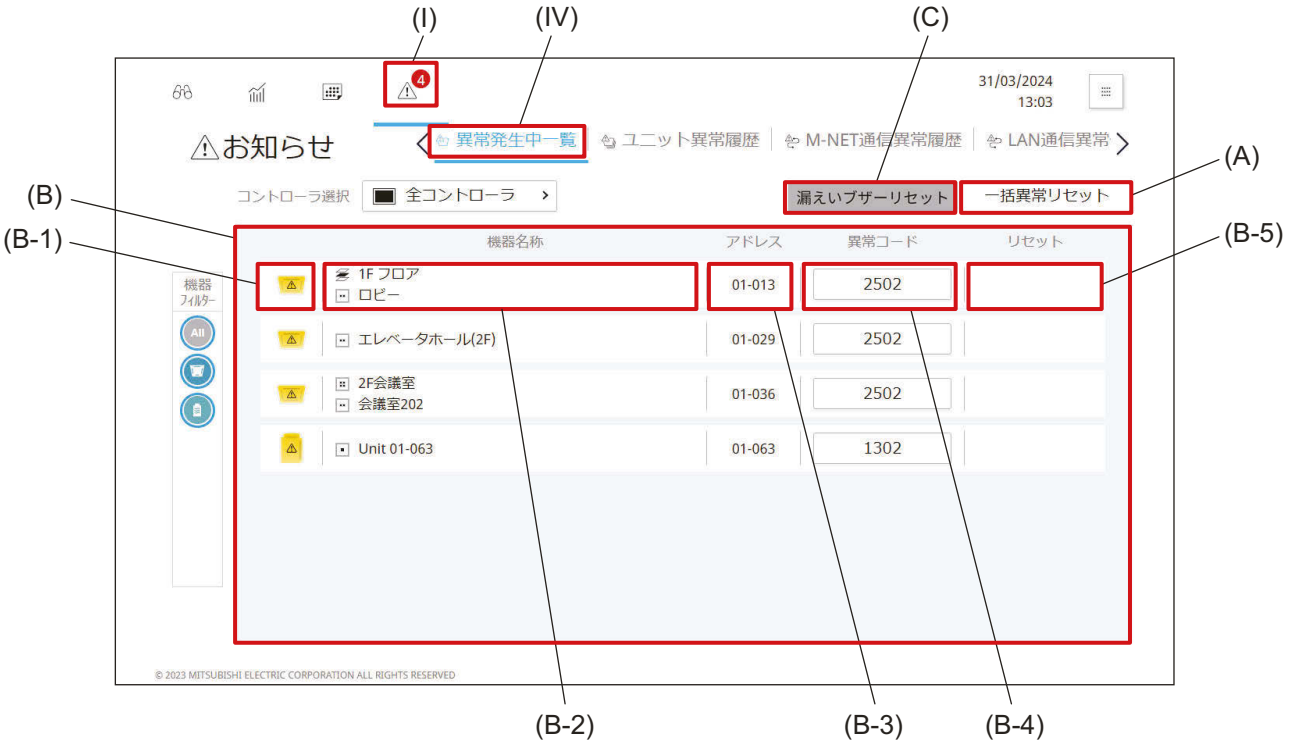
	項目	内容
(A)	**[一括リセット]**	すべてのフィルターサインを消します。
(B)	フィルターサイン一覧	フィルターサインが発生している室内ユニットと換気機器を一覧表示します。
(B-1)	ユニットアイコン	室内ユニットまたは換気機器を表示します。
(B-2)	機器名称	フィルターサインが発生している室内ユニットまたは換気機器のグループ名称や番号を表示します。
(B-3)	アドレス	フィルターサインが発生している室内ユニットまたは換気機器を管理しているAE-C/EW-Cの番号と、その室内ユニットまたは換気機器のアドレスを表示します。 例) 01-012の場合、01はAE-C/EW-Cの番号、012は室内ユニットまたは換気機器のアドレスです。
(B-4)	[リセット]	フィルターサインを消します。

お知らせ

- フィルターサイン**[リセット]**操作は、ユニット清掃後に行ってください。
- フィルターサインをリセットしても、手元リモコンのフィルターサインが消えるまでに最大1時間かかります。また、手元リモコンでフィルターサインをリセットしても、AE-C/EW-Cのフィルターサインが消えるまでに最大1時間かかります。
- フィルターサインをリセットしている間、リセット中の表示がされることがあります。

4-7-3. 異常発生中一覧画面

メインメニュー (I)の[⚠]をタップし、サブメニュー (IV)の[**異常発生中一覧**]をタップすると、異常が発生しているユニットと、AE-C/EW-Cとの通信ができなくなったユニットが一覧表示されます。



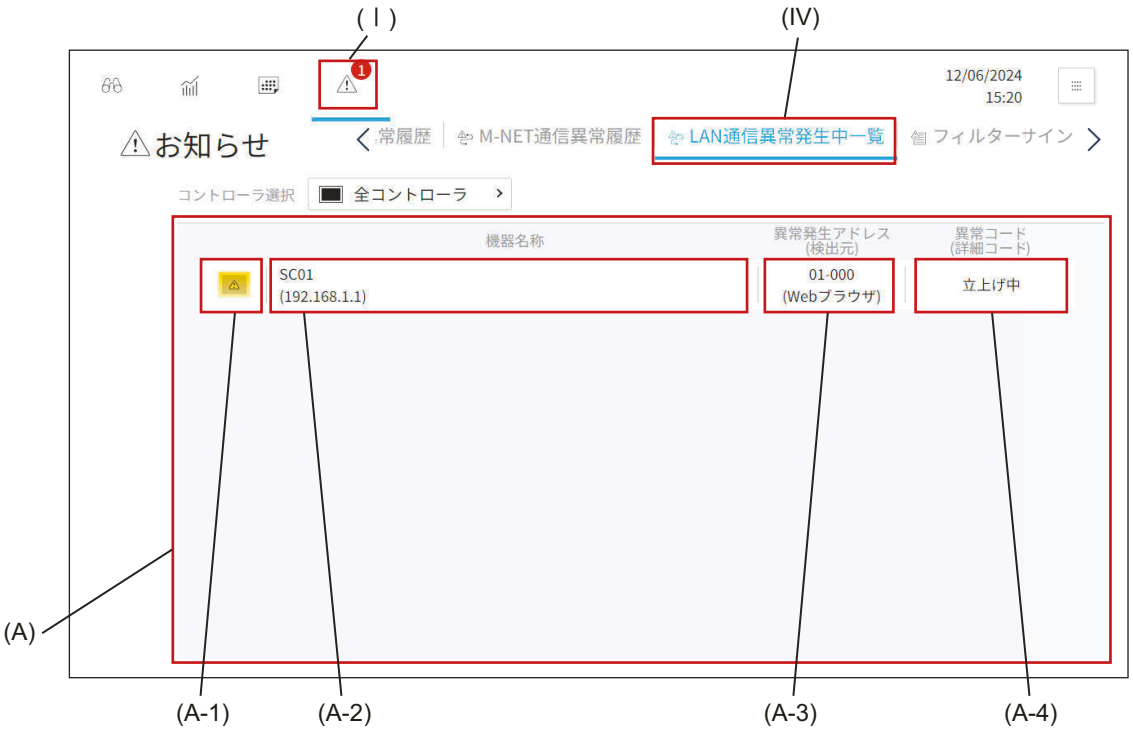
	項目	内容
(A)	**[一括異常リセット]**	すべての異常をリセットします。
(B)	異常発生中一覧	異常が発生しているユニットを一覧表示します。
(B-1)	ユニットアイコン	ユニットを表示します。
(B-2)	機器名称	異常が発生しているユニットのグループ名称や番号を表示します。
(B-3)	アドレス	異常が発生しているユニットを管理しているAE-C/EW-Cの番号と、そのユニットのアドレスを表示します。 例) 01-012の場合、01はAE-C/EW-Cの番号、012はユニットのアドレスです。
(B-4)	異常コード	異常コードをタップすると、その内容が表示されます。
(B-5)	**[リセット]**	ボタンが表示された場合は、個別に異常をリセットします。
(C)	**[漏えいブザーリセット]**	タップすると漏えいブザーリセット確認ダイアログが表示され、ブザーの鳴動を止めることができます。

お知らせ

- リセットされたユニットは停止します。
- 「コントローラ選択」に表示されているコントローラーに対してリセットを行います。

4-7-4. LAN通信異常画面

メインメニュー (I)の[⚠]をタップし、サブメニュー (IV)の[**LAN通信異常発生中一覧**]をタップすると、異常が発生しているLAN通信が表示されます。



	項目	内容
(A)	LAN通信異常	異常が発生しているLAN通信を表示します。
(A-1)	ユニットアイコン	ユニットを表示します。
(A-2)	機器名称	異常が発生しているユニットの本体名称やIPアドレス/ホスト名を表示します。
(A-3)	アドレス	異常が発生しているユニットを管理しているAE-C/EW-Cの番号と、そのユニットのアドレスを表示します。カッコの中の数字は、異常を検出しているユニットもしくはAE-C/EW-Cのアドレスと、それを管理するAE-C/EW-Cの番号です。 例) 01-000の場合、01はAE-C/EW-Cの番号、000はユニットのアドレスです。
(A-4)	異常コード	異常コードの内容が表示されます。

4-7-5. ユニット異常履歴画面

メインメニュー (I)の[⚠]をタップし、サブメニュー (IV)の[**ユニット異常履歴**]をタップすると、ユニットの異常履歴が表示されます。



	項目	内容
(A)	**[履歴クリア]**	すべての異常履歴をクリアします。
(B)	異常履歴	ユニットの異常履歴を表示します。
(B-1)	ユニットアイコン	ユニットを表示します。
(B-2)	異常発生日時	異常が発生した日時を表示します。
(B-3)	機器名称	異常が発生したユニットのグループ名称や番号を表示します。
(B-4)	アドレス	異常が発生したユニットを管理していたAE-C/EW-Cの番号と、そのユニットのアドレスを表示します。カッコの中の数字は、異常を検出したユニットもしくはAE-C/EW-Cのアドレスと、それを管理するAE-C/EW-Cの番号です。 例) 01-013の場合、01はAE-C/EW-Cの番号、013はユニットのアドレスです。
(B-5)	異常復旧日時	異常が復旧した日時を表示します。
(B-6)	異常コード	異常コードをタップすると、その内容が表示されます。

4-7-6. M-NET通信異常履歴画面

メインメニュー (I)の[⚠]をタップし、サブメニュー (IV)の[**M-NET通信異常履歴**]をタップすると、M-NETの通信異常履歴が表示されます。



	項目	内容
(A)	**[履歴クリア]**	すべての通信異常履歴をクリアします。
(B)	通信異常履歴	ユニットの通信異常履歴を表示します。
(B-1)	ユニットアイコン	ユニットを表示します。
(B-2)	異常発生日時	異常が発生した日時を表示します。
(B-3)	機器名称	異常が発生したユニットのグループ名称や番号を表示します。
(B-4)	アドレス	異常が発生したユニットを管理していたAE-C/EW-Cの番号と、そのユニットのアドレスを表示します。カッコの中の数字は、異常を検出したユニットもしくはAE-C/EW-Cのアドレスと、それを管理するAE-C/EW-Cの番号です。 例) 01-013の場合、01はAE-C/EW-Cの番号、013はユニットのアドレスです。
(B-5)	異常復旧日時	異常が復旧した日時を表示します。
(B-6)	異常コード	異常コードをタップすると、その内容が表示されます。

4-8. スケジュール機能

オフィスや店舗等の稼働状況に合わせた空調機の運転や、季節ごとの運転モード・設定温度等を事前に設定しておき、季節/日時/曜日に合わせて自動的に切り替えることができる機能です。

- 本機能を使用するためには、あらかじめ下記の設定を行ってください。
  1) 監視/操作画面で各ユニットの「スケジュール」を「有効」にする
  2) 初期設定ツールの「高度な設定」で「スケジュール 季節設定」を「有効」にする

【重要】

優先順位が一番高いスケジュールが1日をとおして（1日単位で）有効です。

4-8-1. スケジュール機能の使いかたと概要

(1) 曜日別に運転開始/終了時刻や運転モードを設定したい

曜日ごとの運転内容を設定し、平日の朝には自動的に空調を稼働させることや、稼働時間外に定期的に運転停止させることで切り忘れを防止することができます。
曜日ごとに24個のイベント設定が可能です。
→「週間スケジュール」で設定できます。

(2) 季節ごとの冷房/暖房切替や室温を設定したい

季節ごとの冷房/暖房の切り替えや設定温度をあらかじめ設定、期間を指定して運転モードを適用することができます。
1年を最大で5つの期間に区切り、それぞれの期間に対して曜日ごとのスケジュール設定が可能です。
→「週間スケジュール」と「期間設定」の組み合わせで設定できます。

(3) 祝日や長期連休等、個別の月日に対する運転スケジュールを設定したい

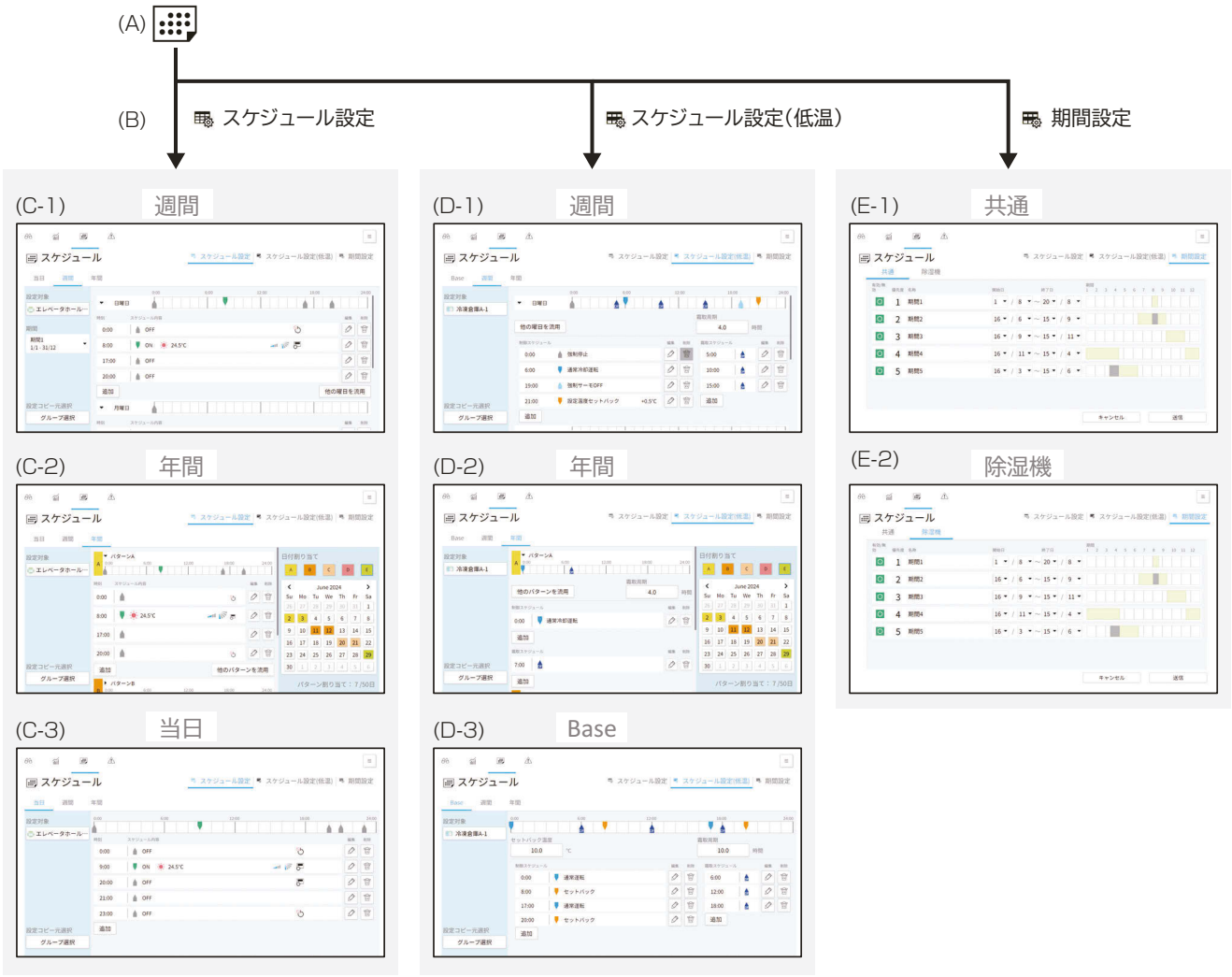
夏期休暇や祝日など特定の日には、年/月/日を指定して運転スケジュールを適用することができます。
適用できる運転スケジュールは、あらかじめ設定した5つのパターンから選択することでき、それらを24カ月先までの範囲で最大50日まで設定できます。
→「年間スケジュール」で設定できます。

(4) その日だけの運転スケジュールを設定したい

急な稼働日程の変更等に対応するため、その日だけの運転スケジュールを設定することができます。
本設定は翌日以降は無効となります。
→「当日スケジュール」で設定できます。

4-8-2. スケジュール機能設定の画面遷移

メインメニュー (A)の[ ] をタップし、サブメニュー (B)の[**スケジュール設定**]または[**スケジュール設定（低温）**]をタップすると、空調機・除湿機用、または低温機器用のスケジュール設定画面が表示されます。
画面中の各メニューをタップするとことで、週間、年間、当日/Baseスケジュールの設定や変更を行うことができます。[**期間設定**]をタップすると、スケジュールの適用期間設定画面が表示され、1年間の季節等に合わせて期間を設定することができます。



	項目	内容
(A)	メインメニュー	[ ] をタップすると、スケジュール画面が表示されます。
(B)	サブメニュー	スケジュール設定、スケジュール設定（低温）、期間設定の各画面に遷移します。
(C-1)	スケジュール設定 (週間スケジュール)	1週間の運転スケジュールを、曜日・期間ごとに設定することができます。
(C-2)	スケジュール設定 (年間スケジュール)	祝日や連休等、週間スケジュールとは別のスケジュールを設定することができます。
(C-3)	スケジュール設定 (当日スケジュール)	週間または年間スケジュールを変更することなく、当日のスケジュールを設定することができます。
(D-1)	スケジュール設定（低温） (週間スケジュール)	1週間の運転スケジュールを、曜日・時間ごとに設定することができます。
(D-2)	スケジュール設定（低温） (年間スケジュール)	祝日や連休等、週間スケジュールとは別のスケジュールを設定することができます。

	項目	内容
(D-3)	スケジュール設定（低温） （Baseスケジュール）	週間スケジュールと年間スケジュールのどちらも該当しない日に実行されるスケジュールです。週間スケジュールと年間スケジュールが設定されていない場合は、Baseスケジュールでの運転となります。
(E-1)	期間設定（共通）	週間スケジュールを適用する期間を設定することができます。
(E-2)	期間設定（除湿機）	

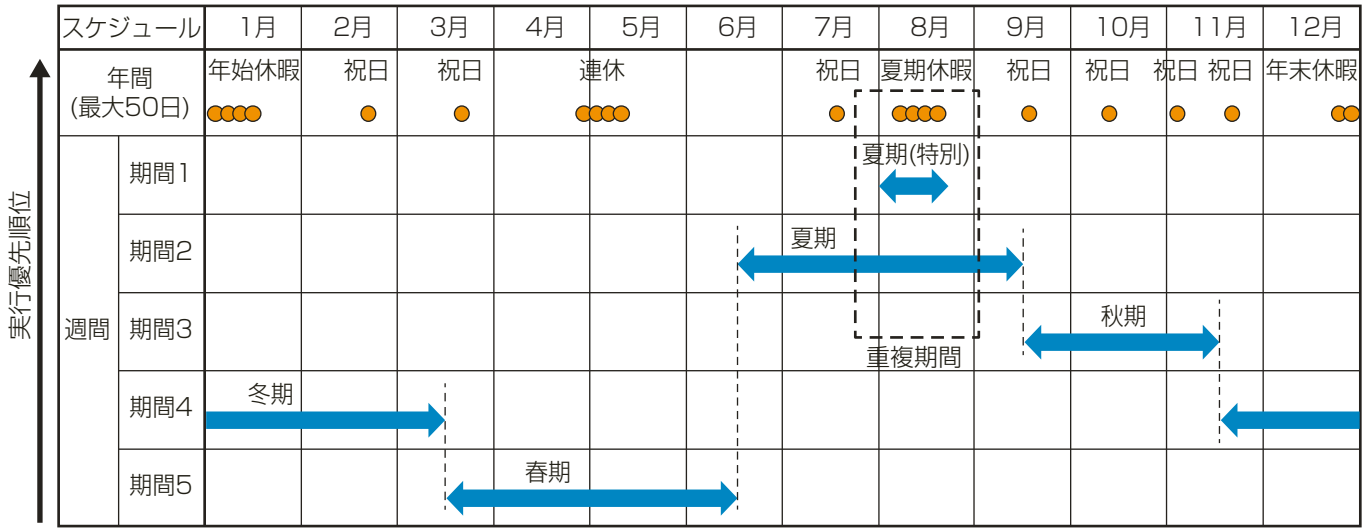
4-8-3. スケジュールの設定例

週間スケジュール、年間スケジュールを利用した設定例と、年間の動作図を示します。
最初にスケジュールを実行する期間を設定します。下記の例では、季節を期間2～5に、特に暑い時期の運転設定を期間1に割り当て、それぞれの期間に対して週間スケジュールを設定することで、季節ごとの各曜日に対する運転内容を設定しています。
祝日や夏期休暇や連休等は、特定の年月日に対する運転設定を年間スケジュールの中で設定しています。

スケジュール設定例

- 年間スケジュール：祝日や休暇、連休時の設定
- 週間スケジュール：下表参照

	名称	開始日	終了日	設定内容
期間1	夏期（特別）	8月1日	8月20日	特に暑い時期の運転設定
期間2	夏期	6月16日	9月15日	夏期の運転設定
期間3	秋期	9月16日	11月15日	秋期の運転設定
期間4	冬期	11月16日	3月15日	冬期の運転設定
期間5	春期	3月16日	6月15日	春期の運転設定



4-8-4. スケジュールの優先順位

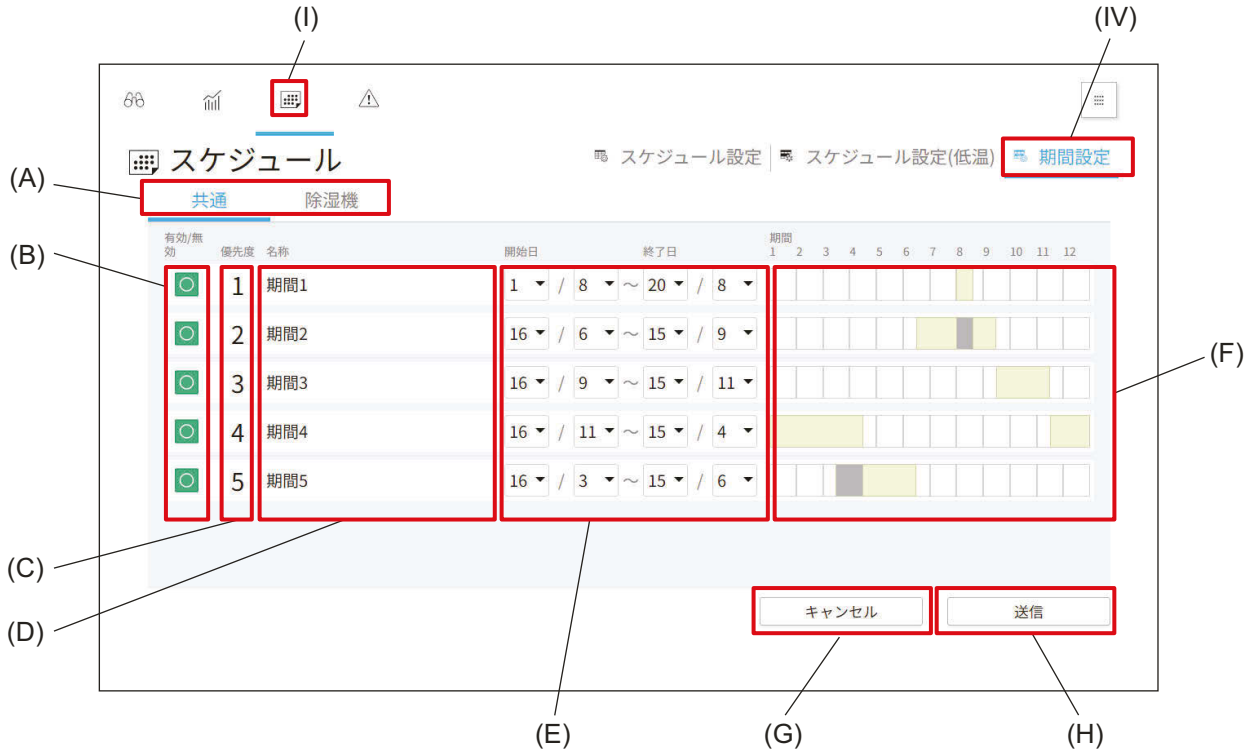
週間スケジュールと年間スケジュールの設定が重複した場合は、年間スケジュールが週間スケジュールより優先されます。

実行優先順位

- 上記の設定例では、表の上段に記載のスケジュールが優先されます。
  破線で囲んだ8月の場合、週間スケジュール期間2「夏期」より週間スケジュール期間1「夏期（特別)」が優先され、8月の「夏季休暇」に設定された日は年間スケジュールが優先して実行されます。
- 空調機／換気機器では、当日スケジュールは年間スケジュールと週間スケジュールより優先して実行されます。低温機器の場合は、「当日スケジュール [2] Baseスケジュール画面（低温)」を参照してください。

4-8-5. 期間設定画面

週間スケジュールを適用する期間を設定します。
期間設定は、除湿機に対しては**[除湿機]**を、除湿機以外に対しては**[共通]**を選択して個別に設定することができます。
期間は1年の中で最大で5種類まで設定することができます。
メインメニュー (I)の[ ] をタップし、サブメニュー (IV)の**[期間設定]**をタップすると、週間スケジュールの期間1 - 5の期間設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象選択	期間設定の設定対象を切り替えます。
(B)	有効/無効	各期間の有効/無効を切り替えます。 すべて無効にした場合、設定内容が1年を通して適用されます。
(C)	優先度	スケジュールが重複した場合の優先度を示します。
(D)	期間名	期間1 - 5の名称を表示します。
(E)	開始日/終了日	各期間の開始日と終了日を設定します。
(F)	期間設定グラフ	開始日/終了日(E)で設定した期間をグラフで視覚的に表示します。
(G)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(H)	[送信]	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

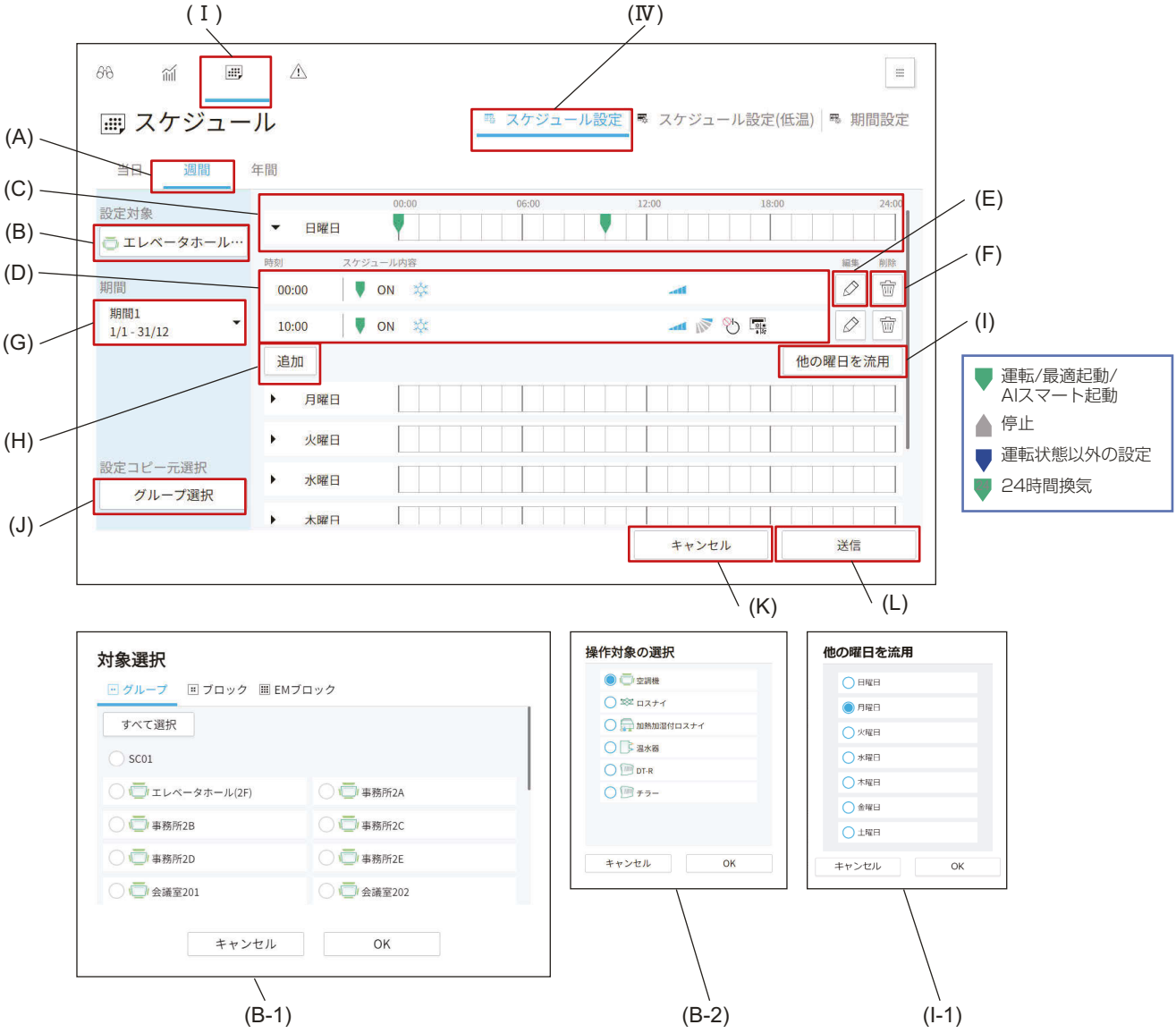
- 期間設定の空調機用は、チラーや給湯機と共通で使用します。
- 初期設定で「高度な設定」の**[スケジュール季節設定]**が**[無効]**に設定されている場合は、期間設定は使用できません。
- 接続されているすべてのAE-C/EW-Cの期間設定は、**[有効]**または**[無効]**のどちらかに統一してください。
- スケジュールが重複した場合、無効の期間はグレーとなります。

4-8-6. 週間スケジュール

週間スケジュール画面では、曜日別の運転スケジュールを設定することができます。また、期間設定と組み合わせることで、1年間の指定した期間に指定した週間スケジュールを適用することができます。
低温機器の週間スケジュールは、個別に設定する必要があります。

[1] 週間スケジュール画面

メインメニュー (I)の[ ] をタップし、サブメニュー (IV)の**[スケジュール設定]**をタップすると、スケジュール画面が表示されます。**[週間]**(A)をタップすると、週間スケジュール画面が表示されます。

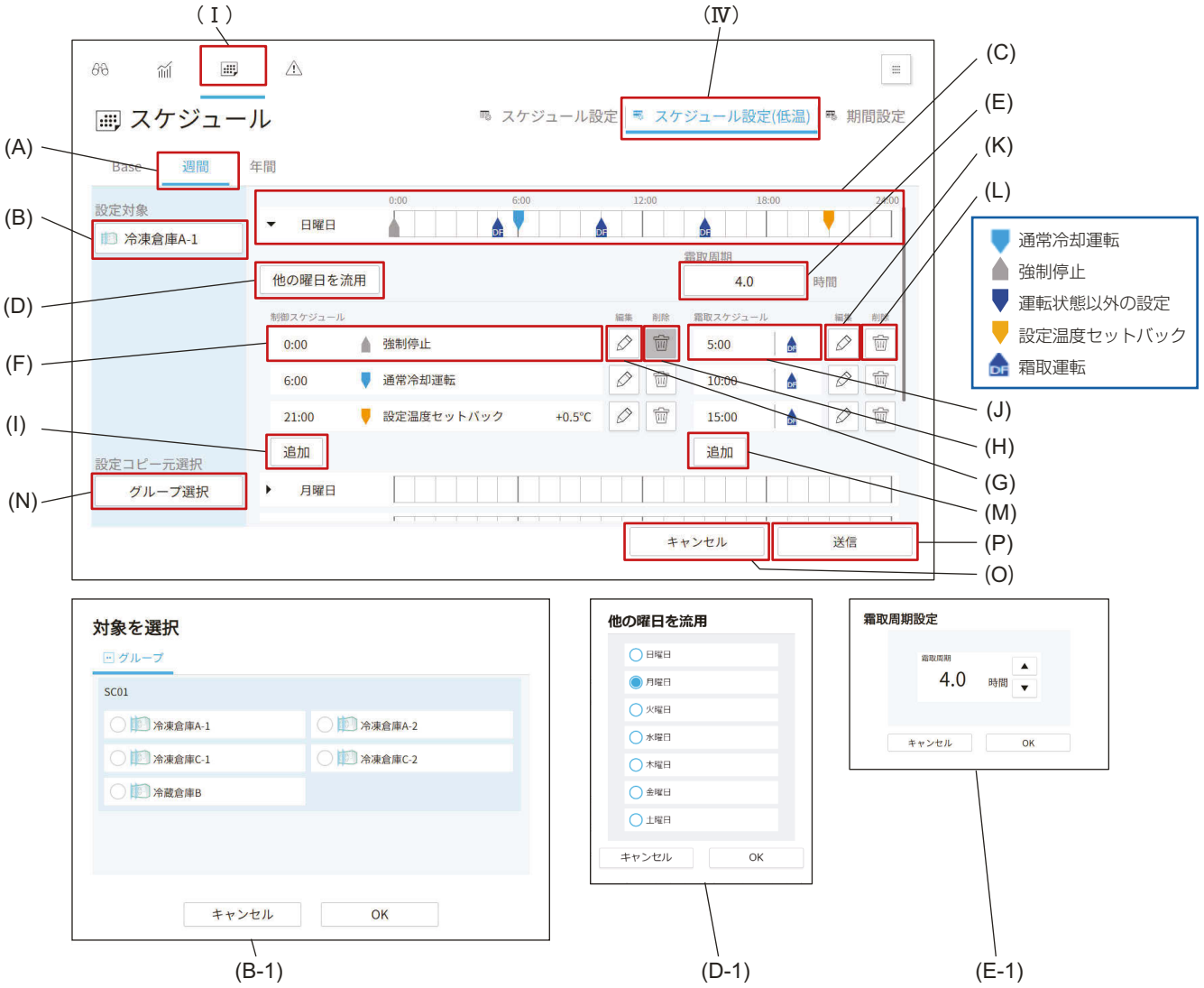


	項目	内容
(A)	週間/年間/当日選択	**[週間]**をタップし、週間スケジュールを表示します。
(B)	設定対象	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 グループの中に複数種類の機器が存在する場合には、操作対象の選択画面(B-2)が表示されます。ただし、除湿機とHWHP（QAHV）は複数選択できません。 設定対象を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(B-1)	対象選択画面	
(B-2)	操作対象の選択画面	

	項目	内容
(C)	イベント一覧表示	各曜日に設定されているイベントの時間と内容をマーカーで表示します。 タップするとイベント(D)が時刻順に表示され、イベントを編集/削除/追加することができます。
(D)	イベント	イベントが動作する時間や設定内容を表示します。
(E)	イベント編集	タップすると、イベントの内容を編集することができます。
(F)	イベント削除	タップすると、設定されているイベントを削除します。
(G)	適用期間設定	週間スケジュールを適用する期間を、期間設定画面で設定した期間1～ 5から選択します。
(H)	イベント追加	タップするとスケジュール詳細設定画面が表示されます。
(I)	[他の曜日を流用]	タップすると他の曜日を流用画面(I-1)が表示されます。 設定をコピーする流用元曜日を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(I-1)	他の曜日を流用画面	
(J)	設定コピー元選択	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定のコピー元となるグループを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(K)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(L)	[送信]	変更した設定内容を反映します。

[2] 週間スケジュール画面（低温）

メインメニュー (I)の[ ] をタップし、サブメニュー (IV)の**[スケジュール設定（低温）]**をタップすると、低温機器用のスケジュール画面が表示されます。**[週間]**(A)をタップすると、週間スケジュール画面が表示されます。週間スケジュールを使用することで、曜日ごとに異なる設定をすることができます。



	項目	内容
(A)	Base/週間/年間選択	**[週間]**をタップし、週間スケジュールを表示します。
(B)	設定対象	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定対象を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(B-1)	対象選択画面	
(C)	イベント一覧表示	各曜日に設定されているイベントの時間と内容をマーカーで表示します。 タップすると制御イベント(F)と霜取イベント(J)が時刻順に表示され、イベントを編集/削除/追加することができます。
(D)	[他の曜日を流用]	タップすると他の曜日を流用画面(D-1)が表示されます。 設定をコピーする流用元曜日を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(D-1)	他の曜日を流用画面	
(E)	霜取周期	霜取運転を開始する周期(次回霜取までの液電磁弁積算ON時間)を表示します。 クオリティコントローラーの霜取開始方式が「周期霜取」の場合に有効です。 タップすると霜取周期設定画面(E-1)が表示されます。 霜取を行う周期を設定し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(E-1)	霜取周期設定画面	

	項目	内容
(F)	制御イベント	制御イベントが動作する時間や設定内容を表示します。
(G)	制御イベント編集	タップすると、制御イベントの内容を編集することができます。
(H)	制御イベント削除	タップすると、設定されている制御イベントを削除します。
(I)	制御イベント追加	タップすると制御スケジュール詳細設定画面が表示されます。
(J)	霜取イベント	霜取イベントが動作する時間を表示します。
(K)	霜取イベント編集	タップすると、霜取イベントの内容を編集することができます。
(L)	霜取イベント削除	タップすると、設定されている霜取イベントを削除します。
(M)	霜取イベント追加	タップすると霜取スケジュール詳細設定画面が表示されます。
(N)	設定コピー元選択	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定のコピー元となるグループを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(O)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(P)	[送信]	変更した設定内容を反映します。

低温機器の週間スケジュールの設定内容

通常冷却運転開始時刻	通常の冷却運転を開始する時刻です。	1日の中で最大12個の時刻を設定できます。
強制停止開始時刻	運転を強制的に停止させる時刻です。	
強制サーモOFF開始時刻	運転を強制的にサーモOFF させる時刻です。	
設定温度セットバック開始時刻	設定温度を設定した値だけ増加させる、セットバックを開始する時刻です。	
運転操作時刻	運転停止中の（ハイ）クオリティコントローラの運転を開始します。	
霜取開始時刻	霜取運転を開始する時刻です。 （ハイ）クオリティコントローラの霜取開始方式が「時刻霜取」の場合に有効となります。	
霜取周期	霜取運転を開始する周期(次回霜取までの液電磁弁積算ON時間)です。 （ハイ）クオリティコントローラの霜取開始方式が「周期霜取」の場合に有効となります。	

お知らせ

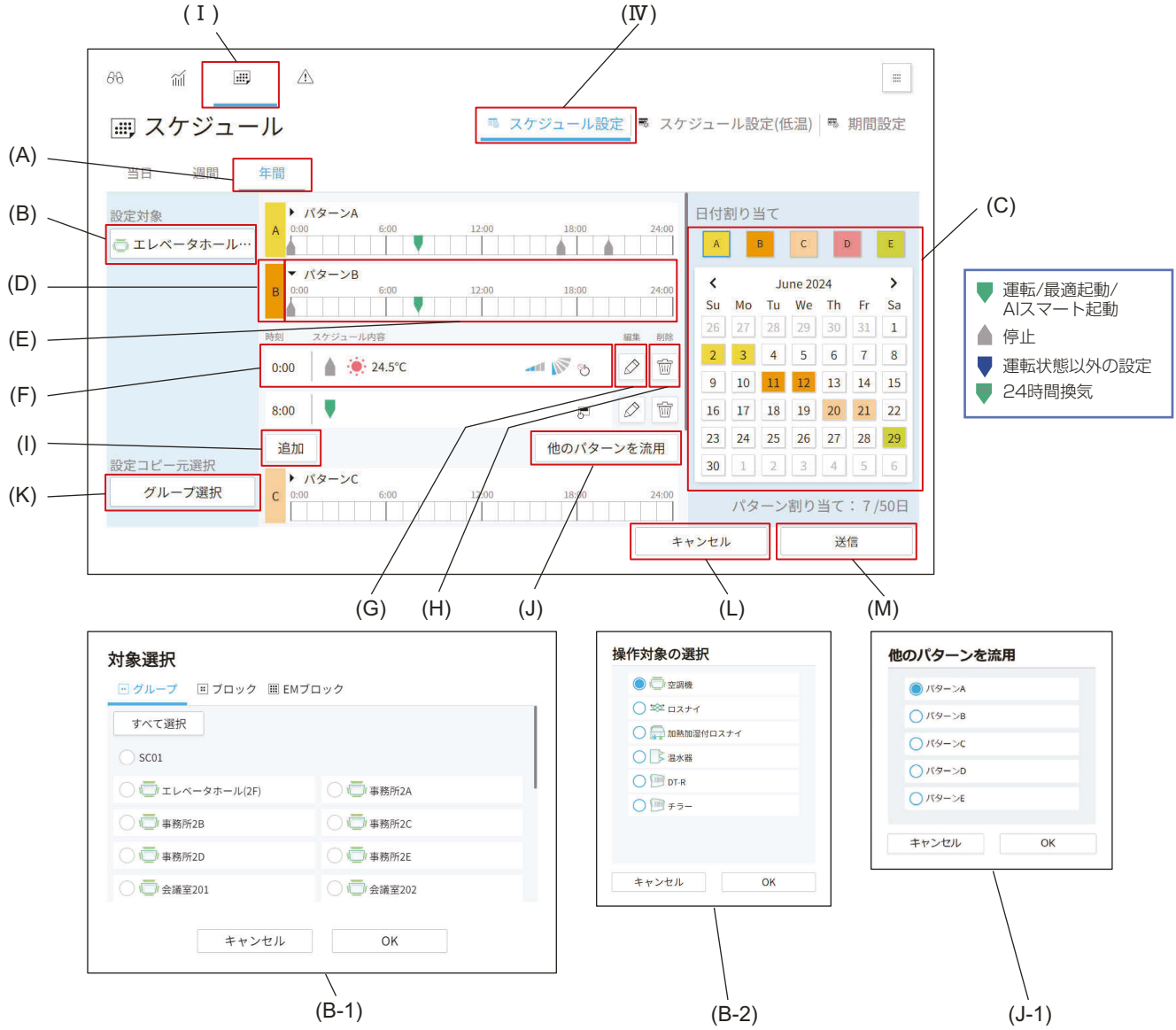
- インバータ二段スクリュー圧縮機搭載クーリングユニット（AFSV）用ハイクオリティコントローラーで「温度差」もしくは「周期＆温度差」のいずれかの霜取方式を設定している場合は、霜取スケジュールは操作できますが、設定は反映されません。
- 制御スケジュールの設定を行う場合、1行目のスケジュールは0：00固定となります。
  必ず0：00のスケジュール設定を行ってください。また、0:00のスケジュールを削除する場合は、0:00以外のスケジュールを全て削除してから、削除操作を行ってください。
- 週間スケジュールは前日23:55までに設定してください。
- 週間スケジュールと年間スケジュールが設定されていない場合は、Baseスケジュールが動作します。
- スケジュールの優先順は、年間スケジュールが週間スケジュールとBaseスケジュールより高くなります。また、週間スケジュールはBaseスケジュールより優先して実行されます。
- **[霜取開始時刻]**はクオリティコントローラーの霜取開始方式が**[時刻霜取]**の場合に有効となります。

4-8-7. 年間スケジュール

年間スケジュールでは、祝日や夏期休暇など、週間スケジュールに当てはまらない日のスケジュールをグループごとに設定できます。
運転内容をグループごとに5パターン設定することができ、24カ月先までの範囲で50日分設定できます（前日以前の年間スケジュールは自動的に削除されます）。
低温機器の週間スケジュールは、個別に設定する必要があります。

[1] 年間スケジュール画面

メインメニュー (I)の[ ] をタップし、サブメニュー (IV)の**[スケジュール設定]**をタップすると、スケジュール画面が表示されます。**[年間]**(A)をタップすると、年間スケジュール画面を表示が表示されます。

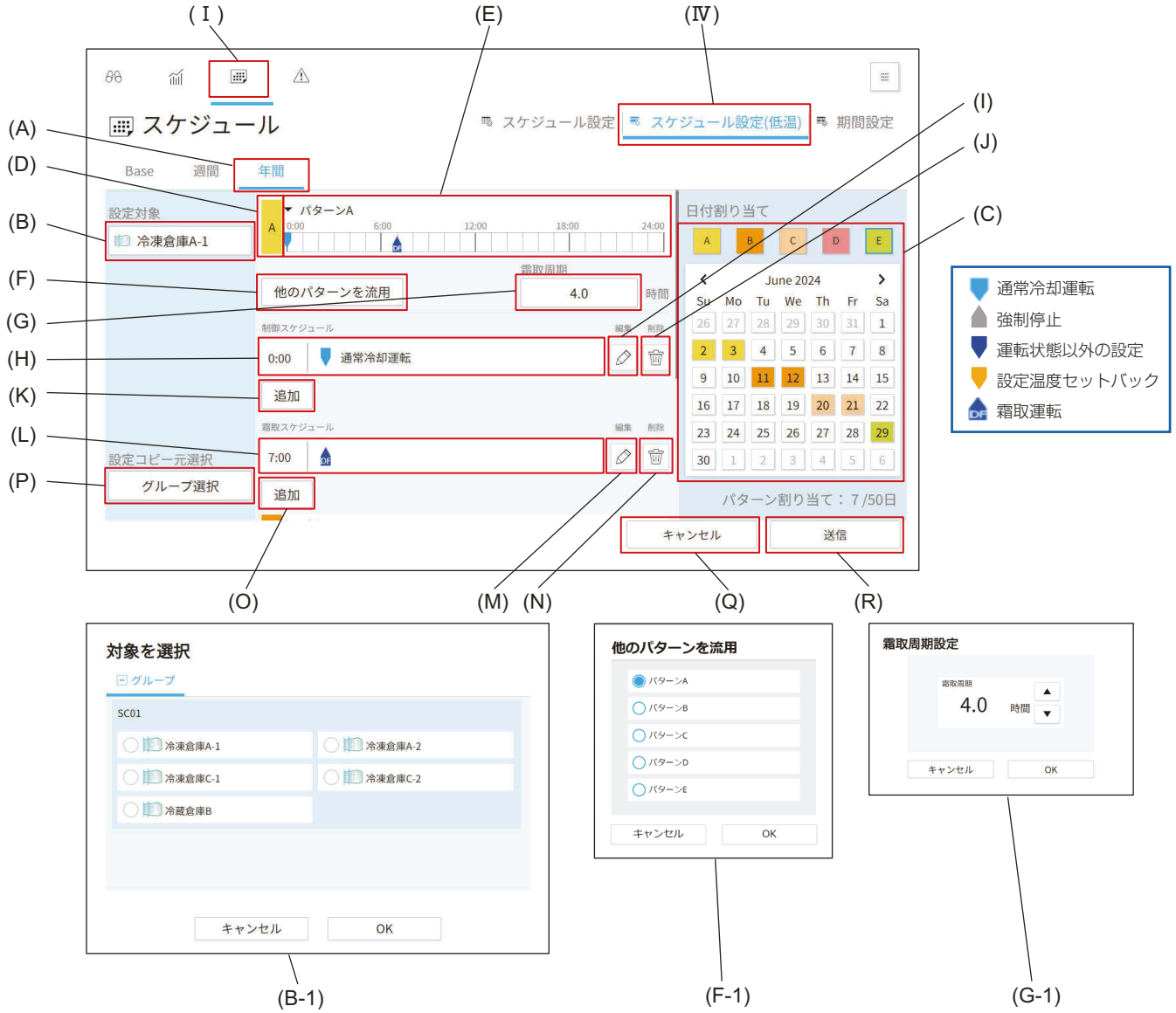


	項目	内容
(A)	週間/年間/当日選択	**[年間]**をタップし、年間スケジュールを表示します。
(B)	設定対象	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 グループの中に複数種類の機器が存在する場合には、操作対象の選択画面(B-2)が表示されます。ただし、除湿機とHWHP（QAHV）は複数選択できません。 設定対象を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(B-1)	対象選択画面	
(B-2)	操作対象の選択画面	

	項目	内容
(C)	パターン割り当て	スケジュールを適用する年月日をカレンダーから選択し、A～Eのパターンを割り当てます。 パターンが割り当てられている日付は、色でどのパターンかを識別することができます。
(D)	パターン名	パターンA～Eの名称を表示します。
(E)	イベント一覧表示	パターンに設定されているイベントの時間と内容をマーカーで表示します。 タップするとイベント(F)が時刻順に表示され、イベントを編集/削除/追加することができます。
(F)	イベント	イベントが動作する時刻と設定内容を表示します。
(G)	イベント編集	タップすると、イベントの内容を編集することができます。
(H)	イベント削除	タップすると、設定されているイベントを削除します。
(I)	イベント追加	タップするとスケジュール詳細設定画面が表示されます。
(J)	[他のパターンを流用]	タップすると他のパターンを流用画面(J-1)が表示されます。 流用したいパターンを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、パターンを選択せずに画面を閉じます。
(J-1)	他のパターンを流用画面	
(K)	設定コピー元選択	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定のコピー元となるグループを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(L)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(M)	[送信]	変更した設定内容を反映します。

[2] 年間スケジュール画面（低温）

メインメニュー (I)の[ ] をタップし、サブメニュー (IV)の**[スケジュール設定（低温）]**をタップすると、スケジュール画面が表示されます。**[年間]**(A)をタップすると、年間スケジュール画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	Base/週間/年間選択	**[年間]**をタップし、年間スケジュールを表示します。
(B)	設定対象	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定対象を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(B-1)	対象選択画面	
(C)	パターン割り当て	スケジュールを適用する年月日をカレンダーから選択し、A～Eのパターンを割り当てます。 パターンが割り当てられている日付は、色でどのパターンかを識別することができます。
(D)	パターン名	パターンA～Eの名称を表示します。
(E)	イベント一覧表示	パターンに設定されているイベントの時間と内容をマーカーで表示します。 タップすると制御イベント(H)と霜取イベント(L)が時刻順に表示され、イベントを編集/削除/追加することができます。

	項目	内容
(F)	[他のパターンを流用]	タップすると他のパターンを流用画面(F-1)が表示されます。 流用したいパターンを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、パターンを選択せずに画面を閉じます。
(F-1)	他のパターンを流用画面	
(G)	霜取周期	霜取運転を開始する周期(次回霜取までの液電磁弁積算ON時間)を表示します。クオリティコントローラーの霜取開始方式が「周期霜取」の場合に有効です。 タップすると霜取周期設定画面(G-1)が表示されます。 霜取を行う周期を設定し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずに画面を閉じます。
(G-1)	霜取周期設定画面	
(H)	制御イベント	制御イベントが動作する時間や設定内容を表示します。
(I)	制御イベント編集	タップすると、制御イベントの内容を編集することができます。
(J)	制御イベント削除	タップすると、設定されている制御イベントを削除します。
(K)	制御イベント追加	タップすると制御スケジュール設定画面が表示されます。
(L)	霜取イベント	霜取イベントが動作する時間を表示します。
(M)	霜取イベント編集	タップすると、霜取イベントの内容を編集することができます。
(N)	霜取イベント削除	タップすると、設定されている霜取イベントを削除します。
(O)	霜取イベント追加	タップすると霜取スケジュール設定画面が表示されます。
(P)	設定コピー元選択	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定のコピー元となるグループを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(Q)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(R)	[送信]	変更した設定内容を反映します。

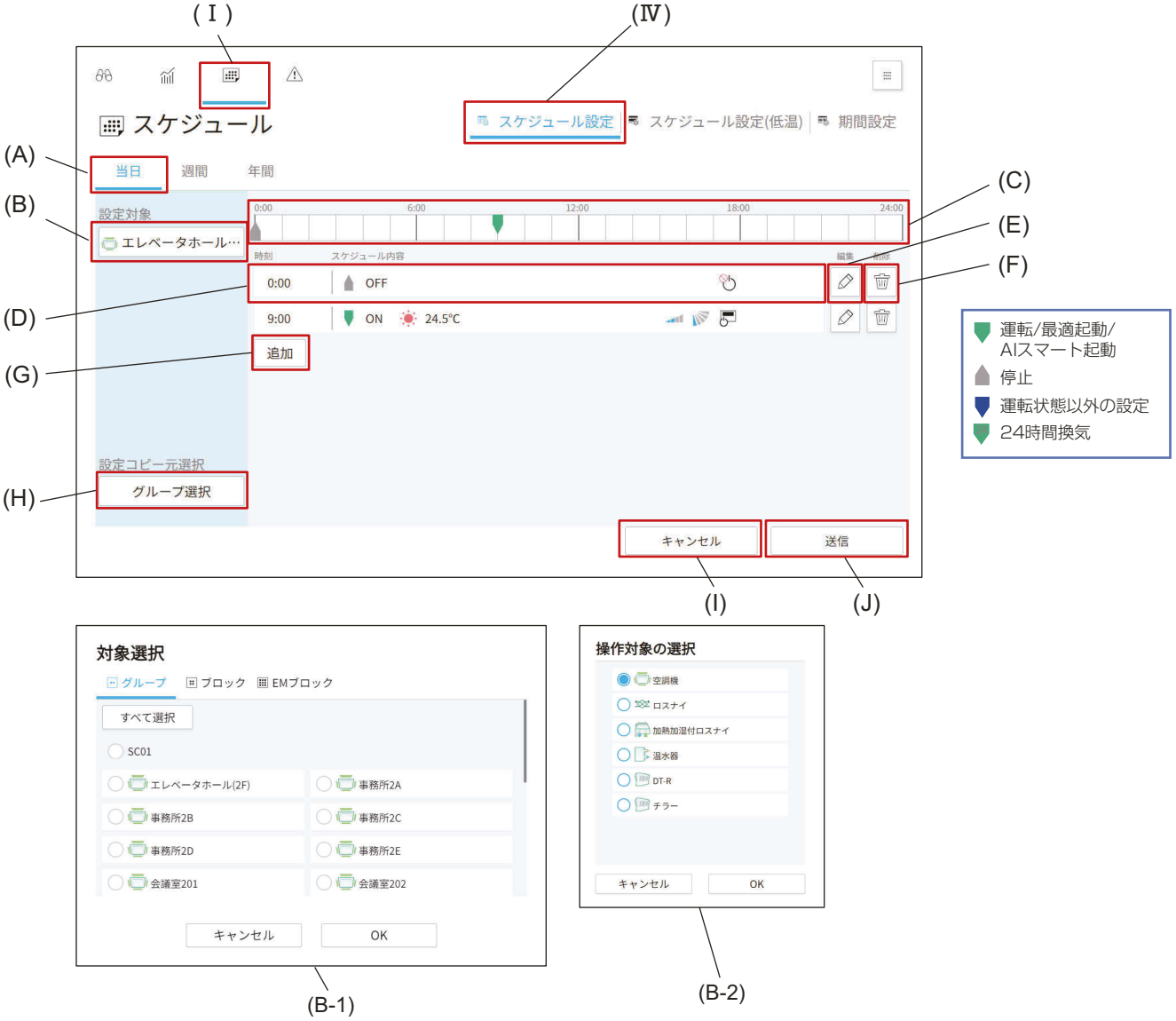
4-8-8. 当日スケジュール

[1] 当日スケジュール画面

当日スケジュールは、週間スケジュールや年間スケジュールを変更することなく、その日のみ有効なスケジュールを設定することができます。設定した当日スケジュールは当日のみ実行され、翌日以降は無効となります。

メインメニュー (I)の[ ] をタップし、サブメニュー (IV)の**[スケジュール設定]**をタップすると、スケジュール画面が表示されます。**[当日]**(A)をタップすると、当日に実行予定だったスケジュールが入力された当日スケジュール画面が表示されます。必要に応じて内容を編集してください。

- 当日スケジュールで**[送信]**(J)をタップして内容を反映した後は、その日は週間スケジュールや年間スケジュールに戻すことはできません。



	項目	内容
(A)	週間/年間/当日選択	**[当日]**をタップし、当日スケジュールを表示します。
(B)	設定対象	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 グループの中に複数種類の機器が存在する場合には、操作対象の選択画面(B-2)が表示されます。ただし、除湿機とHWHP（QAHV）は複数選択できません。 設定対象を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(B-1)	対象選択画面	
(B-2)	操作対象の選択画面	

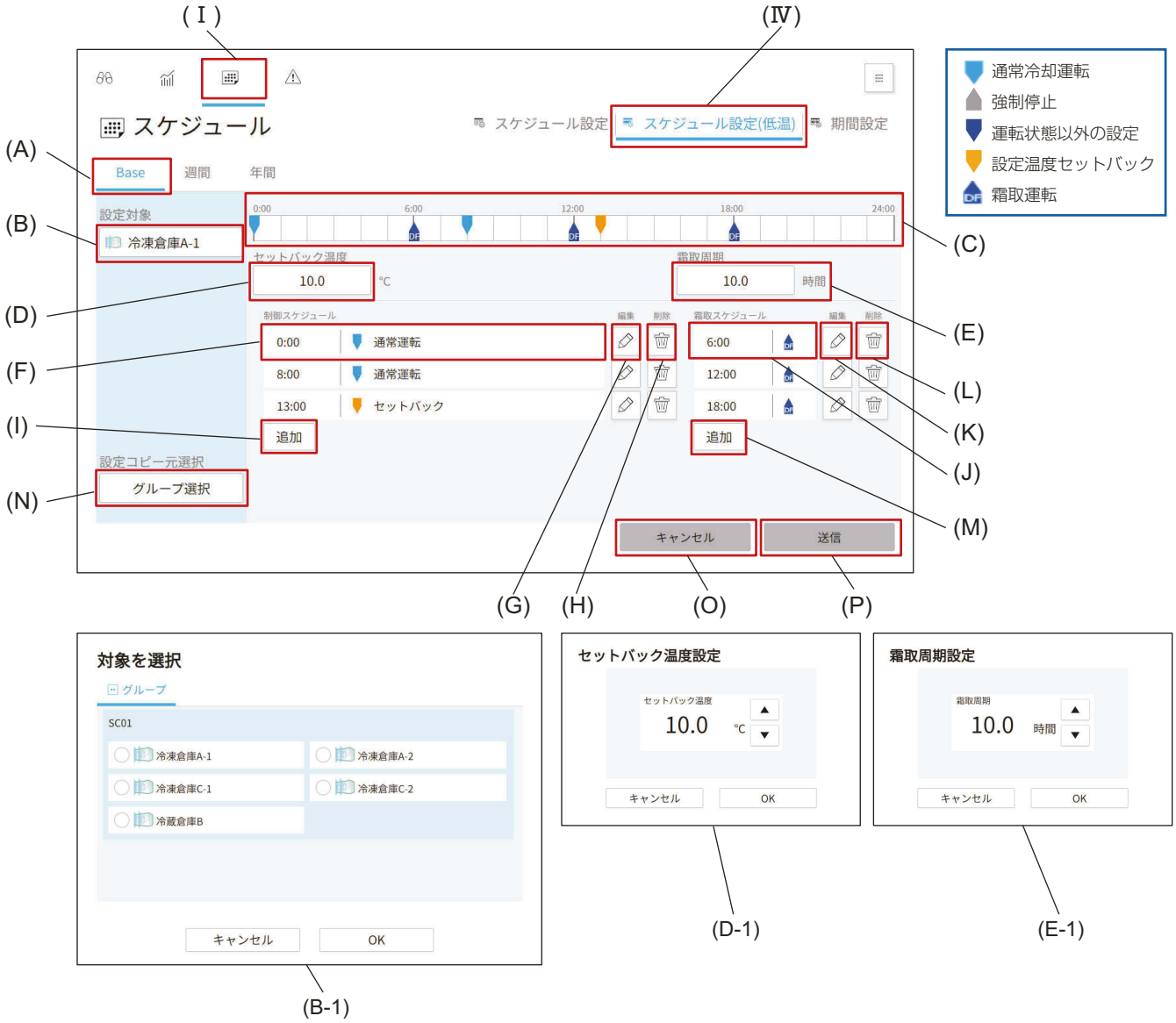
	項目	内容
(C)	イベント一覧表示	当日に設定されているイベントの時間と内容をマーカーで表示します。 タップするとイベント(F)が時刻順に表示され、イベントを編集/削除/追加することができます。
(D)	イベント	イベントが動作する時刻と設定内容を表示します。
(E)	イベント編集	タップすると、イベントの内容を編集することができます。
(F)	イベント削除	タップすると、設定されているイベントを削除します。
(G)	イベント追加	タップするとスケジュール詳細設定画面が表示されます。
(H)	設定コピー元選択	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定のコピー元となるグループを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(I)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(J)	[送信]	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 当日スケジュールで**[送信]**(J)をタップして設定内容を反映した後は、その日は週間スケジュールや年間スケジュールに戻すことはできません。

[2] Baseスケジュール画面（低温）

Baseスケジュールは、週間スケジュールまたは年間スケジュールのいずれにも該当しない日に実行されるスケジュールです。
メインメニュー (I)の[ ] をタップし、サブメニュー (IV)の**[スケジュール設定（低温）]**をタップすると、スケジュール画面が表示されます。**[Base]**(A)をタップすると、Baseスケジュール画面が表示されます。
必要に応じて内容を編集してください。
当日のスケジュールを変更したい場合は、Baseスケジュールを変更した後、強制Baseスケジュール操作を行ってください。この場合、翌日にBaseスケジュールの設定を元に戻してください。
強制Baseスケジュール操作については使用方法（空調機以外：基本設定）「機種別詳細設定画面（基本操作）[5] クオリティコントローラ（グループ操作）の場合」を参照してください。



	項目	内容
(A)	Base/週間/年間選択	**[Base]**をタップし、Baseスケジュールを表示します。
(B)	設定対象	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定対象を選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(B-1)	対象選択画面	
(C)	イベント一覧表示	Baseに設定されているイベントの時間と内容をマーカーで表示します。 制御イベント(F)と霜取イベント(J)が時刻順に表示され、イベントを編集/削除/追加することができます。

	項目	内容
(D)	セットバック温度	セットバック温度を表示します。 タップするとセットバック温度設定画面(D-1)を表示します。 セットバック温度を設定し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(D-1)	セットバック温度設定画面	
(E)	霜取周期	霜取運転を開始する周期(次回霜取までの液電磁弁積算ON時間)を表示します。クオリティコントローラーの霜取開始方式が「周期霜取」の場合に有効です。 タップすると霜取周期設定画面(E-1)が表示されます。 霜取を行う周期を設定し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(E-1)	霜取周期設定画面	
(F)	制御イベント	制御イベントが動作する時間を表示します。
(G)	制御イベント編集	タップすると、制御イベントの内容を編集することができます。
(H)	制御イベント削除	タップすると、設定されている制御イベントを削除します。
(I)	制御イベント追加	タップすると制御スケジュール詳細設定画面が表示されます。
(J)	霜取イベント	霜取イベントが動作する時間を表示します。
(K)	霜取イベント編集	タップすると、霜取イベントの内容を編集することができます。
(L)	霜取イベント削除	タップすると、設定されている霜取イベントを削除します。
(M)	霜取イベント追加	タップすると霜取スケジュール詳細設定画面が表示されます。
(N)	設定コピー元選択	タップすると対象選択画面(B-1)が表示されます。 設定のコピー元となるグループを選択し、**[OK]**をタップします。 **[キャンセル]**をタップすると、対象を選択せずに画面を閉じます。
(O)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(P)	[送信]	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

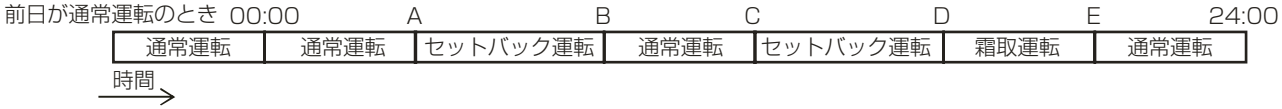
- 週間スケジュールと年間スケジュールが設定されていない場合は、Baseスケジュールが動作します。
- BaseスケジュールでサーモOFF運転を継続したい場合は、セットバック温度を0℃に設定することで、セットバック期間中の運転をサーモOFFにすることができます。ただし、庫内温度が上がっても冷却運転は開始されません。
- 低温機器との通信異常が発生していない状態で設定を送信してください。

[3] Baseスケジュール（低温機器）の設定例

スケジュール運転により、通常運転、セットバック運転、霜取運転が開始できます。

通常運転開始時刻	通常の冷却運転を開始する時刻です。 １日の中で最大４個の時刻設定ができます（セットバック運転を通常運転に戻すときに設定します)。
セットバック運転開始時刻	設定温度を設定した値だけ増加させるセットバック運転を開始する時刻です。 １日の中で最大４個の時刻設定ができます。
霜取開始時刻	霜取運転を開始する時刻です。 １日の中で最大12 個の時刻設定ができます。 （ハイ）クオリティコントローラの霜取開始方式が「時刻霜取」の場合に有効となります。
霜取周期	霜取運転を開始する周期(次回霜取までの液電磁弁積算ON 時間) です。 （ハイ）クオリティコントローラの霜取開始方式が「周期霜取」の場合に有効となります。

＜設定例および（ハイ）クオリティコントローラの動作＞
セットバック運転開始時刻・・・A、C
通常運転開始時刻・・・・・・・B、E
霜取開始時刻・・・・・・・・・D
となるように設定した場合、（ハイ）クオリティコントローラの動作は下記のようになります。



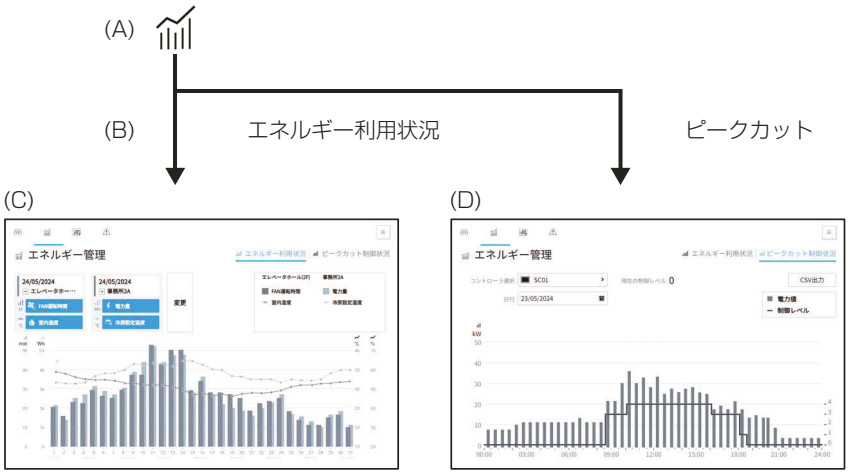
※ 各開始時刻を同時刻に設定した場合は、次の順で優先されます。
（１）霜取運転開始時刻
（２）通常運転開始時刻
（３）セットバック運転開始時刻
※ スケジュール運転を行う際には、現在時刻の設定が必要です。
※ 霜取運転開始方式を「時刻」に設定しても、霜取開始時刻を１つも設定していない場合には、霜取運転を行いません。霜取開始方式の設定方法は、（ハイ）クオリティコントローラの据付工事説明書を参照ください。

MEMO

4-9. エネルギー管理

エネルギー管理機能では、電力使用量や運転時間、外気温度などエネルギー管理に関する情報をグラフに表示することができます。
対象のユニットに対し、日/月/年を指定して、エネルギーの利用状況を確認することができます。異なるエリアのユニットのエネルギー利用状況を比較することができます。

4-9-1. エネルギー管理の画面遷移



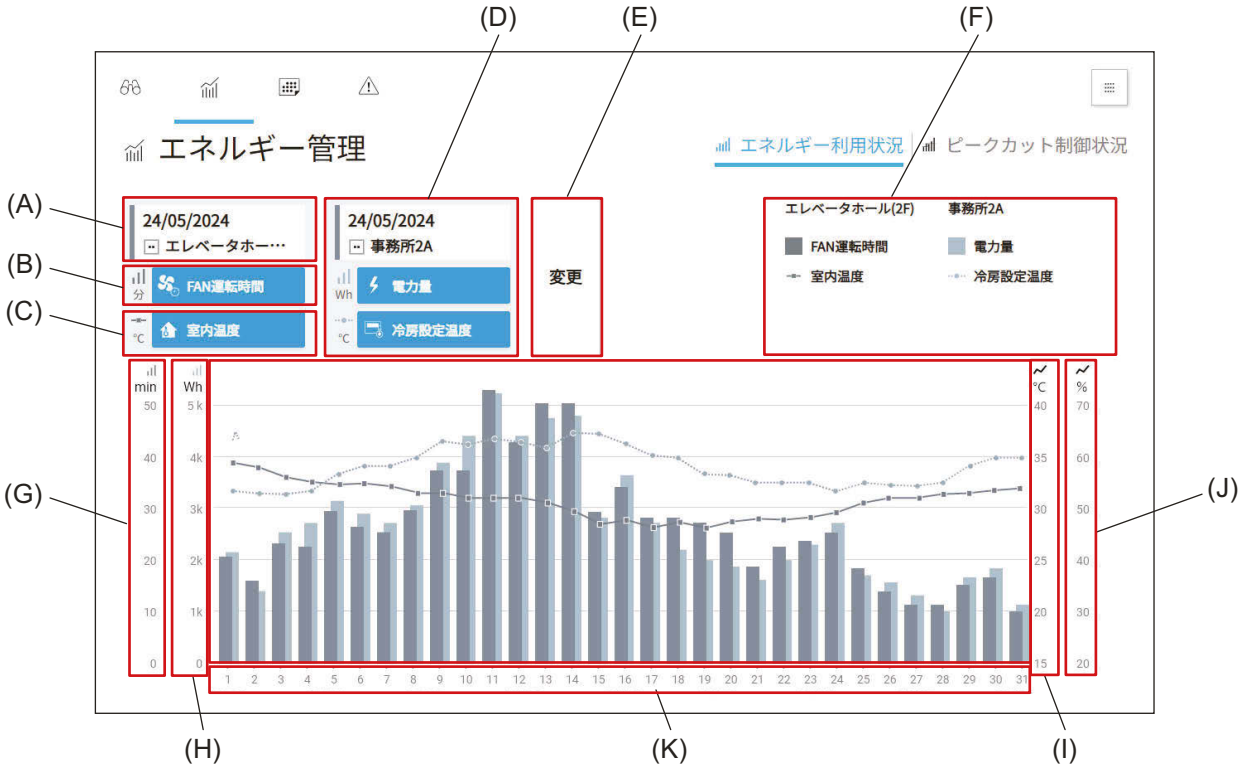
	項目	内容
(A)	メインメニュー	[ ]をタップすると、エネルギー管理画面が表示されます。
(B)	サブメニュー	エネルギー利用状況、ピークカット制御状況の各画面に遷移します。
(C)	エネルギー利用状況	エネルギー利用状況画面では、電力使用量や運転時間、外気温度など、エネルギー管理に関する状況がグラフに表示されます。対象のユニットに対し、エネルギーの利用状況を詳細に確認することができます。
(D)	ピークカット制御状況	ピークカット状態履歴(日報)がグラフで表示されます。

お知らせ

- CSVへの出力はパソコンでのみ可能です。タブレット端末（Android、iOS端末)では出力できません。
- CSV出力されるファイル名などは、初期設定で設定された形式で出力されます。
- 消費電力量は、室外ユニットの電力量に基づき算出します。室内ユニットの消費電力は考慮されません。消費電力の目安として利用ください。
- エネルギー管理機能で算出された消費電力量は、テナントなどへの空調料金の請求には使用しないでください。
- AE-C/EW-Cは、それぞれ自機のM-NETに接続されたユニットのデータを保存します。

4-9-2. エネルギー利用状況

エネルギー利用状況画面では、電力使用量や運転時間、外気温度など、エネルギー管理に関する状況がグラフに表示されます。対象のユニットに対し、エネルギーの利用状況を詳細に確認することができます。
また、他のユニットのエネルギー利用状況を併せて表示し、比較することができます。
時間ごと、日ごと、月ごとのエネルギー利用状況をグラフで表示し、省エネ状況を可視化します。
メインメニュー (I)の[ ]をタップし、**[エネルギー利用状況]**を選択すると、エネルギー利用状況画面が表示されます。

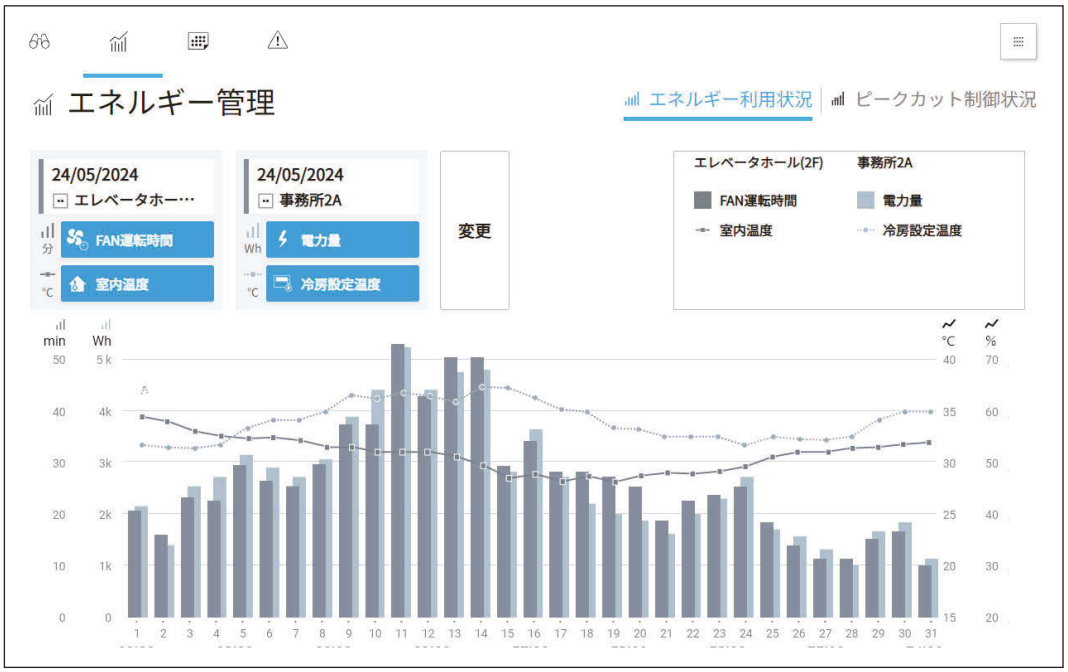


	項目	内容
(A)	表示対象	表示対象領域において、棒グラフで表示する内容、折れ線グラフで表示する内容を表示します。
(B)	棒グラフ凡例	
(C)	折れ線グラフ凡例	
(D)	比較対象	比較対象領域において、棒グラフで表示する内容、折れ線グラフで表示する内容を表示します。
(E)	表示対象変更ボタン	表示対象（A）や比較対象（D）の設定内容を変更するボタンです。
(F)	グラフ凡例	グラフの凡例を表示します。
(G)	棒グラフ用縦軸1	表示単位、表示対象日付、表示項目に従って棒グラフの目盛りを表示します。
(H)	棒グラフ用縦軸2	
(I)	折れ線グラフ用縦軸1	表示単位、表示対象日付、表示項目に従って折れ線グラフの目盛りを表示します。
(J)	折れ線グラフ用縦軸2	
(K)	グラフ表示エリア	グラフを表示します。

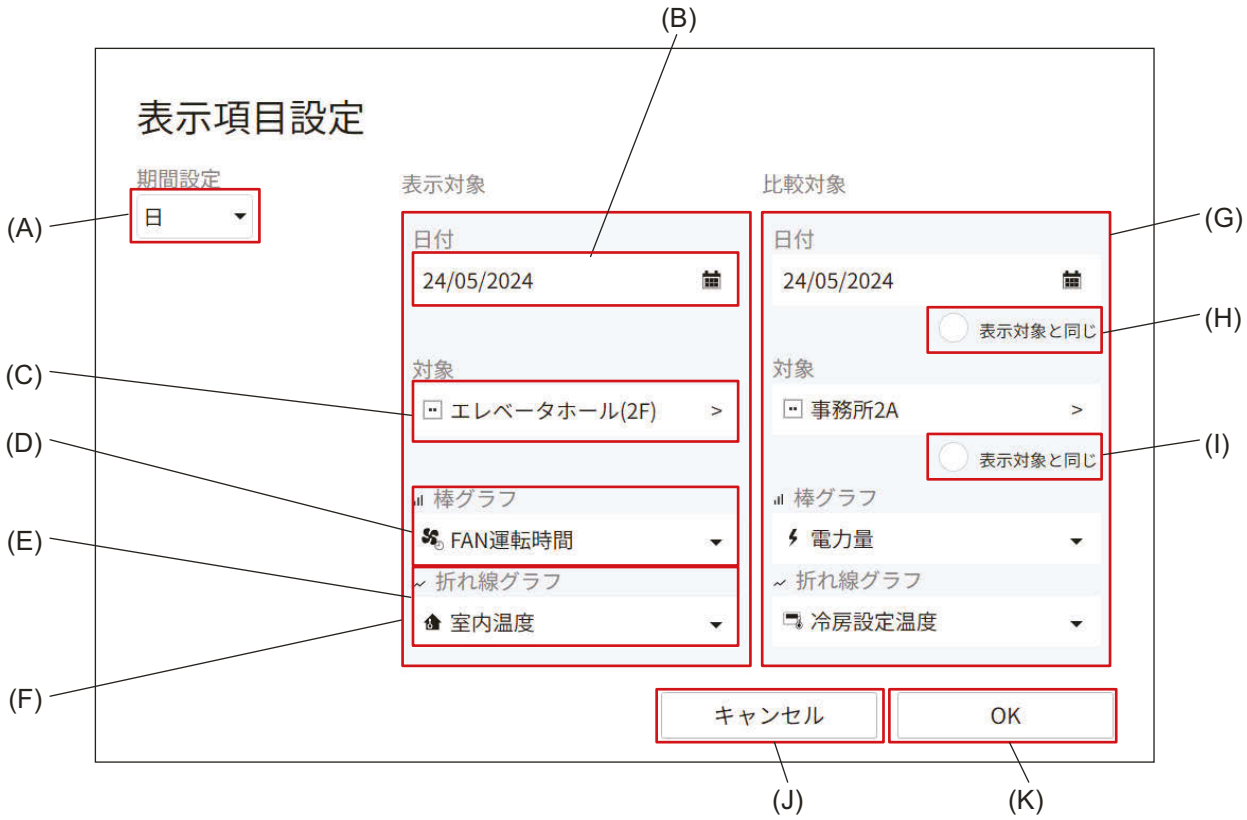
4-9-3. グラフ表示項目の選択

エネルギー利用状況画面の**[変更]**をタッチすることで表示期間や表示単位、表示対象、比較対象などを選択できます。
エネルギー利用状況画面に表示される棒グラフや折れ線グラフの内容は表示単位によって異なります。

エネルギー利用状況画面



表示項目設定画面



	項目	内容
(A)	期間設定単位選択	年/月/日のどの単位で日付を指定するかを選択できます。
(B)	表示期間	期間設定単位選択(B)で選択した期間に応じ、表示期間を選択します。
(C)	対象エリア選択欄	対象エリアを選択します。
(D)	棒グラフ	棒グラフに表示する項目を選択します。
(E)	折れ線グラフ	折れ線グラフに表示する項目を選択します。
(F)	表示対象	表示対象の設定を行います。
(G)	比較対象	比較対象の設定を行います。
(H)	日付同期チェックボックス	タップすると、比較対象の項目を表示対象の項目に設定します。
(I)	対象エリア同期チェックボックス	
(J)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(K)	[OK]	変更した設定内容を反映します。

棒グラフ表示項目

棒グラフに表示する項目を選択します。
表示単位は、アドレス、グループ、ブロック、エネルギー管理ブロックの4種類から選択します。
表示単位により、グラフ表示ができない項目があります。表示単位を選択すると、表示項目の選択ボタンは画面に表示されなくなります。
それぞれの表示単位でグラフ表示が可能な項目は以下のとおりです。



棒グラフの表示項目

■室内ユニット

表示単位	表示項目				
アドレス	※1、※2 電力量	※3、※4 FAN運転時間	※3 サーモON時間(合計)	※3 サーモON時間(冷房)	※3 サーモON時間(暖房)
グループ					
ブロック		—	—	—	—
エネルギー管理ブロック					

※1 室内ユニットの消費電力量（kWh）が「室内ユニットの按分モード」に基づき按分され、グラフに表示されます。
※2 室内ユニットを全く運転していないのに、消費電力量（kWh）がわずかにグラフ表示されることがありますが、これは待機電力分が按分されているためです。
※3 選択した項目における室内ユニットの累積運転時間(分) がグラフに表示されます。
- 「FAN運転時間」は、室内ユニットがONになっている時間の累積値です。
- 「サーモON時間(合計／冷房／暖房)」は、室内ユニットに冷媒が流れている時間の累積値です。
(冷房：冷房モード選択時、暖房：暖房モード選択時、合計：どちらかのモード選択時)

※4 ロスナイの場合は、「FAN運転時間」のみ表示されます。

折れ線グラフ表示項目

折れ線グラフに表示する項目を選択します。

お知らせ

・ 表示単位が**[ブロック]**、**[エネルギー管理ブロック]**の場合、折れ線グラフの表示項目は表示されません。



折れ線グラフの表示項目

■室内ユニット

表示単位	表示項目		
アドレス	※1	※1、※2	※1、※2
グループ	室内温度	冷房設定温度	暖房設定温度

※1 日付が**[日]**設定の場合は、毎時00 分と30 分の温度数値が表示されます。
[月]設定の場合は、日ごとの平均温度数値が表示されます。
[年]設定の場合は、月ごとの平均温度数値が表示されます。

※2 デュアルオートモード対応の室内ユニットの場合、運転しているモード(冷房と暖房)の設定温度が表示されます。

4-10. パノラマビュー画面

この画面では、操作できる各機能をボタンで一覧表示し、そのボタンをタップすることによって各画面に遷移することができます。
各画面の右上の[ ]をタップすると、パノラマビュー画面が表示されます。



5. 使用方法(空調機/換気機器：基本操作)

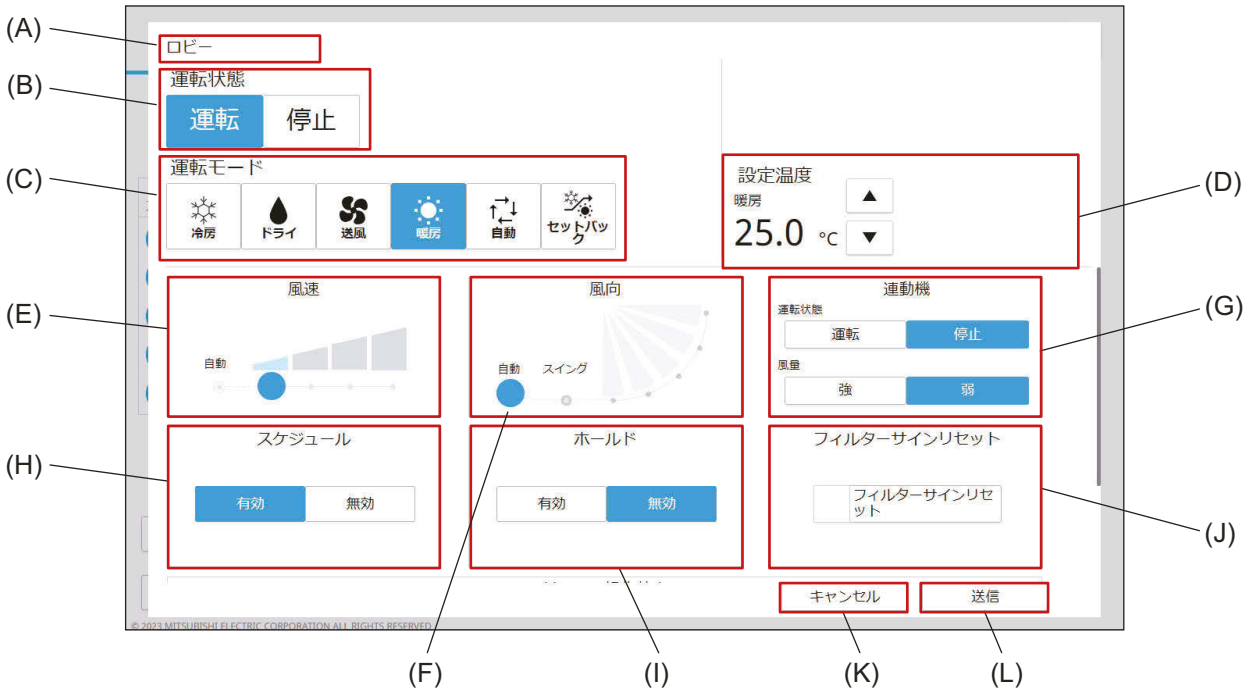
5-1. 機種別詳細設定画面（基本操作）

監視/操作画面の簡易操作パネルの**[詳細設定]**をタップすると、選択しているグループの詳細設定画面が表示されます。
詳細設定画面では、選択したグループの運転状態を確認したり、設定を変更したりすることができます。
設定を変更した場合は、**[送信]**(L)をタップして変更内容を反映します。
設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、**[キャンセル]**(K)をタップします。

- 詳細設定画面の表示中に運転状態が変化しても、画面に表示されている情報は更新されません。
- 選択中のボタンは青色で表示されます。

[1] 空調機（室内ユニット）グループの場合

スクロール上部



スクロール下部



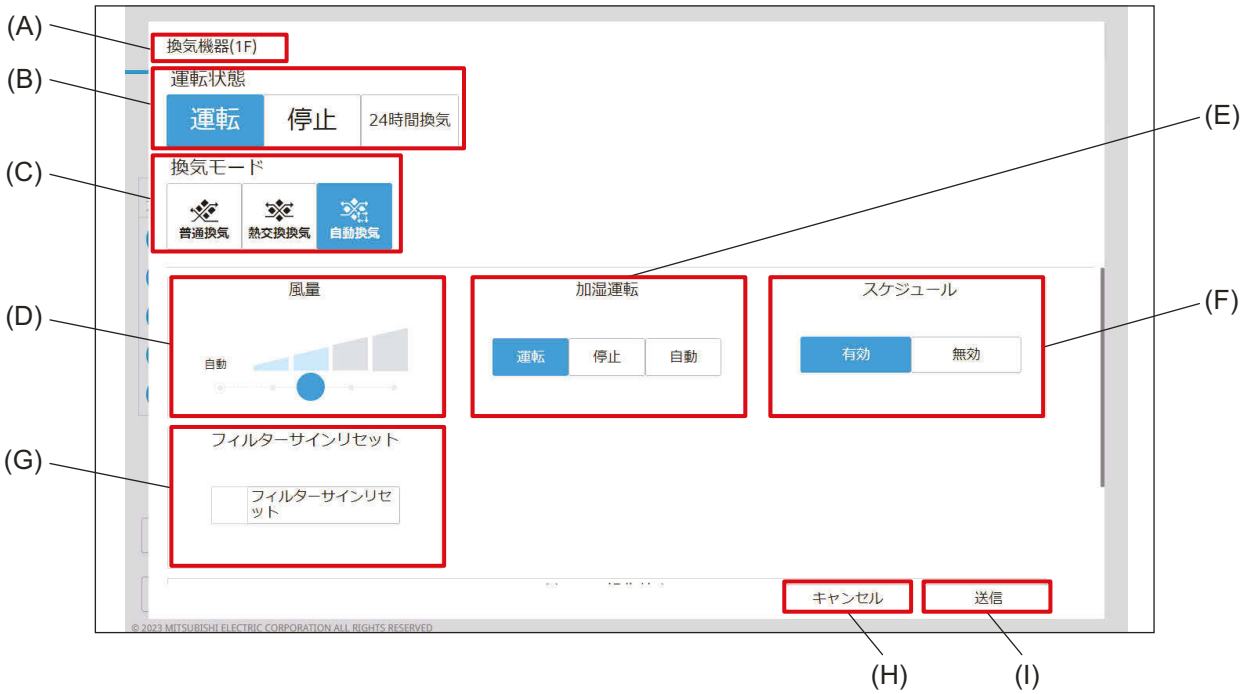
	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、室内ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(D)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、設定温度を変更します。 ・ 機種により設定温度範囲が異なります。
(E)	風速	風速を設定します。
(F)	風向	風向を設定します。
(G)	連動機	**[運転]**または**[停止]**をタップして、連動ロスナイの運転/停止を切り替えます。 **[強]**または**[弱]**をタップして、連動ロスナイの風速を切り替えます。
(H)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 ・ **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(I)	ホールド	**[有効]**または**[無効]**をタップすることで、本機および他のシステムコントローラーとリモコンからのスケジュール設定を有効または無効に切り替えることができます。
(J)	フィルターサイン リセット	フィルター清掃時期を知らせる通知を消します。 (運転積算時間をリセットします。)
(K)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(L)	[送信]	変更した設定内容を反映します。
(M)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作および一般ユーザー用Webブラウザの許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセット、風向、風速、タイマーです。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。

お知らせ

- 設定できる内容は、ユニットの機種により異なります。
- 室内ユニットの外部入力で遠方発停とされている場合は、集中コントローラーから運転/停止させることはできません。
- 冷暖切替機種で冷房と暖房が混在している場合は、後から運転モードを変更したグループはモードが変更されず、選択した運転モードが点滅します。
- スリムエアコンで運転モード**[自動]**を選択しても、AE-C/EW-Cに**[自動]**は表示されません。
- 設定温度は機種により0.5℃単位または1℃単位で設定できます。
- デュアルオートモード対応の室内ユニットでは、2値(冷房・暖房）の設定温度が設定できます。運転モード**[自動]**で運転中は室内温度により、室内ユニットが自動的に冷房・暖房を切替え2つの設定温度内に室内温度を維持します。
- 同じ室内グループの中でデュアルオートモード対応ユニットと非対応ユニットが混在している場合、設定温度はデュアルモード非対応グループとして扱われます。
- スリムエアコン、ルームエアコン機種では、『風向』『風速』の**[自動]**は表示されません。
- リモコン操作禁止設定は、機種により選択可能な項目が異なります。
- セットバックとホールドは北米向けの機種にのみ表示されます。

[2] ロスナイグループの場合

スクロール上部



スクロール下部



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**、**[停止]**または**[24時間換気]**をタップして、ロスナイの運転を切り替えます。
(C)	換気モード	**[普通換気]**、**[熱交換換気]**または**[自動換気]**をタップして、ロスナイの換気モードを切り替えます。
(D)	風量	風量を設定します。
(E)	加湿運転	**[運転]**、**[停止]**または**[自動]**をタップして、加湿運転を切り替えます。 • ナイトパージ運転中、24時間換気中、または24時間換気を選択している場合は表示されません。
(F)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 • **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(G)	フィルターサイン リセット	フィルター清掃時期を知らせる通知を消します。 (運転積算時間をリセットします。)

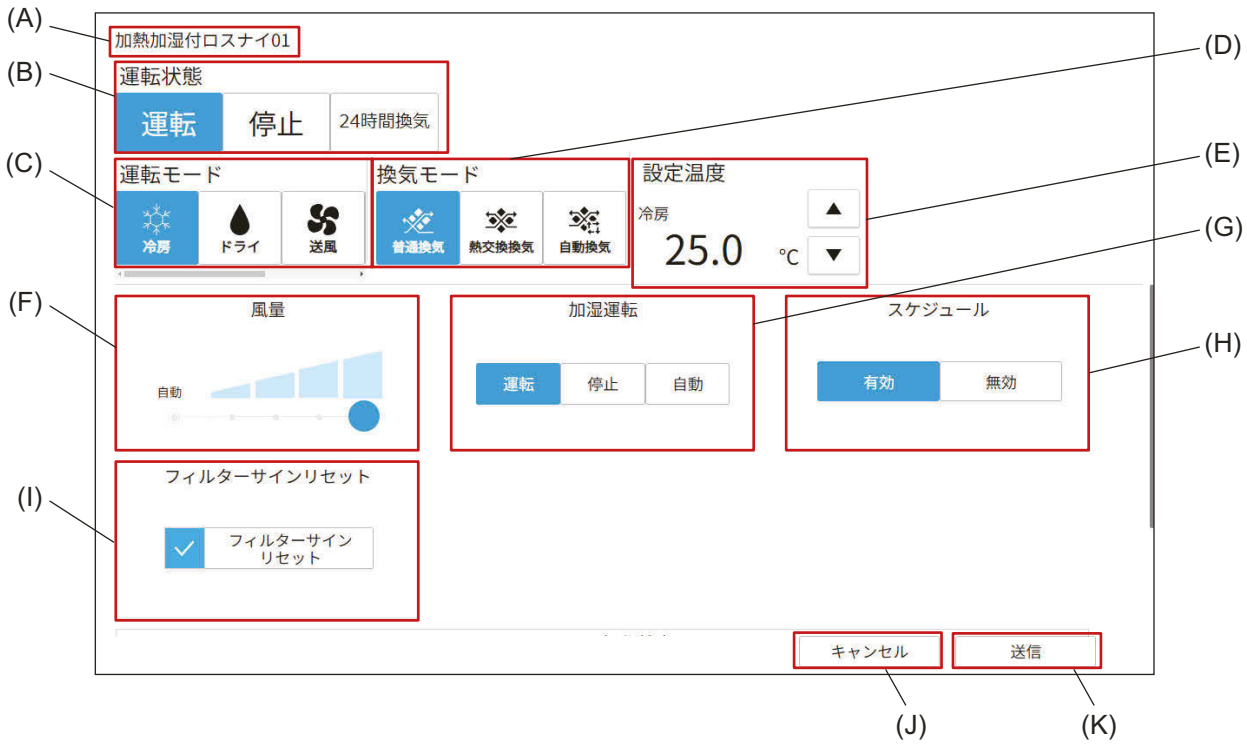
	項目	内容
(H)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(I)	[送信]	変更した設定内容を反映します。
(J)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作および一般ユーザー用Webブラウザの許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、フィルターサインリセットです。 禁止されている操作には**[**🚫**]**が表示されます。

お知らせ

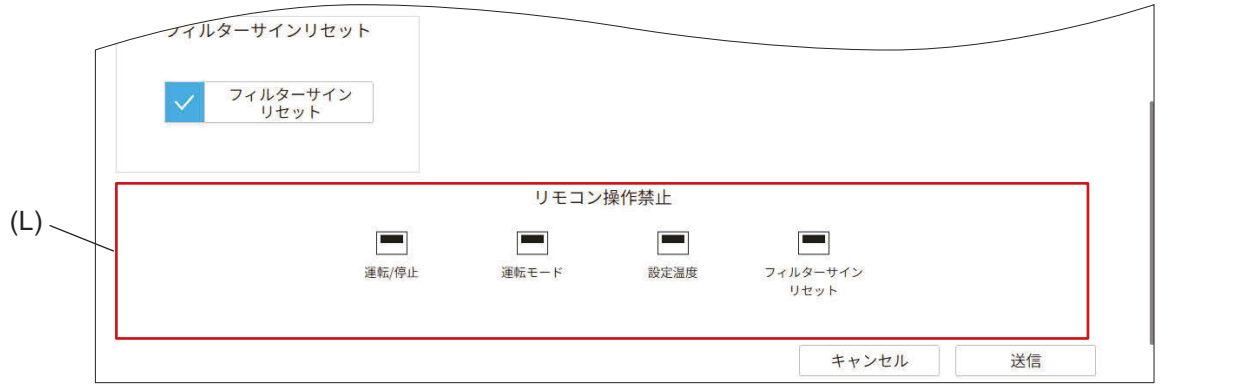
- ロスナイグループには、業務用ロスナイ、単独加湿ユニット、フリープランアダプタが含まれます。
- 運転状態の[24時間換気]は、ユニットが24時間換気に対応していない場合は表示されません。また、本機の設定で24時間換気設定が無効の場合も表示されません。
- 換気モードと加湿運転は、ナイトパージ運転中、24時間換気中、または24時間換気を選択している場合は表示されません。
- 機種により選択可能な風量が異なります。
- 風量1段機種の場合、風量は表示されません。
- 風量は、24時間換気を設定すると表示されません。
- 風量**[自動]**は、別売のCO2センサーを使用したときに表示されます。
- ナイトパージ運転中は風量を変更できます。**[自動]**は表示されません。
- 単独加湿ユニットの場合、加湿運転の**[停止]**は表示されません。また、加湿自動なしの場合、**[運転]**のみ表示されます。
- フィルターサインリセットの操作は、ユニットのフィルター清掃後に行ってください。

[3] 外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループの場合

スクロール上部



スクロール下部



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**、**[停止]**または**[24時間換気]**をタップして、外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ）の運転を切り替えます。
(C)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(D)	換気モード	**[普通換気]**、**[熱交換換気]**または**[自動換気]**をタップして、外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ）の換気モードを切り替えます。
(E)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、設定温度を変更します。 • 機種により設定温度範囲が異なります。
(F)	風量	風量を設定します。
(G)	加湿運転	**[運転]**、**[停止]**または**[自動]**をタップして、加湿運転を切り替えます。 • ナイトパージ運転中、24時間換気中、または24時間換気を選択している場合は表示されません。

	項目	内容
(H)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 • **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(I)	フィルターサイン リセット	フィルター清掃時期を知らせる通知を消します。 (運転積算時間をリセットします。)
(J)	[キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(K)	[送信]	変更した設定内容を反映します。
(L)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作および一般ユーザー用Webブラウザの許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットです。 禁止されている操作には**[**🚫**]**が表示されます。

お知らせ

- 運転状態の[24時間換気]は、ユニットが24時間換気に対応していない場合は表示されません。また、本機の設定24時間換気設定が無効の場合も表示しません。
- 機種により操作可能な運転モードが異なります。
- 冷暖切替機種で冷房と暖房が混在している場合、後からモードを変更したグループはモード変更されず、選択した運転モードが点滅します。
- 換気モードと加湿運転はナイトパージ運転中、24時間換気中、または24時間換気を選択している場合は表示されません。
- 機種により選択可能な風量が異なります。
- 風量[自動]は、別売のCO_2センサーを使用したときに表示されます。
- ホールドは北米向け機種にのみ表示されます。
- フィルターサインリセットの操作は、ユニットのフィルター清掃後に行ってください。

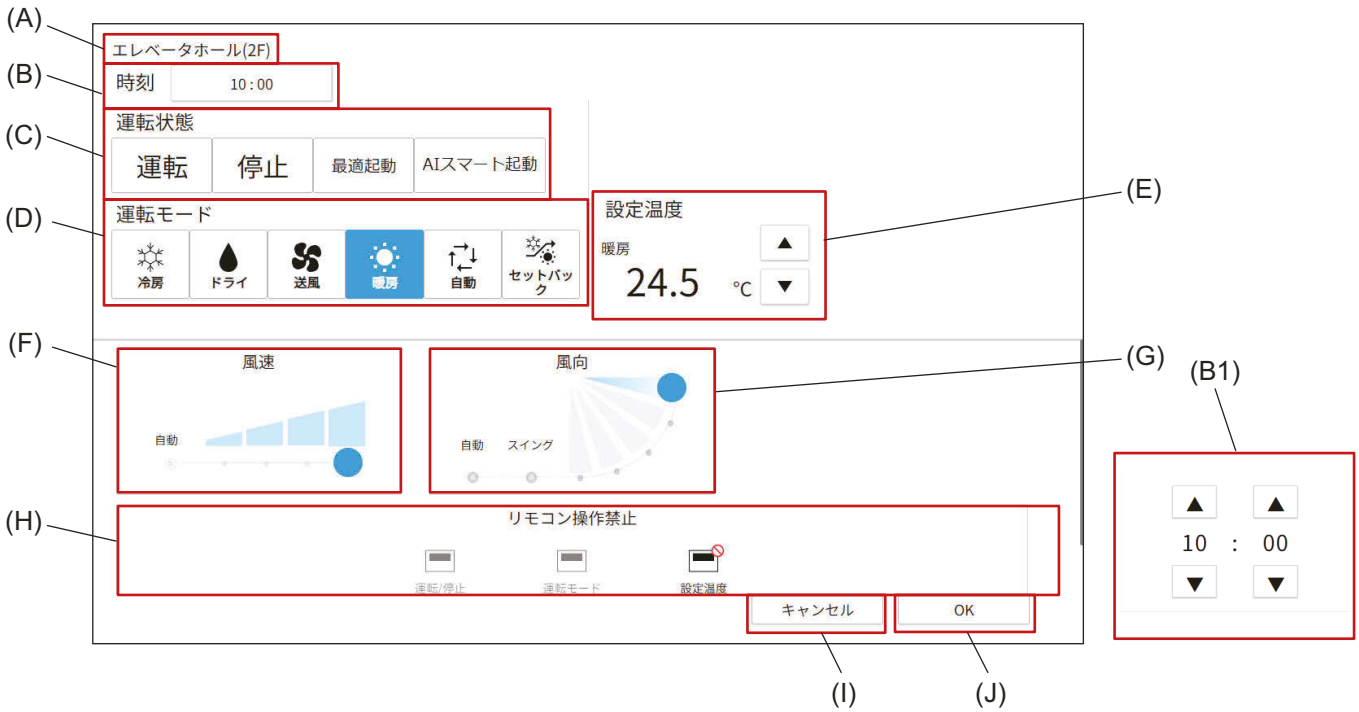
6. 使用方法(空調機/換気機器：スケジュール設定)

6-1. 機種別詳細設定画面（スケジュール設定）

スケジュール画面の**[追加]**／**[編集]**をタップすると選択しているグループの詳細設定画面が表示されます。
詳細設定画面で設定を変更した場合は、**[OK]**をタップして変更内容を反映します。
設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、**[キャンセル]**をタップします。

- 選択中のボタンは青色で表示されます。

[1] 空調機（室内ユニット）グループの場合



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ（B-1）を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転方法	**[運転]**、**[停止]**、**[最適起動]**または**[AIスマート起動]**をタップして、運転方法を設定します。
(D)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(E)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、設定温度を変更します。 ・ 機種により設定温度範囲が異なります。
(F)	風速	風速を設定します。
(G)	風向	風向を設定します。
(H)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度です。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。

	項目	内容
(I)	「キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(J)	[OK]	変更した設定内容を反映します。

(1) スケジュールによる起動方法について

1) AIスマート起動スケジュール

指定された時刻に指定された設定温度となるように、AI が学習した過去の運転データ（外気温・室温・設定温度) を使用し、日毎の温度変化に対しても設定温度到達に要する時間を算出し、消費電力を抑えた予冷／予熱運転を行います。

お知らせ

- AIスマート起動スケジュールは、空調機グループに対してのみ選択可能です。
- AIスマート起動スケジュールの機能を発揮するためには、本制御を繰り返し使用し、動作環境を学習させる必要があります。
- AI学習は冷房モード、暖房モードそれぞれで必要です。そのため、1年目の季節の変わり目で運転モードを変更した場合は、指定された時刻に設定温度に到達しない場合があります。
- AIスマート起動スケジュールは、設定時刻の最大90分前から予冷／予熱運転を開始します。(初回は90分前に予冷／予熱運転を開始します。)
- 予冷／予熱運転は、設定時刻の90分前に停止している空調グループとなります。(90分前に空調グループが運転している場合は、予冷／予熱運転を開始しません。)
- 予冷／予熱運転中は、室内機は最大風速設定で運転します。
- 予冷／予熱運転中に以下の操作をした場合は、AIマート起動による予冷／予熱運転を終了します。
  運転・停止の変更
  運転モードの変更
  設定温度の変更
  風速の変更
- 設定時刻には、スケジュール設定された「設定温度」「運転モード」「風向」「風速」で運転します。
  「風速」が設定されていない場合は最大風速を継続します。
- AIスマート起動スケジュールと同時に**[リモコン操作禁止]**を設定した場合は、その設定が適用されるのは設定時刻以降となります。

2) 最適起動スケジュール

指定された時刻に指定された設定温度となるように、過去の運転データ（室温・設定温度) から、設定温度到達に要する時間を算出し、予冷／予熱運転を行います。

お知らせ

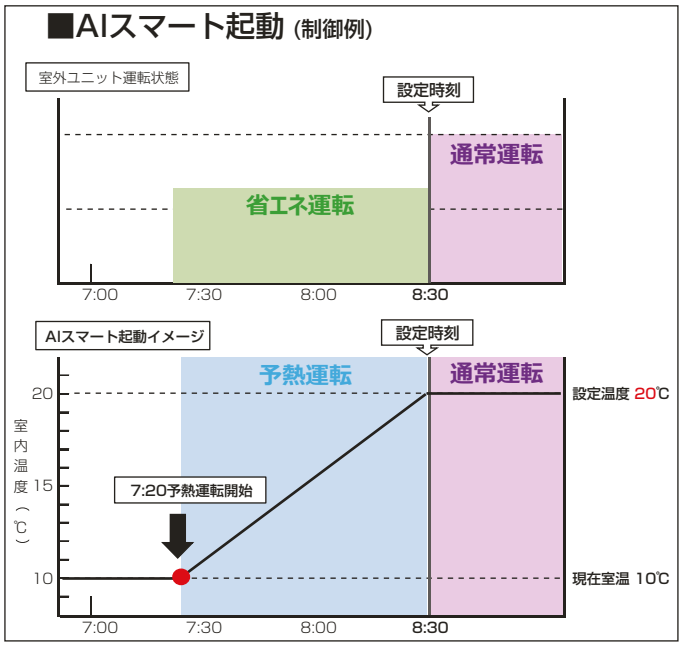
- 最適起動スケジュールは、空調機グループと加熱加湿付ロスナイグループに対してのみ選択可能です。
- 最適起動スケジュールは、設定時刻の最大60分前に予冷／予熱運転を開始します。(初回は30分前に運転を開始します。)
- 最適起動スケジュールと同時にリモコン操作禁止設定した場合は、その設定が適用されるのは設定時刻以降となります。

3) 通常スケジュール

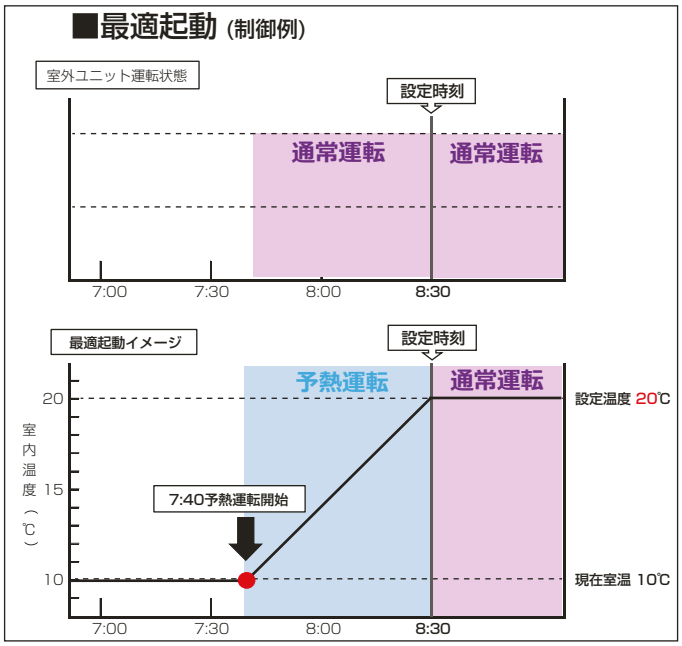
指定された時刻にスケジュール設定で、運転を行います。

お知らせ

- 次に示す図は、AIスマート起動スケジュールおよび最適起動スケジュールの制御イメージ例です。
  設定時刻: 8時30分に運転モード: 暖房　設定温度: 20℃と設定した場合



■7:20から予熱運転を開始した場合のイメージです。



■7:40から予熱運転を開始した場合のイメージです。

(2) AIスマート起動についての注意事項(理解いただきたいこと)

下記内容のシステム設計、据付、運用など、ビルオーナ様と実際の使用者様にご説明し、ご理解いただきますようにお願いします。

1) AIスマート起動の概要

- 本機能は、指定された時刻に指定された設定温度となるように、AIが学習した過去の運転データ(外気温度、室内温度、設定温度、運転台数、設定時刻)から、毎日の状況の変化に対しても設定温度への到達に要する時間を算出し、予冷/予熱運転を行います。
- AIスマート起動は、室外ユニットの容量制御による効率運転を実施しています。

2) AIスマート起動＜使用時の注意事項＞

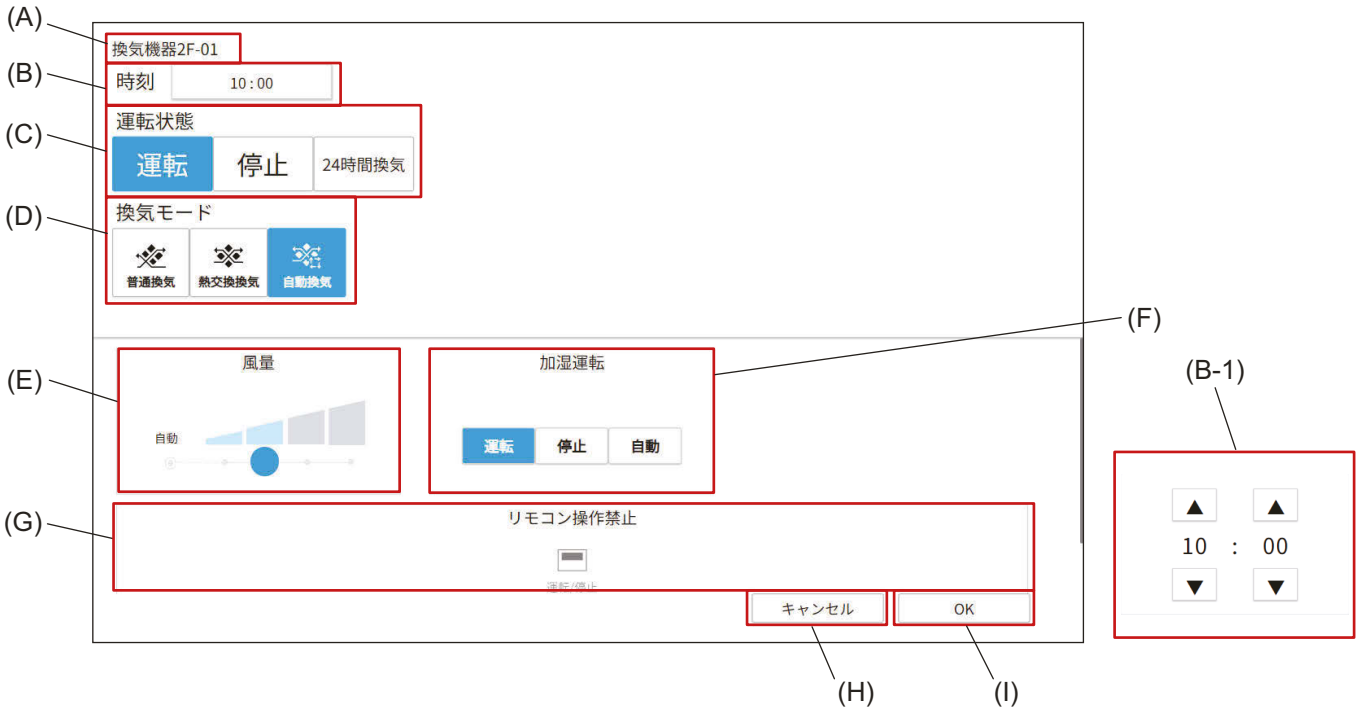
- 下記制約条件下では、正常に学習できず、設定温度に到達できない場合があることをご理解いただき、運用していただきますようお願いします。
  ① 開放空間など安定運転できない環境
  ② AIスマート起動制御中(AI制御開始～設定時刻)に、空調機にリモコン操作や別のスケジュール設定をした場合
  ③ 他の制御※と併用した場合
  ※ アドバンストパワーセーブ、デマンド制御、ナイトモード、高顕熱運転、デフロストスケジュールなど
  ④ 空調負荷に対して機器の能力が不足している場合
- 異冷媒グループでのAIスマート起動は使用できません。
- 次のような場合は、学習が不十分なため、設定時刻に温度が到達しない可能性があります。
  ① 初めてAIスマート起動運転を実行したとき
  ② AIスマート起動制御を使って3日経過していない場合
  ③ 季節の変わり目で、運転モードが変わったとき
  ④ 室内温度と設定温度の差が大きく、学習していない場合
  ⑤ 室外温度と室内温度の差が大きく、学習していない場合

AIスマート起動は、過去の運転データにより学習するため、設定時刻・温度を100%到達することを保証することはできません。

3) その他

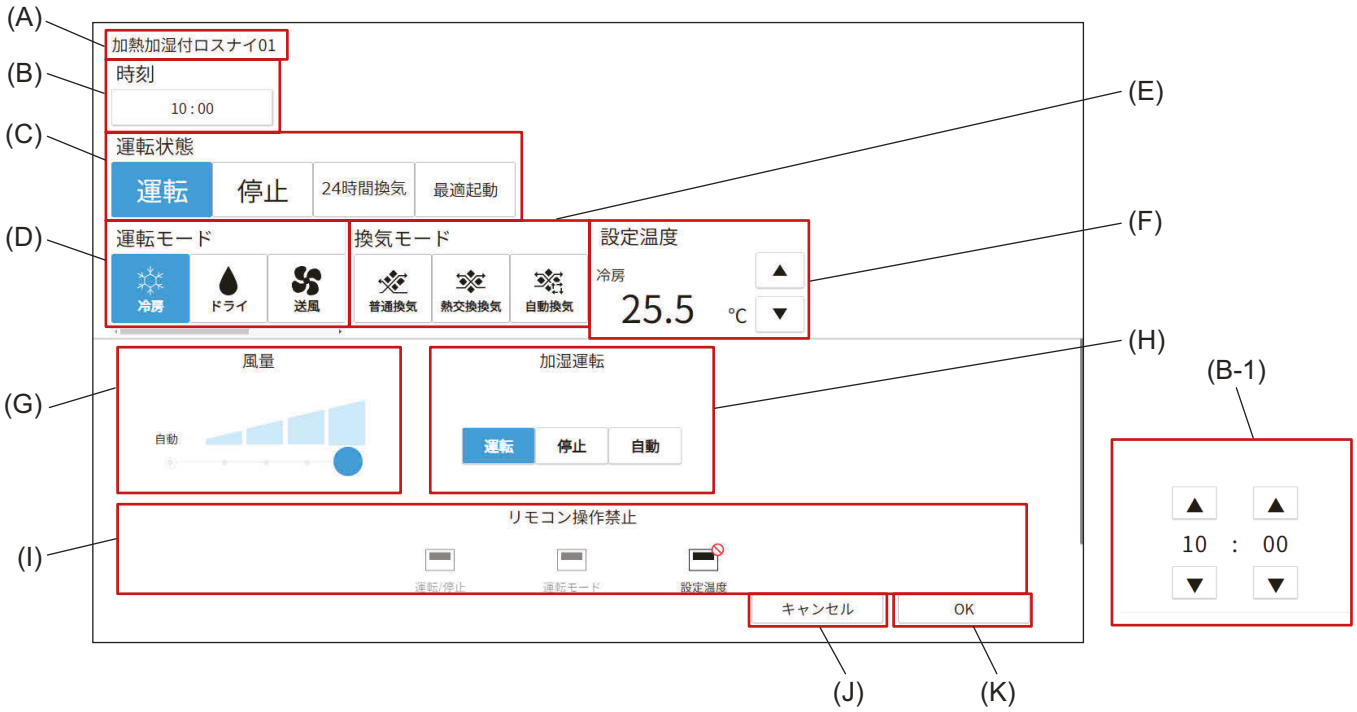
- AIスマート起動での暖房運転中に室外ユニットがデフロスト運転に入らないように事前にデフロストスケジュール運転を行っておくことをおすすめします。
- AIスマート起動中、室外ユニットは容量制御運転しますので、AIスマート起動運転する室内ユニットが多くなると各室内ユニットの能力が通常運転より低下する場合があります。
- 室温検知位置を室内ユニットセンサーに設定している場合、暖房運転時は保護運転の影響で室内温度が高めに検知され、予暖運転が動作しない場合があります。
  室温検知位置をリモコン内蔵センサーに変更することで解決する場合があります。

[2] ロスナイグループの場合



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ（B-1）を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転方法	**[運転]**、**[停止]**または**[24時間換気]**をタップして、運転方法を設定します。
(D)	換気モード	**[普通換気]**、**[熱交換換気]**または**[自動換気]**をタップして、ロスナイの換気モードを切り替えます。
(E)	風量	風量を設定します。
(F)	加湿運転	**[運転]**、**[停止]**または**[自動]**をタップして、加湿運転を切り替えます。 ・ 24時間換気を選択している場合は表示されません。
(G)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止です。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。
(H)	「キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(I)	[OK]	変更した設定内容を反映します。

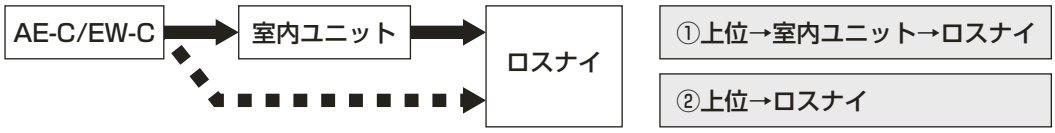
[3] 外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループの場合



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ（B-1）を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転方法	**[運転]**、**[停止]**、**[24時間換気]**または**[最適起動]**をタップして、運転方法を設定します。
(D)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(E)	換気モード	**[普通換気]**、**[熱交換換気]**または**[自動換気]**をタップして、外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）の換気モードを切り替えます。
(F)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、設定温度を変更します。 ・ 機種により設定温度範囲が異なります。
(G)	風量	風量を設定します。
(H)	加湿運転	**[運転]**、**[停止]**または**[自動]**をタップして、加湿運転を切り替えます。 ・ 24時間換気を選択している場合は表示されません。
(I)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度です。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。
(J)	「キャンセル]	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(K)	[OK]	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 全グループ／ブロック／EMブロック一括選択時は、運転モードが全て設定できるようになりますが、設定した空調機にその機能が無い場合には指定されたモードでは動作しません。設定の際は空調機の機能を考慮の上、スケジュール設定を行ってください。
- 空調機グループ、ロスナイグループ、外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループ、汎用機器グループのグループごとに設定できる運転内容が異なります。
- ロスナイの場合は、設定温度は表示されません。
  また、リモコン操作禁止項目は[運転／停止]のみとなります。
- 外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループの運転モードが暖房のときに加湿ボタンが表示され設定可能です。
- 汎用機器グループは運転・停止のみ設定可能です。
- 連動ロスナイ換気のスケジュール設定について
  室内ユニットと連動して運転/停止するように設定された連動ロスナイへの基本操作は
  ① 室内ユニット操作画面で空調機を運転させ、連動してロスナイが運転(空調機連動操作)
  ② 室内ユニット操作画面で連動機操作し、連動ロスナイを直接運転(ロスナイ直接操作)
  の2通りがあります。



室内ユニットのスケジュール設定画面からは②の設定ができません。
連動ロスナイをスケジュール運転したい場合は下記を参照してください。

○：スケジュール設定によりロスナイ運転できます
×：スケジュール設定によりロスナイ運転できません

操作方法	空調機スケジュール	ロスナイスケジュール
①空調機連動操作	○ 空調機も運転します	—
②ロスナイ直接操作	× 設定できません	○ 空調リモコンに運転表示されません

- 設定できる内容は換気機種により異なります。
- 換気機器の技術資料も参照ください。
- FU属性の外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）を、スケジュール設定にて単独運転させることはできません。
  連動元空調機をスケジュール設定する場合は、空調機に連動して運転します。

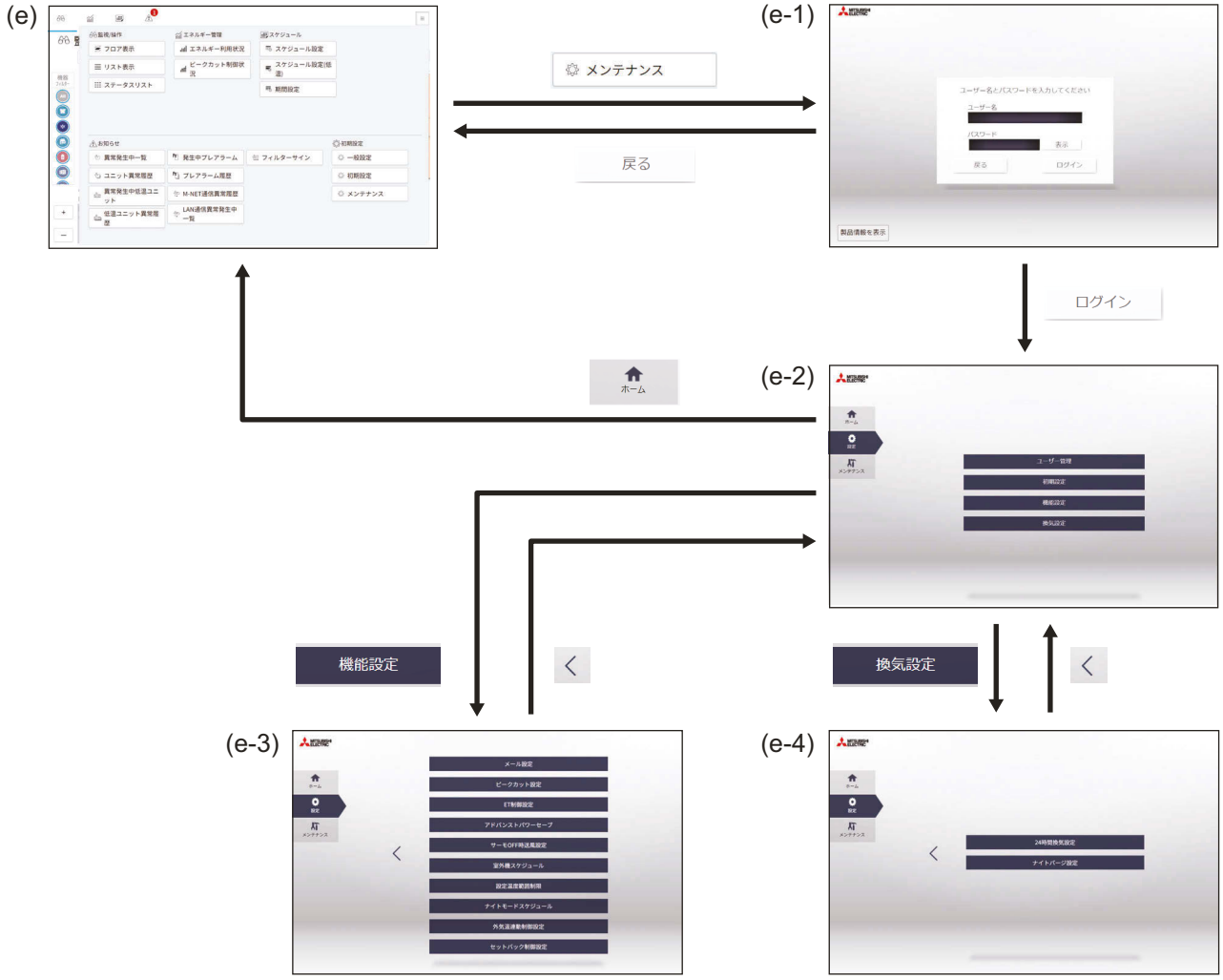
MEMO

---

7. 使用方法(空調機/換気機器：運用管理)

7-1. 共通事項

7-1-1. 画面遷移



	項目			内容
(e)	パノラマビュー			**[メンテナンス]**をタップすると、運用管理のログイン画面を表示します。
(e-1)	ログイン			運用管理画面(e-2)に入るためのログイン画面を表示します。 ユーザー ID、パスワードを入力し、**[ログイン]**をタップします。 **[戻る]**をタップすると、パノラマビュー (e)に戻ります。
(e-2)	運用管理			
		ホーム		フロアマップ表示に戻ります。
		設定		運用設定の項目が表示されます。
			ユーザー管理	ユーザー設定をするための画面を表示します。
			初期設定	初期設定をするための画面を表示します。
			機能設定	機能設定をするための画面(e-3)を表示します。
			換気設定	換気設定をするための画面(e-4)を表示します。
		メンテナンス		メンテナンスの項目が表示されます。

7-2. 設定温度範囲制限設定

7-2-1. 機能

- 手元リモコンまたは一般ユーザー用Webブラウザの設定温度の範囲を制限することができます。冷房、暖房および自動モードの設定温度の上/下限を制御することで、省エネ効果が期待できます。

7-2-2. 設定画面

運用管理画面(e-2)の**[設定]**－**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[設定温度範囲制限]**をタップすると、設定温度範囲制限画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	対象機器	対象のAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	表示ブロック	表示を行う対象のブロックを選択します。
(C)	設定内容一覧	設定温度範囲制限の設定対象と設定内容を一覧で表示します。 **[設定変更]**をタップすると、設定温度範囲制限設定画面が表示されます。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

[1] 設定温度範囲制限設定画面

設定対象の冷房、暖房、自動モードの設定温度範囲（下限、上限）を選択します。



	項目	内容
(A)	対象機器	設定対象グループの名称を表示します。
(B)	設定温度範囲制限	[▲]または[▼]をタップして、冷房、暖房、自動モードの設定温度範囲（下限、上限）を設定します。
(C)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

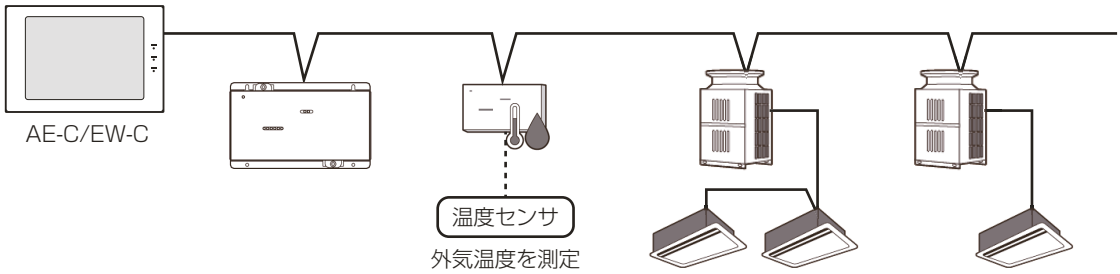
お知らせ

- 設定可能な運転モードは機種により異なります。
- 機種により本機能が利用できない場合があります。
- リモコンと室内ユニットの機種により、設定温度範囲制限設定が有効でない場合があります。
- A制御スリム、ルームエアコンとハウジングエアコンは、設定温度範囲制限設定を利用できません。
  A制御スリムは、2018年以降のユニットと最新のアダプタ(PAC-SK16MF)の組み合わせから設定温度範囲制限設定が利用可能ですが、手元リモコンで操作してから数秒後に制限がかかります。
- 本機能は管理者ユーザでログインしたときのみ設定できます。
- 設定温度範囲制限設定は、一般ユーザー用Webブラウザでは有効ですが、管理者用Webブラウザでは有効ではありません。管理者用Webブラウザでは、本設定にかかわらず、ユニットの動作可能温度範囲内の任意の温度に設定できます。
- 自動モードの設定温度制限の範囲は、デュアルオートモードに対応した空調機グループについては設定できません。通常冷房および暖房モードの設定温度範囲が、デュアルオートモードの冷房と暖房の設定温度範囲に使用されます。

7-3. 外気温連動制御設定

7-3-1. 機能

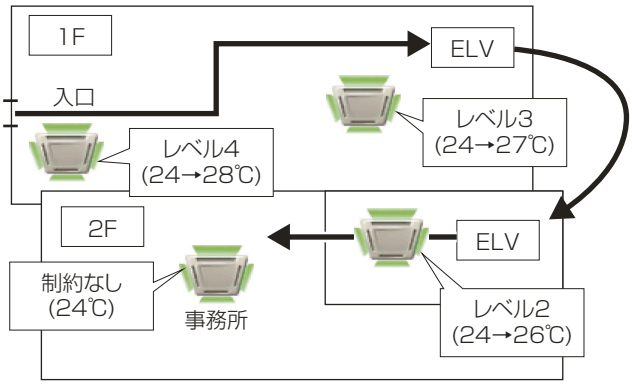
外気温連動制御とは、冷房または暖房期間中に外気温度と建物内(入口)の温度差が小さくなるように制御して、外部から建物内に入ったときのヒートショック(急な温度差による身体への負担)を防止するための機能です。
AE-C/EW-C本体またはAE-C/EW-CのWebブラウザから設定します。



7-3-2. 制御内容

空調機の設定温度の最大変化幅は空調機単位で設定することができ、エリアごとに温度差によってレベル1～レベル4を設定することができます。(設定温度－4～－1℃または＋1～＋4℃)
また、外気温連動したくないエリアは対象外(制御なし)の設定ができます。
例えば、入口付近(温度差が大きい)をレベル4、廊下部分をレベル3、事務所入口をレベル2、事務所内は制御なしというように設定できます。
レベル設定をすることで、建物入口から事務所までの温度を徐々に変化させることができ、ヒートショックを防止すると共に快適性を保つことができます。
Webブラウザからも設定可能です。

■ 制御イメージ

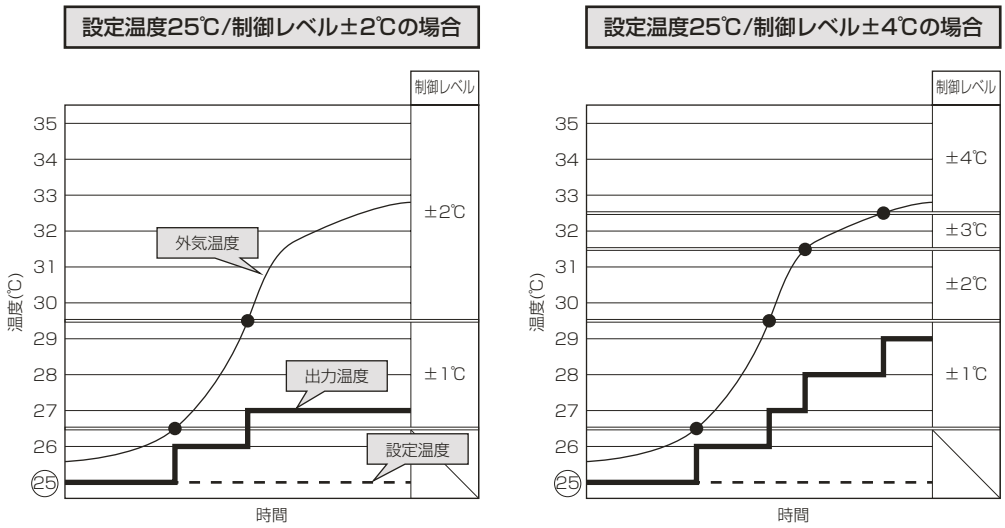


→：人の動線

7-3-3. 制御例

[1]「冷房」および「ドライ」モードの場合

下図は冷房・設定温度25℃で「外気温度」が変化した場合、各制御レベルにおける制御後の設定温度 を「出力温度」として示しています。設定温度はリモコン等で設定された冷房目標温度のことで、手元リモコンやAE-C/EW-Cに表示します。



制御レベル	外気温連動制御の制御条件と設定温度の変化値		冷房・設定温度25℃の場合	
	外気温度と設定温度の差	連動制御による設定温度の変化値	外気温度	出力温度
±4℃	7.5℃～	設定温度+4℃	32.5℃～	29℃
±3℃	6.5～7.5℃未満	設定温度+3℃	31.5～32.5℃未満	28℃
±2℃	4.5～6.5℃未満	設定温度+2℃	29.5～31.5℃未満	27℃
±1℃	1.5～4.5℃未満	設定温度+1℃	26.5～29.5℃未満	26℃
—	～1.5℃未満	変動なし	～26.5℃未満	25℃維持

冷房時の動作例：

外気温連動の制御レベルを±2℃、空調機の設定温度を25℃に設定した場合

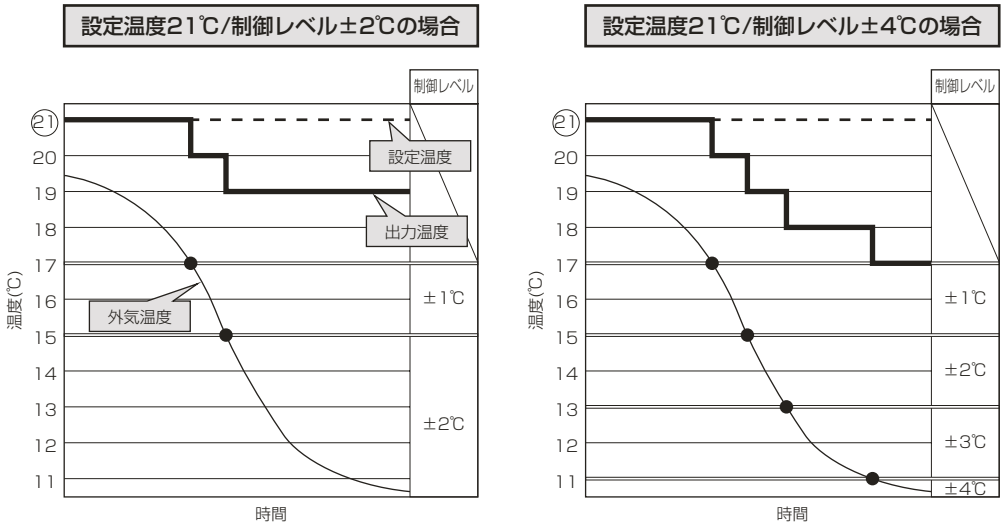
① 外気温度29.5℃のとき設定温度25℃との差は4.5℃になり、＋2℃の制御が働くことで設定温度は25℃→27℃になります。

② 外気温度32℃のとき設定温度25℃との差は7℃になり、＋3℃の制御条件に該当しますが、制御レベルの設定が±2℃(まで)のため＋2℃の制御が働き、設定温度は25℃→27℃になります。

③ 外気温度26℃のとき設定温度25℃との差は1℃になり、冷房時の制御条件(外気温度と設定温度の差が1.5℃以上)に該当しないため、外気温連動制御は働かず、設定温度25℃のまま変化しません。

[2]「暖房」モードの場合

下図は暖房・設定温度21℃で「外気温度」が変化した場合、各制御レベルにおける制御後の設定温度を「出力温度」として示しています。設定温度はリモコン等で設定された暖房目標温度のことで、手元リモコンやAE-C/EW-Cに表示します。



制御レベル	外気温連動制御の制御条件と設定温度の変化値		暖房・設定温度21℃の場合	
	外気温度と設定温度の差	連動制御による設定温度の変化値	外気温度	出力温度
—	～4℃未満	変動なし	～17℃未満	21℃維持
±1℃	4～6℃未満	設定温度－1℃	17～15℃未満	20℃
±2℃	6～8℃未満	設定温度－2℃	15～13℃未満	19℃
±3℃	8～10℃未満	設定温度－3℃	13～11℃未満	18℃
±4℃	10℃～	設定温度－4℃	1℃～	17℃

暖房時の動作例：

外気温連動の制御レベルを±4℃、空調機の設定温度を21℃に設定した場合

① 外気温度17℃のとき設定温度21℃との差は4℃になり、－1℃の制御が働くことで設定温度は21℃→20℃になります。

② 外気温度11℃のとき設定温度21℃との差は10℃になり、－4℃の制御が働くことで設定温度は21℃→17℃になります。

③ 外気温度18℃のとき設定温度21℃との差は3℃になり、暖房時の制御条件(外気温度と設定温度の差が4℃以上)に該当しないため、外気温連動制御は働かず、設定温度21℃のまま変化しません。

7-3-4. 設定画面

運用管理画面(e-2)の**[設定]－[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[外気温連動設定]**をタップすると、AE-C/EW-C選択ダイアログ(A)が表示されます。
ダイアログで対象のAE-C/EW-Cを選択し、**[次へ]**をタップすると、外気温連動設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	AE-C/EW-C選択ダイアログ	対象のAE-C/EW-Cを選択し、**[次へ]**をタップすると、外気温連動制御画面が表示されます。 **[キャンセル]**をタップすると、ダイアログを閉じます。
(B)	対象機器	対象のAE-C/EW-Cを表示します。
(C)	外気温計測ユニット	AE-C/EW-Cに登録されている外気温度計測ユニットを表示します。 タップすると、外気温計測ユニット選択ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	外気温計測ユニット選択ダイアログ	外気温を計測するユニットを選択します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、選択した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(D)	連動制御エリア	AE-C/EW-Cに登録されている外気温連動制御のグループ番号、グループ名称を表示します。
(E)	設定温度の変化幅	外気温に連動して設定温度を変化させる幅を選択します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 環境MCに温度センサーを接続し、外気温度を計測してください。
- AE-C/EW-Cを複数接続し、それぞれの系統で外気温連動制御を使用する場合は、それぞれの系統に環境MCの温度センサー接続してください。
- 制御対象は空調グループのみです。ロスナイや汎用機器は制御できません。
- 本機能は吹き出し温度制御の室内ユニットには使用できません。

7-4. セットバック制御設定

7-4-1. 機能

セットバック制御とは、停止状態の空調機に対して設定した時間内に下限/上限温度範囲内から室温が外れたときに自動的に暖房または冷房運転を行い、室内の露付きや過度の温度上昇を防止する機能です。

7-4-2. 設定画面

運用管理画面(e-2)の**[設定]**－**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[セットバック制御設定]**をタップすると、AE-C/EW-C選択ダイアログ(A)が表示されます。
ダイアログで対象のAE-C/EW-Cを選択し、**[次へ]**をタップすると、セットバック制御画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	AE-C/EW-C選択ダイアログ	対象のAE-C/EW-Cを選択し、**[次へ]**をタップすると、セットバック制御画面が表示されます。 **[キャンセル]**をタップすると、ダイアログを閉じます。
(B)	対象機器	対象のAE-C/EW-Cを表示します。
(C)	セットバック制御	セットバック制御の利用有無を選択します。
(D)	制御時間帯設定	セットバック制御時間帯を設定します。 タップすると、開始・終了時刻設定画面を表示します。
(E)	グループ番号、名称	設定対象のグループ番号、名称を表示します。
(F)	下限、上限温度	登録されているグループごとの下限、上限温度を表示します。
(G)	設定変更	タップすると温度範囲設定画面を表示します。
(H)	コピー /貼り付け	**[コピー]**をタップしたグループの設定を、**[貼り付け]**をタップしたグループにコピーします
(I)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(J)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 空調機の吸込み温度センサで室温を計測している場合、空調機停止中は内部に空気がこもり、実際の室温と相違がでる場合があります。この場合は、外付けの温度センサやリモコンセンサに切替えて室温を計測してください。
- ビル管理者がログインした場合はセットバック制御の操作が禁止されている場合があります。
- AE-C/EW-C接続時は正しく設定されるよう、AE-C/EW-Cがきちんと接続されている状態でセットバック設定を行ってください。
  AE-C/EW-Cを接続しないで行われた設定は反映されません。
- セットバック制御中に手元リモコンで「運転/停止」「運転モード」「設定温度」を変更した場合は、その状態を維持し、セットバック制御前の状態には戻しません。

[1] 開始・終了時刻設定画面

設定対象の制御の開始、終了時刻の時・分を設定します。



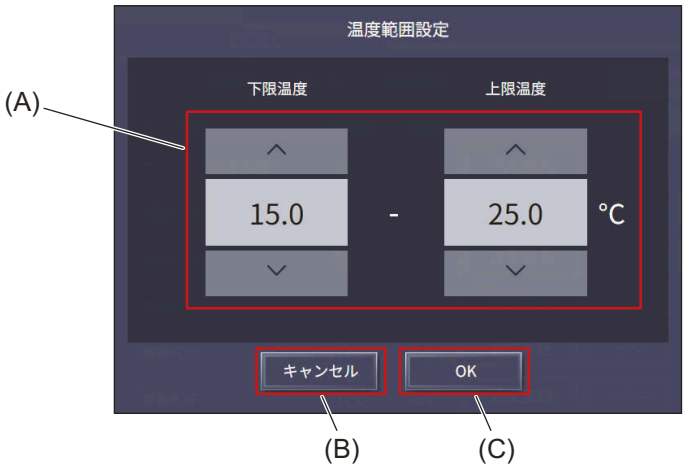
	項目	内容
(A)	開始時刻	[▲]または[▼]をタップして、開始時刻の時・分を設定します。
(B)	終了時刻	[▲]または[▼]をタップして、終了時刻の時・分を設定します。
(C)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 開始時刻、終了時刻ともに「00:00」を設定した場合、セットバック制御は常時（24時間）有効になります。

[2] 温度範囲設定画面

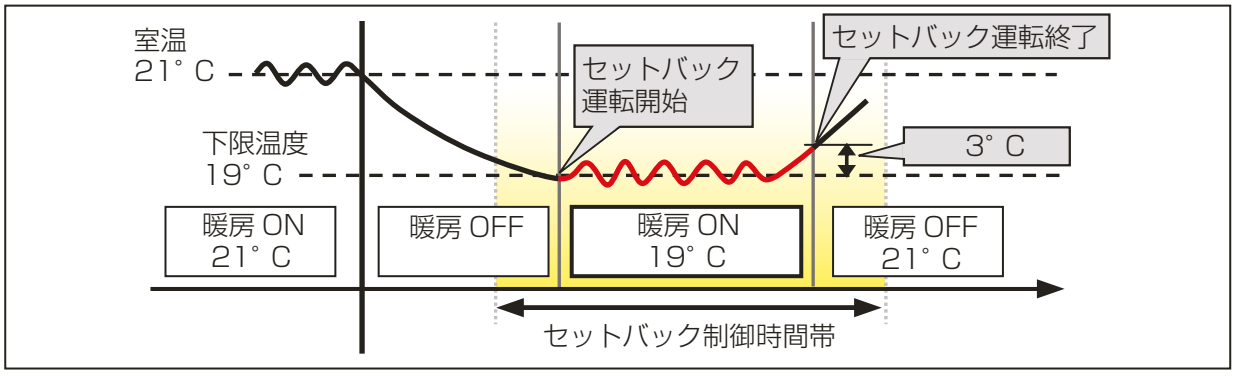
設定対象の温度範囲（下限、上限）を設定します。



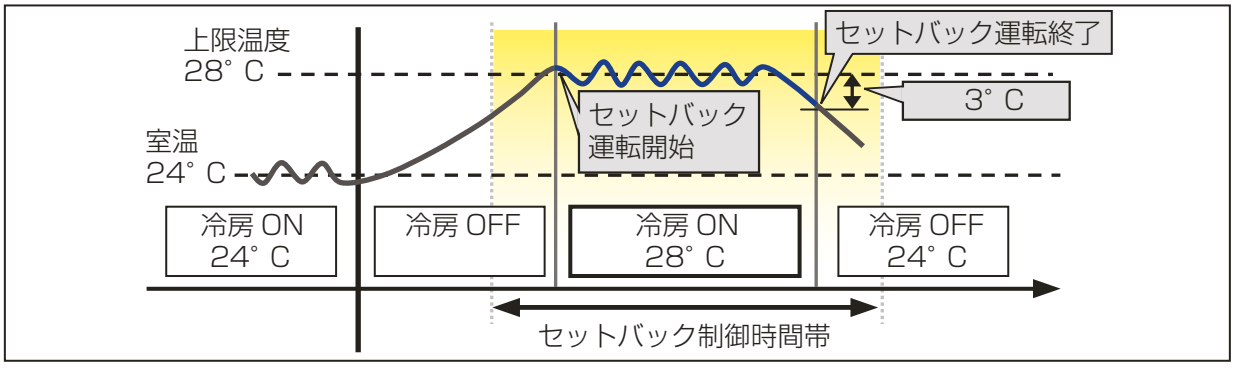
	項目	内容
(A)	温度範囲	[▲]または[▼]をタップして、設定対象の温度範囲（下限、上限）を設定します。
(B)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(C)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 設定は下限温度＜上限温度となります。
- 設定できる温度は機種により異なります。
- 暖房運転の空調機は、セットバック制御時間帯が終了、または室温が下限温度から3℃以上上がると停止し、設定温度は元に戻ります。同様に、冷房運転の空調機は、セットバック制御時間帯が終了、または室温が上限温度から3℃以上下がると停止し、設定温度は元に戻ります。



下限温度超過時（暖房制御）



上限温度超過時（冷房制御）

7-5. サーモOFF時送風設定

7-5-1. 機能

サーモOFF時風速制御とは、空調機のサーモOFF時に送風運転を制御する室内ユニットの機能です。ファンの送風運転を停止させることで消費電力を低減させ省エネを実現します。

7-5-2. 設定画面

運用管理画面(e-2)の**[設定]**－**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[サーモOFF時送風設定]**をタップすると、サーモOFF 時送風設定画面が表示されます。
サーモOFF 時送風設定は室内ユニットごとに行います。



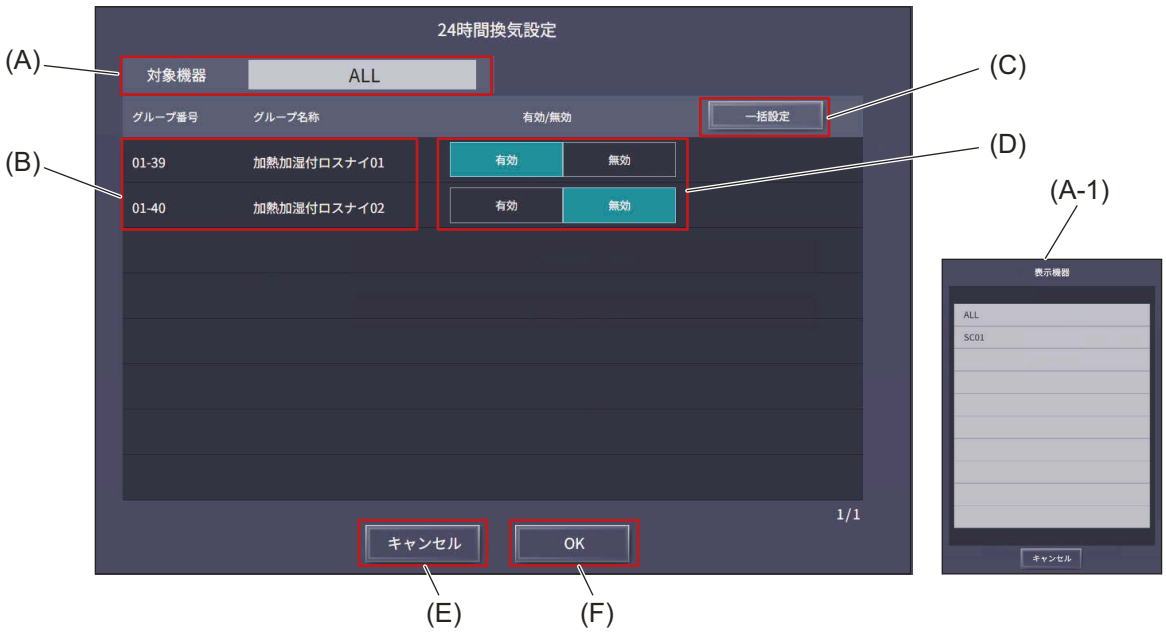
	項目	内容
(A)	対象機器	対象のAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	アドレス	室内ユニットのM-NETアドレスを表示します。
(C)	冷房時設定	室内ユニットごとに**[リモコン設定風速]**または**[停止]**をタップして、冷房時の動作を選択します。
(D)	暖房時設定	室内ユニットごとに**[リモコン設定風速]**、**[弱風]**、**[微風]**または**[停止]**をタップして、暖房時の動作を選択します。
(E)	一括設定	すべての室内ユニットを一括して設定します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 室内ユニットのサーモOFF時のファン風速（初期設定）は以下の通りです。
  冷房サーモOFF：リモコン設定
  暖房サーモOFF：微風（機種により異なる場合があります。）
- [リモコン設定]とは、AE-C/EW-Cやリモコンで設定された風速で動作する設定です。
- ビル管理者でログインした場合、設定の操作が禁止されている場合があります。
- ビル用マルチ室内ユニットの形名がG1以降のユニット接続時に設定可能です。
- 本機能を利用時は、室温検知を別売の外付けの温度センサやリモコンセンサに切替えてください。
- サーモOFF時風速設定中は省エネ制御中のアイコンは表示されません。
- 機能により[微風]、[弱風]が設定できない場合があります。

7-6. 24時間換気設定

ロスナイ及び外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）の24時間換気の有効/無効を設定します。
運用管理画面(e-2)の**[設定]－[換気設定]**をタップすると、換気設定画面が表示されます。
換気設定画面の**[24時間換気設定]**をタップすると、24時間換気設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	対象機器	タップするとAE-C/EW-C選択ダイアログ(A-1)を表示します。
(A-1)	AE-C/EW-C選択ダイアログ	対象のAE-C/EW-Cを選択します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。
(B)	グループ番号、名称	設定対象のグループ番号、名称を表示します。
(C)	有効/無効	**[有効]**または**[無効]**をタップして、24時間換気の有効/無効を切り替えます。
(D)	一括設定	タップすると24時間換気設定ダイアログが開きます。 設定内容が全グループへ反映されます。
(E)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 24時間換気機能があるロスナイグループ及び外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループのみ表示されます。
- 外部入力によるレベル信号の運転中は、24時間換気運転しません。
- 24時間換気を有効から無効にする場合は、24時間換気のスケジュールを削除してから設定を変更してください。
- 24時間換気は、ロスナイが運転中に無効にしないでください。無効に設定したグループは、設定を反映するとロスナイ及び外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）が停止します。リモコンまたは操作設定画面から運転再開させてください。

7-7. ナイトパージ設定

7-7-1. 機能

ナイトパージとは外気温度の低い夜間に外気を取り入れ、室内の空気を排出することで、翌日の冷房の立ち上がり時の冷房負荷を軽減する機能です。
室内温度が高く、外気温度との差が大きい場合に、ナイトパージが起動します。
ナイトパージ実行の制御は、ロスナイ本体で行います。

7-7-2. 制御内容

ナイトパージ運転を実行するため、下記項目をAE-C/EW-Cで設定できます。

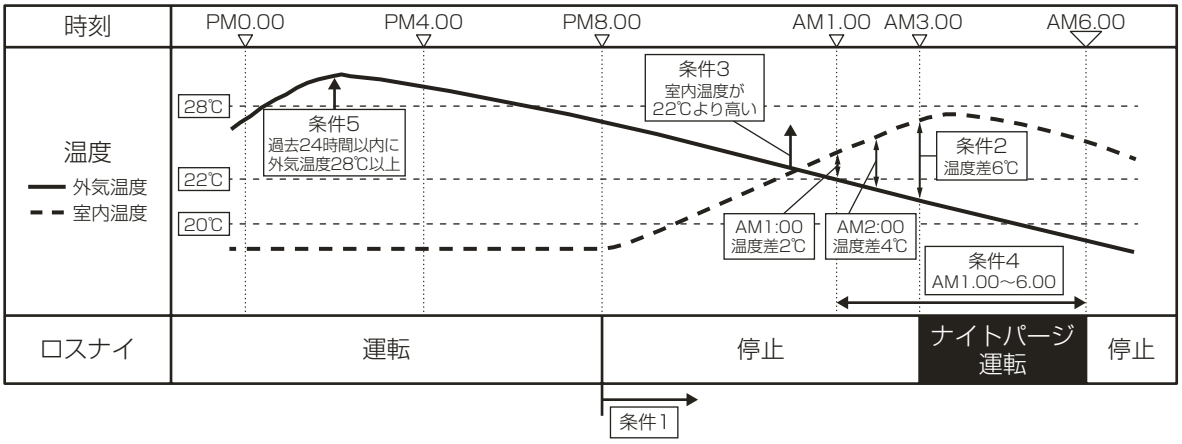
設定項目	内容	設定例
開始時刻	制御を開始する時刻	1:00
修了時刻	制御を終了する時刻	6:00
外気温度閾値	制御の開始条件用の室外温度	28℃
室内外温度差	室内温度と室外温度差	5℃

※外気温度閾値の設定温度範囲は、15～30℃です。
※室内外温度差の設定温度範囲は、0～7℃です。

ナイトパージ運転を開始する条件は、以下の通りです。(上記の設定例の場合)

条件１： ユニットの運転状態が、停止中または24時間換気中
条件２： (室内温度ー室外温度)が室内外温度差5℃(設定値)より大きい場合
条件３： 現在の室内温度が22℃より高い場合、AE-Cからは設定できません。ロスナイまたは外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)本体の設定です。
条件４： 現在時刻が開始時刻1：00から終了時刻6：00までの間(設定値)
条件５：
- 過去24時間以内にロスナイまたは外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)が外気温度閾値28℃(設定値)以上を検知している。
- 当社マルチエアコンとロスナイをMELANS(フリープラン)で連動させている場合で、マルチエアコンの運転モードが冷房になっている(ロスナイの場合)。
- 冷房(除湿)運転していた(外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)の場合。

開始条件を下図に示します。
※ナイトパージ運転中は、普通換気で運転します。(換気モードの変更はできません。)



また、下記の条件1～3になったときはナイトパージを停止します。
条件１：室内温度が22℃以下になったとき
条件２：室内外温度差が設定温度以下になったとき
条件３：終了時刻に達したとき

※ 室内温度、室外温度はロスナイまたは外部処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）が検知した値です。
※ ナイトパージの開始条件の詳細は、ロスナイまたは外部処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）の技術資料を参照してください。
※ ナイトパージの開始条件になり、ロスナイまたは外部処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）が停止または24時間換気中の場合にナイトパージが開始されます。
※ 開始時刻と終了時刻の設定は、AE-C/EW-Cからのみ可能です。(ジーニアスリモコン、MAスマートリモコンからは設定できません。)

7-7-3. 設定画面

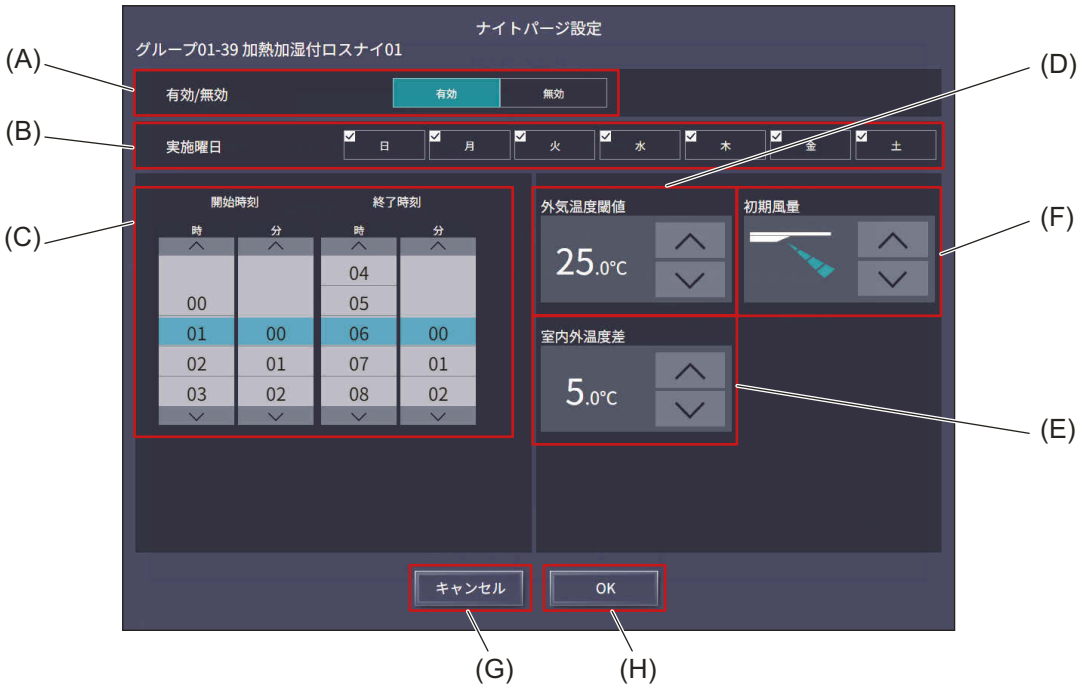
運用管理画面(e-2)の**[設定]－[換気設定]**をタップすると、換気設定画面が表示されます。
換気設定画面の**[ナイトパージ設定]**をタップすると、ナイトパージ設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	対象機器	タップするとAE-C/EW-C選択ダイアログ(A-1)を表示します。
(A-1)	AE-C/EW-C選択ダイアログ	対象のAE-C/EW-Cを選択します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。
(B)	グループ番号と名称、現状の設定状態	設定対象のグループ番号と名称、現状の設定状態を表示します。 • ナイトパージの有効/無効 • 実施曜日と時刻 • 外気温度閾値と室内外温度差 • 初期風量
(C)	設定変更	タップすると、ナイトパージ設定変更画面を表示します。 一括設定(D)の場合は、設定内容が全グループへ反映されます。
(D)	一括設定	
(E)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

[1] ナイトパージ設定変更画面

設定対象のナイトパージを許可する時間帯、ナイトパージが動作する外気温度、室内外温度差を設定します。



	項目	内容
(A)	有効/無効	**[有効]**または**[無効]**をタップして、ナイトパージの有効/無効を切り替えます。
(B)	実施曜日	タップしてナイトパージを実施する曜日を選択します。
(C)	開始、終了時刻	ナイトパージを許可する時間帯の開始、終了時刻を設定します。
(D)	外気温度閾値	ナイトパージが作動する外気温度を設定します。
(E)	室内外温度差	ナイトパージが作動する室内外温度の差を設定します。
(F)	初期風量	ナイトパージ作動時の初期風量を設定します。
(G)	**[キャンセル]**	タップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。
(H)	**[OK]**	タップすると、選択した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。

7-7-4. お知らせ

[1] グループ化について

同一グループにナイトパージの対応ユニットと非対応ユニットの混在は禁止です。
対応ユニットと非対応ユニットが混在した場合、親ユニット(グループ内で最も若いアドレスのユニット)が非対応機種の場合は、子機がナイトパージ対応の場合でも、ナイトパージは無効になります。
※グループ内の最小アドレスのユニットが、親ユニットになります。

[2] 外部入力(レベル入力)によるレベル運転中は、ナイトパージ運転をしません。

[3] ナイトパージの再開

ナイトパージ運転中に停止操作をした場合、その日はナイトパージ運転を再開しません。

[4] スケジュール設定について

ナイトパージ時間帯にスケジュールが設定されている場合、スケジュール設定が優先されます。

[5] 連動制御について

ナイトパージ時間帯に連動制御が設定されている場合、連動制御の設定が優先されます。

- 設定できる内容は換気機種により異なります。
- 換気機器の技術資料も参照ください。

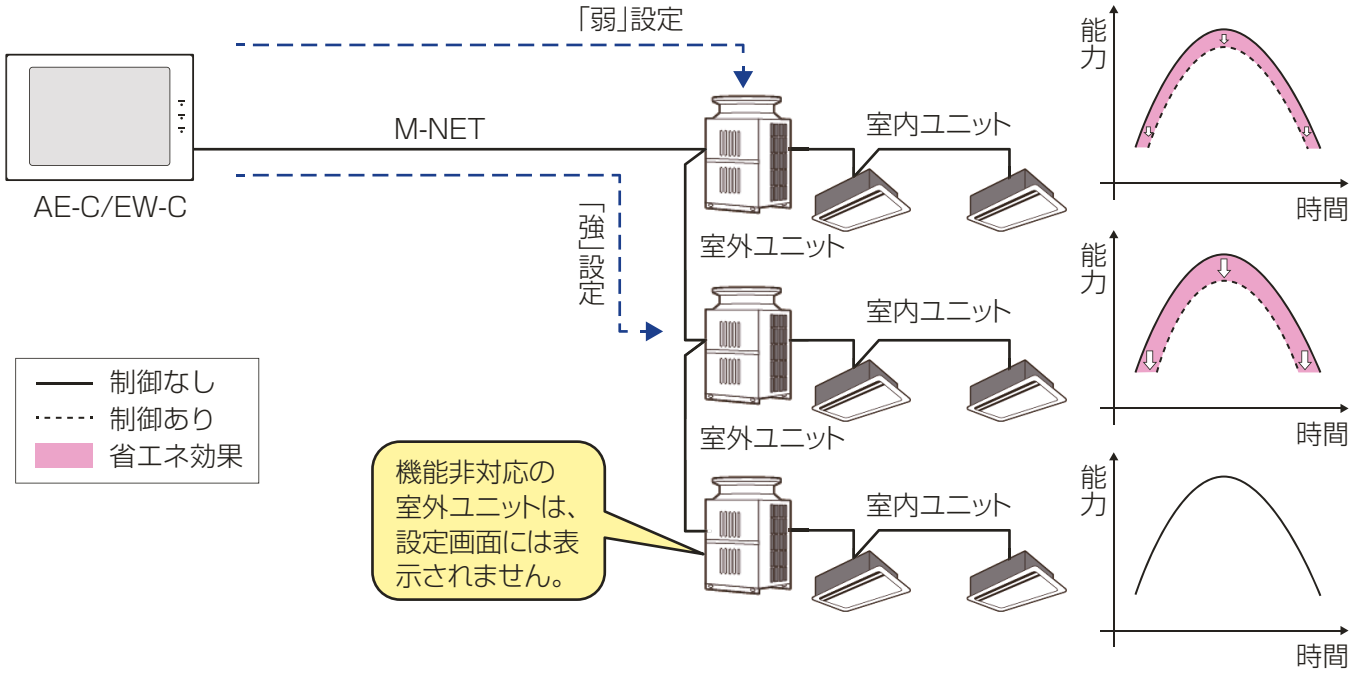
7-8. アドバンストパワーセーブ設定

7-8-1. 機能

アドバンストパワーセーブとは、室外ユニットの能力セーブを行うことで、省エネ効果を得るための室外ユニットの機能です。
アドバンストパワーセーブは、AE-C/EW-Cから室外ユニットごとに有効(制御を実行する)/無効(制御を実施しない)と、制御レベルの設定を行うことで利用可能となります。

7-8-2. 制御内容

室外ユニットに対し、常時運転時の使用電力量に制限をかけます。室外ユニットごとに「有効」、「無効」を設定することができます。また、室外ユニットごとに「なし」「弱」「中」「強」のいずれかの制御レベルを設定することができます。



アドバンストパワーセーブ設定は、次の2種類のいずれかの方法で設定できます。

- 室外機スケジュールからの設定
- 常時設定

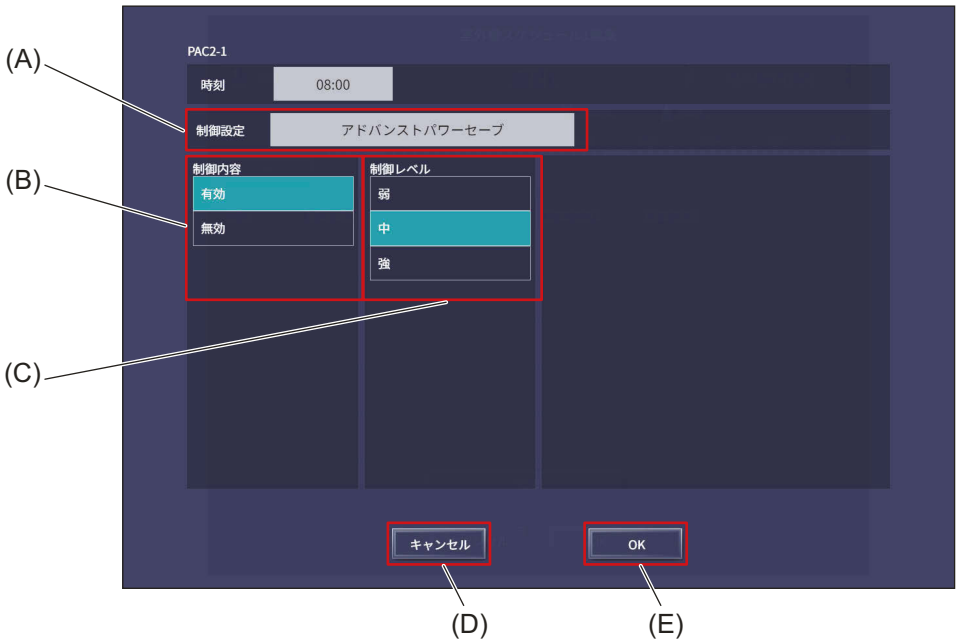
	室外機スケジュールからの設定	常時設定
設定項目	室外ユニット毎に週間スケジュール、当日スケジュールで有効/無効にする時間を設定します。	• 室外ユニットごとに有効/無効を設定します。 • 終日のアドバンストパワーセーブ制御を行いたい場合は、本画面から設定してください。

7-8-3. スケジュールからの設定

[1] 共通手順

「室外機スケジュール共通手順」を参照してください。

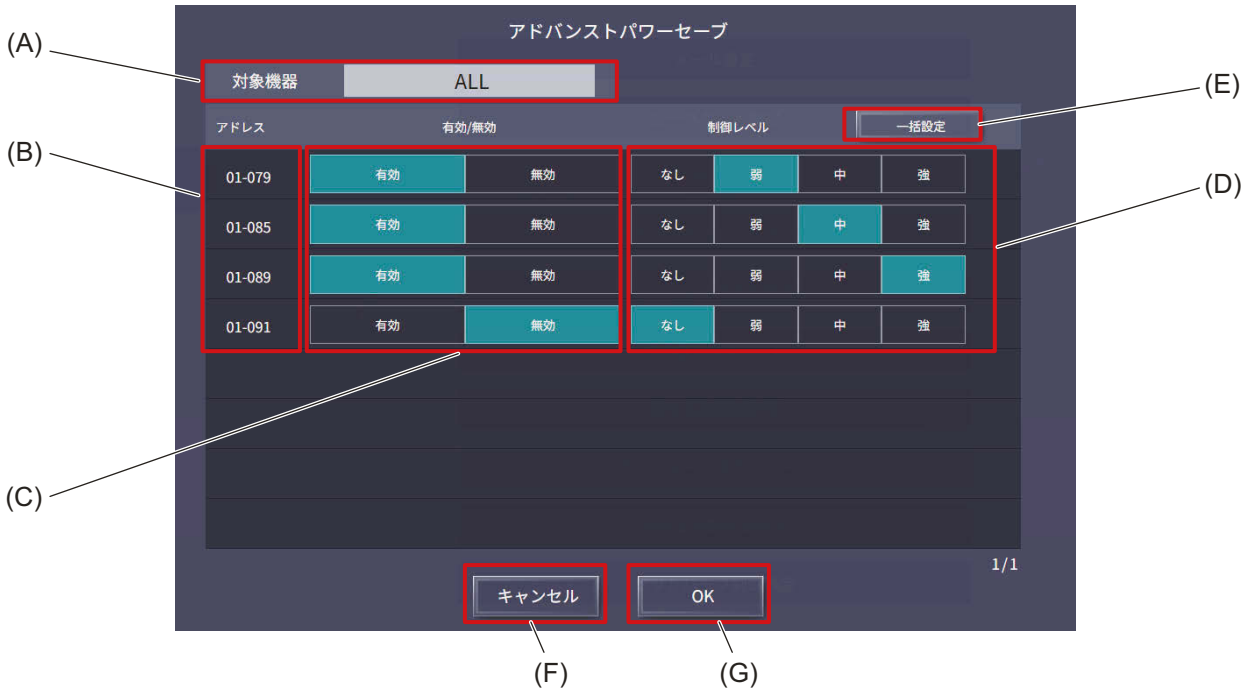
[2] 室外機スケジュール設定



	画面名称	内容
(A)	制御設定項目	**[アドバンスパワーセーブ]**を選択します。
(B)	制御内容	有効/無効を切り替えます。
(C)	制御レベル	制御内容(B)が**[有効]**のとき、制御レベル（弱/ 中/ 強）を切り替えます。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[OK]**	設定した変更内容を反映します。

7-8-4. 常時設定

運用管理画面(e-2)の**[設定]**－**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[アドバンストパワーセーブ]**をタップすると、アドバンストパワーセーブ設定画面が表示されます。



	画面名称	内容
(A)	対象機器	対象のAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	アドレス	代表の室外ユニットのM-NETアドレスを表示します。
(C)	有効/無効	**[有効]**または**[無効]**をタップして、アドバンストパワーセーブの有効/無効を切り替えます。
(D)	制御レベル	**[なし]**、**[弱]**、**[中]**または**[強]**をタップして、制御レベルを切り替えます。
(E)	一括設定	すべての室外ユニットを一括して設定します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

7-8-5. お知らせ

- アドバンストパワーセーブに非対応の室外ユニットは、設定画面にアドレス番号が表示されません。
- アドバンストパワーセーブ設定と省エネピークカット制御の室外ユニットの能力セーブ制御を行っている場合は、能力セーブ量の大きい方が働きます。
- アドバンストパワーセーブの実行時は、AE-C/EW-Cの室内ユニットアイコンに省エネマーク（木のマーク）が表示されます。
  なお、MAリモコンにも、省エネマークが表示されます。※1
  ※1 省エネマークの表示機能の有無はリモコンの取扱説明書を参照してください。
- 室外ユニットのスケジュール設定を削除する場合は、スケジュールで制御する機能が無効（またはOFF）となっていることを確認してください。
  制御が有効（またはON）状態でスケジュール設定を削除した場合、制御が実行されて冷房時や暖房時に設定温度にならない原因となる可能性があります。
  制御が無効（OFF）となっているかを確認する方法は、「スケジュール機能」を参照してください。
- 季節スケジュールを利用している場合で、日をまたいで制御を実施するときは、以下のような設定例で運用してください。
  設定例 「22:00：有効、23:59：無効、24:00：有効、07:00：無効」

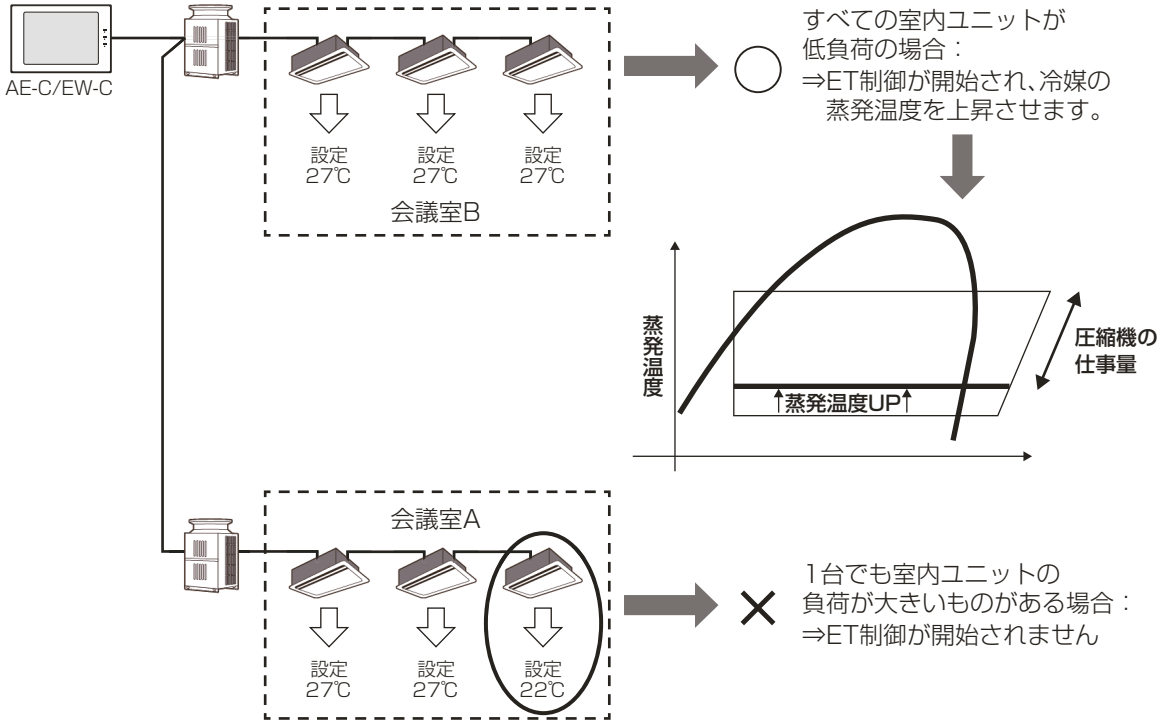
7-9. ET制御設定

7-9-1. 機能

ET制御とは冷房運転時、従来は蒸発温度(Evaporating Temperature)を一定に制御しているのに対して、負荷に応じて蒸発温度を上昇させ圧縮機の仕事量を低減することにより、運転効率を向上させる室外ユニットの機能です。中間期などの空調負荷が少ない場合に効果的で、快適性を低下させずに省エネを図ることができます。

7-9-2. 制御内容

ET制御は1台の室外ユニットのすべての室内ユニットの空調負荷が少ない(冷房の設定温度と室温の差が小さくなった)場合に働きます。



ET制御機能を搭載した室外ユニットとAE-C/EW-Cの組み合わせにより制御が行われます。
AE-C/EW-Cから、室外ユニット別にET制御の有効/無効を切り換えます。(初期値は無効です)
また、AE-C/EW-Cとビル用マルチエアコンの形名の末尾がDMG5以降との組み合わせにより、スケジュール設定にて任意の時間に有効/無効を切り換えできるようになりました。

ET制御設定は、次の2種類のいずれかの方法で設定できます。

- 室外機スケジュールからの設定
- 常時設定

	室外機スケジュールからの設定	常時設定
設定項目	室外ユニット毎に週間スケジュール、当日スケジュールで有効/無効にする時間を設定します。	• 室外ユニットごとに有効/無効を設定します。 • 終日のアドバンストパワーセーブ制御を行いたい場合は、本画面から設定してください。

7-9-3. スケジュールからの設定

[1] 共通手順

「室外機スケジュール共通手順」を参照してください。

[2] 室外機スケジュール設定



	画面名称	内容
(A)	制御設定項目	**[ET制御]**を選択します。
(B)	制御内容	有効/無効を切り替えます。
(C)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

7-9-4. 常時設定

運用管理画面(e-2)の**[設定]**－**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[ET制御設定]**をタップすると、ET制御設定画面が表示されます。



	画面名称	内容
(A)	対象機器	対象のAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	アドレス	室外ユニットのM-NETアドレスを表示します。
(C)	有効/無効	**[有効]**または**[無効]**をタップして、ET制御の有効/無効を切り替えます。
(D)	一括設定	すべての室外ユニットを一括して設定します。
(E)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

7-9-5. お知らせ

- ET制御の実行の判断や蒸発温度の決定は、室外ユニットで行われています。
- 室外ユニットがET制御に対応している場合に利用できます。
- ET制御が実行されるのは冷房時のみで、暖房時には非対応です。
- ET制御が開始するかは、すべての室内ユニットの負荷次第であり、節電効果は使用環境で異なります。
- ビル管理者でログインした場合、操作が禁止されている場合があります。
- ET制御の実行時は、AE-C/EW-Cの室内ユニットアイコンに省エネマーク(木のマーク)が表示されます。なお、MAリモコンにも、省エネマークが表示されます。※1
  ※1 省エネマークの表示機能の有無はリモコンの取扱説明書を参照してください。
- 室外ユニットのスケジュール設定を削除する場合は、スケジュールで制御する機能が無効（またはOFF）となっていることを確認してください。
  制御が有効（またはON）状態でスケジュール設定を削除した場合、制御が実行されて冷房時や暖房時に設定温度にならない原因となる可能性があります。
  制御が無効（OFF）となっているかを確認する方法は、「スケジュール機能」を参照してください。
- 季節スケジュールを利用している場合で、日をまたいで制御を実施するときは、以下のような設定例で運用してください。
  　設定例 「22:00：有効、23:59：無効、24:00：有効、07:00：無効」
- ビル用マルチエアコンで形名の末尾がG5、G6の空冷式室外ユニットで使用する場合、室外ユニットのソフトウェアアップデートが必要となる場合があります。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

7-10. ナイトモード（低騒音運転）スケジュール設定

7-10-1. 機能

ナイトモード（低騒音運転）は、設定した時間に、室外ユニットを低騒音運転に切り換えることができます。夜間のみ室外ユニットの運転を低騒音化したい場合などに利用いただけます。

7-10-2. 制御内容

ナイトモード（低騒音運転）の設定は、室外機スケジュールからの設定（室外機スケジュール2）と常時設定の2種類あります。いずれかの方法で設定できます。

①ナイトモード[常時設定]

- 低騒音運転に「静音重視」と「能力重視」の2種類あります。制御は、室外ユニットの設定で決まります。室外ユニットの設定方法は、ユニットの据付説明書を参照ください。
- 制御の開始時刻と終了時刻を設定します。（制御対象の全室外アドレス共通の設定）
- ナイトモードの制御の[ON](制御を行う）／[OFF]（制御を行わない）をアドレス毎に設定します。
- 本スケジュールは、日をまたいだ設定も可能です。（例：22：00～6：00）

②ナイトモード[室外機スケジュール2]

- 低騒音運転は、室外ユニットの静音レベルを3種類から選択できます。室外ユニットは、冷暖房運転を設定された静音レベルで動作します。静音レベル別の運転音は以下の通りです。

レベル	運転音
強	45dB
中	50dB
弱	55dB

※運転音は無響音室での測定値です。

- 室外ユニットの静音レベルと開始終了時刻をアドレス毎に設定します。
- ナイトモードの制御の[有効](制御を行う）／[無効]（制御を行わない）をアドレス毎に設定します。
- 季節スケジュールを利用している場合で、日をまたいで制御を実施するときは、以下のような設定例で運用してください。
  設定例 「22:00：制御有効　23:59：制御無効　24:00：制御有効　07:00：制御無効」

ナイトモード（低騒音運転）設定は、次の2種類のいずれかの方法で設定できます。

- 室外機スケジュールからの設定
- 常時設定

	室外機スケジュールからの設定 （室外機スケジュール2）	常時設定
設定項目	• 開始終了時刻（全アドレス共通） • アドレス別・・・制御のON/OFF切換 • 制御の種類・・・室外ユニットの設定	• アドレス別・・・開始終了時刻 制御の有効／無効切換 室外ユニットの静音レベル

7-10-3. 室外機スケジュールからの設定

[1] 共通手順

「室外機スケジュール共通手順」を参照してください。

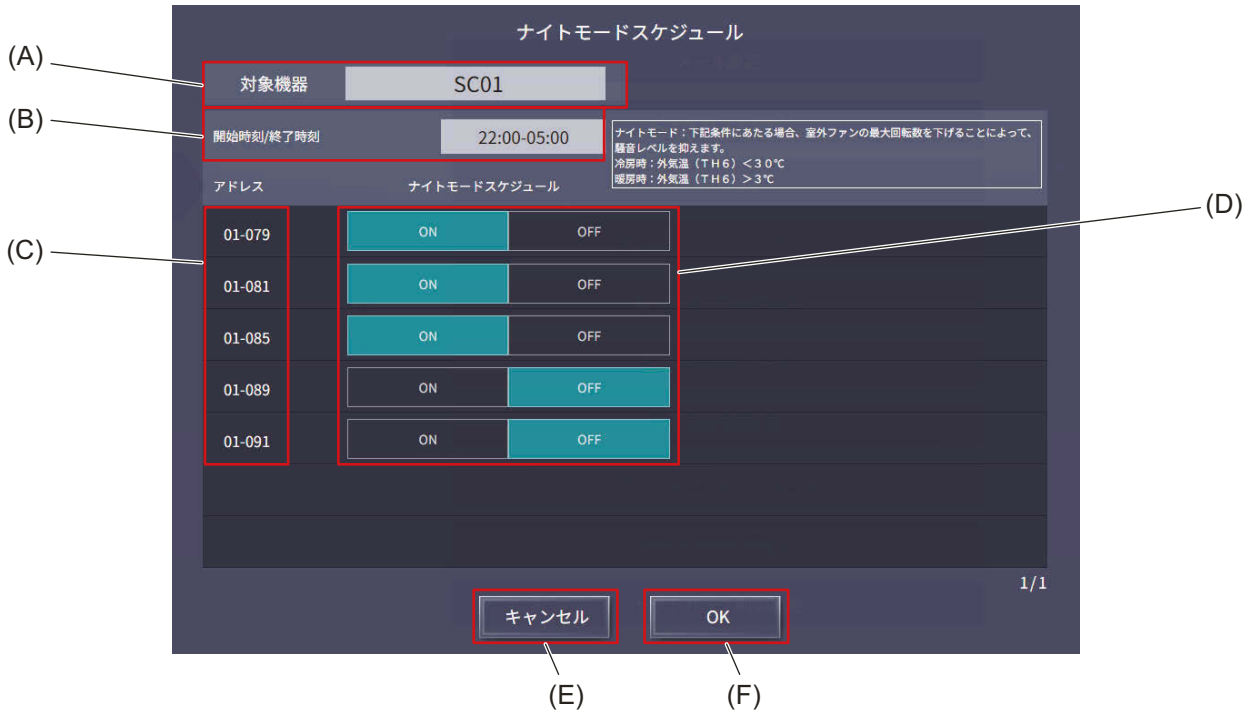
[2] 室外機スケジュール設定



	画面名称	内容
(A)	制御設定項目	**[ナイトモード]**を選択します。
(B)	制御内容	有効/無効を切り替えます。
(C)	制御レベル	制御内容(B)が**[有効]**のとき、制御レベル（弱/ 中/ 強）を切り替えます。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

7-10-4. 常時設定

運用管理画面(e-2)の**[設定]**－**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[ナイトモードスケジュール]**をタップすると、ナイトモードスケジュール設定画面が表示されます。



	画面名称	内容
(A)	対象機器	対象のAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	開始・終了時刻	ナイトモードスケジュールの開始・終了時刻を設定します。
(C)	アドレス	室外ユニットのM-NETアドレスを表示します。
(D)	運転/停止	**[ON]**（運転）または**[OFF]**（停止）をタップして、ナイトモードスケジュールの運転/停止を切り替えます。
(E)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

7-10-5. お知らせ

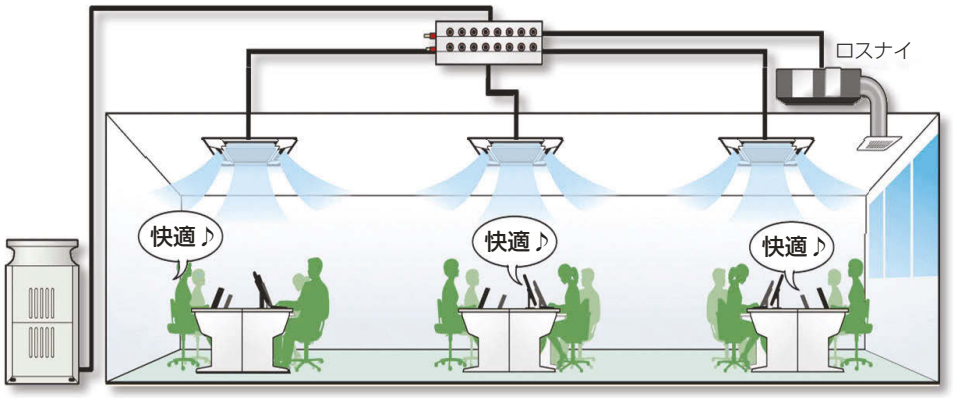
- ナイトモードの制御レベルは監視画面に表示されません。
- 室外ユニットの種類によって、室外機スケジュールからの設定ができない場合があります。
- 室外機スケジュールからの設定で、室外ユニットのスケジュール設定を削除する場合は、スケジュールで制御する機能が無効（またはOFF）となっていることを確認してください。制御が有効（またはON）状態でスケジュール設定を削除した場合、制御が実行されて冷房時や暖房時に設定温度にならない原因となる可能性があります。
- 同じアドレスの室外ユニットに室外機スケジュールからの設定と常時設定の併用はできません。
- 室外機スケジュールからの設定と常時設定によるナイトモードでいずれかの設定が有効（またはON）である 場合、有効（またはON）が表示されます。無効（またはOFF）表示は双方の設定が無効（またはOFF）となっている場合に表示します。
- 常時設定のスケジュールは、毎日設定した時間帯で動作します。日によって異なるスケジュールで制御したい 場合は、室外機スケジュールからの設定を利用してください。
- 室外機スケジュールからの設定で、設定画面上にナイトモードの制御レベルが３段階（弱・中・強）で表示されない場合、室外ユニットのスイッチ設定変更が必要となります。ユニットの設定方法についての詳細は、お買い上げいただいた販売店にお問合せください。
- 常時設定でのナイトモードの制御は、室外ユニットの設定によります。その際に低減される騒音値は、機種により異なります。また室外ユニットの機種により、スイッチ設定で静音レベルが3段階から選択できるユニットもあります。
- AE-C/EW-Cを使わない場合、室外ユニットの外部接点入力（遠方入出力制御：CN3D）により、低騒音運転が可能です。AE-C/EW-Cからの室外機スケジュールからの設定や、常時設定のナイトモード制御と、室外ユニットの接点入力によるナイトモードが同じ時間帯にいずれも有効の場合、室外ユニットの接点 > 室外機スケジュールからの設定 > 常時設定の優先順位で動作します。そのため室外ユニットの接点で低騒音運転中は、AE-C/EW-Cからのナイトモードの指令は実行されません。
- AE-C/EW-Cからのナイトモード制御が有効な時間帯で、室外ユニットの接点入力が解除された場合は、AE-C/EW-Cからのナイトモード制御が有効になるまで最大20分かかる場合があります。

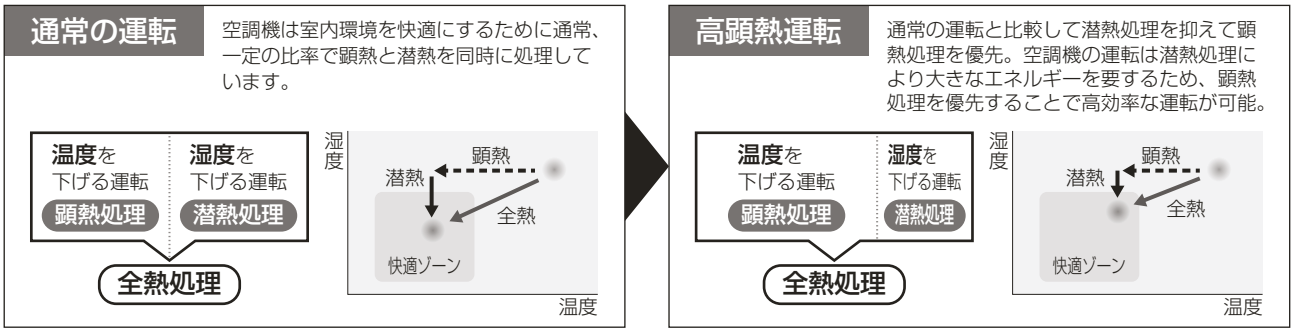
7-11. 高顕熱運転設定

高顕熱運転設定は、次の2種類のいずれかの方法で設定できます。
- スケジュールからの設定
- 詳細設定

7-11-1. 機能

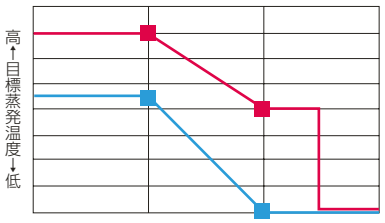
中間期など冷房運転時同一冷媒系統で潜熱負荷が小さい場合、潜熱処理を抑えた高顕熱制御を実施することで高効率な運転が可能です。
通常の運転と比較して潜熱処理を抑えて顕熱処理を優先します。
高顕熱制御を行うには、高顕熱制御に対応した室外ユニットが必要です。(受注品対応)





■ 制御レベル「自動」選択した場合は、室外ユニットが自動的に下図のような制御をします。

● 全冷高顕熱運転時の蒸発温度制御イメージ



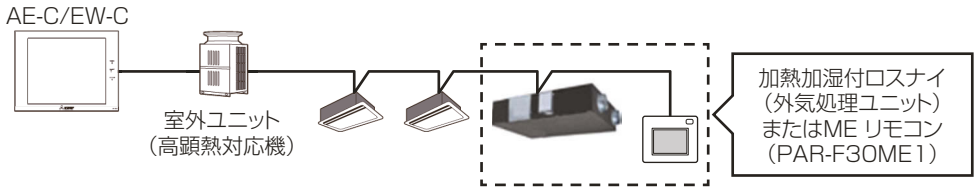
※ 実際の温度とは異なりあくまでイメージとなります。

	室内温度と設定温度の差が小さい（顕熱負荷：低）	室内温度と設定温度の差が大きい（顕熱負荷：高）
室内湿度が低い（潜熱負荷：低）	目標蒸発温度を上げる (HI)	目標蒸発温度を下げる
室内湿度が高い（潜熱負荷：高）	目標蒸発温度を上げる (LOW)	目標蒸発温度を下げる

7-11-2. 設定内容

[1] 外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)またはMEリモコンが接続されている場合

冷房運転時、負荷(顕熱と潜熱)に応じて目標蒸発温度(通常⇔低⇔高)を切換えることにより運転効率が向上します。



構成品	説明
AE-C/EW-C	高顕熱の有効/無効の切換、制御レベルの切換を行います。
室外ユニット (高顕熱対応機)	冷媒の蒸発温度の高/低を切り換えます。
室内ユニット	室温により、室外ユニットの目標蒸発温度を切り換えます。
外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)またはMEリモコン(PAR-F30ME1)	制御レベルを自動で使う場合に必要です。室内の湿度により、室外ユニットの目標蒸発温度を切り換えます。

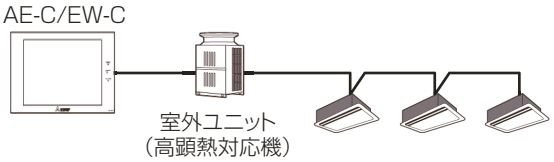
設定内容の説明

設定内容	説明
有効/無効の切換	制御の有効/無効の切換可能
制御レベルの切換	自動/高/低のいずれの選択も可能
制御温度差※	高顕熱制御に用いる制御温度差(設定温度と室温の差)を設定
制御湿度差※	高顕熱制御に用いる制御湿度差(目標湿度と湿度センサの値との差)を設定 (温度26℃の場合の相対湿度(%)の湿度差)
MEリモコン目標湿度※	高顕熱制御に用いるMEリモコン目標湿度を設定(MEリモコン目標湿度は、温度26℃の場合の相対湿度(%)) 湿度情報取得元設定でMEリモコン(PAR-F30ME1)が選択されている場合のみ設定可
温度情報取得元設定※	室外ユニットと同一冷媒系統内の室内ユニットグループのうち、温度情報を取得する室内ユニットのM-NETアドレスを設定 ・ 室外ユニットと別の冷媒系統の室内ユニットグループのうち、温度情報を取得する室内ユニットのM-NETアドレスを黒色で表示します。
湿度情報取得元設定※	室外ユニットと同一冷媒系統内の加熱加湿付ロスナイグループのうち、湿度情報を取得する外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)のM-NETアドレスを設定 ・ 室外ユニットと別の冷媒系統の加熱加湿付ロスナイグループのうち、湿度情報を取得する外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)のM-NETアドレスと湿度情報を取得するMEリモコン(PAR-F30ME1)のM-NETアドレスを黒色で表示します。

※は形名の末尾がDMG5以降の室外ユニットが必要です。
設定の詳細は「潜顕スマート除/加湿空調システム・潜顕スマート省エネ空調システム技術マニュアル」を参照してください。

[2] 外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ) が接続されていない場合

冷房運転時、負荷(顕熱)に応じて目標蒸発温度(通常⇔低、または通常⇔高)を切換えることにより運転効率が向上します。



構成品	説明
AE-C/EW-C	高顕熱の有効/無効の切換、制御レベルの切換を行います。
室外ユニット(高顕熱対応機)	冷媒の蒸発温度の高/低を切り換えます。
室内ユニット	室温により、室外ユニットの目標蒸発温度を切り換えます。

設定内容の説明

設定内容	説明
有効/無効の切換	制御の有効/無効の切換可能
制御レベルの切換	高/低のいずれかを選択してください。 自動は選択しないでください。
制御温度差※	高顕熱制御に用いる制御温度差(設定温度と室温の差)を設定
温度情報取得元設定※	室外ユニットと同一冷媒系統内の室内ユニットグループのうち、温度情報を取得する室内ユニットのM-NETアドレスを設定 • 室外ユニットと別の冷媒系統の室内ユニットグループのうち、温度情報を取得する室内ユニットのM-NETアドレスを黒色で表示します。

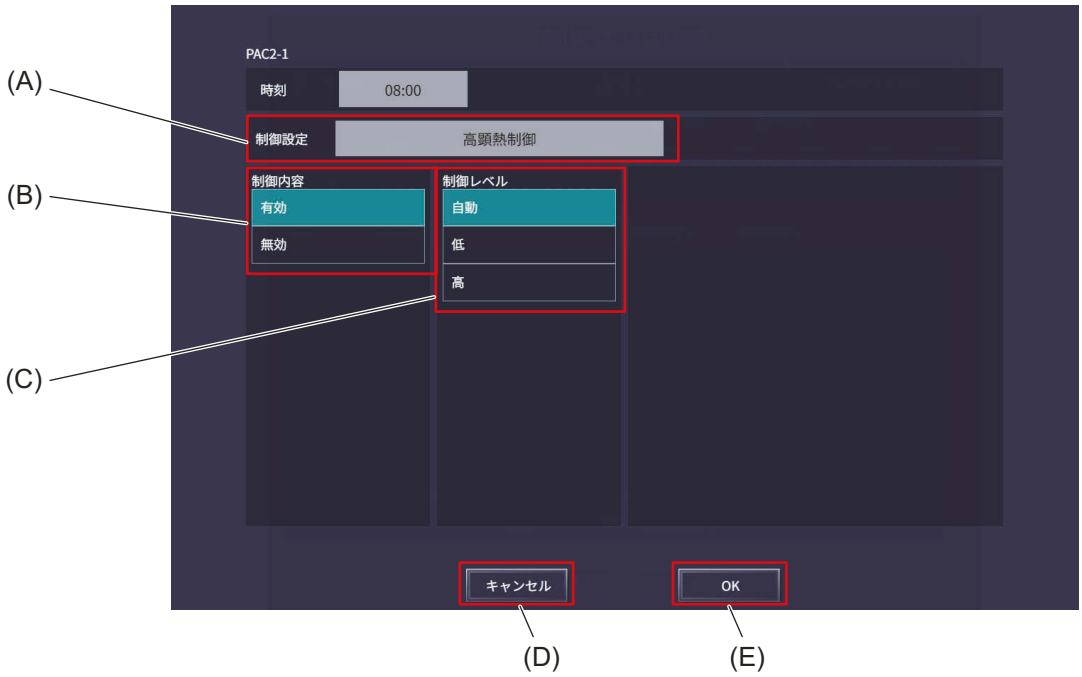
※は形名の末尾がDMG5以降の室外ユニットが必要です。
設定の詳細は「潜顕スマート除/加湿空調システム・潜顕スマート省エネ空調システム技術マニュアル」を参照してください。

7-11-3. スケジュールからの設定

[1] 共通手順

「室外機スケジュール共通手順」を参照してください。

[2] 室外機スケジュール設定



	画面名称	内容
(A)	制御設定項目	**[高顕熱制御]**を選択します。
(B)	制御内容	有効/無効を切り替えます。
(C)	制御レベル	制御内容(B)が**[有効]**のとき、制御レベル（自動/低/高）を切り替えます。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

7-11-4. 詳細設定

初期設定ツールで設定します。

7-11-5. お知らせ

- 高顕熱制御は、受注品対応の室外ユニットが必要です。
- AE-C/EW-Cから高顕熱制御の設定をするには、高顕熱制御ライセンスが必要です。
- ビル管理者でログインした場合、操作が禁止されている場合があります。
- 高顕熱制御の実行時は、AE-C/EW-Cの室内ユニットアイコンに省エネマーク(木のマーク)が表示されます。
  なお、MAリモコンにも、省エネマークが表示されます。※1
  ※1 省エネマークの表示機能の有無はリモコンの取扱説明書を参照してください。
- 室外ユニットのスケジュール設定を削除する場合は、スケジュールで制御する機能が無効（またはOFF）となっていることを確認してください。
  制御が有効（またはON）状態でスケジュール設定を削除した場合、制御が実行されて冷房時や暖房時に設定温度にならない原因となる可能性があります。
  制御が無効（OFF）となっているかを確認する方法は、「スケジュール機能」を参照してください。
- 季節スケジュールを利用している場合で、日をまたいで制御を実施するときは、以下のような設定例で運用してください。
  設定例 「22:00：有効、23:59：無効、24:00：有効、07:00：無効」

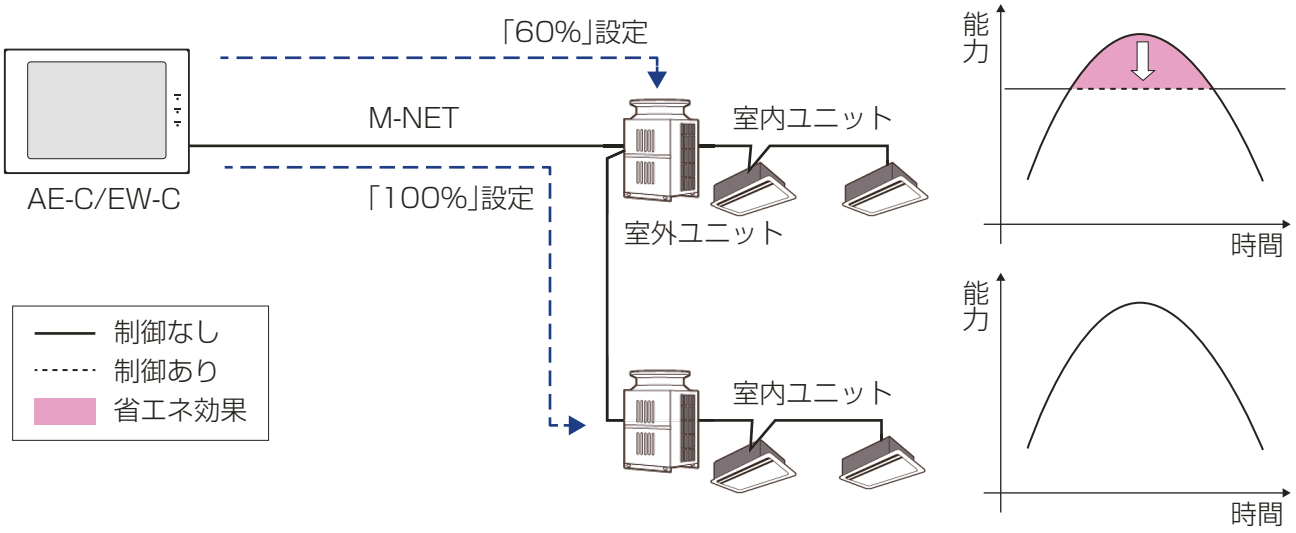
7-12. 能力上限セーブ制御設定

7-12-1. 機能

能力上限セーブ制御は、室外ユニットの圧縮機の「最大運転能力の上限」を設定することで、室外ユニットの消費電力量を抑制する省エネ制御です。

7-12-2. 制御内容

室内ユニットの負荷に応じて変動する室外ユニットの圧縮機の運転能力を設定した最大値以上に上がらないように抑制します。最大運転能力を50%～90%(10%刻み)の範囲で設定できます。



能力上限セーブ制御設定は、次の方法で設定できます。

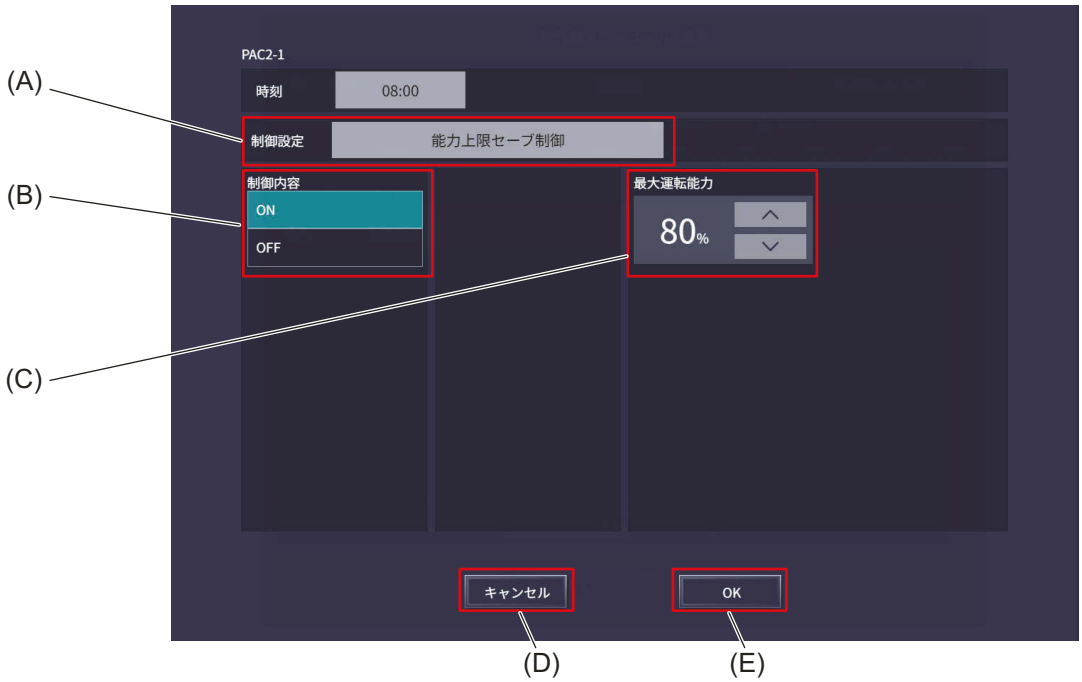
- スケジュールからの設定

7-12-3. スケジュールからの設定

[1] 共通手順

「室外機スケジュール共通手順」を参照してください。

[2] 室外機スケジュール設定



	画面名称	内容
(A)	制御設定項目	**[能力上限セーブ制御]**を選択します。
(B)	制御内容	ON/OFFを切り替えます。
(C)	最大運転能力	制御内容(B)が**[ON]**のとき、最大運転能力を**[50%]** － **[90%]**（10%単位）で設定します。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

7-12-4. お知らせ

- 指令値が100%は、OFF設定の場合です。
- 最大運転能力の実指令状態は、集中コントローラからの指令値です。室外ユニットに外部入力のデマンド信号の接点信号が入力されている場合、室外ユニットの設定値が優先されるため、表示されている指令では動作しません。(詳細は、室外ユニットの「設計工事マニュアル」を参照してください。)。
- 室外ユニットの接点入力が解除された場合は、本画面での設定値に戻るまでに最大10分かかることがあります。
- 室外ユニットのスケジュール設定を削除する場合は、スケジュールで制御する機能が無効（またはOFF）になっていることを確認してください。制御が有効（またはON）状態でスケジュール設定を削除した場合、制御が実行されて冷房時や暖房時に設定温度にならない原因となる可能性があります。
- 機種により本機能の設定ができない場合があります。
- 季節スケジュールを利用している場合で、日をまたいで制御を実施するときは、以下のような設定例で運用してください。
  （設定例）「22:00：有効、23:59：無効、24:00：有効、07:00：無効」

7-13. 霜取り

7-13-1. 機能

翌朝の暖房運転に備えて夜間など任意の時間に霜取り運転ができます。
液晶画面もしくはWebブラウザの室外機スケジュール2で霜取り運転時間を設定します。
室外ユニットのアドレス毎に霜取り運転する時刻を週間スケジュール、または当日スケジュールに設定します。
霜取り運転では、一時的に室内ユニットを暖房運転にする必要があるため、対象の室外ユニットの冷媒系統の内、1台の室内ユニットアドレスを指定します。

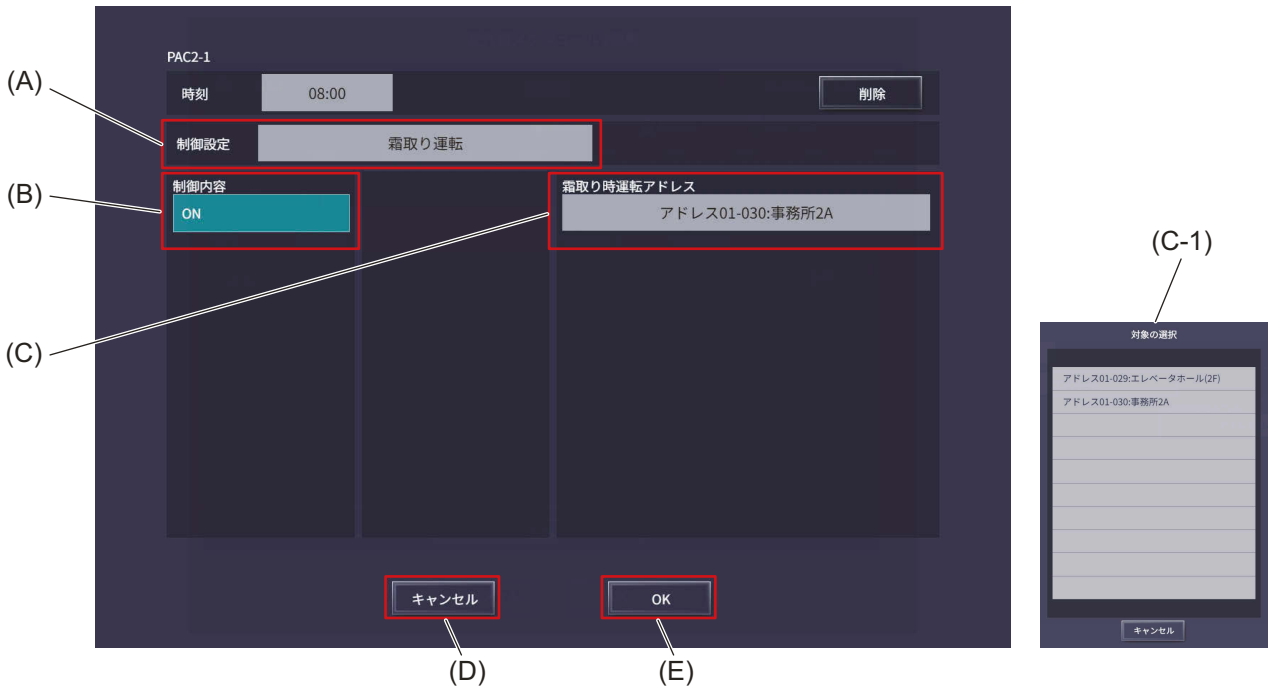
室外ユニットの霜取り運転は、次の方法で設定できます。
- 室外機スケジュールからの設定

7-13-2. スケジュールからの設定

[1] 共通手順

「室外機スケジュール共通手順」を参照してください。

[2] 室外機スケジュール設定



	画面名称	内容
(A)	制御設定項目	**[霜取り運転]**を選択します。
(B)	制御内容	**[ON]**のみとなります。
(C)	運転対象室内ユニットアドレス	運転対象の室内ユニットのアドレスを切り替えます。選択すると運転対象室内機アドレス選択ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	運転対象室内ユニットアドレス選択ダイアログ	室外ユニットに接続されている室内ユニットアドレスの内、グループの親機のアドレスを表示します。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。

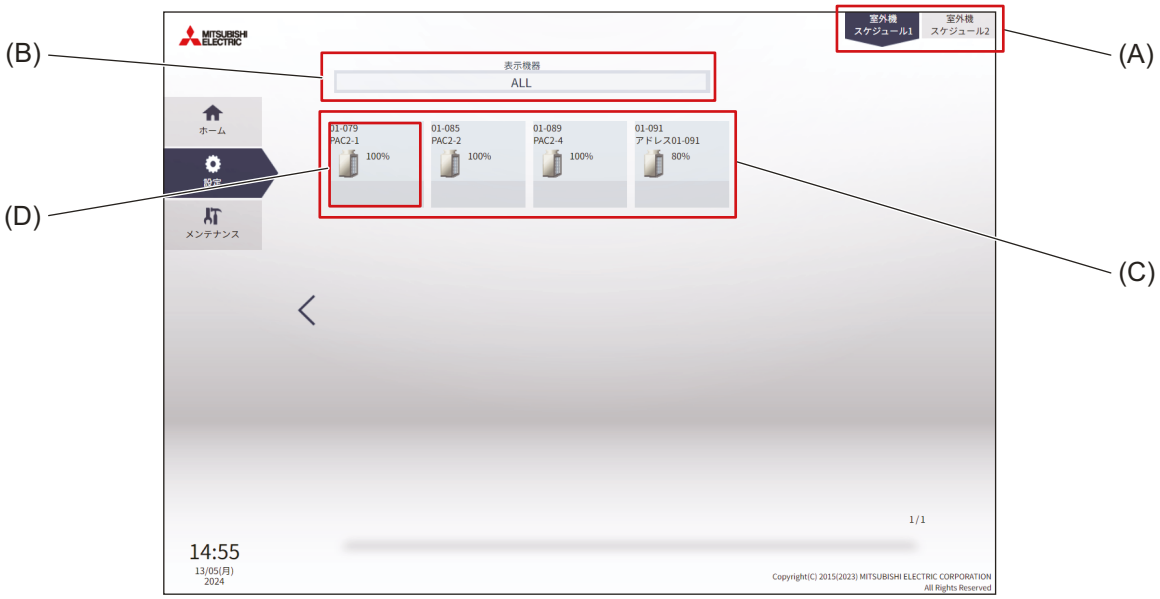
7-13-3. お知らせ

- 選択された室内ユニットは、霜取り運転終了後に運転モードが「暖房」となります。霜取り運転後に室内ユニットを運転する場合、動作させたい運転モードになっているか確認してください。また、室内ユニットのスケジュールを設定している場合、霜取り運転後のスケジュール設定が、動作させたい運転モード設定になっているか確認してください。
- 制御時刻に室外ユニットが停止状態である場合に霜取り運転が開始されます。
- 周辺の騒音に配慮し、霜取り運転のスケジュールを設定してください。
- シティ (ズバ暖)マルチS は停止後霜取り機能を無効(SW5-1 : ON)に設定してください。
- 室外ユニットに接続された室内ユニットのアドレスの内、グループの親機のみ選択可能となります。
- 室外ユニットに接続された室内ユニットの中にグループの親機が存在しない場合はメッセージ「対象の室内ユニットアドレスにグループの親機のアドレスがないため、霜取り運転を設定できません。」が表示され、霜取り運転アドレス指定画面には遷移できません。
- 霜取り制御は、設定時刻に信号を送信し、室外ユニットで開始条件を満たすと霜取り運転が開始されます。
- 霜取り運転は最長50分程度かかることがあるので、霜取り運転の設定は、最低でも1時間空けて設定してください。

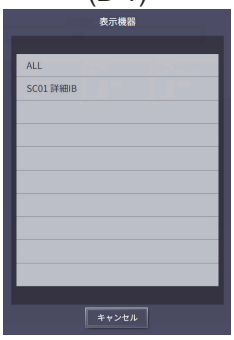
7-14. 室外機スケジュール共通手順

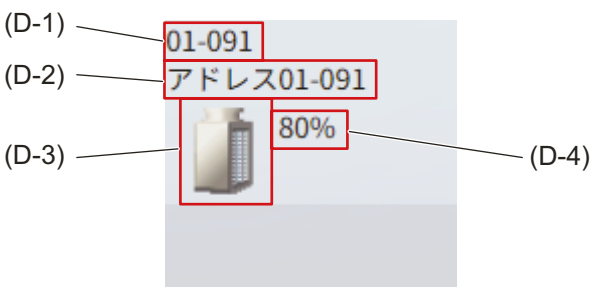
運用管理画面(e-2)の**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。
機能設定画面の**[室外機スケジュール]**をタップすると、管理対象の室外ユニット一覧を表示します。

[1] 室外ユニット一覧画面

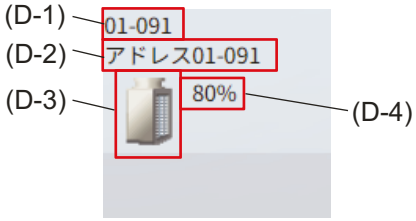


(B-1)





	項目	内容
(A)	サブメニュータブ	下記の機能を設定する場合は、**[室外機スケジュール1]**をタップします。 • アドバンストパワーセーブ設定 • ET制御設定 • 高顕熱制御設定 • 能力上限セーブ制御設定 下記の機能を設定する場合は、**[室外機スケジュール2]**をタップします。 • ナイトモード(低騒音運転) • 霜取り運転
(B)	AE-C/EW-C選択エリア	AE-C/EW-Cを指定し、表示する室外機の範囲を指定することができます。 タップするとAE-C/EW-C選択ダイアログ(B-1)を表示します。

	項目	内容
(C)	一覧表エリア	管理対象の室外ユニットを一覧表示します。 表示される室外ユニットは、室外機スケジュール機能に対応しており、かつ、省エネ制御(*1)の操作可能な室外機が表示されます。 *1　アドバンストパワーセーブ、ET制御、能力上限セーブ制御、高顕熱制御のみ AE-C/EW-C選択エリア(B)でAE-C/EW-Cを選択している場合は、選択中のAE-C/EW-Cに属する室外ユニットのみを表示します。
(D)	室外機情報表示エリア	個々の室外ユニットの選択状態を表示します。  (D-1) 室外ユニットのアドレス番号を表示します。 (D-2) 室外ユニットの名称を表示します。名称が設定されていない場合はアドレス番号を表示します。 (D-3) 室外ユニットの稼働状況に対応したアイコンを表示します (D-4) 能力上限セーブ制御のときは設定されている%が、ナイトモードのときは「有効」もしくは「無効」のいずれかが表示されます。

[2] 室外機スケジュール簡易操作画面

室外ユニット一覧画面で室外ユニットを選択したときに、一覧画面の下部に表示されます。
選択している機器のスケジュール設定内容のコピー・反映やスケジュール設定を行います。

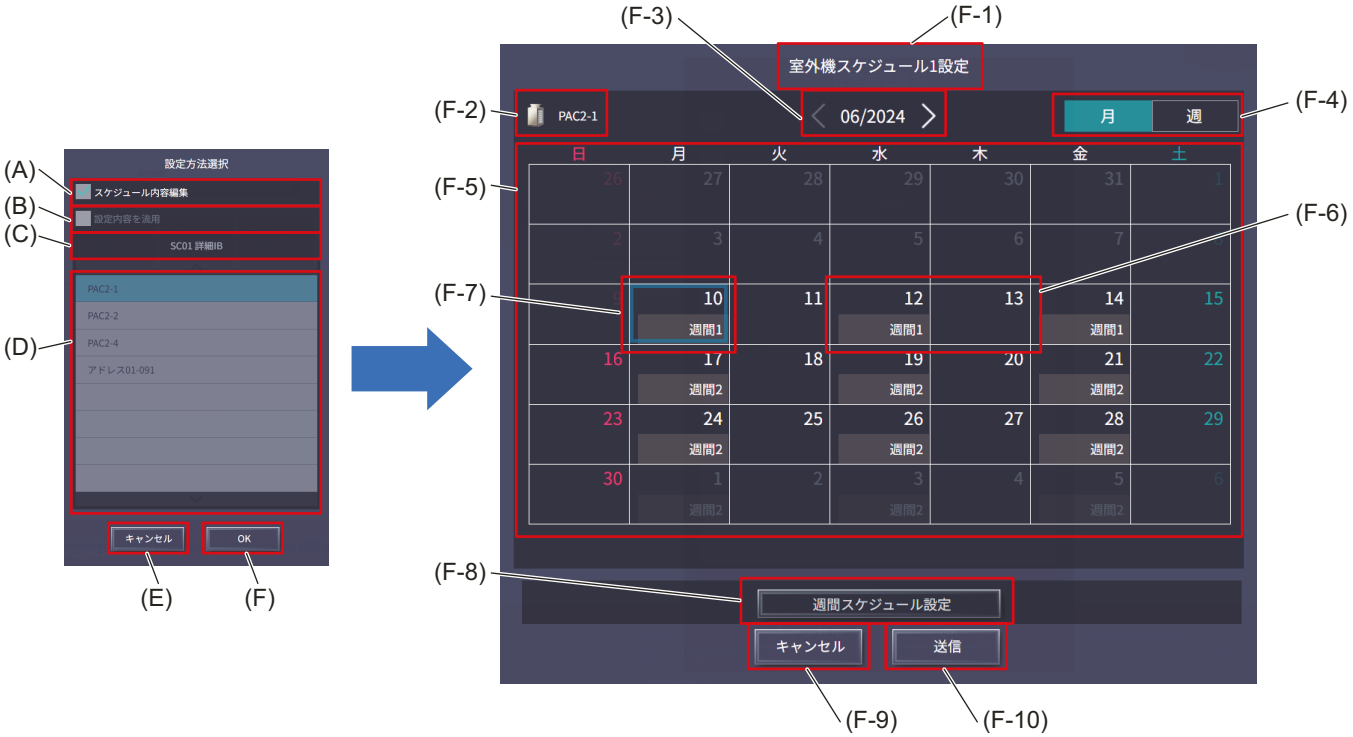


	項目	内容
(A)	閉じる	室外機スケジュール簡易操作画面を閉じます。
(B)	設定内容コピー	選択している機器のスケジュール設定をコピーします。
(C)	コピー内容反映	設定内容コピーボタン(B)によって保持しているスケジュール設定内容を、選択している室外機に反映します。 以下の場合は、設定内容を反映できます。 ・ 室外ユニットの同じ機能で制御設定内容が異なる場合 ・ 室外機スケジュール2のナイトモードの制御レベルが異なる場合 以下の場合は、設定内容を反映できません。 ・ 対応していない機能 ・ 室外機スケジュール2の霜取り（室内機を指定する必要があるため） ・ 室外機スケジュール1の機能の設定内容を、室外機スケジュール2に反映させる ・ 室外機スケジュール2の機能の設定内容を、室外機スケジュール1に反映させる コピー元の機器が当日スケジュールなしで、コピー先の機器が当日スケジュールありの場合は、当日スケジュールを削除できません。
(D)	スケジュール設定	選択している室外ユニットのスケジュール設定を行います。 タップすると、設定方法選択ダイアログが表示されます。

MEMO

[3] 室外機スケジュールリスト（カレンダー）画面

室外機スケジュール簡易操作画面の**[スケジュール設定]**をタップすると、ダイアログが表示されます。



	項目	内容
(A)	スケジュール内容編集	スケジュールの設定内容を編集する場合にチェック[☑]を入れます。
(B)	室外ユニットの設定内容を流用	室外ユニットの設定内容を流用する場合にチェック[☑]を入れます。
(C)	AE-C/EW-C選択エリア	スケジュール設定流用対象の室外機が属するAE-C/EW-Cを選択します。
(D)	流用対象	スケジュール設定流用対象の室外機を選択します。
(E)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F)	**[OK]**	タップすると、室外機スケジュールリスト（カレンダー）画面が表示されます。
(F-1)	ダイアログタイトル	編集対象のスケジュールを表示します。
(F-2)	操作対象	操作対象の室外機名称とアイコンを表示します。
(F-3)	スケジュール表示期間	スケジュール内容簡易表示（カレンダー）に表示するスケジュールの年月を表示、設定します。現在から24か月後までの期間を表示できます。
(F-4)	表示モード切替	表示モード（月、週）の切替えを行います。 **[月]**をタップすると、室外機スケジュールリスト（カレンダー）画面を表示します。 **[週]**をタップすると、室外機スケジュールリスト（週間）画面を表示します。
(F-5)	スケジュール内容簡易表示	1か月分のカレンダーを表示します。
(F-6)	有効スケジュール表示	日ごとに有効となっているスケジュールを表示します。 制御内容が設定されていない場合はスケジュールなしとなります。

	項目	内容
(F-7)	日付	今日の日付は、青枠で囲んで表示します。 当日スケジュールが設定されていない場合には、**[当日スケジュール設定]**をタップします。 当日スケジュールが設定されている場合にタップすると、その日の室外機スケジュール設定画面を表示します。
(F-8)	週間スケジュール設定	室外機スケジュール（週間）設定画面を表示します。
(F-9)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F-10)	**[送信]**	スケジュール内容設定確認ダイアログを表示します。 **[OK]**をタップすると、送信されます。

[4] 室外機スケジュールリスト（週間）画面

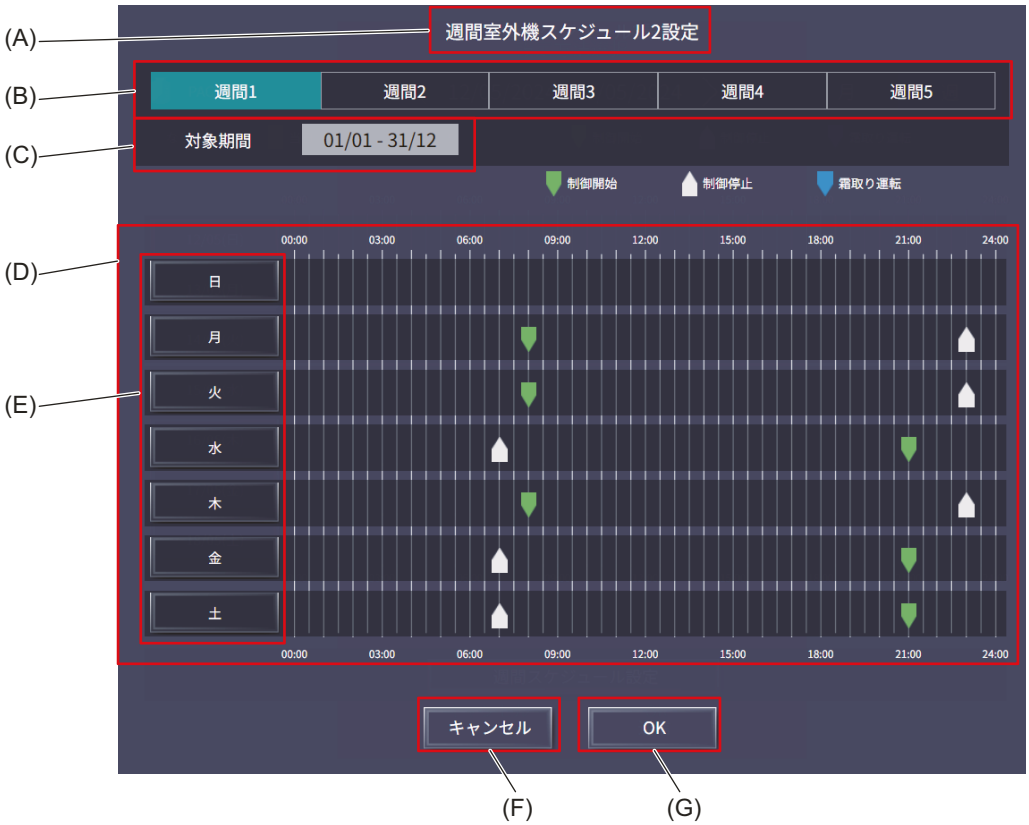
室外機スケジュールリスト（カレンダー）画面の**[週]**をタップすると表示されます。



	項目	内容
(A)	ダイアログタイトル	編集対象のスケジュールを表示します。
(B)	操作対象	操作対象の室外ユニット名称とアイコンを表示します。
(C)	スケジュール表示期間	スケジュール内容簡易表示（週間）に表示するスケジュールの期間を表示、設定します。現在から24か月後までの期間を表示できます。
(D)	表示モード切替	表示モード（月、週）の切替えを行います。 [月]をタップすると、室外機スケジュールリスト（カレンダー）画面を表示します。 [週]をタップすると、室外機スケジュールリスト（週間）画面を表示します。
(E)	スケジュール内容簡易表示	日～土曜日の1週間分と当日のスケジュールを、曜日ごとに時系列で表示します。
(F)	有効スケジュール表示	日ごとに有効となっているスケジュールを表示します。
(G)	日付・曜日	今日の日付・曜日は、青枠で囲んで表示します。 当日スケジュールが設定されていない場合には、**[当日スケジュール設定]**をタップします。 当日スケジュールが設定されている場合にタップすると、その日の室外機スケジュール設定画面を表示します。
(H)	マーカー表示	制御開始や制御停止を表示します。
(I)	週間スケジュール設定	室外機スケジュール（週間）設定画面を表示します。
(J)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(K)	**[送信]**	スケジュール内容設定確認ダイアログを表示します。 **[OK]**をタップすると、送信されます。

[5] 室外機スケジュール（週間）設定画面

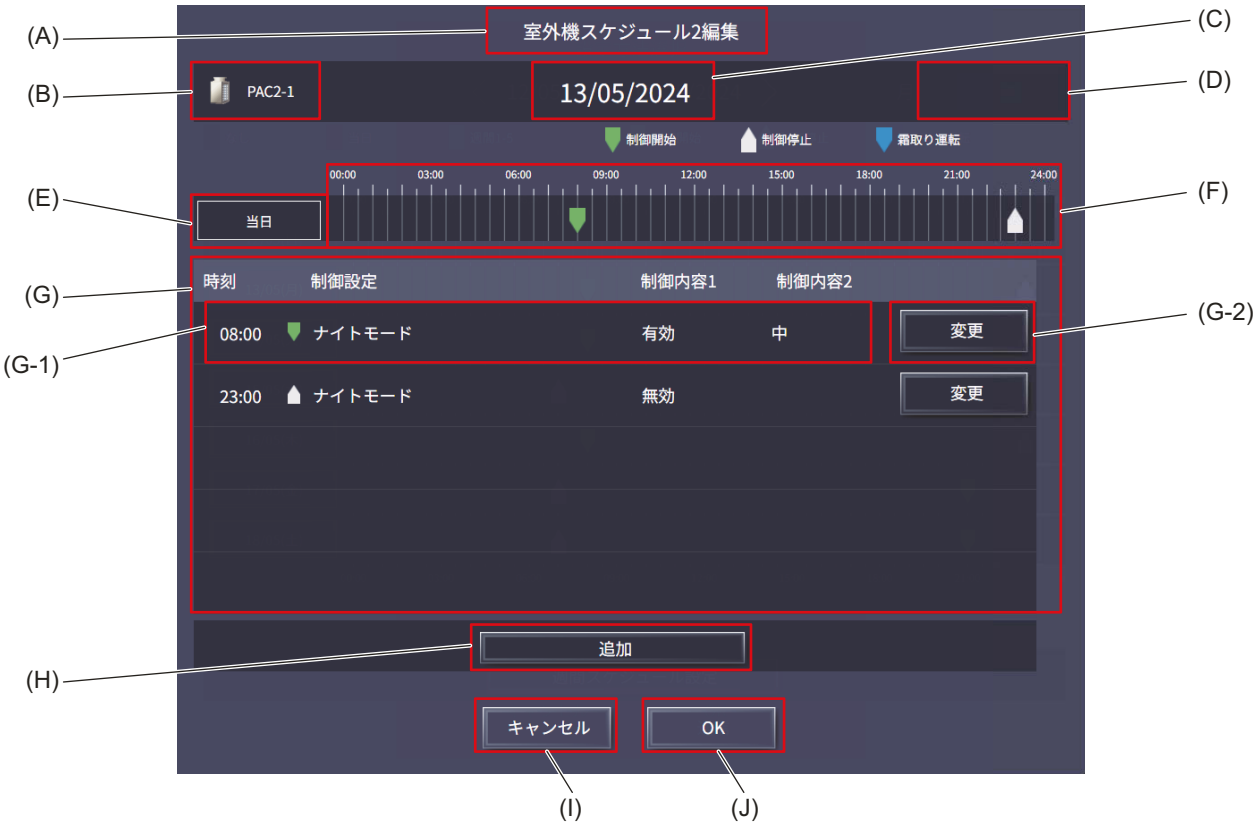
室外機スケジュールリスト（カレンダー）画面または室外機スケジュールリスト（週間）画面の**[週間スケジュール設定]**をタップすると表示されます。
室外ユニット一覧画面で選択している室外ユニットに設定されている週間スケジュールを設定することができます。



	項目	内容
(A)	ダイアログタイトル	編集対象のスケジュールを表示します。
(B)	週間パターン	設定する週間パターンを選択します。
(C)	対象期間	選択中の週間パターンに設定されている期間を表示します。 タップすると、週間スケジュール期間設定ダイアログが表示され、期間を設定することができます。 季節スケジュールの季節設定が無効の場合は、タップできません（季節設定は操作対象の室外ユニットの最若い番のAE-C/EW-Cに従います）。 表示中の週間スケジュールに期間が設定されていない場合は「--」を表示します。
(D)	スケジュール内容簡易表示	日～土曜日の1週間分の設定内容を、曜日ごとに時系列で表示します。
(E)	曜日	タップすると、その曜日の室外機スケジュール設定画面を表示します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を反映し、元の画面に戻ります。

[6] 室外機スケジュール設定画面

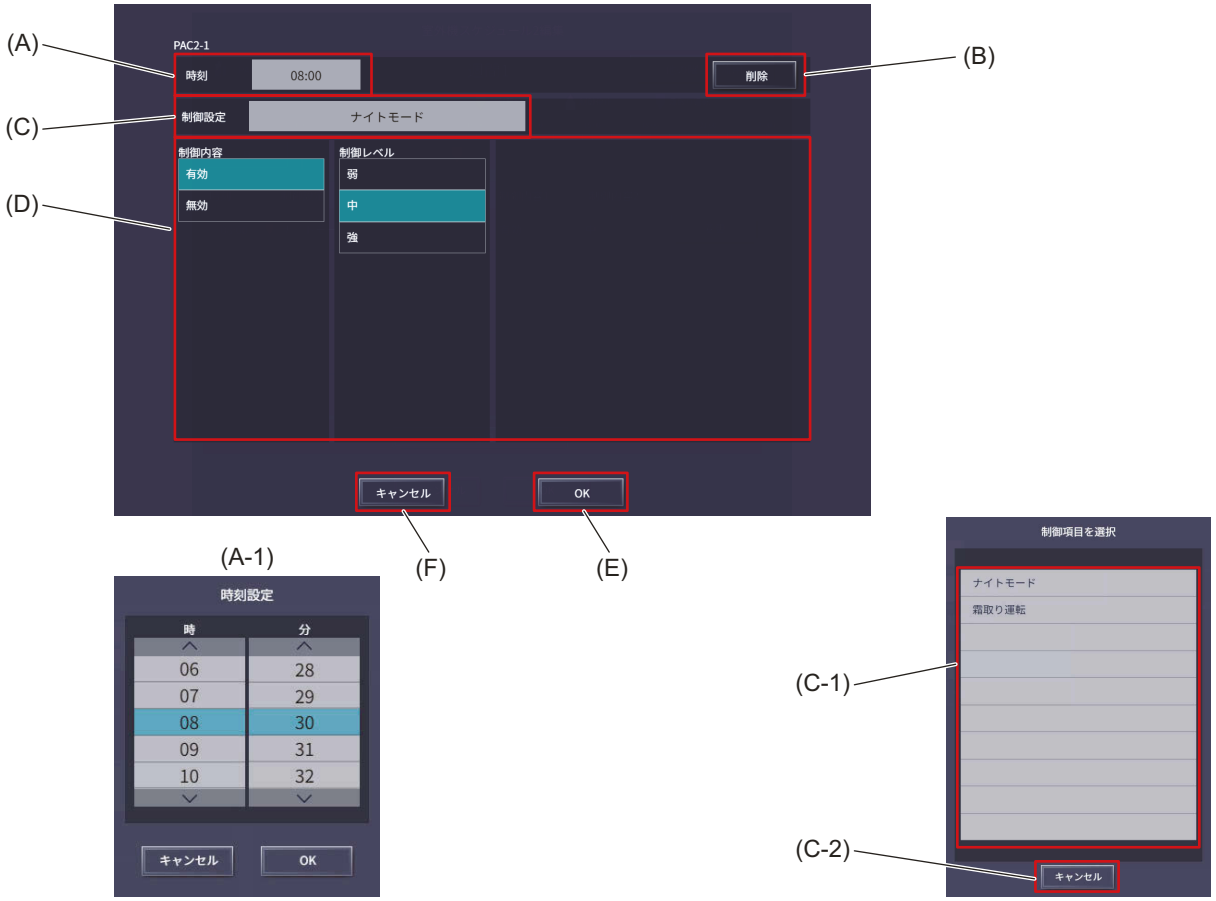
室外機スケジュールリスト（カレンダー）画面の日付、室外機スケジュールリスト（週間）画面の日付・曜日、室外機スケジュール（週間）画面の曜日のいずれかをタップすると表示されます。



	項目	内容
(A)	ダイアログタイトル	**[室外機スケジュール１編集]**または**[室外機スケジュール２編集]**と表示します。
(B)	操作対象	操作対象の室外ユニット名称とアイコンを表示します。
(C)	スケジュール種別	スケジュール設定当日の年月日または週間１～週間５を表示します。
(D)	**[他の曜日を流用]**	流用するスケジュールを選択します。
(E)	スケジュール対象	スケジュール設定対象となる当日年月日または曜日を表示します。
(F)	スケジュール内容簡易表示	設定内容を時系列で表示します。
(G)	スケジュールリスト	設定内容を時系列で表示します。
(G-1)	設定内容	各設定内容（時刻、制御設定、制御内容）の詳細を表示します。
(G-2)	**[変更]**	室外機スケジュール内容設定画面を表示します。
(H)	**[追加]**	
(I)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(J)	**[OK]**	変更した設定内容を反映し、元の画面に戻ります。 ・「有効」（ON）と「無効」（OFF）の数が異なる場合はメッセージが表示されます。１週間の設定を確認し、各制御ごとに「有効」（ON）と「無効」（OFF）の数が同じになるように設定してください。

[7] 室外機スケジュール内容設定画面

室外機スケジュール設定画面の**[変更]**をまたは**[追加]**をタップすると表示されます。
選択したスケジュール内容の変更や新規スケジュールを追加することができます。



	項目	内容
(A)	設定時刻	スケジュールを実行する時刻を設定します。 タップすると時刻設定ダイアログ(A-1)を表示します。
(B)	**[削除]**	表示しているスケジュール設定を削除します。
(C)	制御設定	制御項目を切り替えます。 選択すると制御項目選択ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	制御項目選択ダイアログ	選択する項目を表示します。
(C-2)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに室外機スケジュール内容設定画面に戻ります。
(D)	設定内容	設定内容を設定または変更します。
(E)	**[OK]**	変更した設定内容を反映し、室外機スケジュール設定画面に戻ります。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに室外機スケジュール設定画面に戻ります。

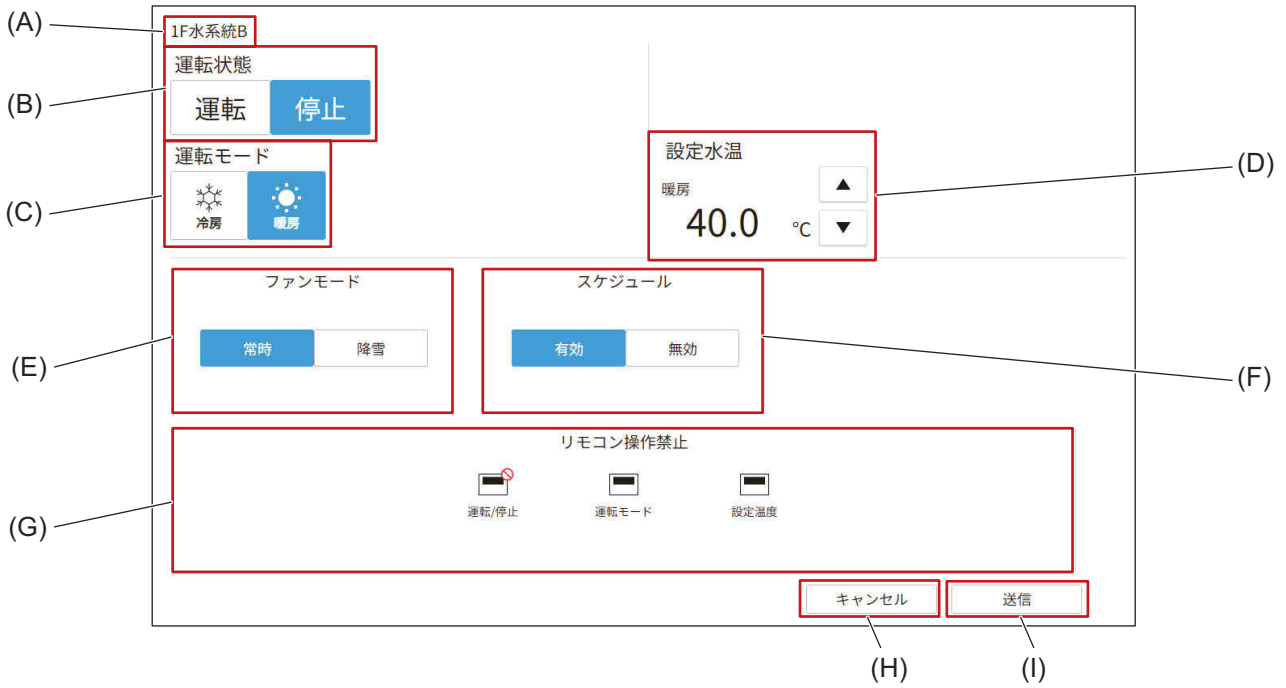
8. 使用方法(空調機以外：基本操作)

8-1. 機種別詳細設定画面（基本操作）

監視/操作画面の簡易操作パネルの**[詳細設定]**をタップすると、選択しているグループの詳細設定画面が表示されます。
詳細設定画面では、選択したグループの運転状態を確認したり、設定を変更したりすることができます。
設定を変更した場合は、**[送信]**をタップして変更内容を反映します。
設定を変更せずに前の画面に戻る場合は、**[キャンセル]**をタップします。

- 詳細設定画面の表示中に運転状態が変化しても、画面に表示されている情報は更新されません。
- 選択中のボタンは青色で表示されます。

[1] DT-Rの場合

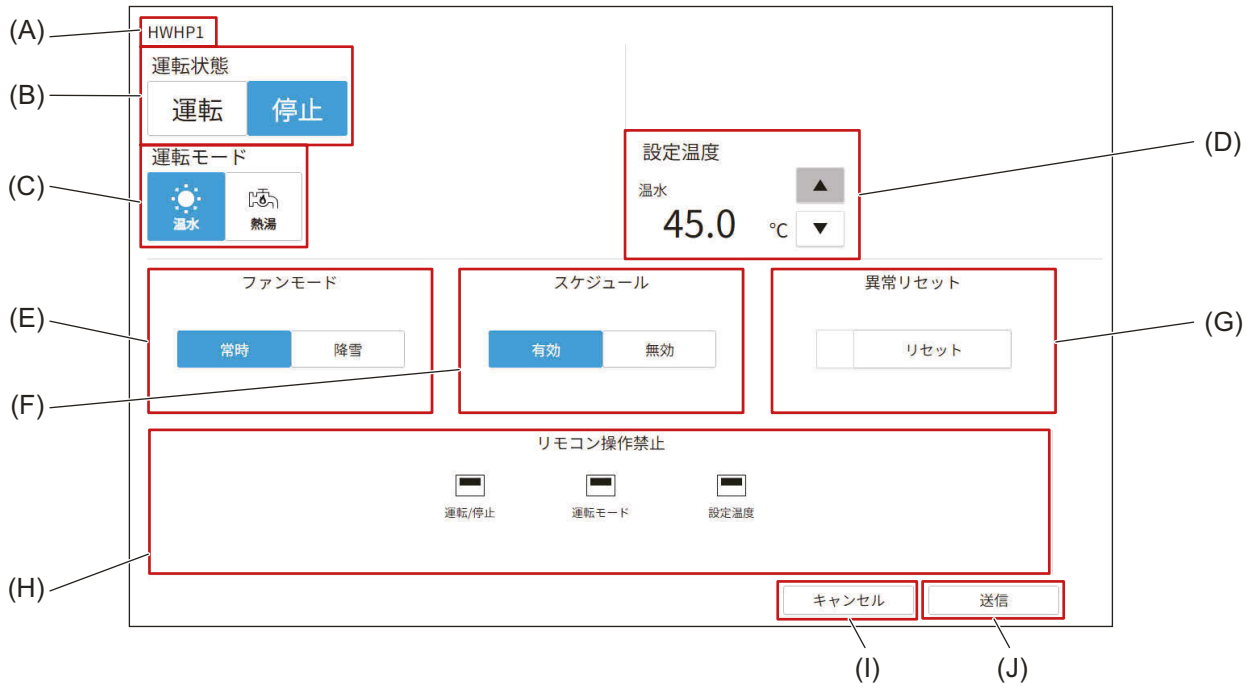


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(D)	設定水温	[▲]または[▼]をタップして、設定水温を変更します。
(E)	ファンモード	**[常時]**または**[降雪]**をタップして、ファンモードの常時/降雪を切り替えます。
(F)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 • **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(G)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度です。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。
(H)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(I)	送信	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- スマートフォンでは、DT-Rの監視/操作はできません。
- ユニットが冷房専用機種の場合は、**[暖房]**は表示されません。
- DT-Rは、停止状態のときに運転モードの変更が可能です。
  まず、ユニットを停止してから運転モードを変更してください。
  1分以上経過した後に運転モードが変更されていることをAE-Cの画面で確認してから運転してください。
- DT-RⅠ、DT-RⅡ(2018年12月生産分より前）では、AE-C/EW-Cと手元リモコン両方からの操作（後押し優先）はできません。DT-RⅡ(2018年12月生産分以降）では、後押し優先の初期値が無効となっているため、ユニット側で有効に設定する必要があります。
  詳細はDT-Rの取扱説明書を参照してください。

[2] HWHP（CAHV、CRHV）の場合

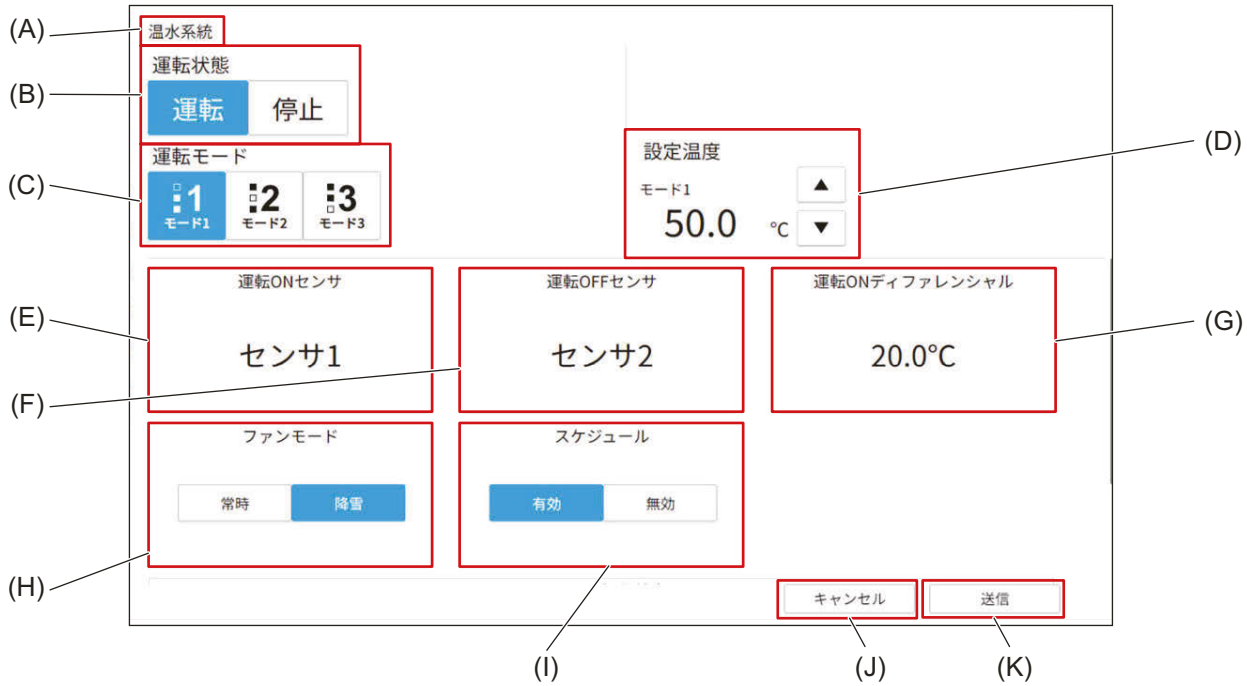


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(D)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、お湯の設定温度を変更します。
(E)	ファンモード	**[常時]**または**[降雪]**をタップして、ファンモードの常時/降雪を切り替えます。
(F)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 ・ **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(G)	異常リセット	**[リセット]**をタップして、ユニットに対して異常リセットを送信します。
(H)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度です。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。
(I)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(J)	送信	変更した設定内容を反映します。

MEMO

[3] QAHV（密閉３センサ）の場合

(1) 詳細操作画面(スクロール上部)



(2) 詳細操作画面(スクロール下部)



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	運転モード	**[モード１][モード２]**または**[モード３]**をタップして、運転モードを選択します。
(D)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、お湯の設定温度を変更します。
(E)	運動ONセンサー	モード毎に設定されたセンサ値を表示します。
(F)	運動OFFセンサー	モード毎に設定されたセンサ値を表示します。
(G)	運転ONディファレンシャル	運転開始のDiffrential Tempを表示します。

	項目	内容
(H)	ファンモード	**[常時]**または**[降雪]**をタップすることで、対象の系統に対してファンモードの常時／降雪を切り替えます。
(I)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。
(J)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(K)	送信	変更した設定内容を反映します。
(L)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止です。 禁止されている操作には**[**🚫**]**が表示されます。

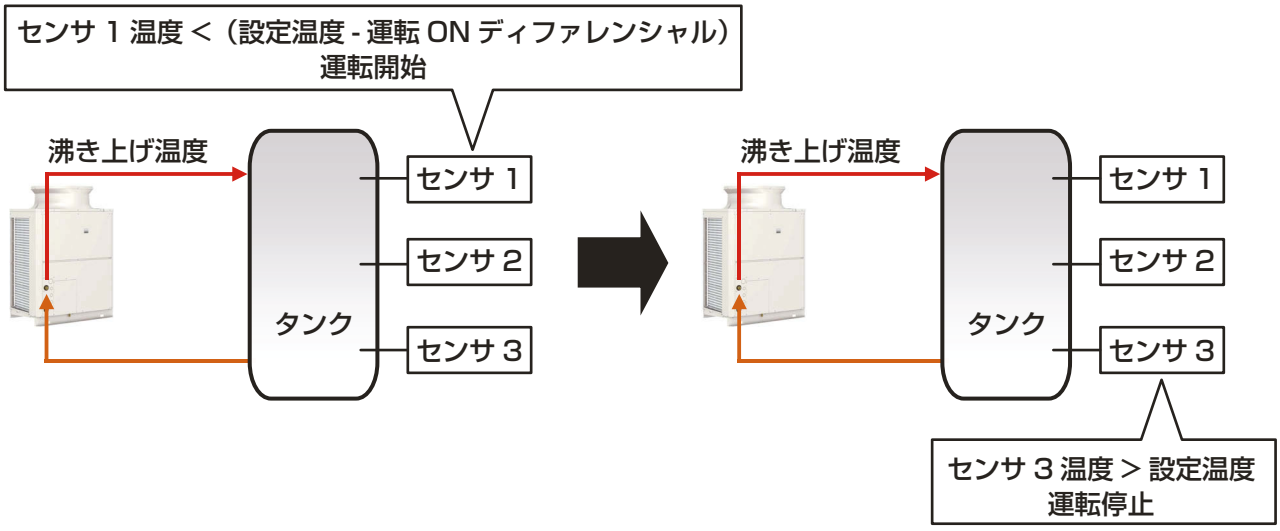
お知らせ

- 運転モードについて、モード設定の例を示します。
- スマートフォンでは、給湯機の監視/操作はできません。

［モード設定の例］

運転モード	運転ON/OFFセンサ	センサ番号
モード1	運転ONセンサ	3
	運転OFFセンサ	3
モード2	運転ONセンサ	1
	運転OFFセンサ	2
モード3	運転ONセンサ	1
	運転OFFセンサ	3

上記表の「モード3」で運転を行った場合



運転モード設定（「モード１」、「モード２」、「モード３」）はパノラマビューから初期設定画面を開き給湯機設定にて設定することができます。





お知らせ

- 詳細設定の設定変更が反映されるまで、最大5分間かかります。

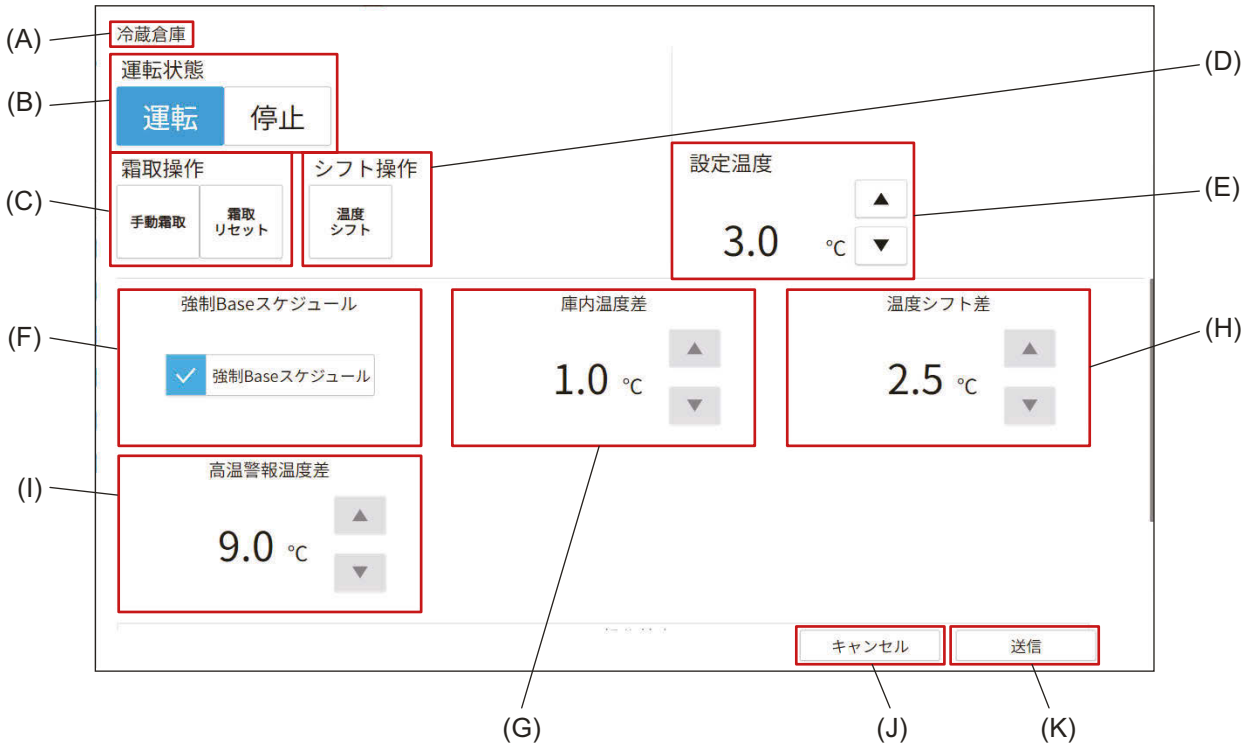
[4] 汎用インターフェース（汎用(66)DC）の場合



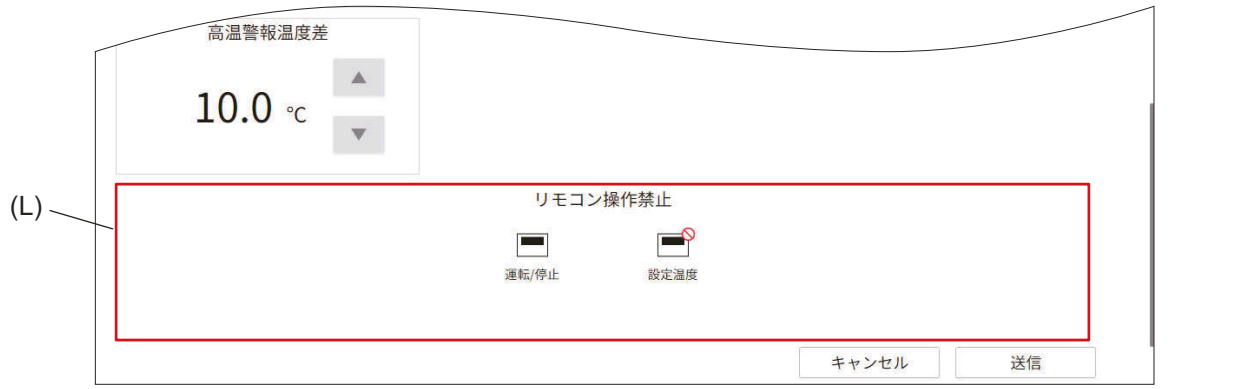
	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、汎用機器の運転/停止を切り替えます。
(C)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 • **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(D)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	送信	変更した設定内容を反映します。

[5] クオリティコントローラ（グループ操作）の場合

スクロール上部



スクロール下部



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	霜取操作	**[手動霜取]**をタップすると、霜取運転を開始します。 **[霜取リセット]**をタップすると、霜取運転が解除されて通常運転を開始します。 ・ **[温度シフト]**とは同時に設定できません。
(D)	シフト操作	**[温度シフト]**をタップすると、**[温度シフト差]**で設定した温度だけサーモOFF温度が下がります。 ・ **[手動霜取]**または**[霜取リセット]**とは同時に設定できません。
(E)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、設定温度を変更します。
(F)	強制Baseスケジュール	強制Baseスケジュールを実行するかを選択します。 週間スケジュール/年間スケジュールで運転の場合、本日のスケジュールをグループ単位でBaseスケジュールに切り替えます。
(G)	庫内温度差	サーモONとサーモOFFの温度差を表示します。
(H)	温度シフト差	温度シフト運転時の温度シフト差を表示します。

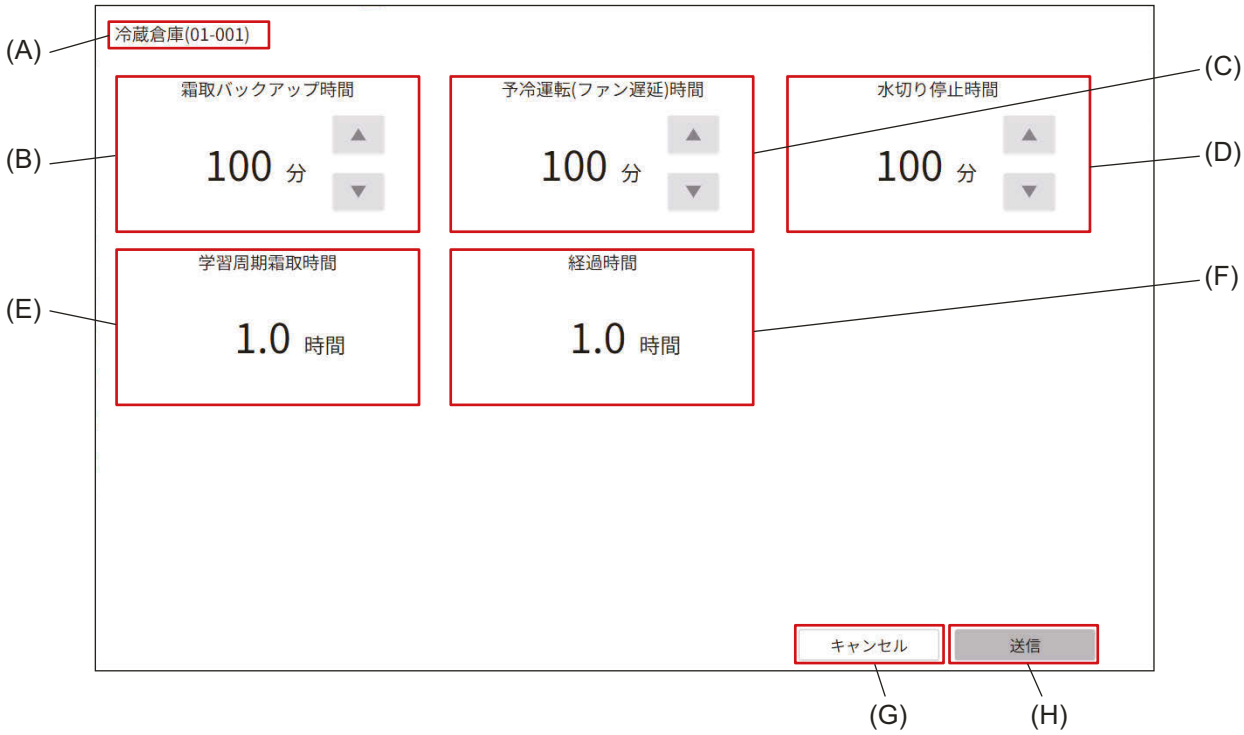
	項目	内容
(I)	高温警報温度差	高温警報を行うための高温警報温度差を表示します。
(J)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(K)	送信	変更した設定内容を反映します。
(L)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、設定温度です。 禁止されている操作には**[**  **]**が表示されます。

お知らせ

- 庫内温度差(G)、温度シフト差(H)、高温警報温度差(I)の設定を変更する場合は、事前に「低温機器設定」(制御操作)の設定を**[利用する]**に変更した後、**[** ▲ **]**または**[** ▼ **]**をタップし変更します。
- 霜取り運転は、霜取り終了温度設定値または霜取バックアップ時間で設定した時間のいずれか早い方で終了します。
- **[霜取リセット]**は、ユニットクーラーに残霜・残氷がないことを確認してから操作してください。
- 霜取操作とシフト操作は、運転/停止が、**[運転]**の場合にのみ操作できます。
- 設定温度は、機種により設定範囲が異なります。
- **[強制Baseスケジュール]**は、制御スケジュールと霜取スケジュールがBaseスケジュールで動作している場合は選択できません。
- ショートサイクル防止機能のため、庫内温度差を小さくした場合で冷凍冷蔵庫の負荷の程度によっては、サーモＯＮする温度を超える場合があります。
  ショートサイクル防止時間の出荷時設定は、圧縮機停止より約3分間です。
- 庫内温度が（庫内設定温度+庫内温度差＋高温警報温度差）以上を一定時間連続して経過すると、高温警報を検知します。
- 停止時および運転開始後3時間以内は、高温警報を検知しません。
- 高温警報温度差が0℃の場合は、高温警報を検知しません。

[6] クオリティコントローラ（ユニット操作）の場合

(1) 詳細設定画面

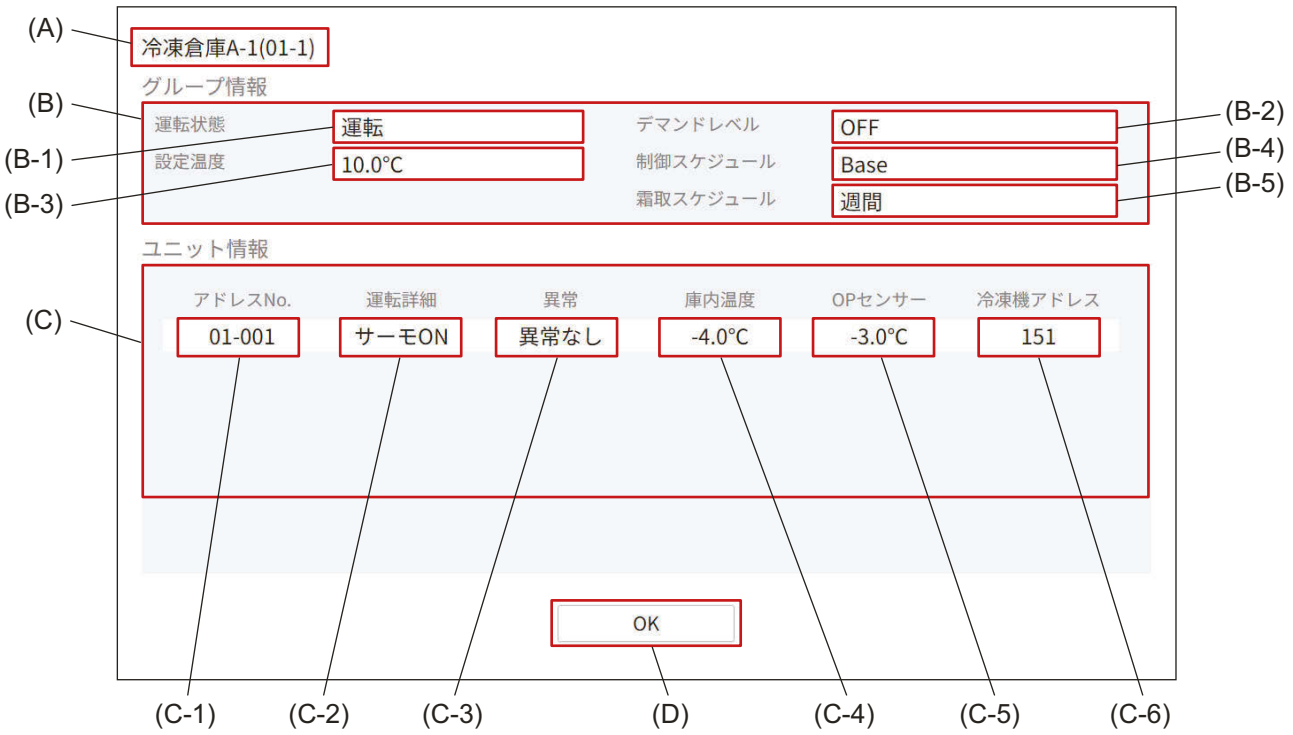


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	霜取バックアップ時間	霜取バックアップ時間を表示します。
(C)	予冷運転（ファン遅延）時間	水切り停止時間終了後の予冷運転（ファン遅延）時間を表示します。
(D)	水切り停止時間	霜取終了後の水切り停止時間を表示します。
(E)	学習周期霜取時間	現在の周期霜取の学習時間を表示します。 前回の霜取に要した時間をもとに、次回の霜取開始時間が自動的に変更されます。
(F)	経過時間	周期霜取の経過時間を表示します。
(G)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(H)	送信	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 霜取バックアップ時間(B)、予冷運転（ファン遅延）時間(C)、水切り停止時間(D)の設定を変更する場合は、事前に「低温機器設定」(制御操作)の設定を**[利用する]**に変更した後、[▲]または[▼]をタップし変更します。
- 複数グループを一度に操作することはできません。

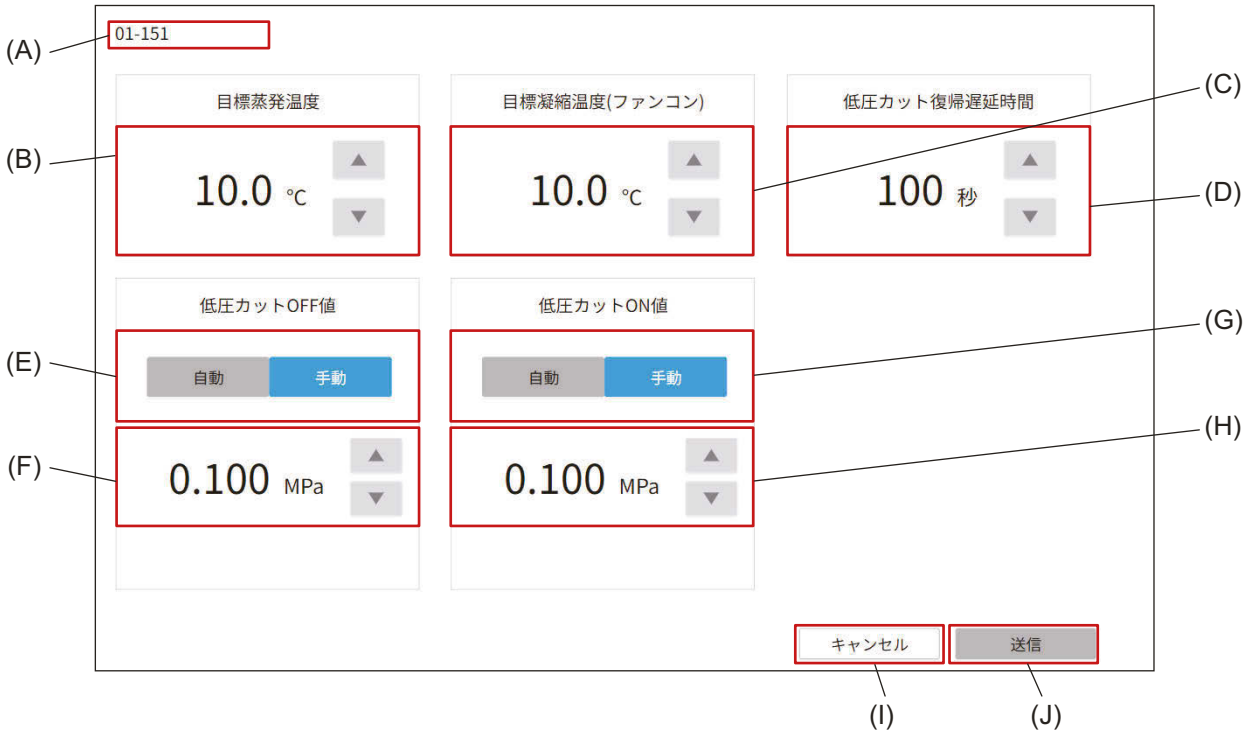
(2) 状態表示画面



	項目	内容
(A)	グループ名称	グループの名称を表示します。
(B)	グループ情報	グループの状態を表示します。
(B-1)	運転状態	グループの運転状態（運転または停止）を表示します。
(B-2)	デマンド	グループのデマンドレベルを表示します。
(B-3)	設定温度	グループの設定温度を表示します。 摂氏表示の場合は小数点以下１桁、華氏表示の場合は小数点以下なしで表示します。
(B-4)	制御スケジュール	グループの制御スケジュール（Base/週間/年間）を表示します。
(B-5)	霜取スケジュール	グループの霜取スケジュール（Base/週間/年間）を表示します。
(C)	ユニット情報	グループに含まれる各ユニットの状態を表示します。
(C-1)	アドレスNo.	ユニットのアドレスを昇順に表示します。
(C-2)	運転詳細	ユニットの詳細な運転状態を表示します。
(C-3)	異常	ユニットの異常状態を表示します。
(C-4)	庫内温度	ユニットの庫内温度を表示します。
(C-5)	OPセンサー	ユニットのオプションセンサーの温度を表示します。
(C-6)	冷凍機アドレス	冷凍機（親機）のアドレスを表示します。
(D)	OK	直前に表示していた画面に戻ります。

[7] コンデンシングユニットの場合

(1) 詳細設定画面

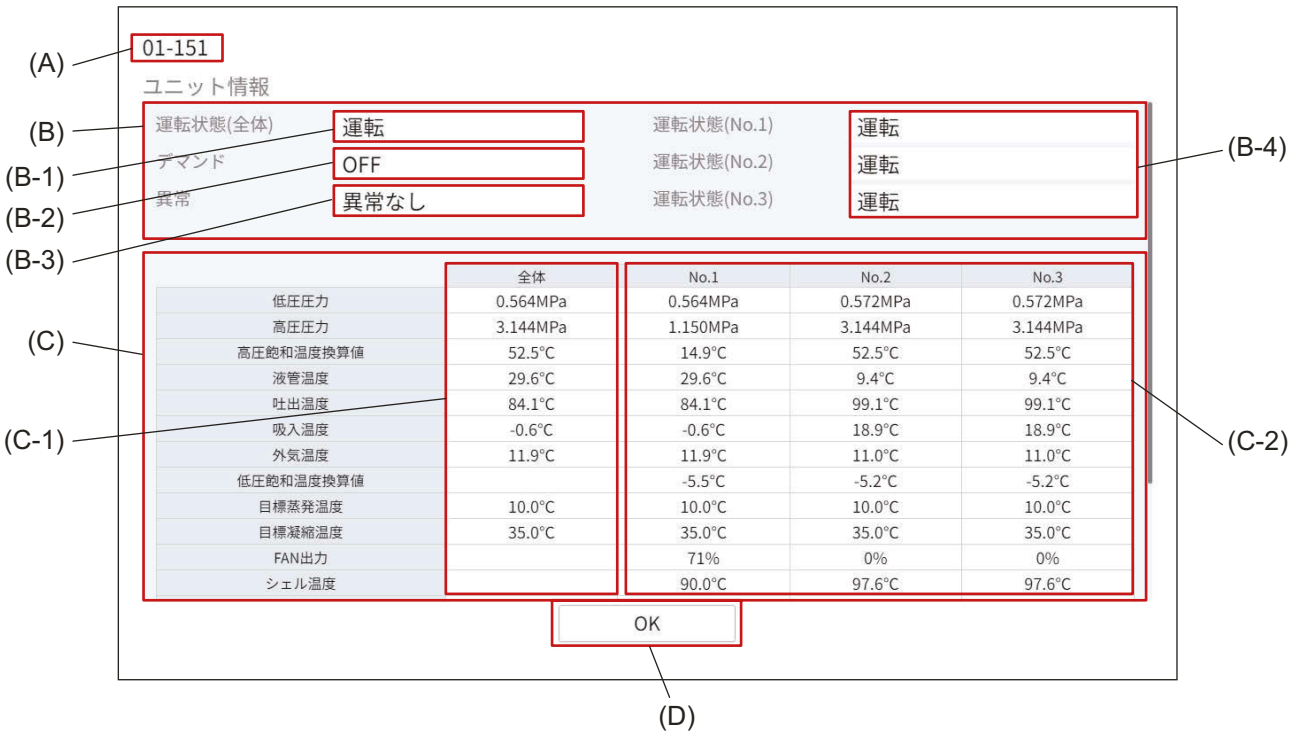


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	目標蒸発温度	目標蒸発温度を表示します。
(C)	目標凝縮温度（ファンコン）	目標凝縮温度（ファンコン）を表示します。
(D)	低圧カット復帰遅延時間	低圧カット復帰遅延時間を表示します。
(E)	低圧カットOFF値（自動/手動設定）	低圧カットOFF値の設定状態（自動または手動）を表示します。
(F)	低圧カットOFF値	低圧カットOFF値を表示します。（手動時）
(G)	低圧カットON値（自動/手動設定）	低圧カットON値の設定状態（自動または手動）を表示します。
(H)	低圧カットON値	低圧カットON値を表示します。（手動時）
(I)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(J)	送信	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 各項目(B～H)の設定を変更する場合は、事前に「低温機器設定」(制御操作)の設定を**[利用する]**に変更した後、[▲]または[▼]をタップし変更します。
- 項目(C～F)はインバータ二段スクリュー圧縮機搭載クーリングユニット(AFSV)に対応していません。
- コンテンシングユニットを目標蒸発温度で制御する場合は、低圧カットOFF値/低圧カットON値の自動/手動設定を**[自動]**で利用してください。

(2) 状態表示画面



	項目	内容
(A)	ユニット名称	ユニット名称を表示します。
(B)	ユニット情報	グループに含まれる各ユニットの状態を表示します。
(B-1)	運転状態（全体）	ユニット全体の運転状態（運転または停止）を表示します。
(B-2)	デマンド	ユニットのデマンドレベルを表示します。
(B-3)	異常	ユニットの異常状態を表示します。
(B-4)	運転状態 (No.1～No.3)	ユニットNo.1～No.3の運転状態を表示します。
(C)	詳細な運転状態	グループに含まれる各ユニットの詳細な運転状態を表示します。
(C-1)	運転状態の詳細（全体）	ユニット全体の詳細な運転状態を表示します。
(C-2)	運転状態の詳細 (No.1～No.3)	ユニットNo.1～No.3の詳細な運転状態を表示します。
(D)	OK	直前に表示していた画面に戻ります。

お知らせ

- 運転状態の詳細は、異常や通信異常などでモニタできない場合は「--」で表示されます。
- 運転状態の詳細で、圧力、温度の単位は初期設定で設定できます。

[8] 除湿機の場合

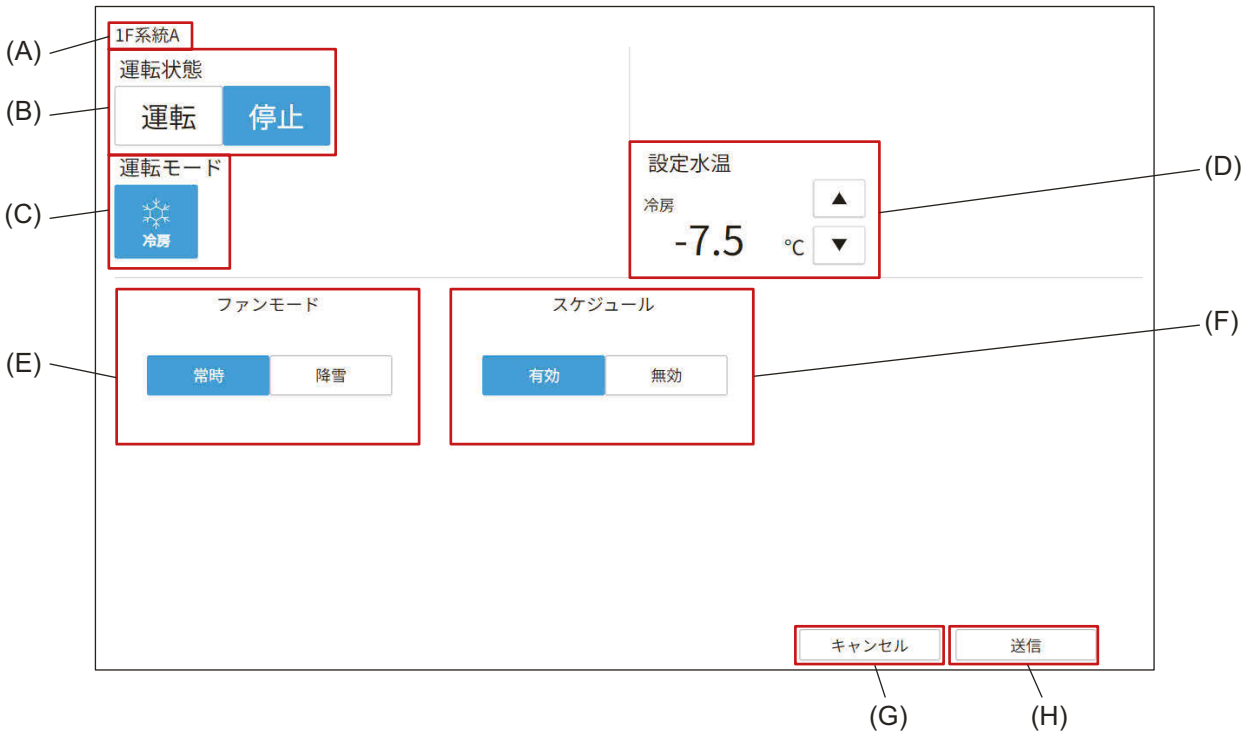


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(D)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、設定温度を変更します。
(E)	設定湿度	[▲]または[▼]をタップして、設定湿度を変更します。 • 運転モードが**[除湿]**または**[自動]**の場合に設定可能です。
(F)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 • **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(G)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(H)	送信	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 機種により設定可能な運転モードは異なります。
- 設定温度は、冷却機能ありの機種のみ設定可能です。
  また、運転モードが**[冷却]**または**[自動]**の場合に設定可能です。

[9] ブラインクーラ（BALV形）

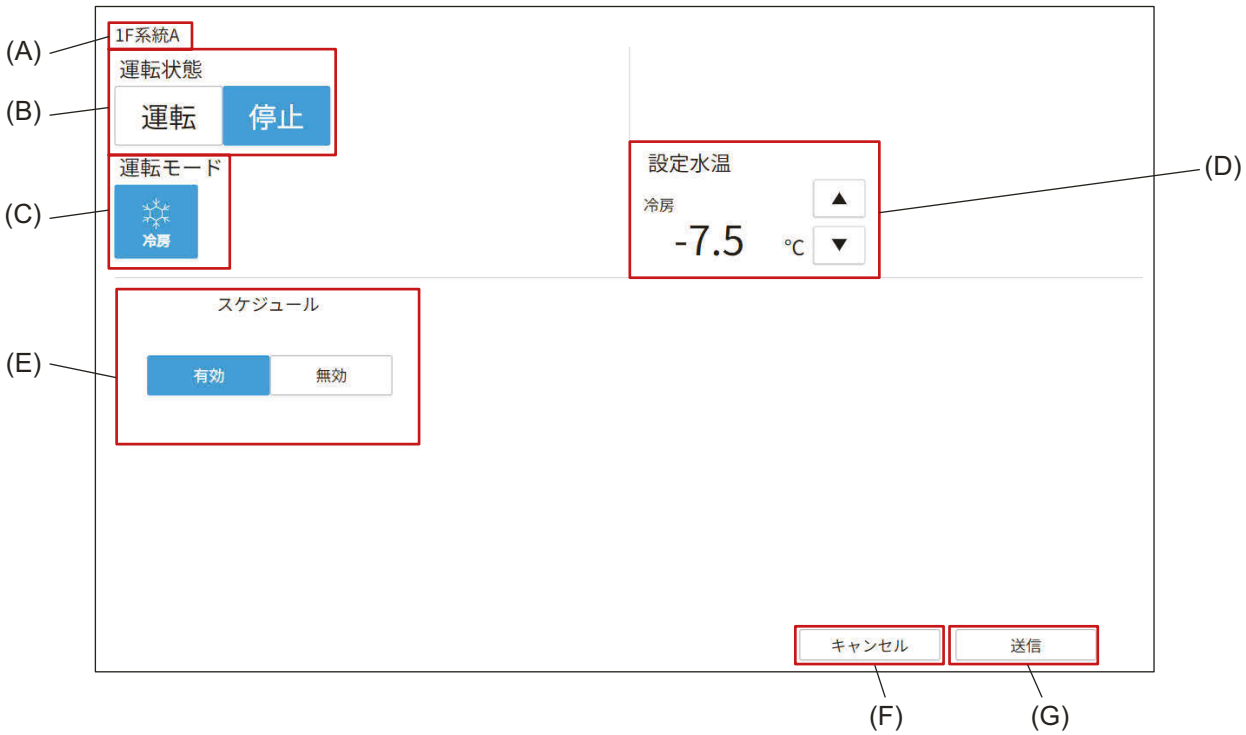


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	運転モード	**[冷房]**のみ選択できます。
(D)	設定水温	[▲]または[▼]をタップして、設定水温を変更します。
(E)	ファンモード	**[常時]**または**[降雪]**をタップして、ファンモードの常時/降雪を切り替えます。
(F)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 • **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(G)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(H)	送信	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- AE-C/EW-Cと接続可能なブラインクーラで「BALV形」のユニット形名は、BALV-EN40, 50, 60A、BALV-EM40, 50, 60, 70, 80Aです。
- 設定水温は「設定ブライン温度」と読み替えてください。
- 運転状態が**[運転]**の場合、ファンモードは選択できません。

[10]ブラインクーラ（BAOV形）の場合



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(C)	運転モード	**[冷房]**のみ選択できます。
(D)	設定水温	[▲]または[▼]をタップして、設定水温を変更します。
(E)	スケジュール	**[有効]**または**[無効]**をタップして、スケジュールを有効または無効にします。 • **[無効]**を選択した場合、本機はスケジュールが設定されていても動作しません。
(F)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	送信	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

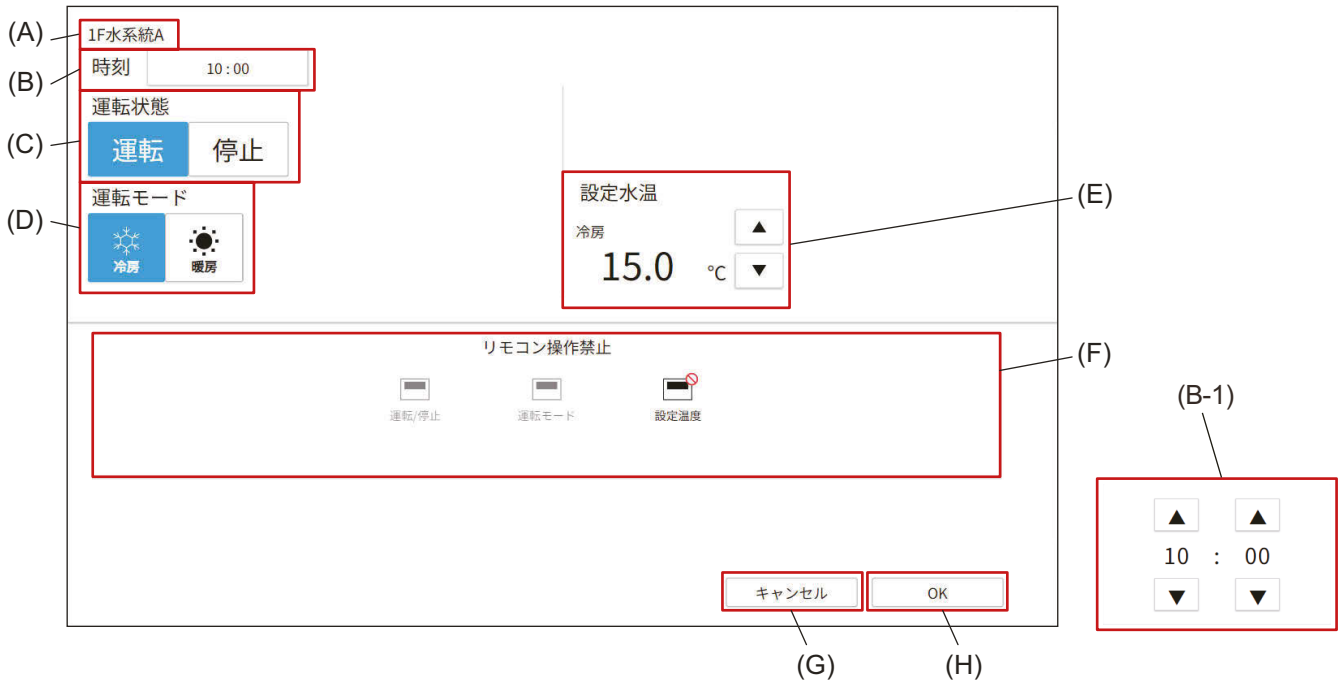
- AE-C/EW-Cと接続可能なブラインクーラで「BAOV形」のユニットの形名は、BAOV-EN40, 50, 60ASです。
- 設定水温は、「設定ブライン温度」と読み替えてください。

MEMO

9. 使用方法(空調機以外：スケジュール設定)

9-1. 機種別詳細設定画面（スケジュール設定）

[1] DT-Rの場合

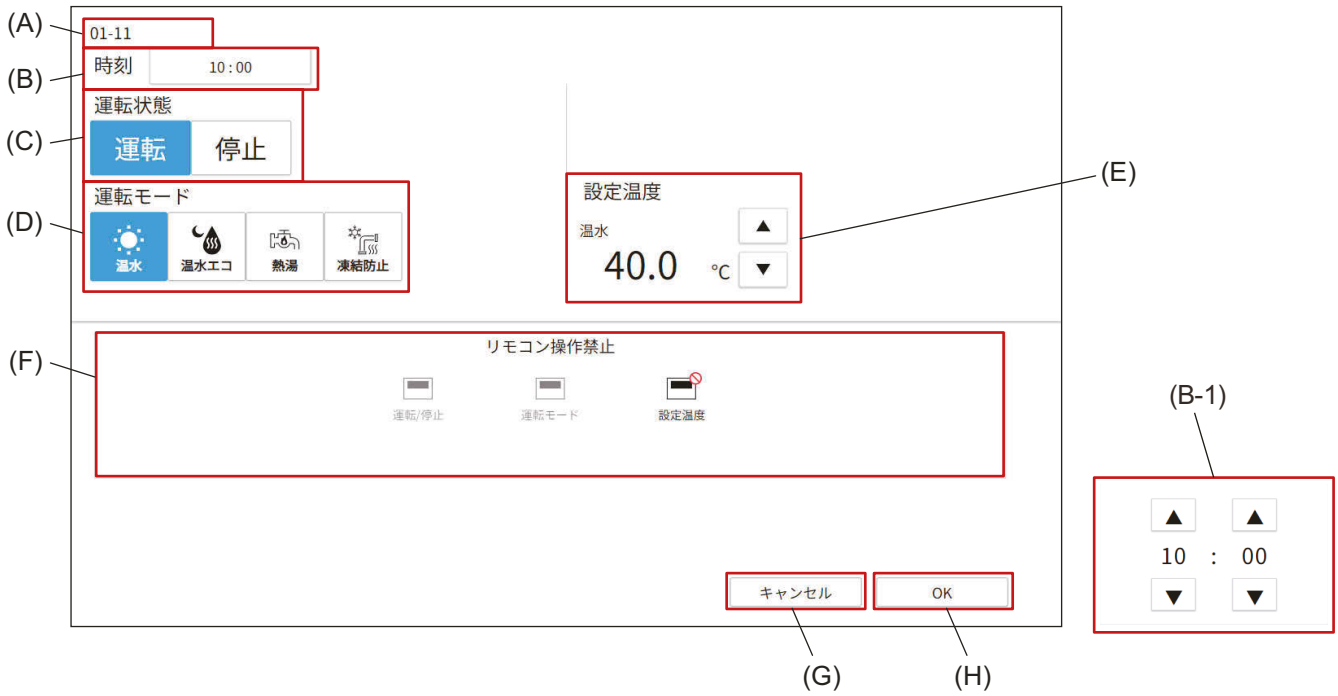


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(D)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(E)	設定水温	[▲]または[▼]をタップして、設定水温を変更します。
(F)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度です。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。
(G)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(H)	OK	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- DT-Rでは、停止状態のときに運転モードの変更が可能です。
  スケジュールで運転モードを変更する場合は、「**[停止]**、運転モード変更のスケジュール」と1分後に「**[運転]**のスケジュール」を設定してください。

[2] HWHP（CAHV、CRHV）の場合

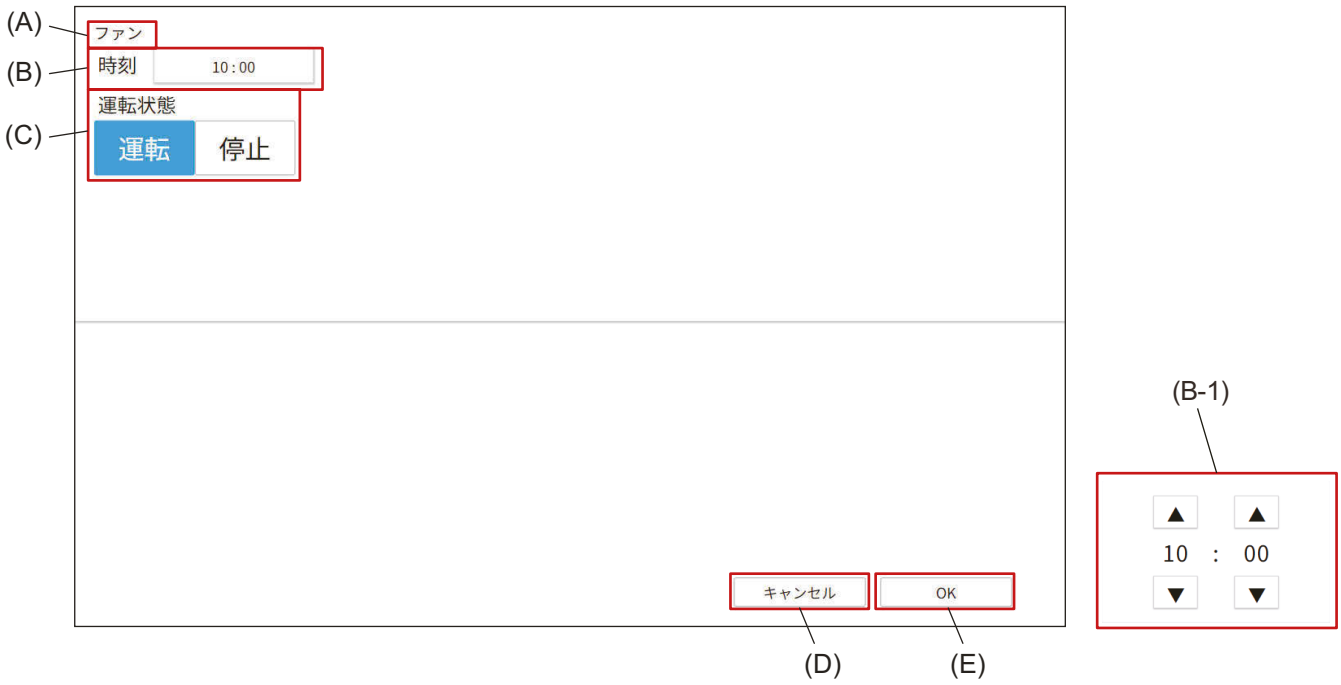


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(D)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(E)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、お湯の設定温度を変更します。
(F)	リモコン操作禁止	各ボタンをタップして、リモコン操作の許可/禁止を切り替えます。 操作禁止にできる項目は、運転/停止、運転モード、設定温度です。 禁止されている操作には[🚫]が表示されます。
(G)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(H)	OK	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

- 業務用エコキュート（密閉型3センサ）、ホットウォーターヒートポンプの給湯機においては、スケジュールの設定されていない日を設けないよう、365日いずれかのスケジュール設定を行ってください。
- 週間スケジュールの季節設定は、AE-C/EW-C内で共通の設定です。
  したがって、AE-C/EW-Cに給湯機と他の空調機や冷熱機器が接続されている場合、季節設定での週間スケジュール期間は同じ設定になるため、一番優先順位の低い週間スケジュールのパターンを全期間でかつ**[有効]**に設定してください。

[3] 汎用インターフェース（汎用(66)DC）



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、汎用機器の運転/停止を切り替えます。
(D)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	OK	変更した設定内容を反映します。

[4] クオリティコントローラの場合

(1) 制御スケジュール設定画面1

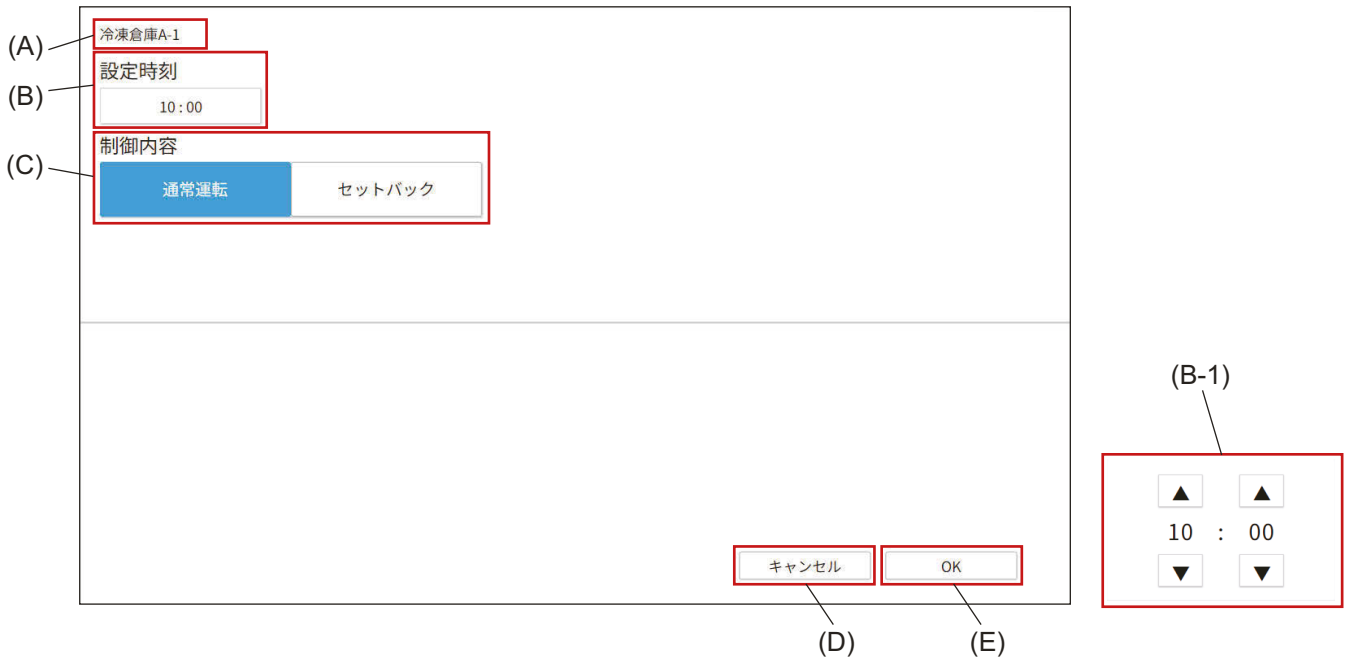


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	制御内容	通常冷却運転/強制停止/強制サーモOFF/設定温度セットバック/運転操作を切り替えます。
(D)	制御温度	制御温度を設定します。 • 制御内容(C)で[設定温度セットバック]を選択しているときだけ設定できます。
(E)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F)	OK	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

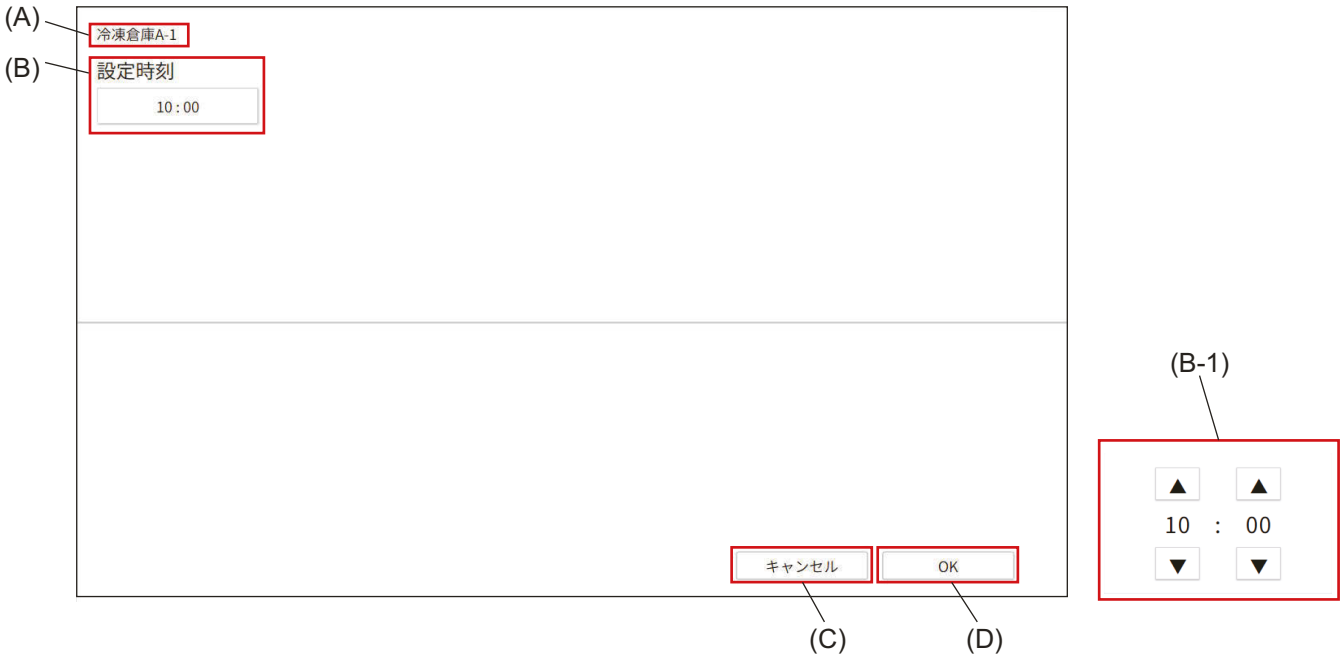
- 制御スケジュールをの設定を行う場合、1行目のスケジュールは0：00固定となります。必ず0：00のスケジュール設定を行ってください。
  また、0:00のスケジュールを削除する場合は、0:00以外のスケジュールを全て削除してから、削除操作を行ってください。
- 週間スケジュール、年間スケジュールは、前日23:55までに設定を行ってください。
- 当日のスケジュールを変更したい場合は、Baseスケジュールを変更した後、強制Baseスケジュール操作を行ってください。
  変更したBaseスケジュールは翌日以降もそのままとなるため、翌日にBaseスケジュールの設定を元に戻してください。
- 制御内容の**[強制停止]**が実行中の場合、手元リモコン運転スイッチのON/OFFは不可です。
- 強制停止中のユニットに対し、**[運転操作]**を実施しても運転状態にはなりません。
  [通常冷却運転]を実施することで運転状態になります。
- 制御スケジュールが何も設定されていないときは、Baseスケジュールで運転します。

(2) 制御スケジュール設定画面2



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	制御内容	通常運転とセットバックを切り替えます。
(D)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	OK	変更した設定内容を反映します。

(3) 霜取スケジュール設定画面

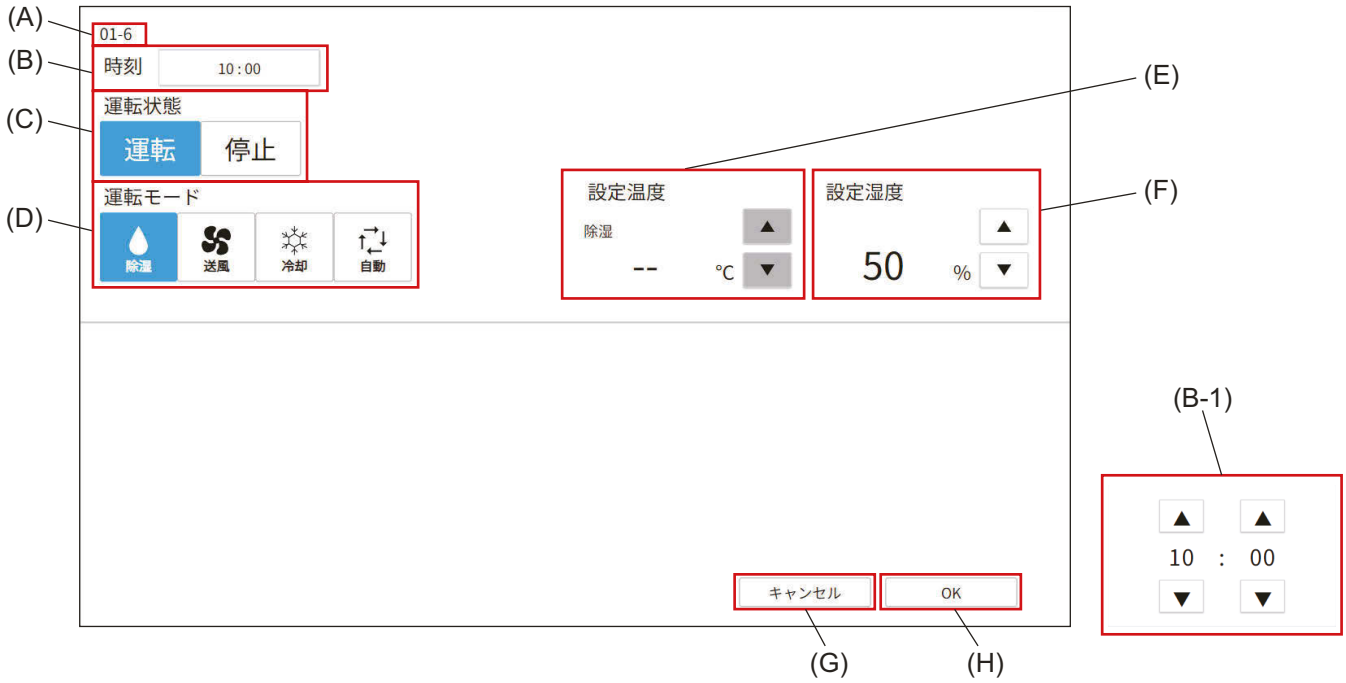


	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	OK	変更した設定内容を反映します。

お知らせ

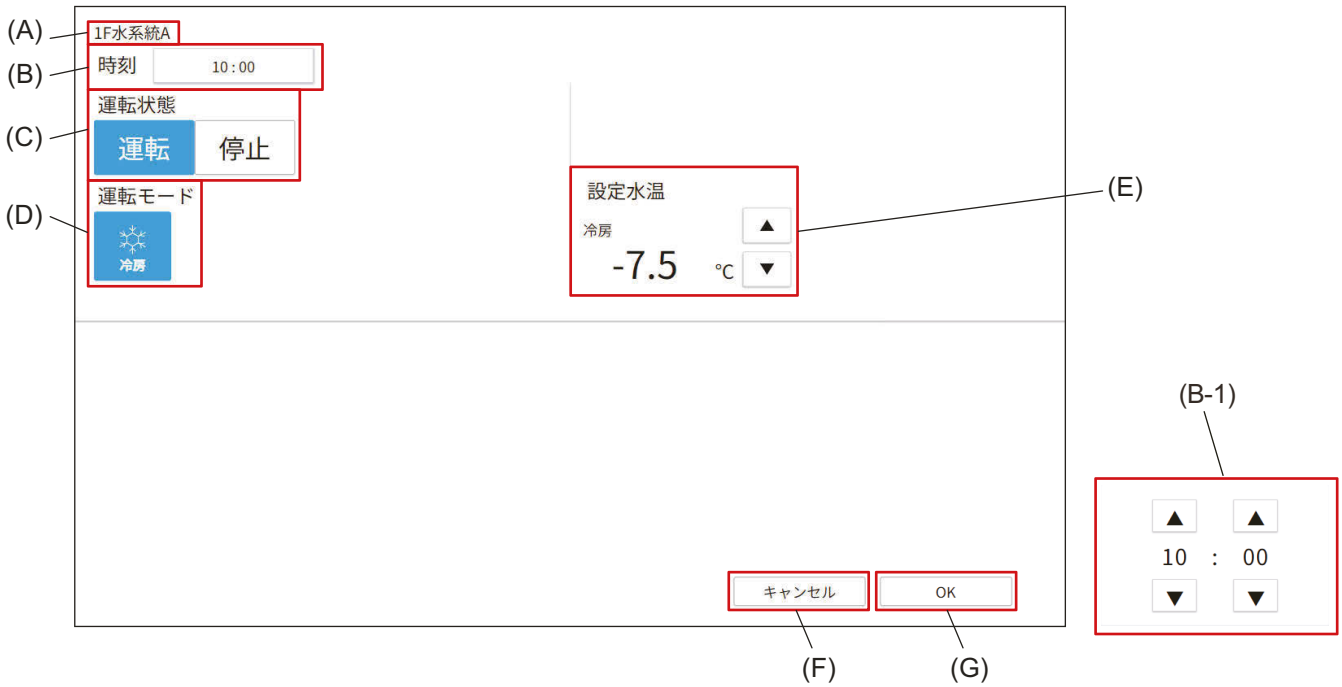
- (ハイ)クオリティコントローラーの霜取開始方式が「時刻霜取」の場合に有効となります。
- (ハイ)クオリティコントローラーの霜取開始方式が「周期霜取」の場合に霜取周期の設定が有効になります。
- 霜取開始方式の設定方法は、(ハイ)クオリティコントローラーの据付工事説明書を参照ください。

[5] 除湿機の場合



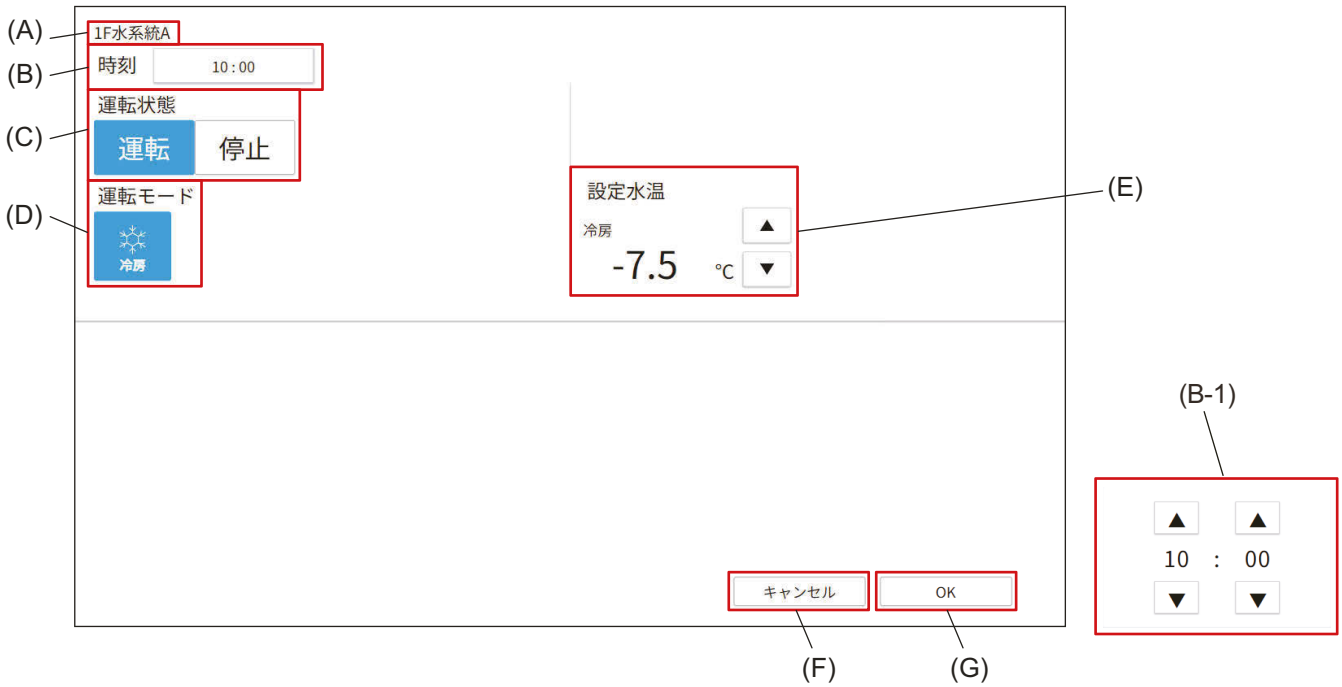
	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(D)	運転モード	設定したい運転モードを選択します。
(E)	設定温度	[▲]または[▼]をタップして、設定温度を変更します。
(F)	設定湿度	[▲]または[▼]をタップして、設定湿度を変更します。 ・ 運転モードが**[除湿]**または**[自動]**の場合に設定可能です。
(G)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(H)	OK	変更した設定内容を反映します。

[6] ブラインクーラ（BALV形）



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(D)	運転モード	**[冷房]**のみ選択できます。
(E)	設定水温	[▲]または[▼]をタップして、設定水温を変更します。
(F)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	OK	変更した設定内容を反映します。

[7] ブラインクーラ（BAOV形）の場合



	項目	内容
(A)	グループ名称	操作対象グループの名称を表示します。
(B)	時刻設定	イベントを適用する時刻を設定します。 タップすると、時刻設定ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	時刻設定ダイアログ	[▲]または[▼]をタップして、時と分を変更します。 **[キャンセル]**をタップすると、設定を変更せずにダイアログを閉じます。 **[OK]**をタップすると、変更した設定内容を反映し、ダイアログを閉じます。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、ユニットの運転/停止を切り替えます。
(D)	運転モード	**[冷房]**のみ選択できます。
(E)	設定水温	[▲]または[▼]をタップして、設定水温を変更します。
(F)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	OK	変更した設定内容を反映します。

MEMO

---

10. 使用方法(機種共通：その他の機能)

10-1. 外部入出力

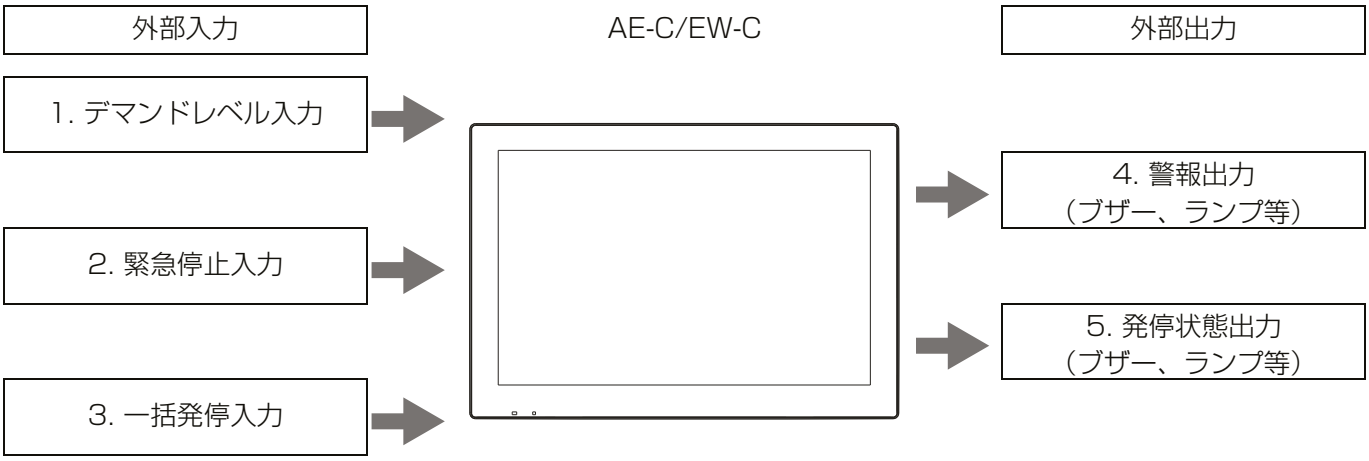
必要に応じ、外部入力、外部出力の設定をします。

10-1-1. 外部入出力の概要

本機は外部入出力機能を備えており、外部からの信号入力によるユニットの一括運転停止操作や緊急停止、外部への信号出力でユニットの運転状態や異常状態を通知することができます。

- 外部入力、外部出力を使用するためには、それぞれ1つの使用モードを設定してください。
- 外部からの入出力信号は、別売部品の外部入出力アダプターを経由して本体のCN5、CN6に接続してください。
- 接続については、外部入力/出力機器に同梱されている据付工事説明書を参照してください。

[1] 使用イメージ



[2] 設定

外部入力1、2、3の設定

詳細は、「外部入力の設定」を参照してください。

「2. 緊急停止入力」時の解除方法については、「緊急停止解除」を参照してください。

外部出力4、5の設定

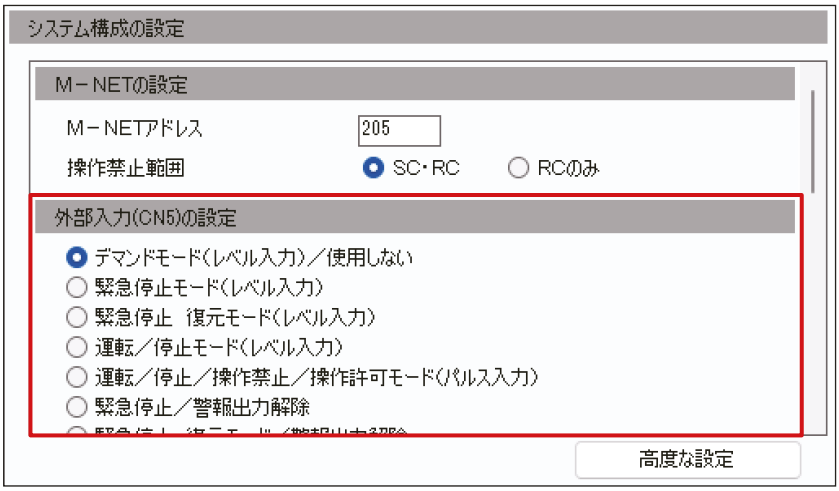
詳細は、「外部出力の設定」を参照してください。

10-1-2. 外部入出力の設定

外部入力を使用するための設定を行います。
初期設定ツール**[基本設定]**-**[基本システム設定]**画面の**[システム構成の設定]**で、外部入力/外部出力のモードを設定します。

- 接続については、外部入力/出力機器に同梱されている据付工事説明書を参照してください。

[1] 外部入力の設定



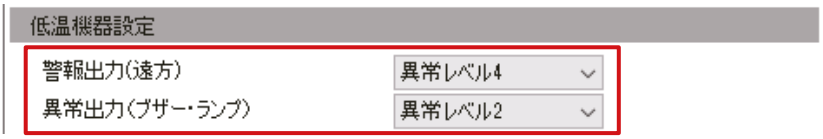
AE-C/EW-Cの機器ごとに使用方法（モード）を設定する必要があります。

[2] 外部出力の設定

空調機の場合



低温機器の場合



設定は特に必要ありません。

10-2. デマンド制御

10-2-1. デマンド制御の概要

本機には省エネピークカット制御機能があり、30分間の平均電力をもとに初期設定したレベルにより省エネ制御、ピークカット制御を行うことができます。

[1] 空調機の場合

<table>
<tr><th>制御方法</th><th>制御時間</th><th>制御対象</th><th>制御内容</th><th>制御設定</th></tr>
<tr><td>±2℃</td><td rowspan="3">3分
6分
9分
15分
30分
から選択</td><td rowspan="3">室内
ユニット</td><td>設定温度を、冷房・ドライモード時は＋2℃、暖房モード時は－2℃シフトします。
制御開始時刻に設定温度を±2℃シフトし、制御終了時刻に元の設定温度に戻ります。
制御中のシフトした設定温度は、手元リモコンなどに表示します。</td><td rowspan="3">0～4レベル
・ レベル0は省エネ制御</td></tr>
<tr><td>送風</td><td>制御開始時に室内ユニットをサーモOFFし、制御終了時に元の運転状態に戻ります。
制御中の手元リモコンの表示は、冷房・暖房を継続します。
制御中に操作やスケジュールでモードが変更され、制御終了時に送風モード以外だった場合は、制御終了時刻になっても制御開始前の運転モードには戻りません。</td></tr>
<tr><td>停止</td><td>制御開始時に室内ユニットを停止し、制御終了時に元の運転状態に戻します。
停止制御中は、手元リモコンなども停止表示になります。
制御時間を[30分]に設定した場合、手元リモコン、液晶画面、Webブラウザ、スケジュールなどによる運転操作はできません（操作禁止マークが表示されます）。
・ 制御時間を[3～15分]に設定した場合、停止制御中に手元リモコンなどから運転操作やスケジュールによって運転制御が継続しているときは、室内ユニットを再び停止させます。
この動作を1分周期で行います。</td></tr>
<tr><td>容量制御</td><td>3分
6分
9分
15分
30分
から選択</td><td>室外
ユニット</td><td>室内ユニットの負荷に応じて変動する室外ユニットの圧縮機の運転能力を50% 60% 70% 80% 90% から選択し、設定した最大値以上に上がらないように抑制します。</td><td>0～4レベル
(アドレス別)
・ レベル0は省エネ制御</td></tr>
</table>

[2] 低温機器（コンデンシングユニット）の場合

制御項目	制御内容	制御時間
ETシフト セットバック	現在の庫内温度に応じて、目標蒸発温度を上げて省エネします。	5～30分 （5分単位）
最大周波数 制限 (50～95%)	圧縮機の最大周波数を設定した値で制御し、消費電力を削減します。	
周波数強制 ダウン (50～95%)	通常の運転周波数に対し、設定した値を引いた周波数で運転し、消費電力を削減します。	

[3] 低温機器（クオリティコントローラー）の場合

制御項目	制御内容	制御時間
設定温度 セットバック （0.5～10℃）	設定温度をプラス方向にシフトします。	5～30分 （5分単位）
強制サーモ OFF	送風運転になります。	
強制停止	運転を強制的に停止します。	

10-2-2. 室外ユニット制御設定

各省エネ制御レベルにおける室外ユニットの省エネ制御を設定します。
運用管理画面の**[設定]**－**[機能設定]**－**[ピークカット設定]**をタップしてピークカット設定画面を表示し、**[詳細設定]**－**[室外ユニット制御設定]**をタップすると、室外ユニット制御設定画面が表示されます。



(C-1)



	項目	内容
(A)	対象機器/ピークカット方式表示	選択されているAE-C/EW-Cと、ピークカット方式を表示します。
(B)	制御設定選択	**[室外ユニット制御設定]**を選択します。
(C)	**[一括設定]**	タップすると、最大運転能力/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	最大運転能力/制御時間設定ダイアログ	アドレスごとに室外ユニットの最大運転能力と制御時間を設定します。 一括設定(C)の場合は全ての室外ユニットに、設定変更(E)の場合は各アドレスの室外ユニットに反映します。
(D)	設定内容表示	各アドレスの制御レベルの最大運転能力と制御時間を表示します。
(E)	**[設定変更]**	タップすると、最大運転能力/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。
(H)	最大運転能力設定	制御レベルごとに最大運転能力を設定します。
(I)	制御時間設定	制御レベルごとに制御時間を設定します。

10-2-3. 室内ユニット制御設定

各省エネ制御レベルにおける室内ユニットの省エネ制御を設定します。
運用管理画面の**[設定]**－**[機能設定]**－**[ピークカット設定]**をタップしてピークカット設定画面を表示し、**[詳細設定]**－**[室内ユニット制御設定]**をタップすると、室内ユニット制御設定画面が表示されます。



(C-1)

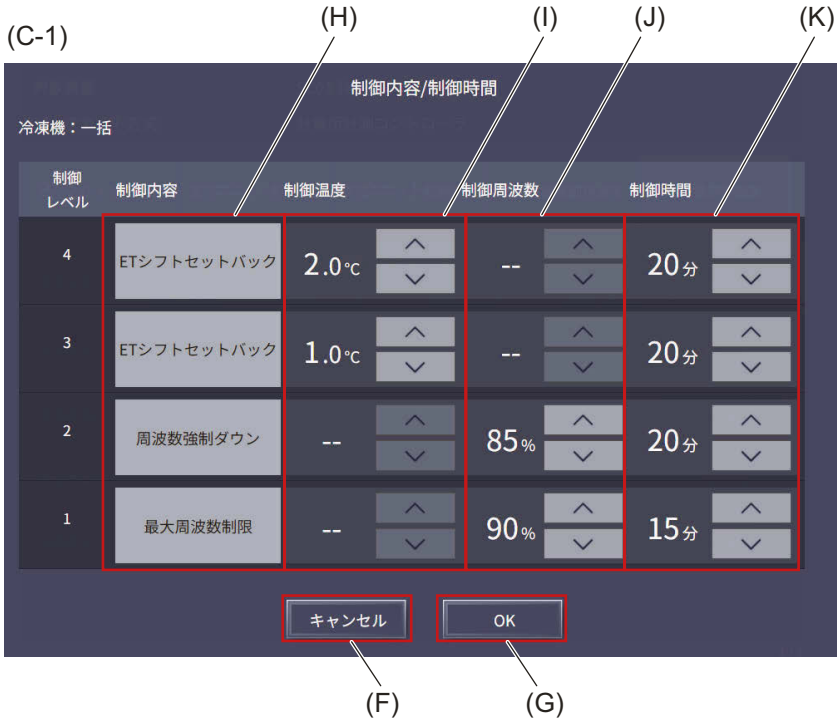


	項目	内容
(A)	対象機器/ピークカット方式表示	選択されているAE-C/EW-Cと、ピークカット方式を表示します。
(B)	制御設定選択	**[室内ユニット制御設定]**を選択します。
(C)	**[一括設定]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	制御内容/制御時間設定ダイアログ	ブロックごとに室内ユニットの制御内容と制御時間を設定します。 一括設定(C)の場合は全てのブロックの室内ユニットに、設定変更(E)の場合は各ブロックの室内ユニットに反映します。
(D)	設定内容表示	各ブロックの制御レベルの制御内容と制御時間を表示します。
(E)	**[設定変更]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。
(H)	制御内容設定	制御レベルごとに制御内容を設定します。
(I)	制御時間設定	制御レベルごとに制御時間を設定します。

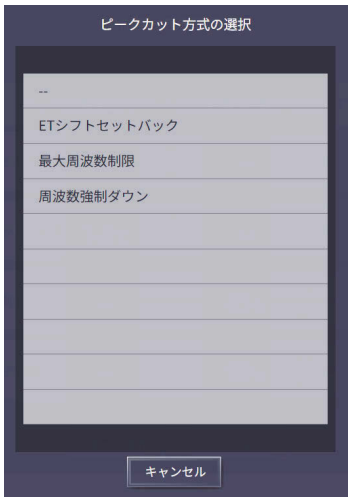
10-2-4. 冷凍機制御設定

各省エネ制御レベルにおける冷凍機の省エネ制御を設定します。
運用管理画面の**[設定]**－**[機能設定]**－**[ピークカット設定]**をタップしてピークカット設定画面を表示し、**[詳細設定]**－**[冷凍機制御設定]**をタップすると、冷凍機制御設定画面が表示されます。





(H-1)

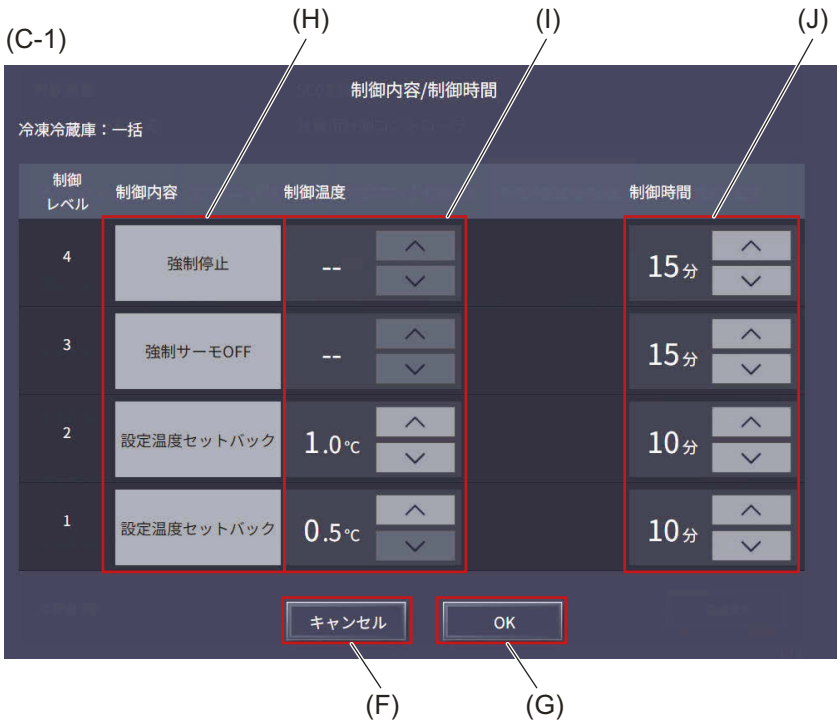


	項目	内容
(A)	対象機器/ピークカット方式表示	選択されているAE-C/EW-Cと、ピークカット方式を表示します。
(B)	制御設定選択	**[冷凍機制御設定]**を選択します。
(C)	**[一括設定]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	制御内容/制御時間設定ダイアログ	アドレスごとに冷凍機の制御内容と制御時間を設定します。 一括設定(C)の場合は全ての冷凍機に、設定変更(E)の場合は各アドレスの冷凍機に反映します。
(D)	設定内容表示	各アドレスの制御レベルの制御内容と制御時間を表示します。
(E)	**[設定変更]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。
(H)	制御内容	制御レベルごとの制御内容の項目を表示します。 制御内容の項目を変更する場合は、タップして制御内容を選択ダイアログ(H-1)を表示します。
(H-1)	制御内容を選択ダイアログ	項目をタップすると、その項目が選択されて制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)に戻ります。 項目を変更しない場合には、**[キャンセル]**をタップします。
(I)	制御温度	制御レベルごとに制御温度を設定します。制御内容(H)で「ETシフトセットバック」が選択されている場合に操作できます。
(J)	制御周波数	制御レベルごとに制御周波数を設定します。制御内容(H)で「最大周波数制限」または「周波数強制ダウン」が選択されている場合に操作できます。
(K)	制御時間	制御レベルごとに制御時間を設定します。

10-2-5. 冷凍冷蔵庫制御設定

各省エネ制御レベルにおける冷凍冷蔵庫の省エネ制御を設定します。
運用管理画面の**[設定]**－**[機能設定]**－**[ピークカット設定]**をタップしてピークカット設定画面を表示し、**[詳細設定]**－**[冷凍冷蔵庫制御設定]**をタップすると、冷凍冷蔵庫制御設定画面が表示されます。





(H-1)



	項目	内容
(A)	対象機器/ピークカット方式表示	選択されているAE-C/EW-Cと、ピークカット方式を表示します。
(B)	制御設定選択	**[冷凍冷蔵庫制御設定]**を選択します。
(C)	**[一括設定]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	制御内容/制御時間設定ダイアログ	グループごとに冷凍冷蔵庫の制御内容と制御時間を設定します。 一括設定(C)の場合は全ての冷凍冷蔵庫に、設定変更(E)の場合は各グループの冷凍冷蔵庫に反映します。
(D)	設定内容表示	各グループの制御レベルの制御内容と制御時間を表示します。
(E)	**[設定変更]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。
(H)	制御内容	制御レベルごとの制御内容の項目を表示します。 制御内容の項目を変更する場合は、タップして制御内容を選択ダイアログ(H-1)を表示します。
(H-1)	制御内容を選択ダイアログ	項目をタップすると、その項目が選択されて制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)に戻ります。 項目を変更しない場合には、**[キャンセル]**をタップします。
(I)	制御温度・制御周波数	制御レベルごとに制御温度または制御周波数を設定します。 制御温度は、「ETシフトセットバック」が選択されている場合に操作できます。制御周波数は「最大周波数制限」「周波数強制ダウン」が選択されている場合に操作できます。
(J)	制御時間	制御レベルごとに制御時間を設定します。

10-3. レベルゼロ時の動作説明

24時間365日常時省エネ制御を行う場合は、制御レベル「0」を設定します。
室外ユニット、室内ユニットそれぞれに対して制御の設定ができます。

[1] 室外ユニットの制御設定



(C-1)



	項目	内容
(A)	対象機器/ピークカット方式表示	選択されているAE-C/EW-Cと、ピークカット方式を表示します。
(B)	制御設定選択	**[室外ユニット制御設定]**を選択します。
(C)	**[一括設定]**	タップすると、最大運転能力/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	最大運転能力/制御時間設定ダイアログ	アドレスごとに室外ユニットの最大運転能力と制御時間を設定します。 一括設定(C)の場合は全てのブロックの室外ユニットに、設定変更(E)の場合は各アドレスの室外ユニットに反映します。
(D)	設定内容表示	各アドレスの制御レベルの最大運転能力と制御時間を表示します。
(E)	**[設定変更]**	タップすると、最大運転能力/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。
(H)	最大運転能力設定	制御レベル0の最大運転能力を設定します。
(I)	制御時間設定	制御レベル0の制御時間を設定します。

[2] 室内ユニットの制御設定



(C-1)



	項目	内容
(A)	対象機器/ピークカット方式表示	選択されているAE-C/EW-Cと、ピークカット方式を表示します。
(B)	制御設定選択	**[室内ユニット制御設定]**を選択します。
(C)	**[一括設定]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(C-1)	制御内容/制御時間設定ダイアログ	ブロックごとに室内ユニットの制御内容と制御時間を設定します。 一括設定(C)の場合は全ての室内ユニットに、設定変更(E)の場合は各ブロックの室内ユニットに反映します。
(D)	設定内容表示	各ブロックの制御レベルの制御内容と制御時間を表示します。
(E)	**[設定変更]**	タップすると、制御内容/制御時間設定ダイアログ(C-1)を表示します。
(F)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(G)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。
(H)	制御内容設定	制御レベル0の最大運転能力を設定します。
(I)	制御時間設定	制御レベル0の制御時間を設定します。

10-4. ピークカット制御状況

メインメニュー (I)の[ ]をタップしてエネルギー管理画面を表示し、**[ピークカット制御状況]**を選択すると、ピークカット制御の履歴がグラフで表示されます。
また、表示中のデータをCSV形式のファイルでダウンロードすることができます。



お知らせ

- 電力のグラフは、**[機能設定1]** − **[ピークカット]**のピークカット設定画面で、ピークカット方式が「電力量カウントPLC」または「計量用計測コントローラー」に設定されている場合のみ表示されます。

	項目	内容
(A)	表示機器	ピークカット制御状況を表示するAE-C/EW-Cを表示します。
(B)	計測日	計測日を表示します。
(C)	現在の制御レベル	現在の制御レベルを表示します。
(D)	**[CSV出力]**	タップすると、表示中のデータをCSVファイルとして出力します。
(E)	凡例	グラフの凡例を表示します。
(F)	グラフ表示エリア	グラフを表示します。
(G)	ポップアップ	タップすると、指定した範囲の平均電力と制御レベルを表示します。

10-5. ユーザー管理

10-5-1. ユーザー管理の概要

ユーザーには４種類あり、利用可能な機能はユーザーごとに異なります。

1) コミッショニングユーザー
   初期設定を行うことができ、かつ全ての空調機を管理することができます。
2) 管理者
   全ての空調を管理することができます。
3) テナント管理者
   特定の空調機を管理することができます。
4) 一般ユーザー
   特定の空調機の監視・操作をすることができます。

運用管理画面の**[設定]**－**[ユーザー管理]**をタップすると、ユーザー設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	操作対象者	タップして、操作対象者を選択します。

10-5-2. ユーザーごとの権限

以下にユーザーごとの利用用可能な機能を示します。

○：利用可能　－：利用不可

項目		コミッショニングユーザー	管理者	テナント管理者	一般ユーザー
監視/操作	フロアレイアウト表示	○	○	－	－
	リスト表示	○	○	○	○
	簡易操作	○	○	○	○
	詳細操作	○	○	○	○
	ステータスリスト表示	○	○	－	－
	クオリティコントローラー状態表示	○	○	○	○
	冷凍機状態表示	○	○	○	－
エネルギー管理	エネルギー利用状況	○	○	○	－
	ピークカット制御状況	○	○	－	－
スケジュール	スケジュール設定	○	○	○	－
	期間設定	○	○	－	－
	スケジュール内容設定	○	○	○	－
お知らせ	異常発生中ユニット	○	○	－	－
	ユニット異常履歴	○	○	－	－
	M-NET通信異常履歴	○	○	－	－
	LAN通信異常発生中	○	○	－	－
	フィルターサイン	○	○	－	－
	異常発生中ユニット（低温）	○	○	－	－
	ユニット異常履歴（低温）	○	○	－	－
	発生中プレアラーム	○	○	－	－
	プレアラーム履歴	○	○	－	－
初期設定	コントローラー設定	○	○	－	－
	ネットワーク設定	○	○	－	－
	システムコントローラーアップデート	○	○	－	－
	給湯機設定	○	○	－	－
	CSV出力	○	○	－	－
	エネルギー管理設定	○	○	－	－
一般設定	コントローラー設定	○	○	－	－
	ホーム設定	○	○	－	－
	製品情報	○	○	－	－
	プラバシーポリシー	○	○	－	－
	液晶クリーニング	○	○	－	－
	エネルギー管理出力	○	○	－	－

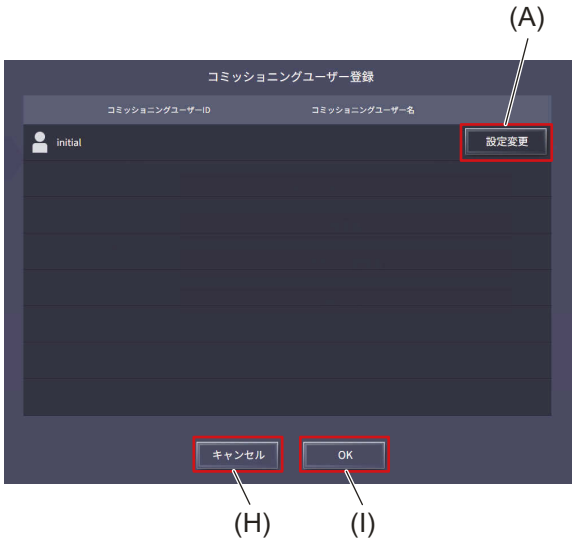
○：利用可能　－：利用不可

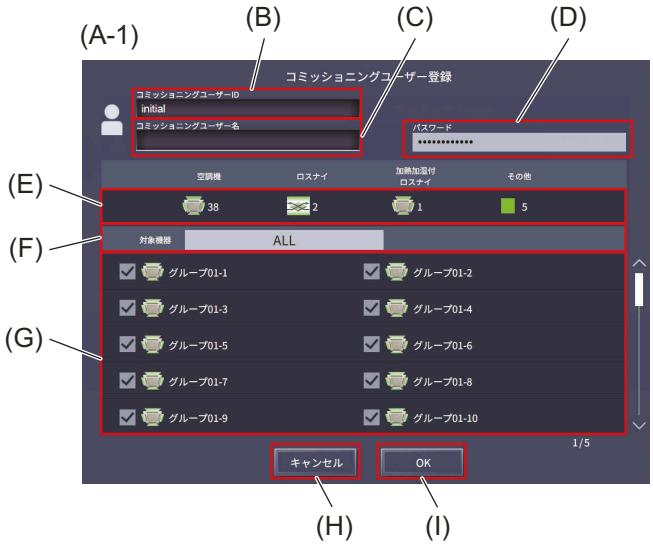
項目		コミッショニングユーザー	管理者	テナント管理者	一般ユーザー
設定	ユーザー管理	○	○	－	－
	ライセンス登録	○	○	－	－
	メール設定	○	○	－	－
	ピークカット設定	○	○	－	－
	設定温度範囲制限	○	○	－	－
	ナイトモードスケジュール	○	○	－	－
	外気温連動制御設定	○	○	－	－
	セットバック制御設定	○	○	－	－
メンテナンス	異常メール送信履歴	○	○	－	－
	各種状態のモニタ	○	○	－	－
	冷媒量点検のサポート	○	○	－	－
	ユーティリティ	○	○	－	－
	設定データ バックアップ/読み込み	○	○	－	－
	AIスマート起動 学習リセット	○	○	－	－

10-5-3. ユーザー管理の設定

[1] コミッショニングユーザー

コミッショニングユーザー登録画面では、コミッショニングユーザー ID、コミッショニングユーザー名、パスワードを設定することができます。





	項目	内容
(A)	**[設定変更]**	タップすると、コミッショニングユーザー登録画面(A-1)を表示します。
(B)	コミッショニングユーザー ID	コミッショニングユーザー IDを入力します。
(C)	コミッショニングユーザー名	コミッショニングユーザー名を入力します。
(D)	パスワード	パスワードを入力します。
(E)	管理台数	操作対象の台数を機種ごとに表示します。
(F)	対象機器	ALLと表示します。
(G)	操作対象	管理／操作対象のすべてグループが表示されます。
(H)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(I)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。

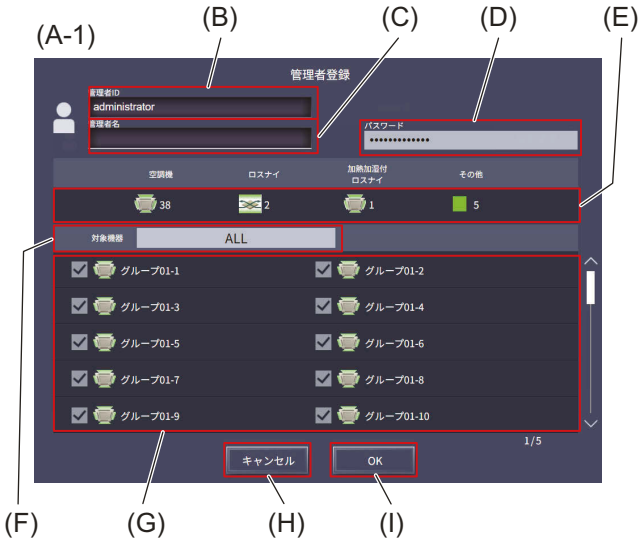
[2] 管理者

管理者登録画面では、管理者ID、管理者名、パスワードを設定することができます。

管理者リスト



管理者登録



	項目	内容
(A)	**[設定変更]**	タップすると、管理者登録画面(A-1)を表示します。
(B)	管理者ID	管理者IDを入力します。
(C)	管理者名	管理者名を入力します。
(D)	パスワード	パスワードを入力します。
(E)	管理台数	操作対象の台数を機種ごとに表示します。
(F)	対象機器	機器を制御するAE-C/EW-Cを表示します。
(G)	操作対象	(F)で選択されたAE-C/EW-Cが監視するグループが表示されます。
(H)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(I)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。

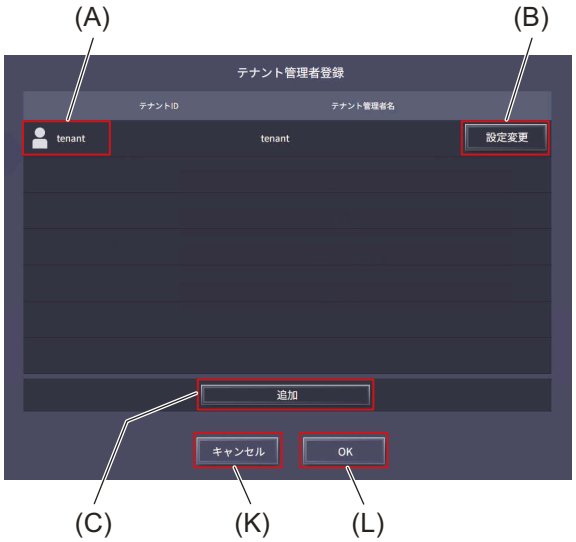
[3] テナント管理者・一般ユーザー

テナント管理者登録画面では、最大200ユーザーのテナント管理者を登録することができます。
一般ユーザー登録画面では、最大2000名の一般ユーザーを登録できます。
各ユーザーで監視・操作可能なグループを設定することができます。

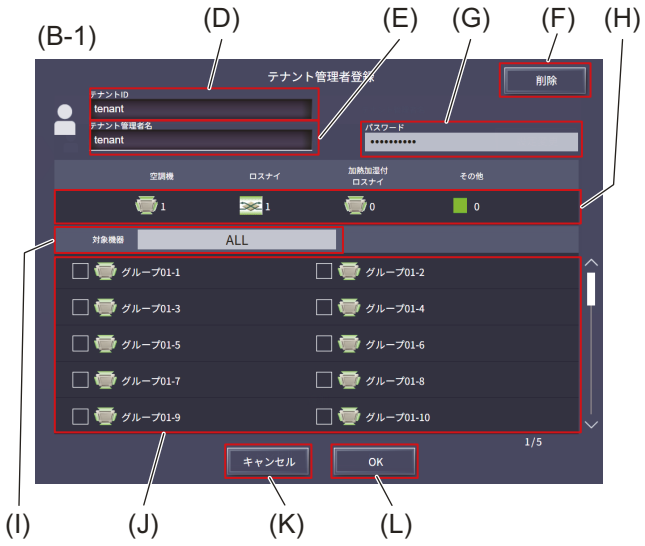
お知らせ

- テナント管理者、一般ユーザーを作成した後、使用するユーザに対してユーザー IDとパスワード、ログイン先URLを連絡してください。

テナント管理者リスト



テナント管理者登録



	項目	内容
(A)	テナント管理者	登録済のテナント管理者を表示します。
(B)	**[設定変更]**	タップすると、テナント管理者登録画面(B-1)を表示します。
(C)	**[追加]**	新たにテナント管理者を追加します。 タップすると未入力状態のテナント管理者登録画面(B-1)を表示します。
(D)	テナントID	テナントIDを入力します。
(E)	テナント管理者名	テナント管理者名を入力します。
(F)	**[削除]**	表示されているテナント管理者名を削除します。
(G)	パスワード	パスワードを入力します。
(H)	管理台数	操作対象の台数を機種ごとに表示します。
(I)	対象機器	機器を制御するAE-C/EW-Cを表示します。
(J)	操作対象	監視／操作対象を選択します。
(K)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(L)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。

お知らせ

- テナント管理者/一般ユーザーがログインしたとき、ここで指定したグループのみ操作可能となります。
- テナントID/ユーザー IDとパスワードは、大文字と小文字を区別します。パスワードは8～127文字の英数字で設定します。
- テナントID/ユーザー IDとパスワードがログインするために必要となります。
- 一般ユーザーのユーザー名(M)はスマートフォンを使用した場合に表示されます。



10-6. 冷媒量点検サポート

[1] 冷媒量点検サポートの概要

冷媒量点検サポート機能は、フロン排出抑制法により空調設備を使用するユーザーに課せられる定期点検作業をサポートする機能です。スケジュール機能を使用することで、日時を指定して定期点検として活用できます。

[2] 使用方法

運用管理画面の[メンテナンス]－[冷媒量点検サポート]をタップすると、冷媒量点検サポート画面が表示されます。



お知らせ

- この機能は法令で定められたフロン排出抑制法の簡易点検を満足するものではなく、別途目視確認等が必要です。
  あくまでも簡易点検の省作業に寄与する機能であることをご理解ください。
- この機能は、室外ユニットの形名の末尾がDMG4以降の機種が使用可能です。
- AE-C/EW-Cの故障時に備えて、冷媒量点検履歴は定期的にパソコンなどに保存してください。
- 室外ユニットの据付直後やメンテナンス時の点検方法、注意事項については、室外ユニットの据付工事説明書を参照してください。
- 冷媒量点検中は、室外ユニットが冷房モードで運転します。冷媒量の点検は、30分から1時間かかります。
- 点検中に別の画面に移動することができます。検査完了後に再び冷媒量点検サポート機能の画面に戻ると点検結果を表示します。

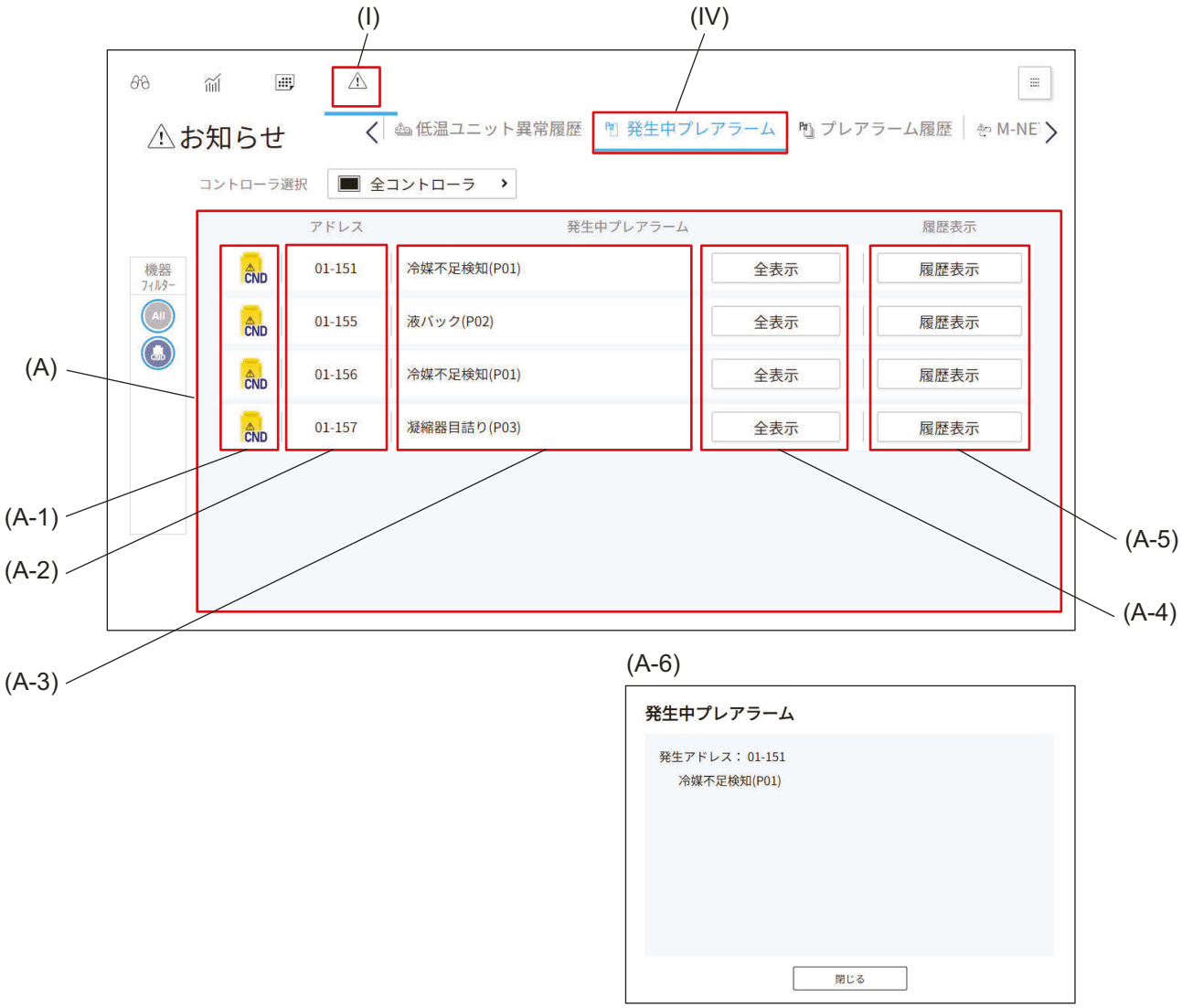
記号	画面名称	内容
(A)	表示機器	検査画面を表示するコントローラーを選択します。
(B)	**[一括操作]**	タップすると、全ての室内ユニットを点検します。 ・ 特定の室内ユニットを検査する場合は、点検するユニットの**[検査開始]**を選択します。
(C)	室内ユニットアドレス	室内ユニットアドレスを表示します。
(D)	冷媒量点検履歴データ	冷媒量点検を行った実施履歴を表示します。
(E)	**[検査開始]**	タップすると、冷媒量点検を開始します。
(F)	スケジュール点検	冷媒量点検の点検スケジュールの一覧を表示します。 ・ 最大16件設定することが可能です。 ・ 複数の室内ユニットの冷媒量点検サポートをスケジュールで実施する場合、契約電力の超過を避けるため、室内ユニットごとに点検時刻をずらすことを推奨します。 ・ スケジュールで冷媒量点検サポート機能を使用する際、特に冬期は、点検中に30分から1時間ほど冷媒モードで運転する点にご注意ください。
(G)	**[変更]**	タップすると、冷媒量点検スケジュールのスケジュール設定を変更できます。
(H)	**[検査開始]**	タップすると、初回時の冷媒量点検を行います。 ・ 試運転時など室内ユニットの設置後、初回の冷媒量点検時は「初期測定」となります。 ・ 初期測定結果は、初期冷媒封入量の過小を測定するものでは有りません。規定に従った冷媒量を充填してください。 ・ 初期測定結果は、2回目以降に冷媒量点検を実施する際に冷媒減少の指標になります。
(I)	**[CSV出力]**	タップすると、冷媒量点検履歴データをCSV形式で出力します。 ・ 液晶画面の場合：AE-C/EW-CのUSBポートからUSBメモリに出力 ・ ブラウザの場合：LAN経由でPCに出力

10-7. プレアラーム

クオリティコントローラー、コンデンシングユニットの現在発生中のプレアラーム、及びプレアラームの履歴を確認することができます。

10-7-1. 発生中プレアラーム画面

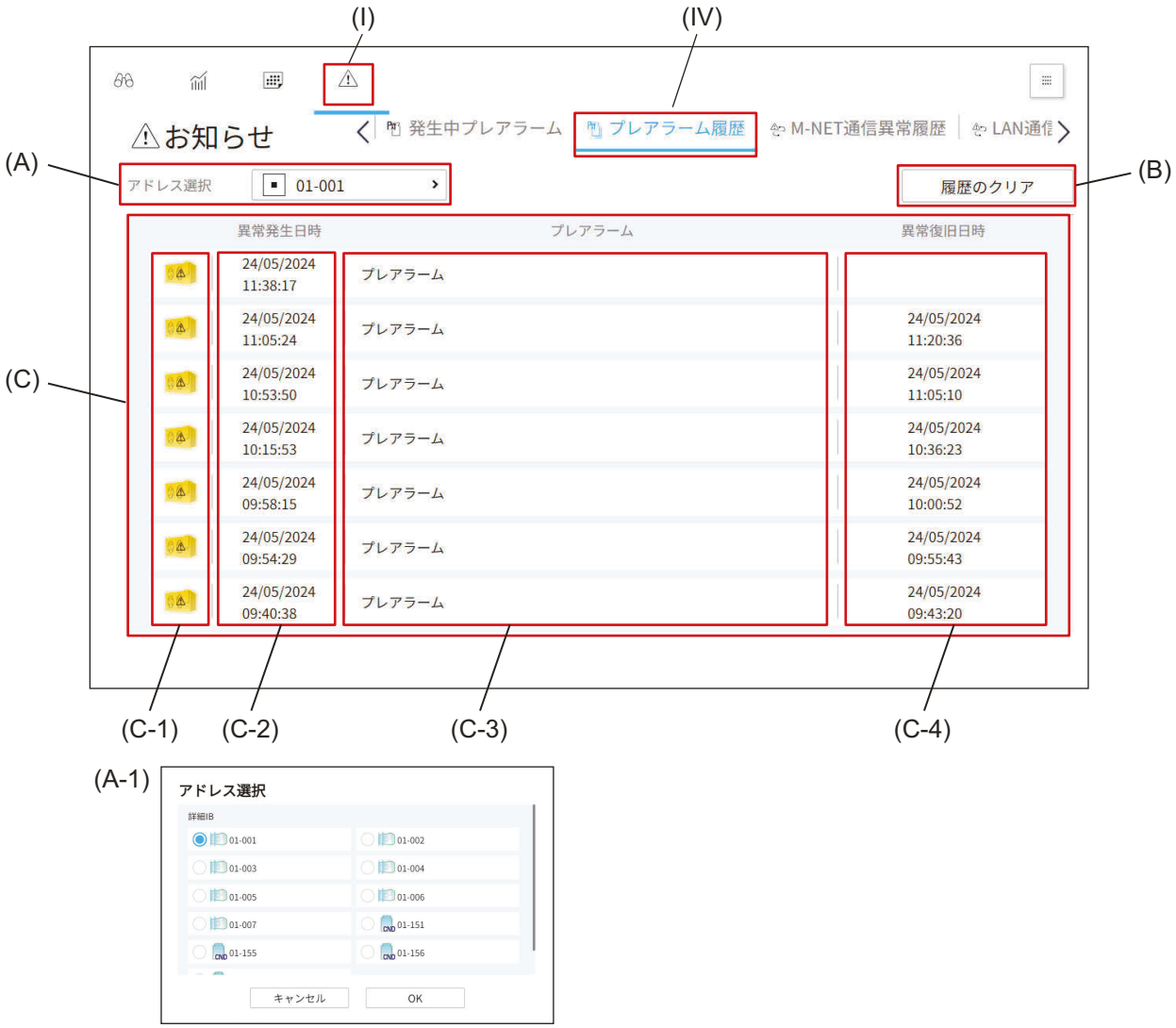
メインメニュー (I)の[⚠]をタップし、サブメニュー (IV)の[**発生中プレアラーム**]をタップすると、低温機器に発生しているプレアラームが表示されます。



	項目	内容
(A)	発生中プレアラーム	発生しているプレアラームを表示します。
(A-1)	ユニットアイコン	ユニットを表示します。
(A-2)	アドレス	プレアラームが発生しているユニットを管理しているAE-C/EW-Cの番号と、そのユニットのアドレスを表示します。 例) 01-012の場合、01はAE-C/EW-Cの番号、012はユニットのアドレスです。
(A-3)	発生中プレアラーム	プレアラームの内容を表示します。
(A-4)	**[全表示]**	ダイアログ(A-6)を表示します。
(A-5)	**[履歴表示]**	プレアラーム履歴画面が表示されます。
(A-6)	ダイアログ	発生しているプレアラームの内容を表示します。

10-7-2. プレアラーム履歴画面

メインメニュー (I)の[⚠]をタップし、サブメニュー (IV)の[**プレアラーム履歴**]をタップすると、プレアラーム履歴が表示されます。また、発生中プレアラーム画面で[**履歴表示**]をタップした場合にも表示されます。



(A-1)

	項目	内容
(A)	アドレス選択	選択しているアドレスを表示します。 タップすると、アドレス選択ダイアログ(A-1)を表示します。
(A-1)	アドレス選択ダイアログ	プレアラーム履歴を表示したいアドレスを選択します。
(B)	**[履歴のクリア]**	すべてのプレアラーム履歴をクリアします。
(C)	プレアラーム履歴	低温機器のプレアラーム履歴を表示します。
(C-1)	ユニットアイコン	ユニットを表示します。
(C-2)	異常発生日時	プレアラームが発生した日時を表示します。
(C-3)	プレアラーム	プレアラームの内容を表示します。
(C-4)	異常復旧日時	異常が復旧した日時を表示します。

10-8. AIスマート起動 学習リセット

AIスマート起動用学習データをリセットできます。スケジュール時間に設定温度に到達していないグループがある場合や、グループの構成を変更した場合、AE-C/EW-Cを他の物件に移設した場合に使用してください。

運用管理画面の**[メンテナンス]**－**[AIスマート起動 学習リセット]**をタップすると、AIスマート起動 学習リセット画面が表示されます。

お知らせ

- AIスマート起動 学習リセット機能は、コミッショニングユーザーと管理者が利用できます。



	項目	内容
(A)	対象機器	グループ表示する空調機を絞り込みます。
(B)	**[一括選択]**	タップすると、表示されているすべてのグループが選択されます。
(C)	選択ボックス	学習データをリセットするグループにチェックを入れます。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[学習リセット]**	選択されたグループの学習データを消去します。

お知らせ

- バックアップデータを再度読み込ませることで、学習データを復元し利用することができます。

10-9. 各種状態のモニタ

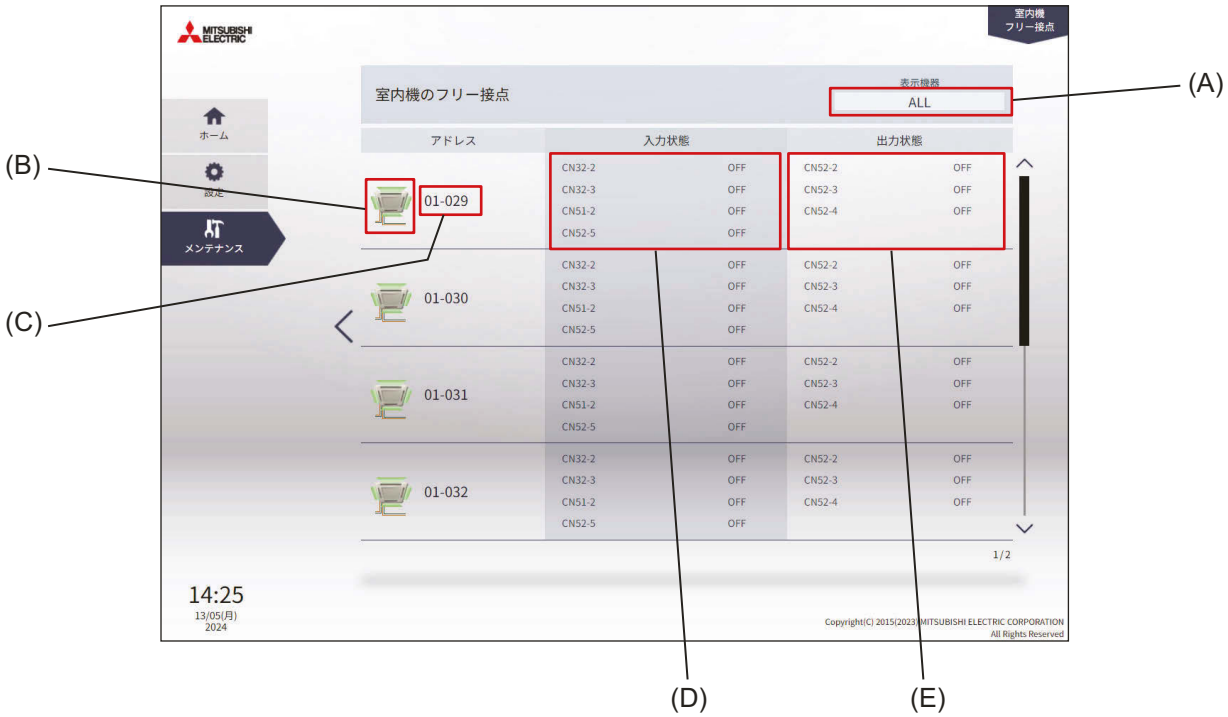
各種状態のモニタでは、室内ユニットのフリー接点を確認することができます。

[1] 室内機フリー接点

室内ユニットのフリー接点の入出力状態を確認することができます。
運用管理画面の**[メンテナンス]**－**[各種状態のモニタ]**をタップし、**[室内機フリー接点]**をタップすると、室内ユニットのフリー接点画面が表示されます。

お知らせ

- 室内ユニットのフリー接点の設定は、室内ユニット側のディップスイッチで行います。



	項目	内容
(A)	表示機器	表示する対象をAE-C/EW-C単位で絞り込みます。
(B)	室内ユニットのアイコン	 ：正常  ：通信異常またはユニット異常
(C)	室内ユニットのアドレス	AE-C/EW-Cの番号と室内ユニットのアドレスが表示されます。
(D)	入力状態	室内ユニットのフリー接点の入力状態が表示されます。
(E)	出力状態	室内ユニットのフリー接点の出力状態が表示されます。

10-10. メール設定

各種メール機能を使用するためには、メールの設定が必要です。
運用管理画面(e-2)の**[設定]**－**[機能設定]**をタップすると、機能設定画面が表示されます。機能設定画面の**[メール設定]**をタップすると、メール設定画面が表示されます。

10-10-1. サーバ設定画面



	項目	内容
(A)	メール設定対象選択ダイアログ	メール設定を行う対象システムコントローラを選択します。
(B)	送信メールサーバ設定	送信メールサーバーのIPアドレスまたはホスト名、ポート番号を入力します。 必要に応じて「SMTP認証が必要」をチェックしてください。
(C)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	OK	変更した設定内容を保存します。

10-10-2. 基本設定画面



	項目	内容
(A)	メールアドレス設定	インターネットプロバイダーまたはシステム管理者から入手したメールアドレスを入力します。
(B)	メールサーバ接続情報	インターネットプロバイダーまたはシステム管理者から入手したユーザID、パスワードを入力します。
(C)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	OK	変更した設定内容を保存します。

10-10-3. 異常メール設定画面



	項目	内容
(A)	メールタイトル設定	送信メールに表示されるタイトルを設定します。
(B)	異常種別設定	異常種別を選択します。タップすると、異常種別選択ダイアログ(F)を表示します。
(C)	メールアドレス設定	メールを送信するアドレスを異常種別ごとに設定します。
(D)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	OK	変更した設定内容を保存します。
(F)	異常種別選択ダイアログ	タップした種別を異常種別に設定し、元の画面に戻ります。

10-10-4. 温度・湿度上下限通報メール設定画面



	項目	内容
(A)	メールタイトル設定	送信メールに表示されるタイトルを設定します。
(B)	メールアドレス設定	メールを送信するアドレスを設定します。
(C)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	OK	変更した設定内容を保存します。

10-10-5. 低温異常メール設定画面



	項目	内容
(A)	異常種別設定	異常種別を選択します。タップすると、異常種別選択ダイアログ(F)を表示します。
(B)	メールタイトル設定	送信メールに表示されるタイトルを設定します。
(C)	メールアドレス設定	メールを送信するアドレスを設定します。
(D)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	OK	変更した設定内容を保存します。
(F)	異常種別選択ダイアログ	タップした種別を異常種別に設定し、元の画面に戻ります。

10-10-6. 低温定期メール設定画面



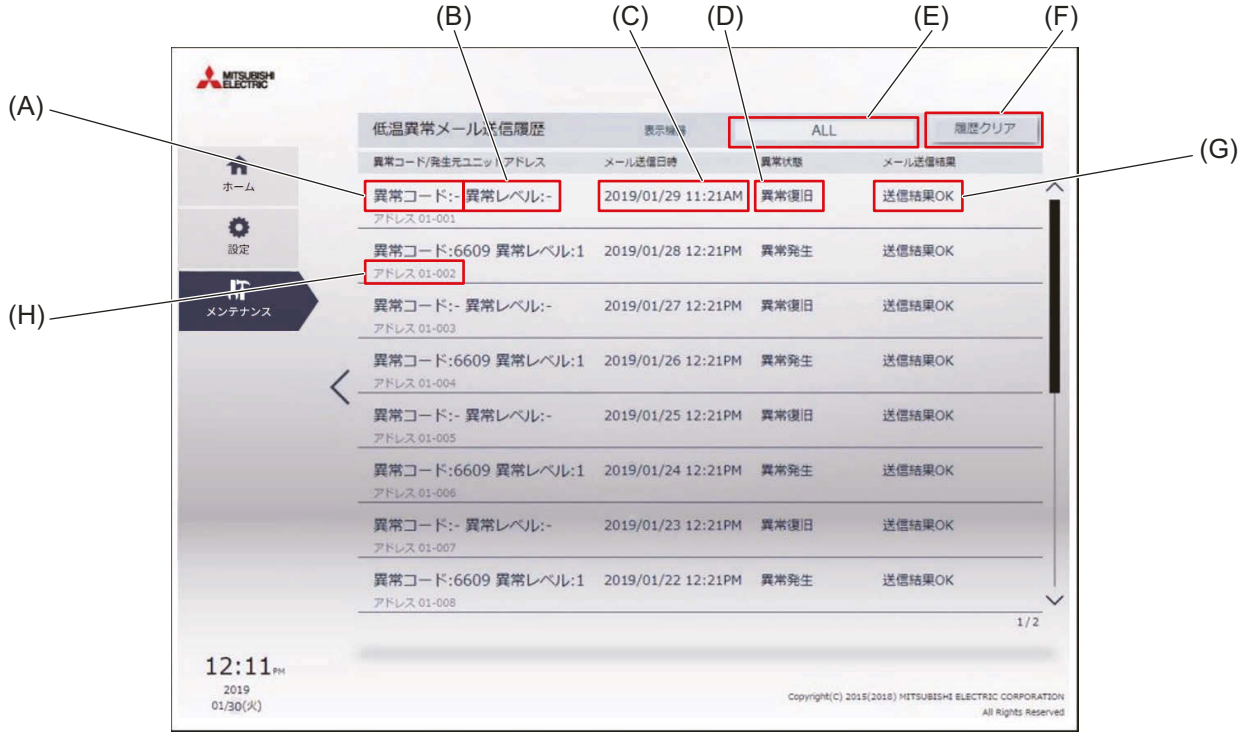
	項目	内容
(A)	メールタイトル設定	送信メールに表示されるタイトルを設定します。
(B)	メールアドレス設定	メールを送信するアドレスを設定します。
(C)	キャンセル	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	OK	変更した設定内容を保存します。

10-11. メール送信履歴

Webブラウザを開き、メニューの**[メンテナンス]**－**[異常メール送信履歴]**、**[低温異常メール送信履歴]**または**[低温定期メール送信履歴]**をタップします。

各種メール送信履歴の詳細は以下[1]～[2]のとおりです。

[1] 異常メール/低温異常メール/低温復旧メール送信履歴



低温異常メール/低温復旧メールの送信履歴は**[低温異常メール送信履歴]**から確認できます。

	項目	異常メール送信履歴	低温異常メール送信履歴	低温復旧メール送信履歴
(A)	異常コード	4桁の異常コードが表示されます。		「－（ハイフン)」が表示されます。
(B)	異常レベル	—	発生した異常レベル1～4のいずれかが表示されます。AE-C/EW-Cと低温機器の間に通信異常が起きた場合は「－（ハイフン)」が表示されます。	復旧した異常レベル1～4のいずれかが表示されます。通信異常復旧の場合は「－（ハイフン)」が表示されます。
(C)	メール送信履歴	異常メールが送信された日時が表示されます。日付は初期設定ツールでAE-C/EW-Cに設定した形式になります。		低温復旧メールが送信された日時が表示されます。日付は初期設定ツールでAE-C/EW-Cに設定した形式になります。
(D)	異常状態	「異常発生」が表示されます。		「異常復旧」が表示されます。
(E)	表示機器	異常メール送信履歴の表示をAE-C/EW-C1台ごとに切り替えることができます。		
(F)	履歴クリア	タップすると消去確認のダイアログボックスが表示され、「はい」を選択すると、現在表示している低温異常メール送信履歴が消去されます。		
(G)	メール送信結果	送信成功したメールは「送信結果OK」、送信失敗したメールは「送信結果NG」が表示されます。		
(H)	M-NETアドレス	異常が発生したユニットのM-NETアドレス(000～250) が表示されます。		異常から復旧したユニットのM-NETアドレスが表示されます。

[2] 低温定期メール送信履歴



	項目	低温定期メール送信履歴
(A)	メール送信日時	低温定期メールが送信された日時が表示されます。日付は初期設定ツールでAE-C/EW-Cに設定した形式になります。
(B)	表示機器選択	低温異常メール送信履歴の表示をAE-C/EW-C 1台ごとに切り替えることができます。
(C)	履歴クリア	クリックすると消去確認のダイアログボックスが表示され、「はい」を選択すると、現在表示している低温異常メール送信履歴が消去されます。
(D)	メール送信結果	送信成功したメールは「送信結果OK」、送信失敗したメールは「送信結果NG」が表示されます。

11. 操作編（補足資料）

11-1. スマートフォンでの操作

本機に接続された空調機、ロスナイ、外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）、その他の機器の運転状態をスマートフォンを使って監視・操作する方法を説明します。
ログインURL：https://[ログイン先のAE-C/EW-CのIPアドレス]/mobile/index.html?ja
スマートフォンの画面は、縦向きで使用してください。

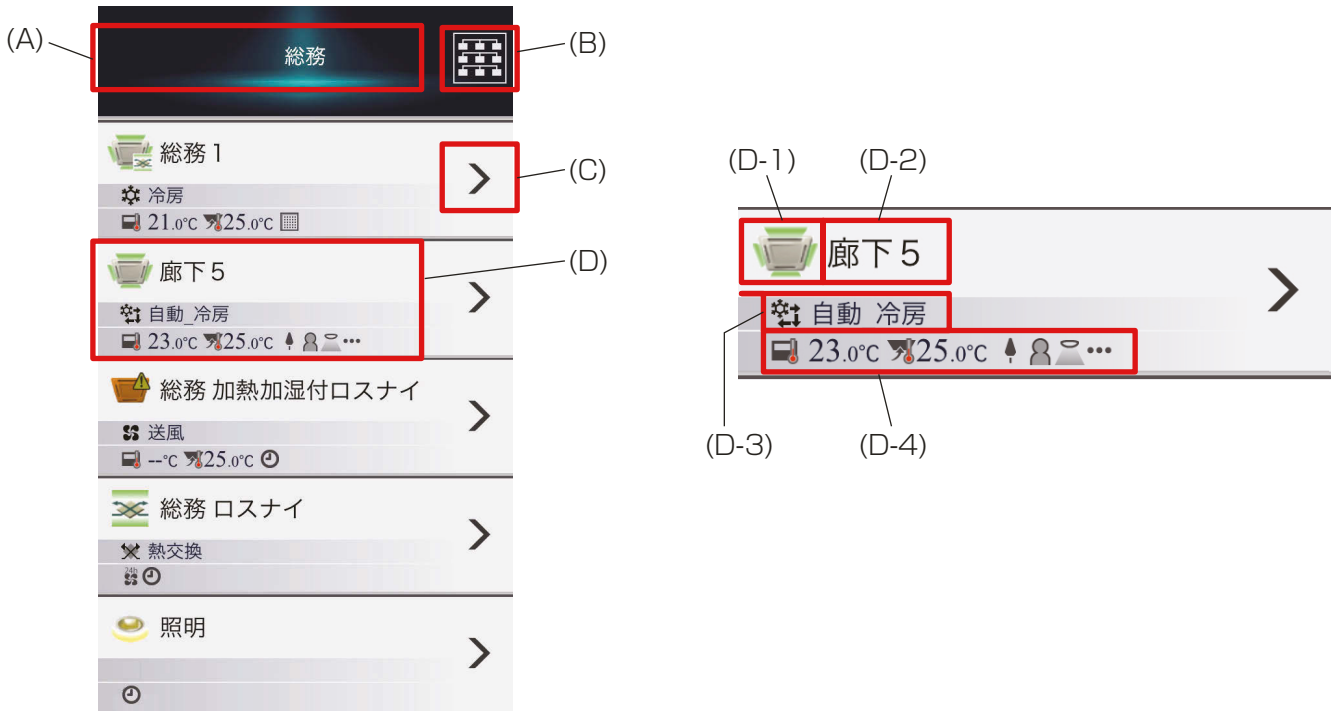
11-1-1. 運転状態のモニター

ここでは機器の運転状態を全グループ一括で監視する方法について説明します。
ログインすると、すべての空調機グループ、ロスナイ（換気機器）グループ、外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループ、およびその他の機器の運転状態が表示されます。

[1] 全グループ

グループ一覧画面では、全グループの運転状態を監視することができます。ユニットの異常の確認や、消し忘れの防止などを全グループを一覧で表示し、確認することができます。

グループ一覧



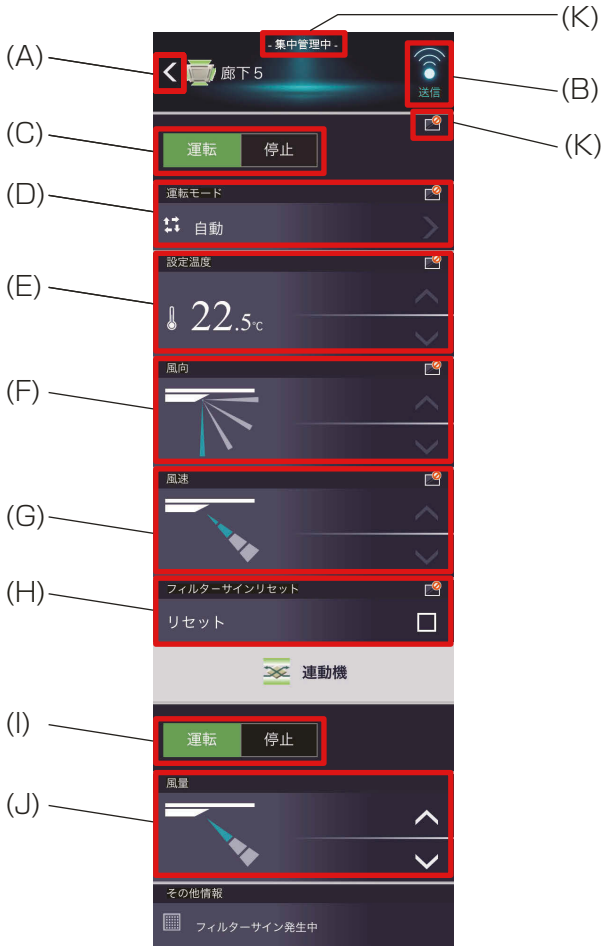
	項目	内容
(A)	ユーザー名	ログインユーザー名を表示します。
(B)	一括機器	タップすると、一括機器操作画面に切り替わります。
(C)	[>]	タップすると、操作画面に切り替わります。
(D)	グループ運転状態	グループの運転状態を表示します。
(D-1)	状態表示アイコン	運転/停止/異常などの状態を表示します。
(D-2)	グループ名	グループ名を表示します。
(D-3)	運転モード	設定されている運転モードを表示します。
(D-4)	運転状態	設定温度、吸い込み温度、湿度などの状態を表示します。

11-1-2. 機器の操作

グループ一覧画面の[>]をタップすると、操作画面に切り替わります。

[1] 空調機（室内ユニット）グループの場合

連動機が設定されている場合は、空調機グループの操作項目に続いて連動機の操作項目が表示されます。



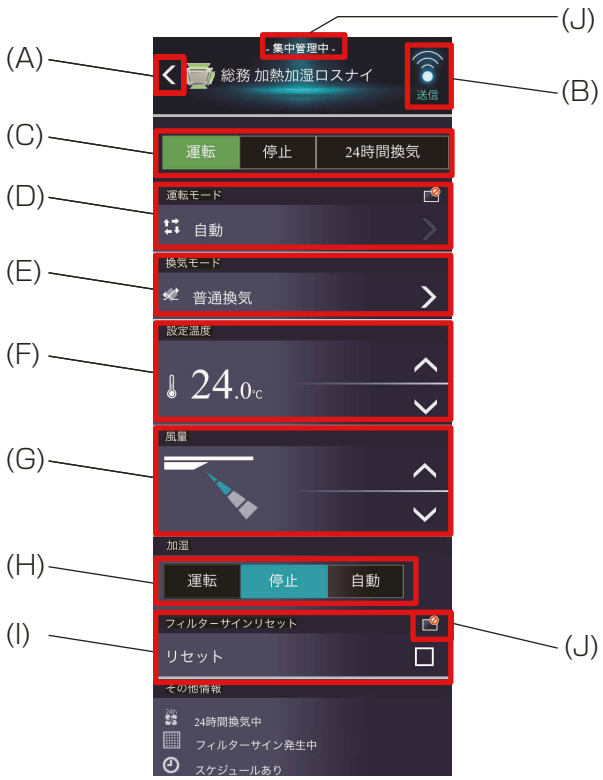
	項目	内容
(A)	[<]	設定を変更せずにグループ一覧画面に戻ります。
(B)	送信	変更した設定内容を反映し、グループ一覧画面に戻ります。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、室内ユニットの運転を切り替えます。
(D)	運転モード	[>]をタップして運転モード選択画面を表示し、設定したい運転モードを選択します。 [<]をタップすると、操作画面に戻ります。
(E)	設定温度	[∧]または[∨]をタップして、設定温度を変更します。 ・ 機種により設定温度範囲が異なります。
(F)	風向	[∧]または[∨]をタップして、風向を設定します。
(G)	風量	[∧]または[∨]をタップして、風量を設定します。
(H)	フィルターサイン リセット	[☐]をタップして、フィルター清掃時期を知らせる通知を消す/消さないを切り替えます。リセットする場合は、[☑]を表示します。 (リセットすると、運転積算時間をリセットします。)
(I)	連動機 運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、連動ロスナイの運転/停止を切り替えます。
(J)	連動機 風量	[∧]または[∨]をタップして、連動ロスナイの風量を設定します。
(K)	操作禁止マーク	禁止されている操作には[⃠]が表示されます。 1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、**[集中管理中]**が表示されます。

[2] ロスナイグループの場合



	項目	内容
(A)	**[<]**	設定を変更せずにグループ一覧画面に戻ります。
(B)	送信	変更した設定内容を反映し、グループ一覧画面に戻ります。
(C)	運転状態	**[運転]**、**[停止]**または**[24時間換気]**をタップして、ロスナイの運転を切り替えます。
(D)	換気モード	**[>]**をタップして換気モード選択画面を表示し、設定したい換気モードを選択します。 **[<]**をタップすると、操作画面に戻ります。
(E)	風量	**[∧]**または**[∨]**をタップして、風量を設定します。
(F)	加湿運転	**[運転]**、**[停止]**または**[自動]**をタップして、加湿運転を切り替えます。
(G)	フィルターサイン リセット	[☐]をタップして、フィルター清掃時期を知らせる通知を消す/消さないを切り替えます。リセットする場合は、[☑]を表示します。 (リセットすると、運転積算時間をリセットします。)
(H)	操作禁止マーク	禁止されている操作には[⃠]が表示されます。 1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、**[集中管理中]**が表示されます。

[3] 外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループの場合



	項目	内容
(A)	**[<]**	設定を変更せずにグループ一覧画面に戻ります。
(B)	送信	変更した設定内容を反映し、グループ一覧画面に戻ります。
(C)	運転状態	**[運転]または[停止]**をタップして、外気処理ユニット(加熱加湿付直膨タイプ)の運転を切り替えます。
(D)	運転モード	[>]をタップして運転モード選択画面を表示し、設定したい運転モードを選択します。 [<]をタップすると、操作画面に戻ります。
(E)	換気モード	[>]をタップして換気モード選択画面を表示し、設定したい換気モードを選択します。 [<]をタップすると、操作画面に戻ります。
(F)	設定温度	[∧]または[∨]をタップして、設定温度を変更します。 ・ 機種により設定温度範囲が異なります。
(G)	風量	[∧]または[∨]をタップして、風量を設定します。
(H)	加湿運転	**[運転]**、**[停止]**または**[自動]**をタップして、加湿運転を切り替えます。
(I)	フィルターサイン リセット	[□]をタップして、フィルター清掃時期を知らせる通知を消す/消さないを切り替えます。リセットする場合は、[☑]を表示します。 (リセットすると、運転積算時間をリセットします。)
(J)	操作禁止マーク	禁止されている操作には[⊘]が表示されます。 1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、**[集中管理中]**が表示されます。

[4] その他の機器の場合



	項目	内容
(A)	[<]	設定を変更せずにグループ一覧画面に戻ります。
(B)	送信	変更した設定内容を反映し、グループ一覧画面に戻ります。
(C)	運転状態	**[運転]**または**[停止]**をタップして、機器の運転を切り替えます。
(D)	操作禁止マーク	禁止されている操作には[⊘]が表示されます。 1つ以上の操作項目が禁止されている場合は、**[集中管理中]**が表示されます。

お知らせ

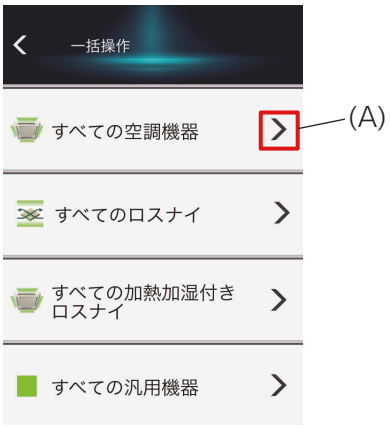
- 初期設定のグループ設定画面で「操作設定」が**[操作禁止]**に設定されている機器は操作できません。
  [操作禁止]に設定されている場合、[⊘]が表示されます。

MEMO

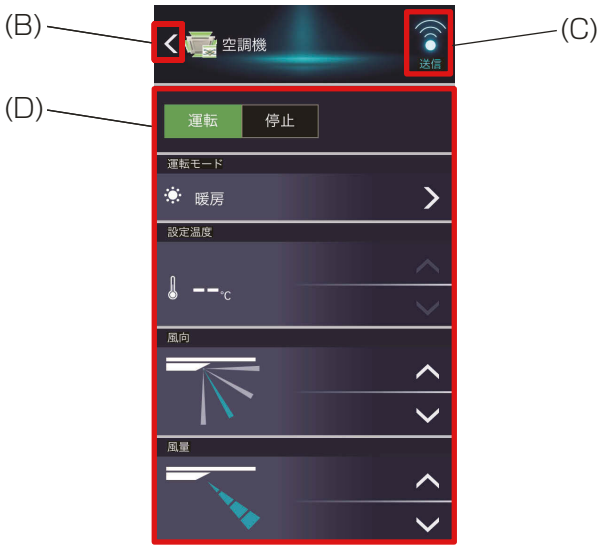
11-1-3. 全グループ一括操作

グループ一覧画面の[▦]をタップすると、一括機器操作画面に切り替わります。

一括機器操作画面



操作画面



	項目	内容
(A)	[>]	タップすると、操作画面に切り替わります。
(B)	[<]	設定を変更せずにグループ一覧画面に戻ります。
(C)	送信	変更した設定内容を反映し、グループ一覧画面に戻ります。
(D)	設定	設定を変更します。

お知らせ

- 設定温度範囲制限が設定されているグループの場合は、設定可能な温度の範囲が限定されます。
  対象のグループ内で、操作禁止された項目があるグループが存在する場合、そのグループには操作禁止項目は送信されません。

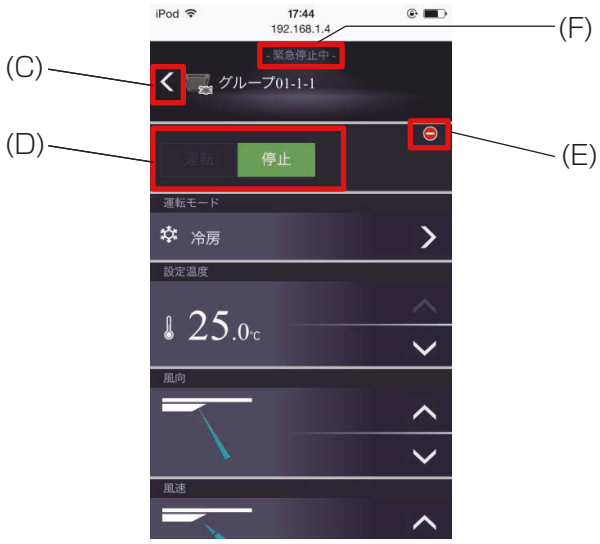
11-1-4. 停止制御

外部接点、ビル管理システム（BACnet®）による緊急停止信号を受信した場合や、省エネ制御/ピークカット制御機能で設定された制御方法：停止、制御時間：30分のピークカット制御が行われている場合は、アイコンと文字表示で制御状態を表示します。
停止制御中は運転状態が「停止」となり、停止制御が解除されるまで「運転」に切り替えることができません。

グループ一覧画面



操作画面



	項目	内容
(A)	停止制御中 ユニットアイコン	空調機が停止制御中の場合、[⛔]を表示します。
(B)	[>]	タップすると、操作画面に切り替わります。
(C)	[<]	設定を変更せずにグループ一覧画面に戻ります。
(D)	運転状態	停止制御中は、**[停止]**を表示します。**[運転]**に切り替えることはできません。
(E)	停止制御中マーク	停止制御中は、[⛔]を表示します。
(F)	停止制御内容	外部接点、ビル管理システム（BACnet®）からの緊急停止信号による停止制御中は**[緊急停止中]**が表示されます。 ピークカット制御による停止制御中は**[省エネ制御停止中]**が表示されます。

11-2. アイコンの説明

11-2-1. 機器フィルタボタン、アイコン

機器フィルタで使用する機器のアイコンを説明します。

お知らせ

- 機器フィルタが表示される画面は以下のとおりです。各画面の詳細説明は下表を参照してください。

画面	設定例
フロア画面	「フロアレイアウト表示画面」
リスト画面	「リスト表示画面」

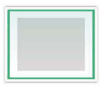
例）監視画面（フロアレイアウトを使用しない場合）



■機器フィルターアイコン

項目	説明	
	選択	未選択
全選択ボタン		
室内ユニットボタン		
換気機器ボタン		
外気処理ユニット（加熱加湿付き直膨タイプ）ボタン		
給湯機ボタン		

項目	説明	
	選択	未選択
DT-Rボタン		
室外ユニットボタン		
計量用計測コントローラー 環境用計測コントローラー Modbus電力量計ボタン		
リモートコントローラー システムコントローラー ボタン		
除湿機ボタン		
クオリティコントローラーボタン		
コンデンシングユニットボタン		
AHC(HC)ボタン		
その他の機器ボタン		

アイコン		機種	補足
通常	異常		
		シスコン	シスコンの状態を表示します。
		リモコン	リモコンの状態を表示します。

11-2-2. 状態監視/操作画面で使用するアイコン

フロアレイアウト画面で表示を行うグループの状態は、それぞれのアイコンを組み合わせて表現します。
それぞれのアイコンの一覧画面は、下記を参照ください。

例）フロアレイアウト表示画面



例）リスト表示画面



	項目	内容
(A)	機器フィルタボタン、アイコン	「機器フィルタボタン、アイコン」を参照してください。
(B)	機器アイコン	「機器アイコン」を参照してください。
(C)	モードアイコン表示	「モードアイコン表示」を参照してください。
(D)	情報表示	―
(E)	サブアイコン表示	―
(F)	風速表示	「風速表示」を参照してください。
(G)	風向表示	「風向表示」を参照してください。

11-2-3. 機器アイコン

各機種のアイコンは以下のとおりです。
使用するユニットの外観に応じて選択することが出来ます。アイコン選択は、グループ設定画面で設定できます。

お知らせ

- アイコンの選択は、グループ設定画面で設定できます。

項目		説明		
		運転	停止	異常
室内ユニットアイコン	天井カセット形（４方向吹き出し）			
	天井カセット形（２方向吹き出し）			
	天井カセット形（１方向吹き出し）			
	天井埋め込み形１			
	天井埋め込み形2			
	天吊り形			
	床置形１			
	床置形２			
	床置形３			
	壁掛形			
	床置形４			
外気処理ユニット（加熱加湿付き直膨タイプ）	－			
ロスナイ	－			

項目		説明		
		運転	停止	異常
DT-R1	−			
DT-R2	−			
チラー1	−			
チラー2	−			
チラー3	−			
チラー4	−			
チラー5	−			
チラー6	−			
チラー7	−			
温水器	−			
HWHP(CAHV)1	−			
HWHP(CAHV)2	−			
給湯機(QAHV)1	−			
給湯機(QAHV)2	−			
給湯機(QAHV)3	−			
給湯機(QAHV)4	−			

項目		説明		
		運転	停止	異常
室外ユニット	–		–	
その他の機器	ポンプ			
	ファン			
	ドア(電子錠)			
	加湿器			
	ホテルの窓			
	カードキー			
	照明(蛍光灯)			
	照明(ダウンライト)			
	フリー接点経由 汎用機器			
HAファン (ヘルスエアー)	–			
コンデンシングユニット	–	 		
クオリティ コントローラー	サーモON運転			
	サーモOFF運転			
	霜取運転			

項目		説明		
		運転	停止	異常
除湿機1	サーモON運転			
	サーモOFF運転			
	霜取運転			
除湿機2	サーモON運転			
	サーモOFF運転			
	霜取運転			
計量用計測コントローラ	－		－	
環境用計測コントローラ	温度		－	
	湿度		－	

11-2-4. モードアイコン表示

機器の運転モードを表示するアイコンは下記のとおりです。

項目	説明				
室内ユニット	冷房	暖房	送風	ドライ	自動
					
	自動冷房	自動暖房	—	—	—
			—	—	—
	セットバック（冷房）	セットバック（暖房）	セットバック	—	—
				—	—
ロスナイ	自動換気	普通換気	熱交換換気	—	—
				—	—
外気処理ユニット（加熱加湿付き直膨タイプ）	冷房	暖房	送風	ドライ	自動
					
	自動冷房	自動暖房	—	—	—
			—	—	—
	セットバック（冷房）	セットバック（暖房）	セットバック	—	—
				—	—
	自動換気	普通換気	熱交換換気	—	—
				—	—
DT-R	暖房	冷房	—	—	—
			—	—	—
チラー1	暖房	冷房	温水ECO	凍結防止	—
					—
チラー2	暖房	冷房	—	—	—
			—	—	—

項目	説明				
温水器	温水	凍結防止	冷水	温水エコ	熱湯
					
HWHP(CAHV,CRHV)	温水	凍結防止	温水エコ	熱湯	—
					—
HWHP(QAHV)	Mode1	Mode 2	Mode 3	—	—
				—	—
除湿機	除湿	送風	冷房	自動	—
					—

11-2-5. 風速表示

風速ボタンのアイコン表示は以下のとおりです。

機種	弱	中2	中1	強	自動
4段機種					
3段機種			—		
2段機種		—	—		

11-2-6. 風向表示

風向ボタンのアイコン表示は以下のとおりです。

機種	水平	斜め0	斜め1	斜め2	垂直
5段機種					
4段機種		—			

機種	スイング	自動
5段機種		
4段機種		

11-2-7. 情報表示

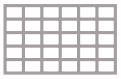
機器の情報を表示するアイコンは下記のとおりです。

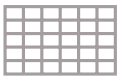
項目	説明				
室内ユニット	設定温度	室温	湿度	—	—
				—	—
ロスナイ	CO2	湿度 (MEリモコン)	湿度 (ユニット)	—	—
				—	—
加熱加湿付ロスナイ	設定温度	室温	CO2	湿度 (MEリモコン)	湿度 (ユニット)
					
DT-R	設定水温	入口代表水温	出口代表水温	室外温度	—
					—
	—	入口水温	出口水温	—	—
	—			—	—
チラー1	設定水温	入口代表水温	出口代表水温	室外温度	—
					—
	—	入口水温	出口水温	—	—
	—			—	—
温水器	設定温度	水温	—	—	—
			—	—	—
HWHP(CAHV,CRHV)	設定温度	代表水温	熱源温度	室外温度	—
					—
	—	入口水温	出口水温	—	—
	—			—	—

項目	説明				
業務用エコキュート (QAHV)	設定温度	制御水温	温水温度	外気温度	—
					—
	—	入口水温	出口水温	—	—
	—			—	—
室外ユニット	—	—	—	外気温度	—
	—	—	—		—
クオリティコントローラ	設定温度	庫内温度	OPセンサ	—	—
				—	—
コンデンシングユニット	低圧圧力	—	—	外気温度	—
		—	—		—
除湿機	設定温度	室内温度	設定湿度	設定湿度	—
					—

11-2-8. サブアイコン

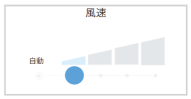
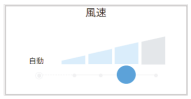
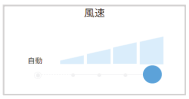
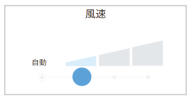
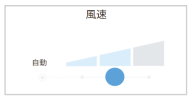
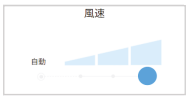
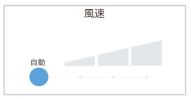
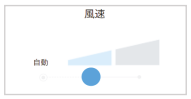
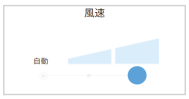
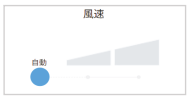
機器の状態を表示するサブアイコンは下記のとおりです。

項目	説明				
室内ユニット	操作禁止中	—	連動機ON	連動機OFF	ナイトセットバック制御中
		—			
	—	AIスマート起動実行中	省エネ制御中	フィルターサイン	ホールド運転中
	—				
	スケジュール無効	スケジュールあり	明るい	暗い	手元リモコン操作禁止
					
	冷媒センサ交換サイン	在席中(MEリモコン)	不在(MEリモコン)	—	—
				—	—
ロスナイ	操作禁止中	24時間換気設定中	—	—	—
			—	—	—
	ナイトパージ運転中	—	省エネ制御中	フィルターサイン	—
		—			—
	スケジュール無効	スケジュールあり	—	—	手元リモコン操作禁止
			—	—	

項目	説明				
外気処理ユニット（加熱加湿付き直膨タイプ）	操作禁止中	24時間換気設定中	連動機ON	連動機OFF	ナイトセットバック制御中
					
	ナイトパージ運転中	—	省エネ制御中	フィルターサイン	—
		—			—
	スケジュール無効	スケジュールあり	—	—	手元リモコン操作禁止
			—	—	
	—	在席中(MEリモコン)	不在(MEリモコン)	—	—
	—			—	—
DT-R HWHP(CAHV/CRHV)	スケジュール無効	スケジュールあり	—	—	手元リモコン操作禁止
			—	—	
業務用エコキュート(QAHV)	スケジュール無効	スケジュールあり	パワーセーブ運転中	—	手元リモコン操作禁止
				—	
除湿機	スケジュール無効	スケジュールあり	—	—	—
			—	—	—
(ハイ)クオリティコントローラー	スケジュール無効	スケジュールあり	省エネ制御中	プレアラーム	手元リモコン操作禁止
					
コンデンシングユニット	—	—	—	プレアラーム	—
	—	—	—		—

11-2-9. 風速／風量表示（詳細）

機器の風速／風量を表示するアイコンは下記のとおりです。

項目	説明				
4段階機種	弱	中1	中2	強	自動
					
3段階機種	弱	中1		強	自動
			—		
2段階機種	弱			強	自動
		—	—		

11-2-10. 風向表示（詳細）

機器の風向を表示するアイコンは下記のとおりです。

項目	説明			
5段階機種	水平	斜め0	斜め1	斜め2
				
	垂直	スイング	自動	—
				—
4段階機種	水平	—	斜め1	斜め2
		—		
	垂直	スイング	自動	—
				—

11-2-11. 機種アイコン表示（スマートフォン操作画面）

各機種の運転状態がアイコンとして表示されます。

機種	運転中/停止中	異常発生中	連動ロスナイ運転中/停止中	不明機種	停止制御中
空調機/外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）					
ロスナイ（換気機器）			—	—	
温水器			—	—	—
汎用機器			—	—	—

お知らせ

- 空調機/外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）のアイコンは、4方向タイプのほかに、2方向や天吊りタイプなどが選択できます。また、汎用機器のアイコンは、照明アイコンのほかにポンプやカードキーなどが選択できます。
- アイコンの設定は、初期設定のグループ設定で行います。

11-2-12. 運転モードアイコン（スマートフォン操作画面）

各機種の運転モードが表示されます。

機種	冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動（冷房）	自動（暖房）
空調機							

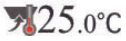
機種	冷房	ドライ	送風	暖房	自動	自動（冷房）	自動（暖房）
外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）							

機種	普通	熱交換	自動
ロスナイ（換気機器）			

機種	温水	温水エコ	熱湯	凍結防止	冷水
温水器					

11-2-13. 情報表示アイコン（スマートフォン操作画面）

各機種の設定情報や運転状態がアイコン表示されます。

アイコン	意味
	設定温度（冷房/暖房）
	室内温度
	ナイトパージ運転中
	24時間換気中
	ナイトセットバック制御中
	省エネ制御
	在室中/不在時
	明るい/暗い
	フィルターサイン発生中
	ホールド中
	スケジュール無効
	スケジュールあり
	AIスマート起動制御中
	情報表示省略

11-2-14. 風速表示アイコン

風速ボタンのアイコン表示は以下の通りです。

機種	弱	中2	中1	強	自動
4段機種					
3段機種		—			
2段機種		—	—		

11-2-15. 風向表示アイコン

風向ボタンのアイコン表示は以下の通りです。

機種	水平	斜め0	斜め1	斜め2	垂直
5段機種					
4段機種		—			

機種	スイング	自動
5段機種		
4段機種		

11-3. CSVフォーマット一覧

本機は以下の運用データをUSBメモリにCSV形式で保存することができます。
保存できるデータは以下のとおりです。

種別					CSV区分 USB経由	空調機	低温機器	除湿機	給湯機	DT-R/ブラインクーラ
エネルギー管理	ピークカット制御状況				123	○	○			
冷媒量点検サポート					801	○				
エネルギー管理 CSV出力	空調機	室内ユニット		5分単位データ	501	○				
				30分単位データ	502	○				
				日単位データ	503	○				
				月単位データ	504	○				
				年単位データ	505	○				
		室外ユニット		5分単位データ	506	○				
				30分単位データ	507	○				
				日単位データ	508	○				
				月単位データ	509	○				
				年単位データ	510	○				
		外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）		5分単位データ	512	○				
				30分単位データ	513	○				
				日単位データ	514	○				
				月単位データ	515	○				
				年単位データ	516	○				

種別				CSV区分 USB経由	空調機	低温機器	除湿機	給湯機	DT-R/ ブライン クーラ
エネルギー管理 CSV出力	ロスナイ		5分単位データ	517	○				
			30分単位データ	518	○				
			日単位データ	519	○				
			月単位データ	520	○				
			年単位データ	521	○				
	DT-R、 ブラインクーラ	系統ごと	5分単位データ	571					○
			30分単位データ	574					○
		ユニットごと	5分単位データ	572					○
			30分単位データ	574					○
	課金パラメータ			201	○				
	課金パラメータ(30分単位)			621	○				
	計量計データ			202	○				
	計量計データ(30分単位)			622	○				
帳票ツール	クォリティコントローラー		5分単位データ	550		○			
			30分単位データ	552		○			
	除湿機		5分単位データ	555			○		
			30分単位データ	556			○		
	コンデンシングユニット		5分単位データ	557		○			
			30分単位データ	553		○			
	冷媒充てん量データ			570		○			

11-3-1. エネルギー管理

[1] エネルギー管理データ一覧

CSV形式のファイルで出力可能なエネルギー管理に関する項目、計測単位、およびデータ種別ごとのデータ範囲についてまとめます。

[2] ピークカット

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>ピーク
カット
制御状況</td><td>

手順

1. 出力したい表示機器を選択した状態で**[CSV出力]**をタップする。

■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号] ¥"OperationalData"¥"EnergyManagement¥"Peakcut"

■ファイル名
Peakcut_[yyyy]-[mm]-[dd]_[AE-C/EW-C No.].csv

項目	形式
[yyyy]	日付で指定した年
[mm]	日付で指定した月
[dd]	日付で指定した日

■ファイル形式

行	項目	形式
1行目	ファイル区分	123
2行目	日付	yyyy/mm/dd *1
3行目	対象	"ピークカット電力"
4行目	計測項目	"時刻, 電力値[kW], 制御レベル"
5行目～	データ	hh:mm (1 分間隔), 平均電力値, 制御レベル **お知らせ** • 平均電力値[kW]は30分の平均電力が30分間隔で出力されます。

*1　日付の表示順は、初期設定の日付形式によって変わります。

■出力例

```
123
2024/06/01
ピークカット電力
時刻, 電力値[kW], 制御レベル
00:00,8.00,1
00:01,8.00,1
00:02,8.00,1
・・・
23:58,6.00,0
23:59,6.00,0
```

</td></tr>
</table>

11-3-2. 冷媒量点検サポート

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>冷媒量
点検
サポート</td><td>

手 順

1. 出力したい表示機器を選択した状態で**[CSV出力]**をタップする。

■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号] ¥"OperationalData"¥"GasAmount"¥［日付］\

■ファイル名
OC_RefrigerantCharge_[YYYY]-[MM]-[DD].csv

<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>日付で指定した年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>日付で指定した月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>日付で指定した日</td></tr>
</table>

■ファイル形式

<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>タイトル</td><td>"冷媒量点検サポート機能　検査結果履歴",,,,,,,,,,,,,,,,,,,," 報告書年月日"</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>タイトル</td><td>,,,,,,,,,,,,,,,,,,," 印刷出力日"</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>タイトル</td><td>"施設名称",," 機器メーカ</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>タイトル</td><td>"集中コントローラIP アドレス"</td></tr>
<tr><td>5，6行目</td><td>空行</td><td></td></tr>
<tr><td>7行目</td><td>項目名</td><td>アドレス, 系統名, フロンの種類, 設置場所, 設置年月日, 点検日時1, 点検結果1, 点検日時2, 点検結果2, 点検日時3, 点検結果3, 点検日時4,点検結果4, 点検日時5, 点検結果5, 点検日時6, 点検結果6, 点検日時7, 点検結果7, 点検日時8, 点検結果8, 点検日時9, 点検結果9, 点検日時10, 点検結果10</td></tr>
<tr><td>8～57行目
(最大)</td><td>データ</td><td>室外機アドレス、系統名、フロンの種類、設置場所、設置年月日、年月日1、点検結果1、年月日2、点検結果2、年月日3、点検結果3、年月日4、点検結果4、年月日5、点検結果5、年月日6、点検結果6、年月日7、点検結果7、年月日8、点検結果8、年月日9、点検結果9、年月日10、点検結果10
※系統名、フロンの種類、設置場所、設置年月日は空白を出力する。</td></tr>
</table>

*1　日付の表示順は、初期設定の日付形式によって変わります。

■出力例

123
2024/06/01
ピークカット電力
時刻, 電力値[kW], 制御レベル
00:00,8.00,1
00:01,8.00,1
00:02,8.00,1
・・・
23:58,6.00,0
23:59,6.00,0

</td></tr>
</table>

11-3-3. エネルギー管理CSV出力

[1] 空調機(室内ユニット)

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
■ファイル名
データ種別：５分単位データ
"EnergyManagement"_"5MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd].csv
データ種別：３０分単位データ
"EnergyManagement"_"30MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd].csv
データ種別：１日単位データ
"EnergyManagement"_"1DAY"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd].csv
データ種別：１ヵ月単位データ
"EnergyManagement"_"1MONTH"_[YYYY]-[MM]_[yyyy]-[mm].csv
データ種別：１年単位データ
"EnergyManagement"_"1YEAR"_[YYYY]-[yyyy].csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[YYYY]</td><td>開始年</td></tr>
<tr><td>[MM]</td><td>開始月</td></tr>
<tr><td>[DD]</td><td>開始日</td></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"EnergyManagement2"
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
[データ種別：５分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>501</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目 ※1※2</td><td>"DateTime,Data1(51),...Data1(100),Data2(51),...Data2(100),Data3(51),...Data3(100),OutdoorTemp(51),...OutdoorTemp(100),CoolSetTemp(1),...CoolSetTemp(50),HeatSetTemp(1),...HeatSetTemp(50),RoomTemp(1),...RoomTemp(50),MCP1(1),…MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),MCP3(1),...MCP3(50),MCP4(1),...MCP4(50),MCT1(1),...MCT1(50),MCT2(1),...MCT2(50),MCP1,MCP2,MCP3,MCP4※3"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>計測単位※6</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>Data1, Data2, Data3</td><td>-</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp, CoolSetTemp,
HeatSetTemp, RoomTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>MCP (計量用計測コントローラ/Modbus電力量計)</td><td>kWh, m^3, MJ, " "</td></tr>
<tr><td>MCT (環境用計測コントローラ)</td><td>℃，℉，%</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～17860行目</td><td>データ※1※2※4※5</td><td>日付と時刻，データ1（51），...（100），
データ2（51），...（100），
データ3（51），...（100），
外気温度（51），...（100），
冷房設定温度（1），...（50），
暖房設定温度（1），...（50），
室内温度（1），...（50），
MCP1（1），...（50），MCP2（1），...（50），
MCP3（1），...（50），MCP4（1），...（50），
MCT1（1），...（50），MCT2（1），...（50），
MCP1，MCP2，MCP3，MCP4</td></tr>
</table>
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。
※2 （）内の数字はM-NETアドレスを表します。
※3 AE-C/EW-CへのModbus電力量の計測値は、MCP1 ～ 4 のみで(アドレス)は表示されません。
※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※5 データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。
※６空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>[データ種別：30分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>502</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目 ※1※2</td><td>"DateTime,Data1(51),...Data1(100),Data2(51),...Data2(100),
Data3(51),...Data3(100),OutdoorTemp(51),...OutdoorTemp(100),
CoolSetTemp(1),...CoolSetTemp(50),HeatSetTemp(1),...HeatSetTemp(50),
RoomTemp(1),...RoomTemp(50),FanTime(1),...FanTime(50),
CoolTime(1),...CoolTime(50),HeatTime(1),...HeatTime(50),
ThermoTime(1),...ThermoTime(50),CoolThermoTime(1),...CoolThermoTime(50),
HeatThermoTime(1),...HeatThermoTime(50),
ThermoCount(1),...ThermoCount(50),
SaveValue(1),...SaveValue(50),CoolSaveValue(1),...CoolSaveValue(50),
HeatSaveValue(1),...HeatSaveValue(50),
ApporionedElectricEnergy(1),...ApporionedElectricEnergy(50),
MCP1(1),...MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),MCP3(1),...MCP3(50),
MCP4(1),...MCP4(50),MCT1(1),...MCT1(50),MCT2(1),...MCT2(50),
AHC1(201),...AHC1(250),AHC2(201),...AHC2(250),
MCP1,MCP2,MCP3,MCP4※3"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>計測単位※6</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>ThermoCount, Data1, Data2, Data3</td><td>-</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>MCP (計量用計測コントローラ/Modbus電力量計)</td><td>kWh, m^3, MJ, ” ”</td></tr>
<tr><td>MCT (環境用計測コントローラ)</td><td>℃，℉，%</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～37204行目</td><td>データ※1※2※4※5</td><td>日付と時刻，データ1（51），...（100），データ2（51），...（100），
データ3（51），...（100），外気温度（51），...（100），
冷房設定温度（1），...（50），暖房設定温度（1），...（50），
室内温度（1），...（50），FAN 運転時間（1），...（50），
冷房運転時間（1），...（50），暖房運転時間（1），...（50），
サーモON 時間（1），...（50），冷房サーモON 時間（1），...（50），
暖房サーモON時間（1），..（. 50），サーモON／OFF回数（1），..（. 50），
能力セーブ量（1），...（50），冷房能力セーブ量（1），...（50），
暖房能力セーブ量（1），...（50），按分電力量（1），...（50），
MCP1（1），...（50），MCP2（1），...（50），MCP3（1），...（50），
MCP4（1），...（50），MCT1（1），...（50），MCT2（1），...（50），
MCP1，MCP2，MCP3，MCP4</td></tr>
</table>
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。
※2 （ ）内の数字はM-NETアドレスを表します。
※3 AE-C/EW-CへのModbus電力量の計測値は、MCP1 ～ 4 のみで(アドレス) は表示されません。
※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※5 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。
※6 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>[データ種別：1日単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>503</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目 ※1※2</td><td>"Data,Data1(51),...Data1(100),Data3(51),...Data3(100),
OutdoorTemp(51),...OutdoorTemp(100),
CoolSetTemp(1),...CoolSetTemp(50),
HeatSetTemp(1),...HeatSetTemp(50),
RoomTemp(1),...RoomTemp(50),FanTime(1),...FanTime(50),
CoolTime(1),...CoolTime(50),HeatTime(1),...HeatTime(50),
ThermoTime(1),...ThermoTime(50),
CoolThermoTime(1),...CoolThermoTime(50),
HeatThermoTime(1),...HeatThermoTime(50),
SaveValue(1),...SaveValue(50),
CoolSaveValue(1),...CoolSaveValue(50),
HeatSaveValue(1),...HeatSaveValue(50),
ApportionedElectricEnergy(1),...ApportionedElectricEnergy(50),
TargetElectricEnergy(1),...TargetElectricEnergy(50),
MCP1(1),...MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),
MCP3(1),...MCP3(50),MCP4(1),...MCP4(50),
MCT1(1),...MCT1(50),MCT2(1),...MCT2(50),
MCP1,MCP2,MCP3,MCP4 ※3"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>計測単位※6</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>Data1, Data3</td><td>-</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp</td><td>℃, ℉</td></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>MCP (計量用計測コントローラ/Modbus電力量計)</td><td>kWh, m^3, MJ, " "</td></tr>
<tr><td>MCT (環境用計測コントローラ)</td><td>℃, ℉, %</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～37204行目</td><td>データ※1※2※4※5</td><td>日付，データ1（51），...（100），データ3（51），...（100），
外気温度（51），...（100），冷房設定温度（1）,...（50），
暖房設定温度（1），...（50），室内温度（1），...（50），
FAN 運転時間（1），...（50），冷房運転時間（1），...（50），
暖房運転時間（1），...（50），サーモON 時間（1），...（50），
冷房サーモON 時間（1），...（50），暖房サーモON 時間（1），...（50），
能力セーブ量（1），...（50），冷房能力セーブ量（1），...（50），
暖房能力セーブ量（1），...（50），按分電力量（1），...（50），
目標電力量（1），...（50），MCP1（1），...（50），MCP2（1），...（50），
MCP3（1），...（50），MCP4（1），...（50），MCT1（1），...（50），
MCT2（1），...（50），
MCP1,MCP2,MCP3,MCP4</td></tr>
</table>
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。
※2 （）内の数字はM-NETアドレスを表します。
※3 AE-C/EW-CへのModbus電力量の計測値は、MCP1 ～ 4 のみで(アドレス) は表示されません。
※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※5 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。
※6 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>[データ種別：1ヵ月単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>504</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目 ※1※2</td><td>"Month,Data1(51),...Data1(100),Data3(51),...Data3(100),
OutdoorTemp(51),...OutdoorTemp(100),
CoolSetTemp(1),...CoolSetTemp(50),
HeatSetTemp(1),...HeatSetTemp(50),
RoomTemp(1),...RoomTemp(50),
FanTime(1),...FanTime(50),CoolTime(1),...CoolTime(50),
HeatTime(1),...HeatTime(50),
ThermoTime(1),...ThermoTime(50),
CoolThermoTime(1),...CoolThermoTime(50),
HeatThermoTime(1),...HeatThermoTime(50),
SaveValue(1),...SaveValue(50),
CoolSaveValue(1),...CoolSaveValue(50),
HeatSaveValue(1),...HeatSaveValue(50),
ApportionedElectricEnergy(1),...ApportionedElectricEnergy(50),
TargetElectricEnergy(1),...TargetElectricEnergy(50),
MCP1(1),...MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),
MCP3(1),...MCP3(50),MCP4(1),...MCP4(50),
MCT1(1),...MCT1(50),MCT2(1),...MCT2(50),
MCP1,MCP2,MCP3,MCP4 ※3"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>計測単位※6</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>Data1, Data3</td><td>-</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp</td><td>℃, ℉</td></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>MCP (計量用計測コントローラ/Modbus電力量計)</td><td>kWh, m^3, MJ, " "</td></tr>
<tr><td>MCT (環境用計測コントローラ)</td><td>℃, ℉, %</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～779行目</td><td>データ※1※2※4※5</td><td>年月, データ1（51），...（100），データ3（51），...（100），
外気温度（51），...（100），冷房設定温度（1），...（50），
暖房設定温度（1），...（50），室内温度（1），...（50），
FAN 運転時間（1），...（50），冷房運転時間（1），...（50），
暖房運転時間（1），...（50），サーモON 時間（1），...（50），
冷房サーモON 時間（1），...（50），暖房サーモON 時間（1），...（50），
能力セーブ量（1），...（50），冷房能力セーブ量（1），...（50），
暖房能力セーブ量（1），...（50），按分電力量（1），...（50）.
目標電力量（1），...（50），MCP1（1），...（50），MCP2（1），...（50），
MCP3（1），...（50），MCP4（1），...（50），MCT1（1），...（50），
MCT2（1），...（50），
MCP1,MCP2,MCP3,MCP4</td></tr>
</table>
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。
※2 （）内の数字はM-NETアドレスを表します。
※3 AE-C/EW-CへのModbus電力量の計測値は、MCP1 ～ 4 のみで(アドレス) は表示されません。
※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※5 データは、当月を含む過去２５ヶ月分が最大で出力されます。
※6 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>[データ種別：1年単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>505</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目 ※1※2</td><td>"Year,Data1(51),...Data1(100),Data3(51),...Data3(100),
FanTime(1),...FanTime(50),CoolTime(1),...CoolTime(50),
HeatTime(1),...HeatTime(50),
ThermoTime(1),...ThermoTime(50),
CoolThermoTime(1),...CoolThermoTime(50),
HeatThermoTime(1),...HeatThermoTime(50),
SaveValue(1),...SaveValue(50),
CoolSaveValue(1),...CoolSaveValue(50),
HeatSaveValue(1),...HeatSaveValue(50),
ApportionedElectricEnergy(1),...ApportionedElectricEnergy(50),
TargetElectricEnergy(1),...TargetElectricEnergy(50),
MCP1(1),...MCP1(50),MCP2(1),...MCP2(50),
MCP3(1),...MCP3(50),MCP4(1),...MCP4(50),
MCP1,MCP2,MCP3,MCP4 ※3"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>計測単位※6</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>Data1, Data3</td><td>-</td></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime,
CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue,
CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>MCP (計量用計測コントローラ/Modbus電力量計)</td><td>kWh, m^3, MJ, " "</td></tr>
<tr><td>MCT (環境用計測コントローラ)</td><td>℃，℉，%</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～9行目</td><td>データ※1※2※4※5</td><td>年，データ1（51），...（100），データ3（51），...（100），
外気温度（51），...（100），冷房設定温度（1），...（50），
暖房設定温度（1），...（50），室内温度（1），...（50），
FAN 運転時間（1），...（50），冷房運転時間（1），...（50），
暖房運転時間（1），...（50），サーモON 時間（1），...（50），
冷房サーモON 時間（1），...（50），暖房サーモON 時間（1），...（50），
能力セーブ量（1），...（50），冷房能力セーブ量（1），...（50），
暖房能力セーブ量（1），...（50），按分電力量（1），...（50）.
目標電力量（1），...（50），MCP1（1），...（50），MCP2（1），...（50），
MCP3（1），...（50），MCP4（1），...（50），MCT1（1），...（50），
MCT2（1），...（50），
MCP1,MCP2,MCP3,MCP4</td></tr>
</table>
※1 MCP・MCTの後ろの数字はCh番号を表します。
※2 （）内の数字はM-NETアドレスを表します。
※3 AE-C/EW-CへのModbus電力量の計測値は、MCP1 ～ 4 のみで(アドレス) は表示されません。
※4 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※5 データは、当年を含む過去5年分が最大で出力されます。
※6 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。</td></tr>
</table>

[2] 空調機(室外ユニット)

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
[データ種別：5分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>506</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"DateTime,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control), OutdoorTemp"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>DateTime</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ElectricEnergy,
ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp</td><td>℃, ℉</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6～17861行目</td><td>データ※1※2</td><td>日付と時刻, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度</td></tr>
</table>
※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※2 データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。

[データ種別：30分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>507</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"DateTime,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control), OutdoorTemp"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>DateTime</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ElectricEnergy,
ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp</td><td>℃, ℉</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6～37205行目</td><td>データ※1※2</td><td>日付と時刻, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度</td></tr>
</table>
※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※2 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。

[データ種別：1日単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>508</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"DateTime,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control), OutdoorTemp"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>DateTime</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ElectricEnergy,
ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp</td><td>℃, ℉</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6～37205行目</td><td>データ※1※2</td><td>日付, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度</td></tr>
</table>
※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※2 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
[データ種別：1ヶ月単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>509</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Month,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control),OutdoorTemp"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>Month</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ElectricEnergy,
ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6～30行目</td><td>データ※1※2</td><td>年月, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量, 外気温度</td></tr>
</table>
※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※2 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。

[データ種別：1年単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>510</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年＋"-"＋終了年</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Year,ElectricEnergy, ElectricEnergy(No Energy-Saving Control),OutdoorTemp"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>Year</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ElectricEnergy,
ElectricEnergy(No Energy-Saving Control)</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>OutdoorTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6～30行目</td><td>データ※1※2</td><td>年, 電力量, 省エネ制御未実施時の電力量</td></tr>
</table>
※1 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※2 データは、当年を含む過去5年分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

[3] 外気処理ユニット（加熱加湿付き直膨タイプ）

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
■ファイル名
データ種別：５分単位データ
"IC"_"OA"_"EnergyManagement"_"5MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_A(アドレス番号).csv
データ種別：３０分単位データ
"IC"_"OA"_"EnergyManagement"_"30MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_A(アドレス番号).csv
データ種別：１日単位データ
"IC"_"OA"_"EnergyManagement"_"1DAY"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_A(アドレス番号).csv
データ種別：１ヵ月単位データ
"IC"_"OA"_"EnergyManagement"_"1MONTH"_[YYYY]-[MM]_[yyyy]-[mm] _A(アドレス番号).csv
データ種別：１年単位データ
"IC"_"OA"_"EnergyManagement"_"1YEAR"_[YYYY]-[yyyy]_A(アドレス番号).csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[YYYY]</td><td>開始年</td></tr>
<tr><td>[MM]</td><td>開始月</td></tr>
<tr><td>[DD]</td><td>開始日</td></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"EnergyManagement2"
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
[データ種別：５分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>512</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"DateTime, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp, CO2Concentration, RelativeHumidity, AbsoluteHumidty"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>CoolSetTemp,HeatSetTemp,RoomTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>CO2Concentration</td><td>ppm</td></tr>
<tr><td>RelativeHumidity</td><td>%</td></tr>
<tr><td>AbsoluteHumidity</td><td>Kg/Kg</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～17860行目</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻，冷房設定温度，暖房設定温度，室内温度，CO2濃度，相対湿度，絶対湿度</td></tr>
</table>
※１空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
[データ種別：30分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>513</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"DateTime, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp, FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, ThermoCount, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue, ApporionedElectricEnergy, CO2Concentration, RelativeHumidity, AbsoluteHumidity"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>CoolSetTemp,HeatSetTemp,RoomTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>ThermoCount</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ApportionedElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr>
<tr><td>CO2Concentration</td><td>ppm</td></tr>
<tr><td>RelativeHumidity</td><td>%</td></tr>
<tr><td>AbsoluteHumidity</td><td>Kg/Kg</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻，冷房設定温度，暖房設定温度，室内温度，ファン運転時間，冷房運転時間，暖房運転時間，サーモON 時間，冷房サーモON 時間，暖房サーモON時間，サーモON／OFF回数，能力セーブ量，冷房能力セーブ量，暖房能力セーブ量，按分電力量，CO2濃度，相対湿度，絶対湿度</td></tr>
</table>
※1 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。

[データ種別：1日単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>514</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Date, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp, FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue, ApporionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>CoolSetTemp,HeatSetTemp,RoomTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>日付，冷房設定温度，暖房設定温度，室内温度，ファン運転時間，冷房運転時間，暖房運転時間，サーモON 時間，冷房サーモON 時間，暖房サーモON時間，能力セーブ量，冷房能力セーブ量，暖房能力セーブ量，按分電力量，目標電力量</td></tr>
</table>
※1 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
[データ種別：1ヶ月単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>515</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Date, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp, FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue, ApporionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>CoolSetTemp,HeatSetTemp,RoomTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>年月，冷房設定温度，暖房設定温度，室内温度，ファン運転時間，冷房運転時間，暖房運転時間，サーモON 時間，冷房サーモON 時間，暖房サーモON時間，能力セーブ量，冷房能力セーブ量，暖房能力セーブ量，按分電力量，目標電力量</td></tr>
</table>
※1 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。

[データ種別：1年単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>516</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年＋"-"＋終了年</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Year, CoolSetTemp, HeatSetTemp, RoomTemp, FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue, ApporionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>FanTime, CoolTime, HeatTime, ThermoTime, CoolThermoTime, HeatThermoTime, SaveValue, CoolSaveValue, HeatSaveValue</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>ApportionedElectricEnergy, TargetElectricEnergy</td><td>kWh</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>年月，ファン運転時間，冷房運転時間，暖房運転時間，サーモON 時間，冷房サーモON時間，暖房サーモON時間，能力セーブ量，冷房能力セーブ量，暖房能力セーブ量，按分電力量，目標電力量</td></tr>
</table>
※1 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当年を含む過去5年分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

[4] ロスナイ

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
■ファイル名
データ種別：５分単位データ
"LC"_"EnergyManagement"_"5MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_A(アドレス番号).csv
データ種別：３０分単位データ
"LC"_"EnergyManagement"_"30MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_A(アドレス番号).csv
データ種別：１日単位データ
"LC"_"EnergyManagement"_"1DAY"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_A(アドレス番号).csv
データ種別：１ヵ月単位データ
"LC"_"EnergyManagement"_"1MONTH"_[YYYY]-[MM]_[yyyy]-[mm] _A(アドレス番号).csv
データ種別：１年単位データ
"LC"_"EnergyManagement"_"1YEAR"_[YYYY]-[yyyy]_A(アドレス番号).csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[YYYY]</td><td>開始年</td></tr>
<tr><td>[MM]</td><td>開始月</td></tr>
<tr><td>[DD]</td><td>開始日</td></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"EnergyManagement2"
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
[データ種別：５分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>517</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" + アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"DateTime, CO2Concentration,RelativeHumidity"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>CO2Concentration</td><td>ppm</td></tr>
<tr><td>RelativeHumidity</td><td>%</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～17860行目</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻，CO2濃度，相対湿度</td></tr>
</table>
※１空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※２ 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※３ データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。

[データ種別：30分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>518</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" + アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"DateTime, FanTime,CO2Concentration,RelativeHumidity"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>FanTime</td><td>Minute</td></tr>
<tr><td>CO2Concentration</td><td>ppm</td></tr>
<tr><td>RelativeHumidity</td><td>%</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻，ファン運転時間，CO2濃度，相対湿度</td></tr>
</table>
※１空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※２ 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※３ データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
[データ種別：1日単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>519</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" + アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Date, FanTime"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><td>項目</td><td>単位</td></tr>
<tr><td>FanTime</td><td>Minute</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>日付，ファン運転時間</td></tr>
</table>
※1 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。

[データ種別：1ヶ月単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>520</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年月＋"-"＋終了年月</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" + アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Month, FanTime"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><td>項目</td><td>単位</td></tr>
<tr><td>FanTime</td><td>Minute</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>年月，ファン運転時間</td></tr>
</table>
※1 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。

[データ種別：1年単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>521</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始年＋"-"＋終了年</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" + アドレス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Year, FanTime"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><td>項目</td><td>単位</td></tr>
<tr><td>FanTime</td><td>Minute</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>年，ファン運転時間</td></tr>
</table>
※1 空調機もしくは計測機が接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当年を含む過去5年分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

[5] 給湯機

出力できるCSVはありません。

[6] DT-R/ブラインクーラ

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
■ファイル名
【系統ごと】
データ種別：５分単位データ
"DT-R"_"Group"_"5MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_"G"(系統番号).csv
データ種別：３０分単位データ
"DT-R"_"Group"_"30MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_"G"(系統番号).csv

【ユニットごと】
データ種別：５分単位データ
"DT-R"_"Unit"_"5MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_"A"(アドレス番号).csv
データ種別：３０分単位データ
"DT-R"_"Unit"_"30MIN"_[YYYY]-[MM]-[DD]_[yyyy]-[mm]-[dd]_"A"(アドレス番号).csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[YYYY]</td><td>開始年</td></tr>
<tr><td>[MM]</td><td>開始月</td></tr>
<tr><td>[DD]</td><td>開始日</td></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"EnergyManagementChiller"\
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
【系統ごと】
[データ種別：５分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>571</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>グループ番号</td><td>"Group" + AE-C/EW-C No.＋"-"＋系統番号,異常ステータス名称, 異常ステータス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"日時,運転/停止,冷房/暖房,ファンモード,設定水温(冷房),設定水温(暖房),入口代表水温,
出口代表水温,ユニット運転台数,ユニット台数,デマンド状態,一括異常,重故障"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>運転/停止</td><td>停止(0)/運転(1)</td></tr>
<tr><td>冷房/暖房</td><td>暖房(0)/冷房(1)</td></tr>
<tr><td>ファンモード</td><td>常時(0)/降雪(1)</td></tr>
<tr><td>設定水温(冷房)、設定水温(暖房)、入口代表水温、
出口代表水温</td><td>℃, ℉</td></tr>
<tr><td>ユニット運転台数、ユニット台数</td><td>台</td></tr>
<tr><td>デマンド状態</td><td>%</td></tr>
<tr><td>一括異常</td><td>通常(0)/異常中(1)</td></tr>
<tr><td>重故障</td><td>通常(0)/重故障(1)</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～17860行目</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻,運転/停止,冷房/暖房,ファンモード,設定水温(冷房),設定水温(暖房),入口代表
水温,出口代表水温,ユニット運転台数,ユニット台数,デマンド状態,一括異常,重故障</td></tr>
</table>
※１DT-R/ブラインクーラが接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>
[データ種別：30分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>573</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>グループ番号</td><td>"Group" + AE-C/EW-C No.＋"-"＋系統番号,異常ステータス名称, 異常ステータス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"日時,運転/停止,冷房/暖房,ファンモード,設定水温(冷房),設定水温(暖房),入口代表水温,出口代表水温,ユニット運転台数,ユニット台数,デマンド状態,システム能力,システム電力,システムCOP,一括異常,重故障,システム流量"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>運転/停止</td><td>停止(0)/運転(1)</td></tr>
<tr><td>冷房/暖房</td><td>暖房(0)/冷房(1)</td></tr>
<tr><td>ファンモード</td><td>常時(0)/降雪(1)</td></tr>
<tr><td>設定水温(冷房)、設定水温(暖房)、入口代表水温、
出口代表水温</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>ユニット運転台数、ユニット台数</td><td>台</td></tr>
<tr><td>デマンド状態</td><td>%</td></tr>
<tr><td>システム能力、システム電力</td><td>kW</td></tr>
<tr><td>システムCOP</td><td></td></tr>
<tr><td>一括異常</td><td>通常(0)/異常中(1)</td></tr>
<tr><td>重故障</td><td>通常(0)/重故障(1)</td></tr>
<tr><td>システム流量</td><td>m^3/h</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻,外気温度,入口水温,出口水温,ポンプ周波数,運転容量,運転状態,除霜,散水,圧縮機1A周波数,圧縮機1B周波数,圧縮機2A周波数,圧縮機2B周波数,ファン1A周波数,ファン1B周波数,ファン2A周波数,ファン2B周波数,高圧圧力1A,高圧圧力1B,高圧圧力2A,高圧圧力2B,低圧圧力1A,低圧圧力1B,低圧圧力2A,低圧圧力2B,ユニット能力,ユニット電力,ユニットCOP,異常状態,圧縮機1A運転積算時間,圧縮機1B運転積算時間,圧縮機2A運転積算時間,圧縮機2B運転積算時間,圧縮機1A起動回数,圧縮機1B起動回数,圧縮機2A起動回数,圧縮機2B起動回数,流量</td></tr>
</table>
※1 DT-R/ブラインクーラが接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。
【ユニットごと】
[データ種別：5分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>572</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" + AE-C/EW-C No.＋"-"＋系統番号,異常ステータス名称, 異常ステータス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"日時,外気温度,入口水温,出口水温,ポンプ周波数,運転容量,運転状態,除霜,散水,異常状態"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>外気温、入口水温、出口水温</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>ポンプ周波数</td><td>Hz</td></tr>
<tr><td>運転容量</td><td>%</td></tr>
<tr><td>運転状態</td><td>停止中(0)/運転中(1)</td></tr>
<tr><td>除霜</td><td>通常(0)/除霜中(1)</td></tr>
<tr><td>散水</td><td>通常(0)/散水中(1)</td></tr>
<tr><td>異常状態</td><td>通常(0)/異常中(1)</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～17860行目</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻,外気温度,入口水温,出口水温,ポンプ周波数,運転容量,運転状態,除霜,散水,異常状態</td></tr>
</table>
※1 DT-R/ブラインクーラが接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当日を含む過去62日分が最大で出力されます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>エネルギー管理データ</td><td>[データ種別：30分単位データ]
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>574</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address" ＋ AE-C/EW-C No.＋"-"＋系統番号,異常ステータス名称, 異常ステータス番号</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"日時,外気温度,入口水温,出口水温,ポンプ周波数,運転容量,運転状態,除霜,散水,圧縮機1A周波数,圧縮機1B周波数,圧縮機2A周波数,圧縮機2B周波数,ファン1A周波数,ファン1B周波数,ファン2A周波数,ファン2B周波数,高圧圧力1A,高圧圧力1B,高圧圧力2A,高圧圧力2B,低圧圧力1A,低圧圧力1B,低圧圧力2A,低圧圧力2B,ユニット能力,ユニット電力,ユニットCOP,異常状態,圧縮機1A運転積算時間,圧縮機1B運転積算時間,圧縮機2A運転積算時間,圧縮機2B運転積算時間,圧縮機1A起動回数,圧縮機1B起動回数,圧縮機2A起動回数,圧縮機2B起動回数,流量"</td></tr>
<tr><td>5行目</td><td>計測単位※1</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>外気温度、入口水温、出口水温</td><td>℃，℉</td></tr>
<tr><td>ポンプ周波数、圧縮機1A周波数、圧縮機1B周波数、圧縮機2A周波数、圧縮機2B周波数、ファン1A周波数、ファン1B周波数、ファン2A周波数、ファン2B周波数</td><td>Hz</td></tr>
<tr><td>運転容量</td><td>%</td></tr>
<tr><td>運転状態</td><td>停止中(0)/運転中(1)</td></tr>
<tr><td>除霜</td><td>通常(0)/除霜中(1)</td></tr>
<tr><td>散水</td><td>通常(0)/散水中(1)</td></tr>
<tr><td>高圧圧力1A、高圧圧力1B、高圧圧力2A、高圧圧力2B、低圧圧力1A、低圧圧力1B、低圧圧力2A、低圧圧力2B</td><td>MPa、kgf/cm^2、PSI</td></tr>
<tr><td>ユニット能力、ユニット電力</td><td>kW</td></tr>
<tr><td>ユニットCOP</td><td>－</td></tr>
<tr><td>異常状態</td><td>通常(0)/異常中(1)</td></tr>
<tr><td>圧縮機1A運転積算時間、圧縮機1B運転積算時間、圧縮機2A運転積算時間、圧縮機2B運転積算時間</td><td>Hour</td></tr>
<tr><td>圧縮機1A起動回数、圧縮機1B起動回数、圧縮機2A起動回数、圧縮機2B起動回数</td><td>回</td></tr>
<tr><td>流量</td><td>m^3/h</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>6行目～</td><td>データ※2※3</td><td>日付と時刻,外気温度,入口水温,出口水温,ポンプ周波数,運転容量,運転状態,除霜,散水,圧縮機1A周波数,圧縮機1B周波数,圧縮機2A周波数,圧縮機2B周波数,ファン1A周波数,ファン1B周波数,ファン2A周波数,ファン2B周波数,高圧圧力1A,高圧圧力1B,高圧圧力2A,高圧圧力2B,低圧圧力1A,低圧圧力1B,低圧圧力2A,低圧圧力2B,ユニット能力,ユニット電力,ユニットCOP,異常状態,圧縮機1A運転積算時間,圧縮機1B運転積算時間,圧縮機2A運転積算時間,圧縮機2B運転積算時間,圧縮機1A起動回数,圧縮機1B起動回数,圧縮機2A起動回数,圧縮機2B起動回数,流量</td></tr>
</table>
※1 DT-R/ブラインクーラが接続されている時のみ計測単位が表示されます。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、当月を含む過去25ヶ月分が最大で出力されます。</td></tr>
</table>

[7] 課金パラメータ/計量計データ

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>課金
パラメータ</td><td>
■ファイル名
"ChargeParameter"_[yyyy]-[mm]-[dd]-"A"[室内ユニットのアドレス]-[時間帯（1～5）].csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"ChargeParameters"\
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>201</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address"＋M-NETアドレス</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Date, SaveValue, ThermoTime, FanTime, SubHeaterTime"</td></tr>
<tr><td>5～66行目</td><td>データ※1※2※3</td><td>日付，能力セーブ量（分），サーモON 時間（分），FAN 運転時間（分），サブヒーター ON 時間（分）※4</td></tr>
</table>
※1 各数値は、運転開始日と運転終了日の間の累積値です。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 各ファイルには、最大62日分のデータが含まれます。
※4 サブヒータON時間は暖房補助ヒータがONになる条件になったときにカウントされます。（実際に補助ヒータがONになった時間ではありません。）
補助ヒータが装着されていない室内ユニットでもカウントされます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>課金
パラメータ
(30分単位)</td><td>
■ファイル名
"ChargeParameter30m"_[yyyy]-[mm]-[dd]-"A"[室内ユニットのアドレス]-[時間帯（1～5）].csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"ChargeParameters30m"\
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>621</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日 時間＋"-"＋終了日 時間</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>"Address"＋M-NETアドレス</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Date, Time, SaveValue, ThermoTime, FanTime, SubHeaterTime"</td></tr>
<tr><td>5行目～</td><td>データ※1※2※3</td><td>日付，時刻，能力セーブ量（分），サーモON 時間（分），FAN 運転時間（分），サブヒーター ON時間（分）※4</td></tr>
</table>
※1 各数値は、運転開始日と運転終了日の間の累積値です。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 各ファイルには、最大4日分のデータが含まれます。
※4 サブヒータON時間は暖房補助ヒータがONになる条件になったときにカウントされます。（実際に補助ヒータがONになった時間ではありません。）
補助ヒータが装着されていない室内ユニットでもカウントされます。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>計量計データ</td><td>■ファイル名
"ChargeParameter30m"_[yyyy]-[mm]-[dd]"MCPA"[計量用計測コントローラアドレス]-[時間帯（1～5）].csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"ChargeParameters"\
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>202</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>・ 計量用計測コントローラの場合
"MCP""＋M-NETアドレス＋""-""＋時間帯(1-5)"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"Date, SaveValue, ThermoTime, FanTime, SubHeaterTime"</td></tr>
<tr><td>5行目～</td><td>データ※2※3※4</td><td>・ 計量用計測コントローラの場合
MCP アドレス※1 ＋ 時間帯，日付，MCP 1，MCP 2，MCP 3，MCP 4
・ Modbus電力量計の場合
時間帯，日付，MCP 1，MCP 2，MCP 3，MCP 4</td></tr>
</table>
※1 Modbus電力量計を使用している場合はアドレスが表示されません。
※2 各数値は、運転開始日と運転終了日の間の累積値です。
※3 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※4 各ファイルには、最大62日分のデータが含まれます。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>計量計データ
(30分単位)</td><td>■ファイル名
"ChargeParameter30m"_[yyyy]-[mm]-[dd]"MCPA"[計量用計測コントローラアドレス]-[時間帯（1～5）].csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"ChargeParameters30m"\
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

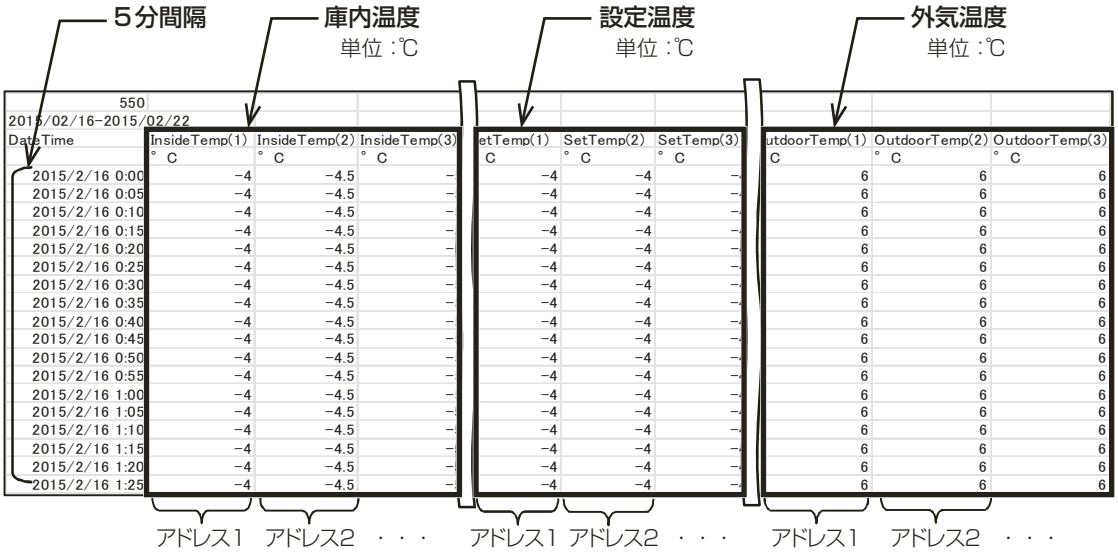
■ファイル形式
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>622</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>アドレス番号</td><td>・ 計量用計測コントローラの場合
"MCP""＋M-NETアドレス＋""-""＋時間帯(1-5)</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>項目</td><td>"No., Date, Count value(Ch1), Count value(Ch2), Count value(Ch3),
Count value(Ch4)"</td></tr>
<tr><td>5行目～</td><td>データ※1※2※3</td><td>・ 計量用計測コントローラの場合
MCP アドレス※1 ＋ 時間帯，日付，MCP 1，MCP 2，MCP 3，MCP 4
・ 計量用パルス入力の場合
時間帯，日付，MCP 1，MCP 2，MCP 3，MCP 4</td></tr>
</table>
※1 Modbus電力量計を使用している場合はアドレスが表示されません。
※2 各数値は、運転開始日と運転終了日の間の累積値です。
※3 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※4 各ファイルには、最大4日分のデータが含まれます。</td></tr>
</table>

[8] 低温機器

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>帳票ツール</td><td>
■ファイル名
・ (ハイ)クオリティコントローラー
データ種別：5分単位データ
"HiQ"_"EnergyManagement"_"5MIN"_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv
データ種別：30分単位データ
"HiQ"_"EnergyManagement"_"30MIN"_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv
・ 除湿機
データ種別：5分単位データ
"DU"_"EnergyManagement"_"5MIN"_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv
データ種別：30分単位データ
"DU"_"EnergyManagement"_"30MIN"_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv
・ コンデンシングユニット
データ種別：5分単位データ
"CU"_"EnergyManagement"_"5MIN"_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv
データ種別：30分単位データ
"CU"_"EnergyManagement"_"30MIN"_(YYYY)-(MM)-(DD)_(yyyy)-(mm)-(dd).csv
・ 冷媒充填量のデータ
"CU"_"RefrigerantCharge".csv
<table>
<tr><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>[YYYY]</td><td>開始年</td></tr>
<tr><td>[MM]</td><td>開始月</td></tr>
<tr><td>[DD]</td><td>開始日</td></tr>
<tr><td>[yyyy]</td><td>終了年</td></tr>
<tr><td>[mm]</td><td>終了月</td></tr>
<tr><td>[dd]</td><td>終了日</td></tr>
</table>
■保存先
[AE-C/EW-Cの製造番号]¥"OperationalData"¥"EnergyManagementRef"
¥[製造番号]_SC[AE-C/EW-C No.]¥[日付]

■ファイル形式
・ (ハイ)クオリティコントローラー (5分データ)
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>550</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目</td><td>"DateTime","nsideTemp(1)",・・・,"InsideTemp(50)",
"SetTemp(1)",・・・,"SetTemp(50)",
"OutdoorTemp(1)",・・・,"OutdoorTemp(50)",
"ControlMode(1)",・・・,"ControlMode(50)",
"ControlSchedule(1)",・・・,"ControlSchedule(50)",
"DefrostSchedule(1)",・・・,"DefrostSchedule(50)",
"ErrorLevel(1)",・・・,"ErrorLevel(50)",
"OptionSensor(1)",・・・,"OptionSensor(50)",
"Demand(1)",・・・,"Demand(50)",
"DemandLevel(1)",・・・,"DemandLevel(50)",
"DemandControl(1)",・・・,"DemandControl(50)"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>データ単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>InsideTemp, SetTemp, OutdoorTemp, OptionSensor</td><td>℃, ℉</td></tr>
<tr><td>ControlMode, ControlSchedule, DefrostSchedule,
ErrorLevel, Demand, DemandLevel, DemandControl</td><td>–</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5行目～</td><td>データ※1※2※3※4</td><td>日時と時刻, 庫内温度(1),・・・,(50),
設定温度(1),・・・,(50),
外気温度(1),・・・,(50), 制御モード(1),・・・,(50),
制御スケジュール状態(1),・・・,(50),
霜取スケジュール状態(1),・・・,(50),
異常レベル(1),・・・,(50),
オプションセンサー (1),・・・,(50),
デマンド状態(1),・・・,(50),
デマンドレベル(1),・・・,(50),
デマンド制御内容(1),・・・,(50)</td></tr>
</table>
※1 （）内の数字は、（ハイ）クオリティコントローラのアドレスを表します。ただし、存在するアドレスのみ表示します。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
※3 データは、最大17856件（2ヶ月分）出力されます。
※4 センサーに異常が発生した場合は、正常な値が表示されないことがあります。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>帳票ツール</td><td>
・ (ハイ)クオリティコントローラー (30分データ)
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>552</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日付 +"-"+ 終了日付</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目※1</td><td>"DateTime,InsideTemp(1)～InsideTemp(50),SetTemp(1)～SetTemp(50)"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>データ単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>InsideTemp, SetTemp</td><td>℃，℉</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～38405行目
(最大)</td><td>データ※1※2</td><td>日時、庫内温度_(1),・・・庫内温度_(50)、設定温度_(1),・・・設定温度_(50)</td></tr>
</table>
※1 （）内の数字は、(ハイ）クオリティコントローラのアドレスを表します。ただし、存在するアドレスのみ表示します。
※2 該当するデータが存在しない場合は数値は表示されません。
</td></tr>
</table>



制御モード

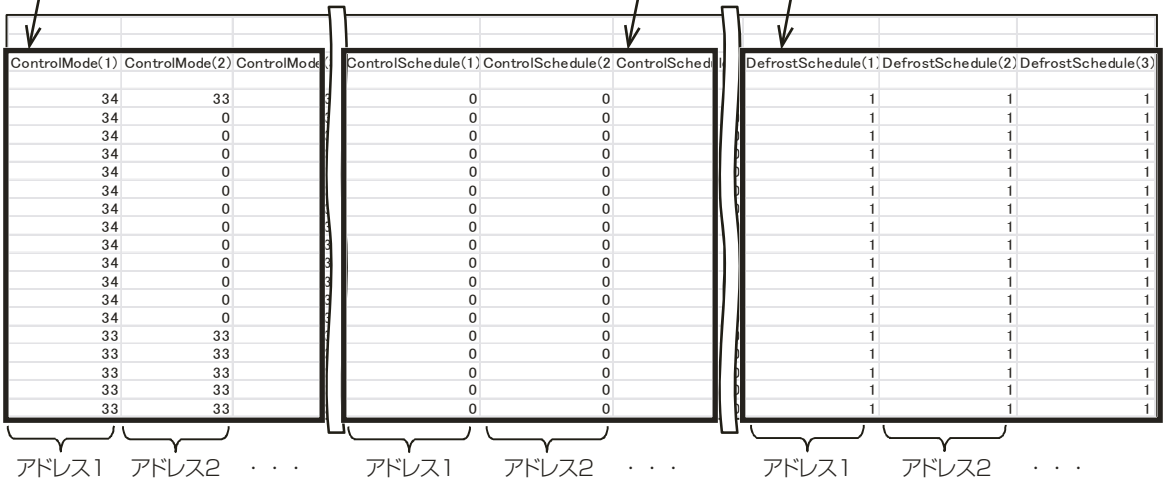
制御モード		制御モード値
停止		0
サーモOFF	通常	17
	セットバック	18
	温度シフト	19
サーモON	通常	33
	セットバック	34
	温度シフト	35
霜取	霜取り中	97
	強制霜取中	98
異常停止		136

制御スケジュール状態

制御スケジュール状態	状態値
Baseスケジュール	0
週間スケジュール	1
年間スケジュール	6

霜取スケジュール状態

霜取スケジュール状態	状態値
Baseスケジュール	0
週間スケジュール	1
年間スケジュール	6

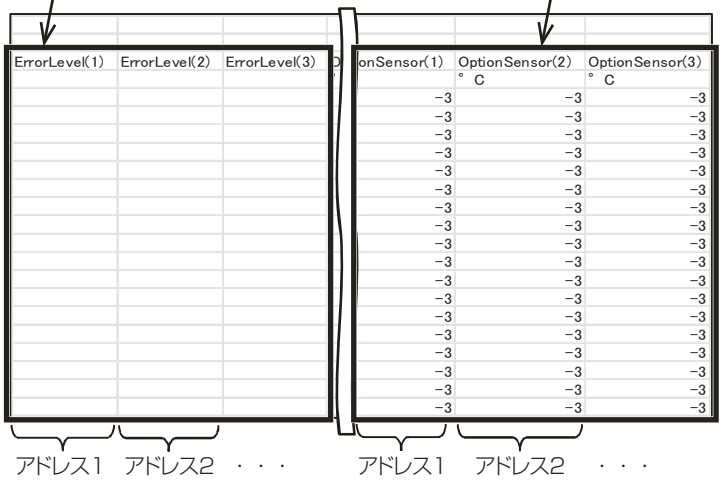


異常レベル

異常レベル	レベル値
異常なし	0
異常レベル	1
異常レベル	2
異常レベル	3
異常レベル	4

オプションセンサー

単位 :℃



デマンド状態

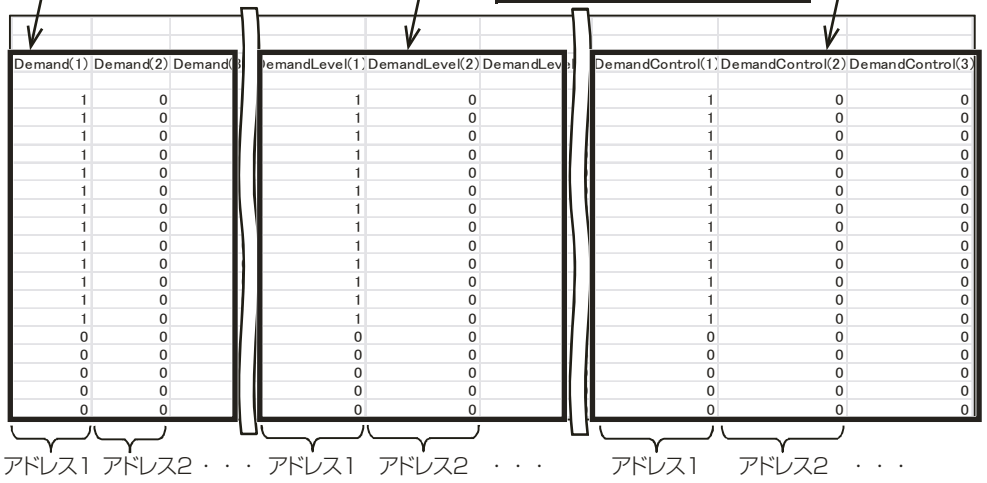
デマンド状態	状態値
通常運転中	0
デマンド制御中	1
デマンド禁止中	3

デマンドレベル

デマンドレベル	状態値
OFF	0
1段警報	1
2段警報	2
3段警報	3
4段警報	4

デマンド制御内容

デマンド制御内容	状態値
通常運転中	0
設定温度セットバック	1
強制サーモOFF	1
強制停止	2



<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>帳票ツール</td><td>
• コンデンシングユニット(5分単位データ)
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>557</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日＋"-"＋終了日</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目</td><td>"DateTime, HighPressure(151)～(182), LowPressure(151)～(182),
ConvertedHigh-pressureSaturationTemp(151)～(182),
LiquidPipeTemp(151)～(182),
DischargeTemp(151)～(182),SuctionTemp(151)～(182), OutdoorTemp(151)
～(182),
TargetEvaporatingTemp(151)～(182),TargetCondensingTemp(151)～(182),
CompressorOperatingFrequency(Actual)(151)～(182),
Pre-alarm(LowRefrigerantChargeDetection)(151)～(182),
Pre-alarm(LiquidFlooding)(151)～(182),
Pre-alarm(CondensingUnitClogging)(151)～(182),
Pre-alarm(ExcessiveCompressonOn-off)(151)～(182),
Pre-alarm(HighAmbientTemperature)(151)～(182),
Pre-alarm(CompressorOperationTime)(151)～(182),
Pre-alarm(SensorError/CommunicationErrorAmongModules)(151)～(182),
ErrorLevel(151)～(182),ControlMode(151)～(182),Demand(151)～(182),
DemandLevel(151)～(182),
DemandControl(151)～(182), HICInTemp(151)～(182),
CondenserOutTemp(151)～(182), AverageRefLevel(151)～(182),
LowCutOffValue(151)～(182)"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>データ単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>HighPressure
LowPressure
LowCutOffValue</td><td>MPa、kgf/cm^2、
PSI</td></tr>
<tr><td>ConvertedHigh-pressureSaturationTemp
LiquidPipeTemp
DischargeTemp
SuctionTemp
TargetEvaporatingTemp
TargetCondensingTemp
OutdoorTemp
HICInTemp
CondenserOutTemp</td><td>°C(温度摂氏)、
°F(温度華氏)</td></tr>
<tr><td>CompressorOperatingFrequency(Actual)</td><td>Hz</td></tr>
<tr><td>Pre-alarm(LowRefrigerantChargeDetection)
Pre-alarm(LiquidFlooding)
Pre-alarm(CondensingUnitClogging)
Pre-alarm(ExcessiveCompressonOn-off)
Pre-alarm(HighAmbientTemperature)
Pre-alarm(CompressorOperationTime)
Pre-alarm(SensorError/
CommunicationErrorAmongModules)
ErrorLevel
ControlModel
Demand
DemandLevel
DemandControl
AverageRefLevel</td><td>なし</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5行目～</td><td>データ※1</td><td>日時,高圧圧力(151),・・・,(182),低圧圧力(151),・・・,(182),
高圧飽和温度換算値(151),・・・,(182),液管温度(151),・・・,(182),
吐出温度(151),・・・,(182),吸入温度(151),・・・,(182),
外気温度(151),・・・,(182),目標蒸発温度(151),・・・,(182),
目標凝縮温度(151),・・・,(182),圧縮機運転周波数（実）(151),・・・,(182),
プレアラーム（冷媒不足検知）(151),・・・,(182),
プレアラーム（液バック）(151),・・・,(182),
プレアラーム（凝縮器目詰り）(151),・・・,(182),
プレアラーム（圧縮機発停過多）(151),・・・,(182),
プレアラーム（高周囲温度）(151),・・・,(182),
プレアラーム（圧縮機運転時間）(151),・・・,(182),
プレアラーム（センサ異常,モジュール間通信異常）,
異常レベル(151),・・・,(182),制御モード(151),・・・,(182),
デマンド状態(151),・・・,(182),デマンドレベル(151),・・・,(182),
デマンド制御内容(151),・・・,(182),HIC入口温度 (151),・・・,(182),
凝縮器出口温度 (151),・・・,(182),冷媒量判定値(平均値) (151),・・・,(182),
低圧カットOFF値 (151),・・・,(182)</td></tr>
</table>
※1　存在する冷凍機のアドレスのみ表示します。
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>帳票ツール</td><td>
• コンデンシングユニット(30分単位データ)
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>553</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日付 + "-" + 終了日付
※日付(yyyy/mm/dd) は、初期設定の日付形式設定に従う</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目※1</td><td>"DateTime, HighPressure（151）・・・HighPressure（182）,
LowPressure（151）・・・LowPressure（182）,
ConvertedHigh-pressureSaturationTemp（151）・・・(182）,
LiquidPipeTemp（151）・・・(182）,
DischargeTemp（151）・・・DischargeTemp（182）,
SuctionTemp（151）・・・SuctionTemp（182）,
OutdoorTemp（151）・・・OutdoorTemp（182）,
TargetEvaporatingTemp（151）・・・TargetEvaporatingTemp（182）,
TargetCondensingTemp（151）・・・TargetCondensingTemp（182）,
CompressorOperatingFrequency(Actual)（151）・・・
CompressorOperatingFrequency(Actual)（182）,
Pre-alarm(LowRefrigerantChargeDetection)（151）・・・
Pre-alarm(LowRefrigerantChargeDetection)（182）,
Pre-alarm(LiquidFlooding)（151）・・・Pre-alarm(LiquidFlooding)（182）,
Pre-alarm(CondensingUnitClogging)（151）・・・
Pre-alarm(CondensingUnitClogging)（182）,
Pre-alarm(ExcessiveCompressorOn-off)（151）・・・
Pre-alarm(ExcessiveCompressorOn-off)（182）,
Pre-alarm(HighAmbientTemperature)（151）・・・
Pre-alarm(HighAmbientTemperature)（182）,
Pre-alarm(CompressorOperationTime)（151）・・・
Pre-alarm(CompressorOperationTime)（182）,
Pre-alarm(SensorError/CommunicationErrorAmongModules)（151）・・・
Pre-alarm(SensorError/CommunicationErrorAmongModules)（182）,
ErrorLevel（151）・・・ErrorLevel（182）,
ControlMode（151）・・・ControlMode（182）,
Demand（151）・・・Demand（182）,
DemandLevel（151）・・・DemandLevel（182）,
DemandControl（151）・・・(182）"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>データ単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>HighPressure, LowPressure</td><td>MPa</td></tr>
<tr><td>ConvertedHigh-pressureSaturationTemp,
LiquidPipeTemp, DischargeTemp,
SuctionTemp, TargetEvaporatingTemp,
TargetCondensingTemp, OutdoorTemp</td><td>˚C、˚F</td></tr>
<tr><td>CompressorOperatingFrequency(Actual)</td><td>Hz</td></tr>
<tr><td>ErrorLevel, ControlMode, Demand,
DemandLevel, DemandControl,
Pre-alarm(LowRefrigerantChargeDetection),
Pre-alarm(LiquidFlooding),
Pre-alarm(CondensingUnitClogging),
Pre-alarm(ExcessiveCompressorOn-off),
Pre-alarm(HighAmbientTemperature),
Pre-alarm(CompressorOperationTime),
Pre-alarm(SensorError/CommunicationError
AmongModules)</td><td>—</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5行目～
38404行目</td><td>データ※1※2※3※4</td><td>日時、高圧圧力(151）・・・(182)、低圧圧力(151）・・・(182)、
高圧飽和温度換算値(151）・・・(182)、液管温度(151）・・・(182)、
吐出温度(151）・・・(182)、吸入温度(151）・・・(182)、
外気温度(151）・・・(182)、目標蒸発温度(151）・・・(182)、
目標凝縮温度(151）・・・(182)、圧縮機運転周波数（実）(151）・・・(182)、
プレアラーム（冷媒不足検知）(151）・・・(182)、
プレアラーム（液バック）(151）・・・(182)、
プレアラーム（凝縮器目詰り）(151）・・・(182)、
プレアラーム（圧縮機発停過多）(151）・・・(182)、
プレアラーム（高周囲温度）(151）・・・(182)、
プレアラーム（圧縮機運転時間）(151）・・・(182)、
プレアラーム（センサ異常、モジュール間通信異常）(151）・・・(182)、
異常レベル(151）・・・(182)、制御モード(151）・・・(182)、
デマンド状態(151）・・・(182)、デマンドレベル(151）・・・(182)、
デマンド制御内容(151）・・・(182)</td></tr>
</table>
※1 （ ）内の数字は、コンデンシングユニットのアドレスを表します。ただし、存在するアドレスのみ表示します。
※2 該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。
※3 データは、最大38400件（800日分）出力されます。
※4 センサーに異常が発生した場合は、正常な値が表示されないことがあります。
</td></tr>
</table>

30 分間隔

高圧圧力
単位：MPa

低圧圧力
単位：MPa

	553						
2016/01/07-2016/01/07							
DateTime	HighPressure(151) MPa	HighPressure(152) MPa	HighPressure(153) MPa	LowPressure(151) MPa	LowPressure(152) MPa	LowPressure(153) MPa	
2016/1/7 0:00	0.578	0.564	0.5	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 0:30	0.578	0.564	0.5	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 1:00	0.578	0.564	0.5	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 1:30	0.578	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 2:00	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 2:30	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 3:00	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 3:30	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 4:00	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 4:30	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 5:00	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 5:30	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 6:00	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 6:30	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 7:00	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 7:30	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	
2016/1/7 8:00	0.138	0.572	0.1	0.009	0.009	0.009	

高圧飽和温度換算値
単位：℃、℉

ConvertedHigh-pressureSaturationTemp(151) ℃	ConvertedHigh-pressureSaturationTemp(152) ℃	ConvertedHigh-pressureSaturationTemp(153) ℃
52.5	14.9	52.5
52.5	14.9	52.5
52.5	14.9	52.5
52.5	14.9	52.5
52.5	14.9	52.5
52.5	14.9	52.5
52.5	14.9	52.5
52.5	14.9	52.5
52.5	15.1	52.5
52.5	15.1	52.2
52.5	15.1	52.2
52.6	15.1	52.2
52.6	15.1	52.2
52.6	15.1	52.2
52.6	15.1	52.2
52.6	15.1	52.2
52.6	15.1	52.2

液管温度
単位：℃、℉

吐出温度
単位：℃、℉

LiquidPipeTemp(151) ℃	LiquidPipeTemp(152) ℃	LiquidPipeTemp(153) ℃	ischargeTemp(151) ℃	DischargeTemp(152) ℃	DischargeTemp(153) ℃
29.6	29.6	9.	84.1	84.1	101.1
29.6	29.6	9.	84	84.6	111.3
29.6	29.6	9.	84	84.6	111.3
29.6	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.6	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.6	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.7	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.7	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.7	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.7	29.6	9.	84	84.6	111.3
29.7	29.6	9.	84	84.6	111.3
29.7	29.6	9.	84	84.6	111.3
29.7	29.6	9.	84	84.6	111.3
29.7	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.7	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.7	29.1	9.	84.1	84.1	101.1
29.7	29.1	9.	84.1	84.1	101.1

吸入温度
単位：℃、℉

外気温度
単位：℃、℉

SuctionTemp(151)	SuctionTemp(152)	SuctionTemp(153)	OutdoorTemp(151)	OutdoorTemp(152)	OutdoorTemp(153)
℃	℃	℃	℃	℃	℃
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8
-8.6	-8.6	18	-11.9	-11.9	47.8

目標蒸発温度
単位：℃、℉

目標凝縮温度
単位：℃、℉

TargetEvaporatingTemp(151)	TargetEvaporatingTemp(152)	TargetEvaporatingTemp(153)	rgetCondensingTemp(151)	TargetCondensingTemp(152)	TargetCondensingTemp(153)
℃	℃	℃	℃	℃	℃
11.1	11.1	11	35		
11.1	11.1	11	35		
11.1	11.1	11	35		
11.1	11.1	11	35		
11.1	13.2	11	35		
11.1	11.1	11	35		
13.2	11.1	11	35		
11.1	11.1	11	35		
11.1	11.1	11	35		
11.1	11.1	11	35		
11.1	11.1	13	35		
11.1	11.1	11	35		
11.1	11.1	11		35	
11.1	11.1	11		35	
11.1	11.1	11		35	
11.1	11.1	11		35	
11.1	11.1	11		35	

圧縮機運転周波数(実)
単位：Hz

CompressorOperatingFrequency(Actual)(151)	CompressorOperatingFrequency(Actual)(152)	CompressorOperatingFrequency(Actual)(153)
Hz	Hz	Hz
45	0	0
51	0	0
48	0	0
45	0	0
50	0	0
45	0	0
50	0	0
51	0	0
48	0	0
45	0	0
50	0	0
45	0	0
0	45	0
0	50	0
0	51	0
0	48	0
0	45	0

プレアラーム（冷媒不足検知）

プレアラーム状態	状態値
正常	0
検知	1
未対応	255

Pre-alarm(LowRefrigerantChargeDetection)(151)	Pre-alarm(LowRefrigerantChargeDetection)(152)
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	

プレアラーム（液バック）

プレアラーム状態	状態値
正常	0
検知	1
未対応	255

Pre-alarm(LiquidFlooding)(151)	Pre-alarm(LiquidFlooding)(152)
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0

プレアラーム(凝縮器目詰り)

プレアラーム状態	状態値
正常	0
検知	1
未対応	255

Pre-alarm(CondensingUnitClogging)(151)	Pre-alarm(CondensingUnitClogging)(152)
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	

プレアラーム(圧縮機発停過多)

プレアラーム状態	状態値
正常	0
検知	1
未対応	255

Pre-alarm(ExcessiveCompressorOn-off)(151)	Pre-alarm(ExcessiveCompressorOn-off)(152)
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0

プレアラーム(高周囲温度)

プレアラーム状態	状態値
正常	0
検知	1
未対応	255

Pre-alarm(HighAmbientTemperature)(151)	Pre-alarm(HighAmbientTemperature)(152)
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	
0	

プレアラーム(圧縮機運転時間)

プレアラーム状態	状態値
正常	0
検知	1
未対応	255

Pre-alarm(CompressorOperationTime)(151)	Pre-alarm(CompressorOperationTime)(152)
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0
0	0

プレアラーム(センサ異常、モジュール間通信異常)

プレアラーム状態	状態値
正常	0
検知	1
未対応	255

Pre-alarm(SensorError/CommunicationErrorAmongModules)(151)	Pre-alarm(SensorError/CommunicationErrorAmongModules)(152)	Pre-alarm(SensorError/CommunicationErrorAmongModules)(153)
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0
0	0	0

異常レベル

異常レベル	レベル値
異常なし	0
異常レベル1	1
異常レベル2	2
異常レベル3	3
異常レベル4	4

制御モード

制御モード		制御モード値
停止	一括運転スイッチOFF	0
サーモOFF	全低圧カットOFF(警報なし)	17
	全低圧カットOFF(警報あり)	18
	周波数0Hz (全圧縮機OFF警報あり/なし)	19
サーモON	圧縮機ON	37
異常停止	全モジュール異常停止中	136

デマンド状態

デマンド状態	状態値
通常運転中	0
デマンド制御中	1
デマンド禁止中	3

ErrorLevel(151)	ErrorLevel(152)	ErrorLevel(153)	ontrolMode(151)	ControlMode(152)	ControlMode(153)	)emand(151)	Demand(152)	Demand(153)
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		37	19		0	0	0
0	0		0	19		0	0	0
0	0		0	37		0	0	0
0	0		0	37		0	0	0
0	0		0	37		0	0	0
0	0		0	37		0	0	0

デマンドレベル

デマンドレベル	状態値
OFF	0
1段警報	1
2段警報	2
3段警報	3
4段警報	4

デマンド制御内容

デマンド制御内容	状態値
通常運転中	0
設定温度セットバック	1
強制停止	2
ETシフトセットバック中	17
周波数制限中	18
周波数ダウン中	19

DemandLevel(151)	DemandLevel(152)	DemandLevel(153)	emandControl(151)	DemandControl(152)	DemandControl(153)
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0
0	1		0	1	0	0
0	1		0	1	0
1	0		1	3	0
1	0		1	3	0
1	0		1	3	0
1	0		1	3	0

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>帳票ツール</td><td>
• 冷媒充填量のデータ
<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>570</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日付 + "-" + 終了日付
※日付(yyyy/mm/dd) は、初期設定の日付形式設定に従う</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目</td><td>"Address, ChargeDate1, RefrigerantCharge1,
ChargeDate2, RefrigerantCharge2, ChargeDate3,
RefrigerantCharge3, ChargeDate4, RefrigerantCharge4,
ChargeDate5, RefrigerantCharge5, ChargeDate6,
RefrigerantCharge6, ChargeDate7, RefrigerantCharge7,
ChargeDate8, RefrigerantCharge8, ChargeDate9,
RefrigerantCharge9, ChargeDate10,
RefrigerantCharge10"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>データ単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>RefrigerantCharge1, RefrigerantCharge2,
RefrigerantCharge3, RefrigerantCharge4,
RefrigerantCharge5, RefrigerantCharge6,
RefrigerantCharge7, RefrigerantCharge8,
RefrigerantCharge9,
RefrigerantCharge10</td><td>kg</td></tr>
<tr><td>Address,
ChargeDate1, ChargeDate2,
ChargeDate3, ChargeDate4,
ChargeDate5, ChargeDate6,
ChargeDate7, ChargeDate8,
ChargeDate9, ChargeDate10</td><td>–</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5行目～36行目</td><td>データ※1※2</td><td>日時、
冷凍機アドレス
封入年月日(1)（20yy/mm/dd）
封入量(1)
封入年月日(2)（20yy/mm/dd）
封入量(2)
封入年月日(3)（20yy/mm/dd）
封入量(3)
封入年月日(4)（20yy/mm/dd）
封入量(4)
封入年月日(5)（20yy/mm/dd）
封入量(5)
封入年月日(6)（20yy/mm/dd）
封入量(6)
封入年月日(7)（20yy/mm/dd）
封入量(7)
封入年月日(8)（20yy/mm/dd）
封入量(8)
封入年月日(9)（20yy/mm/dd）
封入量(9)
封入年月日(10)（20yy/mm/dd）
封入量(10)</td></tr>
</table>
※1 存在する冷凍機のアドレスのみを表します。
※2 該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。
</td></tr>
</table>

[9] 除湿機

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>帳票ツール</td><td>

• 除湿機の5分単位データ

<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>555</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日付 + "-" + 終了日付</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目※1</td><td>“DateTime,InsideTemp(1)”, ～, “InsideTemp(50)”,
“InsideHumidity(1)”, ～, “Inside Humidity(50)”,
“SetTemp(1)”, ～, “SetTemp(50)”, “SetHumidity(1)”, ～,
“SetHumidity(50)”, “ControlMode(1)”, ～, “ControlMode(50)”,
“ControlSchedule(1)”, ～, “ControlSchedule (50)”,
“ErrorLevel(1)”, ～, “ErrorLevel(50)”</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>データ単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>InsideTemp
SetTemp</td><td>℃（温度摂氏）、
℉（温度華氏）</td></tr>
<tr><td>InsideHumidity
SetHumidity</td><td>%</td></tr>
<tr><td>ControlMode
ContolSchedule
ErrorLevel</td><td>－</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5～17860行目</td><td>データ※1※2※3※4</td><td>日時、庫内温度_（1）～（50）、庫内湿度_（1）～（50）、設定温度_（1）～（50）、
設定湿度_（1 ～ 50）、制御モード_（1）～（50）、制御スケジュール状態_（1）～
（50）、異常レベル_（1）～（50）</td></tr>
</table>

※1 （ ）内の数字は、除湿機のアドレスを表します。ただし、存在するアドレスのみ表示します。
※2 該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。
※3 データは、最大17856件（2ヶ月分）出力されます。
※4 センサーに異常が発生した場合は、正常な値が表示されないことがあります。

• 除湿機の30分単位データ

<table>
<tr><th>行</th><th>項目</th><th>形式</th></tr>
<tr><td>1行目</td><td>ファイル区分</td><td>556</td></tr>
<tr><td>2行目</td><td>データ範囲</td><td>開始日付 + "-" + 終了日付</td></tr>
<tr><td>3行目</td><td>項目※1</td><td>"DateTime","InsideTemp(1)",～,"InsideTemp(50)",
"InsideHumidity(1)",～,"Inside Humidity(50)",
"SetTemp(1)",～,"SetTemp(50)","SetHumidity(1)",～, "SetHumidity (50)"</td></tr>
<tr><td>4行目</td><td>データ単位</td><td>
<table>
<tr><th>項目</th><th>単位</th></tr>
<tr><td>InsideTemp
SetTemp</td><td>℃（温度摂氏）、
℉（温度華氏）</td></tr>
<tr><td>InsideHumidity
SetHumidity</td><td>%</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>5行目～</td><td>データ※1※2</td><td>日時と時刻, 庫内温度(1), ・・・,(50),
庫内湿度(1), ・・・,(50),
設定温度(1), ・・・,(50),
設定湿度(1), ・・・,(50)</td></tr>
</table>

※1 （ ）内の数字は、除湿機のアドレスを表します。ただし、存在するアドレスのみ表示します。
※2 該当するデータが存在しない場合、数値は表示されません。

</td></tr>
</table>

11-3-4. CSV出力方法







事前準備

- USBメモリを使用し、AE-C本体から出力する場合は、USBメモリを準備し、AE-Cに挿してください。

手 順

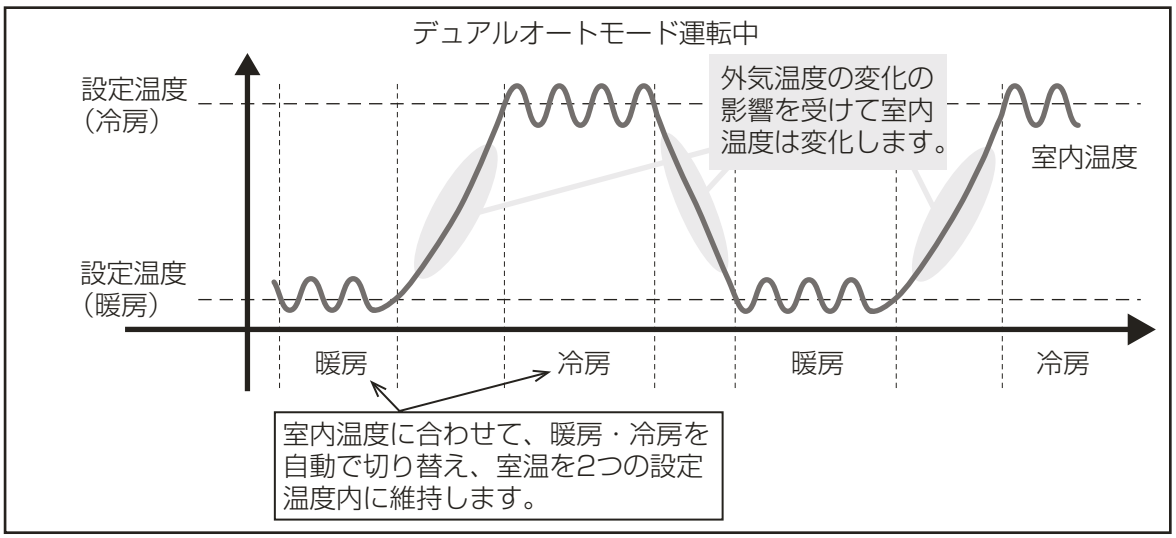
1. (Ⅱ)をタップして、画面(a) を表示する。
2. (A)をタップして、画面(b)を表示する。
3. (B)をタップして、「エネルギー管理出力」画面(b)を表示する。
4. (C)から、対象の機器をタップし、「CSV出力」画面(c)を表示する。
5. (D)のデータ種別を選択する。
6. (E)のデータ取得する期間を指定する。
7. (F)をタップする。

お知らせ

- AE-C本体からUSBへCSV出力する場合は、AE-C本体で管理する全AE-C/EW-Cとなります。
- ブラウザからCSV出力する場合は、システム管理(課金あり/なし)内の全AE-C/EW-Cとなります。

11-4. デュアルオートモード

デュアルオートモード対応の室内ユニットでは、2値（冷房・暖房）の設定温度が設定でき、運転中は室内温度により室内ユニットが自動的に冷房と暖房を切り替え、2つの設定温度内に室内温度を維持します。
下図はデュアルオートモードで動作中のユニットの動作パターンを示します。

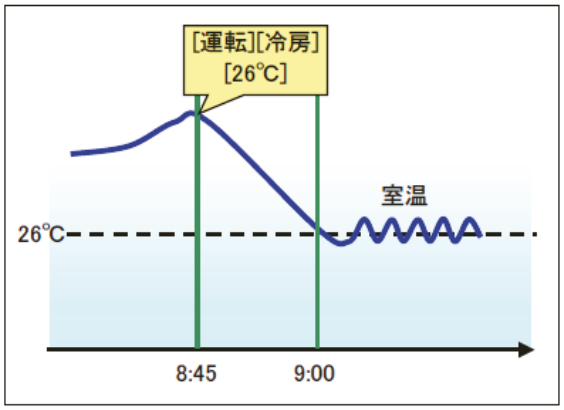


選択したグループアイコンの室内ユニットが、デュアルオートモードに対応している場合、冷房と暖房の両方の設定ができます。

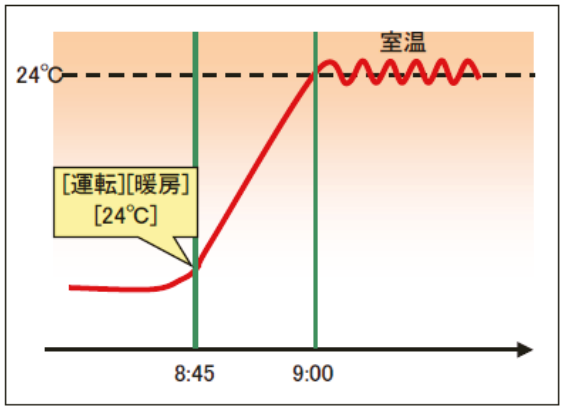
11-5. スケジュール起動方法

事前に空調機を稼働させ、設定された時刻に設定された室温となるようにします。
スケジュール起動方法には、設定時間に運転・停止する方法、過去の運転データから最適な起動時刻・効率を判断して起動する「AIスマート起動」、及び室温・設定温度から起動時間を判断する「最適起動」の3種類があります。本章では「AIスマート起動」と「最適起動」について説明します。

ケース1）9:00に冷房26℃設定とした場合



ケース2）9:00に暖房24℃設定とした場合



11-5-1. AIスマート起動

AIが学習した過去の運転データ(外気温・室温・設定温度・運転台数)を元に、設定された時刻に設定された室温となるように予冷/予熱運転を行います。運転効率が高くなるよう制御し、消費電力を抑制します。

お知らせ

- 本機能は、空調機のみのグループに対して設定できます。
- 本機能を有効に動作させるためには、繰り返し使用してAIに学習させる必要があります。
- 冷房モード・暖房モードそれぞれをAIに学習させる必要があります。そのため、1年目の季節の変わり目に運転モードを変更した場合は、設定時刻に室温が設定温度に到達しない場合があります。
- 本機能を有効にすると、設定時刻の最大90分前から予冷/予熱運転を開始します。
- 本機能は、設定時刻の90分前に停止している空調グループにのみ適用されます。90分前に空調グループが運転している場合、本機能は動作しません。
- 予冷/予熱運転中は、室内機は最大風速で運転します。
- 予冷/予熱運転中に以下の操作を行った場合には、AIスマート起動による予冷/予熱運転を終了します。
  運転・停止操作
  運転モード変更
  設定温度変更
  風速変更
- 設定時刻になると、スケジュールで設定された「設定温度」「運転モード」「風向」「風速」で運転します。「風速」が設定されていない場合は、最大風速を維持します。
- 本機能と同時に「リモコン操作禁止」を設定した場合は、設定時刻以降にリモコン操作が禁止されます。
- 本機能を使用する場合は、年間スケジュール設定で祝祭日等、空調が不要な日はAIスマート起動が実行されないように設定してください。

11-5-2. 最適起動

過去の運転データ(室温・設定温度)を元に、設定された時刻に設定された室温となるように予冷/予熱運転を行います。

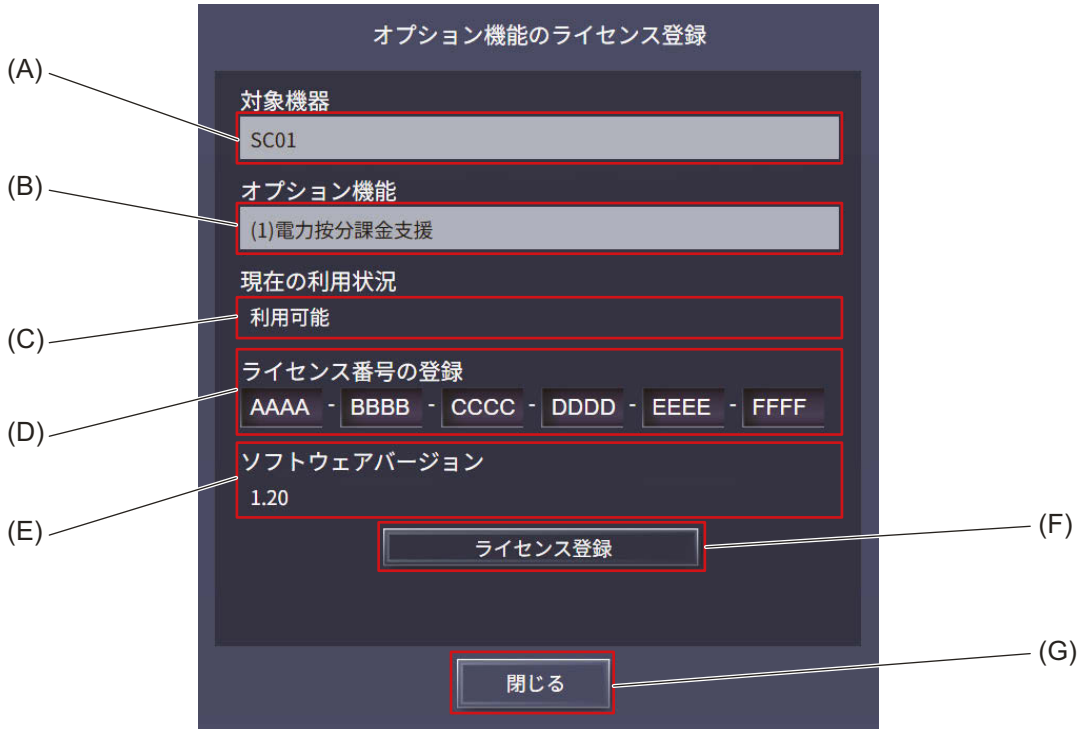
お知らせ

- 本機能は、空調機と外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）のみが含まれるグループで選択できます。
- 本機能を有効にすると、設定時刻の最大60分前（初回は30分前）から予冷/予熱運転を開始します。
- 本機能と同時に「リモコン操作禁止」を設定した場合は、設定時刻以降にリモコン操作が禁止されます。

11-6. ライセンス登録

11-6-1. ライセンス登録(ブラウザ)

「7-1-1. 画面遷移」の運用管理画面(e-2)に移動します。
画面左部にあるメニューの**[設定]**ー**[初期設定]**ー**[ライセンス登録]**では、オプション機能のライセンスを登録します。
オプション機能のライセンスの購入方法については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



	項目	内容
(A)	対象機器	ライセンス登録するAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	オプション機能	登録するオプション機能を選択します。
(C)	現在の利用状態	オプション機能の利用状態が表示されます。
(D)	ライセンス番号の登録	ライセンス番号を入力します。
(E)	ソフトウェアバージョン	ソフトウェアバージョンが表示されます。
(F)	**[ライセンス登録]**	タップしてライセンスを登録します。
(G)	**[閉じる]**	タップしてライセンス登録画面を閉じます。

お知らせ

- ライセンスは接続されているすべての集中コントローラ（AE-C/EW-C）に登録する必要があります。
「対象機器」で集中コントローラを切り替えてライセンスを個別に登録してください。

手 順

1. 「オプション機能」で、登録するオプション機能を選択する。
現在の利用可否が「現在の利用状況」に表示されます。
2. 「ライセンス番号の登録」でライセンス番号を入力し、**[ライセンス登録]**をクリックする。
「現在の利用状況」に「利用可能」と表示されます。
登録が失敗した場合は、オプション機能とライセンス番号が正しいか確認してください。

お知らせ

- アルファベットの「O」と「I」は、ライセンス番号に使用されません。

12. 調整とお手入れ

⚠ 警 告

水・液体で洗わない。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

12-1. ボリューム調整

AE-Cの液晶画面をタップしたときの音のボリュームを調整します。





手 順

1. (II)をタップして、画面(a)を表示する。
2. (A)をタップして、画面(b)を表示する。
3. (B)のプルダウンリストからボリュームレベルを選択する。（工場出荷時はレベル２）
4. 設定を確定する場合は、(C)をタップする。
   - 設定をキャンセルする場合は、(D)をタップします。
5. メインメニューのいずれかのボタンをタップして、通常画面に戻る。

12-2. 輝度調整

AE-Cの液晶画面の輝度を調整します。





手 順

1. (II)をタップして、画面(a)を表示する。
2. (A)をタップして、画面(b)を表示する。
3. (B)のプルダウンリストから輝度の値を選択する。（工場出荷時は100%）
4. 設定を確定する場合は、(C)をタップする。
   - 設定をキャンセルする場合は、(D)をタップします。
5. メインメニューのいずれかのボタンをタップして、通常画面に戻る。

12-3. 液晶画面・本体の清掃

- 汚れを落とす場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き取り、乾いた布で拭きあげてください。（中性洗剤は使用量の目安まで薄めてください。原液のままで使用しないでください。）
- ベンジンやシンナーは使用しないでください。また、化学雑巾などを本機に触れさせないでください。変色のおそれがあります。

液晶画面の清掃は、以下の手順で行ってください。

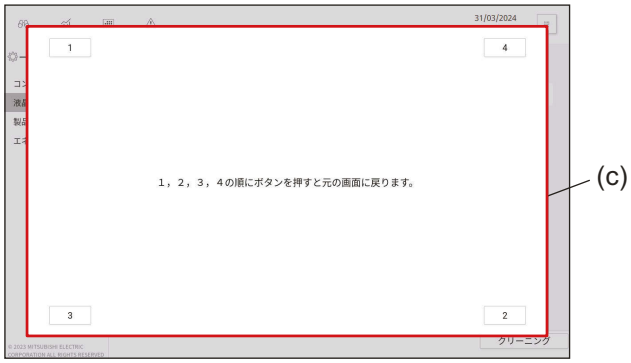


手 順

1. (II)をタップして、画面(a)を表示する。
2. (A)をタップする。



3. (B)をタップして、画面(b)を表示する。
4. (C)をタップして、画面(c)を表示する。
   - 液晶清掃画面が表示されます。
5. 液晶画面を清掃する。



6. 清掃が終わったら、画面(c)の四隅の[1]から[4]の数字を順にタップして、画面(b)に戻る。
   - タップした数字は濃い灰色に変わります。
   - 数字を順にタップしないと、タップ済みの数字がすべてリセットされます。再度[1]からタップしてください。
7. メインメニューのいずれかのボタンをタップして、通常画面に戻る。

MEMO

13. 製品情報の確認

13-1. 製品の確認

AE-C/EW-Cの形名、製造番号、ソフトウェアバージョン、登録コードは以下の手順で確認してください。



手 順

1. (II)をタップして、画面(a)を表示する。
2. (A)をタップする。



3. (B)をタップして、製品情報（形名、製造番号、ソフトウェアバージョン、登録コード）を表示する。
4. メインメニューのいずれかのボタンをタップして、通常画面に戻る。

13-2. IPアドレスの確認

AE-C/EW-CのIPアドレスは以下の手順で確認してください。





手 順

1. (II)をタップして、画面(a)を表示する。
2. (A)をタップし、画面の指示に従ってユーザー IDとパスワードを入力する。
   - ユーザー IDとパスワードは、「本書について」を参照してください。
3. (B)をタップして、ネットワーク設定を表示する。
4. IPアドレスを確認後、メインメニューいずれかのボタンをタップして、通常画面に戻る。

お知らせ

- 本機LAN1の出荷時のIPアドレスは、192.168.1.1です。

14. 初期設定（概要）

14-1. 初期設定ツールの概要

初期設定ツールとは、パソコンで初期設定ツールを用いて、設定を行う方法です。
複数のAE-C/EW-Cのシステムに対して初期設定が可能で、コントローラーを合計40台分まで一括で初期設定できます。
本章では、初期設定ツールの各設定画面で共通の操作方法を説明します。

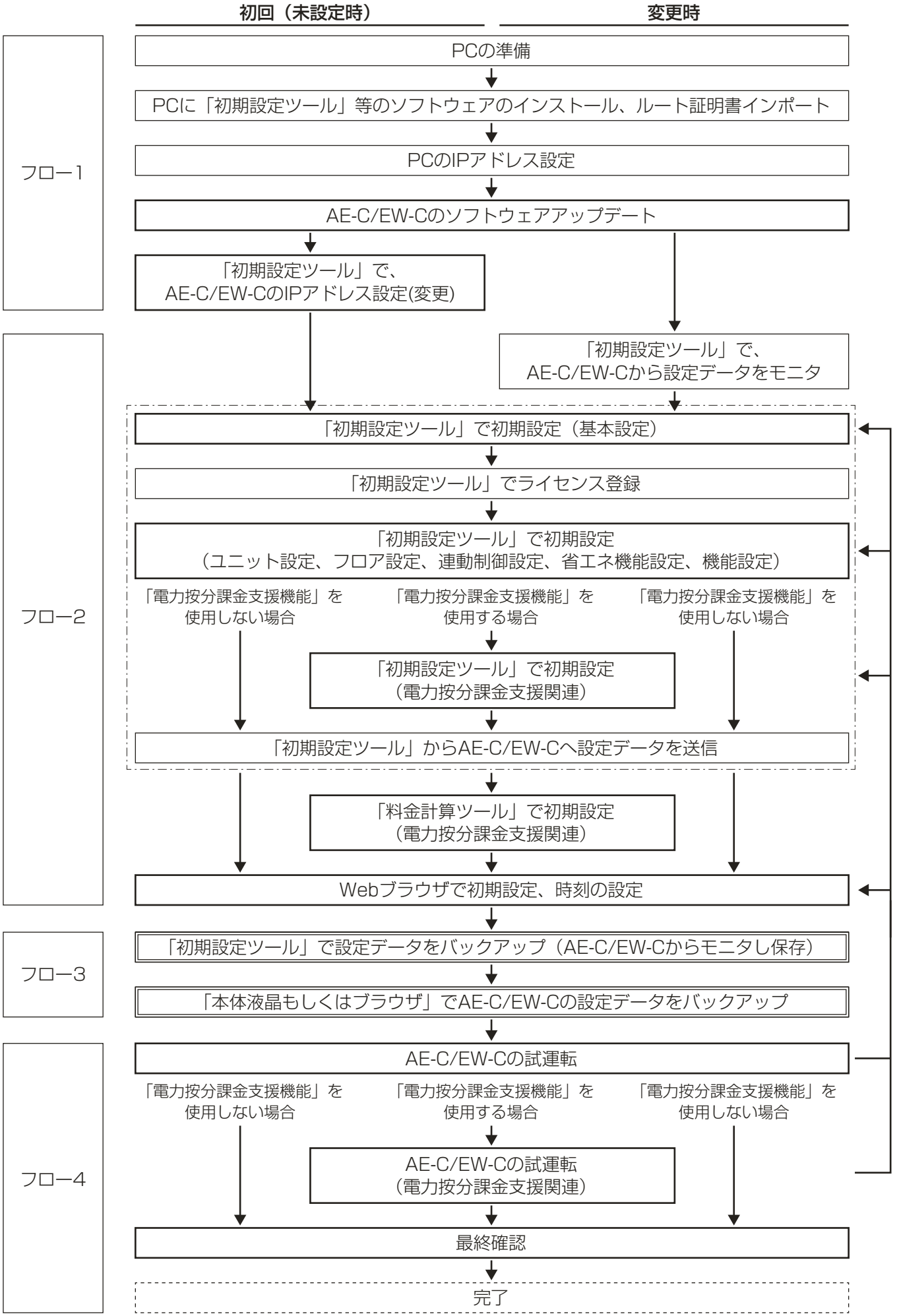
14-2. AE-C/EW-Cの初期設定と試運転の流れ

AE-C/EW-Cを利用するにあたり、必要となる初期設定方法と試運転について説明します。
初期設定は、「初回（未設定時）」と「変更時」によりフローが異なります。

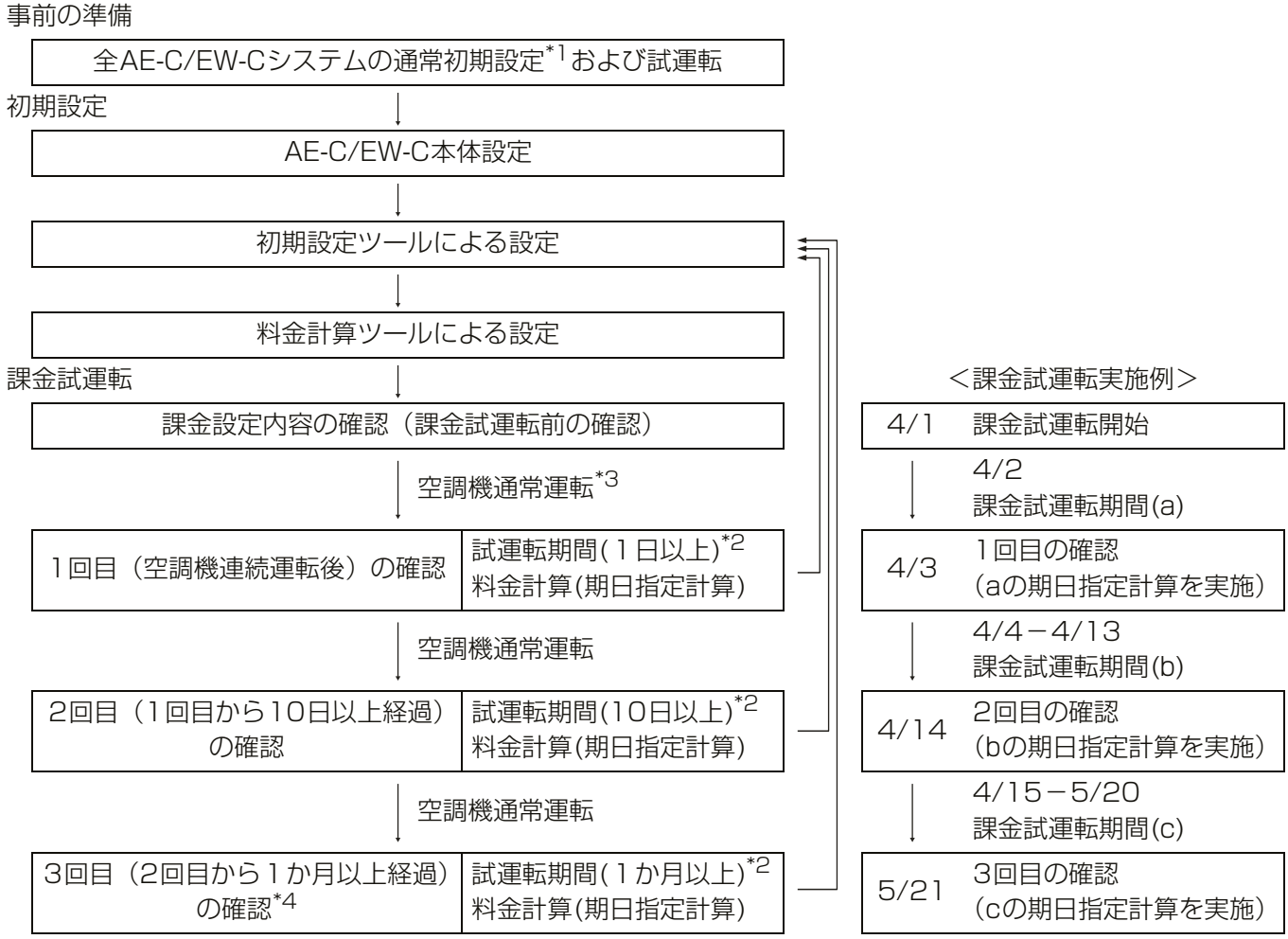
- 「初回（未設定時）」とは、AE-C/EW-Cの設定を一度も実施していない（初期設定データが保持されていない/工場出荷時）状態です。
- 「変更時」とは、初回設定を既に実施された状態からの設定です。

フロー１：初期設定環境の準備（PCやネットワーク機器等）
フロー２：初期設定（初期設定ツール、本体設定）
フロー３：設定データのバックアップ
フロー４：試運転




初回（未設定時）
変更時
フロー1
PCの準備
PCに「初期設定ツール」等のソフトウェアのインストール、ルート証明書インポート
PCのIPアドレス設定
AE-C/EW-Cのソフトウェアアップデート
「初期設定ツール」で、
AE-C/EW-CのIPアドレス設定(変更)
「初期設定ツール」で、
AE-C/EW-Cから設定データをモニタ
フロー2
「初期設定ツール」で初期設定（基本設定）
「初期設定ツール」でライセンス登録
「初期設定ツール」で初期設定
（ユニット設定、フロア設定、連動制御設定、省エネ機能設定、機能設定）
「電力按分課金支援機能」を
使用しない場合
「電力按分課金支援機能」を
使用する場合
「電力按分課金支援機能」を
使用しない場合
「初期設定ツール」で初期設定
（電力按分課金支援関連）
「初期設定ツール」からAE-C/EW-Cへ設定データを送信
「料金計算ツール」で初期設定
（電力按分課金支援関連）
Webブラウザで初期設定、時刻の設定
フロー3
「初期設定ツール」で設定データをバックアップ（AE-C/EW-Cからモニタし保存）
「本体液晶もしくはブラウザ」でAE-C/EW-Cの設定データをバックアップ
フロー4
AE-C/EW-Cの試運転
「電力按分課金支援機能」を
使用しない場合
「電力按分課金支援機能」を
使用する場合
「電力按分課金支援機能」を
使用しない場合
AE-C/EW-Cの試運転
（電力按分課金支援関連）
最終確認
完了

14-3. 課金設定の流れ



*1　ユニット設定、ネットワーク設定、ライセンス登録、グループ設定、ブロック設定、計測設定などを完了してください。
*2　課金試運転時に設定変更が発生した場合は、初期設定ツールによる設定を実施してください。
*3　各室内ユニットが2時間以上連続運転を実施してください。
*4　2回目の課金試運転から1か月以上経過後の精算日の翌日に実施してください。

MEMO

14-4. 各機能を使用する上で必要な設定項目

各種機能を使用する上で必要な設定の設定手順を一例を説明します。

○：必要　△：場合により必要　×：不要

初期設定項目 / 接続機器	基本設定			ユニット設定									フロア設定			
	接続設定	管理対象設定	基本システム設定	グループ設定	給湯機設定	冷媒系設定	室外機名称設定	連動ロスナイ設定	操作ブロック設定	エネルギー管理ブロック設定	低温グループ設定	冷凍機設定	液晶表示用フロア階層設定	液晶表示用フロアレイアウト設定	WEB表示用フロア階層設定	WEB表示用フロアレイアウト設定
空調機	○	○	○	○	×	○	○	○	△	△	×	×	△	△	△	△
スリム	○	○	○	○	×	×	×	○	△	△	×	×	△	△	△	△
換気機器	○	○	○	○	×	○	×	○	△	△	×	×	△	△	△	△
外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）	○	○	○	○	×	×	×	○	△	△	×	×	△	△	△	△
給湯機	○	○	○	×	○	×	×	×	×	△	×	×	△	△	△	△
温水器	○	○	○	○	×	○	○	○	△	△	×	×	△	△	△	△
HWHP	○	○	○	○	×	×	×	×	×	△	×	×	△	△	△	△
DT-R/e-Series	○	○	○	○	×	×	×	×	×	△	×	×	△	△	△	△
ブラインクーラ	○	○	○	○	×	×	×	×	×	△	×	×	△	△	△	△
低温機器	○	○	○	×	×	×	×	×	×	△	○	○	△	△	△	△
除湿機	○	○	○	×	×	×	×	×	×	△	○	×	△	△	△	△

初期設定ツール以外で設定可能な項目

AE-C/EW-C Webブラウザからの設定可能な項目	×	×	△	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
AE-C/EW-C 液晶からの設定可能な項目	×	×	△	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

設定が反映されない場合は、再ログインしてください。

○：必要　△：場合により必要　×：不要

初期設定項目 / 機能	ユニット設定					課金設定					連動制御設定	省エネ機能設定	機能設定	
	冷媒系設定	計量MC設定	環境MC設定	Modbus設定	AHCポート設定	課金設定	室外機設定	室内機設定	計量設定	料金設定	連動制御設定	高顕熱制御設定	エネルギー管理設定	システムチェンジオーバー設定
課金（WHMあり）	○	△	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×
課金（WHMなし）	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×
電力量計測	×	△	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
デマンド	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
エネルギー管理	×	△	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×
温度・湿度計測	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
連動制御	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
高顕熱	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×
システムチェンジオーバー	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○

初期設定ツール以外で設定可能な項目

AE-C/EW-C Webブラウザからの設定可能な項目	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
AE-C/EW-C 液晶からの設定可能な項目	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

14-5. 設定項目と参照先

各設定項目と記載場所を示します。

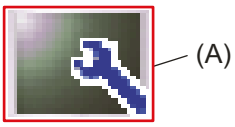
項目				記載章
一般設定				—
	コントローラ設定			21-2
	液晶画面クリーニング			12-3
	製品情報			13-1
	エネルギー管理出力			11-3
初期設定				—
	コントローラ設定			21-2-1
	ネットワーク設定			21-2-2
	CSV出力			20-3
	給湯機設定			8-1.[3]
メンテナンス（ログイン必要）				—
	設定			—
		ユーザー管理		10-5
			コミッショニングユーザー	10-5-3
			管理者	
			テナント管理者	
			一般ユーザー	
		初期設定		—
			ライセンス登録	11-6-1
		機能設定		—
			メール設定	10-10
			ピークカット設定	17-1
			ET制御設定	7-9
			アドバンストパワーセーブ	7-8
			サーモOFF時送風設定	7-5
			室外機スケジュール	7-14
			能力上限セーブ制御	7-12
			霜取り	7-13
			設定温度範囲制限	7-2
			ナイトモードスケジュール	7-10
			外気温連動制御設定	7-3
			セットバック制御設定	7-4
		換気設定		—
			24時間換気	7-6
			ナイトパージ設定	7-7

項目			記載章
	メンテナンス		―
		異常メール送信履歴	10-11
		低温異常メール送信履歴	10-11
		低温定期メール送信履歴	10-11
		各種状態のモニタ	10-9
		冷媒量点検サポート	10-6
		緊急停止解除	4-5
		ユーティリティー	24-3
		AIスマート起動 学習リセット	10-8
初期設定ツール			―
	基本設定		16-1
	ユニット設定		16-2
	フロア設定		16-3
	課金設定		16-4
	連動制御設定		16-5
	省エネ機能設定		16-6
		高顕熱設定	16-6-1
	機能設定		16-7
		エネルギー管理設定	16-7-1
		システムチェンジオーバー設定	16-7-2
		室外機計測設定	16-7-3
	その他		―
		ライセンス登録	15-3-5

15. 初期設定（初期設定ツールの概要）

パソコンで初期設定ツールを用いて、設定を行う方法を説明します。
複数のAE-C/EW-Cのシステムに対して初期設定が可能で、接続されたコントローラーを一括で初期設定できます。

15-1. 設定ツールの起動・設定ファイルの読み込み





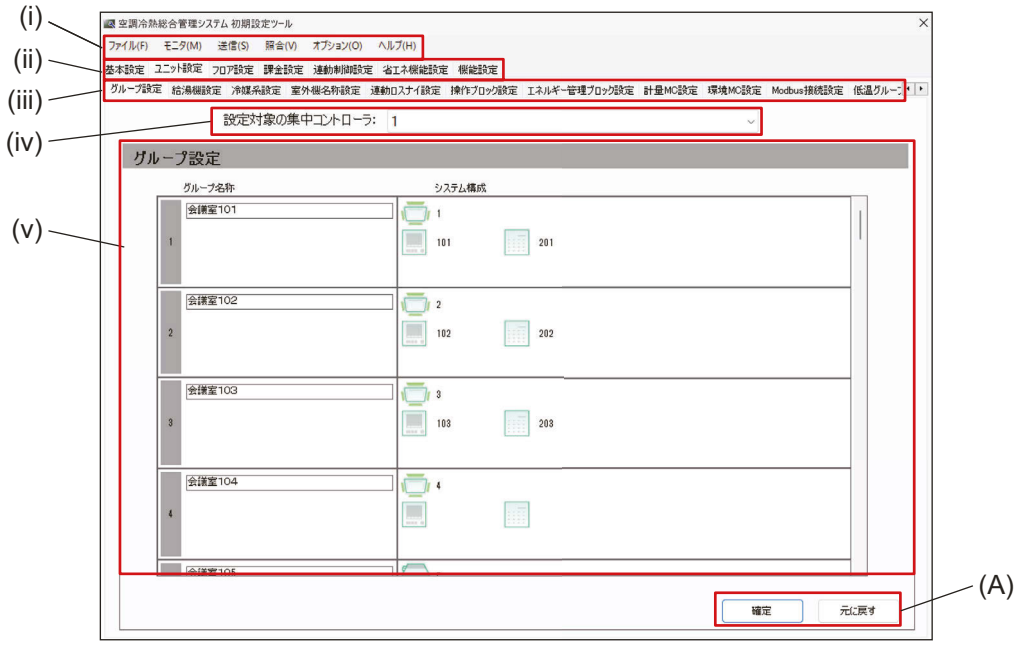
	項目
(A)	初期設定ツールアイコン
(B)	**[新規作成]**
(C)	**[開く]**

手 順

1. (A)をタップして、画面(a)を表示する。
2. 設定ファイルを新規作成する場合は、(B)をタップする。
   - 事前に作成した設定ファイルを使用する場合は、(C)をタップして保存されている設定ファイル（ファイル拡張子dat）を読み込みます。

15-2. 画面構成、共通項目

初期設定ツールの共通部分の画面構成を説明します。

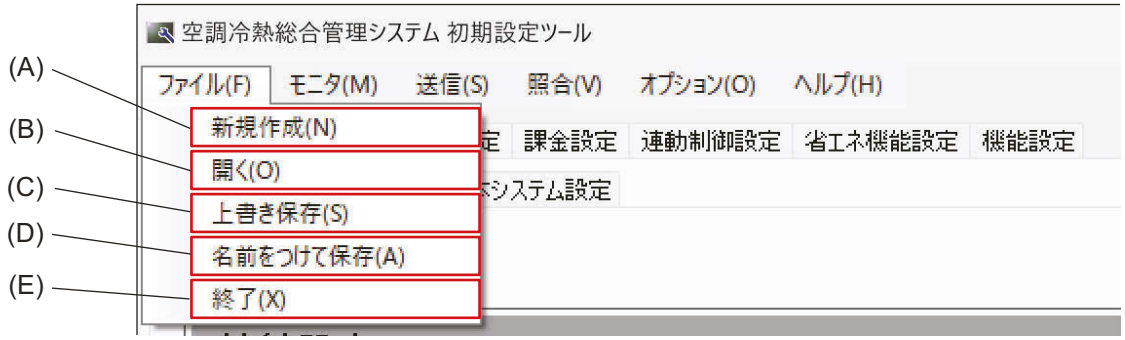


	項目	内容
(i)	ツールバー	設定ファイルの新規作成、保存、読み込み、送信、AE-C/EW-Cからの設定状態のモニタなどができます。
(ii)	メニュータブ	各設定項目の設定画面を切り替えます。
(iii)	サブメニュータブ	メニューで選択した設定項目に応じ、設定可能な項目の表示を切り替えます。 ・ 設定内容入力後は**[確定]**をタップし、初期設定ツールに保存します。
(iv)	設定対象の 集中コントローラー	接続構成設定されたAE-C/EW-Cのうち、設定を行う対象を選択します。 ・ AE-C/EW-Cごとに設定が必要です。
(v)	設定エリア	各設定を行います。
(A)	**[確定]/[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

15-3. ツールバーの操作一覧

15-3-1. ファイル

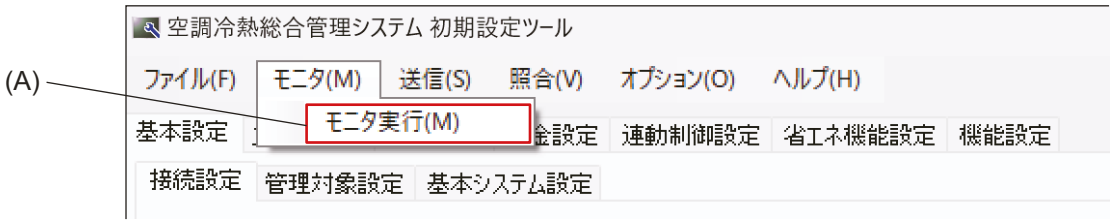
設定ファイルの新規作成、開く（読み込み）、上書き保存、名前を付けて保存を行います。



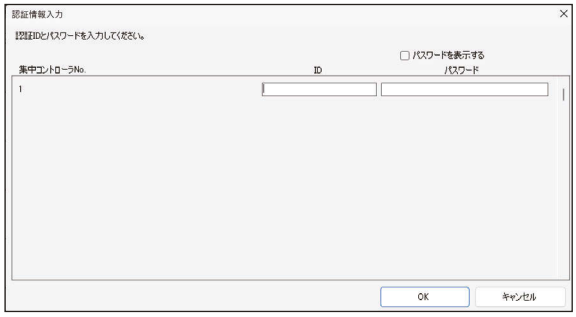
	項目	内容
(A)	新規作成	設定ファイルを新規作成します。
(B)	開く	PCに保存された「設定ファイル」を読み込みます。
(C)	上書き保存	「設定ファイル」をPCに保存します。 設定内容を新規で保存する場合は**[名前を付けて保存]**を、既存の設定に設定内容を追加する場合は**[上書き保存]**をタップします。
(D)	名前をつけて保存	
(E)	終了	初期設定ツールを終了します。

15-3-2. モニタ

AE-C/EW-Cから既存の設定を取得します。
既存の設定をベースに部分的に設定変更を行う場合は、最初にモニタを実行してください。



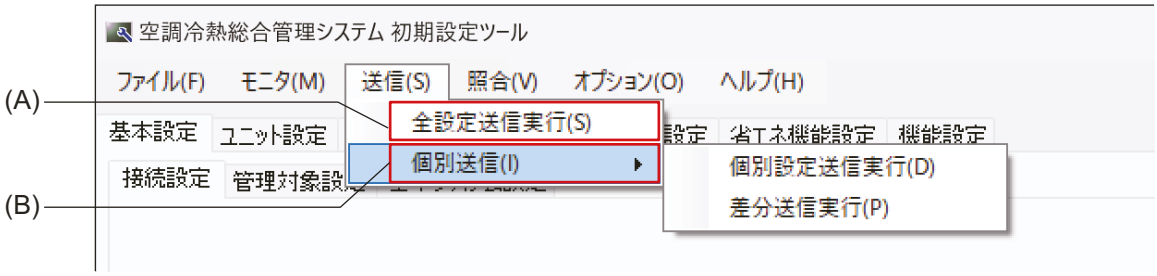
	項目	内容
(A)	モニタ実行	AE-C/EW-Cの設定内容を初期設定ツールに読み込みます。



モニタを実行するAE-C/EW-Cの「認証情報入力」画面を表示します。
ユーザー ID、パスワードについては「本書について」を参照してください。

15-3-3. 送信

設定内容をAE-C/EW-Cに送信します。



	項目		内容
(A)	全設定送信実行		すべてのAE-C/EW-Cにすべての設定項目を一括送信します。
(B)	個別送信	個別設定送信実行	設定が変更されたAE-C/EW-Cにすべての設定項目を送信します。
		差分送信実行	設定が変更されたAE-C/EW-Cに変更した項目だけを送信します。

15-3-4. 照合

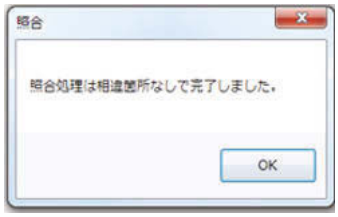
初期設定ツールが保持している設定内容が、AE-C/EW-Cに正しく送信できているかを照合します。
照合結果は、画面表示およびExcelファイルとして出力されます。



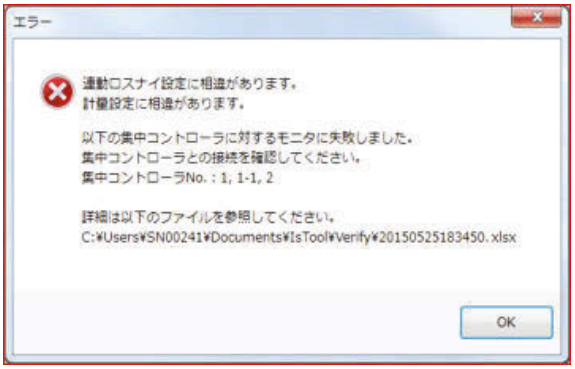
	項目	内容
(A)	照合実行	本ツールの設定内容とAE-C/EW-Cに設定されている内容の照合を行います。

照合した結果、設定の相違が見つかった場合、またはモニタに失敗した場合は、結果を表示すると同時にExcelファイルとしてPCに保存します。ファイルの保存場所は、画面表示を参照してください。

相違がない場合の表示画面例

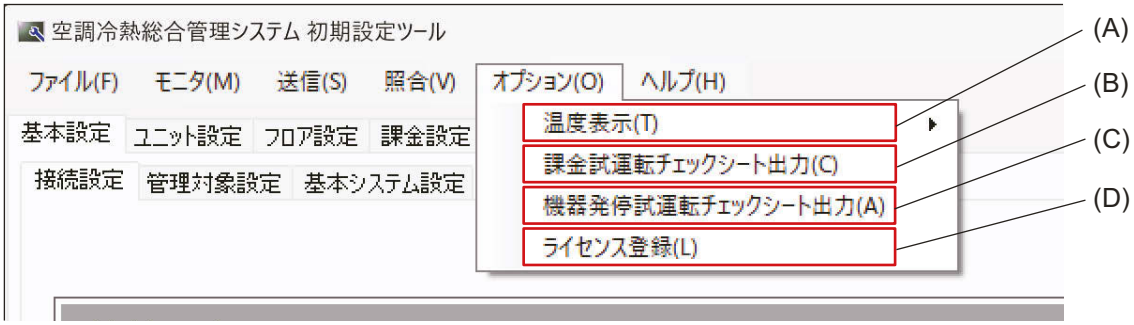


相違検出時の表示画面例



15-3-5. オプション

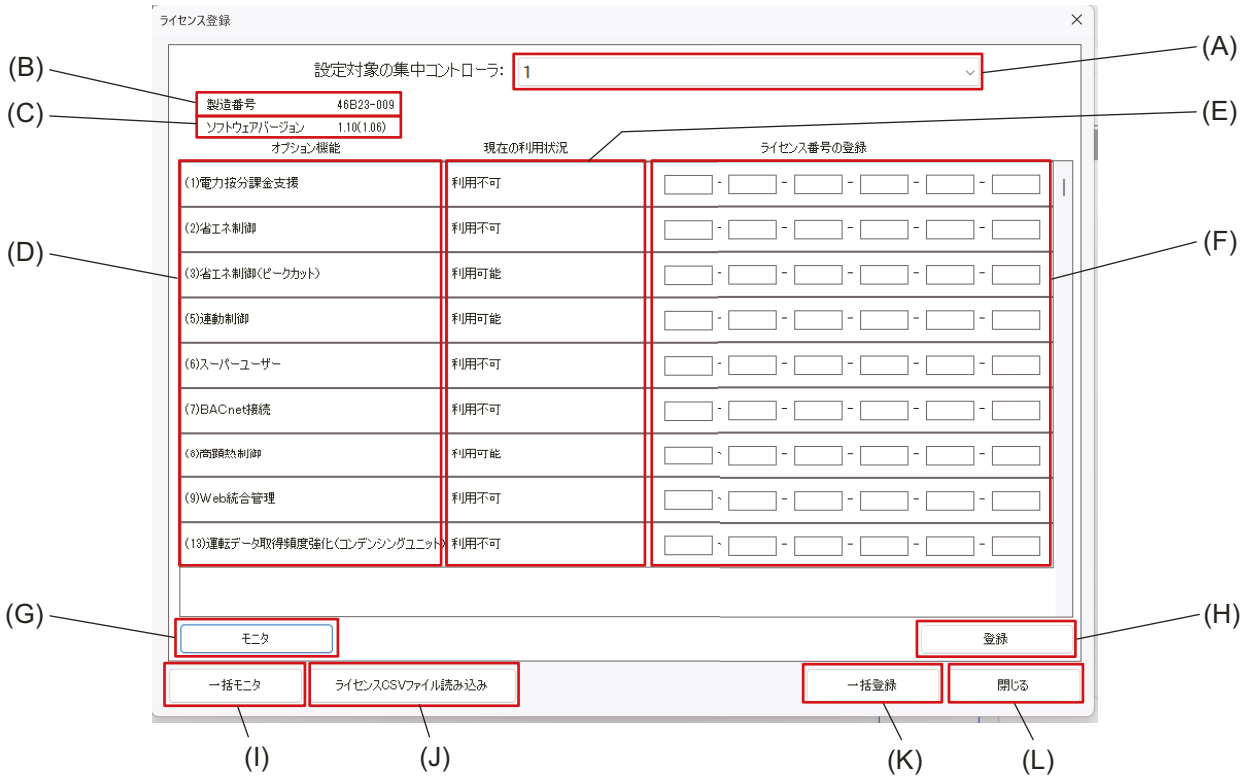
初期設定ツールによる各種オプション機能を説明します。



	項目	内容
(A)	温度表示	初期設定ツールの温度表示を摂氏(℃)または華氏(℉)から選択します。
(B)	課金試運転 チェックシート出力	電力按分課金支援機能の試運転チェックシートを出力します。
(C)	機器発停試運転 チェックシート出力	接続機器の発停試運転チェックシートを出力します。
(D)	ライセンス登録	各AE-C/EW-Cに対し、ライセンス登録を行います。

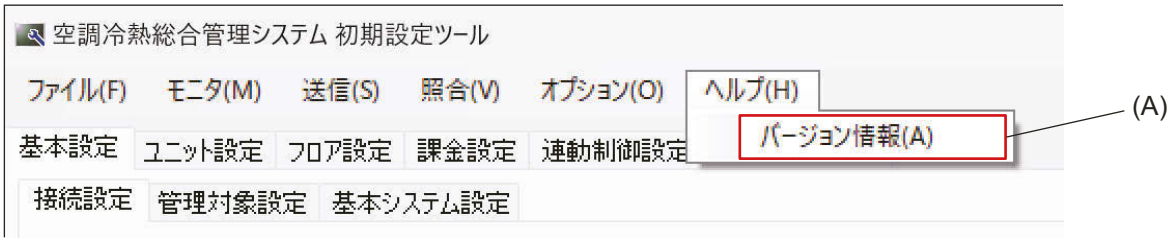
[1] ライセンス登録

ライセンス登録は、初期設定ツールから行います。
オプション機能とライセンス番号の購入方法については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	製造番号	AE-C/EW-Cの製造番号を表示します。 ライセンスCSVファイルを読み込む際に使用します。
(C)	ソフトウェアバージョン	AE-C/EW-Cのソフトウェアバージョンを表示します。
(D)	オプション機能	登録するオプション機能（ライセンス名称）を表示します。
(E)	現在の利用状況	オプション機能（ライセンス名称）の登録状況を表示します。
(F)	ライセンス番号	登録するオプション機能のライセンス番号を入力します。
(G)	**[モニタ]**	選択したAE-C/EW-Cのソフトウェアバージョン、製造番号、ライセンス情報を取得します。
(H)	**[登録]**	ライセンスを登録します。
(I)	**[一括モニタ]**	すべてのAE-C/EW-Cのソフトウェアバージョン、製造番号、ライセンス情報を取得します。
(J)	**[ライセンスCSVファイル読み込み]**	ライセンスCSVファイルを読み込み、ライセンス番号の登録を自動入力します。
(K)	**[一括登録]**	すべてのAE-C/EW-Cに入力したライセンスを登録します。
(L)	**[閉じる]**	本画面を閉じます。

15-3-6. ヘルプ



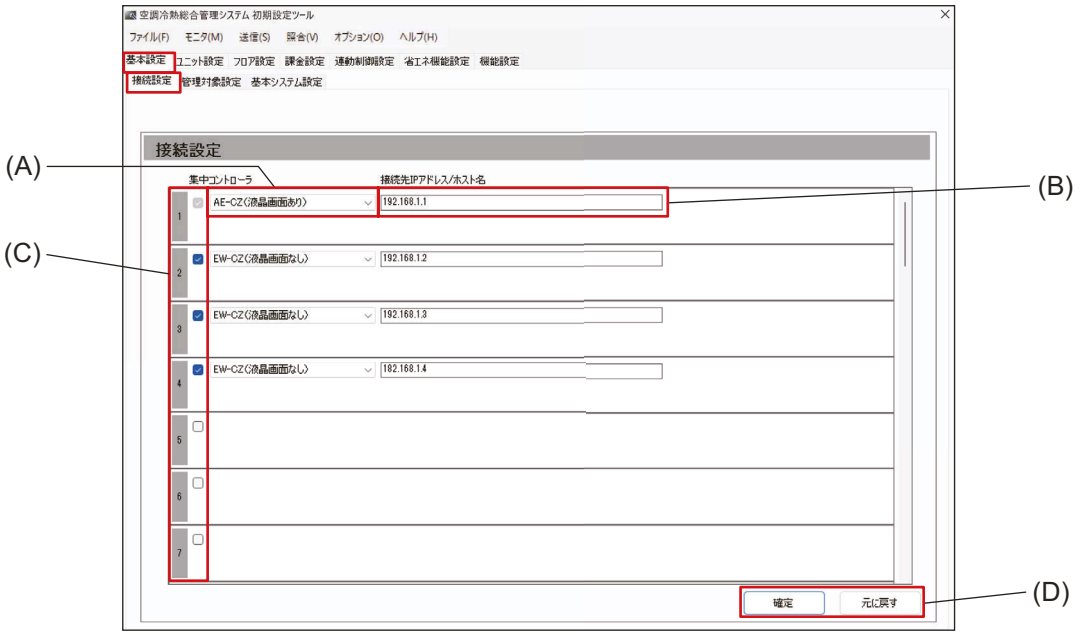
	項目	内容
(A)	バージョン情報	本ソフトウェアのバージョンを表示します。

16. 初期設定（基本設定）

16-1. メニュータブ：基本設定

16-1-1. サブメニュータブ：接続設定

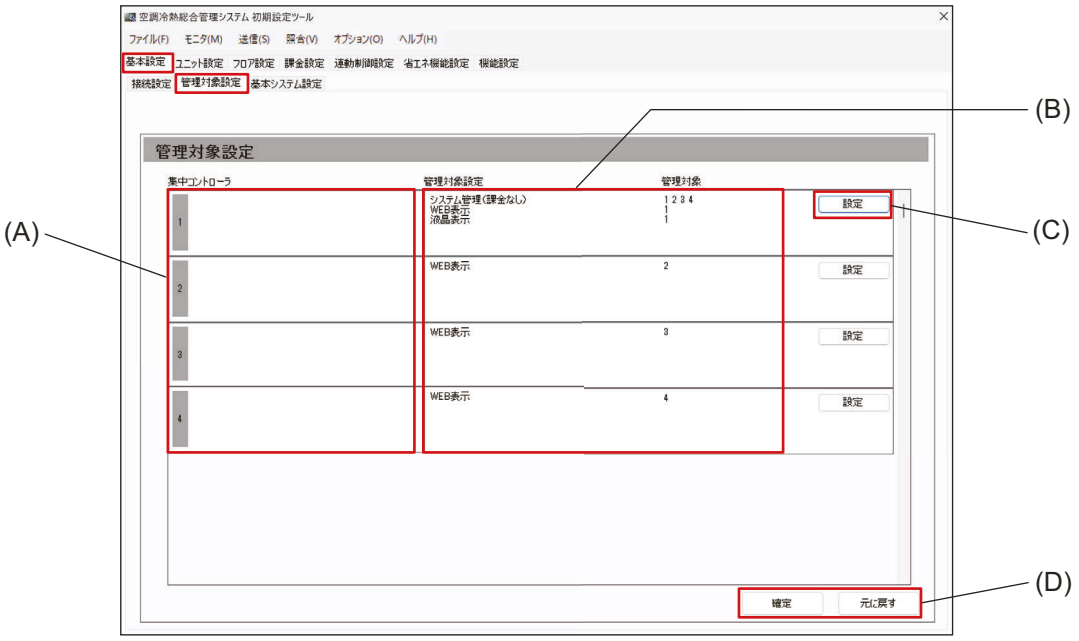
システムに接続されているAE-C/EW-Cを登録します。
[基本設定]－**[接続設定]**をタップすると、接続設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cのどちらかを選択します。
(B)	接続先IPアドレス/ホスト名	接続先ネットワークで割り当てられたIPアドレス/ホスト名を入力します。 例）192.168.1.1...
(C)	コントローラー番号とチェックボックス	複数のAE-C/EW-Cが接続されている場合は、登録したいAE-C/EW-Cのチェックボックスをタップして選択し、(A)と(B)を入力します。 ・ 接続されているAE-C/EW-Cが1台の場合は、コントローラー番号1のみが表示されます。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

16-1-2. サブメニュータブ：管理対象設定

AE-C/EW-Cをまたがってユニットを操作・監視するための登録を行います。
[基本設定]－**[管理対象設定]**をタップすると、管理対象設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	集中コントローラー	接続設定で登録したAE-C/EW-Cの番号と名称を表示します。
(B)	管理対象設定と 管理対象	下記の項目を設定することにより、AE-C/EW-Cをまたがってユニットを操作・監視します。 • システム管理（課金あり）、システム管理（課金なし） システム全体を管理するAE-C/EW-Cを表します。 システム管理に設定できるAE-C/EW-Cは1台のみです。 • WEB表示 Webで操作・監視したい場合に(B)の番号を表します。 • 液晶表示 液晶画面に表示して操作・監視したい場合に(B)の番号を表します。
(C)	**[設定]**	タップするとAE-C/EW-C設定画面を表示し、システム管理、WEB表示、液晶表示の項目を設定します。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

- システムに接続されているAE-C/EW-Cが1台（M-NET 1系統）だけの場合、この設定は不要です。

[1] AE-C/EW-C設定画面

接続設定画面で追加したAE-C/EW-Cに対し、液晶画面やWeb画面に表示を行う管理対象のコントローラーの設定を実施します。

管理対象設定画面の**[設定]**をタップすると、集中コントローラー設定画面が表示されます。

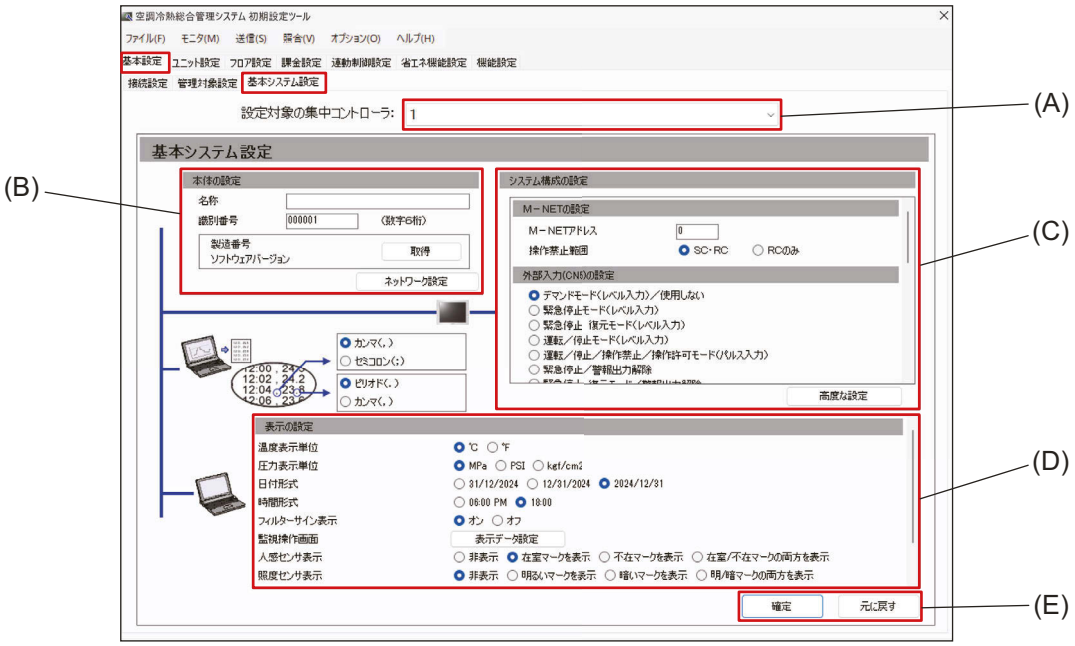


	項目	内容
(A)	システム管理	システム管理を行うAE-C/EW-Cを指定します。チェックすると他のAE-C/EW-Cを管理できるようになります。 システム管理ができるAE-C/EW-Cは、システム内で1台のみです。
(B)	電力按分課金支援機能切替え	チェックすると、システム管理の電力按分課金支援機能が有効になります。
(C)	Web表示	Web表示の対象となるAE-C/EW-Cの番号を表示します。 **[設定]**をタップすると、管理対象となるAE-C/EW-Cを変更することができます。
(D)	液晶表示	液晶表示の対象となるAE-C/EW-Cの番号を表示します。 **[設定]**をタップすると、管理対象となるAE-C/EW-Cを変更することができます。
(E)	**[OK]/[キャンセル]**	設定完了後、**[OK]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[キャンセル]**をタップします。

16-1-3. サブメニュータブ：基本システム設定

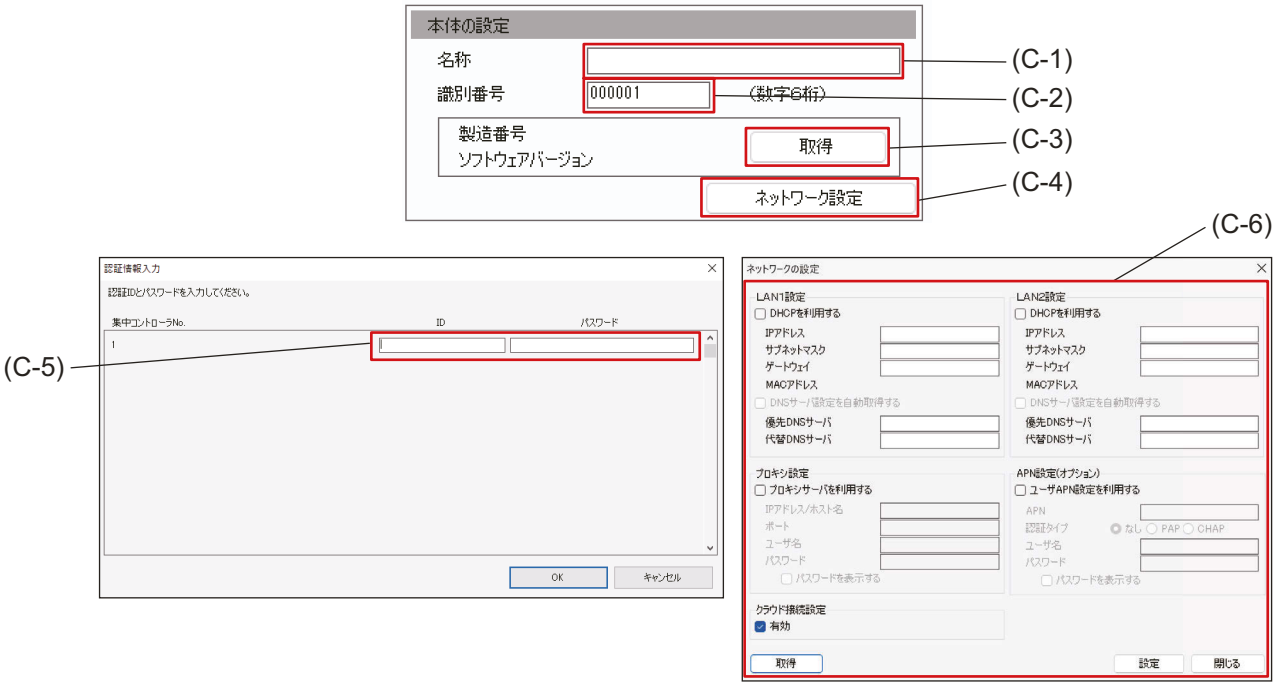
AE-C/EW-Cの本体に関する設定を行います。

[基本設定]－**[基本システム設定]**をタップすると、基本システム設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	接続設定で登録したAE-C/EW-Cの番号と名称を表示します。
(B)	本体の設定	設定対象のAE-C/EW-Cの名称と識別番号を設定します。 名称　　：物件や建物の名称、設置階などを入力します。（40文字以内） 識別番号：任意の数字を入力します。（6桁）
(C)	システム構成の設定	AE-C/EW-CのM-NETアドレスや外部入力/出力方式などを設定します。
(D)	表示の設定	AE-C/EW-Cの表示に関する設定を行います。
(E)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 本体の設定



	項目	内容
(C-1)	名称	AE-C/EW-Cを識別するための物件や建物の名称、設置階などを入力します。（40文字以内）
(C-2)	識別番号	AE-C/EW-Cを識別するための数字を入力します。（6桁） AE-C/EW-Cを識別番号で管理する場合に使用します。
(C-3)	**[取得]**	タップすると、認証IDとパスワード入力画面(C-5)を表示します。
(C-4)	**[ネットワーク設定]**	タップすると、ネットワークの設定画面(C-6)を表示します。
(C-5)	ユーザー ID、 パスワード入力	ユーザー IDとパスワードを入力して**[OK]**をタップすると、「設定対象の集中コントローラー」で選択されたAE-C/EW-Cの製造番号とソフトウェアバージョンを表示します。
(C-6)	ネットワークの設定	AE-C/EW-CのLAN1およびLAN2のIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス、プロキシを設定します。 **[取得]**をタップすると、「設定対象の集中コントローラー」で選択されたAE-C/EW-Cの現在のネットワーク設定を表示します。 **[設定]**をタップすると、ネットワーク設定を「設定対象の集中コントローラー」に反映します。 **[閉じる]**をタップすると、設定を確定せずに元の画面に戻ります。

お知らせ

- 「設定対象の集中コントローラー」で選択可能なAE-C/EW-Cごとに、名称、識別番号を設定することができます。
- 識別番号は、異常メールおよび警告メールの送信者識別番号としても使用されます。

MEMO

(1) ネットワークの設定

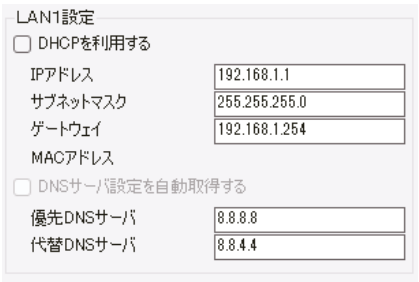
1) LAN 1 /LAN2 共通の設定

下表に従って、各項目に有効な値を設定してください。

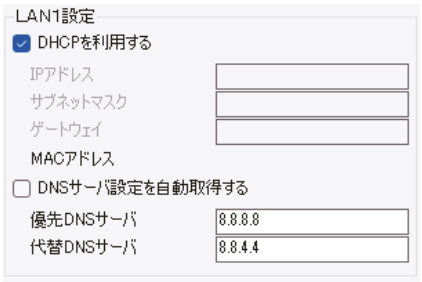
○：設定項目

	DHCPを利用する				DNSサーバ設定を自動取得する			設定例
		IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ		優先DNSサーバー	代替DNSサーバー	
DHCPを利用しない場合	−	入力要			−	入力要		<1>
DHCPを利用する場合	○	入力不要			−	−		
DNSサーバ設定を自動取得しない場合	○				−	入力要		<2>
DNSサーバ設定を自動取得する場合	○				○	入力不要		<3>

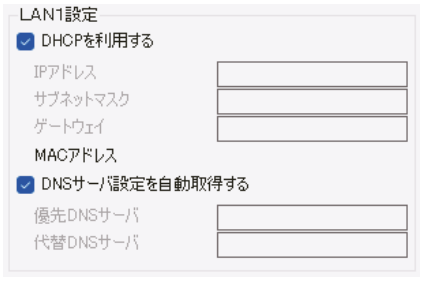
設定例 <1>



設定例<2>

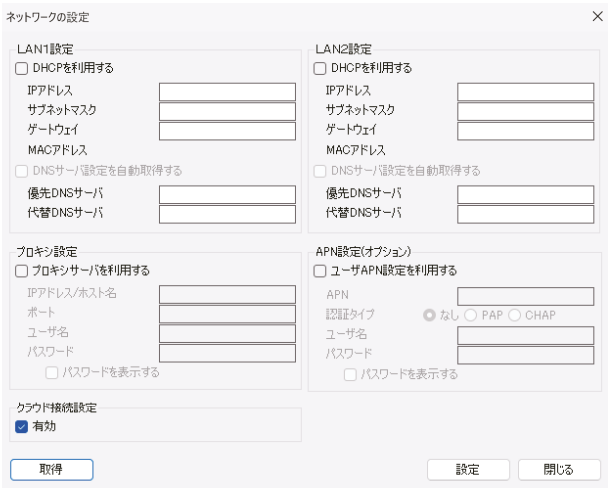


設定例<3>



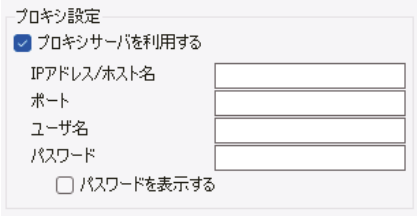
2) LAN2のみの設定

クラウド接続設定を有効にするか否かを設定します。



3) プロキシ設定

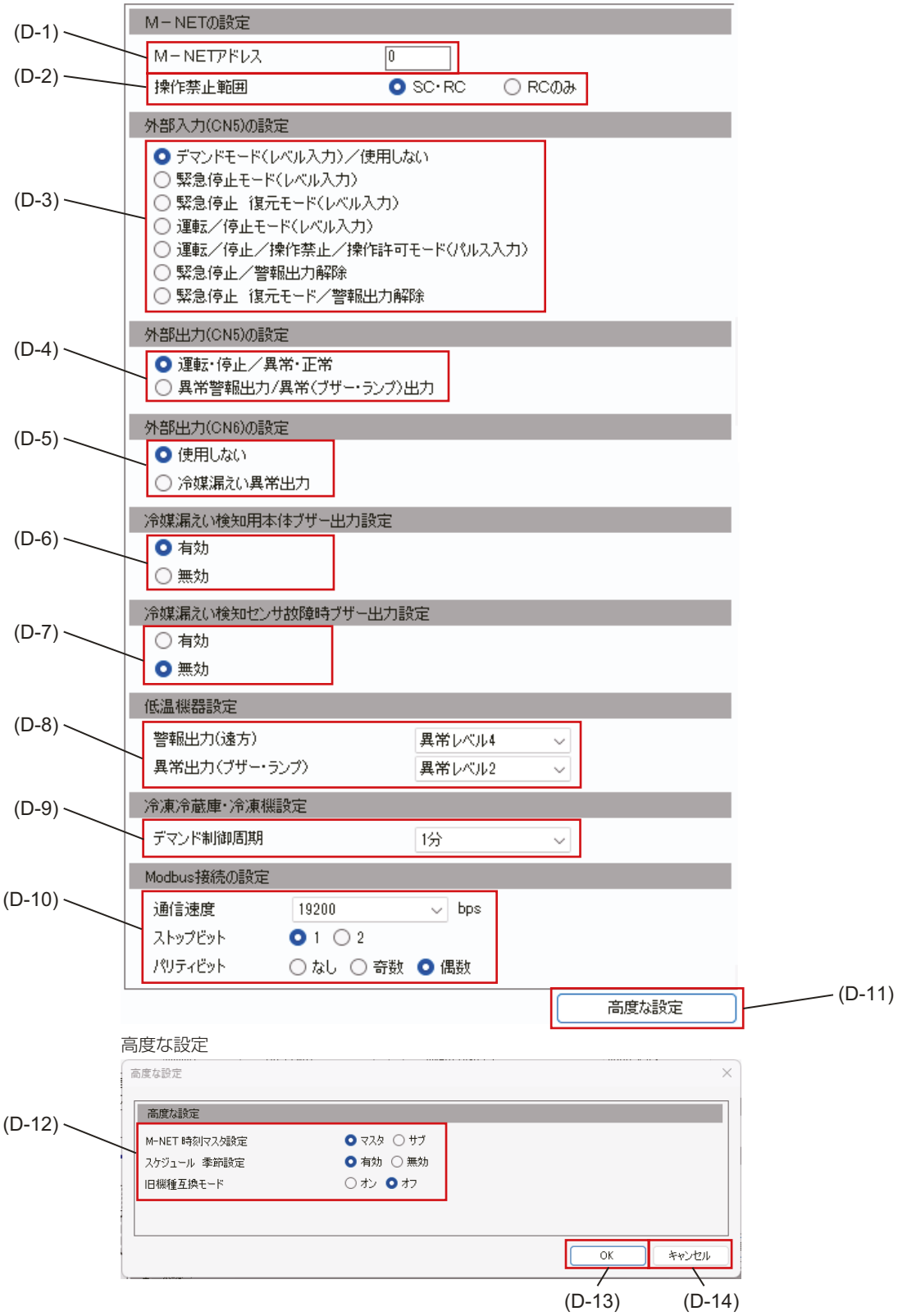
プロキシサーバーを経由して設定を行う場合は、**[プロキシサーバを利用する]**にチェックを入れ、各項目を設定してください。
システム管理者からIPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスに関する情報入手し、設定してください。



4) APN設定（オプション）

変更しないでください。

[2] システム構成の設定



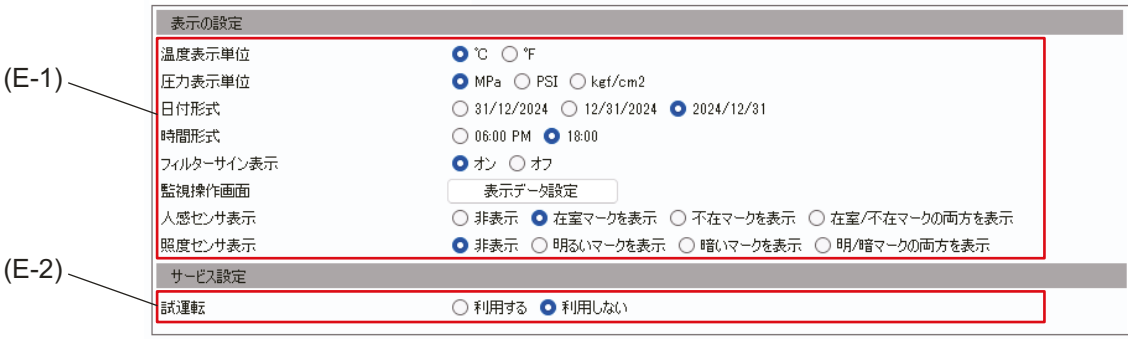
	項目	内容
(D-1)	M-NETの設定 M-NETアドレス	特に指定がない場合、**[0]**を入力します。
(D-2)	M-NETの設定 操作禁止範囲	集中コントローラーで手元リモコン操作が禁止されている場合は、**[SC・RC]**を選択します。 手元リモコンからの操作のみを禁止する場合は、**[RCのみ]**を選択します。

	項目	内容
(D-3)	外部入力(CN5)の設定	外部接点入力(CN5)を使用する場合の機能を設定します。一覧から使用する機能を選択します。
(D-4)	外部出力(CN5)の設定	外部接点出力（CN5）を使用する場合の外部接点出力機能を一覧から選択します。
(D-5)	外部出力(CN6)の設定	外部接点出力（CN6）を使用する場合の外部接点出力機能を一覧から選択します。
(D-6)	冷媒漏えい検知用本体ブザー出力設定	冷媒漏えい検知時に本体ブザーを鳴動させる/鳴動させないを設定します。 有効：本体ブザーを鳴動させる。 無効：本体ブザーを鳴動させない。
(D-7)	冷媒漏えい検知センサ故障時ブザー出力設定	冷媒漏えい検知センサ故障時に本体ブザーを鳴動させる/鳴動させないを設定します。 有効：本体ブザーを鳴動させる。 無効：本体ブザーを鳴動させない。
(D-8)	低温機器設定	プルダウンリストから「使用しない」～「異常レベル4」を選択します。設定した異常レベルよりも高いレベルが発生した場合、「異常発生」が外部出力されます。 異常レベル1(低）< 異常レベル2 < 異常レベル3 < 異常レベル4(高)
(D-9)	冷凍冷蔵庫・冷凍機設定	低温機器のデマンド制御周期（ピークカット制御を実行する間隔）をプルダウンリストから選択します。 30秒、1分、2分、3分、5分
(D-10)	Modbus接続の設定	Modbus機器の設定に従って設定します。
(D-11)	**[高度な設定]**	タップすると、高度な設定画面(D-12)を表示します。
(D-12)	高度な設定画面	
	M-NET時刻マスタ設定	BACnet機能を使用するシステム構成で中央監視装置から時刻同期を行う場合は、**[サブ]**を選択します。
	スケジュール季節設定	週間スケジュールで季節設定を使用する場合は**[有効]**を選択します。
	旧機種互換モード	デュアルオートモード非対応に統一する場合は**[オン]**を選択します。
(D-13)	**[OK]**	変更した設定内容を反映します。
(D-14)	**[キャンセル]**	設定を反映せずに元の画面に戻ります。

お知らせ

- 外部出力を使用する場合は、別売の外部入出力アダプタ（PAC-YG10HA）が必要です。
- 操作禁止範囲の設定は、AE-C/EW-Cで手元リモコン操作が禁止されている場合に有効になります。
- 低温機器設定の異常発生を外部接点出力させるためには、外部出力の設定を**[警報出力／異常出力]**に設定する必要があります。
- 警報出力（遠方）または異常出力（ブザー・ランプ）が出力されると同時に異常コード表示画面が表示されます。
- 空調機に対しては、異常レベルによる出力の有無は設定できません。
- 旧機互換モードは、デュアルモードへの対応/非対応の室内ユニットが混在した場合、または、BACnet機能を使用して接続した上位ビル管理システムがデュアルオートモードに対応していない場合に**[オン]**を選択します。
- ホールドは、空調ユニットグループのスケジュール設定を無効にする機能です。設定したシステムコントローラー以外からはホールドの設定を解除できないようにする場合は**[強制]**に設定します。

[3] 表示の設定・サービスの設定



	項目	内容
(E-1)	温度表示単位	温度単位を選択します。
	圧力表示単位	圧力単位を選択します。
	日付形式	年月日の表示形式を選択します。
	時間形式	時間の表示形式を選択します。
	フィルターサイン表示	AE-C/EW-Cの液晶画面やWebブラウザの「監視・操作」画面のフィルターサイン表示の有無を選択します。
	監視操作画面	**[表示データ設定]**をタップすると、表示データ設定画面を表示します。
	人感センサ表示	MEリモコン(PAR-F30ME1)に搭載されている人感センサの検知状態の表示／非表示を設定します。
	照度センサ表示	MEリモコン(PAR-F30ME1)に搭載されている照度センサの検知状態の表示／非表示を設定します。
(E-2)	試運転	試運転の利用有無を選択します。

(1) 表示データ設定画面

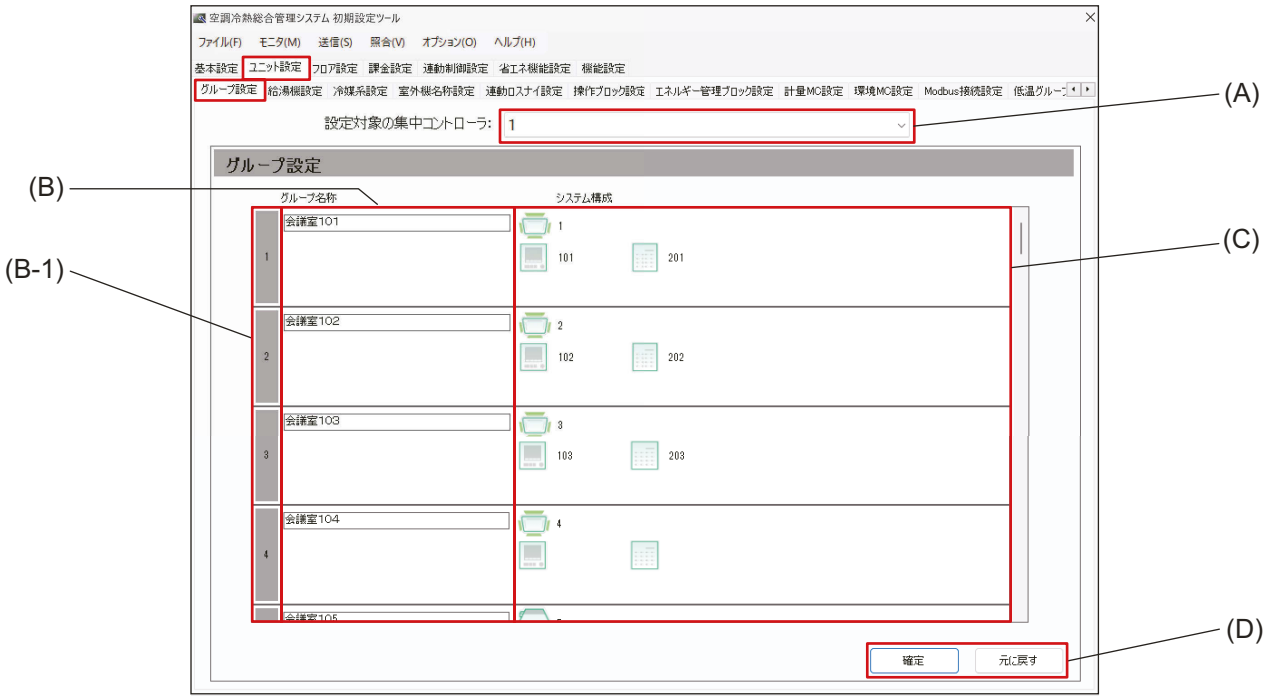


	項目	内容
(E-3)	管理対象タブ	**[液晶表示]**または**[WEB表示]**を選択します。
(E-4)	フロアマップ、リスト表示	監視/操作画面の温度、湿度の表示を設定します。
(E-5)	表示1	プルダウンリストから監視/操作(フロアレイアウト表示）画面の機器アイコンに表示する項目を選択します。表示1と表示2で個別に設定できます。
(E-6)	表示2	
(E-7)	**[OK]/[キャンセル]**	設定完了後、**[OK]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[キャンセル]**をタップします。

16-2. メニュータブ：ユニット設定

16-2-1. サブメニュータブ：グループ設定

AE-C/EW-Cごとに、接続する機器を登録します。
[ユニット設定]－**[グループ設定]**をタップすると、グループ設定画面が表示されます。



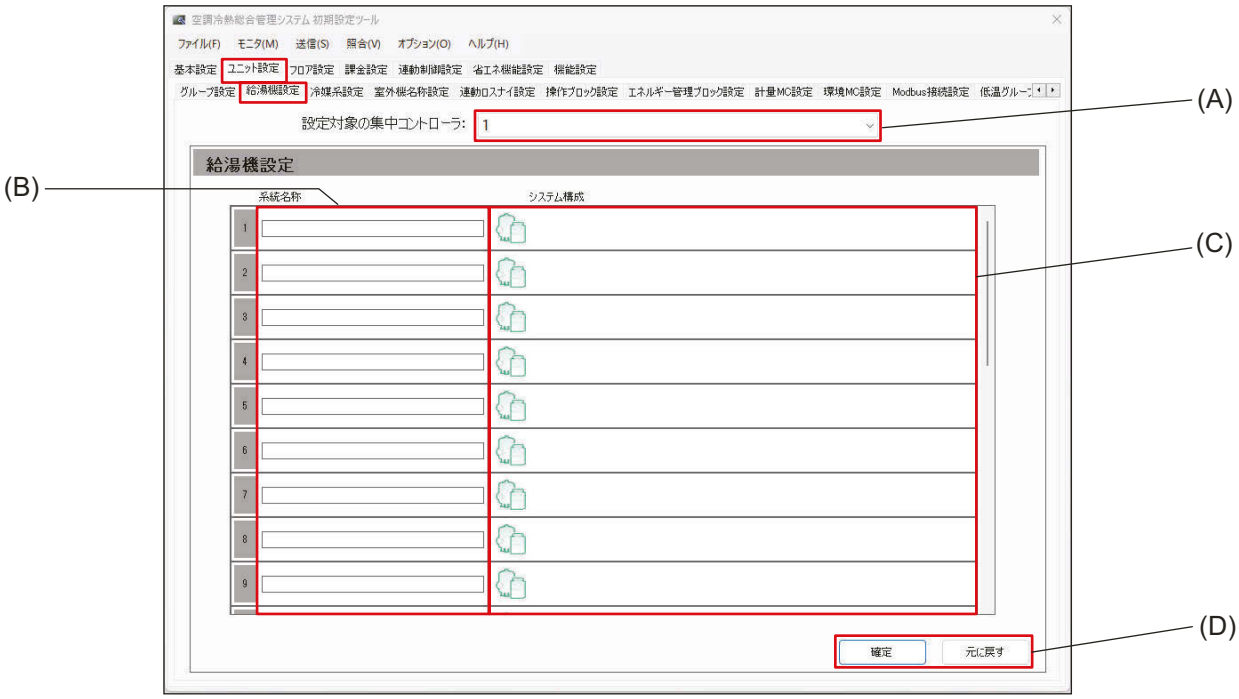
	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	グループ名称	グループ番号(B-1)ごとにグループ名称を設定します。 グループ名称はAE-C/EW-C画面に表示されます。
(C)	システム構成	接続するユニットの情報を登録します。 • ユニットの種別を選択し、ユニットのアドレスを設定します。 • 手元リモコン（MEリモコン）をシステム構成に含める場合はそのアイコンを選択し、アドレスを設定します。 • 下位システムコントローラーが接続されている場合はそのアイコンを選択し、アドレスを設定します。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

- グループ名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

16-2-2. サブメニュータブ：給湯機設定

AE-C/EW-Cごとに、接続する給湯機を登録します。
[ユニット設定]－**[給湯機設定]**をタップすると、給湯機設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	系統名称	系統の名称を入力します。
(C)	システム構成	給湯機のアドレスを設定します。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

- 系統名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

16-2-3. サブメニュータブ：冷媒系設定

AE-C/EW-Cごとに、接続する冷媒系を登録します。
[ユニット設定]－**[冷媒系設定]**をタップすると、冷媒系設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	室外ユニット	タップすると、室外ユニットを登録する画面を表示します。
(C)	サブ室外ユニット	タップすると、サブ室外ユニットを登録する画面を表示します。
(D)	室内ユニット	タップすると、室内ユニットを登録する画面を表示します。
(E)	モニタ	既に設定された冷媒系の接続情報を取得モニタして、設定内容を更新します。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 冷媒系の設定方法

(1) 室外ユニットアドレス、サブ室外ユニットアドレスの設定



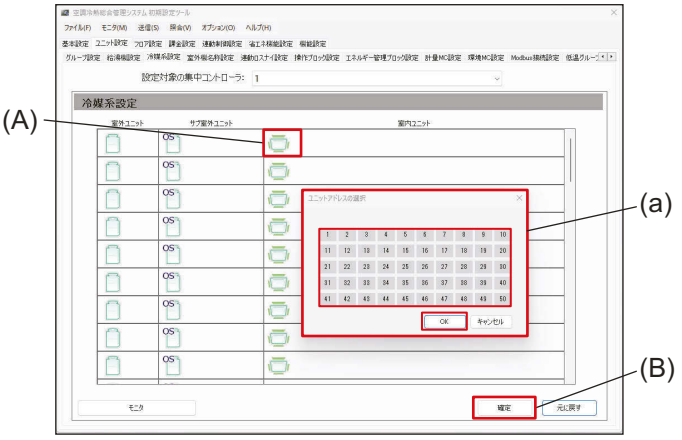
手 順

1. **[ユニット設定]**－**[冷媒系設定]**をタップし、冷媒系設定画面を表示する。
2. 室外ユニットを登録する場合は、(A)をタップし、(a)を表示する。
3. サブ室外ユニットを登録する場合は、(B)をタップし、(a)を表示する。
4. (a)から登録する室外ユニットアドレスまたはサブ室外ユニットアドレスを選択する。
5. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
6. (C)をタップし、設定を確定する。

お知らせ

- 同じ系統内の室外ユニットアドレスと室内ユニットアドレスの双方が設定されていることが必要です。いずれかが設定されてない場合、ユニットアドレスは登録されず、未選設定状態に戻ります。

(2) 室内ユニットアドレスの設定



手 順

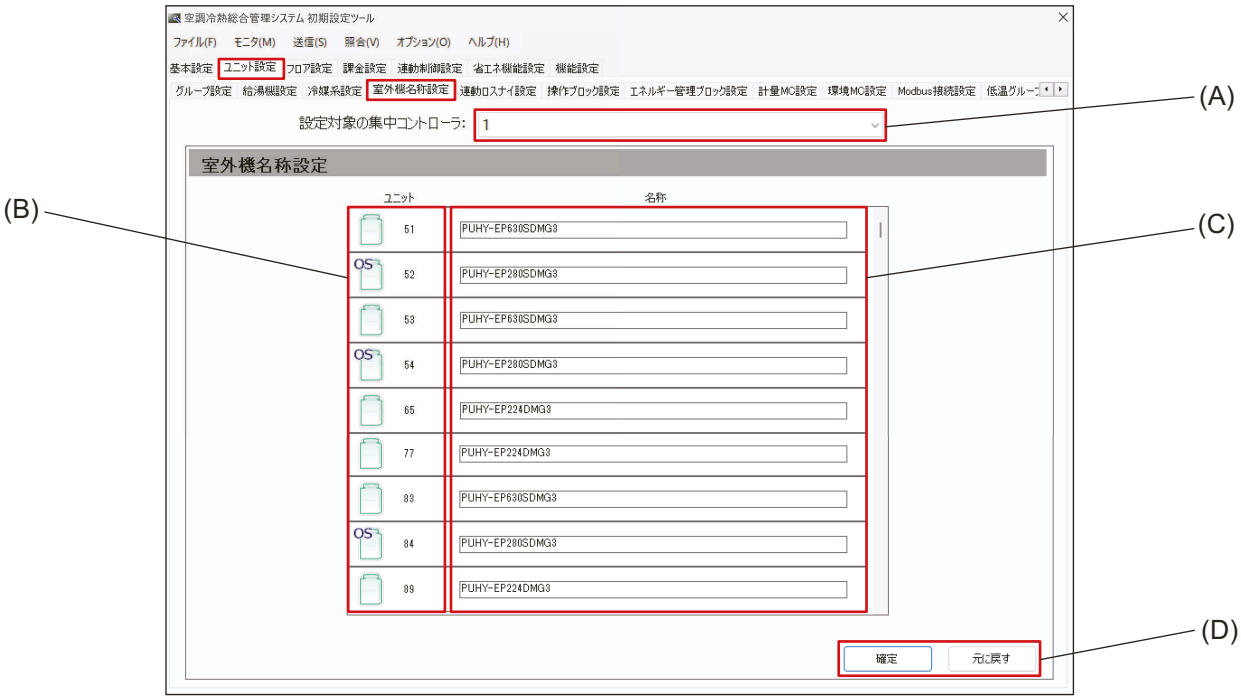
1. **[ユニット設定]**－**[冷媒系設定]**をタップし、冷媒系設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、(a)を表示する。
3. (a)から登録する室内ユニットアドレスを選択する。
4. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
5. (B)をタップし、設定を確定する。

お知らせ

- 同じ系統内の室外ユニットアドレスと室内ユニットアドレスの双方が設定されていることが必要です。いずれかが設定されてない場合、ユニットアドレスは登録されず、未選設定状態に戻ります。

16-2-4. サブメニュータブ：室外機名称設定

AE-C/EW-Cごとに、接続する室外ユニットとサブ室外ユニットの名称を登録します。
[ユニット設定]－**[室外機名称設定]**をタップすると、室外機名称設定画面が表示されます。



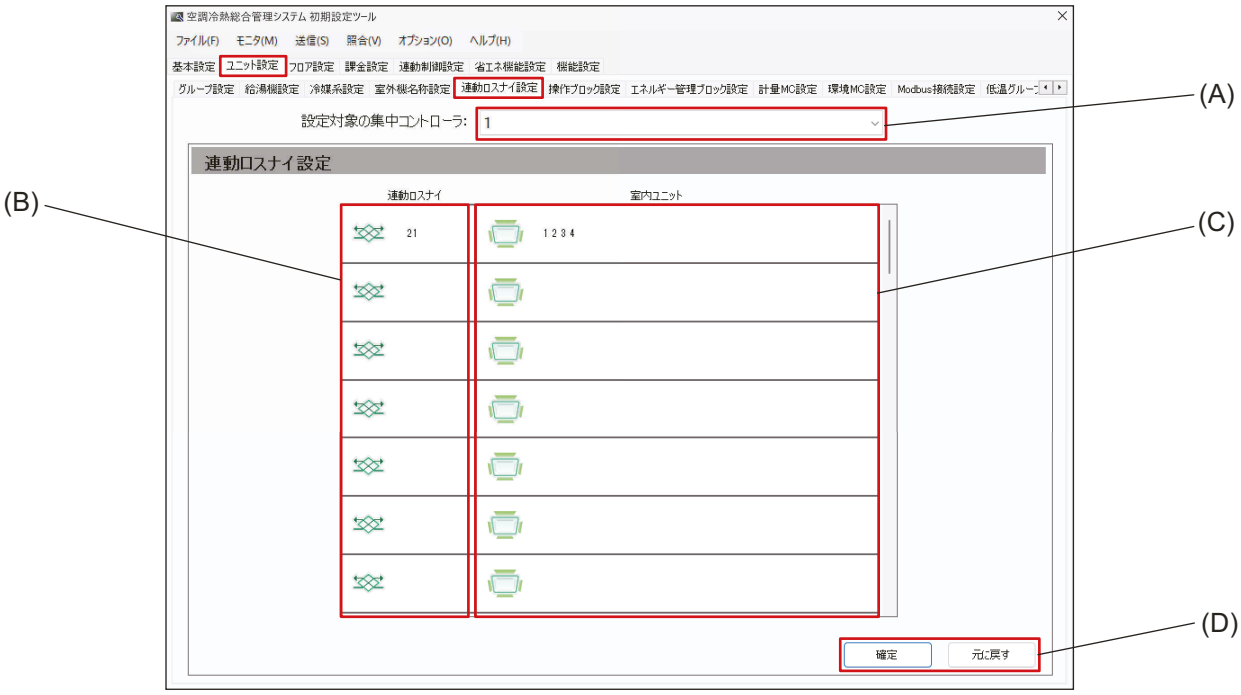
	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	室外ユニット	室外ユニットとサブ室外ユニットアドレスをアドレス番号順に表示します。
(C)	室外ユニット名称	冷媒系設定画面で設定した室外ユニットの名称を設定します。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

- 室外ユニット名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

16-2-5. サブメニュータブ：連動ロスナイ設定

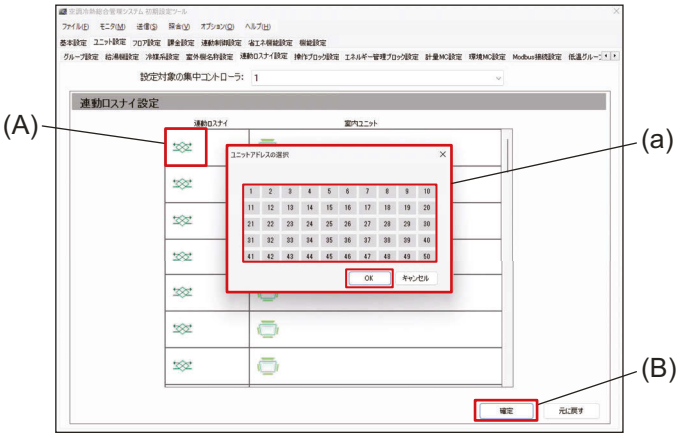
AE-C/EW-Cごとに、ロスナイの連動設定を登録します。
[ユニット設定]－**[連動ロスナイ設定]**をタップすると、連動ロスナイ設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	連動ロスナイ	アイコンをタップし、連動ロスナイのアドレス（1～50）を選択します。
(C)	室内ユニット	アイコンをタップし、連動元の室内ユニットのアドレス（1～50）を選択します。 ・ 連動元の室内ユニットは、複数選択することができます。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 連動ロスナイの設定方法

(1) 連動ロスナイの設定



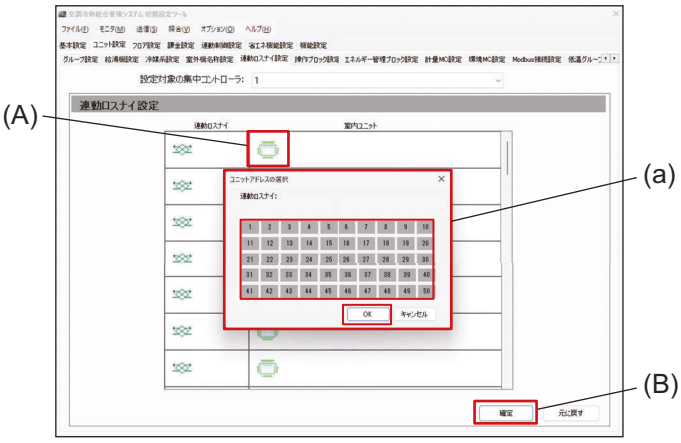
手 順

1. **[ユニット設定]**－**[連動ロスナイ設定]**をタップし、連動ロスナイ設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、(a)を表示する。
3. (a)から登録する連動ロスナイのアドレスを選択する。
4. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
5. (B)をタップし、設定を確定する。

お知らせ

- 連動ロスナイと連動元室内ユニットの双方が設定されている必要があります。いずれかが設定されてない場合はアドレスは登録されず、未設定状態に戻ります。

(2) 連動元室内ユニットの設定



手 順

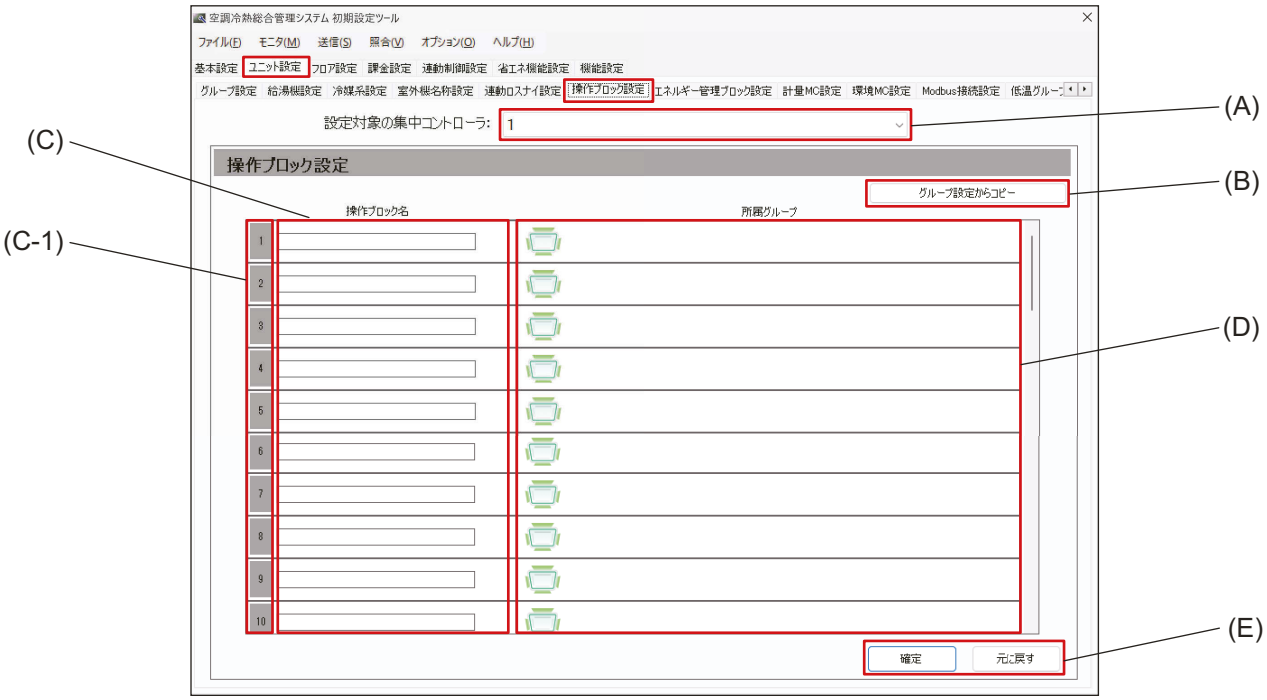
1. **[ユニット設定]**－**[連動ロスナイ設定]**をタップし、連動ロスナイ設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、(a)を表示する。
3. (a)から登録する室内ユニットアドレスを選択する。
4. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
5. (B)をタップし、設定を確定する。

お知らせ

- 連動ロスナイと連動元室内ユニットの双方が設定されている必要があります。いずれかが設定されてない場合はアドレスは登録されず、未設定状態に戻ります。

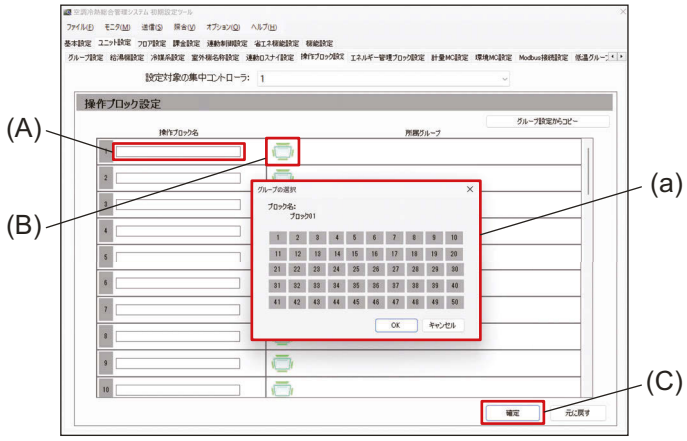
16-2-6. サブメニュータブ：操作ブロック設定

AE-C/EW-Cごとに、操作単位（操作ブロック）を登録します。
[ユニット設定]－**[操作ブロック設定]**をタップすると、操作ブロック設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	グループ設定からコピー	グループ設定をコピーして操作ブロックを作成します。
(C)	操作ブロック名	操作ブロック番号(C-1)ごとに操作ブロック名称を入力します。
(D)	所属グループ	アイコンをタップすると、グループの選択画面を表示します。
(E)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 操作ブロックの設定方法



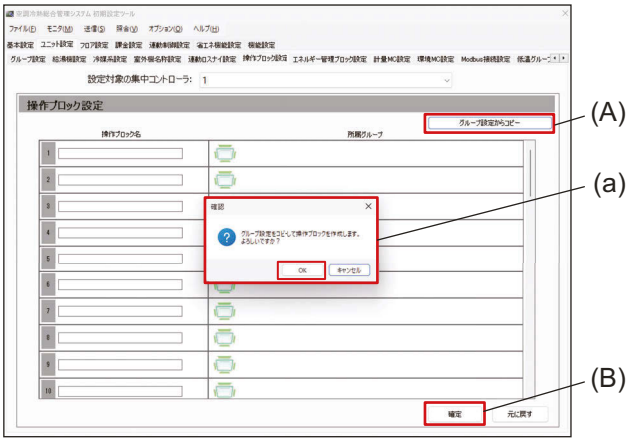
手 順

1. **[ユニット設定]**－**[操作ブロック設定]**をタップし、操作ブロック設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、操作ブロック名を入力する。
3. (B)をタップし、(a)を表示する。
4. (a)から登録するブロックを選択する。
5. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
6. (C)をタップし、設定を確定する。

お知らせ

- 操作ブロック名は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ ＂ ＇

[2] グループ設定からのコピー

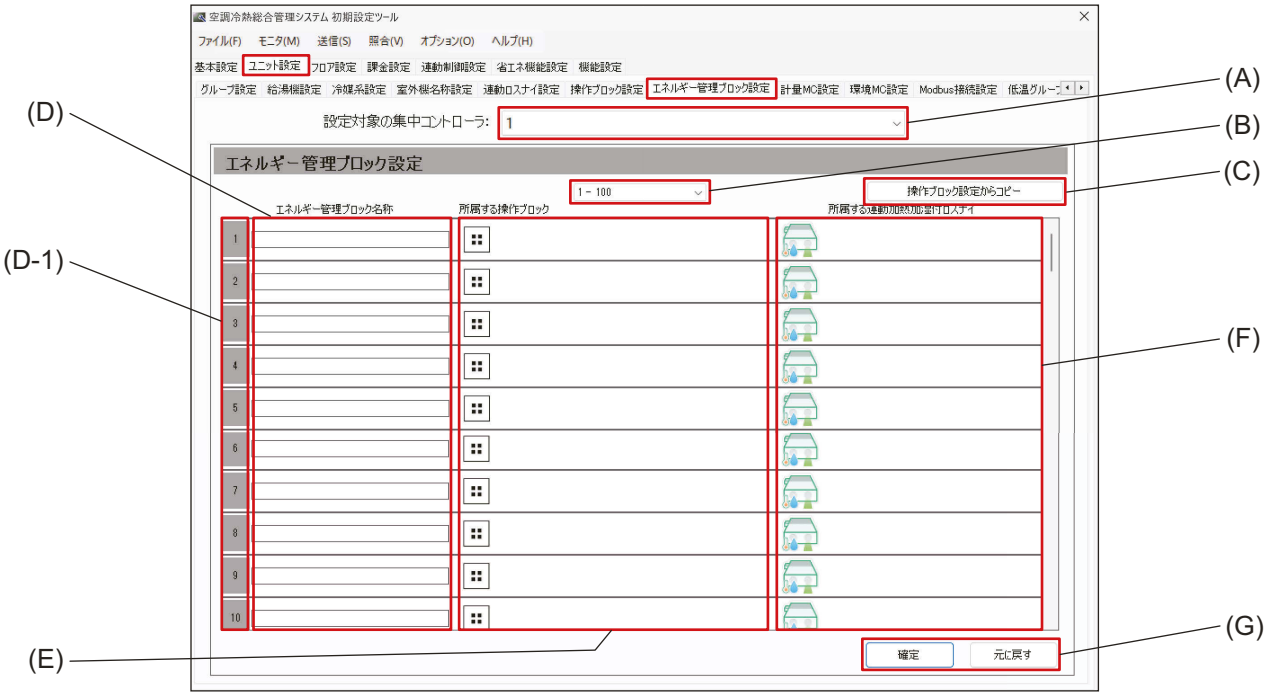


手 順

1. **[ユニット設定]**－**[操作ブロック設定]**をタップし、操作ブロック設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、(a)を表示する。
3. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
4. (B)をタップし、設定を確定する。

16-2-7. サブメニュータブ：エネルギー管理ブロック設定

集計単位のブロックを設定します。
[ユニット設定]－**[エネルギー管理ブロック設定]**をタップすると、エネルギー管理ブロック設定画面が表示されます。

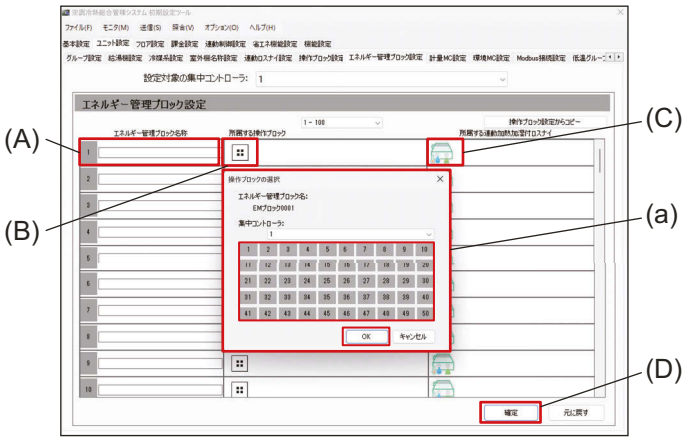


	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	ページ移動	プルダウンリストから選択したエネルギー管理ブロック番号のページを表示します。
(C)	操作ブロック設定から コピー	操作ブロック設定をコピーしてエネルギー管理ブロックを作成します。
(D)	エネルギー管理ブロック 名	エネルギー管理ブロック番号(D-1)ごとにエネルギー管理ブロック名称を表示します。
(E)	所属する操作ブロック	アイコンをタップすると、操作ブロックを登録する画面を表示します。
(F)	所属する連動加熱加湿付 ロスナイ	アイコンをタップすると、ユニットアドレスを登録する画面を表示します。
(G)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

- エネルギー管理ブロック名称は、最大20文字まで入力可能です。(全角12文字以下を推奨します。)
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

[1] エネルギー管理ブロックの設定方法



手 順

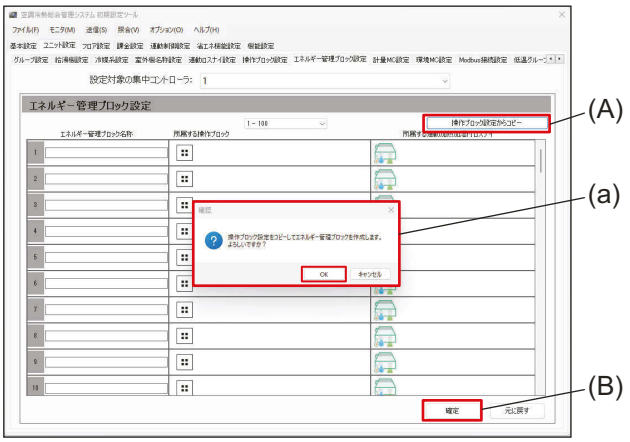
1. **[ユニット設定]－[エネルギー管理ブロック設定]**をタップし、エネルギー管理ブロック設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、エネルギー管理ブロック名称を入力する。
3. (B)をタップし、(a)を表示する。
4. (a)から登録するブロックを選択する。
5. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
6. (D)をタップし、設定を確定する。

所属する連動加湿付きロスナイの設定を行う場合は、以下の操作をします。

1. (C)をタップし(a)を表示する。
2. (a)から、登録するユニットアドレスを選択する。
3. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
4. (D)をタップし、設定を確定する。

[2] 操作ブロック設定からコピー

操作ブロック設定とエネルギー管理ブロック設定を同一にする場合の設定です。コピー完了後、必要に応じて外気処理ユニット（加熱加湿付き直膨タイプ）の設定を行ってください。



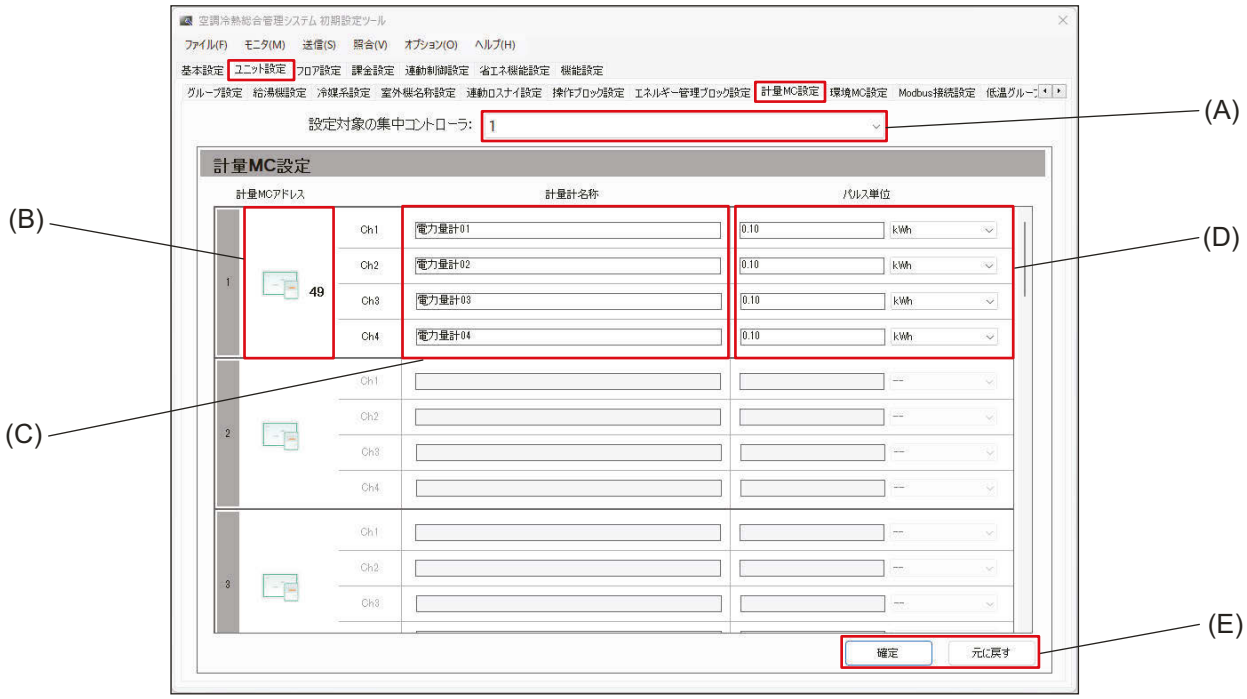
手 順

1. **[ユニット設定]－[エネルギー管理ブロック設定]**をタップし、エネルギー管理ブロック設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、(a)を表示する。
3. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
4. (B)をタップし、設定を確定する。

16-2-8. サブメニュータブ：計量MC設定

計量MCを登録します。

[ユニット設定]－**[計量MC設定]**をタップすると、計量MC設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	計量MC登録	登録する計量MCのアドレス番号を選択します。
(C)	計量計名称	計量計の名称を設定します。
(D)	パルス単位	0.01～100の範囲でパルス値を入力します。 計量単位を選択します。
(E)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

- 計量計名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

[1] 計量MCの設定方法



手 順

1. **[ユニット設定]** − **[計量MC設定]**をタップし、計量MC設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、(a)を表示する。
3. (a)から登録する計量MCのアドレスを選択する。
4. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
5. (B)をタップし、登録したChの計量計名称を入力する。



6. (C)をタップし、パルス値を入力する。
7. (D)のプルダウンリストからパルス単位を選択する。
8. (E)をタップし、設定を確定する。

お願い

- 計量単位は、[kWh]、[m^3]、[MJ]、または[--]（単位なし）から選択してください。
- 計量計を使用しない場合は、[--]（単位なし）を選択してください

お知らせ

- 計量計名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

16-2-9. サブメニュータブ：環境MC設定

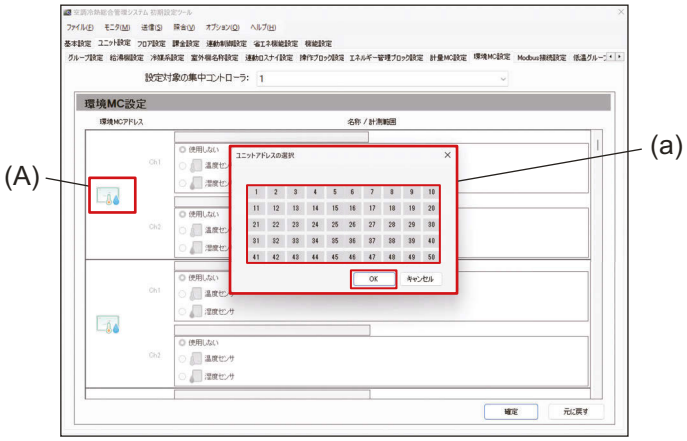
環境MC（センサー）を設定します。

[ユニット設定]－**[環境MC設定]**をタップすると、環境MC設定画面が表示されます。



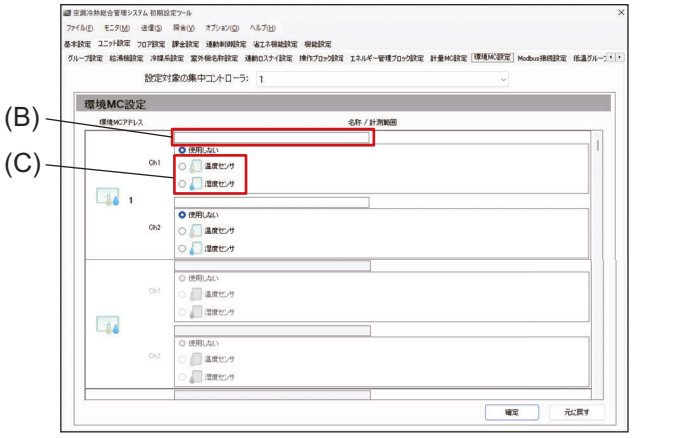
	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	環境MCアドレス	登録する環境MC（センサー）のアドレス番号を選択します。
(C)	計測範囲	温度センサーと湿度センサーの計測範囲、補正後の計測値を設定します。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 環境MCの設定方法



手 順

1. **[ユニット設定]** − **[環境MC設定]**をタップし、環境MC設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、(a)を表示する。
3. (a)から登録する環境MCのアドレスを選択する。
4. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。



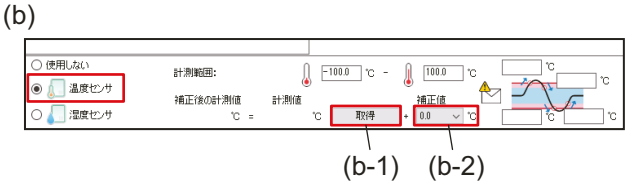
5. (B)をタップし、センサー名称を入力する。
6. (C)から使用するセンサーをタップし、計測範囲入力画面(b)を表示する。



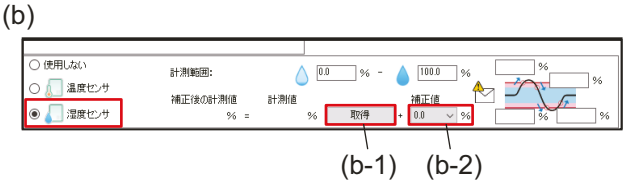
7. (b)の内容を設定する。
8. (D)をタップし、設定を確定する。

計測範囲入力画面(b)で、計測範囲の上限と下限を入力してください。

温度センサーを選択した場合



湿度センサーを選択した場合

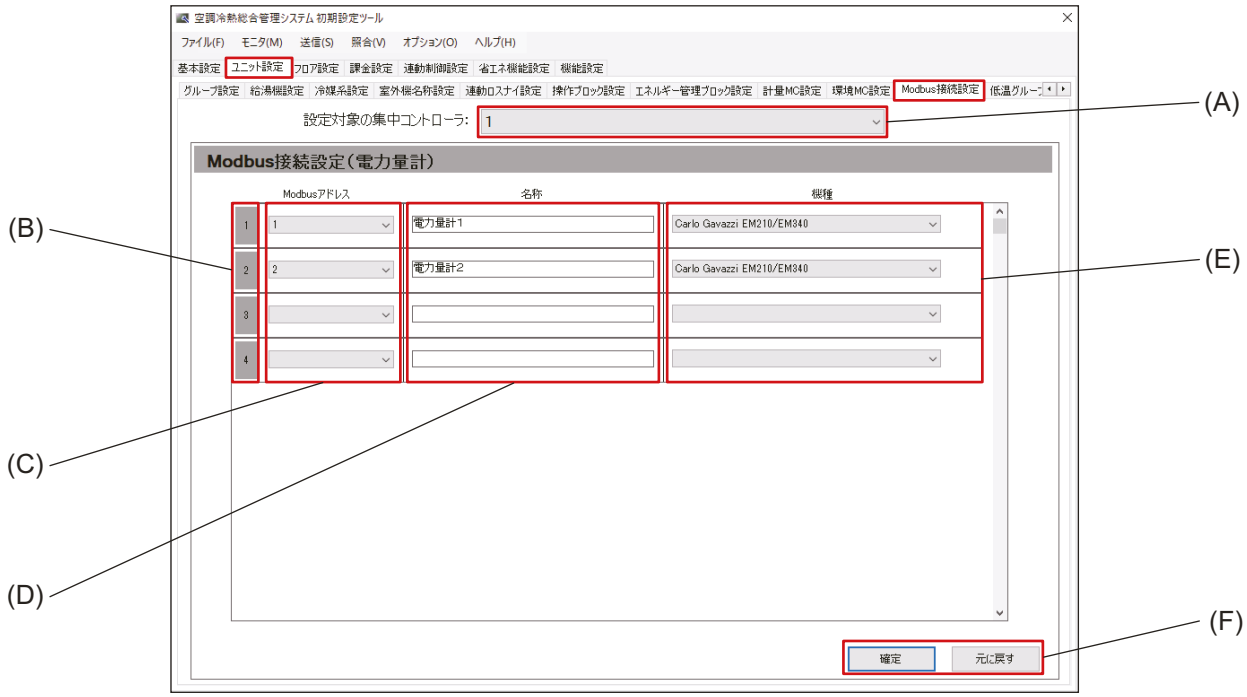


	項目	内容
(b-1)	**[取得]**	IDとパスワード入力画面が開きます。認証後、センサー値を取得し、計測値に表示します
(b-2)	補正値	プルダウンリストから補正値を選択します。補正後の計測値に反映します。

16-2-10. サブメニュータブ：Modbus接続設定

Modbus機器との接続を設定します。

[ユニット設定]－**[Modbus接続設定]**をタップすると、Modbus接続設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	Modbus番号	Modbus番号を表示します。
(C)	Modbusアドレス	Modbus機器のアドレスを選択します。
(D)	名称	Modbus機器の名称を入力します。
(E)	機種	プルダウンリストからModbus通信対応電力量計を選択します。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

- Modbus機器の名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

16-2-11. サブメニュータブ：AHCポート名称設定

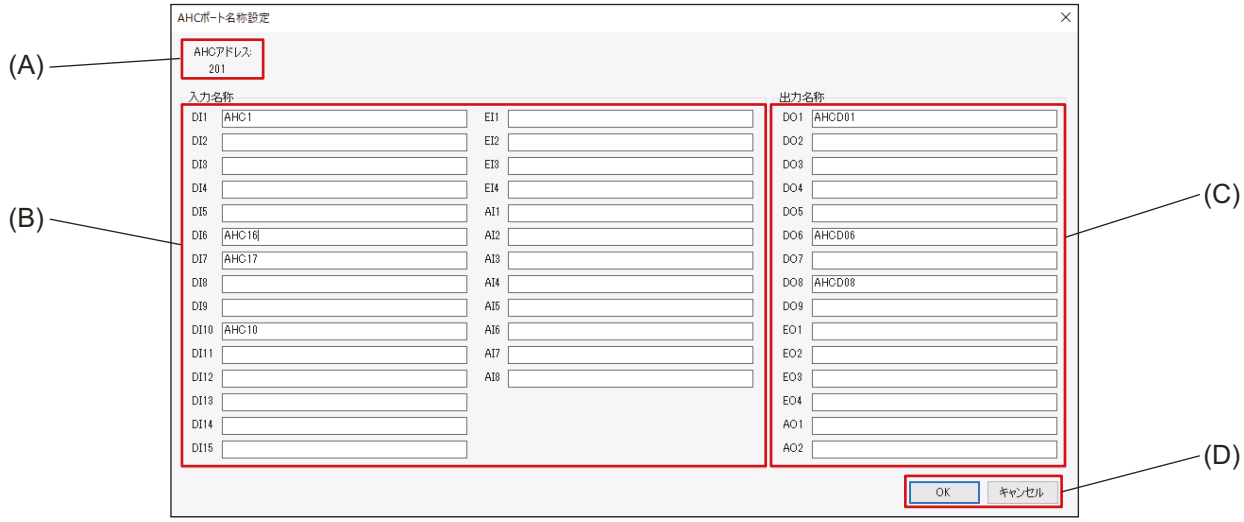
AHCポートの名称を設定します。

[ユニット設定]－**[AHCポート名称設定]**をタップすると、AHCポート名称設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	AHCポートアドレス	グループ設定画面で設定したAHCポートのアドレスを昇順で表示します。
(C)	入力名称	AHCポート名称編集画面で設定したAHCポートの入力名称を表示します。
(D)	出力名称	AHCポート名称編集画面で設定したAHCポートの出力名称を表示します。
(E)	**[設定]**	AHCポート名称編集画面を表示します。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] AHCポート名称編集画面



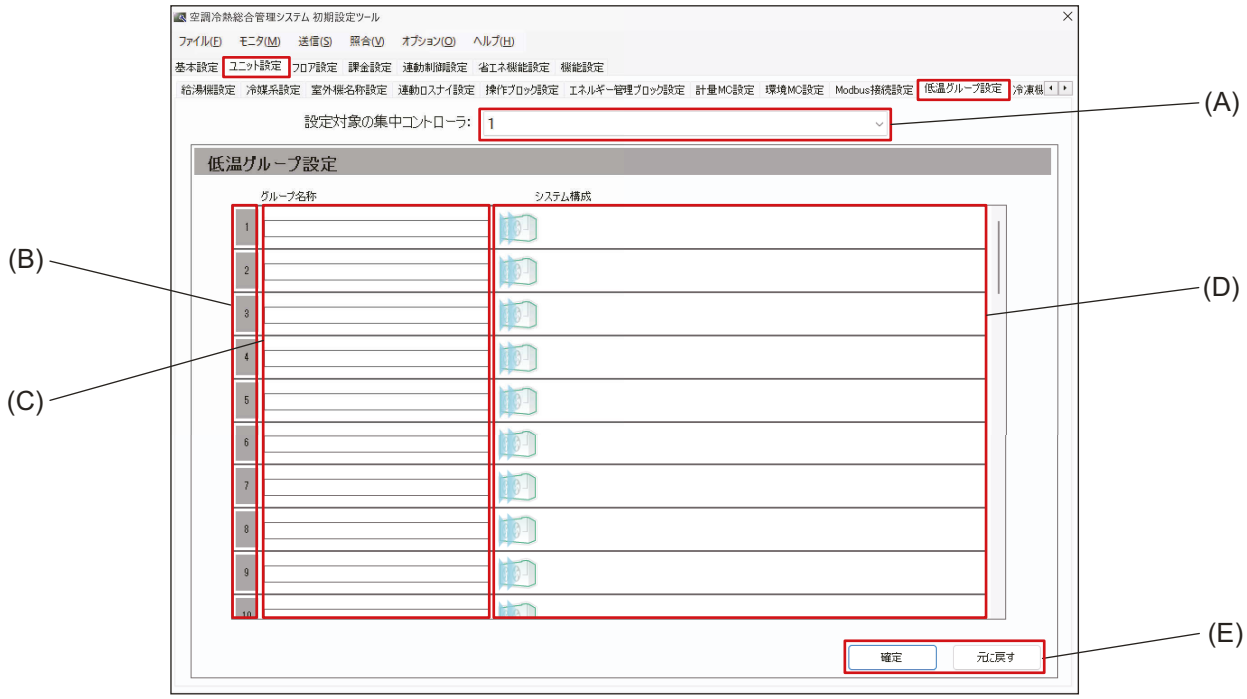
	項目	内容
(A)	AHCアドレス	選択したAHCのアドレスを表示します。
(B)	入力名称	AHCポートの入力名称を設定します。
(C)	出力名称	AHCポートの出力名称を設定します。
(D)	**[OK]/[キャンセル]**	設定完了後、**[OK]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[キャンセル]**をタップします。

お知らせ

- 入力名称、出力名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

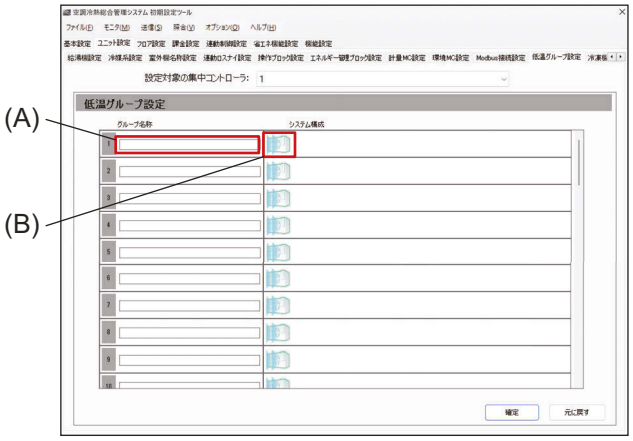
16-2-12. サブメニュータブ：低温グループ設定

クオリティコントローラーと除湿機のグループ構成を設定します。
[ユニット設定]－**[低温グループ設定]**をタップすると、低温グループ設定画面が表示されます。



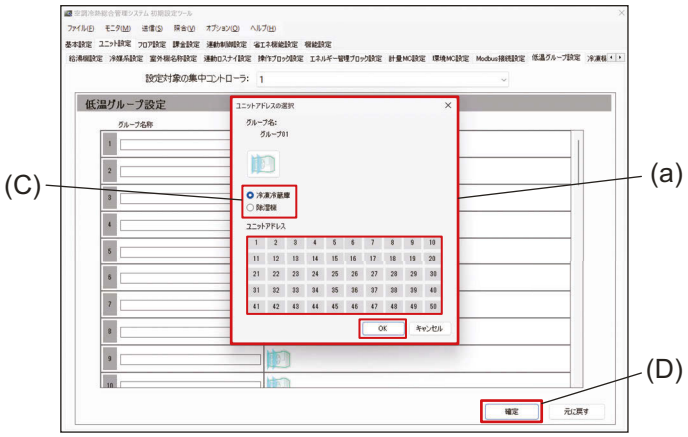
	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	グループ番号	グループ番号を表示します。
(C)	グループ名称	グループ番号ごとにグループ名称を設定します。 グループ名称は、AE-C/EW-C画面に表示されます。
(D)	システム構成	接続するクオリティコントローラーと除湿機の情報を登録します。 アイコンをタップすると、低温機器のアドレス設定の画面を表示します。
(E)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 低温グループの構成設定方法



手 順

1. **[ユニット設定]**－**[低温グループ設定]**をタップし、低温グループ設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、グループ名称を入力する。
3. (B)をタップし、(a)を表示する。



4. (C)で[冷凍冷蔵庫]または[除湿機]を選択する。
5. (a)から登録するユニットのアドレスを選択する。
6. (a)の**[OK]**をタップし、(a)を閉じる。
7. (D)をタップし、設定を確定する。

お知らせ

- グループ名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

16-2-13. サブメニュータブ：冷凍機設定

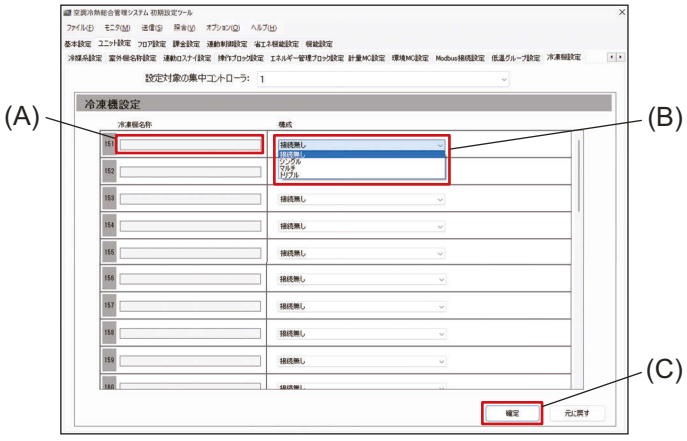
冷凍機の構成を設定します。

[ユニット設定]－**[冷凍機設定]**をタップすると、冷凍機設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	冷凍機番号	冷凍機番号を表示します。
(C)	冷凍機名称	冷凍機番号ごとに冷凍機名称を設定します。 冷凍機名称は、AE-C/EW-C画面に表示されます。
(D)	構成	プルダウンリストから冷凍機の構成を選択します。
(E)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 冷凍機の構成設定方法



手順

1. **[ユニット設定]**－**[冷凍機設定]**をタップし、冷凍機設定画面を表示する。
2. (A)をタップし、冷凍機名称を入力する。
3. (B)をタップし、プルダウンリストから構成を選択する。
4. (C)をタップし、設定を確定する。

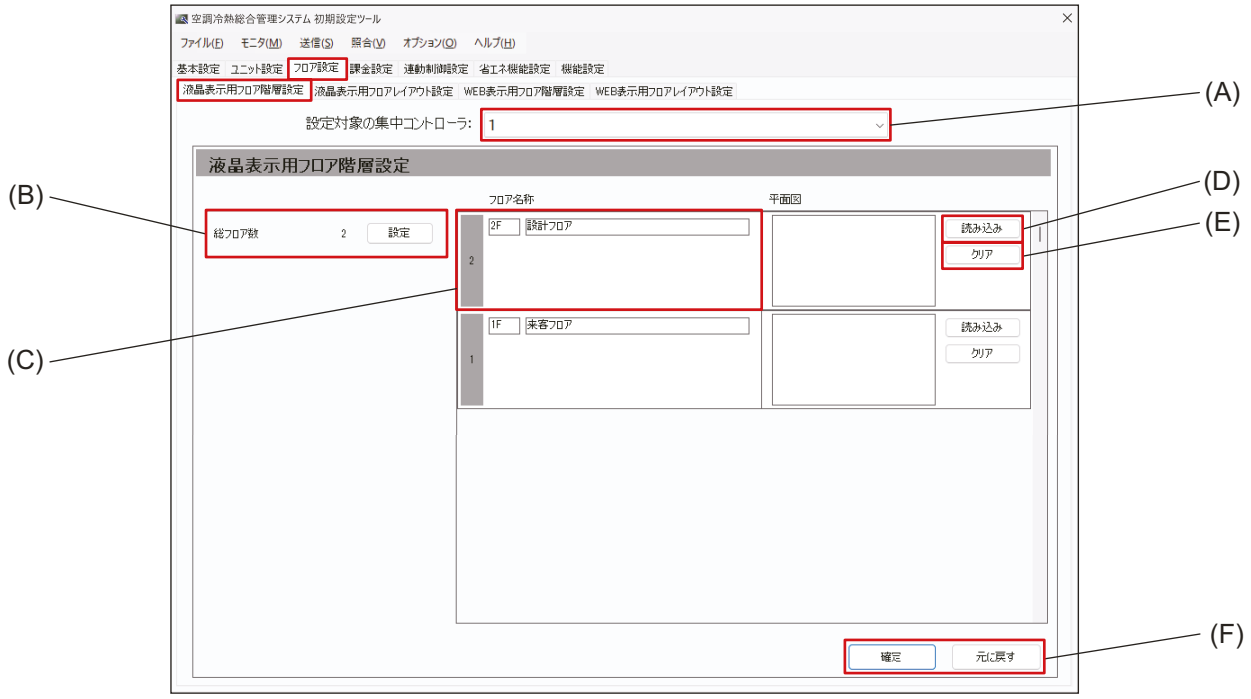
お知らせ

- 冷凍機名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

16-3. メニュータブ：フロア設定

16-3-1. サブメニュータブ：液晶表示用フロア階層設定

液晶画面に表示するフロアレイアウトを設定します。
[フロア設定]－**[液晶表示用フロア階層設定]**をタップすると、液晶表示用フロア階層設定画面が表示されます。

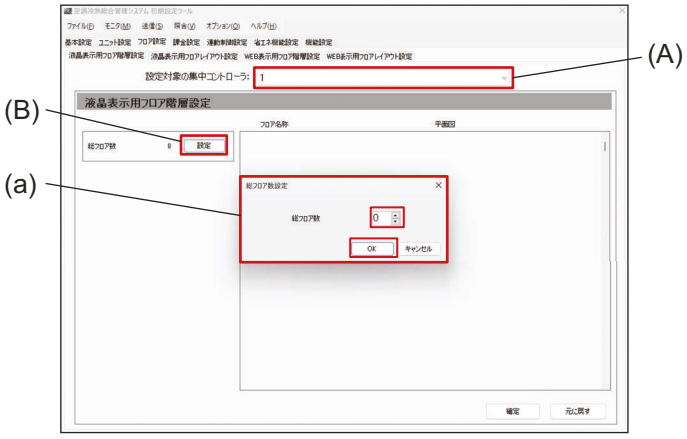


記号	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	総フロア数	対象物件の総フロア数を設定します。
(C)	フロア名称	階層名称の設定とフロア名称を設定します。
(D)	**[読み込み]**	フロアレイアウト上に表示する平面図の画像ファイルを読み込みます。
(E)	**[クリア]**	読み込んだ平面図を消去します。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

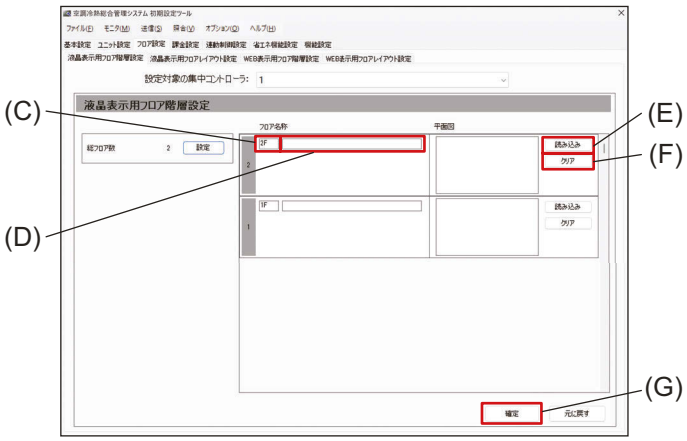
- フロアレイアウトの画像ファイルは、1台のAE-C/EW-Cでしか読み込むことができません。このAE-C/EW-Cにはウェブブラウザから接続可能です。

[1] 液晶表示用フロア階層の設定方法



手 順

1. **[フロア設定]** − **[液晶表示用フロア階層設定]** をタップし、液晶表示用フロア階層設定画面を表示する。
2. (A)のプルダウンリストから設定対象のAE-C/EW-Cの番号を選択する。
   - 設定対象のAE-C/EW-Cの番号は、接続設定画面で表示されている番号です。
3. (B)をタップし、(a)を表示する。
4. (a)の中の総フロア数をキーボードから入力、または[▲][▼]で選択し、**[OK]** をタップする。
   - 総フロア数を「0」にした場合は、すべてのグループがフロア未登録グループになります。



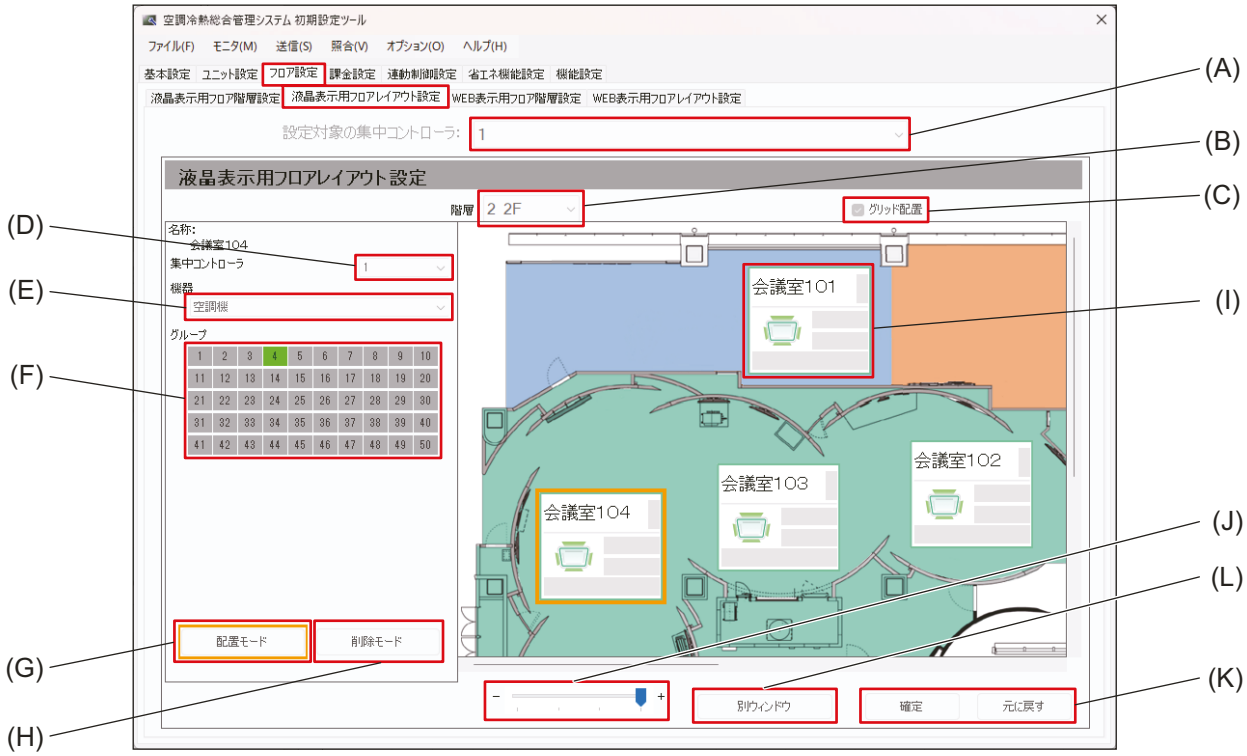
5. (C)をタップし、階数名称を入力する。
6. (D)をタップし、フロア名称を入力する。
7. フロア平面図のファイルを読み込むには、(E)をタップし、読み込みファイルを選択する。
   - 読み込んだフロア平面図ファイルを消去する場合は、(F)をタップします。
8. (G)をタップし、設定を確定する。

お知らせ

- 階数名称は、最大3文字まで入力可能です。
  フロア名称は、最大20文字まで入力可能です。（全角12文字以下を推奨します。）
  階数名称、フロア名称とも、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '
  総フロア数は最大20まで入力可能です。

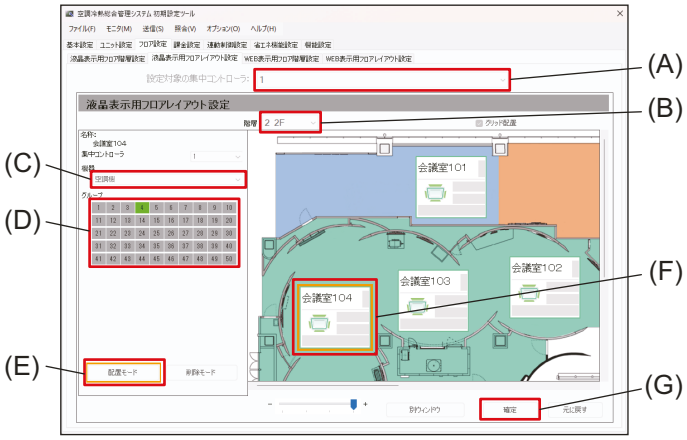
16-3-2. サブメニュータブ：液晶表示用フロアレイアウト設定

液晶表示用フロア階層設定で設定したフロアレイアウト上に、空調機器等のアイコンを配置します。
[フロア設定]－**[液晶表示用フロアレイアウト設定]**をタップすると、液晶表示用フロアレイアウト設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	階層	表示する階層を選択します。
(C)	グリッド配置	チェックすると、グループアイコンを一定間隔で配置します。
(D)	集中コントローラー	フロアレイアウトに配置するアイコンが所属するAE-C/EW-Cを選択します。
(E)	機器	機器種別を選択します。
(F)	グループ	グループを選択します。
(G)	**[配置モード]**	平面図に機器アイコンを表示します。
(H)	**[削除モード]**	平面図上で選択した機器アイコンを削除します。
(I)	機器アイコン	平面図に配置したアイコンを表示します。
(J)	拡大・縮小	平面図イメージを拡大・縮小します。
(K)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。
(L)	別ウィンドウ	作業用に別ウィンドウを開きます。

[1] 液晶表示用フロアレイアウトの設定方法





手 順

1. **[フロア設定]－[液晶表示用フロアレイアウト設定]**をタップし、液晶表示用フロアレイアウト設定画面を表示する。
2. (A)のプルダウンリストから設定対象のAE-C/EW-Cの番号を選択する。
   - 設定対象のAE-C/EW-Cの番号は、接続設定画面で表示されている番号です。
   - 名称は、基本システム設定で設定した本体の設定・名称が表示されます。
3. (B)のプルダウンリストから階層を選択する。
4. (E)をタップし、配置モードにする。
5. (C)のプルダウンリストから機器を選択する。
6. (D)の中から機器のグループを選択する。
7. 平面図に機器アイコン(F)を配置する。
8. (G)をタップし、設定を確定する。

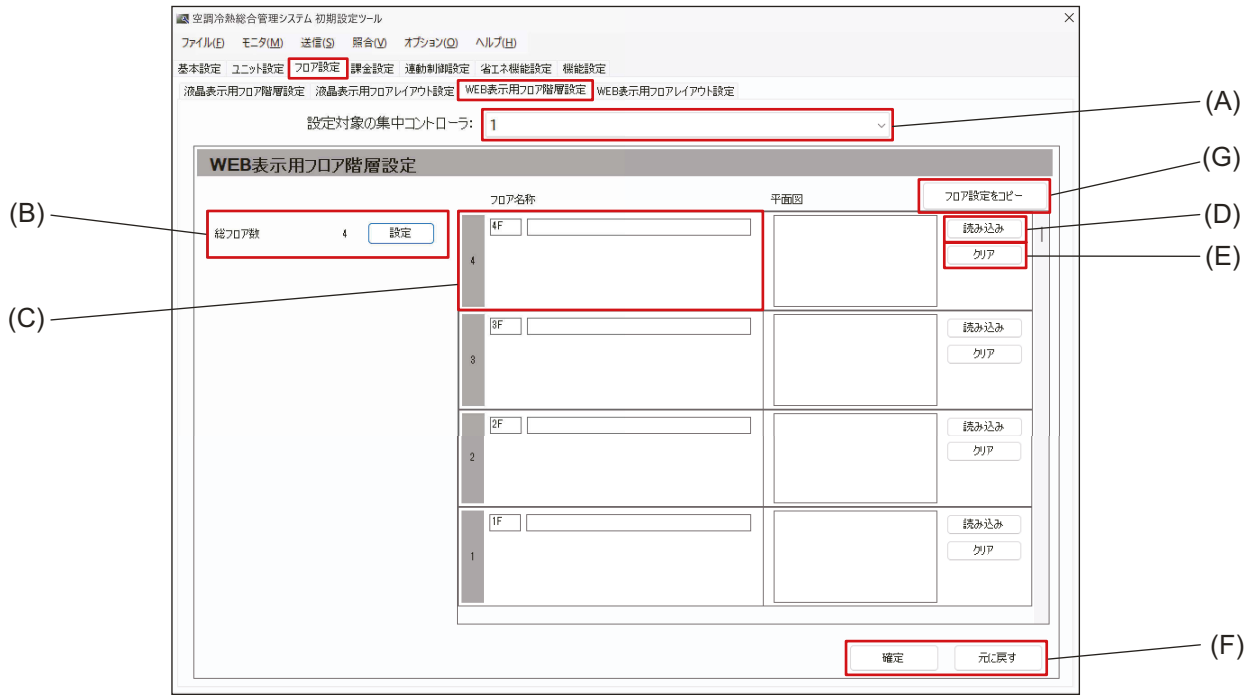
配置を削除する場合は、(H)をタップしたあと、削除する機器アイコンをタップします。

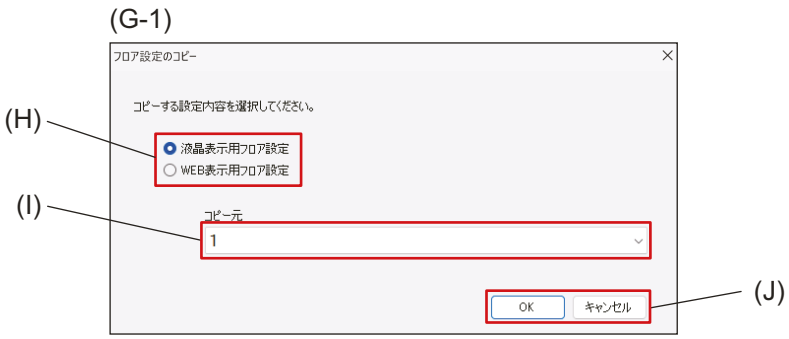
16-3-3. サブメニュータブ：WEB表示用フロア階層設定

WEBに表示するフロアレイアウトを設定します。

[フロア設定]－**[WEB表示用フロア階層設定]**をタップすると、WEB表示用フロア階層設定画面が表示されます。

WEB表示用フロア階層設定は、液晶表示用フロア階層設定と同じ手順で設定できます。





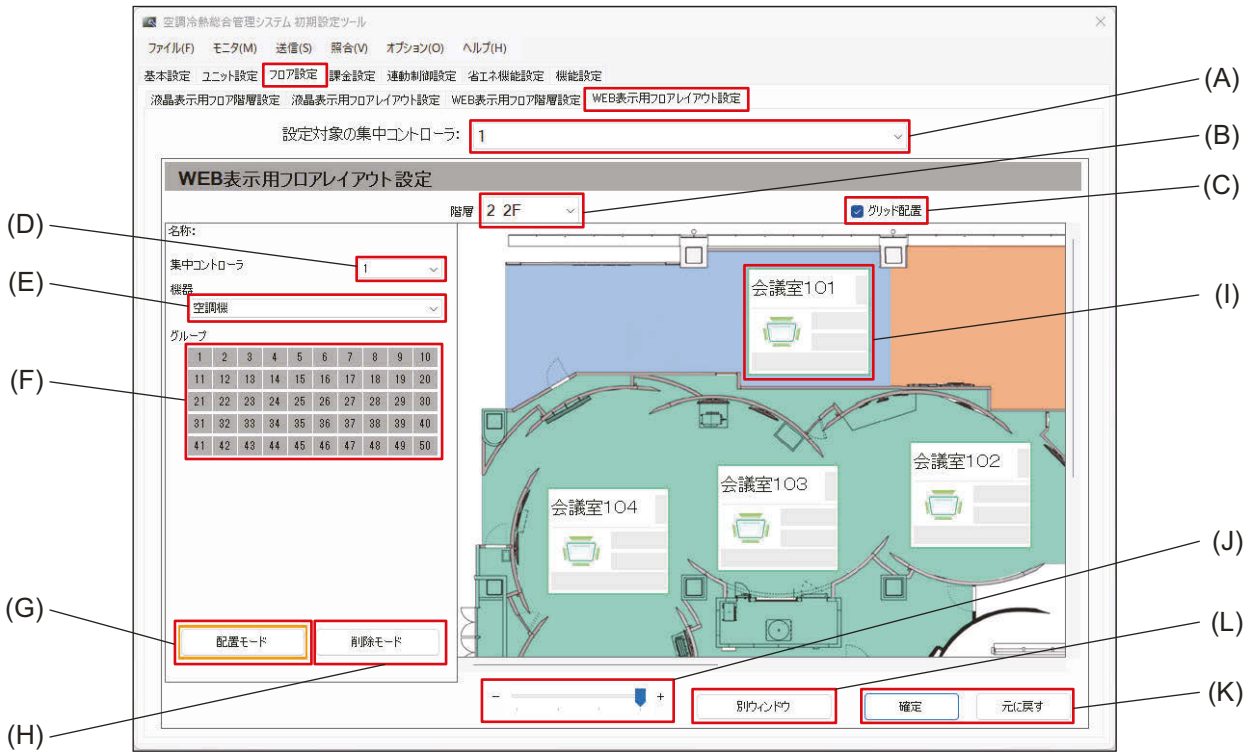
	項目	内容
(A) ～ (F)		液晶表示用フロア階層設定と同じです。
(G)	[**フロア設定をコピー**]	タップすると、フロア設定のコピー画面(G-1)を表示します。
(G-1)	フロア設定のコピー画面	
(H)	コピー元の設定選択	コピーするフロア階層設定を選択します。
(I)	コピー元選択	プルダウンリストからコピー元のAE-C/EW-Cのフロア設定を選択します。
(J)	**[OK]/[キャンセル]**	設定完了後、**[OK]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[キャンセル]**をタップします。

お知らせ

- 総フロア数は最大99まで入力可能です。

16-3-4. サブメニュータブ：WEB表示用フロアレイアウト設定

WEB表示用フロア階層設定で設定したフロアレイアウト上に空調機器等のアイコンを配置します。
[フロア設定]－**[WEB表示用フロアレイアウト設定]**をタップすると、WEB表示用フロアレイアウト設定画面が表示されます。
WEB表示用フロアレイアウト設定は、液晶表示用フロアレイアウト設定と同じ手順で設定できます。



	項目	内容
(A) ～ (L)		液晶表示用フロアレイアウト設定と同じです。

16-4. メニュータブ：課金設定

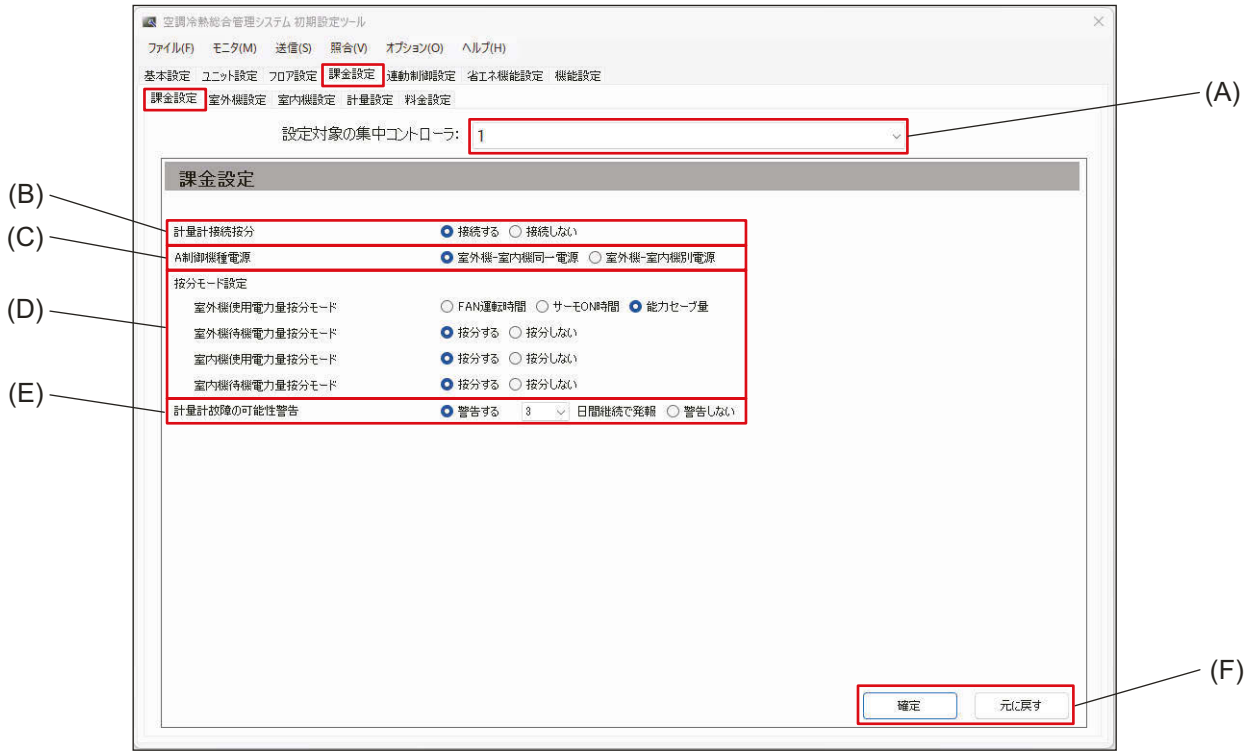
初期設定ツールによる課金設定について説明します。

16-4-1. サブメニュータブ：課金設定

電力按分課金支援機能で料金計算を行うための設定をします。

- 管理対象設定画面で**[課金を行う]**にチェックをいれてください。
- 電力按分課金支援機能を使用するAE-C/EW-Cが複数台ある場合、AE-C/EW-Cごとに設定が必要です。

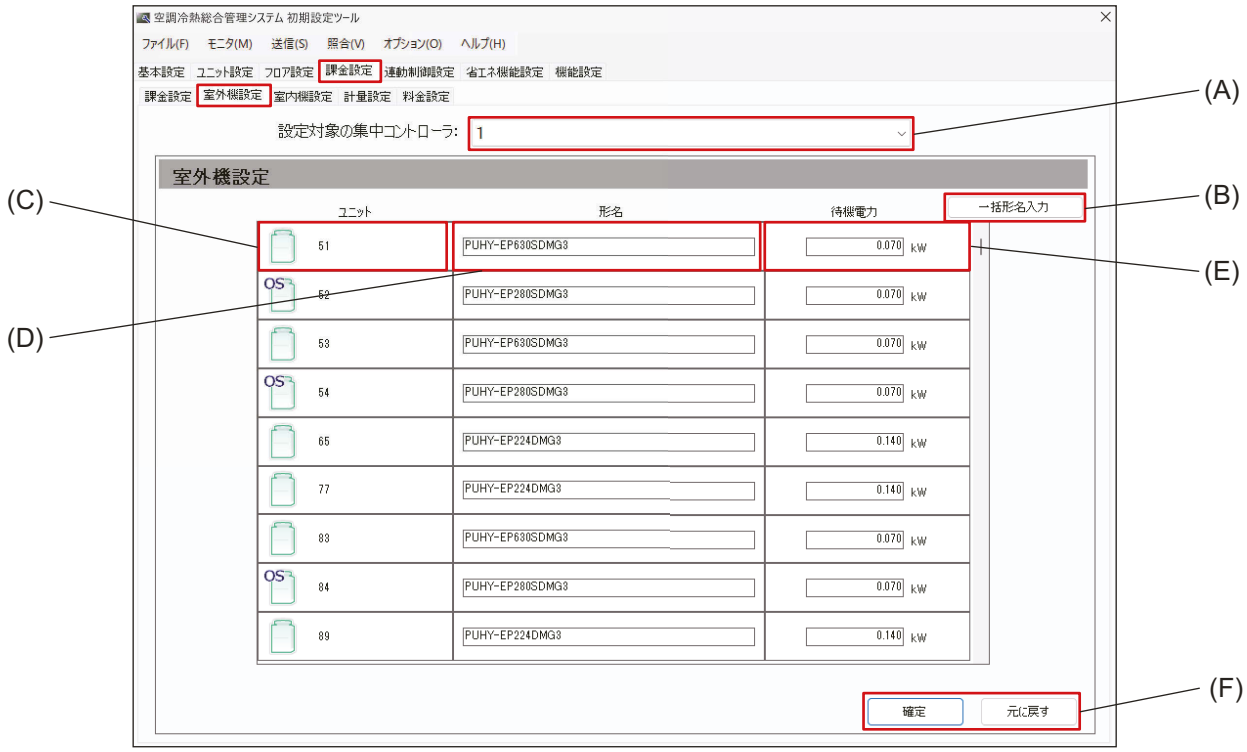
[課金設定]－**[課金設定]**をタップすると、課金設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	計量計接続按分	計量計の接続有無を設定します。
(C)	A制御機種電源	A制御機種の室外機・室内機の電源設定を選択します。 ・ 計量計接続按分(B)を**[接続する]**に設定した場合に選択できます。
(D)	按分モード設定	室外機（使用電力量と待機電力量）と室内機（使用電力量と待機電力量）使用時の按分モードを設定します。 ・ 以下は、計量計接続按分(B)を**[接続する]**に設定した場合に選択できます。 室外機（待機電力量） 室内機（使用電力量と待機電力量）
(E)	計量計故障の可能性警告	計量計故障予知の警告を表示するまでの維持日数と、警告する/しないを設定します。 ・ 計量計接続按分（B）を**[接続する]**に設定した場合に選択できます。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

16-4-2. サブメニュータブ：室外機設定

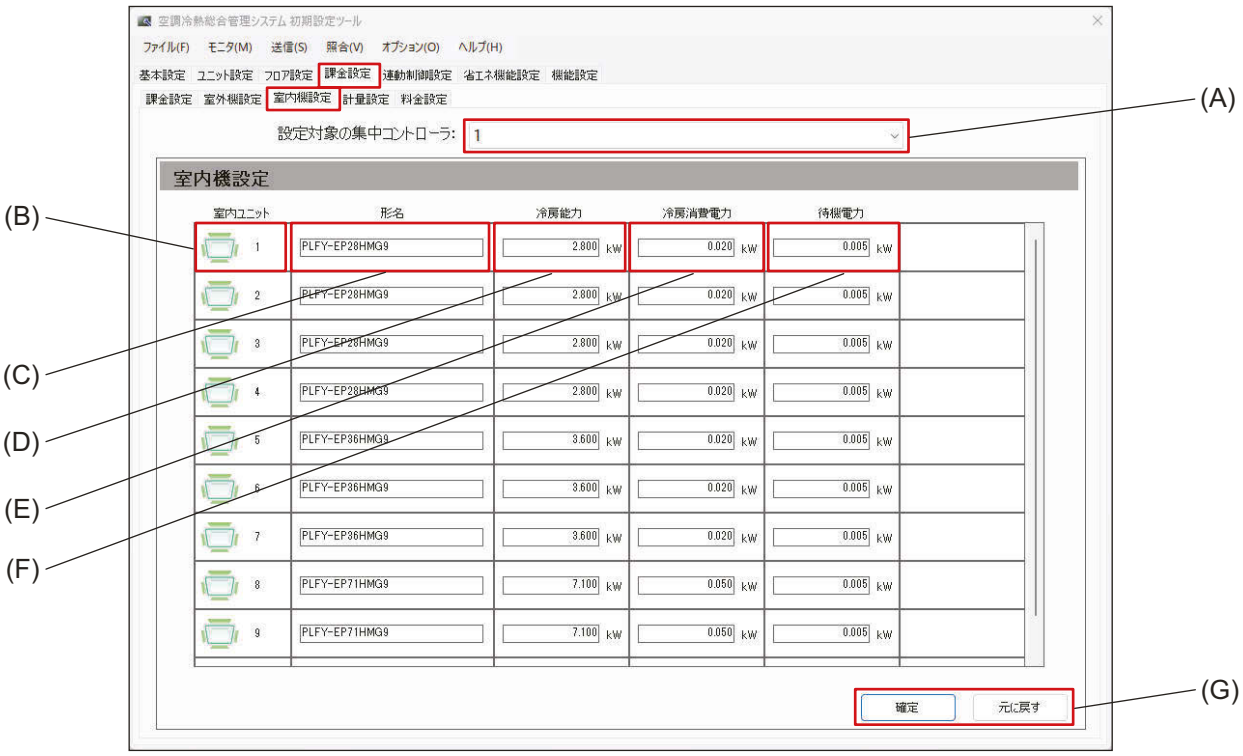
接続されている室外ユニットの待機電力を設定します。
[課金設定]－**[室外機設定]**をタップすると、室外機設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	**[一括形名入力]**	室外ユニットの形名を一括で設定します。
(C)	室外ユニット/サブ室外 ユニット	冷媒系設定で設定した室外ユニットとサブ室外ユニットを表示します。
(D)	形名	室外ユニットの形名を設定します。
(E)	待機電力	室外ユニットの待機電力を設定します。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

16-4-3. サブメニュータブ：室内機設定

接続されている室内ユニットの冷房能力、冷房消費電力、待機電力を設定します。
「サブメニュータブ：課金設定」で「室内機使用電力量按分モード」を**[按分しない]**に選択した場合も設定が必要です。
[課金設定]－**[室内機設定]**をタップすると、室内機設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	室内ユニット	冷媒系設定で設定した室内ユニットを表示します。
(C)	形名	室内ユニットの形名を設定します。
(D)	冷房能力	室内ユニットの冷房能力を入力します。
(E)	冷房消費電力	室内ユニットの冷房消費電力を入力します。
(F)	待機電力	室内ユニットの待機電力を設定します。
(G)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

[1] 手動入力

室内ユニットのカタログ（仕様書）を確認し、冷房能力(D)、冷房消費電力(E)、待機電力(F)を入力します。

項目＼形名			PLFY-P22LMG1	PLFY-P28LMG1	PLFY-P36LMG1
電源					
冷房能力(kW)(注1)			2.2	2.8	3.6
S H F			0.83	0.74	0.71
暖房能力(kW)(注1)			2.5	3.2	4.0
電気特性	消費電力	冷房 (kW)	0.07 / 0.07		0.07/0.08
		暖房 (kW)	0.05 / 0.05		0.05/0.06
	電流	冷房 (A)	0.39 / 0.39		0.40/0.42
		暖房 (A)	0.26 / 0.28		0.27/0.31
外装			本体: 溶融亜鉛メッキ鋼板／		
外形寸法(mm)(注3)	高さ (H)				
	幅 (W)		776〈1080〉		
	奥行 (D)				
熱交換器形式					
送風機	形式×個数				
	風量 (m³/min)(強/中/弱)(注2)		9.5-8.0-6.5		
	機外静圧 (Pa)				
	電動機出力(kW)		0.015		
エアフィルター					

例）右表の「PLFY-P36LMG1」の場合、
冷房能力；3.6kW
冷房消費電力：
50Hz 地域の場合：0.07kW
60Hz 地域の場合：0.08kW
となります。

手 順

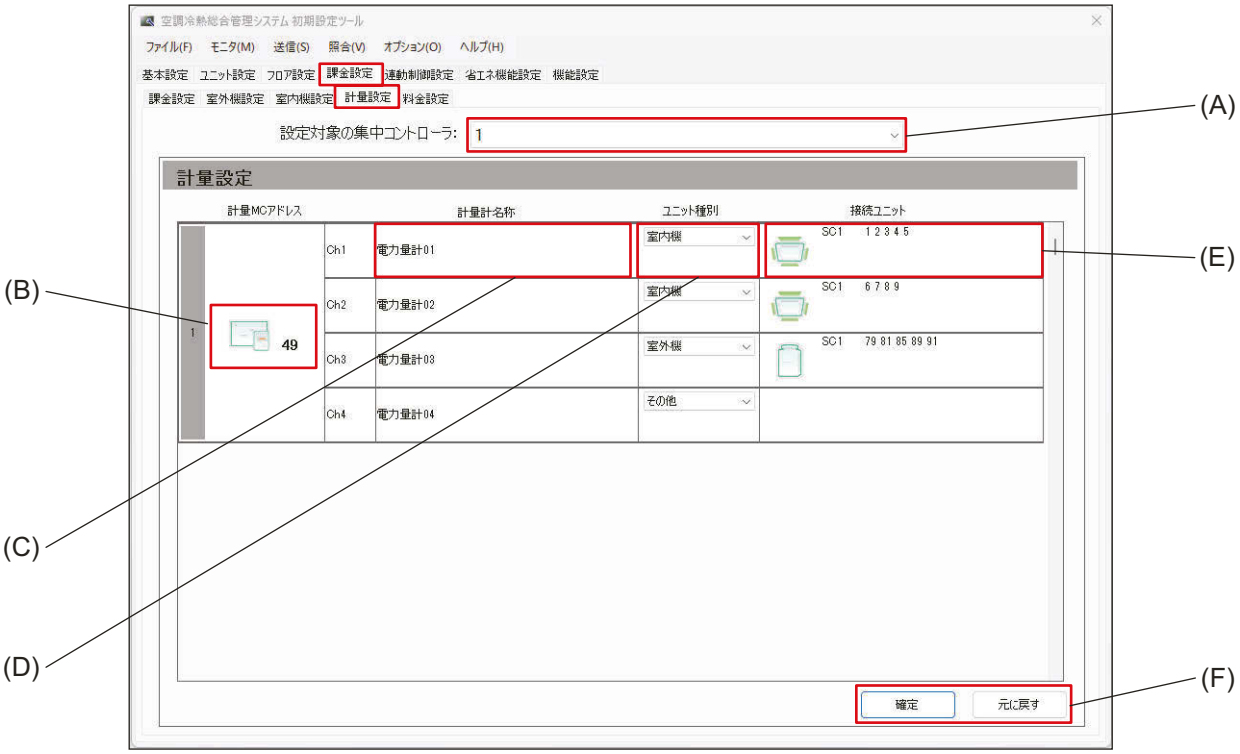
1. 冷房能力(D)に室内ユニットの冷房能力（kW）を入力する。
2. 冷房消費電力(E)に室内ユニットの冷房消費電力（kW）を入力する。
3. 待機電力(F)に室内ユニットの待機電力（kW）を入力する。

お知らせ

- ロスナイの場合は、冷房能力(D)を入力できません。
- 室内ユニットの冷房能力(D)は、0 ～ 999.999 kWの範囲で設定してください。
- 室内ユニットの冷房消費電力(E)は、0 ～ 999.999 kWの範囲で設定してください。
  室内ユニットの待機電力(F)を0 ～ 1.000 kWの範囲で設定してください。

16-4-4. サブメニュータブ：計量設定

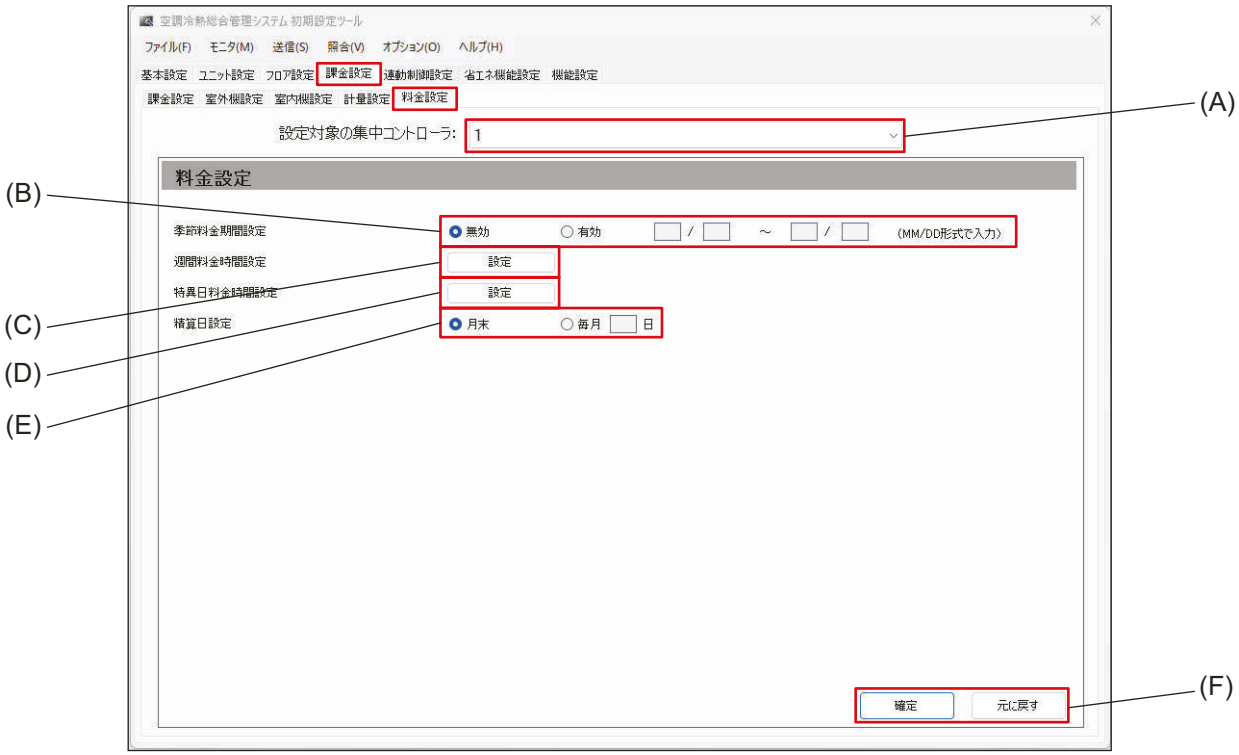
電力按分課金支援機能を使用する際に必要な電力量計と室内/室外ユニットを設定します。
「サブメニュータブ：課金設定」で「計量計接続按分」を**[接続しない]**に選択した場合は設定不要です。
[課金設定]－**[計量設定]**をタップすると、計量設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	計量MCアドレス	接続されている計量用計測コントローラーのアドレスを表示します。
(C)	計量計名称	計量MCの各Chに接続されている計量計の名称を表示します。
(D)	ユニット種別	計量MCの各Chに接続されているユニットの種別を選択します。
(E)	接続ユニット	ユニットアドレスの選択画面を表示します。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

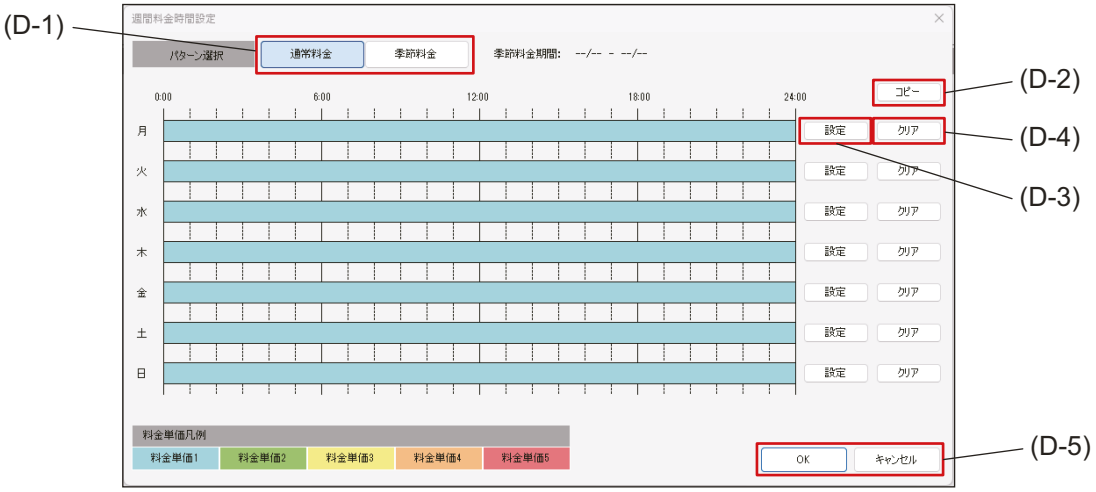
16-4-5. サブメニュータブ：料金設定

電力按分課金支援機能を使用する場合に適用する電気料金や期間を設定します。
[課金設定]－**[料金設定]**をタップすると、料金設定画面が表示されます。

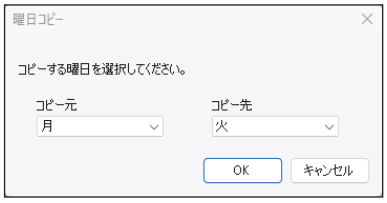


	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を表示します。
(B)	季節料金期間設定	季節料金期間設定の有効/無効を選択します。 有効にした場合は、有効期間を入力します。
(C)	週間料金時間設定	週間料金や季節料金を適用する場合に設定します。 **[設定]**をタップすると、週間料金時間設定画面を表示します。
(D)	特異日料金時間設定	特異日料金を適用する場合に設定します。 **[設定]**をタップすると、特異日設定画面を表示します。
(E)	精算日設定	精算日を設定します。 毎月を選択した場合は、指定日を入力します。
(F)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

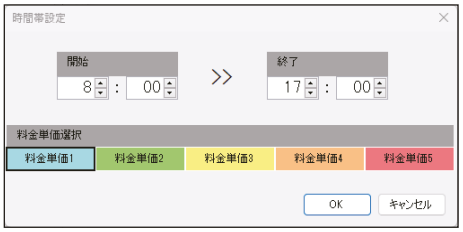
[1] 週間料金時間設定画面



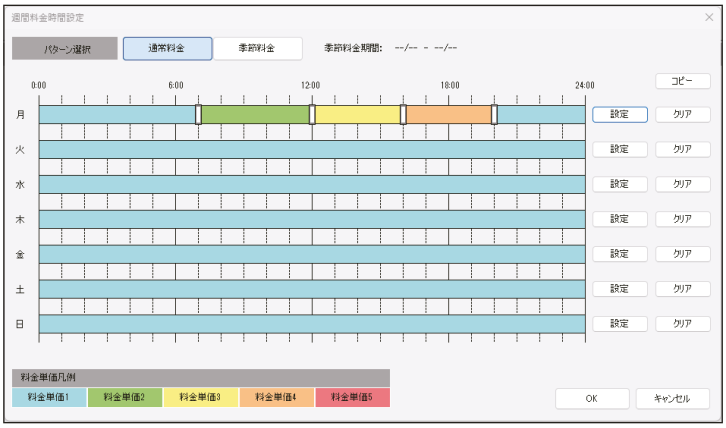
(a)



(b)



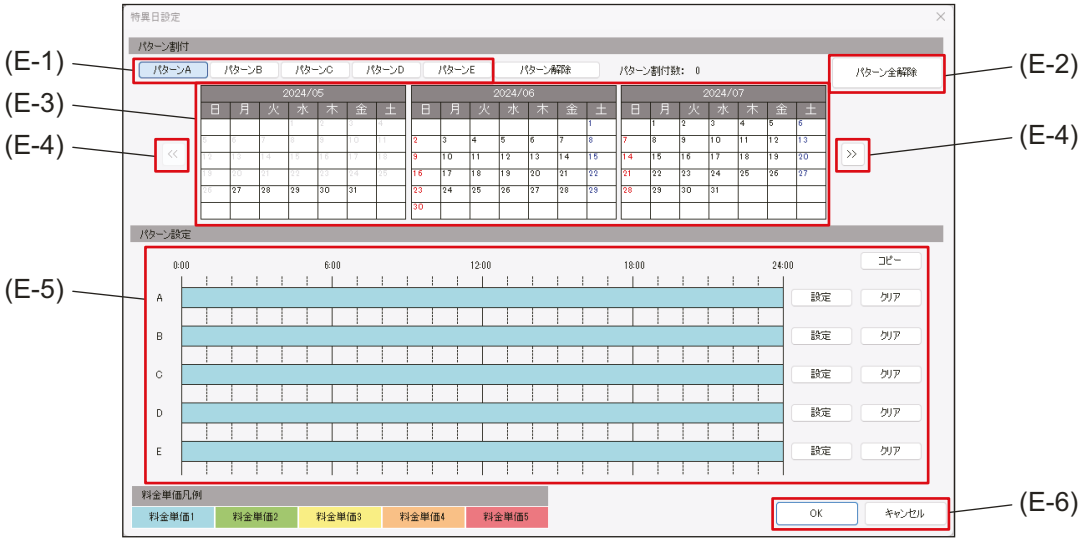
設定例



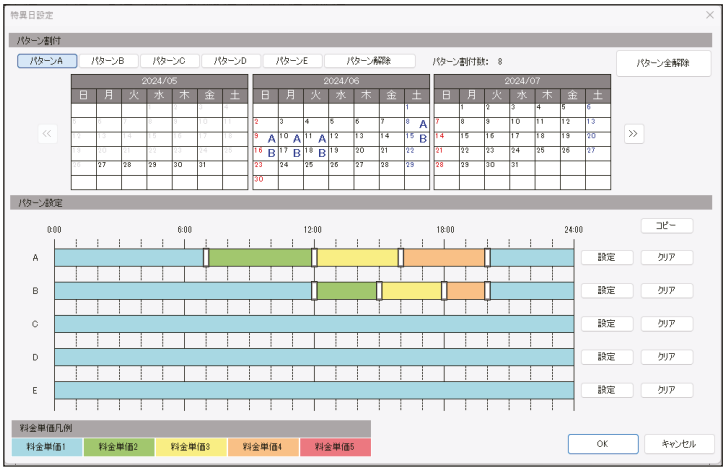
月曜日
料金単価1：初期状態
料金単価2：7:00 ～ 12:00
料金単価3：12:00 ～ 16:00
料金単価4：16:00 ～ 20:00

	項目	内容
(D-1)	パターン選択	**[通常料金]**または**[季節料金]**を選択します。
(D-2)	**[コピー]**	料金単価適用の時間帯をコピーします。タップすると(a)が表示されます。 コピー元とコピー先を設定し、**[OK]**をタップします。
(D-3)	**[設定]**	料金単価適用の時間帯を設定します。タップすると(b)が表示されます。 料金単価を選択し、開始時刻と終了時刻を設定後、**[OK]**をタップします。
(D-4)	**[クリア]**	設定した料金単価適用の時間帯をクリアします。
(D-5)	**[OK]**/**[キャンセル]**	設定完了後、**[OK]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[キャンセル]**をタップします。

[2] 特異日設定画面



設定例



6/8 ～ 6/11：パターンA
6/15 ～ 6/18：パターンB

パターンA
料金単価1：初期状態
料金単価2：7:00 ～12:00
料金単価3：12:00 ～ 16:00
料金単価4：16:00 ～ 20:00

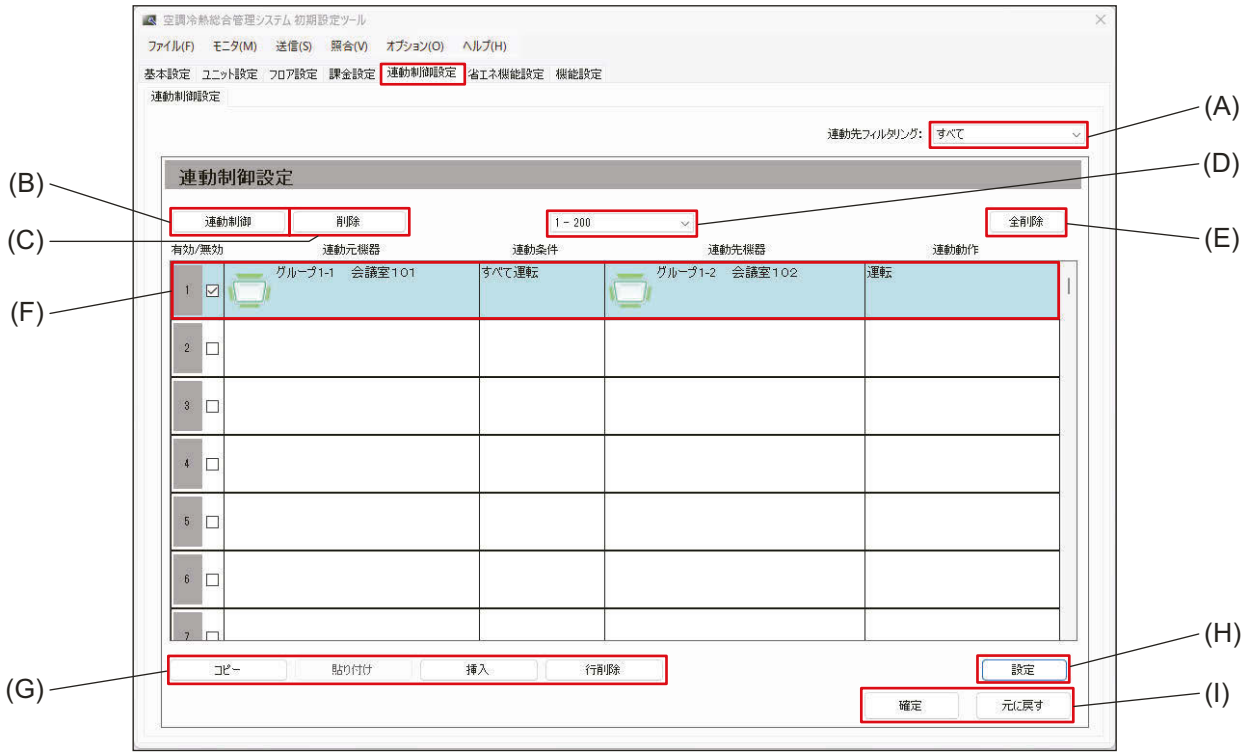
パターンB
料金単価1：初期状態
料金単価2：12:00 ～ 15:00
料金単価3：15:00 ～ 18:00
料金単価4：18:00 ～ 20:00

	項目	内容
(E-1)	パターン選択	カレンダーに割り付ける特異日料金時間設定パターンを選択します。 パターン解除を選択した場合、割り付けられているパターンを解除します。
(E-2)	**[パターン全解除]**	全ての特異日設定を削除します。
(E-3)	カレンダー部	特異日設定パターンを割り付けます。日付をタップすると、選択しているパターンが設定されます。
(E-4)	**[<<]、[>>]**	カレンダーの月が送り/戻されます。
(E-5)	パターン設定部	パターンの料金単価時間帯を設定します。 「週間料金時間設定画面」の(D-2)～(D-4)と同じ操作です。
(E-6)	**[OK]/[キャンセル]**	設定完了後、**[OK]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[キャンセル]**をタップします。

16-5. メニュータブ：連動制御設定

16-5-1. サブメニュータブ：連動制御設定

複数のユニット間で連動して動作させる、連動制御を設定します。
[連動制御設定]をタップすると、連動制御設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	連動先フィルタリング	接続構成設定された集中コントローラーのうち、連動制御設定を行う対象を選択します。
(B)	**[連動制御]**	連動制御の実行/停止を設定します。
(C)	**[削除]**	連動制御を実行する集中コントローラーの設定を削除します。
(D)	ページ移動	連動制御設定を表示するページを切り替えます。
(E)	**[全削除]**	すべての連動制御設定を削除します。
(F)	制御設定	個別の設定内容を表示します。
(G)	編集ボタン	連動制御の条件をコピー、貼り付け、挿入、行削除します。
(H)	**[設定]**	連動設定画面を表示します。
(I)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

お知らせ

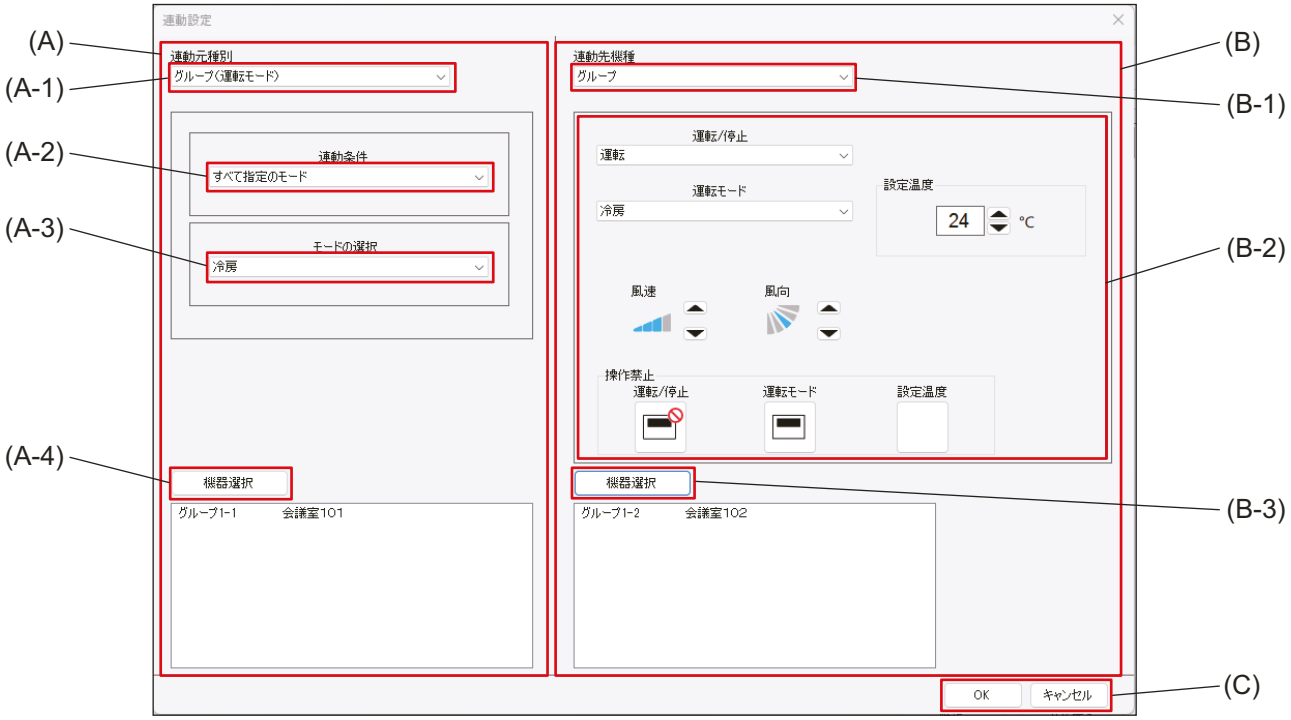
制御範囲外の場合、連動制御が正常に動作しないことがあります。
例)運転モードに自動モードがない2号機の場合、下記連動制御は動作しません。

- 1号機が運転したら、2号機を自動モードで運転させる。
- 2号機が自動モードになったら、1号機を運転させる。

お願い

- 設定した内容が正常に動作するか、設定後に動作確認を実施してください。

[1] 連動設定画面



	項目	内容
(A)	連動制御元設定エリア	
(A-1)	連動元種別	プルダウンリストから連動元を選択します。
(A-2)	連動条件	プルダウンリストから連動条件を選択します。
(A-3)	モードの選択	プルダウンリストからモードを選択します。
(A-4)	**[機器選択]**	連動元の機器を選択する画面を表示します。
(B)	連動制御先設定エリア	
(B-1)	連動先機種	プルダウンリストから連動先の機種種別を選択します。
(B-2)	連動動作	連動先に送る操作内容を選択します。
(B-3)	**[機器選択]**	連動先の機器を選択する画面を表示します。
(C)	**[OK]/[キャンセル]**	設定完了後、**[OK]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[キャンセル]**をタップします。

(1) 連動条件の設定

連動元種別および連動条件の設定します。
下表を参照して、「連動元種別」、「連動条件」、および「モード選択」を選択してください。

<table>
<tr><th>連動元種別</th><th>連動元機器
アイコン</th><th>連動条件</th><th colspan="2">モードの選択</th></tr>
<tr><td>グループ
（運転/停止）</td><td>  </td><td>すべて運転
すべて停止
1グループ以上運転
1グループ以上停止</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">グループ
（運転モード）</td><td rowspan="2">  </td><td rowspan="2">すべて指定のモード
すべて指定のモード以外
1グループ以上指定のモード
1グループ以上指定のモード以外</td><td>空調機グループ、換気機器(外気処理ユニット)</td><td>冷房、ドライ、送風、暖房、自動</td></tr>
<tr><td>換気機器グループ
（ロスナイ）</td><td>普通換気、熱交換換気、自動換気</td></tr>
<tr><td>グループ
（異常/復旧）</td><td>  </td><td>すべて異常
すべて復旧
1台以上異常
1台以上復旧</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>フリー接点
（ON/OFF）</td><td>  </td><td>すべてON
すべてOFF
1点以上ON
1点以上OFF</td><td colspan="2">－</td></tr>
<tr><td>室外機
（霜取り運転）</td><td>  </td><td>すべて霜取りON
すべて霜取りOFF
1台以上霜取りON
1台以上霜取りOFF</td><td colspan="2">－</td></tr>
</table>

(2) 連動動作の設定

連動先機種および連動条件の設定をします。
下表を参照して、連動先機種を選択し、連動動作を設定します。

<table>
<tr><th rowspan="2">連動元種別</th><th rowspan="2">連動元機器
アイコン</th><th colspan="3">連動動作</th></tr>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">設定オプション</th></tr>
<tr><td rowspan="8">グループ</td><td rowspan="8">  </td><td>運転/停止</td><td colspan="2">運転、停止 *1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">運転モード *2</td><td>空調機グループ、
換気機器(外気処理ユニット)</td><td>冷房、ドライ、送風、
暖房、自動</td></tr>
<tr><td>換気機器グループ（ロスナイ）</td><td>普通換気、熱交換換気、
自動換気</td></tr>
<tr><td>設定温度 *2</td><td colspan="2">指定温度</td></tr>
<tr><td>風向*2</td><td colspan="2">風向、スイング、自動</td></tr>
<tr><td>風速*2</td><td colspan="2">風速、自動</td></tr>
<tr><td>リモコン操作禁止
（運転/停止）</td><td colspan="2">許可、禁止</td></tr>
<tr><td>リモコン操作禁止
（運転モード）</td><td colspan="2">許可、禁止</td></tr>
<tr><td>リモコン操作禁止
（設定温度）</td><td colspan="2">許可、禁止</td></tr>
<tr><td>フリー接点</td><td>  </td><td>ON/OFF</td><td colspan="2">ON、OFF</td></tr>
</table>

*1　連動先の機器が24時間換気機能があるロスナイグループ、または外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）グループの場合、24時間換気運転の設定はできません。なお、停止を設定すると、連動制御で24時間換気運転が停止します。

*2　接続された室内ユニットの機種により使用できない設定があります。
連動動作設定の際は、連動先の機器が利用できる設定を行ってください。

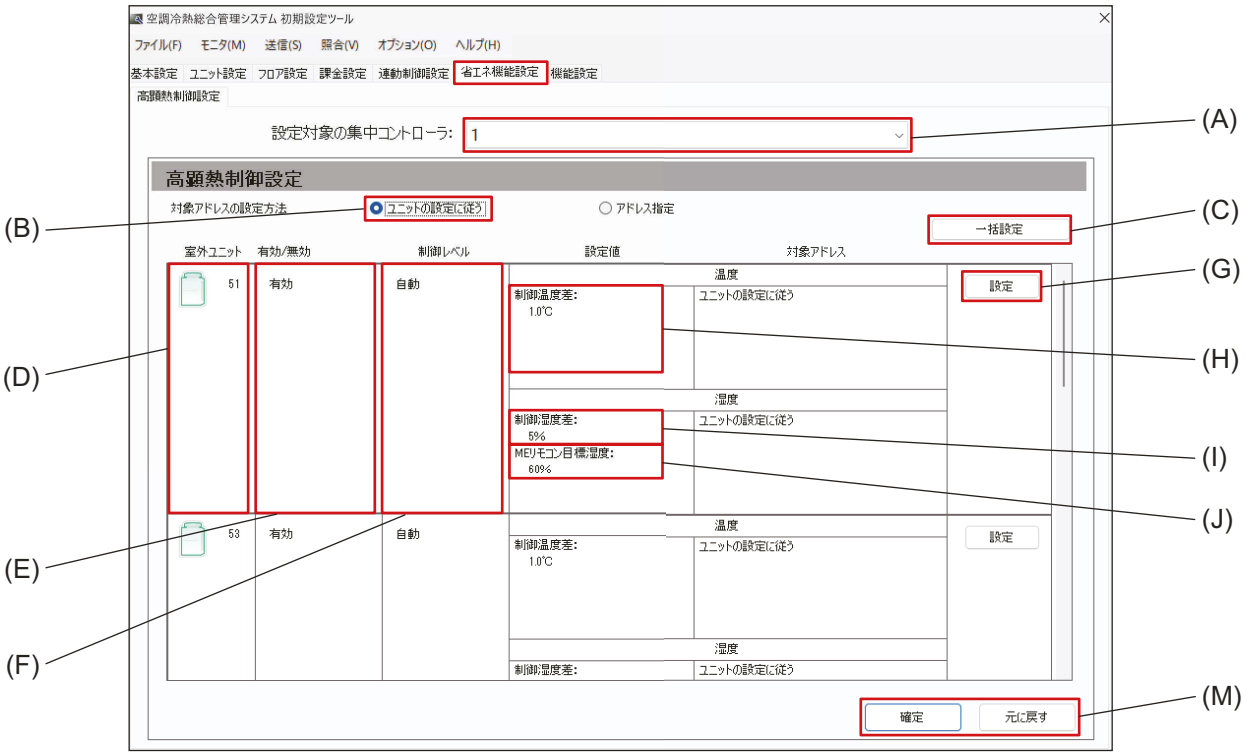
MEMO

16-6. メニュータブ：省エネ機能設定

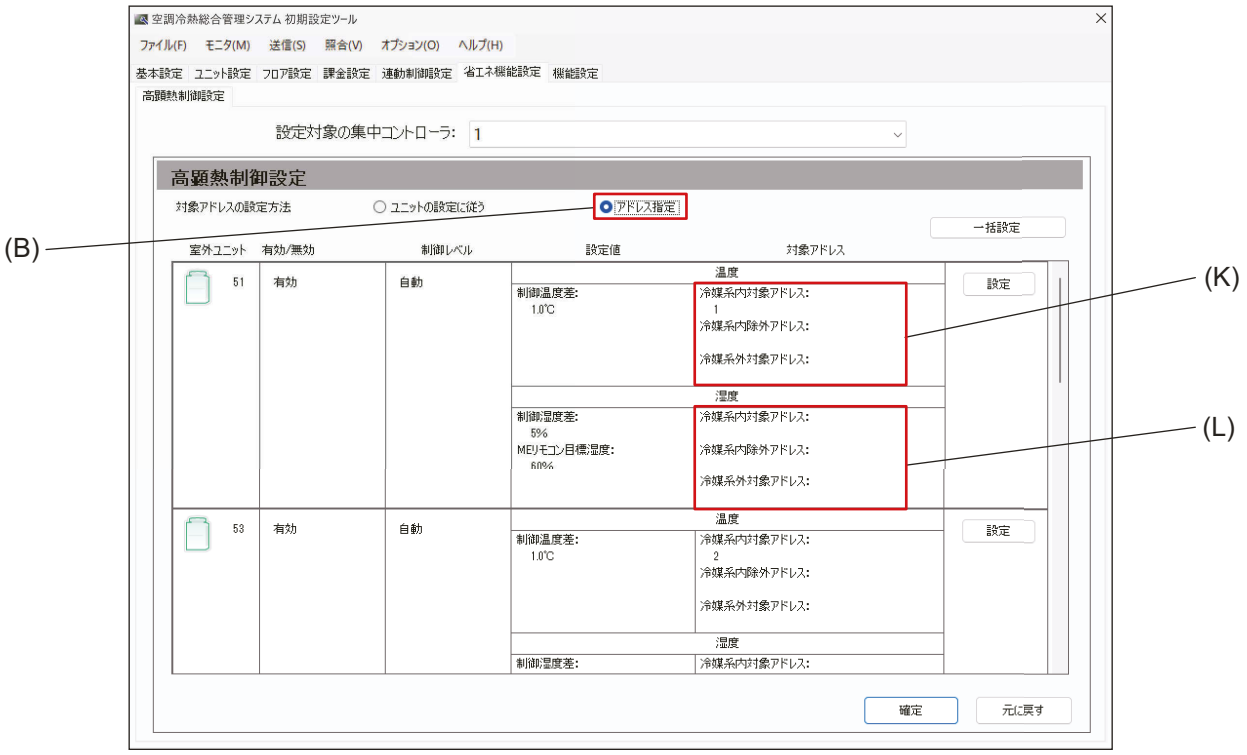
16-6-1. サブメニュータブ：高顕熱制御設定

高顕熱制御とは、圧縮機の余分な運転を低減することで運転効率を向上させる室外ユニットの機能です。
工場出荷時は、「無効」に設定されています。
[省エネ機能設定]をタップすると、高顕熱制御設定画面が表示されます。

対象アドレスの設定方法を「ユニットの設定に従う」にしている場合



対象アドレスの設定方法を「アドレス指定」にしている場合



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	対象アドレスの設定方法	温度情報取得元アドレスと湿度情報取得元アドレスの設定方法を選択します。 ユニットの設定に従う： 室外ユニットが保持する温度情報取得元アドレスと湿度情報取得元アドレスを元に高顕熱制御を実施します。 アドレス指定： 初期設定ツールから設定した温度情報取得元アドレスと湿度情報取得元アドレスを元に高顕熱制御を実施します。 ・ AE-C/EW-Cにモニタを実施した後、設定内容を**[アドレス指定]**に変更します。
(C)	**[一括設定]**	室外ユニットの制御内容を設定する画面を表示します。 一括設定の場合は、設定内容が全ての室外ユニットへ反映されます。
(D)	室外ユニット	室外ユニットのM-NETアドレスを表示します。 ・ 冷媒系設定で設定した室外ユニットのみ表示されます。
(E)	有効/無効	高顕熱制御の有効/無効に関する設定内容を表示します。
(F)	制御レベル	高顕熱制御の制御レベルに関する設定内容を表示します。
(G)	**[設定]**	室外ユニットの制御内容を設定する画面を表示します。
(H)	制御温度差	高顕熱制御に用いる制御温度差の設定値を表示します。
(I)	制御湿度差	高顕熱制御に用いる制御湿度差（目標湿度と湿度センサー値との差）の設定値を表示します。 ・ 温度26℃の場合の相対湿度(%)の湿度差です。
(J)	MEリモコン目標湿度	高顕熱制御に用いるMEリモコン(PAR-F30ME1)の目標湿度の設定値を表示します。 ・ 温度26℃の場合の相対湿度(%)の湿度差です。
(K)	温度情報取得元アドレス	温度情報の取得元ユニットと取得除外ユニットをM-NETアドレスで表示します。 冷媒系内対象アドレス： 室外ユニットと同一冷媒系統内の室内ユニットグループのうち、温度情報を取得する室内ユニットのM-NETアドレスです。 冷媒系外対象アドレス： 室外ユニットと別の冷媒系統の室内ユニットグループのうち、温度情報を取得する室内ユニットのM-NETアドレスです。 ・ 対象アドレスの設定方法(B)を「アドレス指定」に設定した場合、M-NETアドレスが表示されます。
(L)	湿度情報取得元アドレス	湿度情報の取得元ユニットと取得除外ユニットをM-NETアドレスで表示します。 冷媒系内対象アドレス： 室外ユニットと同一冷媒系統内の室内ユニットグループのうち、湿度情報を取得する室内ユニットのM-NETアドレスです。 冷媒系外対象アドレス： 室外ユニットと別の冷媒系統の室内ユニットグループのうち、湿度情報を取得する外気処理ユニット（加熱加湿付直膨タイプ）のM-NETアドレス、またはMEリモコン（PAR-F30ME1）のM-NETアドレスです。 ・ 対象アドレスの設定方法(B)を「アドレス指定」に設定した場合、M-NETアドレスが表示されます。
(M)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

16-7. メニュータブ：機能設定

16-7-1. サブメニュータブ：エネルギー管理設定

外気温計測ユニット、按分モードと電力量計を登録します。
[機能設定]－**[エネルギー管理設定]**をタップすると、エネルギー管理設定画面が表示されます。

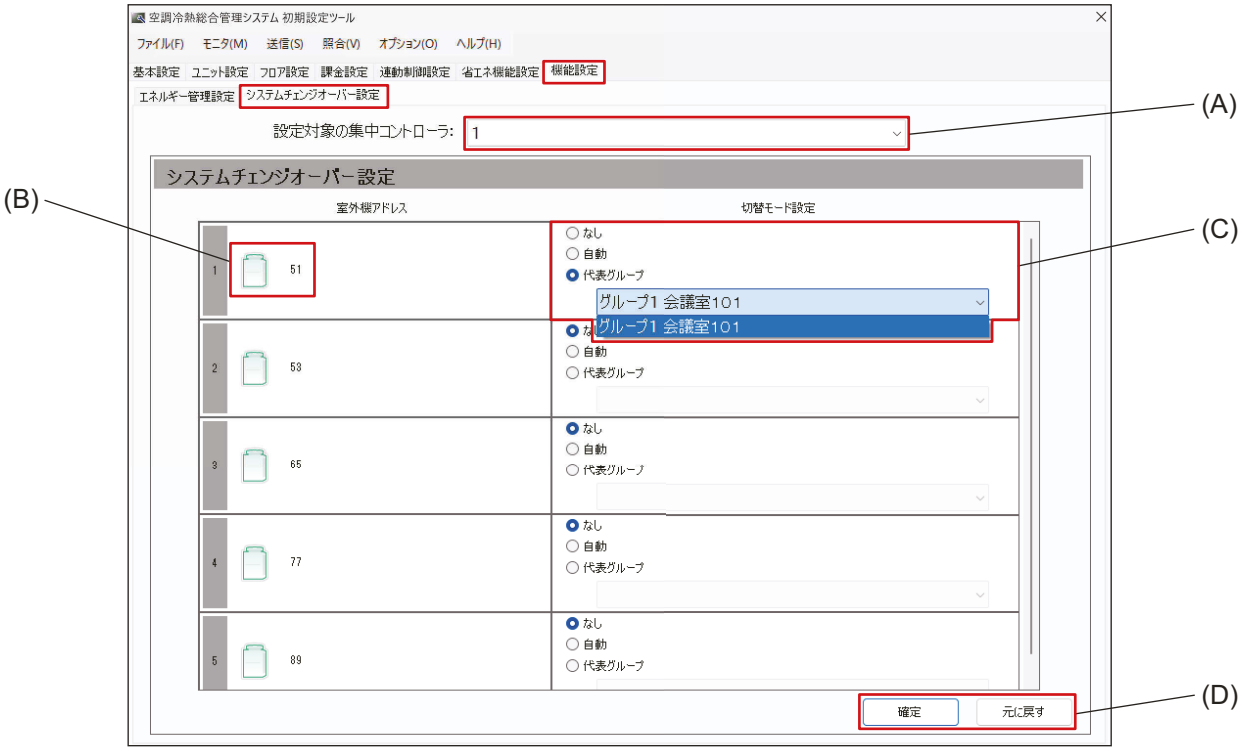


	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	**外気温計測ユニット**	プルダウンリストから外気温度を計測する温度センサーを選択します。 プルダウンリストには、環境用計測コントローラーに接続された温度センサーが表示されます。
(C)	室内ユニットの按分モード	「エネルギー管理」画面に表示される消費電力の按分に用いる室内ユニットの運転時間を計算する方法を選択します。
(D)	アドレス	室内ユニットのM-NETアドレスを表示します。
(E)	グループ名称	グループ名称名称を表示します。
(F)	按分元電力量計	按分元電力量計を設定します。
(G)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

16-7-2. サブメニュータブ：システムチェンジオーバー設定画面

システムチェンジオーバーの設定を行います。システムチェンジオーバー機能は、同一の室外ユニットに接続された室内ユニットの運転モード（冷房と暖房）を、室温と設定温度に基づいて自動で切り換えます。システムチェンジオーバー機能は、自動モードのないYシリーズの室外ユニットで利用できます。朝のうちは暖房を入れ、午後に一斉に冷房に切り換えたい場合などに本機能をご利用ください。すべての室内ユニットの運転モードが自動で切り換えられるため、リモコンから手動で運転モードを切り換える必要はありません。

[機能設定]－**[システムチェンジオーバー設定]** をタップすると、システムチェンジオーバー設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	室外機アドレス	室外ユニットのM-NETアドレスを表示します。
(C)	切替モード設定	制御モードを選択します。 **[代表グループ]**を選択した場合は、プルダウンリストから代表グループを選択します。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

手 順

1. 下表を参照して、切替モード設定(C)を選択する。
   [代表グループ]を選択した場合は、グループの中から代表となるグループを選択します。

切替モード設定	内容
なし	システムチェンジオーバー設定機能は使用されません。
自動	室外ユニットに接続されたすべての室内グループの設定温度と室温の差、および室内グループに含まれる各室内ユニットの能力値を考慮して、運転モード（冷房・暖房）を切り換えます。 • 停止しているグループ、送風・自動モードで運転しているグループは、運転モードを切り換えません。
代表グループ	代表グループの設定温度と室温の差で運転モード（冷房・暖房）を切り換えます。 • 代表グループの空調機が停止している場合、および運転モードが送風・自動モードの場合は、代表グループモードではなく、自動切換モードで制御します。

2. 設定完了後、**[確定]**(D)をタップする。

16-7-3. サブメニュータブ：室外機計測設定

室外ユニットの計測設定を登録します。

[機能設定]－**[室外機計測設定]** をタップすると、室外機計測設定画面が表示されます。

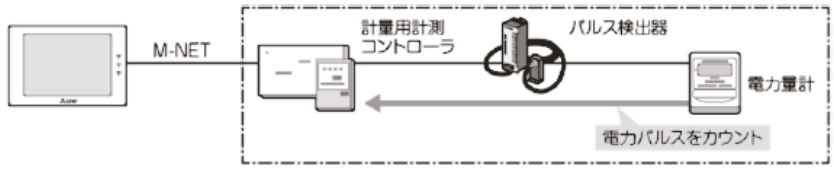


	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	プルダウンリストからAE-C/EW-Cの番号を選択します。
(B)	アドレス	室外ユニットのM-NETアドレスを表示します。
(C)	室外ユニット計測機能	有効/無効を設定します。
(D)	**[確定]**/**[元に戻す]**	設定完了後、**[確定]**をタップします。 設定内容を取り消す場合は、**[元に戻す]**をタップします。

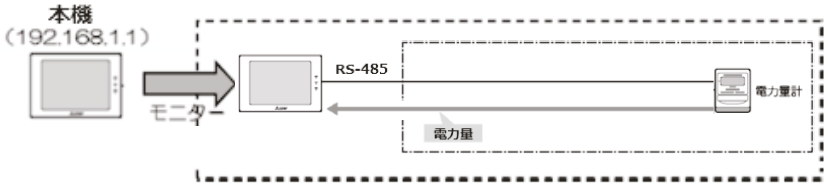
17. 初期設定（補足資料）

17-1. ピークカット設定の入力方式

ピークカット制御を使用する場合、本機に電力量パルス、またはデマンドレベルを下記のように入力する必要があります。

	ピークカット制御方式	備考
1	外部接点入力 （入力イメージ） 	デマンドコントローラーからの制御レベル信号を、直接本機に入力する方式。
2	Modbus対応の電力量計 （入力イメージ） 	Modbus（RS-485）対応の電力量計から電力量を本機に直接入力する方式。
3	計量用計測コントローラー入力 （入力イメージ） 	電力パルスを計量用計測コントローラーに入力し、本機が制御レベルを予測する方式。

LAN接続している他のAE-C/EW-Cに上記の入力がされている場合、それらのピークカット制御レベルを参照することができます。
（入力イメージ）



17-1-1. ピークカット制御方式の設定（省エネ制御）

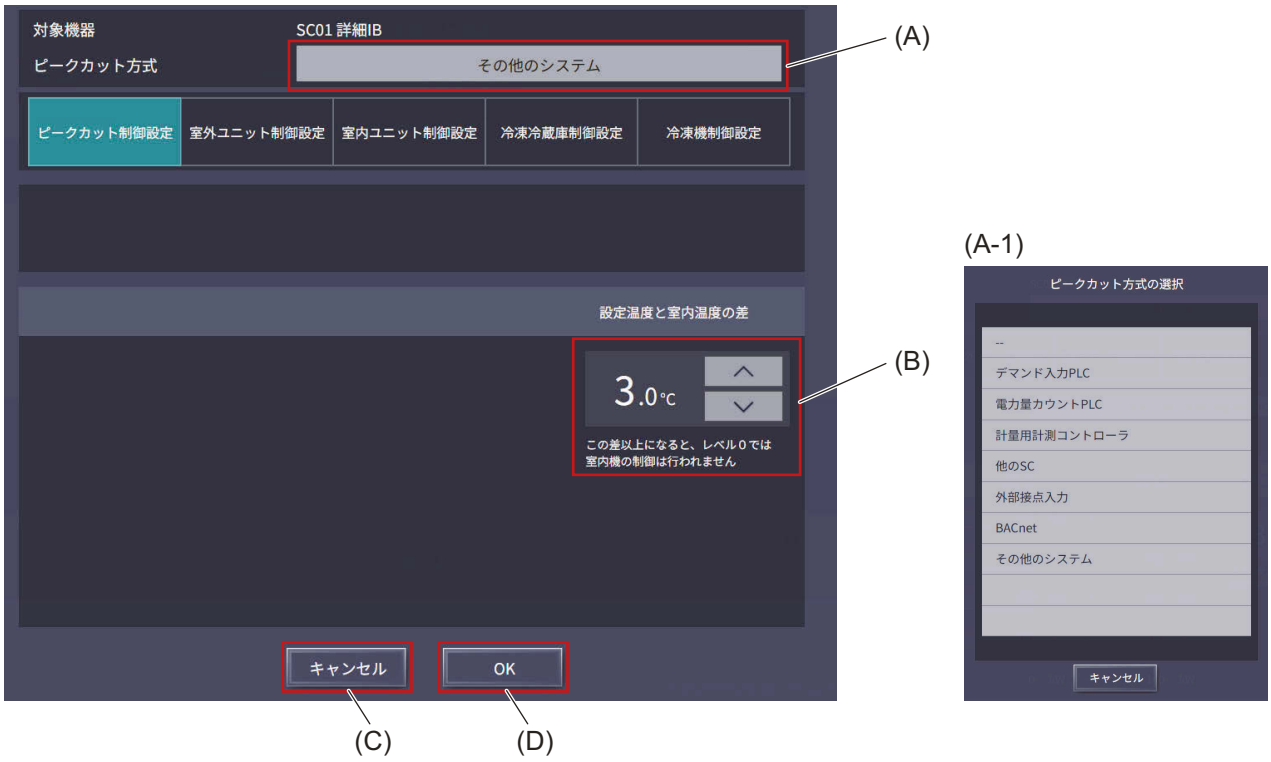
選択されたピークカット方式に従ってデマンドレベルや電力量値から制御レベルを決定し、室外/室内ユニットを制御レベルにあった能力で運転することで省エネ制御を行います。
運用管理画面の[設定]－[機能設定]をタップして機能設定画面を表示し、[ピークカット設定]をタップすると、ピークカット設定画面が表示されます。



	項目	内容
(A)	AE-C/EW-C設定情報表示	表示対象としているAE-C/EW-Cの番号/名称と、設定されているピークカット方式を表示します。
(B)	詳細設定	タップすると、ピークカット制御設定画面を表示します。
(C)	閉じる	設定画面を閉じて機能設定画面に戻ります。

[1] 外部接点入力方式、その他のシステム方式を選択した場合

デマンドコントローラーから本機の外部入力にレベル入力する場合や、EcoServerなどその他のシステムからLAN経由で本機にレベル入力をしてデマンド制御する場合は、デマンド値はデマンドコントローラー、EcoServer側で設定（制約や制御動作を含む）を行ってください。



	項目	内容
(A)	ピークカット方式設定	AE-C/EW-Cに設定されているピークカット方式を表示します。 タップすると、ピークカット方式選択ダイアログ(A-1)を表示します。
(A-1)	ピークカット方式選択ダイアログ	方式をタップすると、その方式が選択されてピークカット制御設定画面(A)に戻ります。 方式を変更しない場合には、**[キャンセル]**をタップします。
(B)	設定温度と室内温度の差	省エネ制御を無効にする設定温度と室温の差を設定します。 制御レベルが0の状態で、設定温度と室温の差がここで設定した温度より大きい室内ユニットグループは、省エネ制御を行いません。
(C)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。

[2] 計量用計測コントローラ、Modbus対応の電力量計を選択した場合

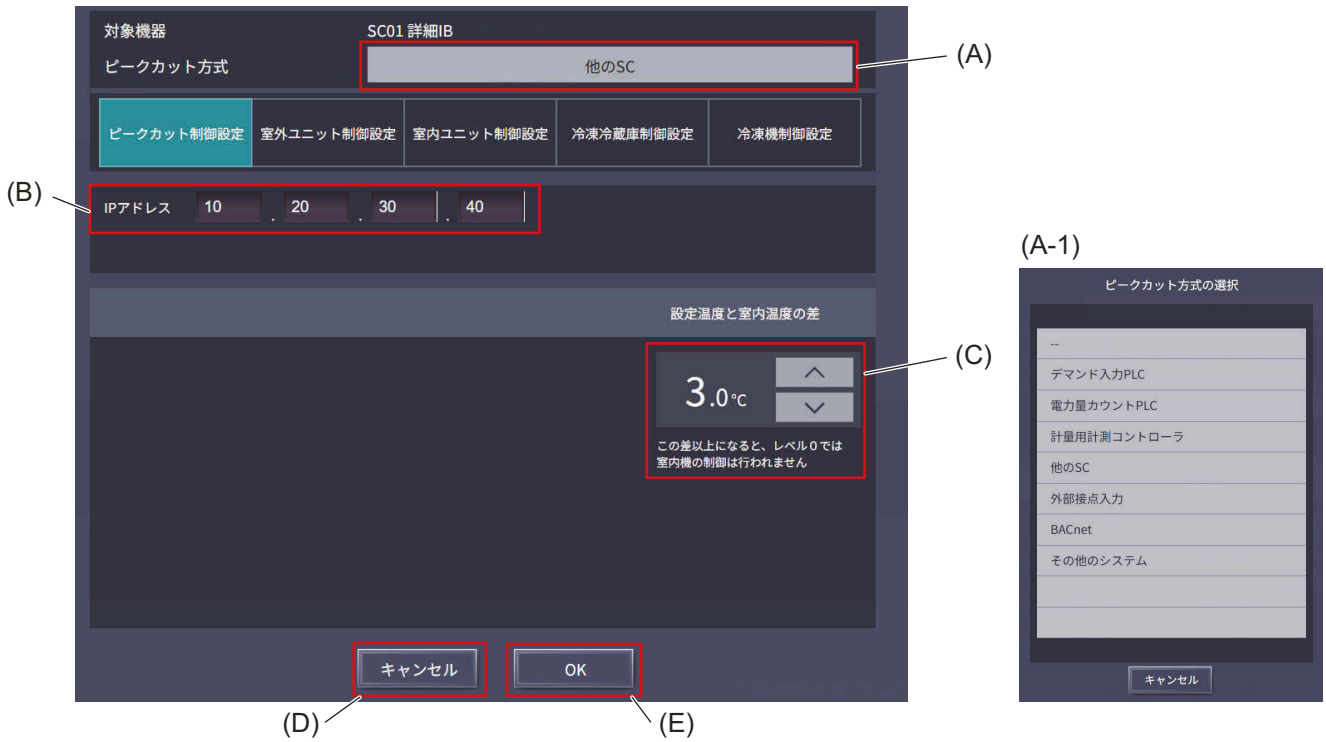


	項目	内容
(A)	ピークカット方式設定	AE-C/EW-Cに設定されているピークカット方式を表示します。 タップすると、ピークカット方式選択ダイアログ(A-1)を表示します。
(A-1)	ピークカット方式選択ダイアログ	方式をタップすると、その方式が選択されてピークカット制御設定画面(A)に戻ります。 方式を変更しない場合には、**[キャンセル]**をタップします。
(B)	電力量計設定	設定されている電力量計を表示します。 タップすると電力量計選択ダイアログ(B-1)を表示します。
(B-1)	電力量計選択ダイアログ	電力量計を選択して**[OK]**をタップすると、その電力量計が選択されてピークカット制御設定画面(A)に戻ります。 電力量計を変更しない場合には、**[キャンセル]**をタップします。
(C)	制御レベル閾値設定	各制御レベルの閾値を設定します。

	項目	内容
(D)	設定温度差設定	省エネ制御を無効にする設定温度と室温の差を設定します。 制御レベルが0の状態で、設定温度と室温の差が設定した温度より大きい室内ユニットグループは、省エネ制御を行いません。
(E)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(F)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。

[3] 他のSC方式を選択した場合

デマンド入力設定された他のAE-C/EW-CからLAN経由でデマンドレベルを入力することができます。
入力元のAE-C/EW-CのIPアドレスを設定します。
他のAE-C/EW-Cは、最大10台まで接続できます。11台以上の場合は、別のデマンド入力設定するAE-C/EW-Cを用意してください。

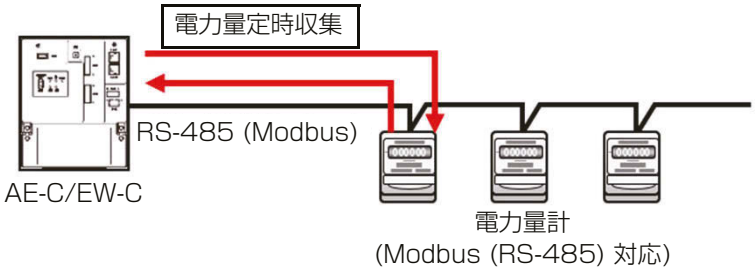


	項目	内容
(A)	ピークカット方式設定	AE-C/EW-Cに設定されているピークカット方式を表示します。 タップすると、ピークカット方式選択ダイアログ(A-1)を表示します。
(A-1)	ピークカット方式選択ダイアログ	方式をタップすると、その方式が選択されてピークカット制御設定画面(A)に戻ります。 方式を変更しない場合には、**[キャンセル]**をタップします。
(B)	SC IPアドレス	ピークカットに使用する電力量計やデマンドコントローラーを接続したAE-C/EW-CのIPアドレスを指定します。
(C)	設定温度と室内温度の差	省エネ制御を無効にする設定温度と室温の差を設定します。 制御レベルが0の状態で、設定温度と室温の差がここで設定した温度より大きい室内ユニットグループは、省エネ制御を行いません。
(D)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(E)	**[OK]**	変更した設定内容を保存します。

17-2. Modbus電力量計

17-2-1. 概要

Modbus通信に対応した電力量計を接続し、電力量データを収集することができます。



17-2-2. 指定電力量計

（2024年9月時点）

形名	メーカー
ME96SS*-MB EMU4-FD1-MB	三菱電機

お知らせ

上記以外の電力量計も使用することができます。（　）内はメーカー。

- EM210/EM340 (Carlo Gavazzi)
- B23 (ABB)
- EC*380D (Hagar)
- iEM3150, PM8000/PM8240 (Schneider)

17-2-3. 基本設定

Modbus電力量計を本機に接続して使用するためには、以下の設定を行ってください。

本機の設定

(1) Modbus接続設定（「サブメニュータブ：Modbus接続設定」参照）

1) Modbusアドレス：1から順に設定
2) 名称：分かりやすい電力量計の名前を設定
3) 機種：接続する電力量計の機種(形名)を選択

(2) Modbus接続の設定（「サブメニュータブ：基本システム設定」参照）

1) 通信速度：19200
2) ストップビット：1
3) パリティビット：EVEN

電力量計の設定

電力量計の説明書を参照し、以下の設定を行ってください。

(1) 通信設定

(2) 終端抵抗(電力量計が最終端末の場合)

お知らせ

- 「電力量計の通信設定（参考)」に設定例を記載しています。

17-2-4. 仕様

項目	仕様
通信方式	RS-485 2線式半二重通信
同期方式	調歩同期
通信プロトコル	Modbus RTU (バイナリデータ通信)
通信速度	19200 (初期値)、9600、38400、57600、115200 bps
ビット長	8 bit
ストップビット	1 (初期値)、2 bit
パリティビット	EVEN (初期値)、ODD、NONE
終端抵抗	120Ω内蔵 (取り外し不可) 本機を必ず最終端末に設置する。 最終端末となる電力量計には必ず終端抵抗を付ける。
接続形態	カスケード接続 (渡り配線) (スター型配線や途中分岐は不可)
接続台数	最大4台
設定可能アドレス	電力量計1～4固定。

17-2-5. 通信距離

技術マニュアルを参照してください。

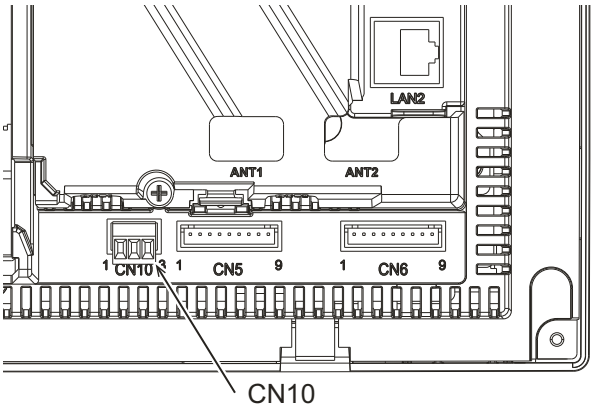
お願い

- 設定後、正常にデータが入力されるかを確認してください。

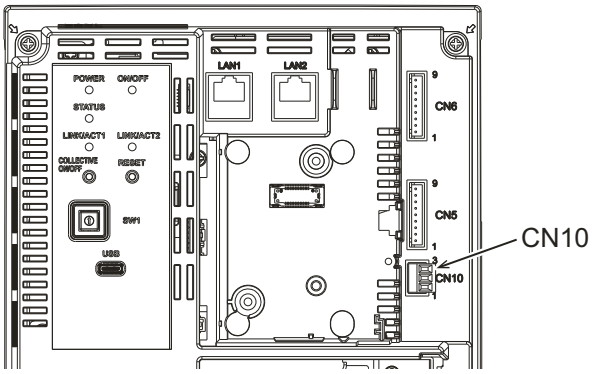
17-2-6. 接続

- 本体接続部
  CN10に接続します。詳細な部位については製品に同梱のIMを参照してください。

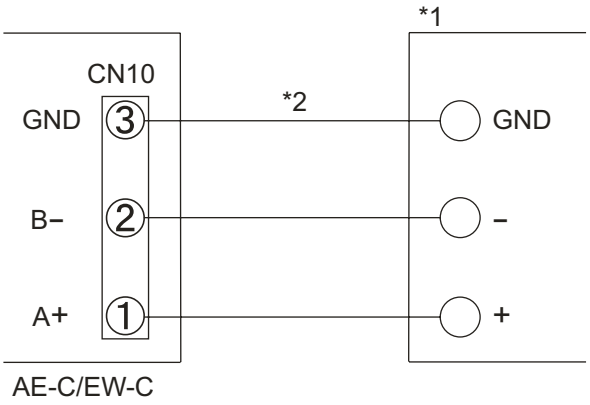
AE-Cの場合



EW-Cの場合



- 配線接続
  ツイストペアケーブルで本機と電力量計を接続します。
  必ず端子の極性を確認してケーブルを接続してください。



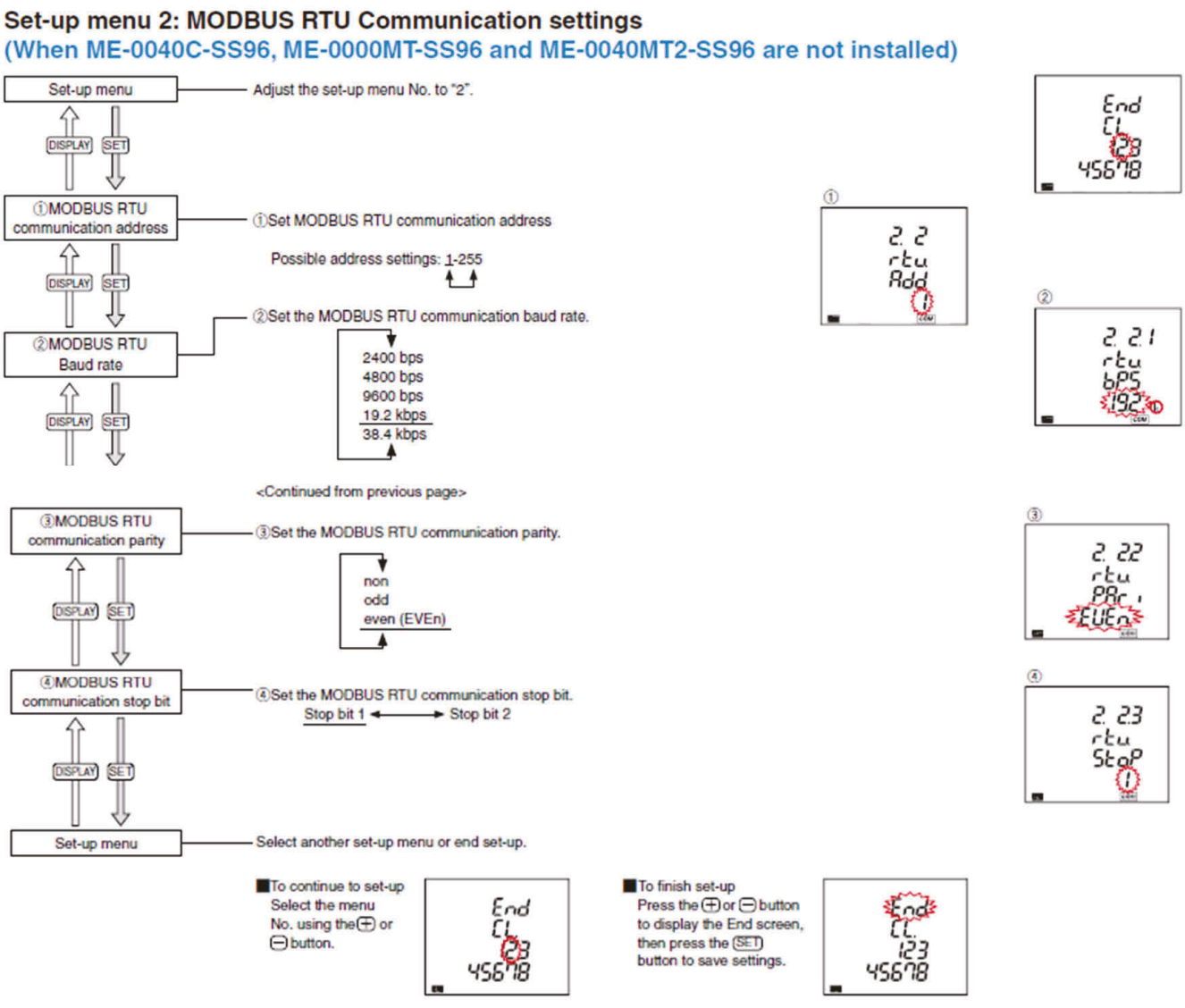
*1 電力量計
*2 GND用のツイストペア線は2本ともGNDに接続してください。
シールド線を使用する場合は、シールドをGNDに接続してください。

17-2-7. 電力量計の通信設定（参考）

使用する電力量計の説明書を参照し、必要な設定を行ってください。

（ME-96SS**-MB(三菱電機製)）の設定例）

項目	設定
通信速度	19200 bps
ストップビット	1 bit
パリティビット	EVEN
アドレス	1
終端抵抗	あり



17-3. 外部入出力の設定一覧

(1) 外部信号入力モード

外部信号入力のモードは、以下のとおりです。
設定は、「外部入出力」を参照してください。

○：使用可　△：一部機能使用可　×：使用不可

CN5	リード線 (PAC-YG10HA)	モード1	モード2	モード3	モード4	モード5	モード6	モード7
		デマンドモード・使用しない(出荷時設定) (レベル入力)	緊急停止モード (レベル入力)	緊急停止復元モード (レベル入力)	運転/停止モード (レベル入力)	運転/停止・操作禁止/操作許可モード (レベル入力)	緊急停止モード・警報解除 (レベル入力)	緊急停止復元モード・警報解除 (レベル入力)
9番	赤	外部DC電源（＋12 Vまたは＋24 V）						
8番	灰	デマンドレベル4	デマンドレベル4	デマンドレベル4	−	許可	デマンドレベル4	デマンドレベル4
7番	青	デマンドレベル3	デマンドレベル3	デマンドレベル3	−	禁止	デマンドレベル3	デマンドレベル3
6番	黄	デマンドレベル2	デマンドレベル2	デマンドレベル2	−	停止	警報解除	警報解除
5番	橙	デマンドレベル1	緊急停止/通常入力	緊急停止復元/通常入力	運転/停止	運転	緊急停止/通常入力	緊急停止復元/通常入力

CN6	リード線 (PAC-YG10HA)	内容
9番	赤	外部DC電源（+12Vまたは+24V）
8番	灰	ー
7番	青	ー
6番	黄	ー
5番	橙	冷媒漏えいブザー解除

ビル用マルチエアコン(R32冷媒)のみ対応
パルス入力

お知らせ

- コネクター（CN5、CN6）の推奨回路例は、AE-C/EW-Cの「据付工事説明書」を参照してください。

(2) 外部信号入力のモード別動作

モード	設定モード	機器	用途	制御内容
モード1	デマンドモード(レベル入力)<出荷時設定>※1	空調機	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止	−
			警報出力解除	−
		低温機器	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止	−
			警報出力解除	−
		除湿機	制御できません	
		DT-R	制御できません	
		ブラインクーラ	制御できません	
		給湯機	制御できません	
		ファンコイル/水冷式パッケージエアコン	制御できません	
モード2	緊急停止モード(レベル入力)	空調機	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止	外部接点からの緊急停止信号入力により、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。 手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。(グループ登録していない機器も対象です。) 空調機は、停止により、スケジュール運転、24時間換気、ナイトパージ運転が実行されません。
			警報出力解除	−
		低温機器	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止	外部接点からの緊急停止信号入力により、(ハイ)クオリティコントローラを停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2 (グループ登録していない機器も対象です。) 低温機器は、停止により、スケジュール運転が実行されません。
			警報出力解除	−
		除湿機	デマンド	−
			緊急停止	外部接点からの緊急停止信号受信により、除湿機を停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2 (グループ登録していない機器も対象です。) 除湿機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。
			警報出力解除	−

モード	設定モード	機器	用途	制御内容
モード2	緊急停止モード(レベル入力)	DT-R	制御できません	
		ブラインクーラ	制御できません	
		給湯機	制御できません	
		ファンコイル/水冷式パッケージエアコン	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止	外部接点からの緊急停止信号入力により、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。 手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。（グループ登録していない機器も対象です。） 空調機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。
			警報出力解除	−
モード3	緊急停止復元モード(レベル入力)	空調機	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止 復元	「緊急停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。 手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。（グループ登録していない機器も対象です。） 空調機は、停止により、スケジュール運転、24時間換気、ナイトパージ運転が実行されません。 緊急停止解除および復元を行うには上位機器(Facima BAsystem※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	−
		低温機器	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止 復元	外部接点からの緊急停止信号受信により、(ハイ)クオリティコントローラを停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2（グループ登録していない機器も対象です。） 低温機器は、停止により、スケジュール運転が実行されません。 緊急停止解除を行うには上位機器(Facima BA-system※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	−

モード	設定モード	機器	用途	制御内容
モード3	緊急停止 復元モード (レベル入力)	除湿機	デマンド	－
			緊急停止 復元	外部接点からの緊急停止信号受信により、除湿機を停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2 （グループ登録していない機器も対象です。） 除湿機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。 緊急停止解除を行うには上位機器(Facima BA-system※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	－
		DT-R	制御できません	
		ブラインクーラ	制御できません	
		給湯機	制御できません	
		ファンコイル/ 水冷式パッケージエアコン	デマンド	デマンドレベル入力を2、3、4の3段階から選択できます。
			緊急停止	「緊急停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。 手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。（グループ登録していない機器も対象です。） 空調機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。 緊急停止解除および復元を行うには上位機器(Facima BAsystem※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	－
モード4	運転/ 停止モード (レベル入力)	空調機	デマンド	－
			運転/ 停止・操作禁止/ 操作許可	AE-C/EW-Cの各系統ごとに接続されている空調機を一括で運転/停止します。 手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操空調機は、停止により、スケジュール運転、24時間換気、ナイトパージ運転が実行されません。
			警報出力解除	－
		低温機器	制御できません	
		除湿機	制御できません	
		DT-R	制御できません	
		ブラインクーラ	制御できません	
		給湯機	制御できません	
モード4	運転/ 停止モード (レベル入力)	ファンコイル/ 水冷式パッケージエアコン	デマンド	－
			運転/ 停止・操作禁止/ 操作許可	AE-C/EW-Cの各系統ごとに接続されている空調機を一括で運転/停止します。手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。（グループ登録していない機器も対象です。） 空調機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。
			警報出力解除	－

モード	設定モード	機器	用途	制御内容
モード5	運転/ 停止・ 操作禁止/ 操作許可モード (パルス入力)	空調機	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			運転/ 停止・操作禁止/ 操作許可	「運転/停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で運転/停止します。（グループ登録していない機器も対象です。） 「禁止/許可」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機の手元リモコンからの操作を禁止/許可します。
			警報出力解除	−
モード5	運転/ 停止・ 操作禁止/ 操作許可モード (パルス入力)	低温機器	制御できません	
		除湿機	制御できません	
		DT-R	制御できません	
		ブラインクーラ	制御できません	
		給湯機	制御できません	
		ファンコイル/ 水冷式パッケージエアコン	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			運転/ 停止・操作禁止/ 操作許可	「運転/停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で運転/停止します。 「禁止/許可」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機の手元リモコンからの操作を禁止/許可します。
			警報出力解除	−
モード6	緊急停止モード・ 警報解除 (レベル入力)	空調機	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			緊急停止※4	「緊急停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。（グループ登録していない機器も対象です。） 空調機は、停止により、スケジュール運転、24時間換気、ナイトパージ運転が実行されません。
			警報出力解除	−
		低温機器	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			緊急停止	外部接点からの緊急停止信号受信により、(ハイ)クオリティコントローラを停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2（グループ登録していない機器も対象です。） 低温機器は、停止により、スケジュール運転が実行されません。
			警報出力解除	「警報出力解除」入力時は、AE-C/EW-Cの警報(遠方)出力および異常(ブザー・ランプ)出力を解除します。

モード	設定モード	機器	用途	制御内容
モード6	緊急停止モード・警報解除(レベル入力)	除湿機	デマンド	−
			緊急停止	外部接点からの緊急停止信号受信により、除湿機を停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2 (グループ登録していない機器も対象です。) 除湿機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。
			警報出力解除	「警報出力解除」入力時は、AE-C/EW-Cの警報(遠方)出力および異常(ブザー・ランプ)出力を解除します。
		DT-R	制御できません	
		ブラインクーラ	制御できません	
		給湯機	制御できません	
		ファンコイル/水冷式パッケージエアコン	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			緊急停止※4	「緊急停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。 手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。(グループ登録していない機器も対象です。) 空調機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。
			警報出力解除	−
モード7	緊急停止復元モード・警報解除(レベル入力)	空調機	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			緊急停止 復元 ※4	「緊急停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。 手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。 空調機は、停止により、スケジュール運転、24時間換気、ナイトパージ運転が実行されません。(グループ登録していない機器も対象です。) 緊急停止解除および復元を行うには上位機器(Facima BAsystem※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	−

モード	設定モード	機器	用途	制御内容
モード7	緊急停止 復元モード・ 警報解除 (レベル入力)	低温機器	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			緊急停止 復元	外部接点からの緊急停止信号受信により、(ハイ)クオリティコントローラを停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2（グループ登録していない機器も対象です。） 低温機器は、停止により、スケジュール運転が実行されません。 緊急停止解除を行うには上位機器(Facima BA-system※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	「警報出力解除」入力時は、AE-C/EW-Cの警報(遠方)出力および異常(ブザー・ランプ)出力を解除します。
		除湿機	デマンド	－
			緊急停止 復元	外部接点からの緊急停止信号受信により、除湿機を停止し、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作を禁止します。※2（グループ登録していない機器も対象です。） 除湿機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。 緊急停止解除を行うには上位機器(Facima BA-system※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	「警報出力解除」入力時は、AE-C/EW-Cの警報(遠方)出力および異常(ブザー・ランプ)出力を解除します。
		DT-R	制御できません	
		ブラインクーラ	制御できません	
		給湯機	制御できません	
		ファンコイル/ 水冷式パッケージエアコン	デマンド	デマンドレベル入力を3、4の2段階から選択できます。
			緊急停止 復元 ※4	「緊急停止」入力時は、AE-C/EW-Cの各系統に接続されている空調機を一括で停止します。手元リモコンからの運転/停止操作が禁止され、AE-C/EW-C上での運転/停止操作と禁止/許可設定が禁止されます。（グループ登録していない機器も対象です。） 空調機は、停止により、スケジュール運転が実行されません。 緊急停止解除および復元を行うには上位機器(Facima BAsystem※3)または本機での操作が必要となります。
			警報出力解除	－

*1　外部入力を使用しない場合は、モード1とします。

*2　AE-C/EW-Cからの緊急停止に未対応、またはユニット側の緊急停止設定をOFFに設定している(ハイ)クオリティコントローラと除湿機に関しては、緊急停止信号を受信した場合でも停止せず、手元リモコンからの操作とAE-C/EW-Cからのグループ操作が可能です。

*3　Facima BA-system については、三菱電機ビルソリューションズ株式会社にお問い合わせください。

*4　加湿付ロスナイ、加熱加湿付ロスナイ(外気処理ユニット)を緊急停止した場合、加湿付ロスナイ、加熱加湿付ロスナイ(外気処理ユニット)の加湿エレメント乾燥運転が停止します。
加湿エレメントを湿らせたまま長時間放置すると、腐敗臭が発生するおそれがあります。
(詳細は、ロスナイの技術資料を参照してください。)

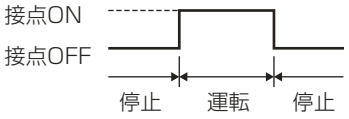
(3) R32冷媒漏えいブザーについての使用方法

CN6はR32冷媒漏えいブザーを解除するための外部入力に使用できます。
設定は特に必要ありません。

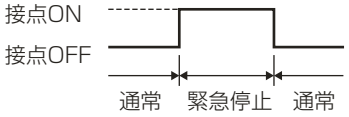
(4) 外部信号入力のレベル信号とパルス信号の仕様

(A)レベル信号

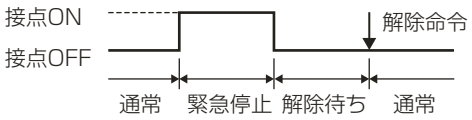
レベル運転/停止の場合



緊急停止/通常の場合

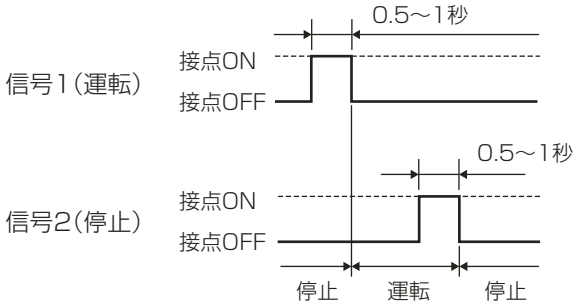


緊急停止 復元/通常の場合



(B)パルス信号

例)運転/停止の場合(禁止/許可の場合も同様です。)



※接点のパルス幅は0.5～1秒としてください。

(5) 外部信号出力モード

CN5	リード線 (PAC-YG10HA)	モード1	モード2
		運転/停止出力・異常/正常出力	警報(遠方)出力・異常(ブザー・ランプ)
3番	茶	異常/正常	警報（遠方）出力
2番	黒	運転/停止 ※1 ※2	異常（ブザー・ランプ）出力
1番	緑	GND（外部電源用アース）	GND（外部電源用アース）

*1　汎用インターフェース（PAC-YG66DC(1)）経由の運転状態は出力されません。
*2　異常発生中は運転中の信号が出力されます。
*3　給湯機の運転状態は出力されません。

CN6	リード線 (PAC-YG10HA)	冷媒漏えい異常出力
3番	茶	冷媒漏えい異常出力
2番	黒	−
1番	緑	GND（外部電源用アース）

(6) 外部信号出力のモード別動作

<table>
<tr><th>パターン</th><th>設定パターン</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>パターン1</td><td>運転/ 停止出力
異常/ 正常出力
＜出荷時設定＞</td><td>
レベル信号でAE-C/EW-Cに接続されているすべての機器のうち、
1台以上が運転のとき、下表に従って「運転」信号を出力します。
1台以上が異常のとき、下表に従って「異常」信号を出力します。
<table>
<tr><th>接続機器</th><th>運転/停止出力</th><th>異常/正常出力</th></tr>
<tr><td>空調機
DT-R
ブラインクーラ
ファンコイルユニット
水冷式パッケージエアコン</td><td>出力します。</td><td rowspan="3">出力します。※2</td></tr>
<tr><td>低温機器
除湿機</td><td rowspan="2">出力しません。</td></tr>
<tr><td>給湯機
汎用DC/ 計量MC/ 環境MC ※1</td></tr>
</table>
*1　環境MCの上下限警報は異常信号を出力しません。
*2　AE-C/EW-C自体で検知した異常も異常信号を出力します。
例1：応答なしエラー（LAN)(異常コード6920）
例2：計量計故障の可能性あり（異常コード0095)（電力按分課金支援機能利用時）
</td></tr>
<tr><td>パターン2</td><td>警報(遠方)出力・
異常(ブザー・
ランプ)出力</td><td>
AE-C/EW-Cに接続されている全ての機器のうち、下表に従って低温機器・産業用除湿機に異常が発生した際、異常出力します。
異常出力は2点あり、「警報（遠方）出力」と「異常（ブザー・ランプ）出力」があります。
「警報（遠方）出力」と「異常（ブザー・ランプ）出力」共に異常レベルを設定でき、1台以上の低温機器・除湿機で発生した異常レベルが、設定したレベル以上の場合に出力します。
<table>
<tr><th>接続機器</th><th>運転/停止出力</th><th>異常/正常出力</th></tr>
<tr><td>空調機
DT-R
ブラインクーラ
ファンコイルユニット
水冷式パッケージエアコン</td><td>出力しません。</td><td>出力しません。</td></tr>
<tr><td>低温機器
除湿機</td><td>出力します。※3</td><td>出力します。※3</td></tr>
<tr><td>給湯機
汎用DC/ 計量MC/ 環境MC</td><td>出力しません。</td><td>出力しません。</td></tr>
</table>
*3　通信系異常（例：ACKなしエラー（異常コード6607））は出力しません。
</td></tr>
</table>

お知らせ

- 外部出力の推奨回路例は、AE-C/EW-Cの据付工事説明書を参照してください。

(7) R32冷媒漏えい異常出力の使用方法

CN6はR32冷媒漏えい異常の外部出力に使用できます。
使用する場合は「16-1-3. サブメニュータブ：基本システム設定」で、外部出力（CN6）の設定を実施してください。

17-4. 帳票ツールの操作

17-4-1. 帳票機能の概要

帳票ツールを用いて、帳票やグラフを作成できます。
CSVデータの取込には2種類あり、USBメモリ経由でデータを取り込む方法とLAN経由でデータを取り込む方法があります。

お知らせ

- 本帳票ツールで管理できるのは1つの系統につきAE-C/EW-C構成が最大8台までです。
  AE-C/EW-C構成が8台を超える場合は、別の系統に割り当ててください。

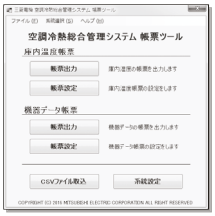
[1] 庫内温度帳票

以下の帳票およびグラフを作成できます。
庫内状態管理や日常管理、取引先様への報告など、様々な用途で使用することができます。
低温機器、空調機室内ユニット、除湿機で、それぞれ作成できる項目が一部異なります。

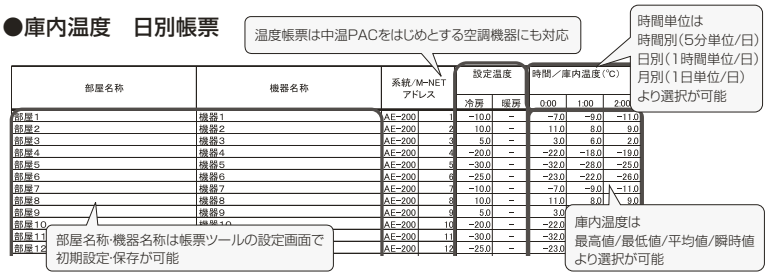
帳票	詳細
庫内（吸込み）温度帳票	次の項目を出力します。 • クオリティコントローラーの庫内温度、設定温度、オプションセンサ、外気温度*1 • 空調機室内ユニットの庫内温度、設定温度 • 除湿機の庫内温度、庫内湿度、設定温度、設定湿度

*1　クオリティコントローラーに接続されたコンデンシングユニットが計測した値です。

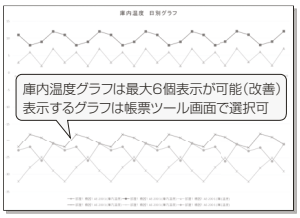
●帳票ツール画面



●庫内温度　日別帳票



●庫内温度　日別グラフ



帳票	種別	詳細
庫内温度帳票	時間別	指定した時間から2時間分のデータを5分単位で帳票出力します。
	日別	指定した日から1日分のデータを1時間単位で帳票出力します。
	月別	指定した月から1か月分のデータを1日単位で帳票出力します。

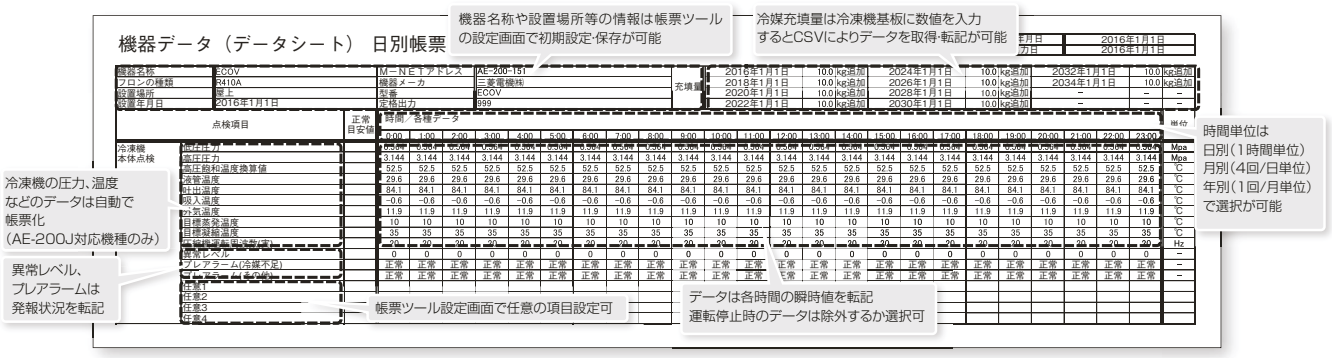
[2] 機器データ帳票

以下の帳票およびグラフを作成できます。
フロン排出抑制法の機器点検業務の簡素化が期待できます。

帳票	詳細
機器データ帳票	コンデンシングユニットの運転データをデータシートとして出力します。 また、コンデンシングユニットの目視点検を実施するためのシートを点検シートとして出力します。

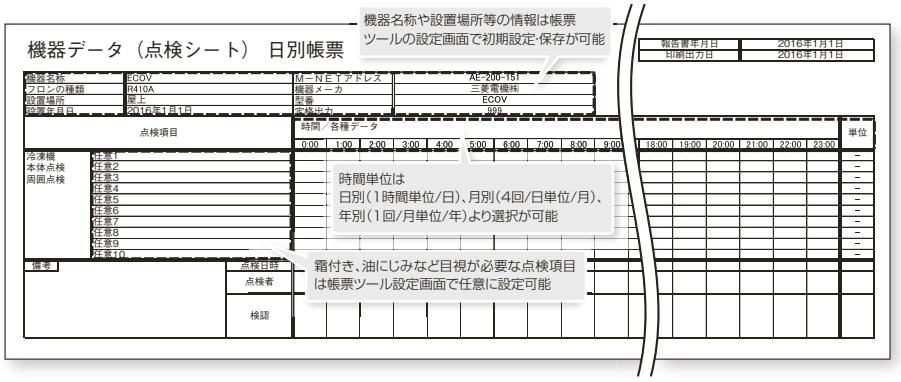
(1) データシート

運転データを帳票化します。機器の点検業務の手間が削減できます。



(2) 点検シート

簡易点検で必要な目視点検は、点検用のフォーマットを出力します。

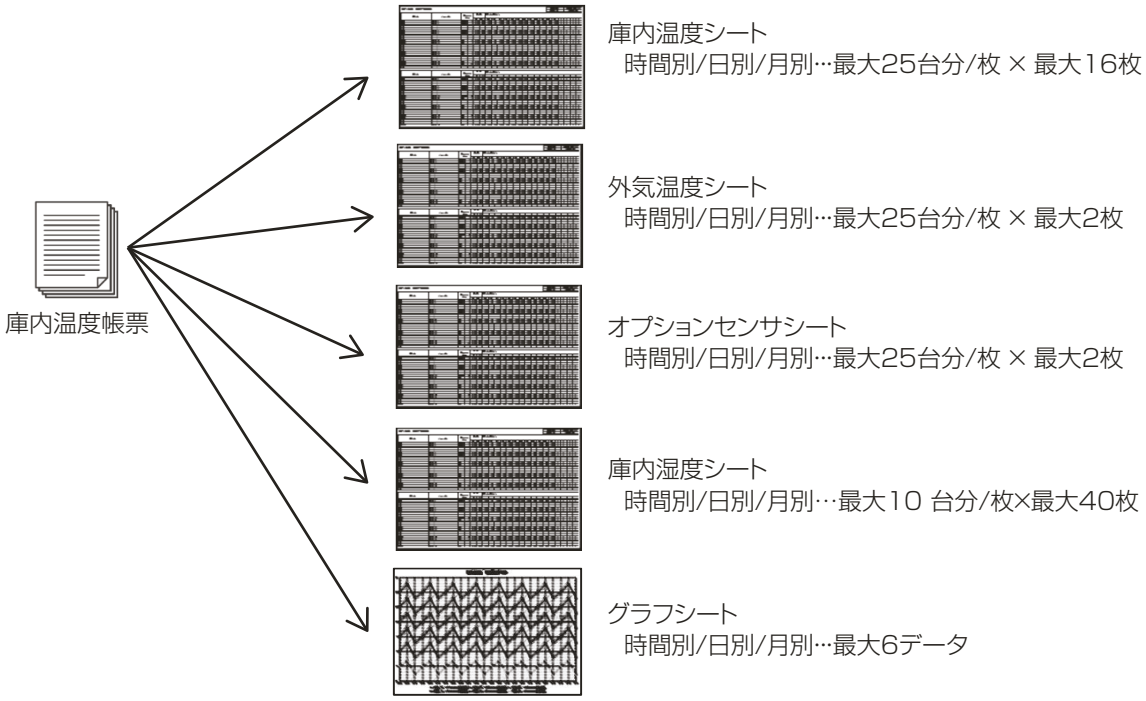


帳票	種別	詳細
機器データ帳票	日別	指定した日から1日分のデータを1時間単位で帳票出力します。
	月別	指定した月から1か月分のデータを1日単位で帳票出力します。
	年別	指定した年から12か月分のデータを1か月単位で帳票出力します。

17-4-2. 帳票機能

[1] 庫内温度帳票

庫内温度帳票は、庫内温度シート、外気温度シート、オプションセンサシート、グラフシート、庫内湿度シートの5種類のシートを出力します。



お知らせ

- 庫内温度シート、外気温度シート、オプションセンサシートは、1枚のシートに最大25アドレス分、庫内湿度シートは1枚のシートに最大10アドレス分のデータを出力します。
- AE-C/EW-Cシステム内にクオリティコントローラー、空調機室内ユニット、除湿機が26台以上接続されている場合、2枚以上（最大16枚）の庫内温度シート、外気温度シート、オプションセンサシートを出力します。
- AE-C/EW-Cシステム内に除湿機が11台以上接続されている場合、2枚以上（最大40枚）の庫内湿度シートを出力します。
- 庫内温度シート、外気温度シート、オプションセンサシート、庫内湿度シートは、「庫内温度帳票」－「帳票設定」－「ユニット追加画面」の帳票表示のチェックボックスにチェックが入っているユニットをシートに出力します。
- グラフシートは、「庫内温度帳票」－「帳票設定」－「ユニット追加画面」のグラフ表示のチェックボックスにチェックが入っている項目をグラフとして出力します。AE-C/EW-Cシステムごとに最大6データまで出力することができます。

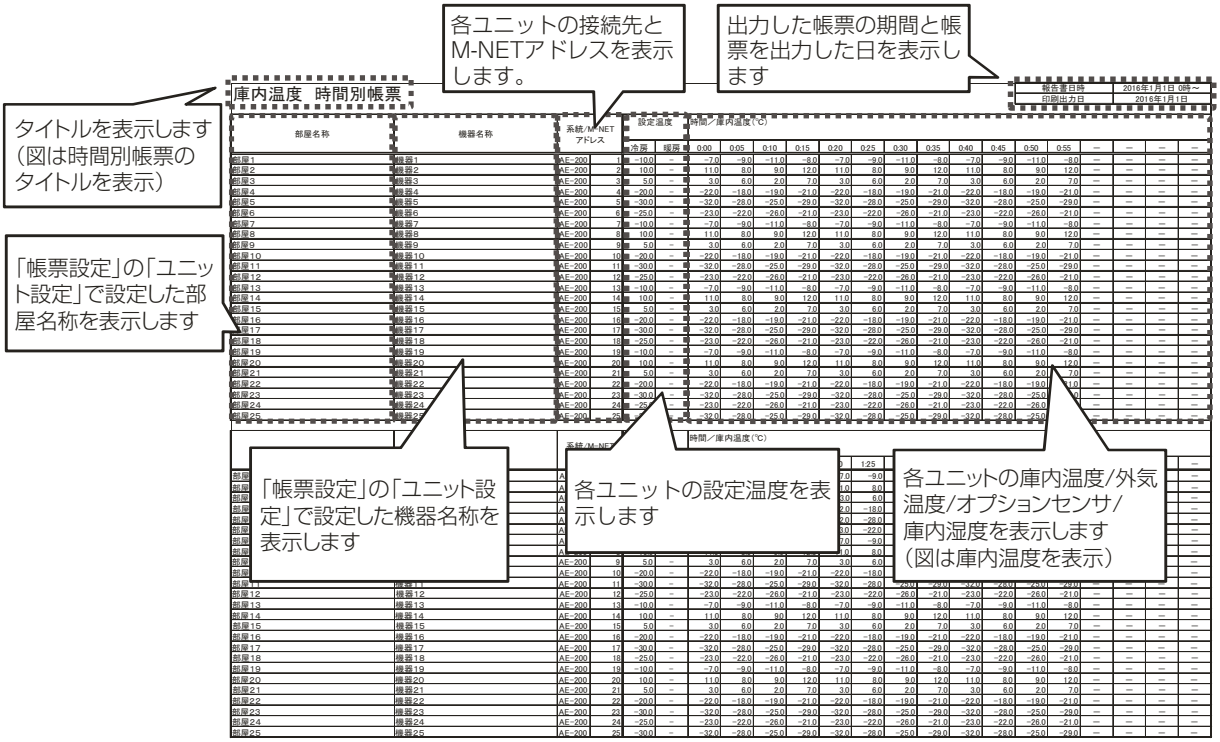
シート	項目	内容
庫内温度シート 外気温度シート オプションセンサシート 庫内湿度シート	庫内温度	定時/平均/最高/最低*2の庫内温度
	設定温度	毎時または午前８時時点の庫内設定温度（グループごと）
	オプションセンサ*1	定時/平均/最高/最低*2のオプションセンサーの温度
	外気温度*1	定時/平均/最高/最低*2の外気温度
	庫内湿度*3	定時/平均/最高/最低*2の庫内湿度
グラフシート	庫内温度	定時/平均/最高/最低*2の庫内温度
	外気温度*1	定時/平均/最高/最低*2の外気温度
	オプションセンサ*1	定時/平均/最高/最低*2のオプションセンサーの温度
	庫内湿度*1	定時/平均/最高/最低*2の庫内湿度

*1　空調機/除湿機には対応していません。
*2 「庫内温度帳票」－「帳票設定」－「演算方法」で設定変更が可能です。
*3　クオリティコントローラー /空調機室内ユニットには対応していません。

各シートの「定時」の定義は以下のとおりです。

帳票項目	定時の定義		
	時間別	日別	月別
庫内温度 外気温度 オプションセンサ 庫内湿度	指定時刻の00分を起点とした5分ごとの値	指定日の0:00を起点とした各時00分の値	指定月の1日を起点とした各日8:00の値
設定温度	指定時刻の00分の値	指定日の8:00時点の値	指定月の1日の8:00時点の値

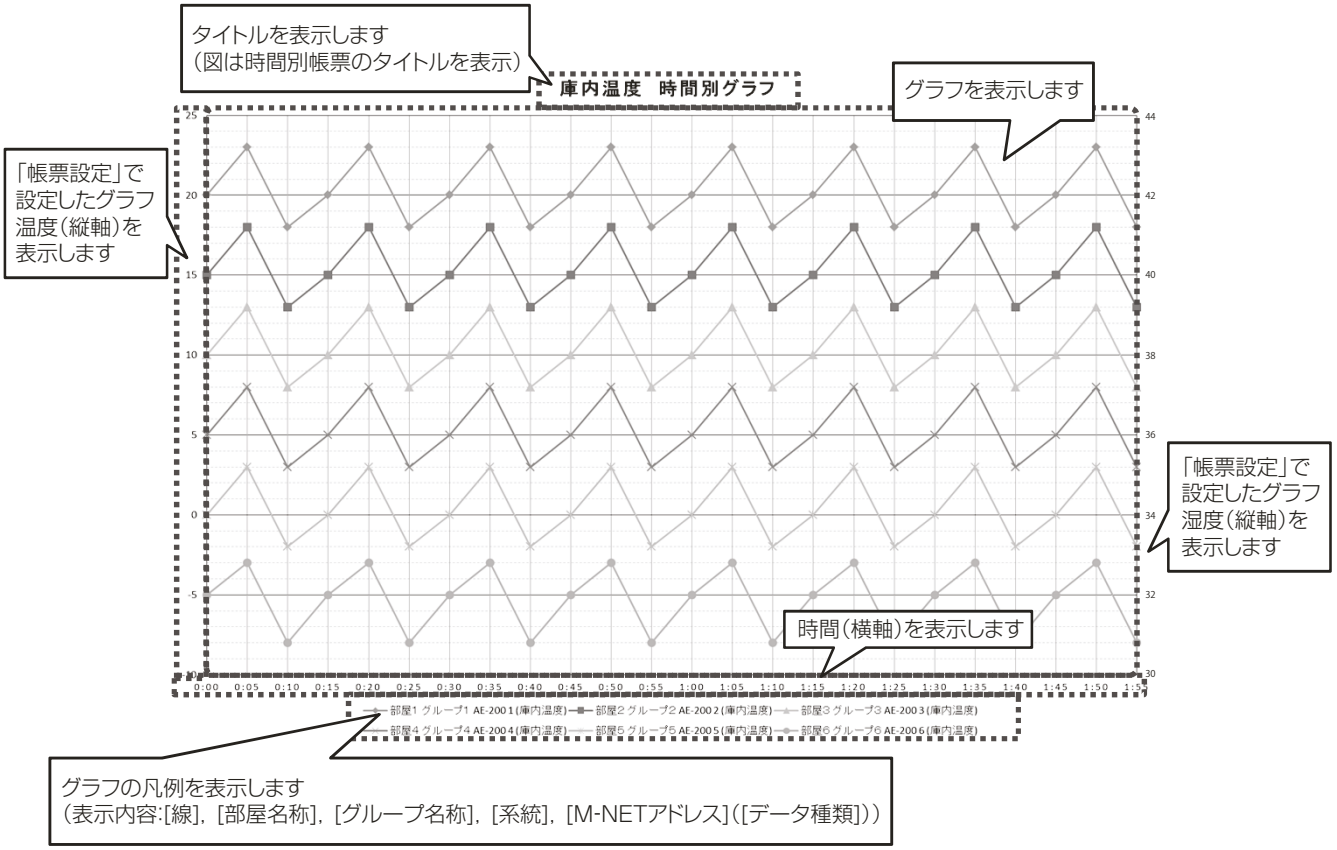
(1) 庫内温度シート/外気温度シート/オプションセンサシート/庫内湿度シート



お知らせ

- 庫内温度/外気温度/オプションセンサ/庫内湿度シートに表示するユニットの表示順は、以下の1) ～ 4)に従って決定します。
  1) 「帳票設定」の「ユニット設定」に表示されている部屋IDの若い番号から順に上から表示します。
  2) 同一部屋IDのユニットが存在する場合、グループIDの若い順に上から表示します。
  3) 同一グループIDのユニットが存在する場合、接続先の優先度の高い順に上から表示します。
     優先度 高　系統1＞ 系統2 ＞ ･･･ ＞ 系統8　優先度 低
  4) 同一接続先のユニットが存在する場合、M-NETアドレスの若い順に上から表示します。

(2) グラフシート



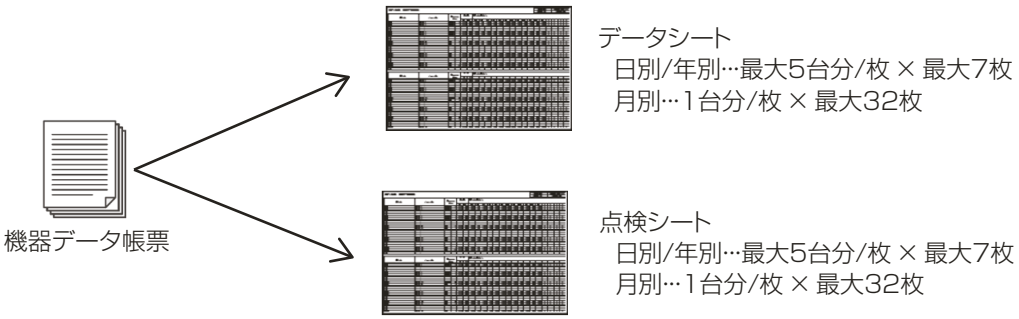
お知らせ

- 表示する値が温度のみ、湿度のみ、または温度と湿度の両方の場合によって、以下のようにグラフ表示が異なります。

温度	湿度	グラフ表示	
あり	なし	左縦軸：温度	右縦軸：なし
なし	あり	左縦軸：湿度	右縦軸：なし
あり	あり	左縦軸：温度	右縦軸：湿度

[2] 機器データ帳票

機器データ帳票は、データシートと点検シートの2種類のシートを出力します。

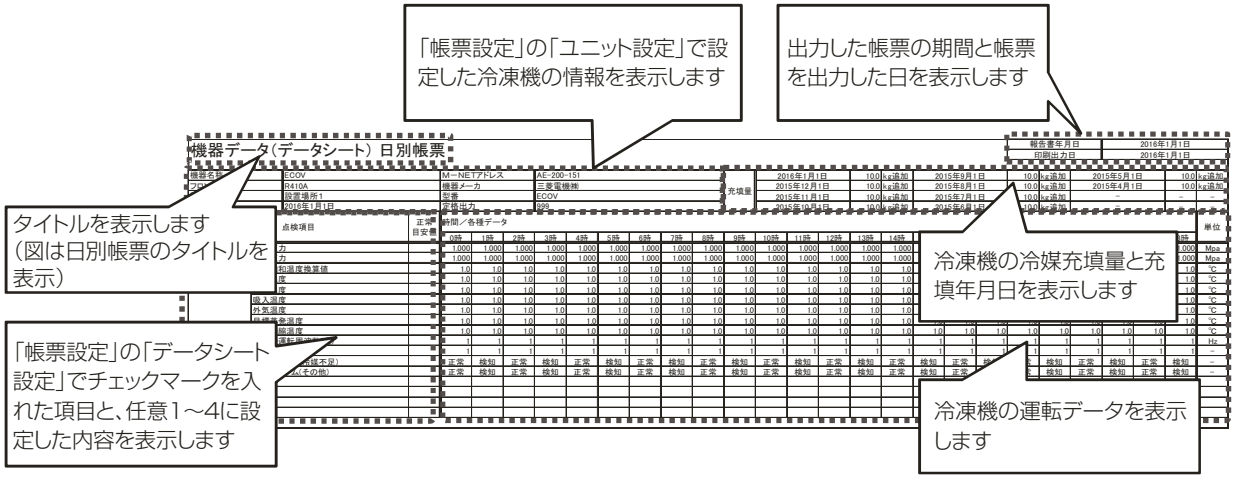


お知らせ

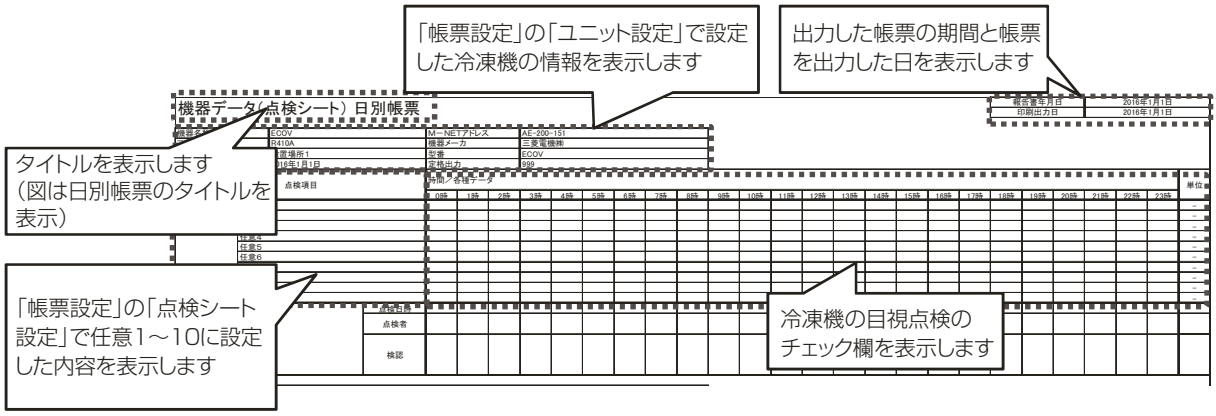
- データシート（日別/年別）と点検シート（日別/年別）は、1枚のシートに最大5アドレス分のデータを出力します。
- AE-C/EW-Cシステム内にユニットが6台以上接続されている場合、2枚以上のシート（最大7枚）を出力します。
- データシート（月別）と点検シート（月別）は、1枚のシートに1アドレス分のデータを出力します。AE-C/EW-Cシステム内にユニットが2台以上接続されている場合、2枚以上のシート（最大32枚）を出力します。
- データシートと点検シートは、「機器データ帳票」－「帳票設定」－「ユニットの追加画面」の帳票表示のチェックボックスにチェックが入っているユニットをシートに出力します。

シート	項目	内容
データシート	低圧圧力	1) 日別： 指定日の0:00を起点に、各時00分 ～ 30分（最大1時間分）の値を各時00分に表示 2) 月別： 指定月の出力時間を起点に、検索範囲（3時間30分）の値を出力時間（8:00、12:00、16:00、20:00）に表示 3) 年別： 指定年の1月を起点に、各月1日8:00 ～ 31日23:30（最大1か月分）の値を毎月1日8:00に表示
	高圧圧力	
	高圧飽和温度換算値	
	液管温度	
	吐出温度	
	吸入温度	
	外気温度	
	目標蒸発温度	
	目標凝縮温度	
	圧縮機運転周波数（実）	
	異常レベル	日別、月別、年別の各設定時での最も大きい異常レベル 出力条件は、上記データ出力と同じ
	プレアラーム（冷媒不足）	日別、月別、年別の各設定時でのプレアラーム（冷媒不足）が1個以上検知の場合は「検知」、それ以外の場合は「正常」を表示
	プレアラーム（その他）	日別、月別、年別の各設定時でプレアーム(冷媒不足）以外の対象プレアラームが1個以上発生した場合は「検知」、それ以外は「正常」を表示 プレアラーム（液パック）、プレアラーム（凝縮機目詰り）、プレアラーム（圧縮機発停過多）、プレアラーム（高周囲温度）、プレアラーム（圧縮機運転時間）、プレアラーム（センサ異常、モジュール間通信異常）
	冷媒充填年月日	冷媒を充填した年月日（yy/mm/dd）
	冷媒充填量	冷媒を充填した量
	その他（任意項目）	４つの任意項目について、データシート設定画面で任意で変更可能
点検シート	室外ユニットの異常振動・異常運転音・異常発停	「データシート設定画面」で任意で変更可能
	室外ユニットおよび周辺の油のにじみ	
	室外ユニットの傷の有無、熱交換器の腐食、錆など	
	室外ユニットの受液器液面計の冷媒液面レベル	
	室外ユニットのサイトグラス	
	室内ユニットの霜付き・異常振動・異常運転音	
	室内ユニットの油のにじみの有無	
	その他（任意項目）	

(1) データシート



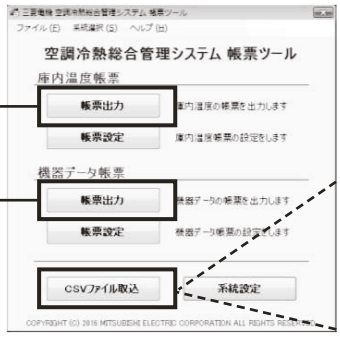
(2) 点検シート



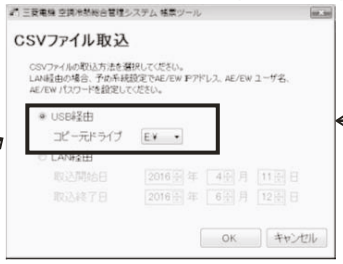
17-4-3. 帳票出力の通常操作の流れ

初めてご使用になる場合は、必ず初期設定を実施してください。

帳票ツールトップ画面



CSVファイル取り込み(USB経由)



USBメモリ

CSVファイルの出力(USB経由)



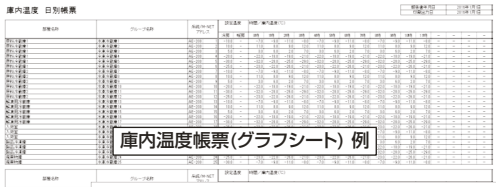
CSVファイル取り込み(LAN経由)



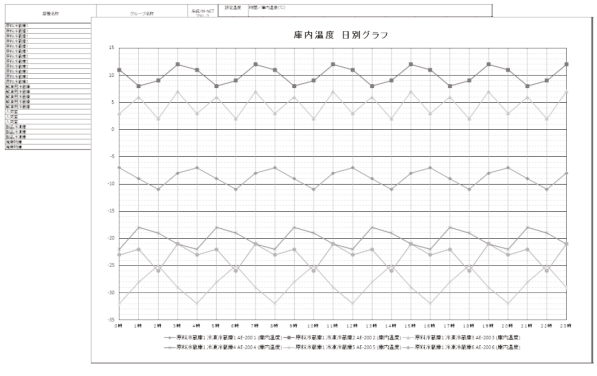
庫内温度帳票の帳票出力



庫内温度帳票(庫内温度シート、外気温度シート、オプションセンサシート、庫内湿度シート)例



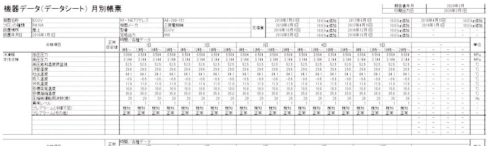
庫内温度帳票(グラフシート) 例



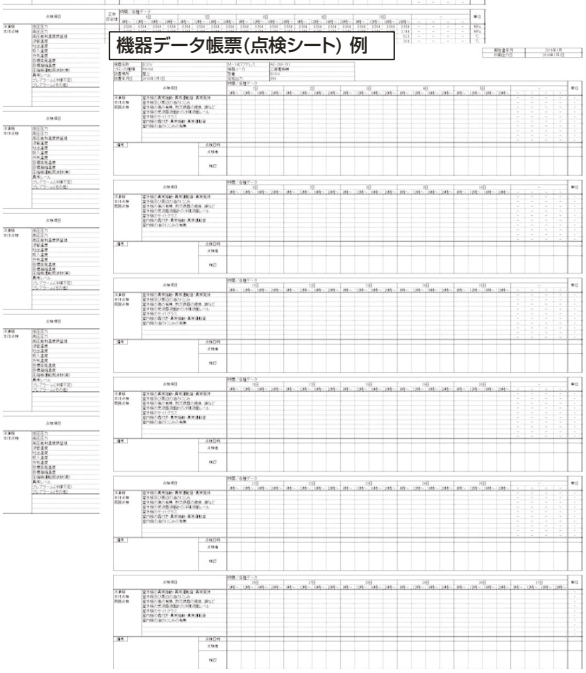
機器データ帳票の帳票出力



機器データ帳票(データシート) 例

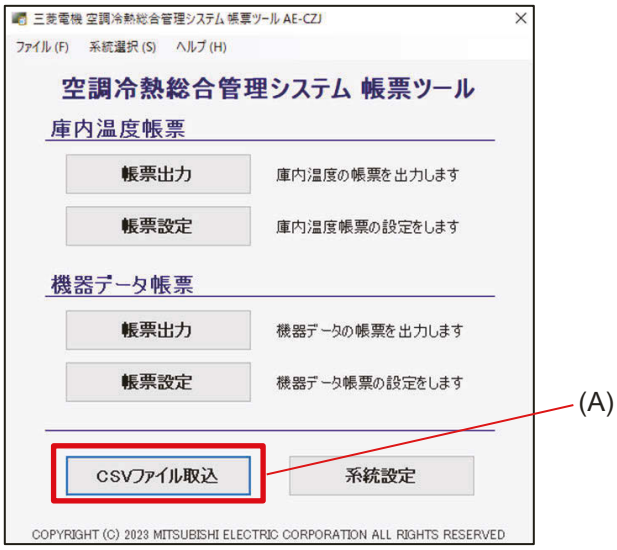


機器データ帳票(点検シート) 例



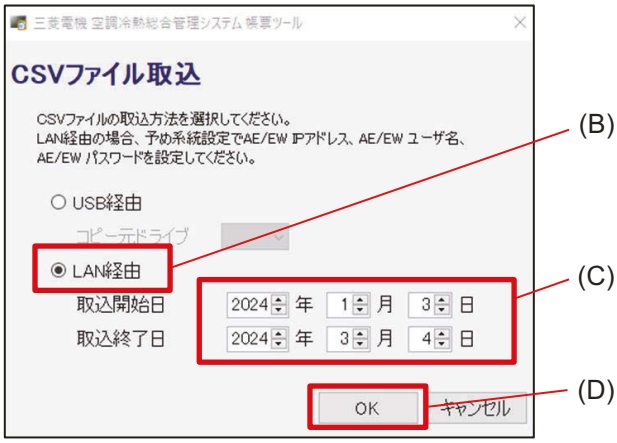
17-4-4. CSVファイルの取り込み

[1] LAN経由のCSVファイルの取り込み手順



手 順

1. パソコンとAE-C/EW-CをLANケーブルで接続する。
2. 帳票ツールの(A) をタップする。



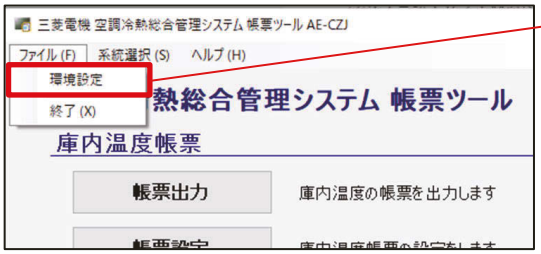
3. (B)をタップして(C)で取込開始日/取込終了日を入力して、(D)をタップする。

お知らせ

- AE-C/EW-Cから取得できるCSVファイルは最大62日分です。
- 系統設定でAE-C/EW-Cの製造番号/IPアドレス/ユーザー名/パスワードが正しく入力されていない場合、警告メッセージが表示されます。**[系統設定]**から再度入力してください。
- CSVファイルの保存先を変更したい場合は＜環境設定の手順＞を参照してください（デフォルトの保存先は「C:￥ReportToolAEC」です）。
- CSVファイルの保存先は、USBメモリ経由・LAN経由で共通です。

(1) 環境設定を行う

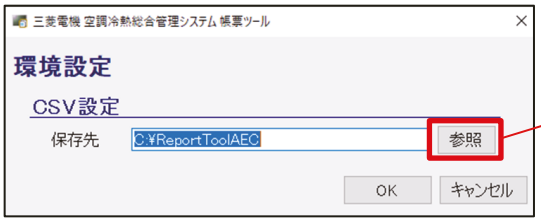
USB/LAN経由で取り込んだCSVファイルを保存するディレクトリを設定します。



(A)

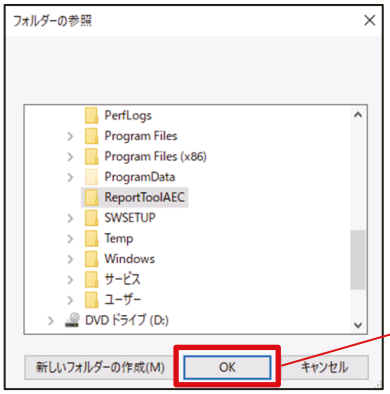
手 順

1. ツールバーの(A)をタップする。



(B)

2. 現在のCSVファイルの保存先が表示されたら(B)をタップしフォルダの参照ダイアログを表示する。



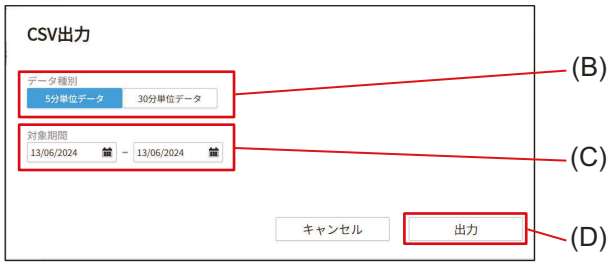
(C)

3. 保存先フォルダを選択して(C)をタップする（保存先フォルダはUSBメモリ経由・LAN経由で共通です）。

[2] USB経由のCSVファイルの取り込み手順

(1) CSVファイルの出力手順





手 順

1. AE-C本体のメニューの**[一般設定]**ー **[エネルギー管理出力]**をタップする。
「エネルギー管理出力」画面を表示します。
2. USBメモリ差込口にUSBメモリを挿す。
3. (A)から対象ユニットをタップする。
「エネルギー管理データ取得対象選択」画面を表示します。

お知らせ

- 除湿機のエネルギー管理出力を行う場合は**[対象ユニット]**で低温を選択してください。

4. (B)のデータ種別を選択する。

お知らせ

- 除湿機を含む低温機器に関する１日単位、１ヶ月単位、１年単位の運転データCSVファイルは出力されません。
- 庫内温度帳票では、クオリティコントローラー / 空調機/除湿機の５分単位データ、機器データ帳票ではコンデンシングユニットの30分単位データを使用します。

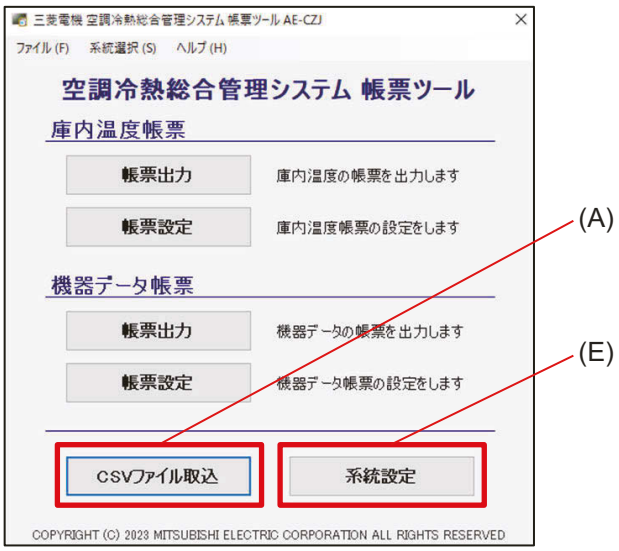
5. (C)のデータを取得する期間を指定する。

お知らせ

- 既に帳票ツールに取り込み済みの日付でも、帳票ツールは取り込むことができます。
例：毎月、最大期間の２ヶ月を指定し、帳票ツールに取り込むことができます。

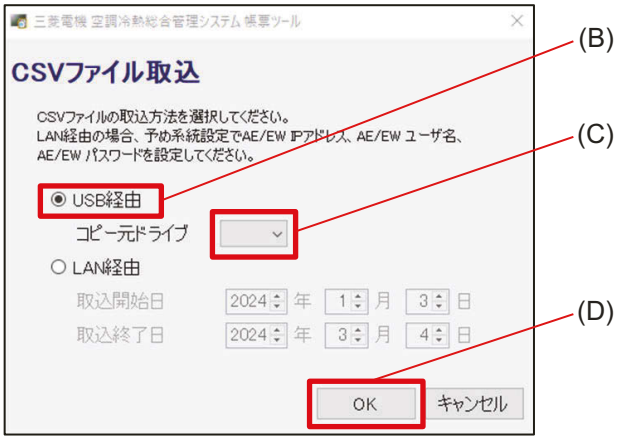
6. (D) をタップする。

(2) CSVファイルの取り込み手順



手 順

1. パソコンにUSBメモリを接続する。
2. 帳票ツールの(A)をタップする。



3. (B)をタップし、(C)でUSBメモリを接続したドライブを選択する。
   選択が終わると(D)をタップする。

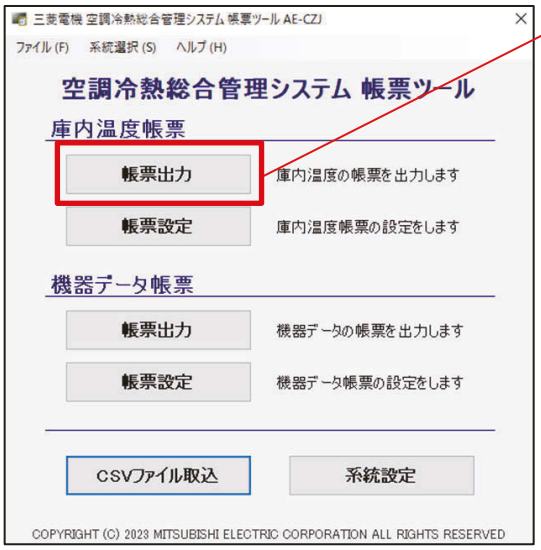
Windowsがインストールされているドライブ (例：Cドライブ) にC:¥ReportToolAEC¥Data¥（AE-C/EW-Cの製造番号）¥OperationalData¥EnergyManagementRef¥AE¥（日付）のフォルダが作成され、このフォルダ内にUSBメモリのCSVファイルが保存されます。

お知らせ

- 系統設定でAE-C/EW-Cの製造番号が正しく入力されていない場合、警告メッセージが表示されます。(E)をタップし、正しい製造番号を入力してください。
- CSVファイルが保存されるフォルダの構成は変更しないでください。
- CSVファイル保存先を変更したい場合は下記の＜環境設定の手順＞を実施してください（デフォルトの保存先は「C:￥ReportToolAEC」です）。
- CSVファイルの保存先は、USBメモリ経由・LAN経由で共通です。

17-4-5. 帳票出力方法

[1] 庫内温度帳票の出力手順



手 順

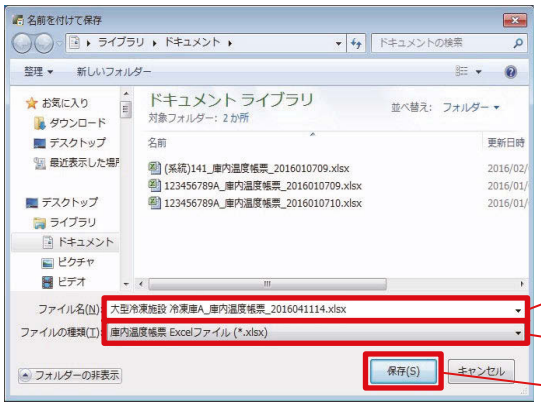
1. 帳票ツールの庫内温度帳票の(A)をタップする。



2. (B)で時間別/日別/月別/日別一括から選ぶ。
3. (C)で出力開始年月日を入力し、(D)をタップする。

お知らせ

- 出力開始月日時が正しく入力されていない場合、警告アイコンと警告メッセージが表示されます。警告に従い再度入力を行ってください。



4. 名前を付けて保存ダイアログが表示されたら(E)にファイル名を入力する。
5. (F)でファイルの種類を選択し、(G)をタップし保存する。

庫内温度帳票の出力例

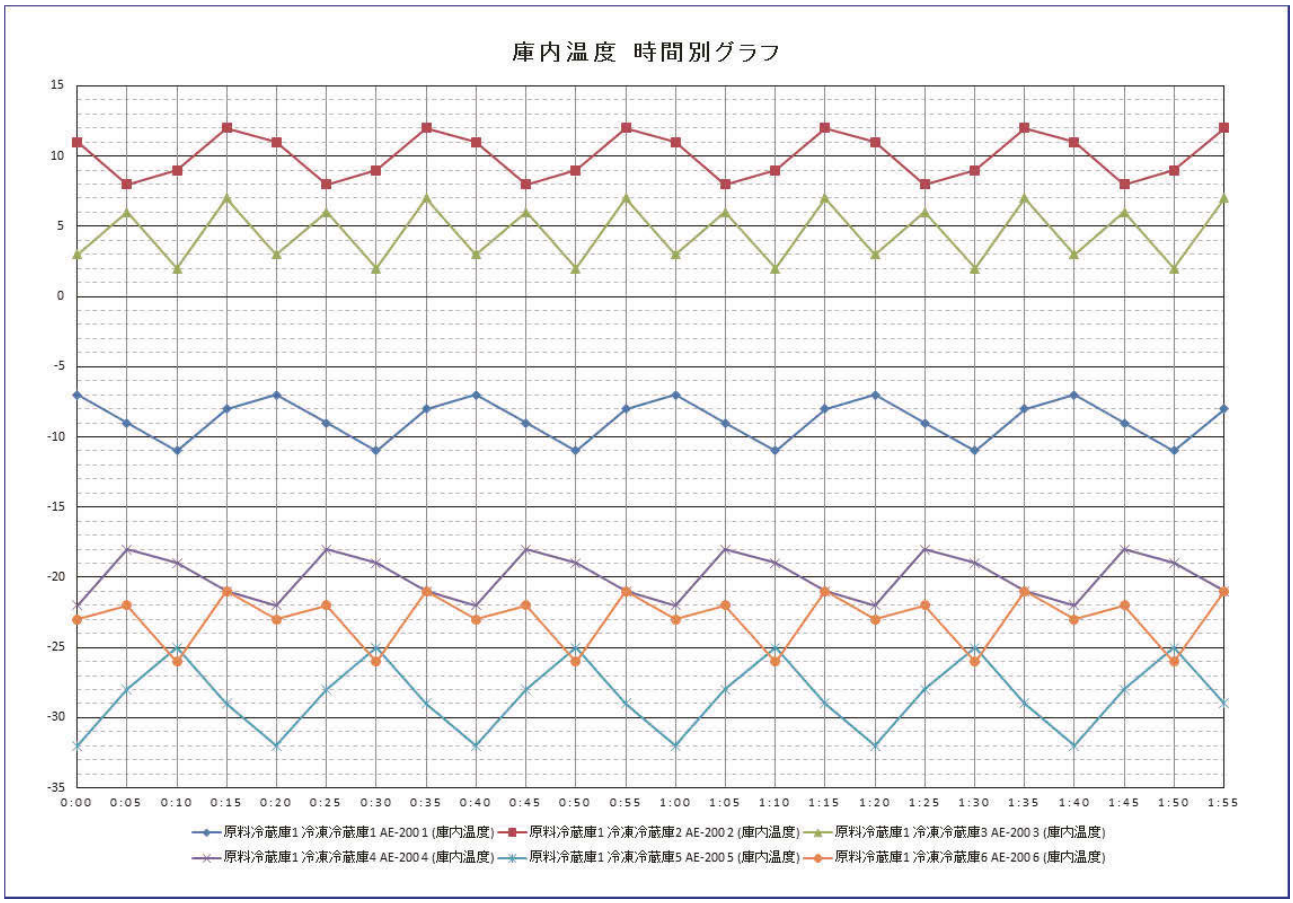
(1) 時間別帳票

庫内温度　時間別帳票

報告書日時	2016年1月1日 0時～
印刷出力日	2016年1月1日

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度		時間／庫内温度(℃)															
				冷房	暖房	0:00	0:05	0:10	0:15	0:20	0:25	0:30	0:35	0:40	0:45	0:50	0:55	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫1	AE-200	1	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫2	AE-200	2	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫3	AE-200	3	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫4	AE-200	4	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫5	AE-200	5	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫6	AE-200	6	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫7	AE-200	7	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫8	AE-200	8	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫9	AE-200	9	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫10	AE-200	10	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫11	AE-200	11	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫12	AE-200	12	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫13	AE-200	13	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫14	AE-200	14	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫15	AE-200	15	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫16	AE-200	16	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫17	AE-200	17	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫18	AE-200	18	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫19	AE-200	19	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫20	AE-200	20	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫21	AE-200	21	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫22	AE-200	22	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫23	AE-200	23	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫24	AE-200	24	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫25	AE-200	25	-30.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度		時間／庫内温度(℃)															
				冷房	暖房	1:00	1:05	1:10	1:15	1:20	1:25	1:30	1:35	1:40	1:45	1:50	1:55	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫1	AE-200	1	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫2	AE-200	2	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫3	AE-200	3	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫4	AE-200	4	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫5	AE-200	5	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫6	AE-200	6	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫7	AE-200	7	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫8	AE-200	8	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫9	AE-200	9	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫10	AE-200	10	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫11	AE-200	11	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫12	AE-200	12	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫13	AE-200	13	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫14	AE-200	14	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫15	AE-200	15	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫16	AE-200	16	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫17	AE-200	17	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫18	AE-200	18	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫19	AE-200	19	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫20	AE-200	20	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫21	AE-200	21	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫22	AE-200	22	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫23	AE-200	23	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫24	AE-200	24	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫25	AE-200	25	-30.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－



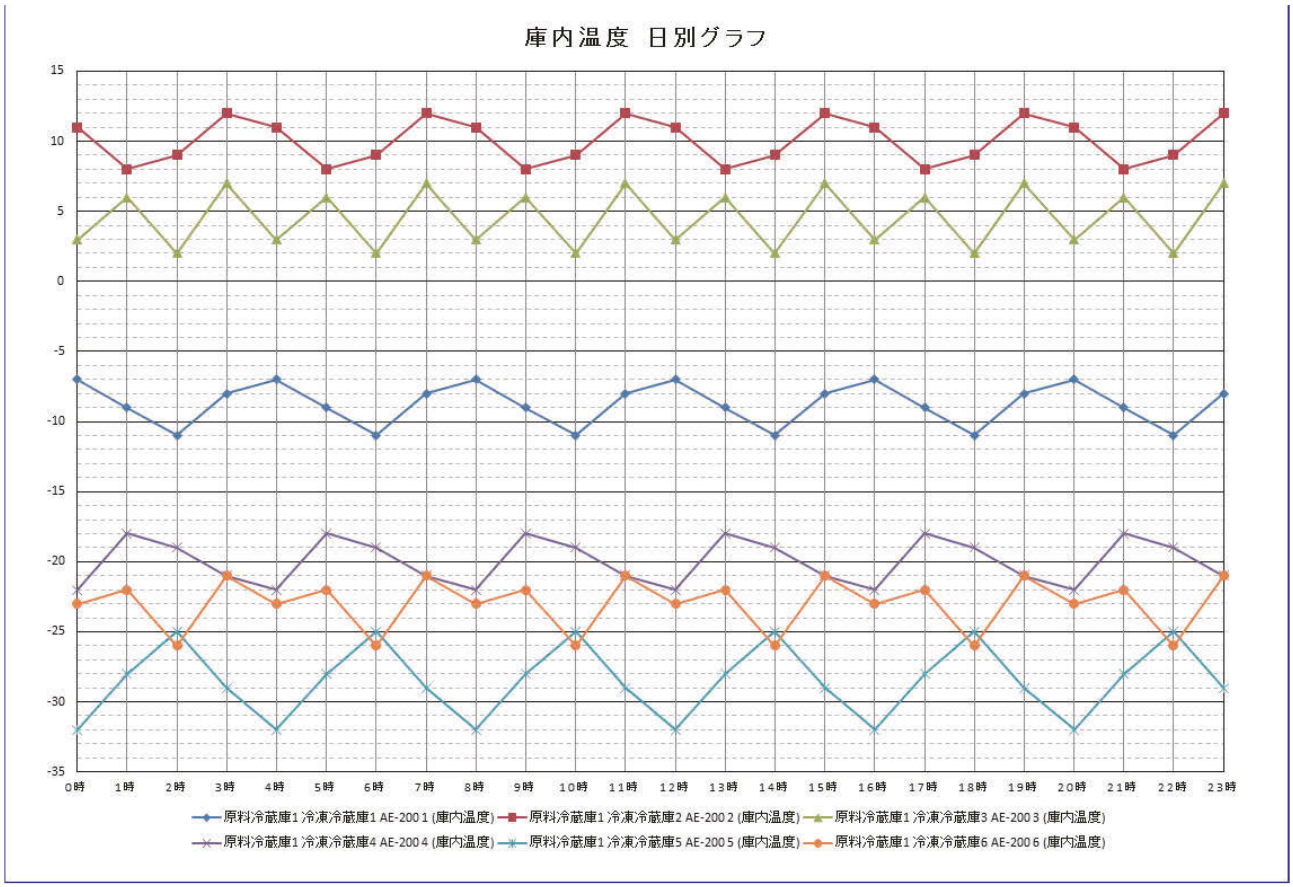
(2) 日別帳票

庫内温度　日別帳票

報告書年月日	2016年1月1日
印刷出力日	2016年1月1日

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度		時間／庫内温度(℃)															
				冷房	暖房	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫1	AE-200	1	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫2	AE-200	2	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫3	AE-200	3	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫4	AE-200	4	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫5	AE-200	5	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫6	AE-200	6	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫7	AE-200	7	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫8	AE-200	8	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫9	AE-200	9	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫10	AE-200	10	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫11	AE-200	11	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫12	AE-200	12	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫13	AE-200	13	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫14	AE-200	14	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫15	AE-200	15	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫16	AE-200	16	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫17	AE-200	17	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫18	AE-200	18	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫19	AE-200	19	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫20	AE-200	20	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫21	AE-200	21	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫22	AE-200	22	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫23	AE-200	23	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫24	AE-200	24	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫25	AE-200	25	−30.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度		時間／庫内温度(℃)															
				冷房	暖房	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫1	AE-200	1	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫2	AE-200	2	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫3	AE-200	3	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫4	AE-200	4	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫5	AE-200	5	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫6	AE-200	6	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫7	AE-200	7	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫8	AE-200	8	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫9	AE-200	9	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫10	AE-200	10	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫11	AE-200	11	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫12	AE-200	12	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫13	AE-200	13	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫14	AE-200	14	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫15	AE-200	15	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫16	AE-200	16	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫17	AE-200	17	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫18	AE-200	18	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫19	AE-200	19	−10.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－
入荷室	冷凍冷蔵庫20	AE-200	20	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫21	AE-200	21	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫22	AE-200	22	−20.0	－	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	−22.0	−18.0	−19.0	−21.0	－	－	－	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫23	AE-200	23	−30.0	－	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	−32.0	−28.0	−25.0	−29.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫24	AE-200	24	−25.0	－	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	−23.0	−22.0	−26.0	−21.0	－	－	－	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫25	AE-200	25	−30.0	－	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	−7.0	−9.0	−11.0	−8.0	－	－	－	－



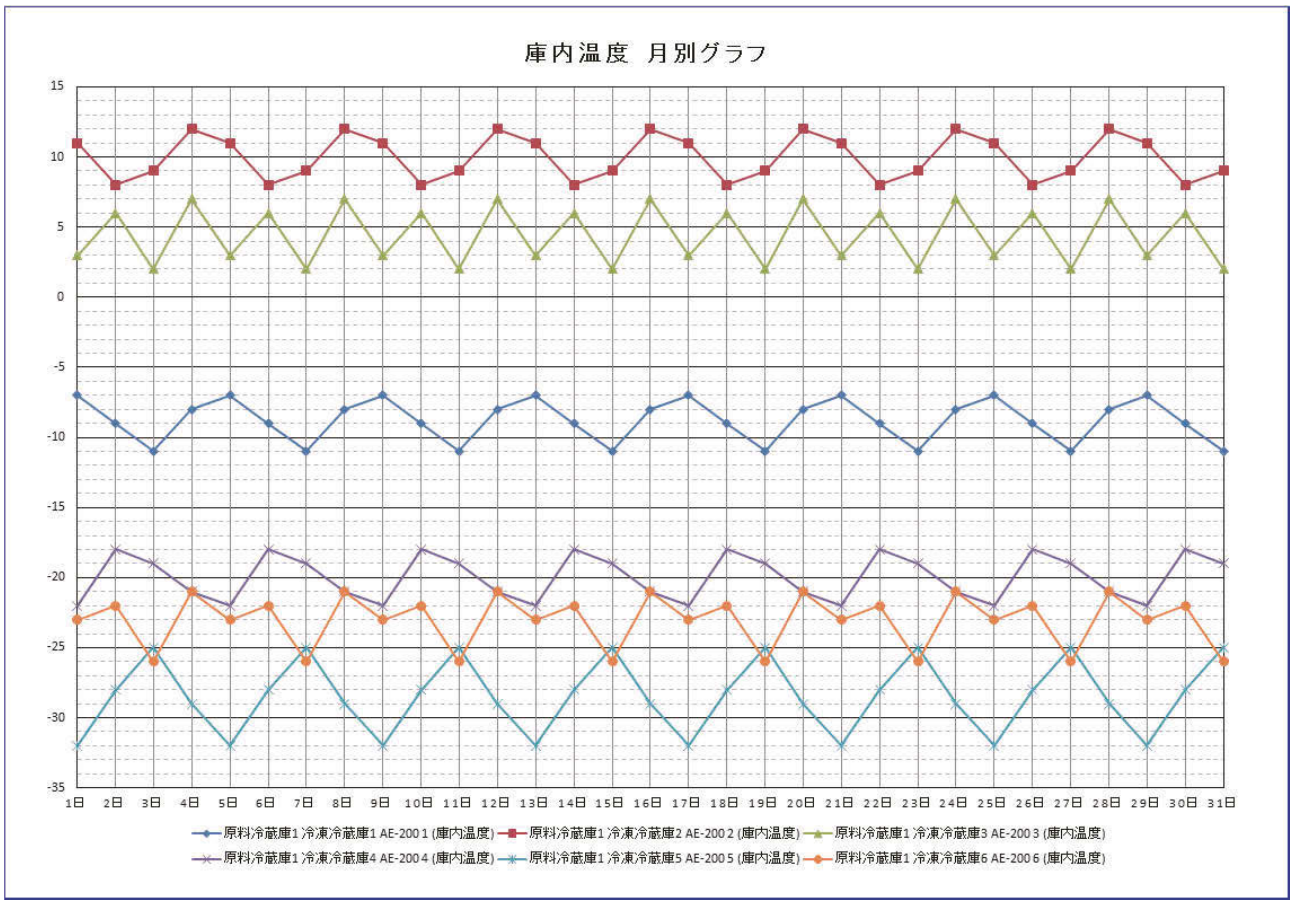
(3) 月別帳票

庫内温度　月別帳票

報告書年月	2016年1月
印刷出力日	2016年1月1日

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度		時間／庫内温度(℃)															
				冷房	暖房	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫1	AE-200	1	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫2	AE-200	2	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫3	AE-200	3	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫4	AE-200	4	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫5	AE-200	5	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	－
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫6	AE-200	6	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫7	AE-200	7	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫8	AE-200	8	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫9	AE-200	9	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫10	AE-200	10	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫11	AE-200	11	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	－
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫12	AE-200	12	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫13	AE-200	13	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫14	AE-200	14	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫15	AE-200	15	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫16	AE-200	16	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	－
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫17	AE-200	17	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	－
入荷室	冷凍冷蔵庫18	AE-200	18	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	－
入荷室	冷凍冷蔵庫19	AE-200	19	-10.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	－
入荷室	冷凍冷蔵庫20	AE-200	20	10.0	－	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫21	AE-200	21	5.0	－	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫22	AE-200	22	-20.0	－	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	－
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫23	AE-200	23	-30.0	－	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫24	AE-200	24	-25.0	－	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	－
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫25	AE-200	25	-30.0	－	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	－

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度		時間／庫内温度(℃)															
				冷房	暖房	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫1	AE-200	1	-10.0	－	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫2	AE-200	2	10.0	－	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫3	AE-200	3	5.0	－	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫4	AE-200	4	-20.0	－	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫5	AE-200	5	-30.0	－	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0
原料冷蔵庫1	冷凍冷蔵庫6	AE-200	6	-25.0	－	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫7	AE-200	7	-10.0	－	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫8	AE-200	8	10.0	－	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫9	AE-200	9	5.0	－	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫10	AE-200	10	-20.0	－	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫11	AE-200	11	-30.0	－	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0
原料冷蔵庫2	冷凍冷蔵庫12	AE-200	12	-25.0	－	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫13	AE-200	13	-10.0	－	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫14	AE-200	14	10.0	－	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫15	AE-200	15	5.0	－	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫16	AE-200	16	-20.0	－	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0
解凍用冷蔵庫	冷凍冷蔵庫17	AE-200	17	-30.0	－	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0
入荷室	冷凍冷蔵庫18	AE-200	18	-25.0	－	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0
入荷室	冷凍冷蔵庫19	AE-200	19	-10.0	－	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0
入荷室	冷凍冷蔵庫20	AE-200	20	10.0	－	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫21	AE-200	21	5.0	－	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫22	AE-200	22	-20.0	－	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0
製品冷凍庫	冷凍冷蔵庫23	AE-200	23	-30.0	－	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫24	AE-200	24	-25.0	－	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0
廃棄物庫	冷凍冷蔵庫25	AE-200	25	-30.0	－	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0



お知らせ

- 帳票設定で、「停止時のデータ」や「DF（霜取り）時のデータ」を「集計しない」としたときは、運転停止時や霜取り運転時のデータを庫内温度やオプションセンサーの集計に使用しません。また、霜取り運転や運転停止が行われた時間帯は空白となる場合があります。

庫内湿度帳票の出力例

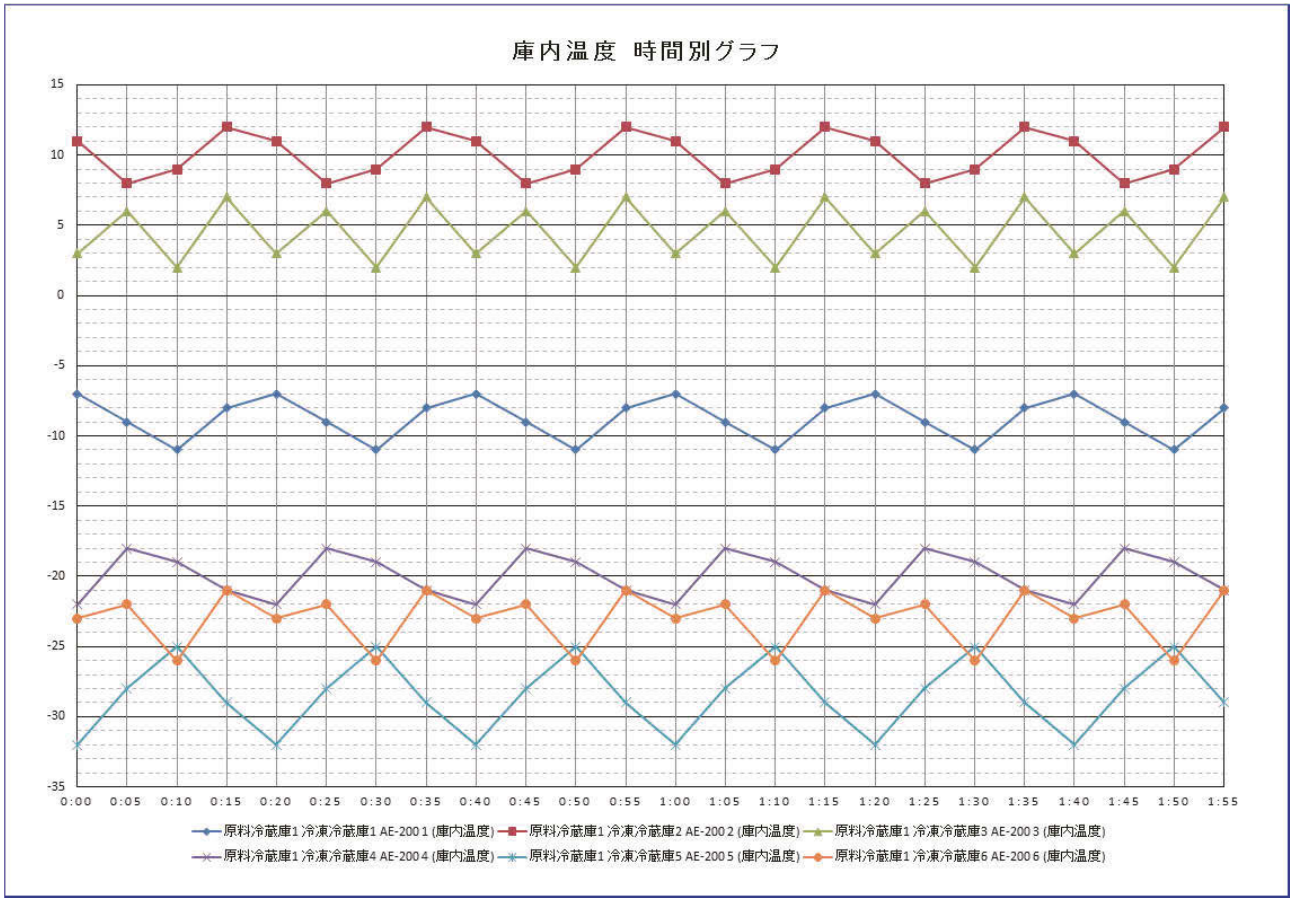
(1) 時間別帳票

庫内温度 時間別帳票

報告書日時	2018年12月1日 0時～
印刷出力日	2018年12月28日

部屋名称	グループ名称	系統/M-NET アドレス		設定温度 設定湿度		時間／庫内湿度(%) 庫内温度(℃)	0:00	0:05	0:10	0:15	0:20	0:25	0:30	0:35	0:40	0:45	0:50	0:55	–	–	–	–
部屋1	除湿機1	AE-200	1	40.0	%		41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	–	–	–	–
				-10.0	℃		-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	–	–	–	–
部屋2	除湿機2	AE-200	2	35.0	%		33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	–	–	–	–
				10.0	℃		11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	–	–	–	–
部屋3	除湿機3	AE-200	3	35.0	%		33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	–	–	–	–
				5.0	℃		3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	–	–	–	–
部屋4	除湿機4	AE-200	4	30.0	%		30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	–	–	–	–
				-20.0	℃		-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	–	–	–	–
部屋5	除湿機5	AE-200	5	40.0	%		41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	–	–	–	–
				-30.0	℃		-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	–	–	–	–
部屋6	除湿機6	AE-200	6	40.0	%		42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	–	–	–	–
				-25.0	℃		-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	–	–	–	–
部屋7	除湿機7	AE-200	7	30.0	%		28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	–	–	–	–
				-10.0	℃		-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	–	–	–	–
部屋8	除湿機8	AE-200	8	30.0	%		32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	–	–	–	–
				10.0	℃		11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	–	–	–	–
部屋9	除湿機9	AE-200	9	30.0	%		32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	–	–	–	–
				5.0	℃		3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	–	–	–	–
部屋10	除湿機10	AE-200	10	30.0	%		31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	–	–	–	–
				-20.0	℃		-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	–	–	–	–

部屋名称	グループ名称	系統/M-NET アドレス		設定温度 設定湿度		時間／庫内湿度(%) 庫内温度(℃)	1:00	1:05	1:10	1:15	1:20	1:25	1:30	1:35	1:40	1:45	1:50	1:55	–	–	–	–
部屋1	除湿機1	AE-200	1	40.0	%		41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	–	–	–	–
				-10.0	℃		-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	–	–	–	–
部屋2	除湿機2	AE-200	2	35.0	%		33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	–	–	–	–
				10.0	℃		11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	–	–	–	–
部屋3	除湿機3	AE-200	3	35.0	%		33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	–	–	–	–
				5.0	℃		3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	–	–	–	–
部屋4	除湿機4	AE-200	4	30.0	%		30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	–	–	–	–
				-20.0	℃		-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	–	–	–	–
部屋5	除湿機5	AE-200	5	40.0	%		41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	–	–	–	–
				-30.0	℃		-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	–	–	–	–
部屋6	除湿機6	AE-200	6	40.0	%		42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	–	–	–	–
				-25.0	℃		-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	–	–	–	–
部屋7	除湿機7	AE-200	7	30.0	%		28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	–	–	–	–
				-10.0	℃		-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	–	–	–	–
部屋8	除湿機8	AE-200	8	30.0	%		32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	–	–	–	–
				10.0	℃		11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	–	–	–	–
部屋9	除湿機9	AE-200	9	30.0	%		32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	–	–	–	–
				5.0	℃		3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	–	–	–	–
部屋10	除湿機10	AE-200	10	30.0	%		31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	–	–	–	–
				-20.0	℃		-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	–	–	–	–



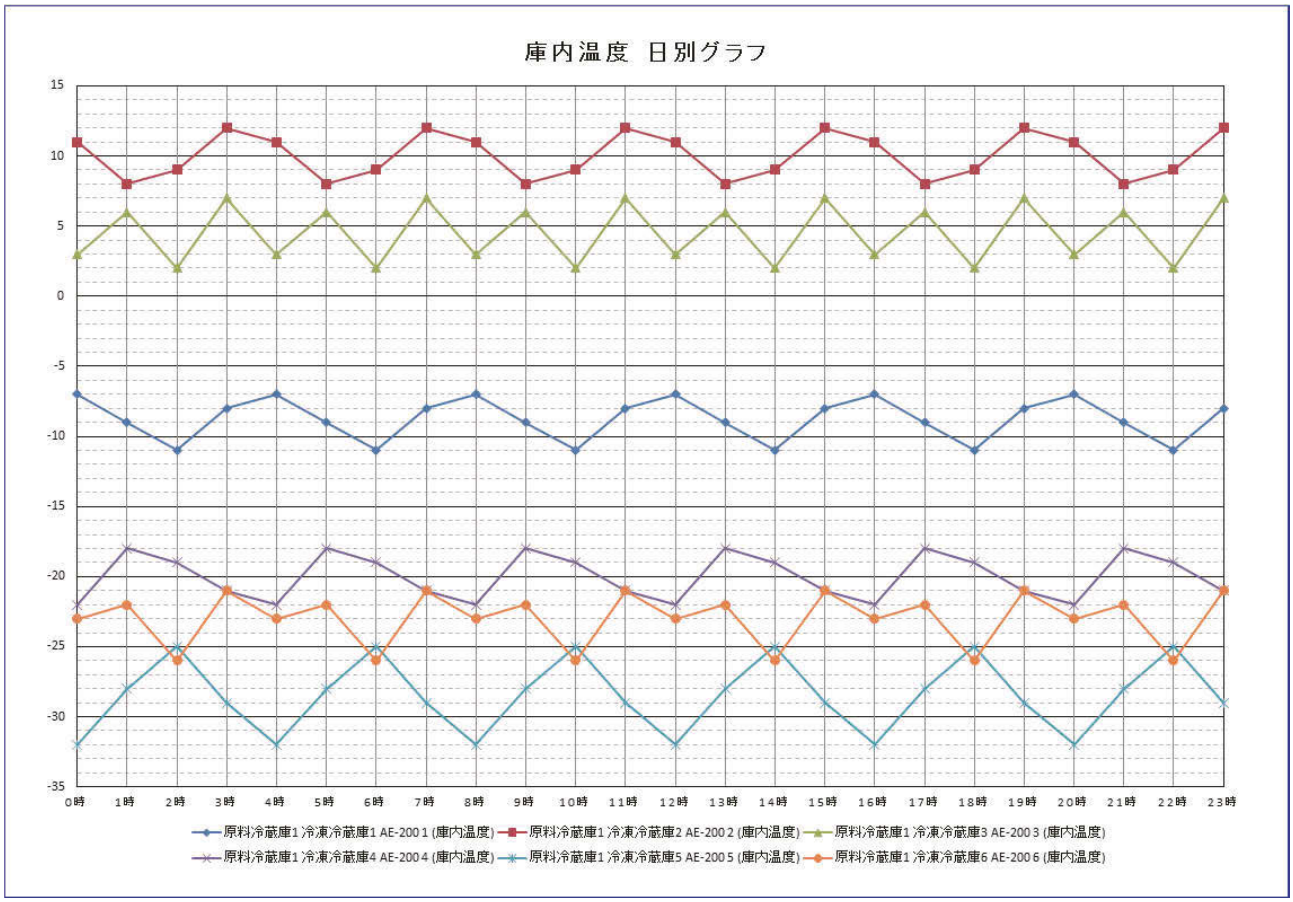
(2) 日別帳票

庫内温度　日別帳票

報告書年月日	2018年12月1日
印刷出力日	2018年12月28日

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度 設定温度		時間／庫内温度(%) 庫内温度(℃) 0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	－	－	－	－
部屋1	除湿機1	AE-200	1	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	－	－	－	－
				-10.0	℃	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
部屋2	除湿機2	AE-200	2	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	－	－	－	－
				10.0	℃	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
部屋3	除湿機3	AE-200	3	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	－	－	－	－
				5.0	℃	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
部屋4	除湿機4	AE-200	4	30.0	%	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	－	－	－	－
				-20.0	℃	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
部屋5	除湿機5	AE-200	5	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	－	－	－	－
				-30.0	℃	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
部屋6	除湿機6	AE-200	6	40.0	%	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	－	－	－	－
				-25.0	℃	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
部屋7	除湿機7	AE-200	7	30.0	%	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	－	－	－	－
				-10.0	℃	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
部屋8	除湿機8	AE-200	8	30.0	%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	－	－	－	－
				10.0	℃	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
部屋9	除湿機9	AE-200	9	.	%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	－	－	－	－
				5.0	℃	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
部屋10	除湿機10	AE-200	10	0.0	%	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	－	－	－	－
				-20.0	℃	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度 設定温度		時間／庫内温度(%) 庫内温度(℃) 12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	－	－	－	－
部屋1	除湿機1	AE-200	1	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	－	－	－	－
				-10.0	℃	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
部屋2	除湿機2	AE-200	2	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	－	－	－	－
				10.0	℃	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
部屋3	除湿機3	AE-200	3	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	－	－	－	－
				5.0	℃	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
部屋4	除湿機4	AE-200	4	30.0	%	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	－	－	－	－
				-20.0	℃	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－
部屋5	除湿機5	AE-200	5	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	－	－	－	－
				-30.0	℃	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	－	－	－	－
部屋6	除湿機6	AE-200	6	40.0	%	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	－	－	－	－
				-25.0	℃	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	－	－	－	－
部屋7	除湿機7	AE-200	7	30.0	%	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	－	－	－	－
				-10.0	℃	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	－	－	－	－
部屋8	除湿機8	AE-200	8	30.0	%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	－	－	－	－
				10.0	℃	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	－	－	－	－
部屋9	除湿機9	AE-200	9	.	%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	－	－	－	－
				5.0	℃	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	－	－	－	－
部屋10	除湿機10	AE-200	10	0.0	%	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	－	－	－	－
				-20.0	℃	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	－	－	－	－



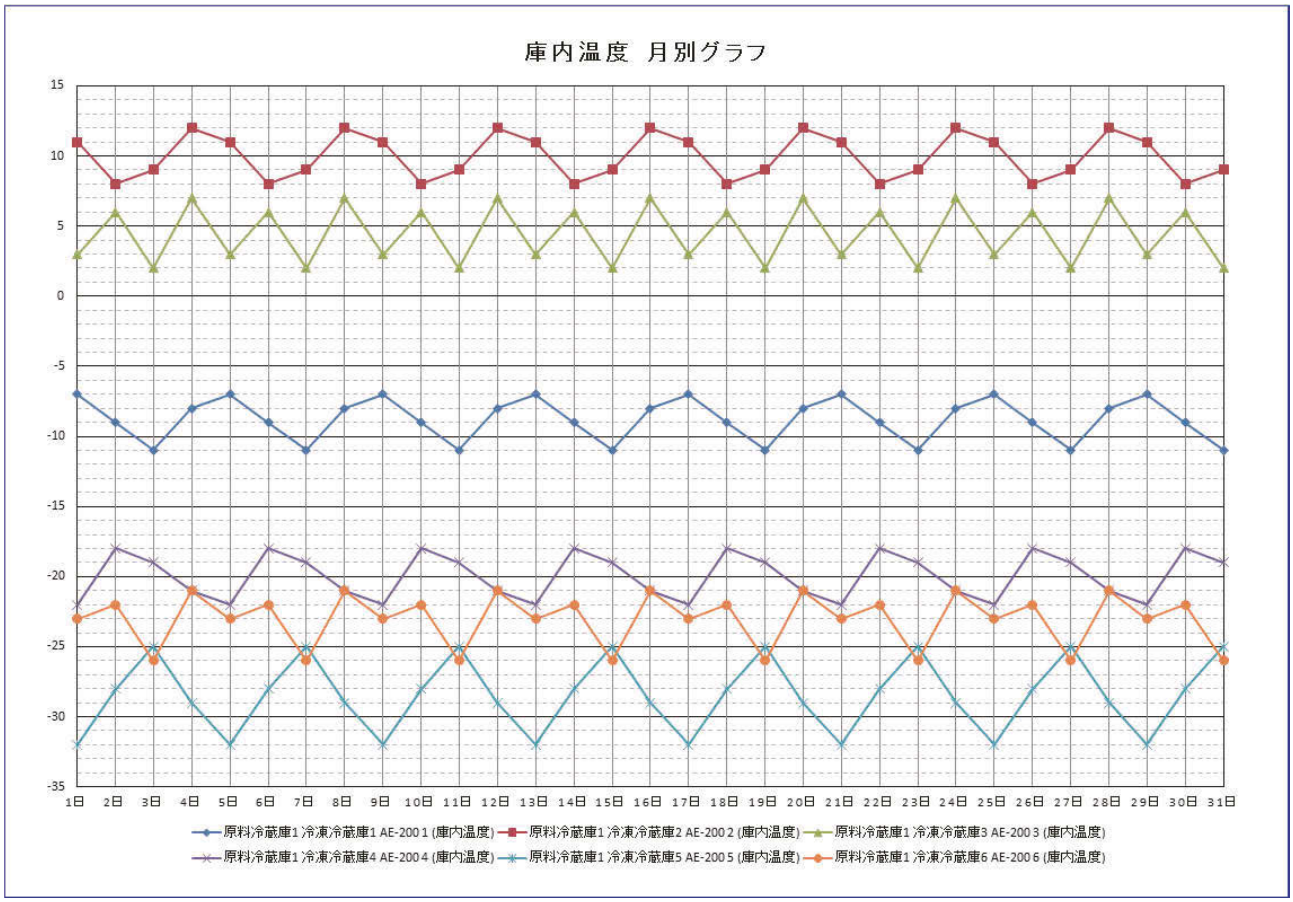
(3) 月別帳票

庫内温度　月別帳票

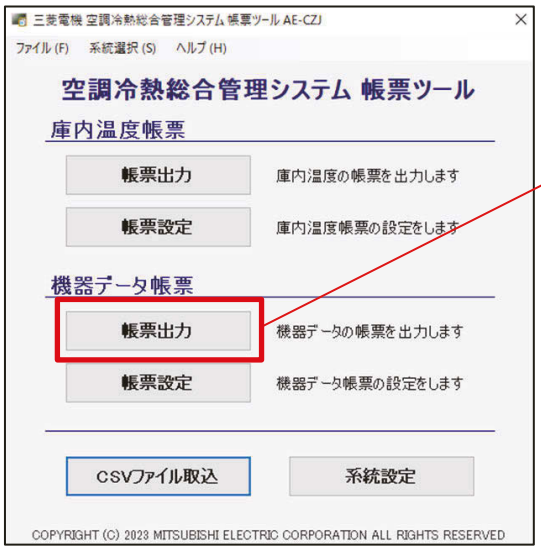
報告書年月	2018年12月
印刷出力日	2018年12月28日

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度 設定温度		時間／庫内温度(%) 庫内温度(℃) 1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	–
部屋1	除湿機1	AE-200	1	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	–
				-10.0	℃	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	–
部屋2	除湿機2	AE-200	2	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	–
				10.0	℃	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	–
部屋3	除湿機3	AE-200	3	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	–
				5.0	℃	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	–
部屋4	除湿機4	AE-200	4	30.0	%	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	–
				-20.0	℃	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	–
部屋5	除湿機5	AE-200	5	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	–
				-30.0	℃	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	–
部屋6	除湿機6	AE-200	6	40.0	%	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	–
				-25.0	℃	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	–
部屋7	除湿機7	AE-200	7	30.0	%	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	–
				-10.0	℃	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	–
部屋8	除湿機8	AE-200	8	30.0	%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	–
				10.0	℃	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	–
部屋9	除湿機9	AE-200	9		%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	–
				5.0	℃	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	–
部屋10	除湿機10	AE-200	10	0.0	%	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	–
				-20.0	℃	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	–

部屋名称	グループ名称	系統/M-NETアドレス		設定温度 設定温度		時間／庫内温度(%) 庫内温度(℃) 16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
部屋1	除湿機1	AE-200	1	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0
				-10.0	℃	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0
部屋2	除湿機2	AE-200	2	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0
				10.0	℃	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0
部屋3	除湿機3	AE-200	3	35.0	%	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0	33.0
				5.0	℃	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0
部屋4	除湿機4	AE-200	4	30.0	%	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
				-20.0	℃	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0
部屋5	除湿機5	AE-200	5	40.0	%	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0	41.0
				-30.0	℃	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0	-29.0	-32.0	-28.0	-25.0
部屋6	除湿機6	AE-200	6	40.0	%	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0
				-25.0	℃	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0	-21.0	-23.0	-22.0	-26.0
部屋7	除湿機7	AE-200	7	30.0	%	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
				-10.0	℃	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0	-8.0	-7.0	-9.0	-11.0
部屋8	除湿機8	AE-200	8	30.0	%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0
				10.0	℃	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0	12.0	11.0	8.0	9.0
部屋9	除湿機9	AE-200	9		%	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0	32.0
				5.0	℃	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0	7.0	3.0	6.0	2.0
部屋10	除湿機10	AE-200	10	0.0	%	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0	31.0
				-20.0	℃	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0	-21.0	-22.0	-18.0	-19.0

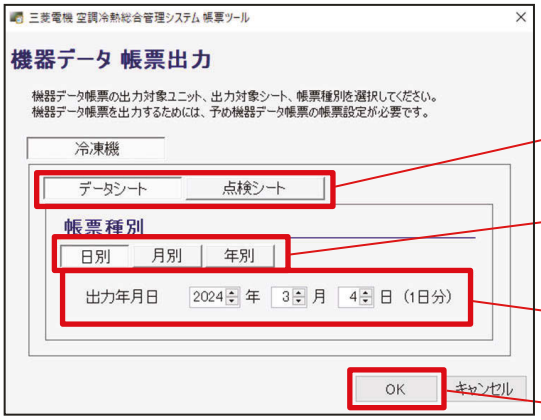


[2] 機器データ帳票の出力手順



手 順

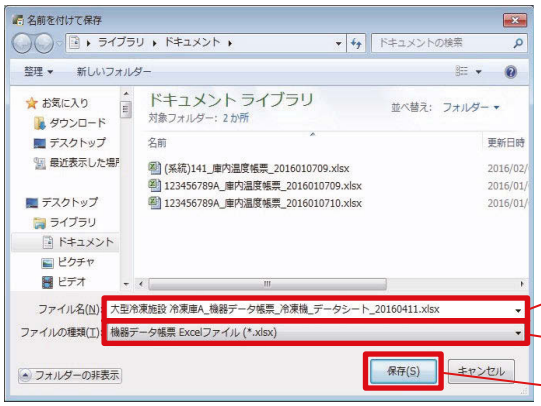
1. 帳票ツールの機器データ帳票の(A)をタップする。



2. (B)でシートの種類を選択する。
3. (C)で帳票種別を選択する。
4. (D)で出力開始年月日を入力する。
5. (E)をタップする。

お知らせ

- 出力開始月日時が正しく入力されていない場合、警告アイコンと警告メッセージが表示されます。警告に従い再度入力を行ってください



6. 名前を付けて保存ダイアログが表示されたら(F)にファイル名を入力する。
7. (G)でファイルの種類を選択し、(H)をタップし保存する。

機器データ帳票の出力例

(1) 日別帳票（データシート）

機器データ(データシート) 日別帳票

報告書年月日	2020年2月1日
印刷出力日	2020年2月1日

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-151	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月15日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	－	－
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	－	－

点検項目		正常目安値	時間／各種データ																						単位
			0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-152	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	－	－
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	－	－

点検項目		正常目安値	時間／各種データ																						単位
			0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-153	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	－	－
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	－	－

点検項目		正常目安値	時間／各種データ																						単位
			0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.0	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-154	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	－	－
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	－	－

点検項目		正常目安値	時間／各種データ																						単位
			0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.514	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.114	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-155	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	－	－
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	－	－

点検項目		正常目安値	時間／各種データ																						単位
			0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.514	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.114	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	−0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－

(2) 日別帳票（点検シート）

機器データ(点検シート) 日別帳票

報告書年月日	2016年1月1日
印刷出力日	2016年1月1日

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-151
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																									－
	室外機及び周辺の油のにじみ																									－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																									－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																									－
	室外機のサイトグラス																									－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																									－
	室内機の油のにじみの有無																									－
																										－
																										－
																										－

備考	点検日時																									
	点検者																									
	検認																									

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-152
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																									－
	室外機及び周辺の油のにじみ																									－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																									－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																									－
	室外機のサイトグラス																									－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																									－
	室内機の油のにじみの有無																									－
																										－
																										－

備考	点検日時																									
	点検者																									
	検認																									

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-153
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																									－
	室外機及び周辺の油のにじみ																									－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																									－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																									－
	室外機のサイトグラス																									－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																									－
	室内機の油のにじみの有無																									－
																										－
																										－

備考	点検日時																									
	点検者																									
	検認																									

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-154
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																									－
	室外機及び周辺の油のにじみ																									－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																									－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																									－
	室外機のサイトグラス																									－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																									－
	室内機の油のにじみの有無																									－
																										－
																										－

備考	点検日時																									
	点検者																									
	検認																									

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-155
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																									－
	室外機及び周辺の油のにじみ																									－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																									－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																									－
	室外機のサイトグラス																									－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																									－
	室内機の油のにじみの有無																									－
																										－
																										－

備考	点検日時																									
	点検者																									
	検認																									

(3) 月別帳票（データシート）

機器データ(データシート) 月別帳票

報告書年月	2020年2月
印刷出力日	2020年2月1日

機器名称	ECOV	M-NETアドレス	AE-200-151	充填量	2019年7月31日	10.0(kg)追加	2017年9月1日	10.0(kg)追加	2016年4月15日	10.0(kg)追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0(kg)追加	2017年4月15日	10.0(kg)追加	2016年1月1日	10.0(kg)追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0(kg)追加	2016年12月1日	10.0(kg)追加	-	-
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0(kg)追加	2016年10月1日	10.0(kg)追加	-	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 1日 8時～	12時～	16時～	20時～	2日 8時～	12時～	16時～	20時～	3日 8時～	12時～	16時～	20時～	4日 8時～	12時～	16時～	20時～	5日 8時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	単位
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	－	－	－	－	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	－	－	－	－	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	－	－	－	－	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	－	－	－	－	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	－	－	－	－	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	－	－	－	－	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	－	－	－	－	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	－	－	－	－	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	－	－	－	－	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	－	－	－	－	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	－	－	－	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－	－	－	－	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－	－	－	－	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 6日 8時～	12時～	16時～	20時～	7日 8時～	12時～	16時～	20時～	8日 8時～	12時～	16時～	20時～	9日 8時～	12時～	16時～	20時～	10日 8時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	単位
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	－	－	－	－	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	－	－	－	－	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	－	－	－	－	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	－	－	－	－	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	－	－	－	－	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	－	－	－	－	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	－	－	－	－	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	－	－	－	－	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	－	－	－	－	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	－	－	－	－	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	－	－	－	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－	－	－	－	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－	－	－	－	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 11日 8時～	12時～	16時～	20時～	12日 8時～	12時～	16時～	20時～	13日 8時～	12時～	16時～	20時～	14日 8時～	12時～	16時～	20時～	15日 8時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	単位
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	－	－	－	－	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	－	－	－	－	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	－	－	－	－	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.5	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	－	－	－	－	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	－	－	－	－	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.5	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	－	－	－	－	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	－	－	－	－	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	－	－	－	－	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	－	－	－	－	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	－	－	－	－	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	－	－	－	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－	－	－	－	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－	－	－	－	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 16日 8時～	12時～	16時～	20時～	17日 8時～	12時～	16時～	20時～	18日 8時～	12時～	16時～	20時～	19日 8時～	12時～	16時～	20時～	20日 8時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	単位
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	－	－	－	－	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	－	－	－	－	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	－	－	－	－	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	－	－	－	－	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	－	－	－	－	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	－	－	－	－	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	－	－	－	－	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	－	－	－	－	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	－	－	－	－	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	－	－	－	－	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	－	－	－	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－	－	－	－	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－	－	－	－	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 21日 8時～	12時～	16時～	20時～	22日 8時～	12時～	16時～	20時～	23日 8時～	12時～	16時～	20時～	24日 8時～	12時～	16時～	20時～	25日 8時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	単位
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	－	－	－	－	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	－	－	－	－	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	－	－	－	－	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	－	－	－	－	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	－	－	－	－	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	－	－	－	－	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	－	－	－	－	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	－	－	－	－	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	－	－	－	－	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	－	－	－	－	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	－	－	－	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－	－	－	－	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－	－	－	－	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 26日 8時～	12時～	16時～	20時～	27日 8時～	12時～	16時～	20時～	28日 8時～	12時～	16時～	20時～	29日 8時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	－	－	－	－	単位
冷凍機	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	－	－	－	－	－	－	－	－	MPa
本体点検	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	－	－	－	－	－	－	－	－	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	－	－	－	－	－	－	－	－	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	－	－	－	－	－	－	－	－	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	－	－	－	－	－	－	－	－	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	－	－	－	－	－	－	－	－	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	－	－	－	－	－	－	－	－	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	－	－	－	－	－	－	－	－	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	－	－	－	－	－	－	－	－	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	30	20	－	－	－	－	－	－	－	－	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	－	－	－	－	－	－	－	－	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	－	－	－	－	－	－	－	－	-

(4) 月別帳票（点検シート）

機器データ（点検シート）月別帳票

報告書年月	2016年1月
印刷出力日	2016年1月1日

機器名称	ECQV	M－NETアドレス	AE-200-151
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECQV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ																				単位
		1日				2日				3日				4日				5日				－				
		08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	
冷凍機 本体点検 周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																					－
	室外機及び周辺の油のにじみ																					－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																					－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																					－
	室外機のサイトグラス																					－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																					－
	室内機の油のにじみの有無																					－
																						－
																						－
備考	点検日時																					
	点検者																					
	検認																					

点検項目		時間／各種データ																				単位
		6日				7日				8日				9日				10日				－				
		08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	
冷凍機 本体点検 周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																					－
	室外機及び周辺の油のにじみ																					－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																					－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																					－
	室外機のサイトグラス																					－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																					－
	室内機の油のにじみの有無																					－
																						－
																						－
備考	点検日時																					
	点検者																					
	検認																					

点検項目		時間／各種データ																				単位
		11日				12日				13日				14日				15日				－				
		08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	
冷凍機 本体点検 周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																					－
	室外機及び周辺の油のにじみ																					－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																					－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																					－
	室外機のサイトグラス																					－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																					－
	室内機の油のにじみの有無																					－
																						－
																						－
備考	点検日時																					
	点検者																					
	検認																					

点検項目		時間／各種データ																				単位
		16日				17日				18日				19日				20日				－				
		08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	
冷凍機 本体点検 周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																					－
	室外機及び周辺の油のにじみ																					－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																					－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																					－
	室外機のサイトグラス																					－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																					－
	室内機の油のにじみの有無																					－
																						－
																						－
備考	点検日時																					
	点検者																					
	検認																					

点検項目		時間／各種データ																				単位
		21日				22日				23日				24日				25日				－				
		08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	－	－	－	－	
冷凍機 本体点検 周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																					－
	室外機及び周辺の油のにじみ																					－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																					－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																					－
	室外機のサイトグラス																					－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																					－
	室内機の油のにじみの有無																					－
																						－
																						－
備考	点検日時																					
	点検者																					
	検認																					

点検項目		時間／各種データ																				単位
		26日				27日				28日				29日				30日				31日				
		08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	08時～	12時～	16時～	20時～	
冷凍機 本体点検 周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停																									－
	室外機及び周辺の油のにじみ																									－
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など																									－
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル																									－
	室外機のサイトグラス																									－
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音																									－
	室内機の油のにじみの有無																									－
																										－
																										－
備考	点検日時																									
	点検者																									
	検認																									

(5) 年別帳票（データシート）

機器データ(データシート) 年別帳票

報告書年	2020年
印刷出力日	2020年2月1日

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-151	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月15日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	-	-
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	-	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	-

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-152	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	-	-
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	-	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	-

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-153	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	-	-
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	-	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	-

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-154	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	-	-
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	-	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	-

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-155	充填量	2019年7月31日	10.0 kg追加	2017年8月1日	10.0 kg追加	2016年4月5日	10.0 kg追加
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱		2019年3月1日	10.0 kg追加	2017年4月15日	10.0 kg追加	2016年1月1日	10.0 kg追加
設置場所	屋上	型番	ECOV		2018年10月15日	10.0 kg追加	2016年12月1日	10.0 kg追加	-	-
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999		2018年5月1日	10.0 kg追加	2016年10月1日	10.0 kg追加	-	-

点検項目		正常目安値	時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検	低圧圧力		0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	0.564	MPa
	高圧圧力		3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	3.144	MPa
	高圧飽和温度換算値		52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	℃
	液管温度		29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	29.6	℃
	吐出温度		84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	84.1	℃
	吸入温度		-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	℃
	外気温度		11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	11.9	℃
	目標蒸発温度		10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	℃
	目標凝縮温度		35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	℃
	圧縮機運転周波数(実)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	Hz
	異常レベル		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
	プレアラーム(冷媒不足)		検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	検知	-
	プレアラーム(その他)		正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	正常	-

(6) 年別帳票（点検シート）

機器データ(点検シート) 年別帳票

報告書年	2016年
印刷出力日	2016年1月1日

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-151
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停													-
	室外機及び周辺の油のにじみ													-
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など													-
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル													-
	室外機のサイトグラス													-
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音													-
	室内機の油のにじみの有無													-
														-
														-
														-

備考	点検日時												
	点検者												
	検認												

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-152
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停													-
	室外機及び周辺の油のにじみ													-
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など													-
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル													-
	室外機のサイトグラス													-
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音													-
	室内機の油のにじみの有無													-
														-
														-
														-

備考	点検日時												
	点検者												
	検認												

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-153
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停													-
	室外機及び周辺の油のにじみ													-
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など													-
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル													-
	室外機のサイトグラス													-
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音													-
	室内機の油のにじみの有無													-
														-
														-
														-

備考	点検日時												
	点検者												
	検認												

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-154
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停													-
	室外機及び周辺の油のにじみ													-
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など													-
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル													-
	室外機のサイトグラス													-
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音													-
	室内機の油のにじみの有無													-
														-
														-
														-

備考	点検日時												
	点検者												
	検認												

機器名称	ECOV	M－NETアドレス	AE-200-155
フロンの種類	R410A	機器メーカ	三菱電機㈱
設置場所	屋上	型番	ECOV
設置年月日	2016年1月1日	定格出力	999

点検項目		時間／各種データ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	単位
冷凍機本体点検周囲点検	室外機の異常振動・異常運転音・異常発停													-
	室外機及び周辺の油のにじみ													-
	室外機の傷の有無、熱交換器の腐食、錆など													-
	室外機の受液器液面計の冷媒液面レベル													-
	室外機のサイトグラス													-
	室内機の霜付き・異常振動・異常運転音													-
	室内機の油のにじみの有無													-
														-
														-
														-

備考	点検日時												
	点検者												
	検認												

お知らせ

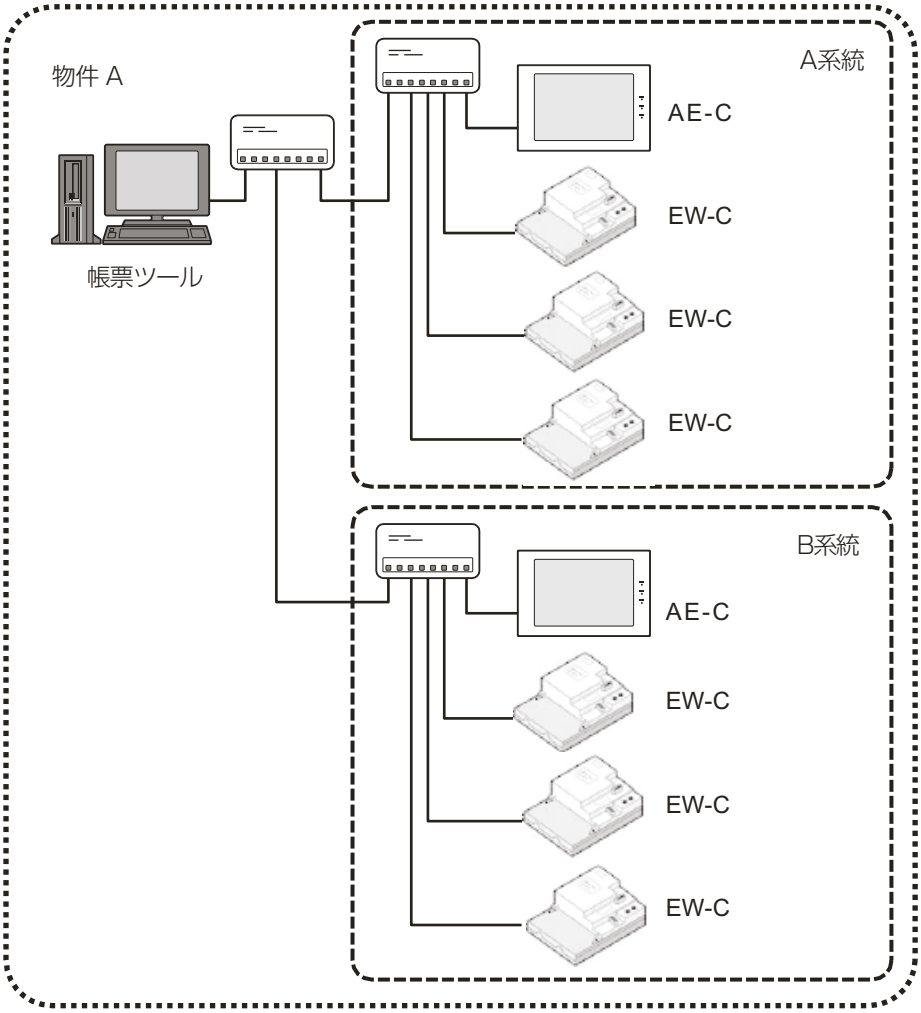
- ユニット設定で「停止時のデータ」を「集計しない」としたときは、運転停止時のデータを各種データの集計に使用しません。また運転停止が行われた時間帯は空白となる場合があります。

17-4-6. 初期設定方法

[1] 概要

帳票を出力するための準備として、帳票ツールを起動し、帳票ツールの設定（系統設定、庫内温度帳票の帳票設定、機器データ帳票の帳票設定）を実施します。
初回起動時は必ず実施してください。2回目以降からは前回の設定内容を保持します。

帳票ツールは、１つのAE-C／EW-Cシステムを１つの系統とし、系統単位で初期設定と帳票出力を行います。例えば、下記の物件A の場合、物件内にA系統とB系統の２つの系統が存在するため、帳票ツールでは、２つの系統を設定する必要があります。
また、帳票ツールに設定した系統は、「系統選択(S)」で変更することができます。

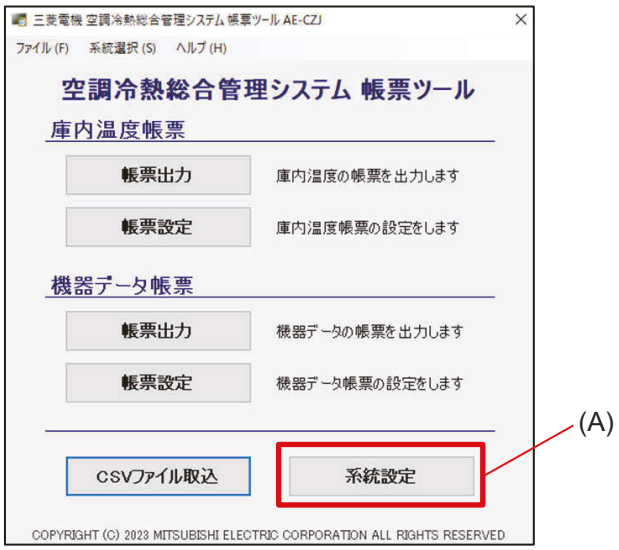


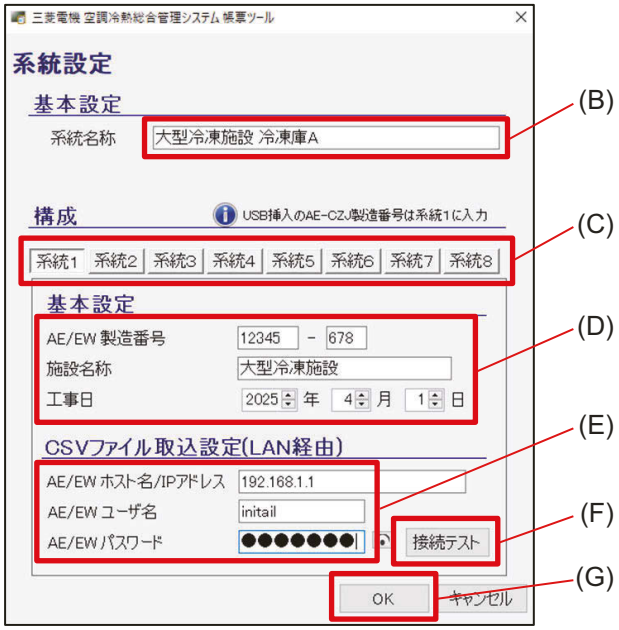
お知らせ

- 帳票ツールをご使用になる場合は、パソコンのディスプレイの設定は100%（推奨）を選択してください。



[2] 系統設定







手 順

1. (A)をタップする。
2. (B)に系統名称を入力する。
3. (C)の系統を選択する。
4. (D)でAE/EW製造番号、施設名、工事日を入力する。

お知らせ

- 系統名称、施設名は最大20文字まで入力可能です。

LAN経由でCSVファイルを取込む場合
（USBメモリ経由でCSVファイル取込を行う場合は入力の必要はありません。）

5. (E)でホスト名またはIPアドレス、コミッショニングユーザー名、パスワードを入力する。
6. (F)をタップする。
   ダイアログ画面(a)が表示され接続確認が完了すれば「接続テストに成功しました。」と表示します。

お知らせ

初期ユーザー名：initial
初期パスワード：Init + DP
DPは取扱説明書（同梱）の裏表紙を参照ください。

7. 入力が完了すると(G)をタップする。

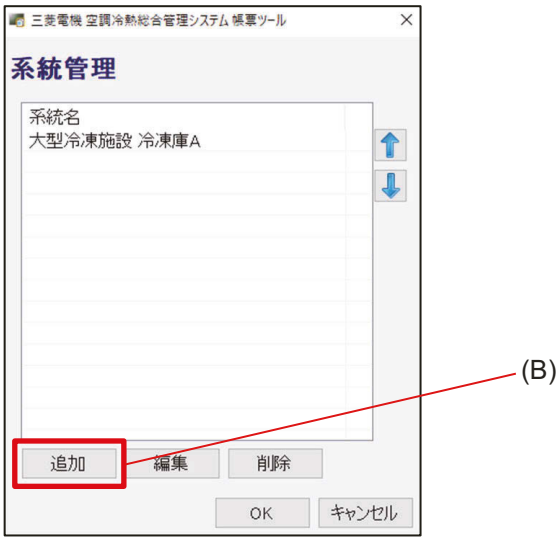
(1) 複数の系統を管理する場合

ツールバーの系統選択から系統管理を選択します。

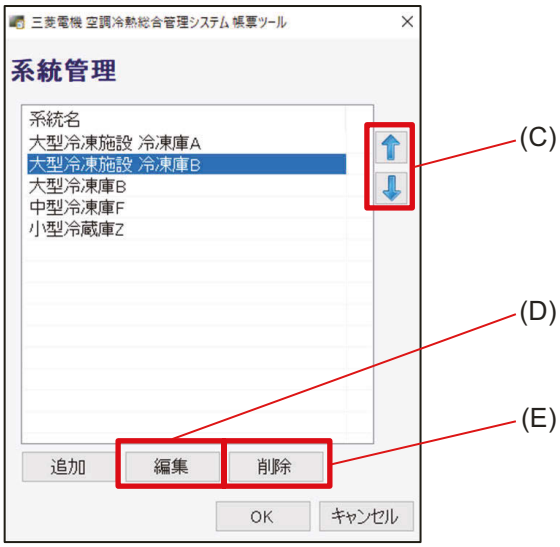


手 順

1. ツールバーの(A)をタップする。



2. (B)をタップする。
   系統設定画面が開くので、前頁の手順にて新たな系統設定に各情報を入力してください。

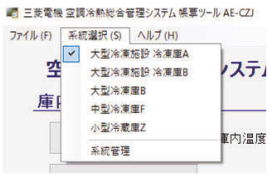


3. 系統を選択して(C)をタップする。

   系統設定画面が開き編集できます。
   また系統を選択して(D)をタップすると、系統設定を削除できます。

お知らせ

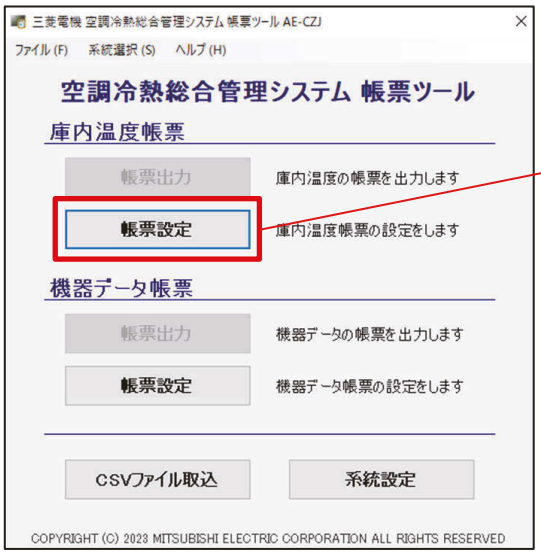
- (C)で系統の表示順を変更することができます。



お知らせ

- ツールバーの系統選択にて帳票出力する系統を選択することができます。

[3] 庫内温度帳票の帳票設定





手 順

1. (A)をタップする。
2. (C)でデータの扱いを選択する。

   (ハイ）クオリティコントローラーが霜取り運転時や停止時の庫内温度データを帳票出力に使用する場合は「集計する」を、使用しない場合は「集計しない」を選択します。

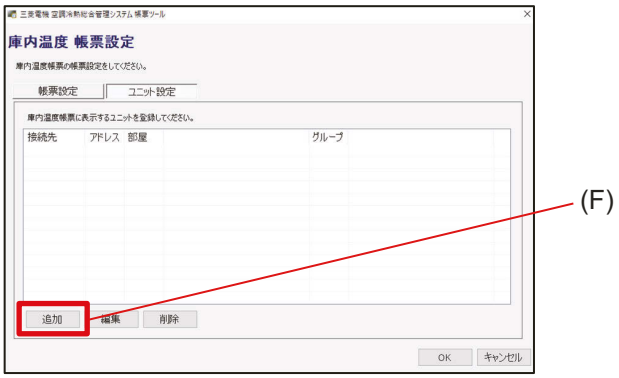
3. (D)で演算方法を選択する。

お知らせ

- 演算方法で**[定時時刻]**を選択した場合、帳票のシートごとに「定時」の定義は異なります。下の表を参照してください。

4. (E)で帳票グラフの設定をする。
5. (B)タップしてユニット設定を行う。

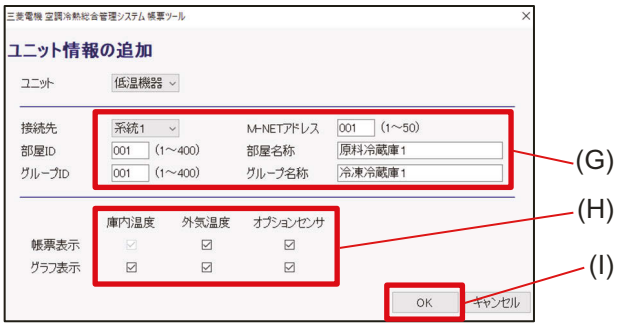
帳票項目	定時の定義		
	時間別	日別	月別
庫内温度 外気温度 オプションセンサ 庫内湿度	指定時刻の00分を起点とした5分ごとの値	指定日の0:00を起点とする各時00分の値	指定月の1日を起点とする各日8:00の値
設定温度	指定時刻の00分	指定日の8:00時点の値	指定月1日の8:00時点の値



6. (F)をタップする。

お知らせ

- 部屋名称とグループ名称は最大20文字まで入力可能です。



7. (G)でユニット情報を入力する。

お知らせ

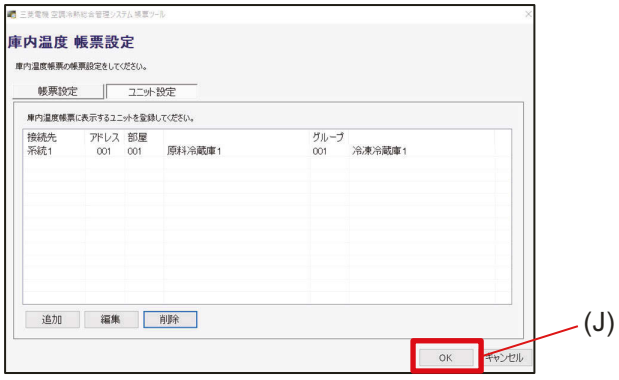
- 部屋名称とグループ名称は最大20文字まで入力可能です。

8. (H)で帳票グラフ出力対象を設定する。

お知らせ

- グラフ表示は、1系統で最大6つまでチェック可能です。
  例えば、庫内温度だけのグラフを表示する場合は6アドレスまで、庫内温度・外気温度・オプションセンサのグラフを表示する場合は2アドレスまでグラフの比較表示が可能です。

9. (I)をタップする。
   設定した内容は、ユニット設定の一覧に表示します。



10. (J)をタップする。
    設定した内容が保存され、即時に適用されます。

お知らせ

- グループID、グループ名称はAE-C/EW-Cから取得するのではなく、帳票出力用に別途入力が必要です。

庫内温度／外気湿度／オプションセンサ／庫内湿度シートのユニットの表示順は、1)～4)に従って決定します。

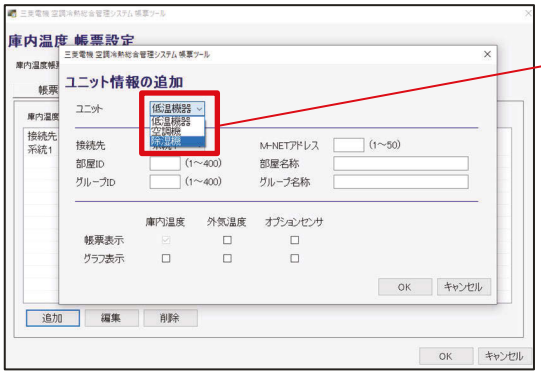
1) 部屋IDの若い番号から順に上から表示します。
2) 同一部屋IDのユニットが存在する場合、グループIDの若い順に上から表示します。
3) 同一グループIDのユニットが存在する場合、接続先の優先度の高い順に上から表示します。
   優先度 高　系統1 > 系統2 > ・・・ > 系統8　低
4) 同一接続先のユニットが存在する場合、M-NETアドレスの若い順に上から表示します。

メモ

- 同一グループ内にクオリティコントローラーが複数ある場合は、グループ内で一番若いM-NETアドレスの番号をグループIDとしてください。
- 同一部屋内にグループが複数ある場合（グループIDが複数ある場合）は、部屋内で一番若いグループIDの番号を部屋IDとしてください。

(1) ユニットに空調機や除湿機を追加する場合

ユニット情報の追加画面でユニットから空調機または除湿機を選択します。



手 順

1. (A)で**[空調機]**または**[除湿機]**を選択する。



2. (B)でユニット情報を入力する。

お知らせ

- 部屋名称とグループ名称は最大20文字まで入力可能です。

3. (C)で帳票グラフ出力対象を設定する。
4. (D)をタップする。



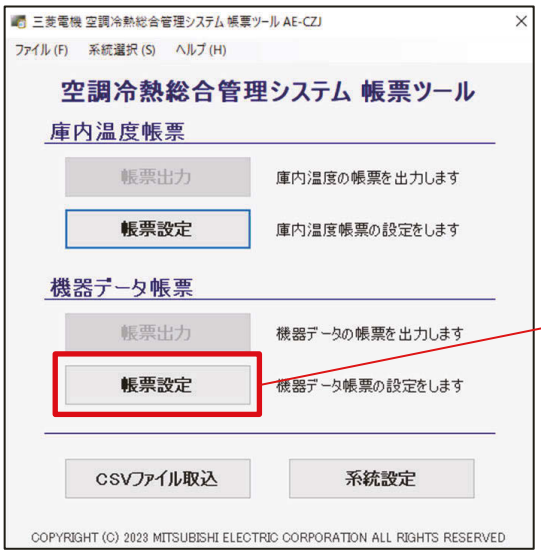
5. (G)をタップする。
   設定した内容が保存され、即時に適用されます。

お知らせ

- 追加したユニットを選択して(E)をタップすると、ユニット情報を編集できます。
  またユニットを選択して(F)をタップすると、ユニット情報を削除できます。

MEMO

[4] 機器データ帳票の帳票設定





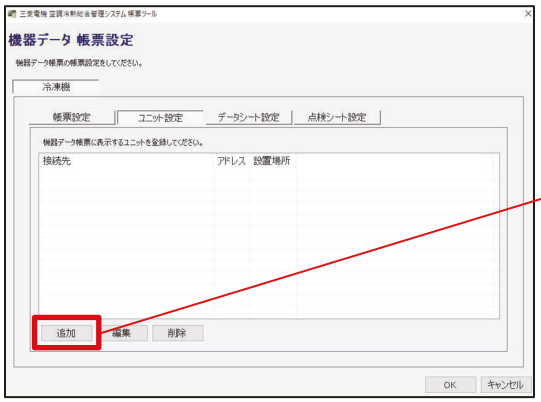
手 順

1. (A)をタップする。

2. (C)でデータの扱いを選択する。

   冷凍機が停止時の運転データを帳票出力に使用する場合は「集計する」を、使用しない場合は「集計しない」を選択します。

3. (B)をタップしてユニット設定を行う。



4. (D)をタップする。



5. (E)でユニット情報を入力する。

お知らせ

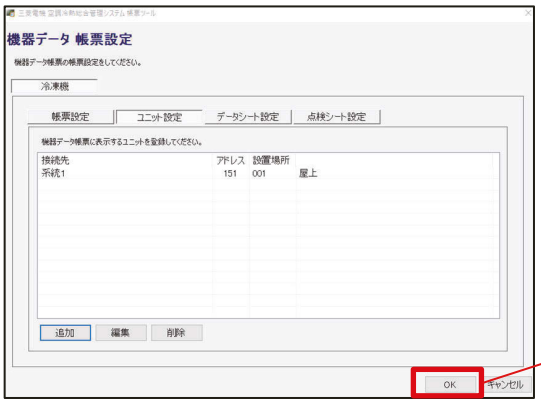
- 設置場所名称は最大20文字まで入力可能です。

6. (F)で冷凍機の情報を入力する。

お知らせ

- 機器メーカ、機器名称、定格出力、型番は最大20文字まで入力可能です。また、フロンの種類は最大10文字まで入力可能です。

7. 各情報を入力完了後に、(G)をタップする。
設定した内容は、ユニット設定の一覧に表示します。



お知らせ

データ/点検シートに表示するユニットの表示順は、1) 2)に従って決定します。

1) 「帳票設定」の「ユニット設定」に表示されている接続先の優先度の高い順に上から表示します。優先度 高　系統１＞・・・系統８＞ クオリティコントローラー　低

2) 同一の接続先のユニットが存在する場合、M-NETアドレスの若い順に上から表示します。

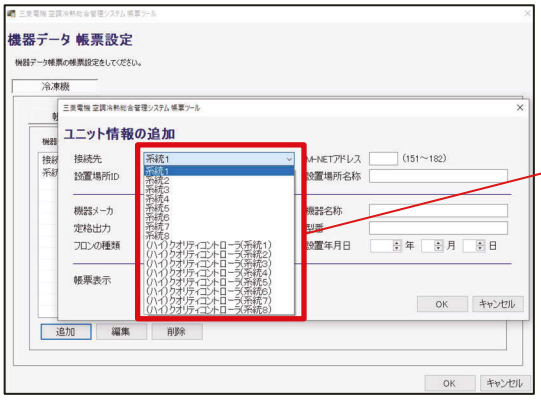
8. (H)をタップする。
設定した内容が保存され、即時に適用されます。

メモ

- 設置場所ごとに設置場所IDを１から順に割り振ってください。
- 設置場所IDの番号は、機器データ帳票の並び順には影響しません。

(1) 接点接続の冷凍機を追加したい場合

ユニット情報の追加画面の接続先からクオリティコントローラー系統を選択して、各情報を入力します。



手 順

1. (A)で、**[(ハイ）クオリティコントローラ系統1]～[(ハイ）クオリティコントローラ系統8]**の中から選択する。



2. (B)でユニット情報を入力する。

お知らせ

- 設置場所名称は最大20文字まで入力可能です。

3. (C)で冷凍機の情報を入力する。

お知らせ

- 機器メーカ、機器名称、定格出力、型番は最大20文字まで入力可能です。また、フロンの種類は最大10文字まで入力可能です。

4. 各情報を入力完了後に、(D)をタップする。
設定した内容は、ユニット設定の一覧に表示します。



5. (G)をタップする。
設定した内容が保存され、即時に適用されます。

お知らせ

- 追加したユニットを選択して(E)をタップすると、ユニット情報を編集できます。
またユニットを選択して(F)をタップすると、ユニット情報を削除できます。

1) 機器データ帳票(データシート)に出力項目を設定する。



手 順

1. (A)を選択する。
2. (B)で機器データ帳票(データシート)に出力させる項目にチェックを入れる。
3. 出力したい任意の項目がある場合、項目名を入力する。

お知らせ

- 任意項目は、最大15文字まで入力可能です。

4. (C)をタップする。
   設定した内容が保存され、即時に適用されます。

2) 機器データ帳票(点検シート)に出力項目を設定する。



手 順

1. (D)を選択する。
2. (E)で機器データ帳票(点検シート)に出力させる項目名を入力する。

お知らせ

- 任意項目は、最大20文字まで入力可能です。

3. (F)をタップする。
   設定した内容が保存され、即時に適用されます。

18. 課金（操作）

AE-C/EW-Cの課金データを、料金計算ツールを使用して印刷、CSV出力する方法について説明します。
設定や出力は、料金計算方法や課金按分データの収集方法によって異なります。

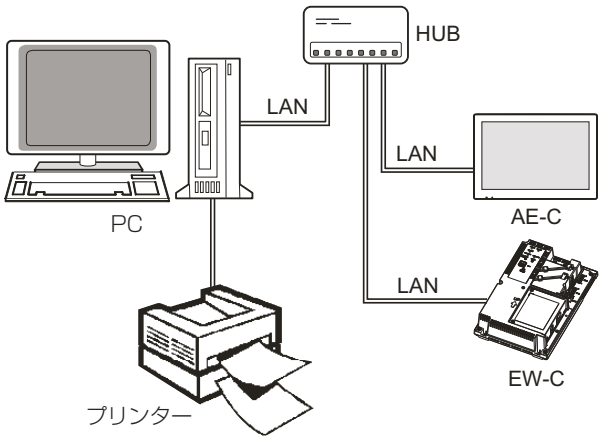
料金計算方法

1) 精算日計算（自動出力）　設定した積算日の翌日にPCが自動で課金按分データを収集、料金計算結果を出力する方法です。
積算日の翌日にはAE-C/EW-CとLAN接続されたPCにて料金計算ツールを実行しておく必要があります。

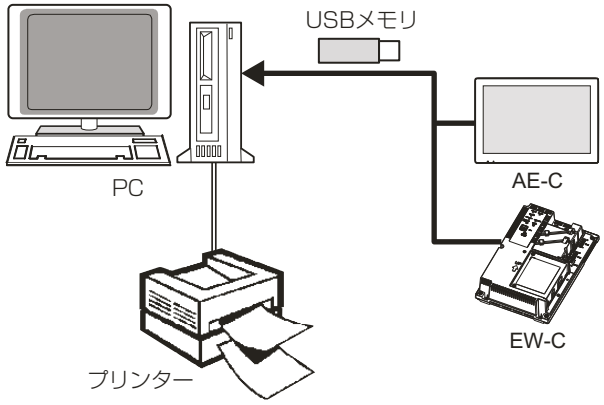
2) 期日指定計算　料金計算したい期間を指定して課金按分データを収集、料金計算結果を出力する方式です。
この方式では、必要なタイミングで料金計算ツールを実行し料金の計算が可能です。

課金按分データの収集方法

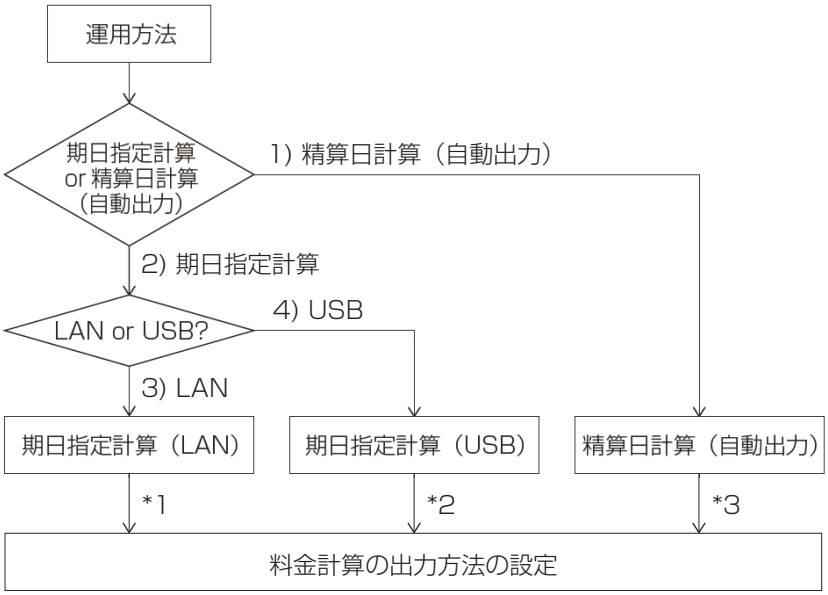
3) AE-C/EW-CとPCをLANで接続する場合



4) AE-C/EW-CからUSBメモリを使用してデータを取り出す場合



運用方法



*1　計量計ありの場合
「LAN接続 − 期日指定計算（398ページ）」
計量計なしの場合
「LAN接続 − 期日指定計算（405ページ）」

*2　計量計ありの場合
「USB接続 − 期日指定計算（399ページ）」
計量計なしの場合
「USB接続 − 期日指定計算（406ページ）」

*3　計量計ありの場合
「使用方法 − 基本：計量計あり、LAN接続、精算日計算(自動出力)の場合（397ページ）」
計量計なしの場合
「LAN接続 − 精算日計算（自動出力）（404ページ）」

お知らせ

- 精算日計算（自動出力）は、LAN接続の場合のみ使用可能です。
- 期日指定計算（USB）を使用する場合は、計量計あり・なしによりAE-C/EW-Cから取り出すデータが異なります。
- 計量計がない場合は、料金比率を算出・出力します。
- 印刷する場合、事前にPCとプリンターを接続し「通常使うプリンター」として設定してください。

18-1. 使用方法 − 基本：計量計あり、LAN接続、精算日計算(自動出力)の場合

PCとAE-C/EW-CをLANで接続して自動計算を設定した場合、課金の初期設定で指定された周期で料金計算結果を設定されたフォルダに出力（CSV出力設定を指定した場合）または印刷（印刷設定を指定した場合）します。

- 積算日の翌日には、AE-C/EW-CとLAN接続されたPCで料金計算ツールを実行しておく必要があります。
- ネットワークやプリンターのエラーなどで料金計算結果が印刷されていない場合は、期日指定計算でデータを収集し、印刷してください。

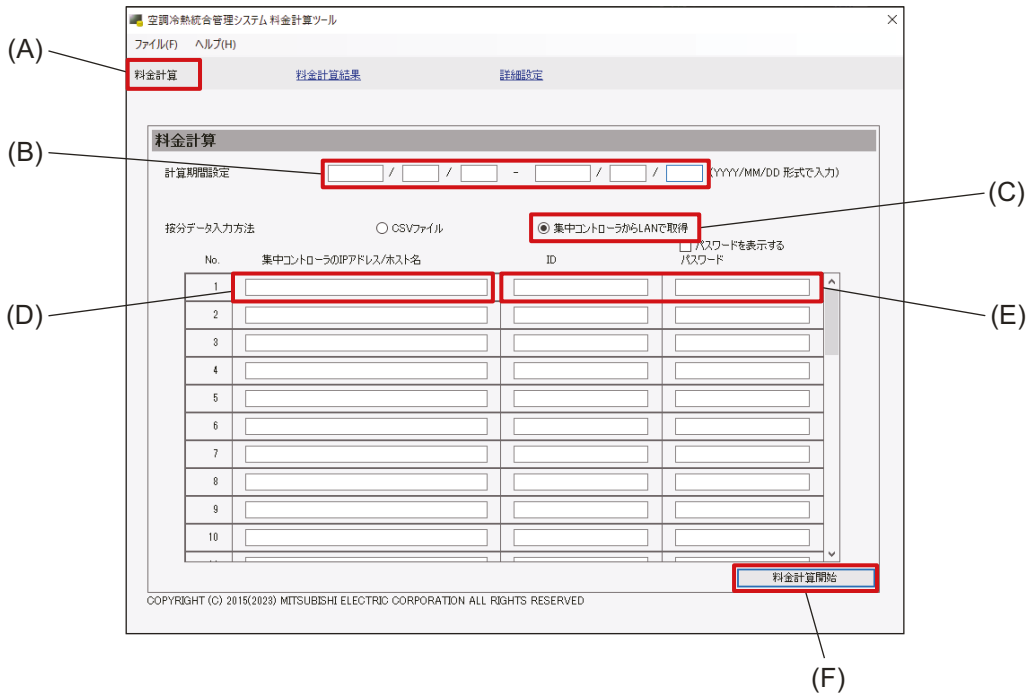
18-2. 使用方法 － 応用1：計量計ありの場合

計量計ありの場合の、料金比率算出・出力方法について説明します。

18-2-1. LAN接続 － 期日指定計算



AE-C 料金計算ツール



	項目	内容
(A)	メニュー	**[料金計算]**を選択します。
(B)	計算期間設定	料金計算する期間（開始年月日と終了年月日）を入力します。
(C)	按分データ入力方法	**[集中コントローラからLANで取得]**を選択します。
(D)	AE-C/EW-CのIPアドレス/ホスト名	初期設定ツールの管理対象設定でシステム管理に指定したAE-C/EW-CのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
(E)	ID、パスワード	(D)で入力したAE-C/EW-Cの管理者ユーザIDとパスワードを入力します。
(F)	[料金計算開始]	タップすると、料金計算結果を表示します。

お知らせ

- AE-C/EW-CのIPアドレス/ホスト名(D)は、半角英数字のみで254文字まで入力できます。

18-2-2. USB接続 － 期日指定計算

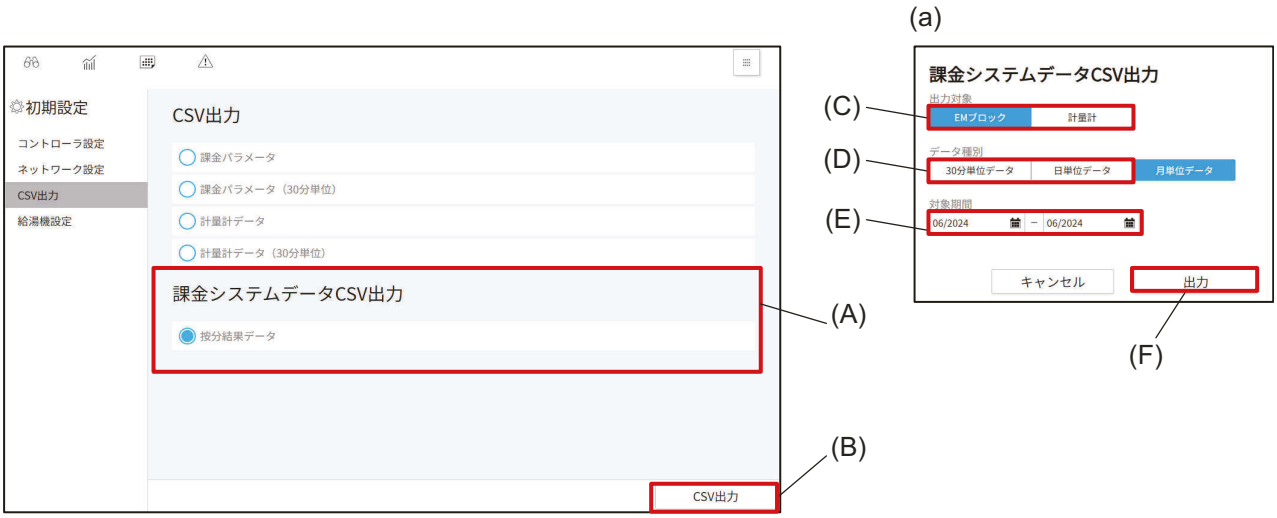
計量計を接続したAE-C/EW-CからUSBメモリでCSVデータ（按分結果）を取り出した場合の期日指定計算について説明します。

[1] USBメモリへの出力

AE-Cの場合は、本体右側のカバーを外し、USBポート（タイプC）にUSBメモリを接続します。
EW-Cの場合は、本体上のUSBポート（タイプC）にUSBメモリを接続します。

[2] CSVデータ（按分結果）の書き出し

[初期設定]ー [CSV出力]で按分結果データをUSBメモリへ出力します。
EW-Cの場合は、ブラウザで接続してエネルギー管理画面を表示してください。



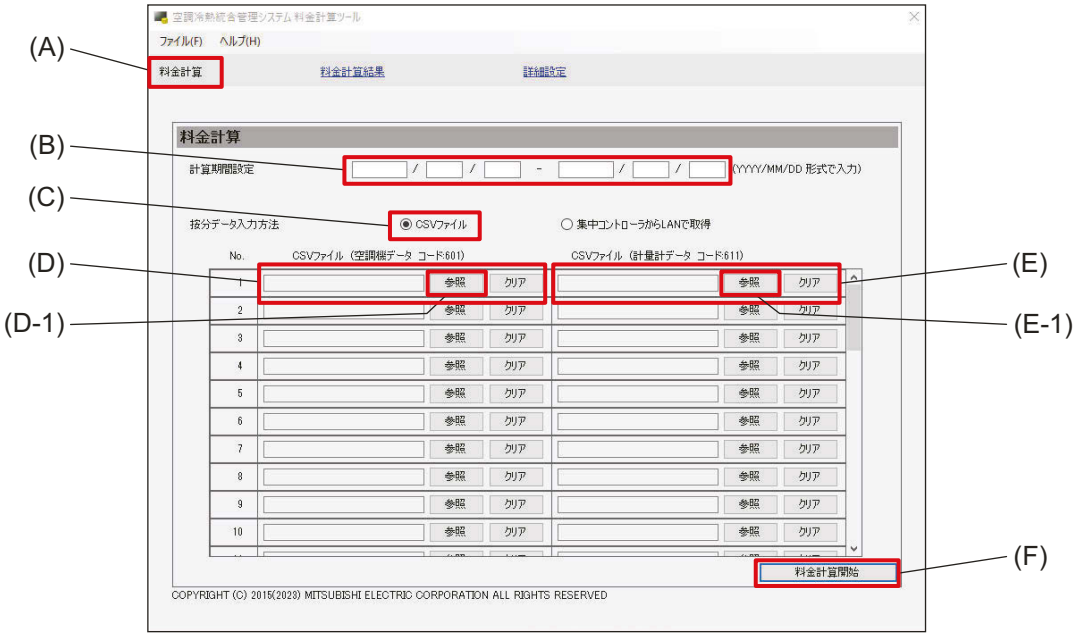
	項目	内容
(A)	CSV出力データ選択	按分結果データを選択してください。
(B)	[CSV出力]	タップすると、CSV出力画面(a)を表示します。
(C)	出力対象	CSVデータ（按分結果）で出力する対象を選択します。 計量計ありの場合は、「エネルギー管理ブロック」と「計量計」の2つのCSVデータを出力してUSBメモリに保存してください。
(D)	データ種別	**[日単位データ]**を選択します。
(E)	対象期間	CSVで出力する期間（開始年月日と終了年月日）を設定します。 料金計算したい期間より長い期間を設定してください。
(F)	[出力]	タップすると、USBメモリへCSVデータ（按分結果）を出力します。

お知らせ

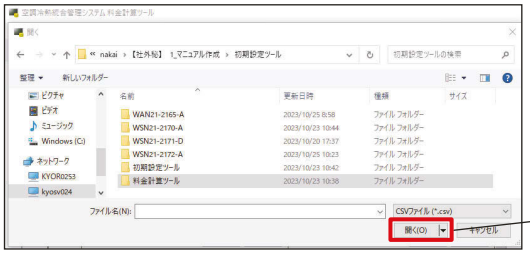
- CSVデータ（按分結果）は、USBメモリのルートフォルダに「¥AE-C/EW-Cの製造番号¥ApportionData¥」のフォルダを作成し、CSVファイルを保存します。必要に応じて、バックアップとして保存してください。

[3] 料金計算ツールの操作

USBメモリからCSVデータ（按分結果）をPCに取り込み、料金計算を実行します。



(a)

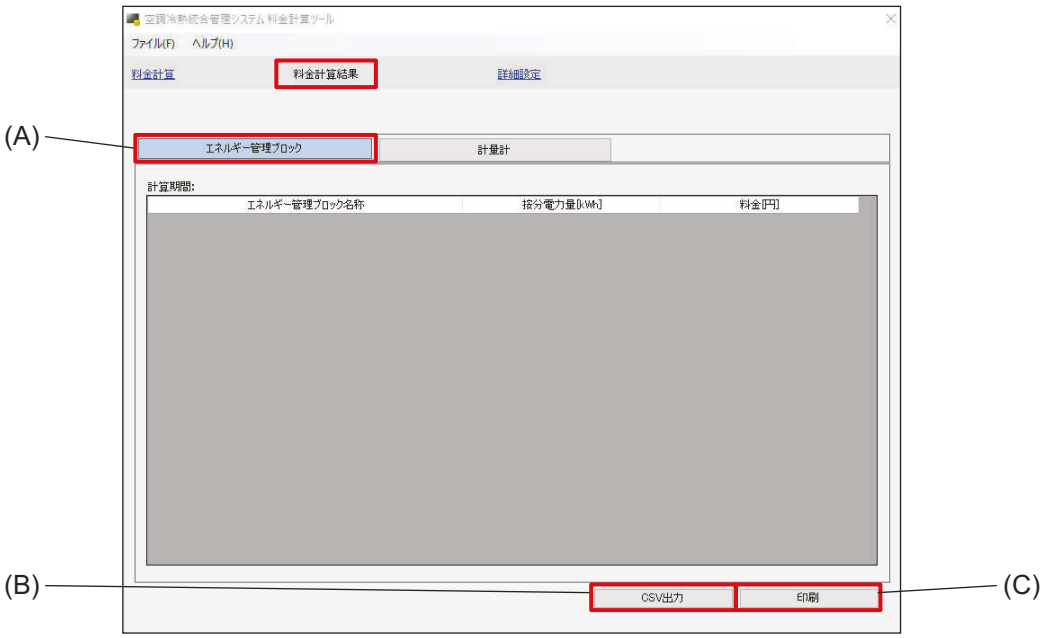


	項目	内容
(A)	メニュー	**[料金計算]**を選択します。
(B)	計算期間設定	料金計算する期間（開始年月日と終了年月日）を入力します。 (D)または(E)では、ここで設定した計算期間よりも長い期間のCSVデータ（按分結果）を選択してください。
(C)	按分データ入力方法	**[CSVファイル]**を選択します。
(D)	CSVファイル （空調機データ）	**[参照]**(D-1)をタップし、ファイル選択ダイアログ(a)を表示します。 (a)で読み込むCSVファイル（エネルギー管理ブロックデータ）を選択し、**[開く]**(G)をタップします。
(E)	CSVファイル （計量計データ）	**[参照]**(E-1)をタップし、ファイル選択ダイアログ(a)を表示します。 (a)で読み込むCSVファイル（計量計データ）を選択し、**[開く]**(G)をタップします。
(F)	[料金計算開始]	タップすると、料金計算を開始し、料金計算結果を表示します。

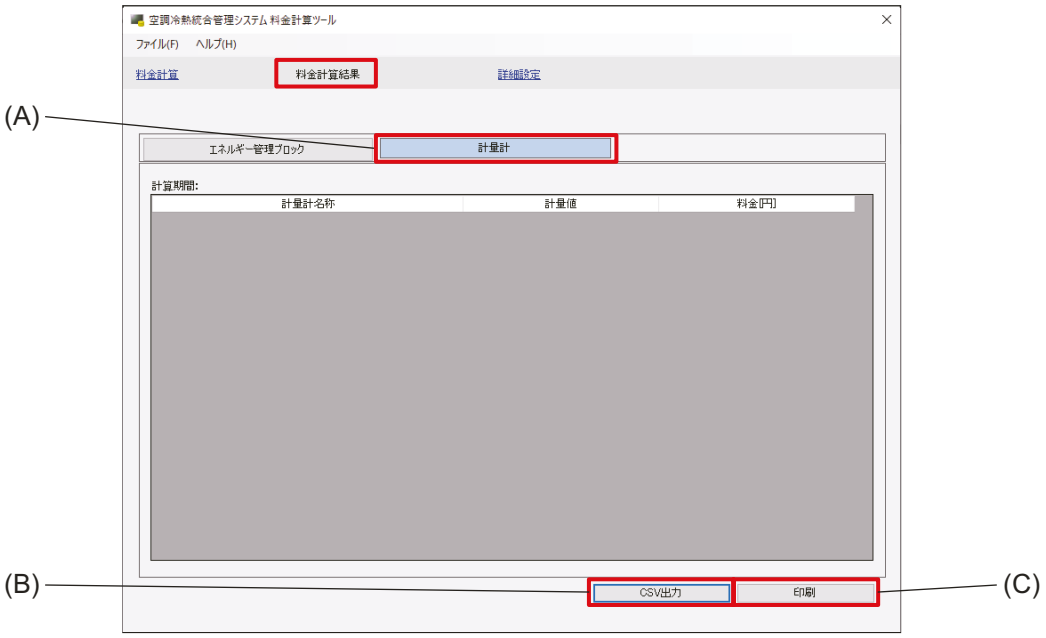
18-2-3. 料金計算結果の表示

料金計算画面で**[料金計算開始]**をタップすると、料金計算後に料金計算結果画面を表示します。
「エネルギー管理ブロックごと」と「計量計ごと」の2種類の料金計算結果を表示します。

「エネルギー管理ブロック」を選択した場合



「計量計」を選択した場合



	項目	内容
(A)	メニュー	料金計算結果の**[エネルギー管理ブロック]**と**[計量計]**のいずれかを選択し、表示内容を選択します。
(B)	[CSV出力]	料金計算結果をCSV形式で出力します。 出力先選択ダイアログが表示されます。任意のファイル名で保存してください。
(C)	[印刷]	「通常使うプリンター」に設定しているプリンターに料金計算結果を印刷します。

18-2-4. 料金計算結果の印刷

計量計ありの場合、料金計算結果は「エネルギー管理ブロックごと」と「計量計ごと」の2種類が印刷されます。

- ネットワークやプリンターのエラーなどで料金計算結果が印刷されていない場合は、期日指定計算でデータを取得し、印刷してください。

(1) エネルギー管理ブロックごとの印刷例

（料金計算結果の表示順序：番号順、同一名称のエネルギー管理ブロック統合：統合する）

空調料金　エネルギー管理ブロック（料金単価別）
精算期間：2004/07/01 – 2004/07/31

エネルギー管理ブロック名称	按分電力量 [kWh]	項目 料金単価	[kWh]	[円]	空調料金合計 [円]
101会議室	1306.7	料金単価1	1306.7	14,374	14,374
		料金単価2	0.0	0	
		料金単価3	0.0	0	
		料金単価4	0.0	0	
		料金単価5	0.0	0	
フロア	72.3	料金単価1	72.3	795	795
		料金単価2	0.0	0	
		料金単価3	0.0	0	
		料金単価4	0.0	0	
		料金単価5	0.0	0	
102応接室	1365.3	料金単価1	1365.3	15,019	15,019
		料金単価2	0.0	0	
		料金単価3	0.0	0	
		料金単価4	0.0	0	
		料金単価5	0.0	0	
103研究室	124.7	料金単価1	124.7	1,372	1,372
		料金単価2	0.0	0	
		料金単価3	0.0	0	
		料金単価4	0.0	0	
		料金単価5	0.0	0	
104更衣室	39.2	料金単価1	39.2	431	431
		料金単価2	0.0	0	
		料金単価3	0.0	0	
		料金単価4	0.0	0	
		料金単価5	0.0	0	

(2) 計量計ごとの印刷例

（料金計算結果の表示順序：番号順）

空調料金　計量計(料金単価別)
精算期間：2004/07/01 – 2004/07/31

計量計名称	計量値	単位	項目 料金単価		空調料金合計 [円]
AE-200 No.1 1F管理室	6709.0	kWh	料金単価1	6709.0	73,799
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	
AE-200 No.1 1F管理室	5091.0	kWh	料金単価1	5091.0	56,001
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	
AE-200 No.1 1F管理室	5172.0	kWh	料金単価1	5172.0	56,892
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	
AE-200 No.3 1F管理室	5160.0	kWh	料金単価1	5160.0	56,760
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	
AE-200 No.3 1F管理室	5102.0	kWh	料金単価1	5102.0	56,122
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	
AE-200 No.3 2F電力室	3839.0	kWh	料金単価1	3839.0	42,229
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	
AE-200 No.3 2F電力室	7825.0	kWh	料金単価1	7825.0	86,075
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	
AE-200 No.3 2F電力室	4720.0	kWh	料金単価1	4720.0	51,920
			料金単価2	0.0	
			料金単価3	0.0	
			料金単価4	0.0	
			料金単価5	0.0	

18-2-5. 料金計算結果のCSV出力例

計量計ありの場合、料金計算結果は「エネルギー管理ブロックごと」と「計量計ごと」の2種類のCSVファイルが出力されます。

(1) エネルギー管理ブロックごとのCSV出力例

（料金計算結果の表示順序：番号順、同一名称のエネルギー管理ブロック統合：統合する）

701	料金計算結果(エネルギー管理ブロック)													
期間:2015/04/01-2015/04/30														
エネルギー管理ブロック名称	按分電力量	室外機分按分電力量	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)	室内機分按分電力量	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)	
	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	
1Fテナント	46	22	22	0	0	0	0	24	24	0	0	0	0	
2Fテナント	33.6	22	22	0	0	0	0	11.6	11.6	0	0	0	0	
3Fテナント	26.2	20.4	20.4	0	0	0	0	5.8	5.8	0	0	0	0	
4Fテナント	13.1	10.2	10.2	0	0	0	0	2.9	2.9	0	0	0	0	
5Fテナント	10	7.9	7.9	0	0	0	0	2.1	2.1	0	0	0	0	
共用フロア	7.1	5.6	5.6	0	0	0	0	1.5	1.5	0	0	0	0	

按分料金	室外機分按分料金	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)	室内機分按分料金	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)
[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]
1148	549	549	0	0	0	0	599	599	0	0	0	0
838	549	549	0	0	0	0	289	289	0	0	0	0
655	510	510	0	0	0	0	145	145	0	0	0	0
326	254	254	0	0	0	0	72	72	0	0	0	0
249	197	197	0	0	0	0	52	52	0	0	0	0
176	139	139	0	0	0	0	37	37	0	0	0	0

(2) 計量計ごとのCSV出力例

（料金計算結果の表示順序：番号順）

711	料金計算結果(計量計)						
期間:2015/04/01-2015/04/30							
計量計名称	計量値	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)	単位
No.1 電力量計 室外機 1F2F	44	44	0	0	0	0	kWh
No.1 電力量計 室外機 3F4F5F共用	44	44	0	0	0	0	kWh
No.1 電力量計 室内機 1F	24	24	0	0	0	0	kWh
No.1 電力量計 室内機 2F3F4F5F共用	24	24	0	0	0	0	kWh

料金	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)
[円]	[円]	[円]	[円]	[円]	[円]
1100	1100	0	0	0	0
1100	1100	0	0	0	0
600	600	0	0	0	0
600	600	0	0	0	0

18-3. 使用方法 － 応用2：計量計なしの場合

計量計なしの場合の、料金比率算出・出力方法について説明します。

18-3-1. LAN接続 － 精算日計算（自動出力）

PCとAE-C/EW-CをLANで接続して自動計算を設定した場合、課金の初期設定で指定された周期で料金計算結果を設定されたフォルダに出力（CSV出力設定を指定した場合）または印刷（印刷設定を指定した場合）します。

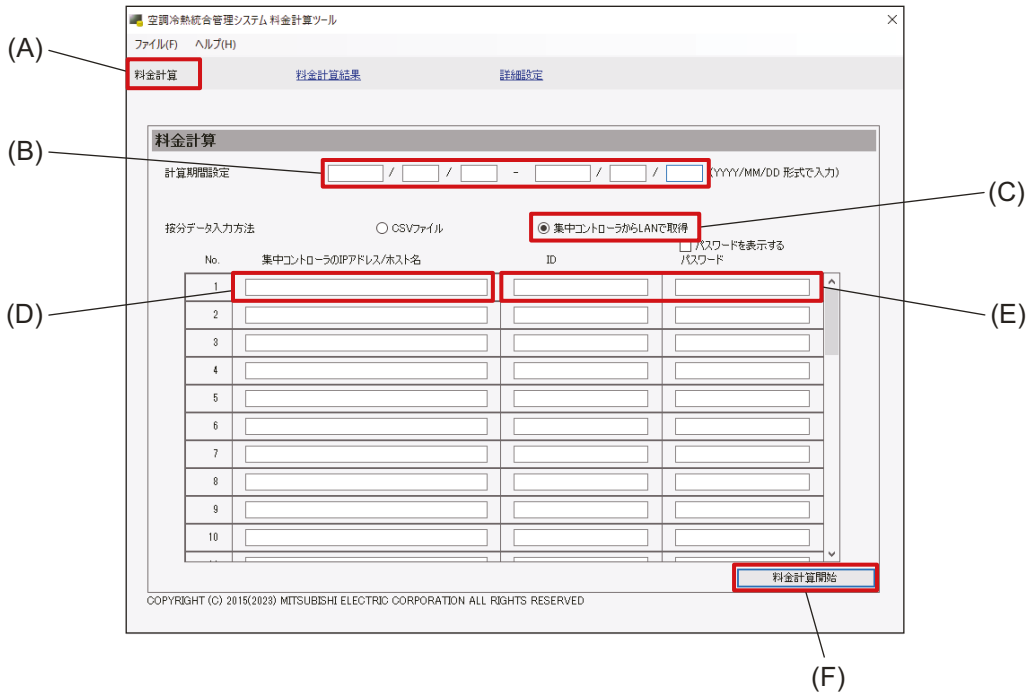
- 積算日の翌日には、AE-C/EW-CとLAN接続されたPCで料金計算ツールを実行しておく必要があります。
- ネットワークやプリンターのエラーなどで料金計算結果が印刷されていない場合は、期日指定計算でデータを収集し、印刷してください。



18-3-2. LAN接続 － 期日指定計算



AE-C 料金計算ツール



	項目	内容
(A)	メニュー	**[料金計算]**を選択します。
(B)	計算期間設定	料金計算する期間（開始年月日と終了年月日）を入力します。
(C)	按分データ入力方法	**[集中コントローラからLANで取得]**を選択します。
(D)	AE-C/EW-CのIPアドレス/ホスト名	初期設定ツールの管理対象設定でシステム管理に指定したAE-C/EW-CのIPアドレスまたはホスト名を入力します。
(E)	ID、パスワード	(D)で入力したAE-C/EW-Cの管理者ユーザIDとパスワードを入力します。
(F)	[料金計算開始]	タップすると、料金計算結果を表示します。

お知らせ

- AE-C/EW-CのIPアドレス/ホスト名(D)は、半角英数字のみで254文字まで入力できます。

18-3-3. USB接続 － 期日指定計算

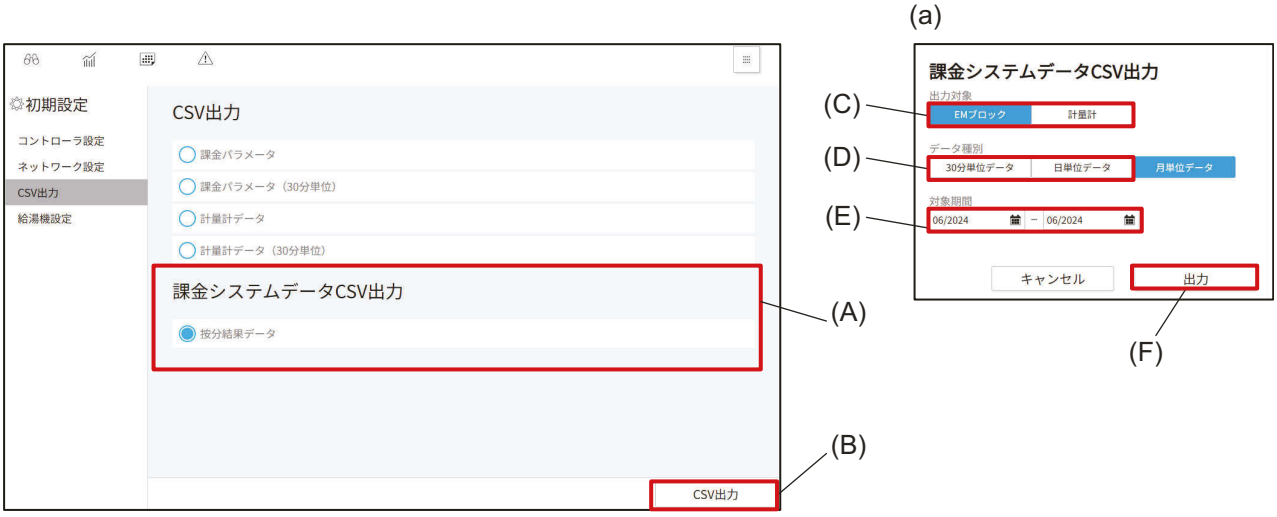
計量計がない場合のAE-C/EW-CからCSVデータ（按分結果）をUSBメモリで取り出した場合の期日指定計算について説明します。

[1] USBメモリへの出力

AE-Cの場合は、本体右側のカバーを外し、USBポート（タイプC）にUSBメモリを接続します。
EW-Cの場合は、本体上のUSBポート（タイプC）にUSBメモリを接続します。

[2] CSVデータ（按分結果）の書き出し

[初期設定]ー [CSV出力]で按分結果データをUSBメモリへ出力します。
電力量計が接続されていない場合でも、「エネルギー管理ブロック」データを用いることで、料金比率を算出できます。
EW-Cの場合は、ブラウザで接続してエネルギー管理画面を表示してください。



	項目	内容
(A)	CSV出力データ選択	按分結果データを選択してください。
(B)	[CSV出力]	タップすると、CSV出力画面(a)を表示します。
(C)	出力対象	CSVデータ（按分結果）で出力する対象を選択します。 計量計ありの場合は、「エネルギー管理ブロック」と「計量計」の2つのCSVデータを出力してUSBメモリに保存してください。
(D)	データ種別	**[日単位データ]**を選択します。
(E)	対象期間	CSVで出力する期間（開始年月日と終了年月日）を設定します。 料金比率を計算したい期間より長い期間を設定してください。
(F)	[出力]	タップすると、USBメモリへCSVデータ（按分結果）を出力します。

お知らせ

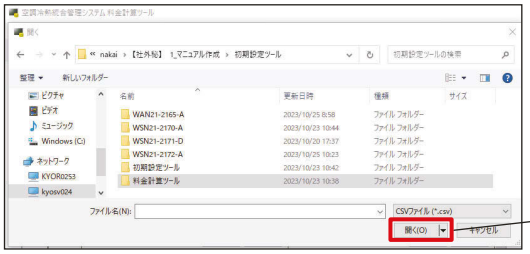
- CSVデータ（按分結果）は、USBメモリのルートフォルダに「¥AE-C/EW-Cの製造番号¥ApportionData¥」のフォルダを作成し、CSVファイルを保存します。必要に応じて、バックアップとして保存してください。

[3] 料金計算ツールの操作

USBメモリからCSVデータ（按分結果）をPCに取り込み、料金比率計算を実行します。



(a)

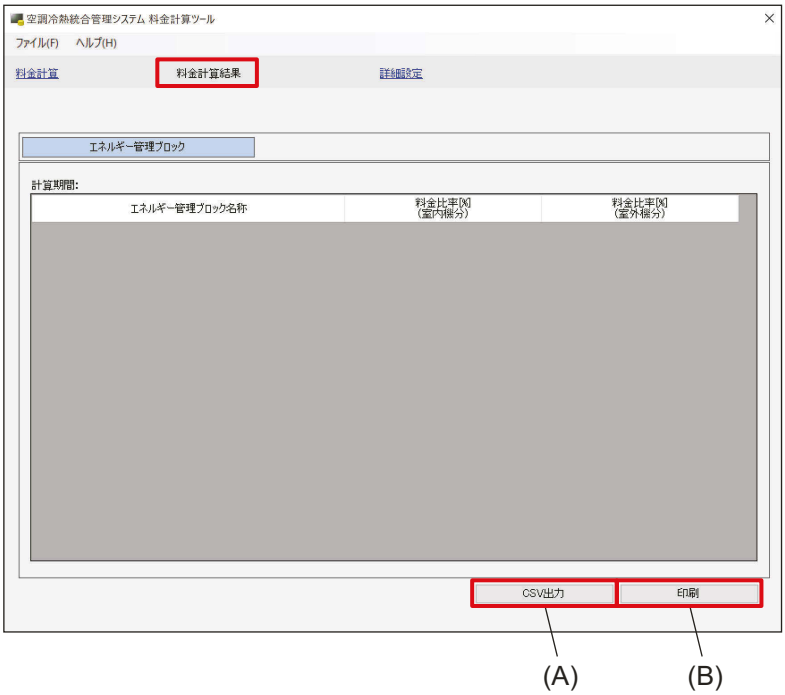


	項目	内容
(A)	メニュー	**[料金計算]**を選択します。
(B)	計算期間設定	料金比率計算する期間（開始年月日と終了年月日）を入力します。 (D)では、ここで設定した計算期間よりも長い期間のCSVデータ（按分結果）を選択してください。
(C)	按分データ入力方法	**[CSVファイル]**を選択します。
(D)	CSVファイル （空調機データ）	**[参照]**(D-1)をタップし、ファイル選択ダイアログ(a)を表示します。 (a)で読み込むCSVファイル（エネルギー管理ブロックデータ）を選択し、**[開く]**(F)をタップします。
(E)	[料金計算開始]	タップすると、料金計算を開始し、料金計算結果を表示します。

18-3-4. 料金計算結果の表示・印刷・CSV出力

[1] 料金計算結果の表示例

料金計算画面で**[料金計算開始]**をタップすると、料金計算後に料金計算結果画面を表示します。
計量計なしの場合は、「エネルギー管理ブロックごと」の料金比率を表示します。



	項目	内容
(A)	[CSV出力]	エネルギー管理ブロックごとの料金比率をCSV形式で出力します。 出力先選択ダイアログが表示されます。任意のファイル名で保存してください。
(B)	[印刷]	「通常使うプリンター」に設定しているプリンターに料金計算結果を印刷します。

[2] 料金計算結果の印刷例

計量計なしの場合、料金比率は「エネルギー管理ブロックごと」のみが印刷されます。

- ネットワークやプリンターのエラーなどで料金計算結果が印刷されていない場合は、期日指定計算でデータを取得し、印刷してください。

印刷例

（料金計算結果の表示順序：番号順、同一名称のエネルギー管理ブロック統合：統合する）



空調料金 エネルギー管理ブロック（料金単価別）
精算期間：2004/07/01 - 2004/07/31

エネルギー管理ブロック名称	按分パラメータ（総合計）	項目 料金単価	按分パラメータ（室内機分）	料金比率[%]（室内機分）	按分パラメータ（室外機分）	料金比率[%]（室外機分）
101会議室	1206.8851	料金単価1	169.6	56.8469	1037.2851	53.5877
		料金単価2	0		0	
		料金単価3	0		0	
		料金単価4	0		0	
		料金単価5	0		0	
フロア	50.4	料金単価1	5.9	1.9910	44.5	2.3009
		料金単価2	0		0	
		料金単価3	0		0	
		料金単価4	0		0	
		料金単価5	0		0	
102応接室	851	料金単価1	95	31.9031	756	39.0674
		料金単価2	0		0	
		料金単価3	0		0	
		料金単価4	0		0	
		料金単価5	0		0	
103研究室	101.750505001	料金単価1	25.450505001	8.4961	76.3	3.9435
		料金単価2	0		0	
		料金単価3	0		0	
		料金単価4	0		0	
		料金単価5	0		0	
104更衣室	23.6	料金単価1	2.3	0.7629	21.3	1.1005
		料金単価2	0		0	
		料金単価3	0		0	
		料金単価4	0		0	
		料金単価5	0		0	

[3] 料金計算結果のCSV出力例

計量計なしの場合、料金比率は「エネルギー管理ブロックごと」のみが印刷されます。

CSV出力例

（料金計算結果の表示順序：番号順、同一名称のエネルギー管理ブロック統合：統合する）

702	料金計算結果(エネルギー管理ブロック)						
期間:2015/04/01-2015/04/30							
エネルギー管理ブロック名称	按分パラメータ	室外機分按分パラメータ	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)
1Fテナント	42	18.7	18.7	0	0	0	0
2Fテナント	29.6	18.7	18.7	0	0	0	0
3Fテナント	23.6	18.2	18.2	0	0	0	0
4Fテナント	11.8	9.1	9.1	0	0	0	0
5Fテナント	8.8	6.8	6.8	0	0	0	0
共用フロア	5.9	4.5	4.5	0	0	0	0

分按分パラメータ	(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)		料金比率(室外機分)[%]	料金比率(室内機分)[%]
23.3	23.3	0	0	0	0		24.6053	50.9847
10.9	10.9	0	0	0	0		24.6053	23.8512
5.4	5.4	0	0	0	0		23.9474	11.8162
2.7	2.7	0	0	0	0		11.9737	5.9081
2	2	0	0	0	0		8.9474	4.3764
1.4	1.4	0	0	0	0		5.9211	3.0635

お知らせ

- 計量計なしの場合は、料金比率を出力します。
  「料金比率[%]（室内機分）」と「料金比率[%]（室外機分）」の合計は、それぞれ100%となります。
  AE-C/EW-Cが複数接続されている場合は、全てのAE-C/EW-Cの合計が100%となります。
- 室外ユニットと室内ユニットの電力量を個別に計量している場合は、室外ユニット用の電力量と「料金比率[%]（室外機按分）」、室内ユニット用の電力量と「料金比率[%]（室内機按分）」により算出してください。
  室外ユニットまたは室内外ユニットのみの電力量を計量している場合は、電力量と【料金比率[%](室外機按分)】により算出してください。
- 使用するデータは、「料金比率[%]（室外機分）」と「料金比率[%]（室内機分）」です。
  按分パラメータ（総合計）、按分パラメータ（室内機分）、按分パラメータ（室外機分）は使用しません。
  (これら数値は参考値です。)

18-4. 課金機能使用時の留意点

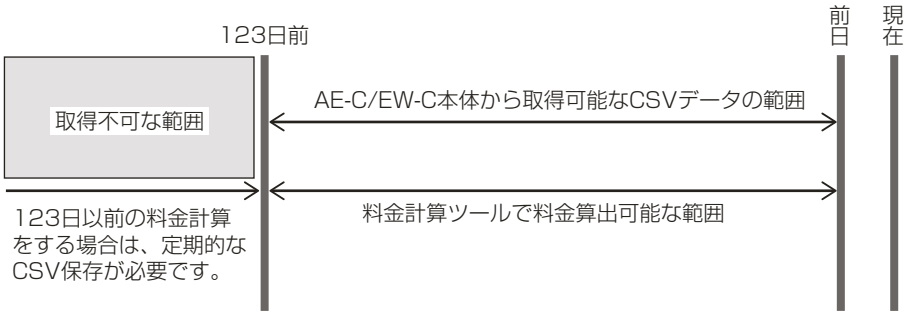
18-4-1. 定期的なデータ保存のお願い

AE-C/EW-C本体からUSBメモリでCSVデータ（按分結果）を取得可能な期間は、前日より123日間（4か月）です。
定期的に(1か月に1回程度) CSVデータ（按分結果）を収集し、保存してください。

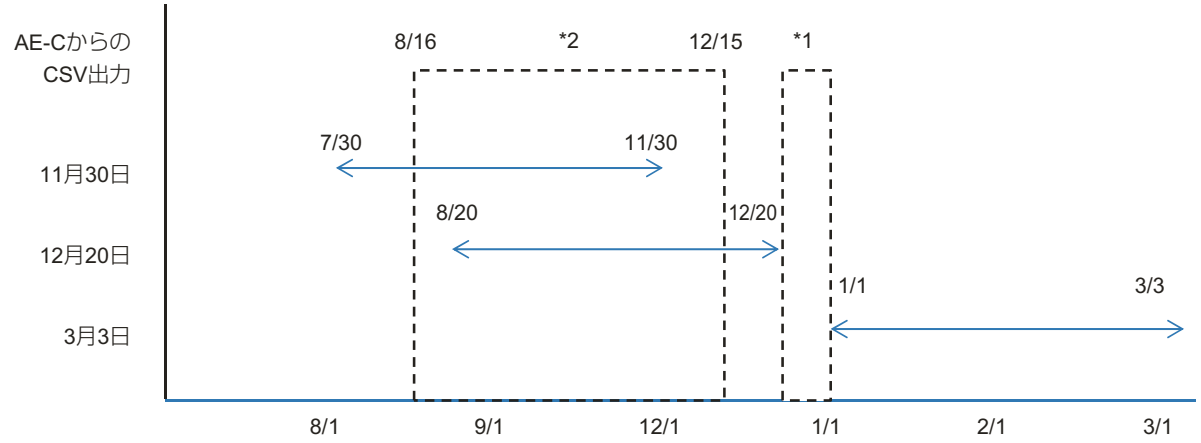
- 課金の親機からCSVデータを保存してください。
- システム内に課金親機が複数ある場合があります。

18-4-2. 123日（4か月）以前の料金計算

123日間（4か月）より以前のCSVデータ（按分結果）は、AE-C/EW-Cから収集することができません。
123日間（4か月）より以前の料金を計算する場合には、バックアップしたデータを使用して料金計算を行ってください。



料金計算例



*1　上図のようにAE-CからCSVデータ（按分結果）を取得していた場合、12/21 ～ 12/31のCSVデータが欠落している期間は料金計算できません。

*2　上図の8/16 ～ 12/15の料金計算を行う場合は、7/30 ～ 11/30のCSVファイルで8/16 ～ 11/30の期間の計算を行い、8/20 ～ 12/20のCSVファイルで12/1 ～ 12/15の期間の計算を行います。
出力した2つのファイルを合計したものが、8/16 ～ 12/15の計算結果になります。
合計する2つの期間のファイル（同一のAE-C) を1回の料金計算で実施することはできません。

18-5. 課金の各種設定

18-5-1. 精算日の変更

精算日計算（自動出力）の料金計算期間は1か月固定のため、清算日を変更した場合は一部の期間を期日指定計算する必要があります。

[1] 精算日を前に繰り上げる場合

例）前回4/20に精算後、精算日を15日に変更した場合
精算日4/20 の計算期間は3/21 ～ 4/20、5/15の計算期間は4/16 ～ 5/15となり、4/16 ～ 4/20が2回算出されるため、5/15の精算日計算結果は使用せず、4/21 ～ 5/15の期日指定計算を実施してください。
5/16 ～ 6/15以降は、通常どおりに使用できます。

[2] 精算日を後ろに繰り下げる場合

例）前回4/20に精算後、精算日を25日に変更した場合
精算日4/20 の計算期間は3/21 ～ 4/20、5/25の計算期間は4/26 ～ 5/25となり、4/21 ～ 4/25が算出されないため、5/25の精算日計算に加え、4/21 ～ 4/25の期日指定計算を実施してください。
5/15の精算日計算結果は使用せず、4/21 ～ 5/15の期日指定計算を実施してください。
5/26 ～ 6/25以降は、通常どおりに使用できます。

18-5-2. 料金単価の変更（特異日、季節）

料金単価を変更する場合は、以下の手順で料金計算および料金単価の変更を行ってください。

[1] 期日指定する期間中に料金変更する場合

例）精算日が毎月20日で料金変更が5/1の場合

手 順

1. **[料金設定]**の「計算期間設定」を4/21 ～ 4/30にし、**[料金計算開始]**をタップする。
2. **[詳細設定]**の「料金単価設定」で新単価を入力する。
3. **[料金設定]**の「計算期間設定」を5/1 ～ 5/20にし、**[料金計算開始]**をタップする。

[2] 料金の時間帯設定を変更する場合

時間帯設定は過去にさかのぼって変更することはできません。

- お買い上げの販売店、指定のサービス店、またはメーカー指定のお客様相談窓口に問い合わせてください。

[3] テナント名称の変更

テナントの入れ替わりの場合は、テナント名称を変更する前に元のテナントの最終日までの期日指定計算を実施してください。
精算日計算（自動出力）を実施している場合は、テナントの入替日前後の期間の消費電力量を期日指定方式で算出して、それぞれのテナントに按分する必要があります。

例）精算日が20日で、旧テナント「A」が4/15まで入居、新テナント「B」が4/16から入居の場合

手 順

1. 3/20までの精算日ごとの請求を実施しているため、4/16以降に3/21 ～ 4/15の期日指定計算を実施し、旧テナント「A」に請求する。
2. 手順**1**の計算後、次の精算日までに初期設定ツールの**[ユニット設定]**－**[エネルギー管理ブロック設定]**でテナント名称（エネルギー管理ブロック名称）を変更する。
3. 4/16 ～ 4/20の期日指定計算を実施し、新テナント「B」に請求する。
   4/20の精算日請求（3/21 ～ 4/20）を、新テナント「B」に請求しないでください。

お知らせ

- テナント名称を新テナント「B」に変更した後に旧テナント「A」の期間で料金を算出すると、新テナント「B」名称で印刷するデータは実際のデータとは異なります。
- お買い上げの販売店、指定のサービス店、またはメーカー指定のお客様相談窓口に問い合わせてください。

[4] テナント（エネルギー管理ブロック）の間仕切変更

お知らせ

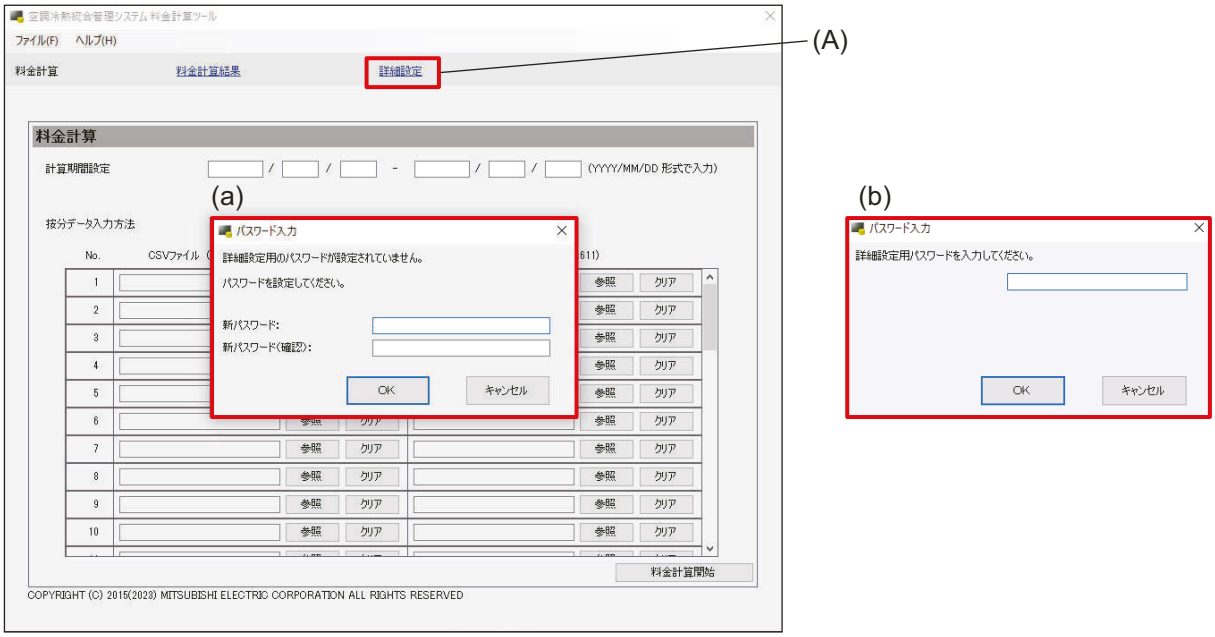
- お買い上げの販売店、指定のサービス店、またはメーカー指定のお客様相談窓口に問い合わせてください。

18-6. 料金計算ツールの各種設定

18-6-1. 料金計算詳細設定用のパスワード

[1] 初回登録

[詳細設定](A)をタップすると、初回のみパスワード入力画面(a)を表示します。
ご自身で設定したパスワードを２箇所に入力してください。
２回目以降は、パスワード入力画面(b)を表示します。

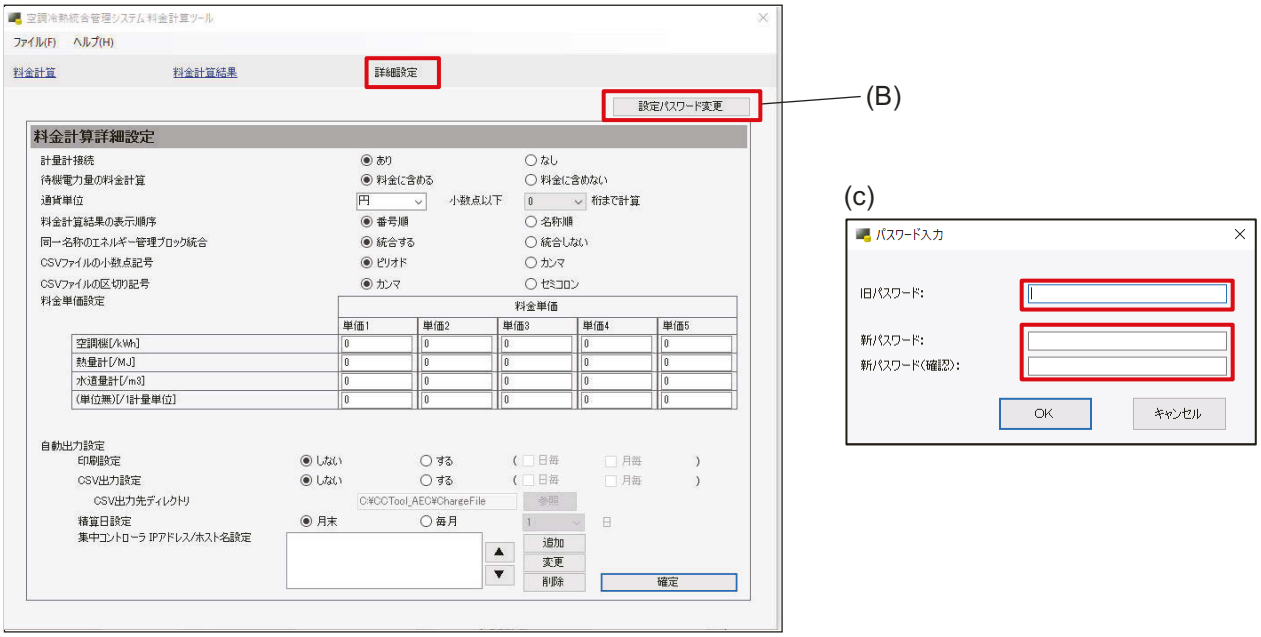


お知らせ

- パスワードは、忘れないようメモなどをしてください。
- パスワードを忘れた場合は、販売店まで連絡してください。
- パスワードの文字数は、8文字以上20文字以下です。
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜ ＞ ＆ " '

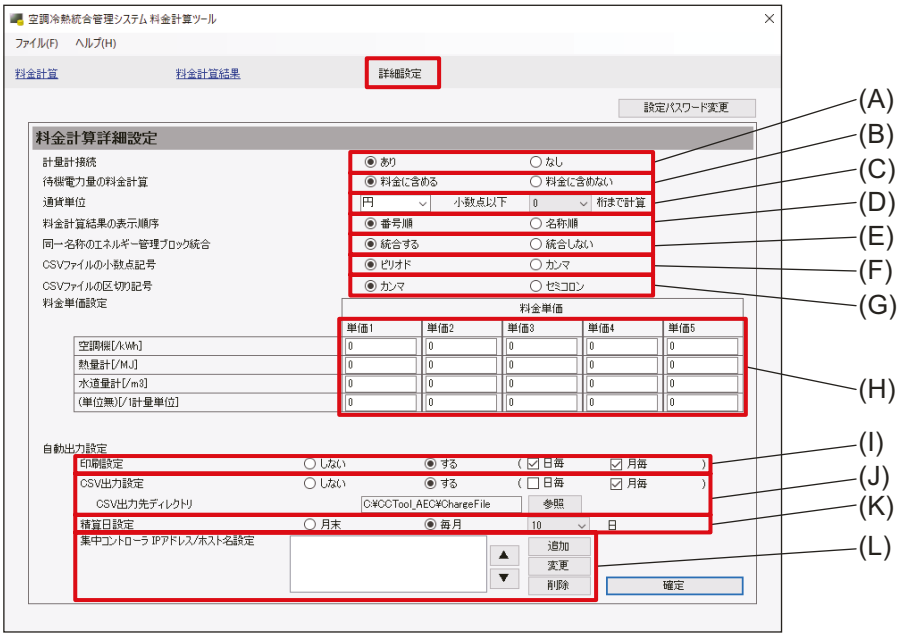
[2] パスワード変更

料金計算詳細設定画面の**[設定パスワード変更]**(B)をタップすると、パスワード入力画面(c)を表示します。
旧パスワード、新パスワード（2か所）を入力してください。



18-6-2. 料金計算詳細設定

[1] 設定項目説明



	項目	内容
(A)	計量計接続	計量計（電力按分課金支援機能で使用する電力量計と接続した計量用計測コントローラー）の有無を設定します。 **[なし]**に設定した場合は、按分した電力量[kWh]ではなく、料金比率[%]で出力します。
(B)	待機電力量の料金計算	室内ユニットまたは室外ユニットの待機電力量を、テナントへの請求額に含めるかを設定します。 ・「計量計なし」の場合は設定不要です。
(C)	通貨単位	プルダウンリストから通貨単位と小数点以下の計算桁数を選択します。 料金単価ごとのエネルギー管理ブロック（テナント）ごとの合計料金を、設定した小数点桁数以下で切り捨てて表示します。
(D)	料金計結果の表示順序	[番号順]、[名称順]のいずれかを選択します。 [名称順]を選択している場合は、エネルギー管理ブロック名称の順番で表示します。数字、英文字、漢字の順で表示します。
(E)	同一名称のエネルギー管理ブロック統合	2台以上のAE-C/EW-Cに同一名称のエネルギー管理ブロックが設定されている場合、その結果を合算するときは[統合する]を選択します。
(F)	CSVファイルの小数点記号	[ピリオド]、[カンマ]のいずれかを選択します。 ・ AE-C本体（初期設定ツール）の[基本設定]－[基本システム設定]の設定内容と合わせてください。
(G)	CSVファイルの区切り記号	[カンマ]、[セミコロン]のいずれかを選択します。 ・ AE-C本体（初期設定ツール）の[基本設定]－[基本システム設定]の設定内容と合わせてください。
(H)	料金単価設定	「計量計あり」の場合は、１[kWh]当たりの料金単価１ ～ ５を設定します。 ・ 熱量計[MJ]、水道量計[m^3]、(単位なし)[１計量単位] に設定することもできます。 「計量計なし」の場合は料金比率を設定します。 ・ 初期設定ツールの設定で曜日や季節などに料金単価１～５を割り振ることができます。単価１～５には電気料金の比率を入力してください。

	項目	内容
(I)	印刷設定	「する」を選択します。日毎、月毎にチェックを入れて印刷するタイミング設定します。
(J)	CSV出力設定	「する」を選択します。日毎、月毎にチェックを入れて出力するタイミング設定します。
	CSV出力先ディレクトリ	自動出力するCSVファイルの保存先を設定します。
(K)	精算日設定	「月末」「毎月」のいずれかを選択します。「毎月」の場合はさらにプルダウンリストで精算日を選択します。
(L)	集中コントローラIPアドレス設定	新規に設定する場合、追加する場合は、[追加]をタップし、自動取得先集中コントローラのIPアドレスを設定します。

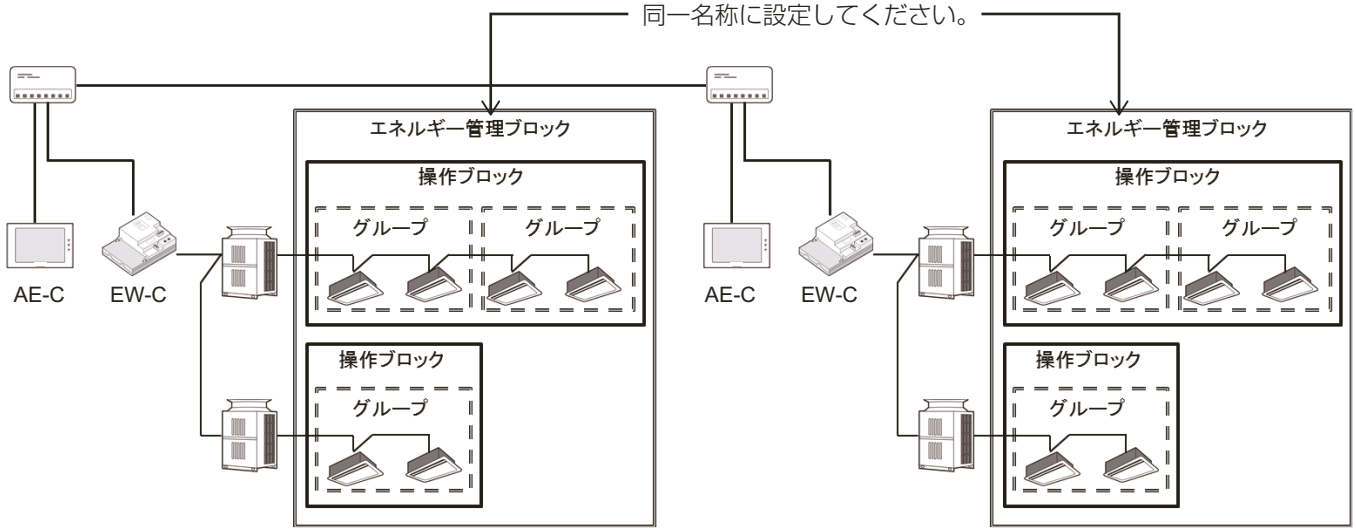
お知らせ

- 計量計接続(A)
  [なし]に設定した場合は按分した電力量［kWh］ではなく、料金比率［%］が出力します。
  AE-C本体(初期設定ツール)の[課金設定]－「計量計接続按分」の[接続する]/[接続しない]をすべて同一に設定してください。
- 通貨単位(C)
  設定した桁数以下で切り捨てられます。
  例えば「0 桁」とすると、￥12,456.5- の計算結果の場合は￥12,456- となります。
- 料金単価設定(H)
  「計量計なし」の場合は、単価１ ～ ５には電気料金の比率を入力してください。
  例）深夜料金が3分の1の場合：単価1（深夜）を「1」、単価2（日中）を「3」
  料金単価の時間帯設定は初期設定ツールより行ってください。

[2] 同一名称のエネルギー管理ブロック統合

(1) 複数のAE-Cに同一テナントがまたがる場合の事例

料金計算ツールでは、AE-C/EW-Cをまたがり同一テナントがある場合は、AE-C/EW-Cごとにエネルギー管理ブロック名称を同一に設定することにより、料金計算結果または料金比率を統合することができます。



番号順	統合する	AE-C/EW-Cごとの出力順はAE-C/EW-CのIPアドレス設定順となります。 AE-C/EW-C内の出力順は、初期設定ツールで登録されたエネルギー管理ブロック番号順となります。 エネルギー管理ブロックは、AE-C/EW-Cの番号順に統合します。
	統合しない	AE-C/EW-Cごとの出力順はAE-C/EW-CのIPアドレス設定順となります。 AE-C/EW-C内の出力順は、初期設定ツールで登録したエネルギー管理ブロック番号順となります。
名称順	統合する	エネルギー管理ブロック名称順となります。 エネルギー管理ブロックは、AE-C/EW-Cの名称順に統合します。
	統合しない	AE-C/EW-Cごとの出力順はAE-C/EW-CのIPアドレス設定順となります。 AE-C/EW-C内の出力順は、エネルギー管理ブロック名称順となります。

MEMO

19. 課金（初期設定）

19-1. 概要

- 電力按分課金支援機能のご使用にあたっては、当社独自の按分方法であることをご理解いただき、ユーザーへのご説明（使用許諾契約の締結)をお願いします。
- 課金機能の試運転チェックは3回実施する必要があります。これには約1.5ヶ月を要するため、運用開始までに余裕をもって実施してください。
- 課金運用中のシステムに対してグループ／ブロックを変更した場合は、誤設定がないかの確認のために、再度課金試運転を行う必要があります。

19-2. 本体の設定

19-2-1. 初期設定ツールによる設定項目

○：設定が可能な項目

設定項目		初期設定ツール	料金計算ツール	AE-C 本体液晶画面	ブラウザ
基本設定	個別ライセンス登録	○		○	○
	一括ライセンス登録	○ *1			

*1　ライセンスCSVファイルを用いて一括ライセンスの登録ができます。

19-2-2. ライセンス登録と管理対象設定

- ライセンス登録は、初期設定ツールで設定してください。
- AE-C/EW-Cのシステム管理対象を「課金を行う」に設定してください。

19-3. 料金計算ツールによる設定

料金計算ツールの初期設定項目の詳細については、下表の章を参照してください。

◎：電力按分課金支援機能使用時に設定が必要な項目

設定項目		料金計算ツール	参照章
料金計算詳細設定	計量計接続	◎	料金計算詳細設定
	待機電力量の料金計算	◎	
	通貨単位	◎	
	料金計算結果の表示順序	◎	
	同一名称のエネルギー管理ブロック統合	◎	
	CSVファイルの小数点記号	◎	
	CSVファイルの区切り記号	◎	
	料金単価設定	◎	
	印刷設定	◎	
	CSV出力設定	◎	
	精算日設定	◎	
	IPアドレス設定	◎	

19-3-1. 料金設定

[1] 料金設定の概要

季節や曜日、特異日ごとに料金単価に従う時間帯を設定することができます。
料金単価は料金計算ツールで設定できます。

- 運用開始後に料金時間帯設定を削除する場合は、削除する料金時間帯の「繰り越しデータ」をクリアする必要があります。「繰り越しデータ」をクリアしていない場合は、「0095　計量計故障の可能性警告」を表示します。

(1) 季節料金期間設定

季節ごとの料金単価を使用するかを設定することができます。
使用する場合、季節料金期間を設定できます。

(2) 週間料金設定

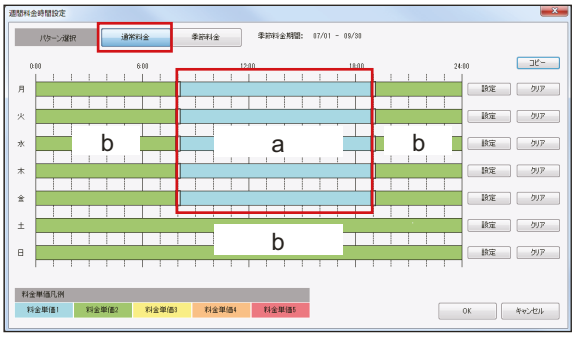
「パターン選択」で、通常料金または「(1) 季節料金期間設定」で設定した季節料金を選択し、曜日および時間帯ごとの料金単価を設定することができます。

例1）夏の電力需給が高い期間（7月1日 ～ 9月30日）の電力料金を高く設定する。

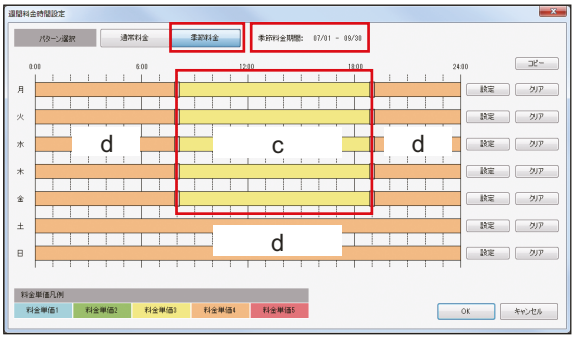
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
通常料金						季節料金			通常料金		

料金単価1 (a)	料金単価2 (b)	料金単価3 (c)	料金単価4 (d)
20円/kWh	22円/kWh	24円/kWh	23円/kWh

【通常料金】
1月1日 ～ 6月30日、10月1日 ～ 12月31日



【季節料金】
7月1日 ～ 9月30日



上記の季節料金の場合

		月	火	水	木	金	土	日
時間帯	8:30 ～ 17:00	料金単価3					料金単価4	
	17:00 ～ 8:30	料金単価4						

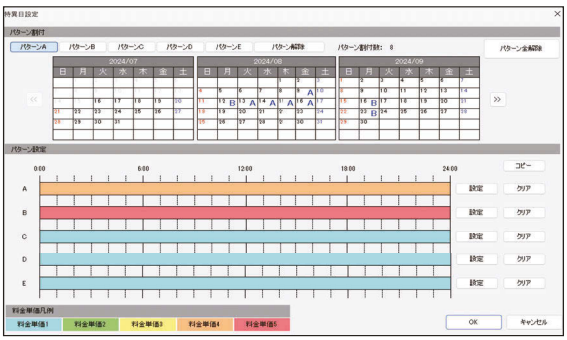
平日の8:30 ～ 17:00とそれ以外の時間帯で料金単価を別にする。
　平日の定時間内：料金単価3(24円/kWh)、平日の時間外：料金単価4（23円/kWh）
また、平日と休日で料金単価を別にする。
　休日：料金単価4(23円/kWh)

(3) 特異日料金設定

特定の日付を指定し、料金単価を設定できます。

例）祝日や特別日で、「(2) 週間料金設定」に当てはまらない特別日の料金単価を設定する。

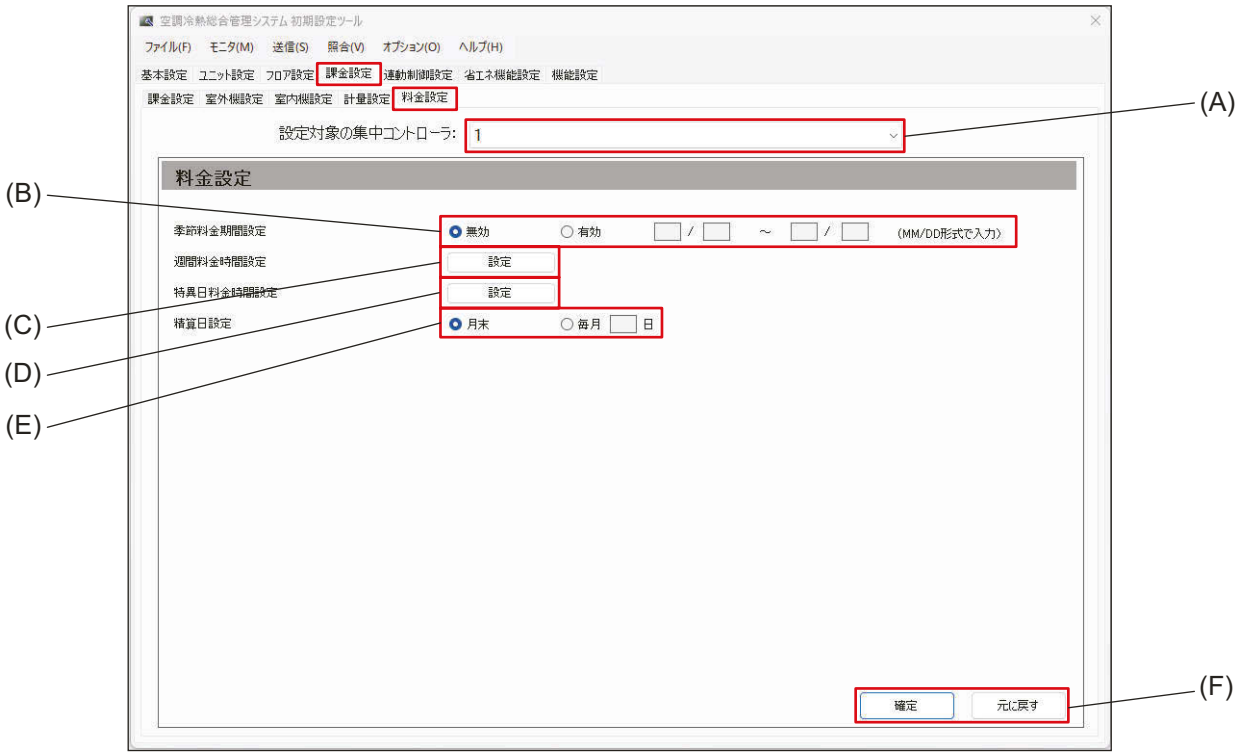
A：会社イベント　B：祝日



料金時間帯を設定したパターン（A ～ E）をそれぞれの特異日に割り当てることができます。

[2] 料金設定

課金機能を使用する場合、料金設定画面にて適用する電気料金や期間を設定してください。



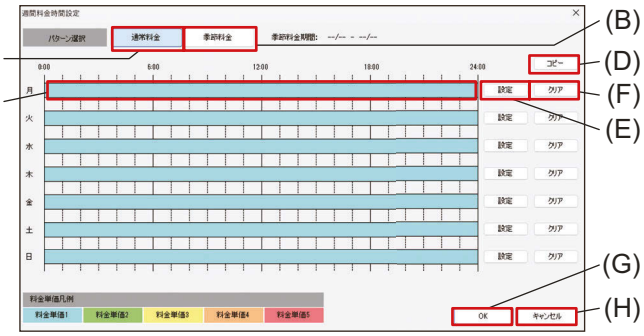
	項目	内容
(A)	設定対象の 集中コントローラー	接続設定で登録したAE-C/EW-Cの番号と名称を表示します。
(B)	季節料金期間設定	季節ごとの料金単価を有効にする場合は、**[有効]**を選択し、季節料金期間を入力します。 ・ 対象期間は、年をまたいで設定することもできます。例）12/1 ～ 1/31） ・ うるう年に関わらず、2/29を設定することができます。この場合、うるう年以外の年は、開始日：3/1、終了日：2/28として扱います。
(C)	週間料金時間設定	週間料金や季節料金を適用する場合に設定します。 **[設定]**をタップすると、週間料金時間設定画面を表示します。
(D)	特異日料金時間設定	特異日料金を適用する場合に設定します。 **[設定]**をタップすると、特異日設定画面を表示します。
(E)	精算日設定	事前にビルオーナー様に確認した精算日を設定します。 ・ **[月末]**を選択した場合、1日 ～ 月末までの電力量となります。 ・ **[毎月]**には1 ～ 28日が設定できます。29 ～ 31日は設定できません。 ・ 初期設定ツールで設定する精算日と料金計算ツールで設定する精算日があります。どちらも同じ精算日を設定してください。
(F)	[確定]/[元に戻す]	設定完了後、[確定]をタップします。 設定内容を取り消す場合は、[元に戻す]をタップします。

[3] 週間料金時間設定画面

各曜日の料金単価を適用する時間の設定を行います。
各曜日の時間帯別料金単価を色分けして表示します。
料金単価は、5種類まで登録することができます。
料金の適用時間帯は、各曜日10個まで登録することができます。
料金設定画面の「季節料金期間設定」を**[有効]**にすると、「通常料金」に加えて「季節料金」を設定することができます。「季節料金」は、「季節料金期間設定」で設定した期間のみ有効となります。

- 料金単価は、料金計算ツールで設定してください。
- 初回起動時は、全曜日・全時間帯に「料金単価１」が設定されています。

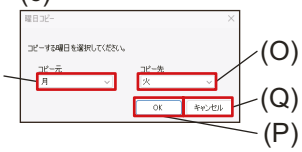
(a)



(b)



(c)



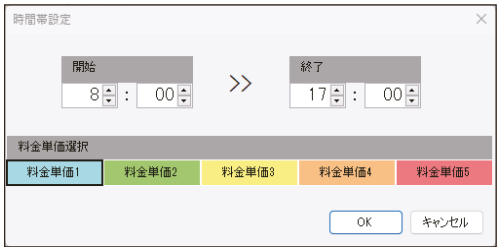
手 順

1. 料金設定画面で「週間料金時間設定」の**[設定]**をタップし、週間料金時間設定画面(a)を表示する。
2. 通常料金(A)をタップする。
3. 料金を設定する曜日の設定(E)をタップし、時間帯設定画面(b)を表示する。
   - 設定を初期値（0:00 ～ 24:00まで料金単価１）に戻す場合は、クリア(F)をタップします。
4. 時間帯の開始時刻(I)、終了時刻(J)を設定する。
5. 料金単価凡例(K)で、料金単価１ ～ ５を選択する。
6. OK(L)をタップし、設定内容を確定する。
   - 設定を確定しない場合は、キャンセル(M)をタップします。
7. 通常料金の設定を他の曜日にコピーする場合は、コピー (D)をタップし、曜日コピー画面(c)を表示する。
8. コピー元(N)とコピー先(O)の曜日を選択する。
9. OK(P)をタップし、設定内容を確定する。
   - 設定を確定しない場合は、キャンセル(Q)をタップします。
10. 季節料金を使用する場合は、季節料金(B)をタップし、手順**3 ～ 9**を繰り返す。
11. 設定終了後、OK(G)をタップし、変更した設定内容を確定する。
    - 設定を確定しない場合は、キャンセル(H)をタップします。

料金時間表示(C)は、画面上で区切り線をドラッグして、10分単位で時間を変更することができます。

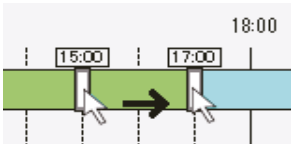
[4] 曜日ごとの料金単価と料金時間帯の設定

(1) 新規登録する場合



手 順

1. **[課金設定]** − **[料金設定]**をタップし、料金設定画面を表示する。
2. 「週間料金時間設定」の**[設定]**をタップし、週間料金時間設定画面を表示する。
3. 設定する曜日の**[設定]**をタップし、「時間帯設定」画面を表示する。
4. 開始時間と終了時間（1分単位）を入力し、料金単価を選択して、**[OK]**をタップする。
   - 既に料金時間帯を設定していた時間帯に新規登録の時間が重複した場合は、重複した時間帯が上書きされます。
   - 一度に複数の料金単価と時間を設定することはできません。複数設定する場合は、料金単価と時間帯を1つずつ設定してください。



お知らせ

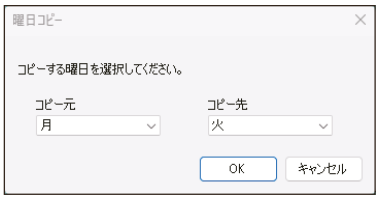
- 区切り線をタップ&ドラッグすると、時間帯を10分単位で変更することができます。

(2) 料金時間帯を変更する場合

手 順

1. 週間料金時間設定画面で、変更する時間帯をタップする。
   - タップした時間帯と料金単価を反映した「時間帯設定」画面を表示します。
2. 変更内容を入力・選択して、**[OK]**をタップする。

(3) 他の曜日からコピーする場合



手 順

1. 週間料金時間設定画面で、**[コピー]**をタップする。
2. 「コピー元」、「コピー先」を設定し**[OK]**をタップする。
   - コピー元の設定をコピー先へコピーします。

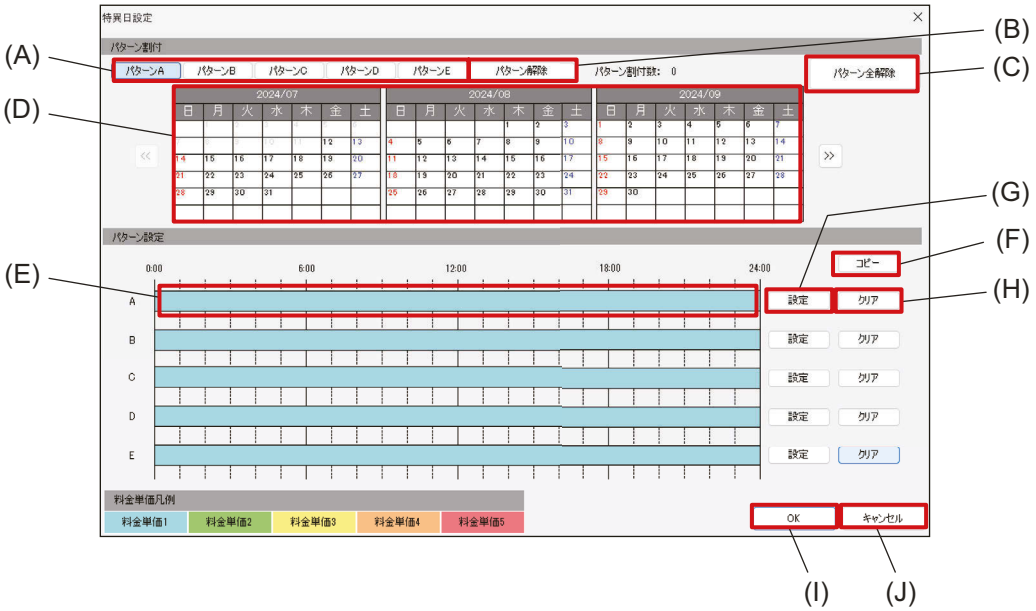
お知らせ

- 「通常料金期間設定」と「季節料金期間設定」でまたがるコピーはできません。

[5] 特異日設定画面

時間帯別の料金単価設定を5種類（パターンA～E）登録し、特異日に指定した日にパターンを割り付けることができます。

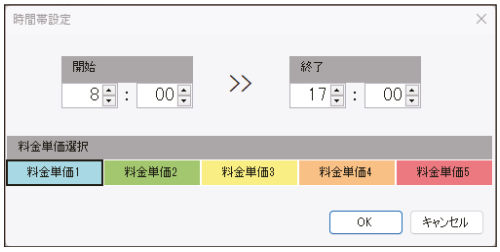
- 「特異日設定」は「週間料金時間設定」よりも優先されます。
- 当日から24カ月先の月末まで設定できます。
- 料金時間帯は、1パターンあたり10個まで登録することができます。
- パターンの割付数は、全パターン合計で50日まで設定できます。当日以前の日付に設定したパターンは含みません。
- 初回起動時は、全パターン・全時間帯に「料金単価1」が設定されています。



	項目	内容
(A)	パターン選択	特異日に割り付けるパターンを選択します。
(B)	パターン解除	割り付けられているパターンを解除します。
(C)	[パターン全解除]	すべての特異日設定を解除します。
(D)	特異日設定カレンダー	パターン選択後、日付をタップするとそのパターンを割り付けます。 パターンが割り付けられている日には、A ～ Eの文字が表示されます。
(E)	時間別料金表示	パターンA ～ Eに設定されている料金単価を、時間別に表示します。
(F)	[コピー]	指定した特異日のパターンを別パターンにコピーします。
(G)	[設定]	時間帯設定画面を表示します。
(H)	[クリア]	パターンの設定を初期値（0:00 ～ 24:00まで料金単価1）に戻します。
(I)	[OK]	変更した設定内容を確定します。
(J)	[キャンセル]	設定を確定せずに元の画面に戻ります。

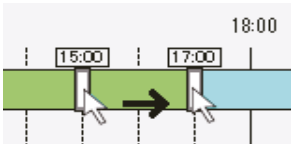
[6] 特異日の料金単価と料金時間帯の設定

(1) 新規登録する場合



手 順

1. **[課金設定]** − **[料金設定]**をタップし、料金設定画面を表示する。
2. 「特異日料金時間設定」の**[設定]**をタップし、特異日設定画面を表示する。
3. 設定するパターンの**[設定]**をタップし、「時間帯設定」画面を表示する。
4. 開始時間と終了時間（1分単位）を入力し、料金単価を選択して、**[OK]**をタップする。
   - 既に料金時間帯を設定していた時間帯に新規登録の時間が重複した場合は、重複した時間帯が上書きされます。
   - 一度に複数の料金単価と時間を設定することはできません。複数設定する場合は、料金単価と時間帯を1つずつ設定してください。



お知らせ

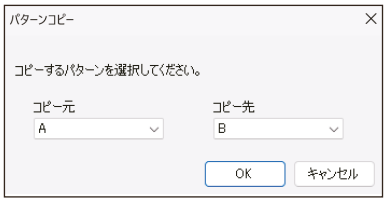
- 区切り線をタップ&ドラッグすると、時間帯を10分単位で変更することができます。

(2) 料金時間帯を変更する場合

手 順

1. 特異日設定画面で、変更する時間帯をタップする。
   - タップした時間帯と料金単価を反映した「時間帯設定」画面を表示します。
2. 変更内容を入力・選択して、**[OK]**をタップする。

(3) 他のパターンからコピーする場合



お知らせ

1. 特異日設定画面で、**[コピー]**をタップする。
2. 「コピー元」、「コピー先」を設定し**[OK]**をタップする。
   - コピー元の設定をコピー先へコピーします。

(4) 特異日にパターンを登録する場合



手 順

1. 特異日設定画面の「パターン割付」でパターンを選択する。
2. パターンを登録する日付を「カレンダー部」上でタップする。
   - 登録したパターンを解除する場合は、**[パターン解除]**を選択し、解除する日付を「カレンダー部」上でタップします。
   - 特異日設定を全て解除する場合は、**[パターン全解除]**をタップし、表示される「確認」画面で**[OK]**をタップします。

20. 課金（試運転）

20-1. 課金試運転の流れ

電力按分課金支援機能の試運転チェックは、3回実施してください。
課金試運転チェックは、引き渡しまでに余裕を持って実施してください。
課金試運転期間中に料金計算ツールの設定どおり出力できることを確認してください。

20-1-1. AE-Cの計量値補正

[1] AE-Cの計量値補正

電力按分課金支援機能に使用する電力量計の値とAE-C本体画面の計測一覧画面の計測値を合わせます。

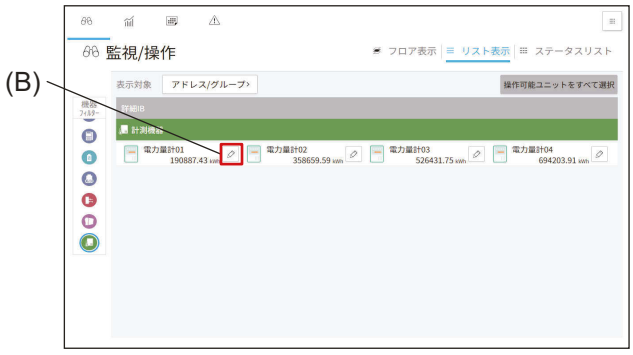


手 順

1. [初期設定]－[コントローラ設定]で空調機設定の試運転を[ON]にして、[保存]をタップする。



2. フロア表示またはリスト表示で計測機器を選択し、(A)または(B)をタップする。





3. 補正後値を入力し、[OK] をタップする。

4. 補正完了後、[初期設定]－[コントローラ設定]で空調機設定の試運転を[OFF]に戻し、[保存]をタップする。

20-1-2. 時刻設定の確認

[1] 時刻設定の確認

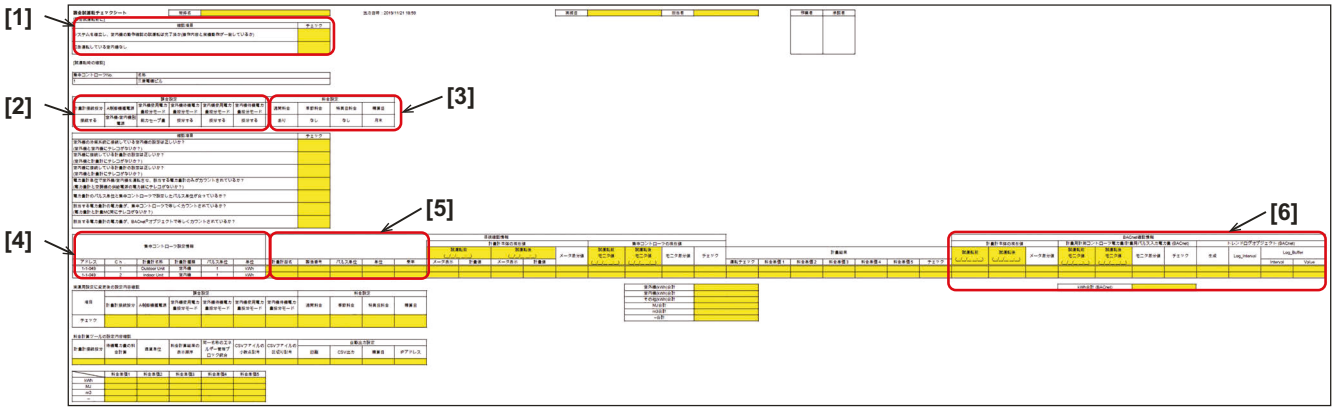
AE-CとEW-Cで時刻がずれていないかを確認します。AE-CとEW-Cに対し、Webブラウザの現在時刻設定を表示して、現在時刻がずれていないかを確認してください。

20-2. 課金設定内容の確認（課金試運転前の確認）

初期設定ツールの**[オプション]－[課金試運転チェックシート出力]**から、「試運転時の確認」チェックシート（Excelシート）を出力してください。出力したExcelシートの中に「課金関連シート」と「ユニット関連シート」の2つがあります。
AE-C/EW-Cシステムが複数ある場合は、AE-C/EW-Cシステムごとに「試運転時の確認」チェックシートを出力してください。

20-2-1. 課金関連シート

本シートは、AE-C/EW-Cシステムごとに1シートとなります。



[1] 課金試運転前に

内容の確認を実施し、問題がない場合はチェック欄にチェックします。

確認項目	チェック
システムを確立し、室内機の動作確認の試運転は完了済か(操作内容と実機動作が一致しているか)	
応急運転している室内機なし	

[2] 課金設定

「課金設定」で設定した内容と違いがないことを確認します。

課金設定					
計量計接続按分	A制御機種電源	室外機使用電力量按分モード	室外機待機電力量按分モード	室内機使用電力量按分モード	室内機待機電力量按分モード
接続する	室外機－室内機同一電源	能力セーブ量	按分する	按分する	按分する
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)

(A) 計量計接続按分（接続する/接続しない）
(B) A制御機種がある場合（室外機－室内機同一電源/室外機－室内機別電源）
(C) 室外機使用電力量按分モード（能力セーブ量/サーモON時間/FAN運転時間）
(D) 室外機待機電力量按分モード（按分する/按分しない）
(E) 室内機使用電力量按分モード（按分する/按分しない）
(F) 室内機待機電力量按分モード（按分する/按分しない）

[3] 料金設定

「料金設定」で設定した内容と違いがないことを確認します。

料金設定			
週間料金	季節料金	特異日料金	精算日
あり	あり	あり	月末
(G)	(H)	(I)	(J)

(G) 週間料金（あり）
(H) 季節料金（あり（有効）/なし（無効））
(I) 特異日料金（あり/なし）
- パターン割付数が0（なし）か1以上（あり）で判断します。

(J) 精算日（月末/毎月○○日）
- 「精算日」には、AE-C本体で表示のエネルギー管理表示（月別表示）「初期設定ツールにて設定」と精算日計算（自動出力）「料金計算ツールにて設定」の2種類があります。テナントごとの消費電力量とAE-C本体のエネルギー管理表で表示する消費電力量を一致させるために、精算日は同じ日に設定してください。

[4] 集中コントローラー設定（計量計ありシステムの場合）

「計量MC設定」で設定した内容と違いがないことを確認します。

集中コントローラー設定情報					
アドレス	Ch.	計量計名称	計量計情報	パルス単位	単位
1-050	1	50-1	室外機	1	kWh
1-050	2	50-2	室内機	1	kWh
(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	

(K) アドレス
- 計量用計測コントローラーの場合は、「拡張コントローラー No.－ユニットアドレス」を表示します。

(L) Ch.
(M) 計量計名称
- 計量用計測コントローラーで名称未入力の場合は、「ユニットアドレス－Ch.」を表示します。

(N) 計量計種類
- 「計量設定」で設定したユニット種別を表示します。

(O) パルス単位、単位
- 実際の電力量計のパルス単位が「pulse/kWh」で記載されている場合は、その逆数「kWh/pulse」の値を設定してください。
  例）10 pulse/kWhの場合、パルス設定値は0.1 kWh/pulsとなります。

[5] 電力量計の確認

現地設置の電力量計の情報を入力します。

目視確認情報				
計量計型名	製造番号	パルス単位	単位	乗率
M2LHM-XX	064247	1	kWh/pulse	100
M2LHM-XX	064240	1	kWh/pulse	100
(P)	(Q)	(R)		(S)

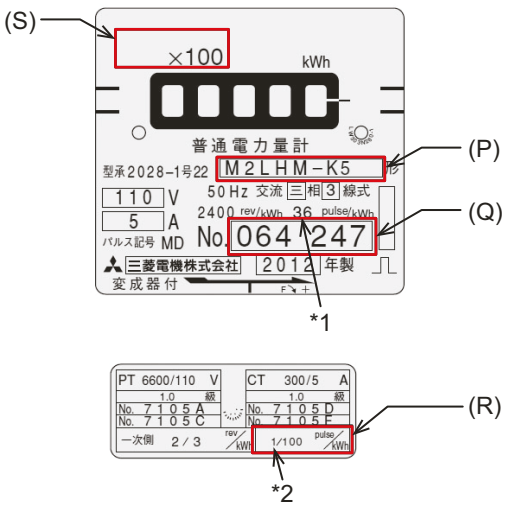
(P) 計量計型名
- 計量計の型名を記入します。

(Q) 製造番号
- 計量計の製造番号を記入します。

(R) パルス単位、単位
- 一次側パルス定数の値と単位を記入します。
- 実際の電力量計のパルス単位が、「pulse/kWh」で記載されている場合は、その逆数「kWh/pulse」の値を記入してください。
  例）1/100 pulse/kWh の場合、パルス設定値は100 kWh/pulse となります。

(S) 乗率
- 乗率を記入します。

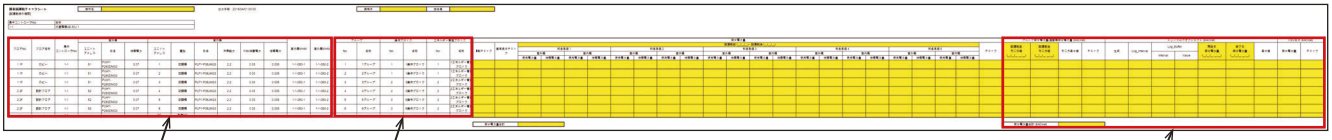
例）



*1 二次側パルス定数
*2 一次側パルス定数

20-2-2. ユニット関連シート

本シートは、AE-Cごとに１シートとなります。



[1] 室外機・室内機設定

設定内容に間違いがないかを確認します。

フロアNo.	フロア名称	集中コントローラNo.	室外機			室内機						室内機WHM	室外機WHM
			ユニットアドレス	形名	待機電力	ユニットアドレス	種別	形名	冷房能力	FAN消費電力	待機電力		
1 1F	ロビー	1-1	51	PUHY-P280 DMG3	0.07	1	空調機	PLFY-P36 JMG3	2.2	0.03	0.005	1-1-050-1	1-1-050-2
1 1F	ロビー	1-1	51	PUHY-P280 DMG3	0.07	2	空調機	PLFY-P36 JMG3	2.2	0.03	0.005	1-1-050-1	1-1-050-2
1 1F	ロビー	1-1	51	PUHY-P280 DMG3	0.07	3	空調機	PLFY-P36 JMG3	2.2	0.03	0.005	1-1-050-1	1-1-050-2
2 2F	設計フロア	1-1	52	PUHY-P280 DMG3	0.07	4	空調機	PLFY-P36 JMG3	2.2	0.03	0.005	1-1-050-1	1-1-050-2
2 2F	設計フロア	1-1	52	PUHY-P280 DMG3	0.07	5	空調機	PLFY-P36 JMG3	2.2	0.03	0.005	1-1-050-1	1-1-050-2
2 2F	設計フロア	1-1	52	PUHY-P280 DMG3	0.07	6	空調機	PLFY-P36 JMG3	2.2	0.03	0.005	1-1-050-1	1-1-050-2
(A)			(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)			(I)	(J)

(A) フロアNo、フロア名称

- AE-C本体液晶画面の**[監視/操作]**－**[フロア]**から、フロアNo.と名称を記入し、設定に誤りがないかを確認します。

(B) 室外機ユニットアドレス

- 初期設定ツールで冷媒系設定画面の［モニタ］をタップして室外ユニットと室内ユニットの接続関係を確認します。



(C) 室外機形名

- 室外ユニットの形名を記入し、（C）室外ユニットと（G）室内ユニットの組み合わせに誤りがないかを確認します。

(D) 室外機待機電力

- 「室外機設定」で設定した室外ユニットアドレスと待機電力から、正しく入力しているか確認します。
- 室外ユニットの子機（OS1、OS2）が接続されている場合、待機電力は親機と子機の合算値になります。

(E) 室内機ユニットアドレス

- 初期設定ツールで冷媒系設定画面の**[モニタ]**をタップして室外ユニットと室内ユニットの接続関係を確認します。



(F) 室内機種別

- 「グループ設定」で設定したアドレスと種別から、正しく入力しているか確認します。

(G) 室内機形名

- 室内ユニットの形名を記入し、（C）室外ユニットと（G）室内ユニットの組み合わせに誤りがないかを確認します。
- 初期設定ツールVer.1.20以降の場合、室内機設定画面で設定した形名を出力します。

(H) 室内機冷房能力、冷房消費電力、待機電力

- 「室内機設定」で設定した室内ユニットアドレスごとに、冷房能力、冷房消費電力、待機電力を正しく入力しているか確認します。

(I) 室内機WHM [*1]

- 室内ユニットに接続されている電力量計に正しく出力されているかを確認します。
- 「計量設定」で設定した室内ユニットアドレスと室内機電力量計から、正しく入力しているか確認します。

(J) 室外機WHM [*1]

- 室外ユニットに接続されている電力量計に正しく出力されているかを確認します。
- 「計量設定」で設定した室外ユニットアドレスと室外機電力量計から、正しく入力しているか確認します。

*1
計量用計測コントローラー の場合
1-1-050-1
(a) (b) (c)
計量用パルス入力の場合
1-1-1
(a) (c)
(a) 拡張コントローラーNo.
(b) ユニットアドレス
(c) CH No.

お知らせ

- 室外ユニット（アドレス：51）、サブ室外ユニット（アドレス：52）の場合は、ユニットアドレス：51/52、待機電力：0.14と出力します。
- ロスナイの場合、室外ユニットのアドレス、待機電力、室内ユニットの冷房能力は［−］表示になります。
- 汎用インターフェース、環境用計測コントローラー、計量用計測コントローラーの場合、室外ユニットのアドレス、待機電力、室内機の冷房能力、冷房消費電力、待機電力は「−」表示になります。
- 料金計算結果はエネルギー管理ブロック単位で出力します。
- A制御機種は「冷媒系表示」画面に表示しません。別途接続状況を確認してください。

[2] 室内機の設定(グループ・操作ブロック・エネルギー管理ブロック)

設定内容に間違いがないかを確認します。

フロアNo.	フロア名称	集中コントローラNo.	室内機 ユニットアドレス	グループ No.	グループ 名称	操作ブロック No.	操作ブロック 名称	エネルギー管理ブロック No.	エネルギー管理ブロック 名称
1	1F	1-1	1	1	1グループ	1	1操作ブロック	1	1エネルギー管理ブロック
1	1F	1-1	2	2	2グループ	1	1操作ブロック	1	1エネルギー管理ブロック
1	1F	1-1	3	2	3グループ	2	3操作ブロック	2	2エネルギー管理ブロック
2	2F	1-1	4	3	4グループ	2	3操作ブロック	2	2エネルギー管理ブロック
2	2F	1-1	5	3	5グループ	3	5操作ブロック	2	2エネルギー管理ブロック
2	2F	1-1	6	4	6グループ	3	5操作ブロック	2	2エネルギー管理ブロック
				(K)		(L)		(M)	

(K) グループ

- 「グループ設定」で設定した室内ユニットのアドレスとグループNo. の関連性、およびグループ名称に間違いがないかを確認します。

(L) 操作ブロック

- 「操作ブロック設定」で設定したグループNo. と操作ブロックNo. の関連性、および操作ブロック名称に間違いがないかを確認します。

(M) エネルギー管理ブロック

- 「エネルギー管理ブロック設定」で設定した操作ブロックNo. とエネルギー管理ブロックNo. の関連性、およびエネルギー管理ブロック名称に間違いがないかを確認します。

20-2-3. 電力量の記入

課金関連シートに電力量計の電力値とAE-C/EW-Cの計量値を記入します。

目視確認情報							
					計量計本体の現在値		集中コントローラの現在値
					(A) 試運転前 (2015/4/2 10:4)		(D) 試運転前 モニタ値 (2015/4/2 10:13)
計量計型名	製造番号	パルス単位	単位	乗率	メータ表示	計量値	
M2LHM-**	064247	1	kWh/pulse	100	10	1000	1001
M2LHM-**	064248	1	kWh/pulse	100	17	1700	1700
					(B)	(C)	(E)

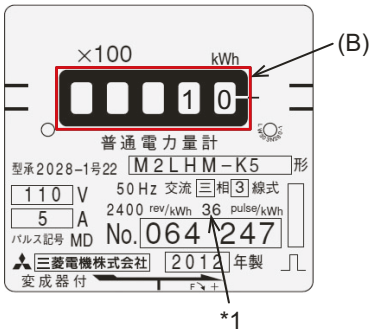
計量計本体の現在値

(A) 試運転前日時
- 確認した日時を記入します。

(B) 試運転前のメーター表示
- 試運転前のメーター表示を記入します。（5桁の数字）

(C) 試運転前の計量値
- 試運転前の計量値を記入します。（メーター表示値×乗率）

例）



*1 二次側パルス定数

集中コントローラーの現在値

(D) 試運転前日時
- 確認した日時を記入します。

(E) 試運転前のモニタ値
- AE-C本体液晶画面のフロア表示またはリスト表示で計測機器を選択し、試運転前のモニター値を記入します。



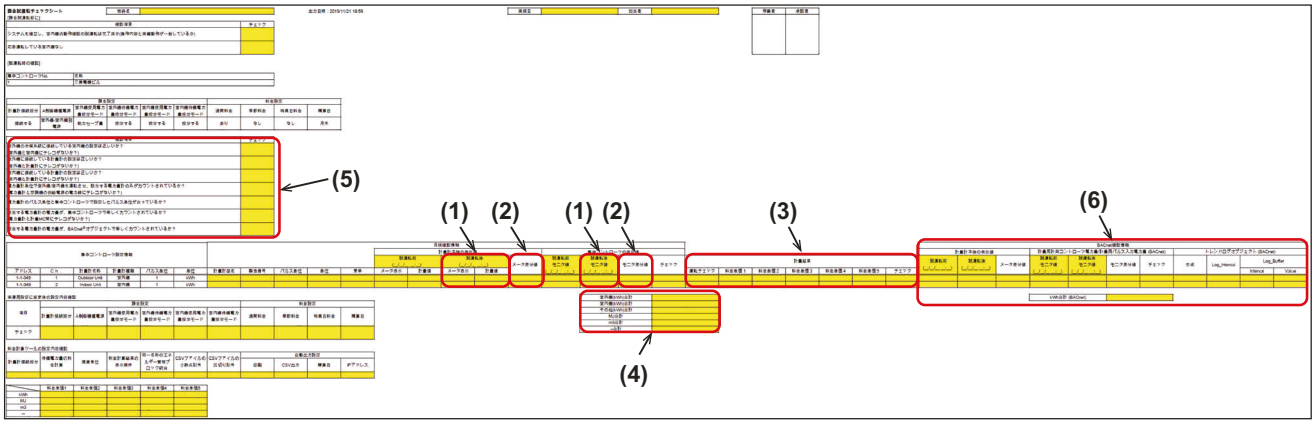
20-3. 課金試運転チェック

課金試運転チェック時に数値が逸脱した場合、修正後再度課金試運転を実施してください。

20-3-1. 1回目(空調機連続運転後) の確認

課金設定後（連続運転前）から2時間以上全ての空調機の連続運転を行った後に実施します。計量計のテレコ接続が発見できるよう、接続している計量計単位で時間を少しずらして室内ユニットを運転してください。前項で印刷したチェックシートを使用します。

[1] 課金関連シート



(1) 電力量の記入（試運転後）

試運転後の電力量計の値とAE-C/EW-Cの計量値を記入します。

集中コントローラ設定情報				目視確認情報								
				計量計本体の現在値					集中コントローラの現在値			
				試運転前 (2015/4/2 10:4)		試運転後 (A) (2015/4/3 9:12)		メータ差分値	試運転前 モニタ値 (2015/4/2 10:13)	(D) 試運転後 モニタ値 (2015/4/3 9:24)	モニタ差分値	チェック
アドレス	Ch.	計量計名称	計量計型名	メータ表示	計量値	メータ表示	計量値					
1-1-050	1	50-1	M2LHM-**	1000	1000	1060	1060		1001	1061		
1-1-050	2	50-2	M2LHM-**	170	170	200	200		170	200		
						(B)	(C)			(E)		

計量計本体の現在値

(A) 試運転後日時

- 確認した日時を記入します。

(B) 試運転後のメーター表示

- 試運転後のメーター表示を記入します。（5桁の数字）

(C) 試運転後の計量値

- 試運転後の計量値を記入します。（メーター表示値×乗率）

集中コントローラーの現在値

(D) 試運転後日時

- 確認した日時を記入します。

(E) 試運転後のモニタ値

- AE-C本体液晶画面のフロア表示またはリスト表示で計測機器を選択し、試運転後のモニタ値を記入します。

(2) 差分値の確認

集中コントローラ設定情報				目視確認情報								
				計量計本体の現在値					集中コントローラの現在値			
				試運転前 (2015/4/2 10:4)		試運転後 (2015/4/3 9:12)		メータ差分値	試運転前 モニタ値 (2015/4/2 10:13)	試運転後 モニタ値 (2015/4/3 9:24)	モニタ差分値	チェック
アドレス	Ch.	計量計名称	計量計型名	メータ表示	計量値	メータ表示	計量値					
1-1-050	1	50-1	M2LHM-**	1000	1000	1060	1060	60	1001	1061	60	レ
1-1-050	2	50-2	M2LHM-**	170	170	200	200	30	170	200	30	レ
								(F)			(G)	(H)

計量計本体の現在値

(F) メータ差分値

- 「試運転後の計量値－試運転前の計量値」で、メーター差分値を算出します。
- モニタ値の差に「0」の値は無いか確認します。
  「0」の値の場合、計量MC設定のパルス値に誤りが無いかを確認してください。

(H) チェック

- 試運転前より計量値・モニタ値が大きくなっていることを確認します。
- (F) と(G) がほぼ一致していることを確認し、問題がなければチェック欄にチェックします。

(C) 試運転後の計量値

- 試運転後の計量値を記入します。（メーター表示値×乗率）

お知らせ

- 実際の電力量算出は、目視確認を実施する時間差により、完全に一致しない場合があります。

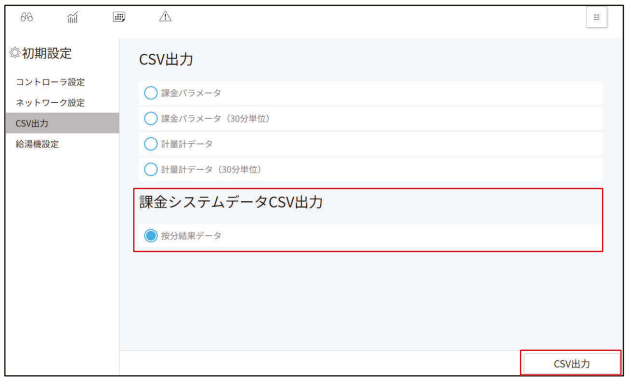
(3) 料金単価別データの確認

AE-C本体からCSVデータ(按分結果)「計量計」を出力し、値を記入します。

CSVデータの取り出しかた（AE-C本体からUSBメモリを用いて取得する場合）

手 順

1. AE-Cのカバーを取外し、USBメモリを接続する。
2. **[初期設定]**－**[CSV出力]**画面で按分結果データを選択する。
3. 課金試運転を実施した期間を設定し**[計量計]**と**[日単位データ]**を選択した状態で**[出力]**をタップする。
4. 設定した期間中の各料金単価ごとの電力量を表示しているので、チェックシートに記入する。

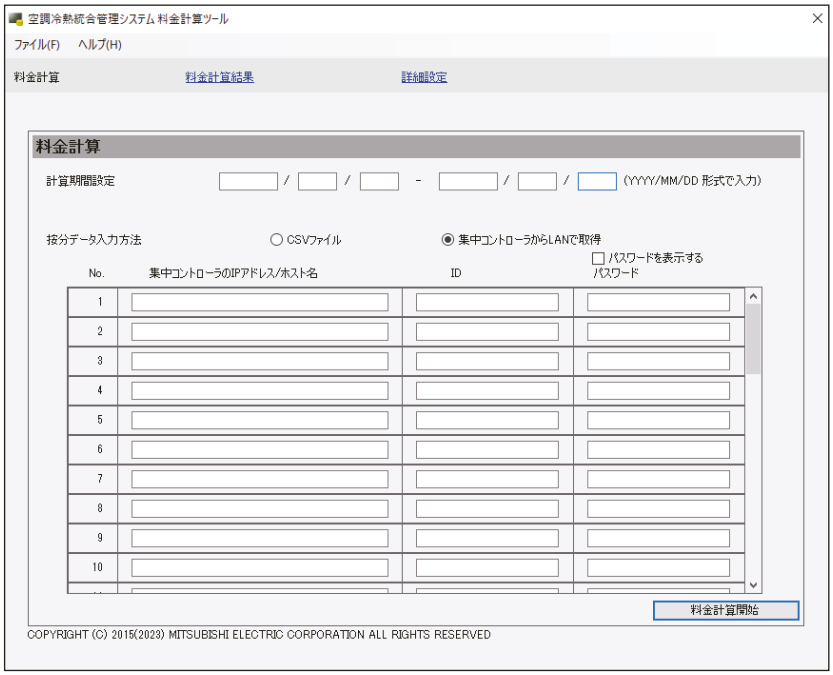




CSVデータの取り出しかた（料金計算ツールを用いてLANから取得する場合）

手 順

1. 料金計算ツールを起動し、料金計算画面で以下の設定を行う。
   - 計算期間設定を試運転期間にする。
   - 按分データ入力方法を**[集中コントローラからLANで取得]**にする。
   - 取得するAE-C/EW-Cのアドレスと、管理者ID、管理者パスワードを設定する。
2. **[料金計算開始]**をタップする。
3. 料金計算後、「マイドキュメント¥CCTool¥Log¥ 年月日フォルダ」から、計算に用いたCSVファイル App_IC_D_[YYYY]-[MM]-[DD]_[YYYY]-[MM]-[DD].csv（YYYY：年　MM：月　DD：日）を開く。



CSVデータ（按分結果）「計量計」

611	按分計算結果(計量計)		(料金単価1)	(料金単価2)	(料金単価3)	(料金単価4)	(料金単価5)	単位
期間：2015/04/02 00:00 - 2015/04/03 00:00								
計量計名称	ユニットアドレス	計量値						
50-1	1-1-050	60	40.0	20.0	0	0	0	kWh
50-2	1-1-050	15	10.0	5.0	0	0	0	kWh

課金関連シート

集中コントローラ設定情報				計量結果					
アドレス	Ch.	計量計名称	計量計種類	運転チェック	料金単価1	料金単価2	料金単価3	料金単価4	料金単価5
1-1-050	1	50-1	室外機	レ	40	20			
1-1-050	2	50-2	室内機	レ	10	5			

(J)　(I)

計量結果

(I) 料金単価
- AE-C本体の計量計の1日単位のCSVデータを取り出し、料金単価別の電力量データを記入します。料金単価未設定の項目は「0」となります。

(J) 運転チェック
- 試運転期間中、運転した時間の料金単価別に電力量を計量できたか（異常が発生しなかったか）を確認し、正常ならばチェック欄にチェックします。

(4) 各種電力種類別データの確認

室外機(kWh)合計	60
室内機(kWh)合計	30
その他(kWh)合計	0
MJ合計	49
m3合計	0
--合計	0

(K)

(K) 各計量計ごとに合計し、合計値を記入します。

- 室外機（kWh）合計、室内機（kWh）合計、その他（kWh）合計
  1.「ユニット設定」－「計量MC設定」でパルス単位[kWh]を選択します。
  2.「課金設定」－「計量設定」でユニット種別を[室外機]を選択した場合は「室外機（kWh）合計」に、[室内機] を選択した場合は「室内機（kWh）合計」に、[その他] を選択した場合は「その他（kWh）合計」に合算します。
- 「ユニット設定」－「計量MC設定」でパルス単位[MJ] を選択した場合は、「MJ合計」に合算します。
- 「ユニット設定」－「計量MC設定」でパルス単位[㎥] を選択した場合は、「㎥合計」に合算します。
- 「ユニット設定」－「計量MC設定」でパルス単位[--] を選択した場合は、「--合計」に合算します。

お知らせ

- 「課金設定」－「課金基本設定」の「A制御機種電源」で[室外機－室内機同一電源]を選択している場合は、室外機（kWh）合計に合算します。
- 「課金設定」－「課金基本設定」の「A制御機種電源」で[室外機－室内機別電源]を選択している場合は、室内機（kWh）合計・室外機（kWh）合計に別々に合算します。

(5) チェック

再度内容の確認を実施し、設定に間違いがない場合はチェック欄にチェックします。

確認項目	チェック
室外機の冷媒系統に接続している室内機の設定は正しいか？ （室外機と室内機にテレコがないか？）	
室外機に接続している計量計の設定は正しいか？ （室外機と計量計にテレコはないか？）	
室内機に接続している計量計の設定は正しいか？ （室内機と計量計にテレコはないか？）	
電力量計単位で室外機/室内機を運転して、該当する電力量計のみがカウントされているか？ （電力量計と空調機の供給電源の電力線にテレコがないか？）	
電力量計のパルス単位と集中コントローラーで設定したパルス単位が合っているか？	
該当する電力量計の電力量が、集中コントローラーで等しくカウントされているか？ （電力量計と計量MC間にテレコがないか？）	
該当する電力量計の電力量が、BACnet®オブジェクトで等しくカウントしているか？	

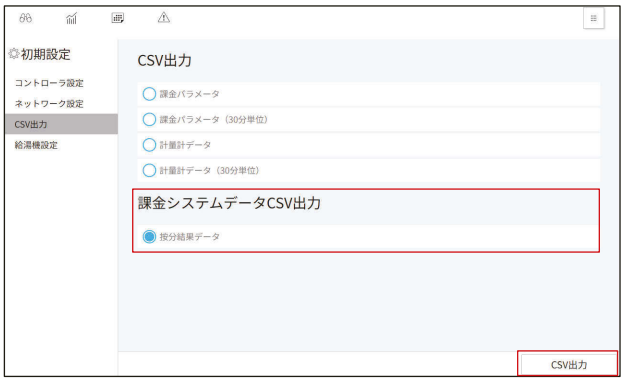
[2] ユニット関連シート

AE-C本体からCSV データ(按分結果)「エネルギー管理ブロック」を出力し、値を記入します。

CSVデータの取り出しかた（AE-C本体からUSBメモリを用いて取得する場合）

手 順

1. AE-Cのカバーを取外し、USBメモリを接続する。
2. **[初期設定]** − **[CSV出力]**画面で按分結果データを選択する。
3. 課金試運転を実施した期間を設定し**[EMブロック]**と**[日単位データ]**を選択した状態で**[出力]**をタップする。
4. 設定した期間中の各料金単価ごとの電力量を表示しているので、チェックシートに記入する。

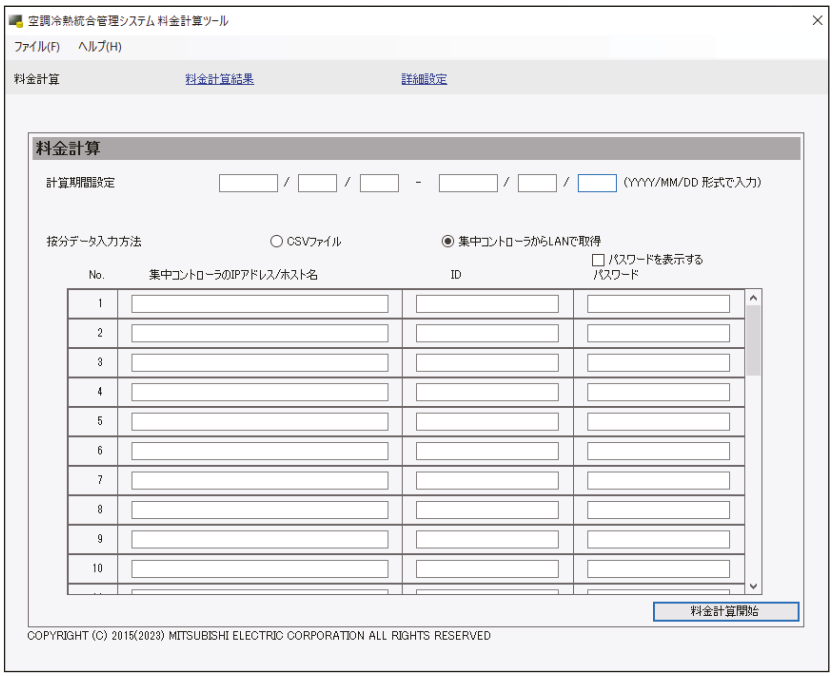




CSVデータの取り出しかた（料金計算ツールを用いてLANから取得する場合）

手 順

1. 料金計算ツールを起動し、料金計算画面で以下の設定を行う。
   - 計算期間設定を試運転期間にする。
   - 按分データ入力方法を**[集中コントローラからLANで取得]**にする。
   - 取得するAE-C/EW-Cのアドレスと、管理者ID、管理者パスワードを設定する。
2. **[料金計算開始]**をタップする。
3. 料金計算後、「マイドキュメント¥CCTool¥Log¥ 年月日フォルダ」から、計算に用いたCSVファイル App_IC_D_[YYYY]-[MM]-[DD]_[YYYY]-[MM]-[DD].csv（YYYY：年　MM：月　DD：日）を開く。



CSVデータ（按分結果）「エネルギー管理ブロック」

- 「ステータス」に「-2」が表示されている場合は、該当日に按分計算を行えなかったなどの理由で、該当日に繰り越しが発生しています。

エネルギー管理ブロック		ユニットアドレス	日付					室外機分按分電力量	（料金単価1）			（料金単価2）			室内機分按分電力量	（料金単価1）			（料金単価2）		
									使用電力量	待機電力量		使用電力量	待機電力量			使用電力量	待機電力量		使用電力量	待機電力量	
			[年]	[月]	[日]	[時]	[分]	[kWh]	[kWh]	[kWh]	ステータス	[kWh]	[kWh]	ステータス	[kWh]	[kWh]	[kWh]	ステータス	[kWh]	[kWh]	ステータス
1	1エネルギー管理ブロック	1-001	2015	4	2	0	0	7.36	4.8	0.12		2.4	0.04		3.62	2.4	0.01		1.2	0.01	
1	2エネルギー管理ブロック	1-002	2015	4	2	0	0	14.36	9.6	0.12		4.6	0.04		7.12	4.8	0.01		2.3	0.01	

ユニット関連シート

集中コントローラNo	室外機 ユニットアドレス	室内機 ユニットアドレス	エネルギー管理ブロック No.	名称	運転チェック	異常表示チェック	按分電力量 試運転前(__/__/__)-試運転後(__/__/__) (A) 料金単価1 室外機 使用電力量	待機電力量	室内機 使用電力量	待機電力量	料金単価2 室外機 使用電力量	待機電力量	室内機 使用電力量	待機電力量	チェック
1-1	51/52	1	1	エネルギー管理ブロック1	レ	レ	4.8	0.12	2.4	0.01	2.4	0.04	1.2	0.01	レ
1-1	51/52	2	1	エネルギー管理ブロック1	レ	レ	9.6	0.12	4.8	0.01	4.6	0.04	2.3	0.01	レ
					(B)	(C)	(D)		(E)		(D)		(E)		(G)

按分電力量合計 32.46 kWh (F)

(1) 試運転が正常に実施できたかを確認します。

(A) 課金試運転期間の日時を記します。
(B) 運転操作に対し正常に運転することを確認し、チェック欄にチェックします。
(C) 異常を発生させて異常表示することを確認し、チェック欄にチェックします。

(2) AE-C本体のエネルギー管理ブロックの1日単位のCSVデータから、チェックシートに記載します。

(D) 各室外ユニットごとに料金単価1～5の室外機使用電力量と待機電力量をチェックシートに記載します。
(E) 各室内ユニットごとに料金単価1～5の室内機使用電力量と待機電力量をチェックシートに記載します。

(3) 合計の電力量が正しいかを確認します。

(F) 電力量計ごとに接続されている室内機または室外機の電力量の合計と、電力量計の差分値がほぼ一致しているかを電力量計ごとに確認します。
- 合計の電力量は、小数点以下2桁目で四捨五入し小数点以下1桁になるため、完全に一致しない場合があります。
- 実際の電力量は目視確認を実施する時間差により、完全に一致しない場合があります。

(G) 料金単価別に正しく電力量が按分できているかを確認し、チェック欄にチェックします。
- 設定している料金単価の使用電力量・待機電力量が「0」ではないことを確認します。
  「0」の場合は、正しく設定が行われているか確認してください。
  誤設定があれば修正し再度課金試運転チェックを行ってください。
  「0」の場合でも、ユニットが運転していないか、消費電力量が少なくパルスが入っていない可能性がありますので、設定が正しい場合は課金パラメータを確認ください。
- 計量計の電力量と同系統の使用電力量・待機電力量を合算した値がほぼ一致することを確認してください。

お知らせ

- 室内機が停止している期間は、待機電力量が冷房能力比で按分されます。
- 待機電力量を**[按分しない]**に設定している場合は、すべて使用電力量として扱われ、待機電力量が0になります。

[3] 料金計算ツールで期日指定計算を行う。

正しく料金が出力していることを確認します。

20-3-2. 2回目(1回目の課金試運転から10日以上経過) の確認

初期設定ツールの**[オプション]** − **[課金試運転チェックシート出力]**より、「10日後の確認」チェックシート（Excel シート）を出力してください。
AE-C/EW-Cシステムが複数ある場合は、AE-C/EW-Cシステムごとにチェックシートを出力してください。

1回目の試運転と同様に1回目の課金試運転から作業時までの期間でチェックを実施します。

20-3-3. 3回目(2回目の課金試運転から1か月以上経過後) の確認

初期設定ツールの**[オプション]** − **[課金試運転チェックシート出力]**より、「精算日の翌日の確認」チェックシート（Excelシート）を出力してください。
AE-C/EW-Cシステムが複数ある場合は、AE-C/EW-Cシステムごとにチェックシートを出力してください。

1回目の試運転と同様に2回目の課金試運転から精算日までの期間でチェックを実施します。
精算日計算を行う場合は、印刷またはCSV出力ができていることを確認する。

20-4. 最終確認

全てのチェックシートがあること、また内容に間違いがないかをもう一度確認してください。

20-4-1. 実運用設定の最終確認

設定に誤りがないか再確認してください。

実運用設定に変更後の設定内容確認

項目	課金設定						料金設定			
	計量計接続按分	A制御機種電源	室外機使用電力量按分モード	室外機待機電力量按分モード	室内機使用電力量按分モード	室内機待機電力量按分モード	週間料金	季節料金	特異日料金	精算日
チェック	**接続する**	**室外機−室内機同一電源**	**能力セーブ量**	**按分する**	**按分しない**	**按分しない**	**あり**	**なし**	**なし**	**月末**
	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)

料金計算ツールの設定内容確認

計量計接続按分	待機電力量の料金計算	通貨単位	料金計算結果の表示順序	同一名称のエネルギー管理ブロック統合	CSVファイルの小数点記号	CSVファイルの区切り記号	自動出力設定			
							印刷	CSV出力	精算日	IPアドレス
接続する	**料金に含める**	**円**	**番号順**	**統合する**	**ピリオド**	**カンマ**	**月毎**	**月毎**	**月末**	**設定済み**
(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)

	料金単価1	料金単価2	料金単価3	料金単価4	料金単価5
kWh	**20**	**18**	**25**	**23**	**20**
MJ	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
m3	**150**	**150**	**150**	**150**	**150**
−	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**

(V)

上記表の内容を実運用に切り替える際に、初期設定ツール・料金計算ツールにて確認してください。
実運用の設定内容に間違いがないか確認ください。

初期設定ツールにて確認する内容
(A)-(F)：**[課金設定]**－**[課金設定]**画面
(G)-(J)：**[課金設定]**－**[料金設定]**画面

料金計算ツールにて確認する内容
(K)-(V)：**[詳細設定]**画面

20-4-2. 最終報告

設定に問題がないことと、課金試運転チェックに問題がないことを確認し、全てのチェックシートをお客様に提出してください。

MEMO

20-5. 照合

初期設定ツールと集中コントローラーの間に設定の相違が無いかを確認することができます。
設定送信実行後、本機能を実施して確認してください。

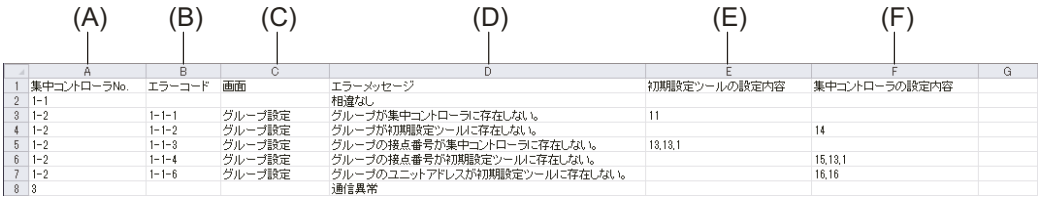
手 順

1. 初期設定ツールのツールバーの**[照合]**―**[照合実行]**をタップする。
   - パソコンと集中コントローラーがLANで接続されている必要があります。
   - パソコンにMicrosoft® Excel®をインストールする必要があります。

照合が完了したら、以下のメッセージを表示します。

メッセージ	意味	対処方法
照合処理は相違箇所なしで完了しました。	初期設定ツールと集中コントローラーで設定が一致しています。	対処不要です。
Microsoft® Excel®がインストールされていません。 このままでは照合結果ファイルが作成できませんが、照合を実行してもよろしいですか？	Microsoft® Excel®がインストールされていないため、照合結果をExcelファイルに保存することができません。	Microsoft® Excel®をインストールした後、再度実行してください。
データ出力に失敗しました。	照合結果のExcelファイル出力に失敗しました。	出力フォルダーの読み取り専用チェックマークを外してください。
以下の集中コントローラーの機器構成が実機と一致しません。 集中コントローラーの設定内容を見直してください。	初期設定ツールの接続構成設定画面で設定した集中コントローラーの種別、または拡張コントローラーの接続数が一致していません。	初期設定ツールの接続構成設定画面を修正して、実機の接続構成に合わせてください。
本ツールのバージョンと以下の集中コントローラーの対応バージョンが一致しません。	集中コントローラーのバージョンが古く、初期設定ツールに対応していません。	集中コントローラーのアップデートを実施してください。
以下の集中コントローラーとの通信に失敗しました。 集中コントローラーとの接続を確認してください。	集中コントローラーが通信異常です。	初期設定ツールと集中コントローラーの間のLAN接続を確認してください。
［設定画面名］に相違があります。	初期設定ツールと集中コントローラーの間に設定が異なる箇所が存在します。	照合結果のExcelファイルを参考に手順2で対処してください。

2. 設定に相違がある場合、以下の照合結果Excelファイルを開く。
マイドキュメント¥IsTool¥Verify¥yyyyMMddHHmmss.xlsx（yyyy：年、MM：月、dd：日、HH：時、mm：分、ss：秒）



	A	B	C	D	E	F	G
1	集中コントローラNo.	エラーコード	画面	エラーメッセージ	初期設定ツールの設定内容	集中コントローラの設定内容	
2	1-1			相違なし			
3	1-2	1-1-1	グループ設定	グループが集中コントローラに存在しない。	11		
4	1-2	1-1-2	グループ設定	グループが初期設定ツールに存在しない。		14	
5	1-2	1-1-3	グループ設定	グループの接点番号が集中コントローラに存在しない。	13,13,1		
6	1-2	1-1-4	グループ設定	グループの接点番号が初期設定ツールに存在しない。		15,13,1	
7	1-2	1-1-6	グループ設定	グループのユニットアドレスが初期設定ツールに存在しない。		16,16	
8	3			通信異常			

	項目	内容
(A)	集中コントローラー No,	−
(B)	エラーコード	−
(C)	画面名	照合エラーが発生した画面名を表示します。
(D)	エラーメッセージ	照合エラー内容を表示します。
(E)	初期設定ツールの設定内容	初期設定ツール側で設定されている内容を表示します。
(F)	集中コントローラーの設定内容	集中コントローラー側で設定されている内容を表示します。

21. 初期設定：液晶画面の設定

21-1. 初期設定

21-1-1. 初期設定画面へのログイン

初期パスワードについては、「1. はじめに」を参照してください。
パスワードの管理（変更）については、「10-5. ユーザー管理」を参照してください。

21-2. コントローラー設定

21-2-1. コントローラー設定画面（共通部）

AE-C/EW-C本体の設定を行います。



	項目	内容
(A)	コントローラー選択	設定対象のAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	設定項目詳細	AE-C/EW-C本体に関する設定を行います。
(C)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	**[保存]**	変更した設定内容を反映します。

[1] 設定項目詳細

各設定項目の詳細は以下のとおりです。



	項目	内容
(B-1)	日時設定	AE-C/EW-Cの時刻を手動で設定します。
(B-2)	タイムゾーン設定	AE-C/EW-Cが使用するタイムゾーンを設定します。
(B-3)	時刻同期設定	時刻の同期方法を設定します。 同期しない、システム管理機器、NTP
(B-4)	音量調整	液晶画面をタップしたときの音のボリュームを調整します。設定変更後はすぐに反映されます。 レベル0 ～ 3（0：無音、3：最大）
(B-5)	輝度調整	液晶画面の輝度を設定します。数値が大きくなるほど明るくなります。設定変更後はすぐに反映されます。 70%、80%、90%、100%
(B-6)	言語設定	コントローラーで表示する言語を設定します。
(B-7)	空調機試運転	空調機の試運転ON/OFFを設定します。
(B-8)	制御操作	低温機器の制御操作の利用する/しないを設定します。
(B-9)	デマンド制御周期	低温機器のデマンド制御周期を設定します。 30秒、1分、2分、3分、5分
(B-10)	警報出力(遠方)	低温機器の警報出力(遠方)を設定します。 使用しない、警報レベル1 ～ 4
(B-11)	異常出力 (ブザー・ランプ)	低温機器の異常出力（ブザー・ランプ）を設定します。 使用しない、異常レベル1 ～ 4
(B-12)	異常発生時の警告	異常発生時にブラウザから警告音の有効／無効を設定します。

お知らせ

- 初期設定ツールでM-NET時刻マスタ設定をマスタに設定している場合は、時刻同期設定(B-3)には「システム管理機器」は表示されません。

21-2-2. ネットワーク設定画面

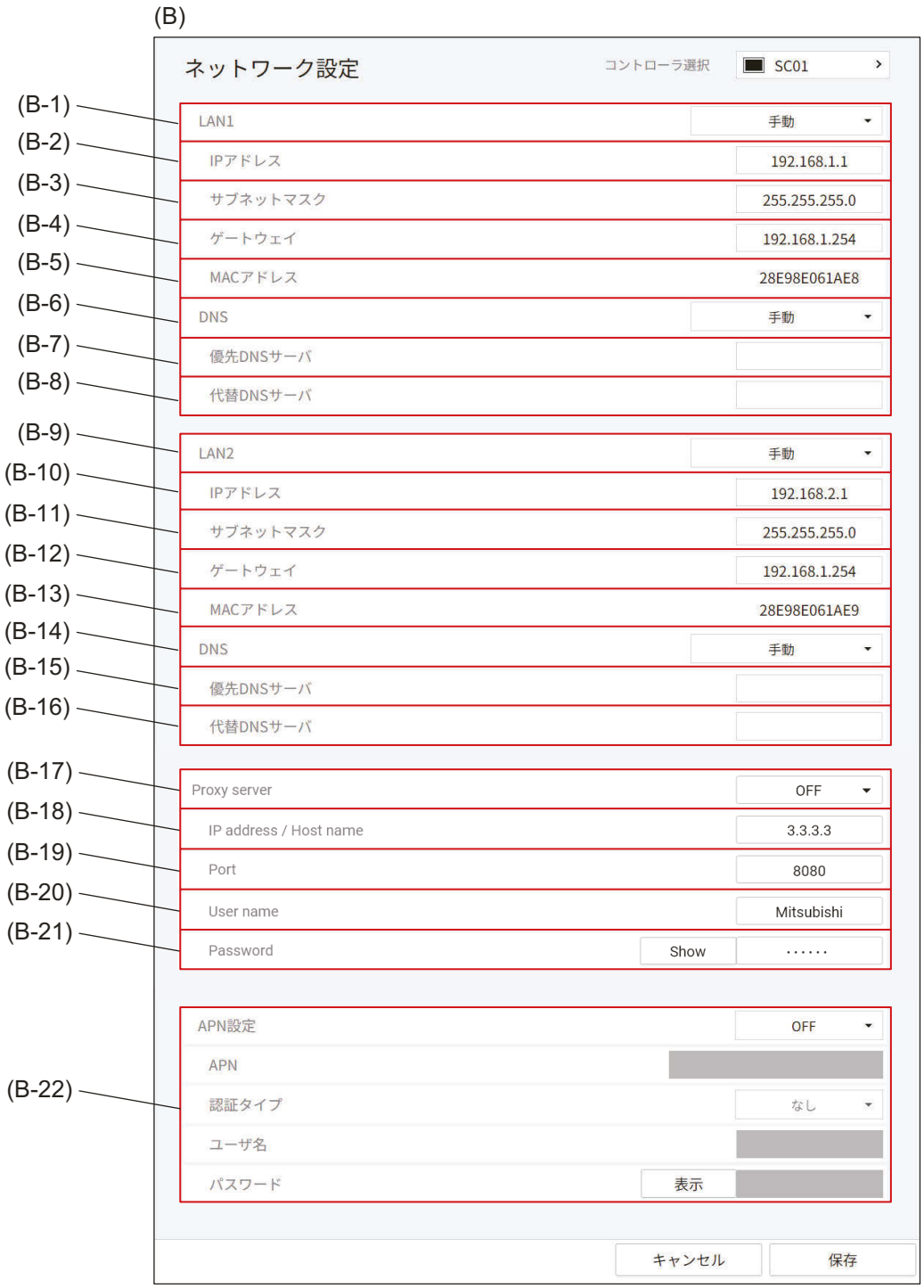
コントローラー本体のLANポート1 ～ 2 の「IPアドレス」や「サブネットマスク」などのネットワーク設定や、プロキシサーバの設定、APNの設定を行います。



	項目	内容
(A)	コントローラー選択	設定対象のAE-C/EW-Cを選択します。
(B)	設定項目詳細	ネットワークに関する設定を行います。
(C)	**[キャンセル]**	設定を変更せずに元の画面に戻ります。
(D)	**[保存]**	変更した設定内容を反映します。

[1] 設定項目詳細

各設定項目の詳細は以下のとおりです。



	項目	内容
LAN1		
(B-1)	LAN設定方法	IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイの設定方法を設定します。 手動、自動(DHCP)
(B-2)	IPアドレス	IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。 • (B-1)を「自動 (DHCP)」で設定している場合は、DHCPから割り当てられた IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを表示します。 • (B-1)を「手動」で設定している場合は、設定したIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを表示します。
(B-3)	サブネットマスク	
(B-4)	ゲートウェイ	
(B-5)	MACアドレス	MACアドレスを表示します。
(B-6)	DNS	DNSの設定方法を設定します。 手動、自動(DHCP)
(B-7)	優先DNSサーバー	優先DNSサーバー、代替DNSサーバーを設定します。 • (B-6)を「自動 (DHCP)」で設定している場合は、DHCPから割り当てられた優先 DNSサーバー、代替DNSサーバーを表示します。 • (B-6)を「手動」で設定している場合は、設定した優先DNSサーバー、代替DNS サーバーを表示します。
(B-8)	代替DNSサーバー	
LAN2		
(B-9)	LAN設定方法	IPアドレス/サブネットマスク/ゲートウェイの設定方法を設定します。 手動、自動(DHCP)
(B-10)	IPアドレス	IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。 • (B-9)を「自動 (DHCP)」で設定している場合は、DHCPから割り当てられた IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを表示します。 • (B-9)を「手動」で設定している場合は、設定したIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを表示します。
(B-11)	サブネットマスク	
(B-12)	ゲートウェイ	
(B-13)	MACアドレス	MACアドレスを表示します。
(B-14)	DNS	DNSの設定方法を設定します。 手動、自動(DHCP)
(B-15)	優先DNSサーバー	優先DNSサーバー、代替DNSサーバーを設定します。 • (B-14)を「自動 (DHCP)」で設定している場合は、DHCPから割り当てられた優先 DNSサーバー、代替DNSサーバーを表示します。 • (B-14)を「手動」で設定している場合は、設定した優先DNSサーバー、代替DNS サーバーを表示します。
(B-16)	代替DNSサーバー	
プロキシサーバー		
(B-17)	Proxy Server	プロキシサーバーのON/OFFを設定します。
(B-18)	ホスト名	IPアドレスまたはホスト名を設定します。
(B-19)	ポート番号	ポート番号を設定します。
(B-20)	ユーザー名	ユーザー名を設定します。
(B-21)	パスワード	パスワードを設定します。
APN設定		
(B-22)	本項目は設定しないでください。	

21-2-3. システムコントローラーアップデート画面

[1] アップデートを行う前に

(1) PCの環境設定

ソフトウェアアップデートは、Webブラウザを用いた方法とUSBメモリを用いた方法があります。

Webブラウザでアップデートする場合は、使用するPCに以下の設定をしておいてください。

1) .NET Framework のインストール
   詳細は、「.NET Frameworkのインストール手順」を参照してください。
2) 初期設定ツールのインストール
   詳細は、「初期設定ツールのインストール手順」を参照してください。
3) ルートCA証明書のインポート
   詳細は、「ルートCA証明書のインポート」を参照してください。
4) パソコンのIPアドレス設定
   詳細は、「PCのIPアドレス設定」を参照してください。

(2) お客様への事前承認

ソフトウェアアップデートを行う前に、お客様に以下の周知と了承を取ってください。

1) ソフトウェアアップデート中は、次の制御機能は動作しません。
   あらかじめ、これらの機能の影響を考慮し、アップデートを実施してください。
   - スケジュール制御
   - 課金データ処理
   - ピークカット制御
   - エネルギー管理機能
   - 計量用パルス入力機能
   - LANや接点経由のデマンド信号／外部入出力

2) 手元リモコンがないシステム構成やスリム機種では、アップデート中に、運転中の空調機が異常停止する場合があるため、事前に周知をお願いします。
   上記以外の構成は、空調機の手元リモコンに異常を表示する場合がありますが、空調機は運転を継続しており、また、手元リモコンで操作は可能です。

(3) アップデートの準備

1) アップデートファイル（AC_FW####.dat）を入手してください。
   ※####は、任意の数字(ソフトウエアバージョン)が入ります。

2) AE-C/EW-Cを複数接続している場合は、全てのAE-C/EW-Cをアップデートしてください。
   初期設定用のPCがある場合は、初期設定ツールも併せてアップデートしてください。

3) 以下の機能を使用している場合は、アップデート禁止時間帯以外でアップデートを実施してください。

利用機能	アップデート禁止時間帯
課金按分機能(料金計算ツールを使用)	午前 05:00 ～ 05:10
計量用計測コントローラーを使用	午前 00:00 ～ 00:05
低温機器スケジュール機能	午前 10:00 ～ 10:10
エネルギー管理データ	午後 23:50 ～ 00:20

(4) アップデート中の注意事項

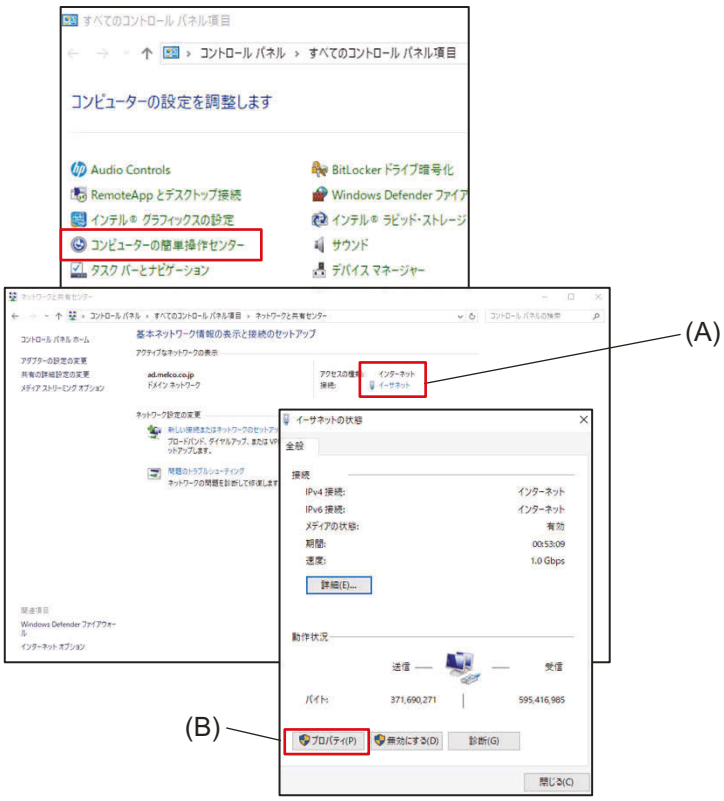
1) AE-C/EW-Cアップデート中は、AE-C/EW-Cの電源を切らないでください。
2) USBメモリを用いた方法で行う場合
   - USBメモリはアップデートが終了するまで抜かないでください。
   - USBメモリを短い時間で抜き差ししないでください。
     本体がUSBメモリを認識しなくなる場合があります。

[2] Webブラウザを用いたソフトウェアアップデート

(1) アップデート用PC のIPアドレス設定

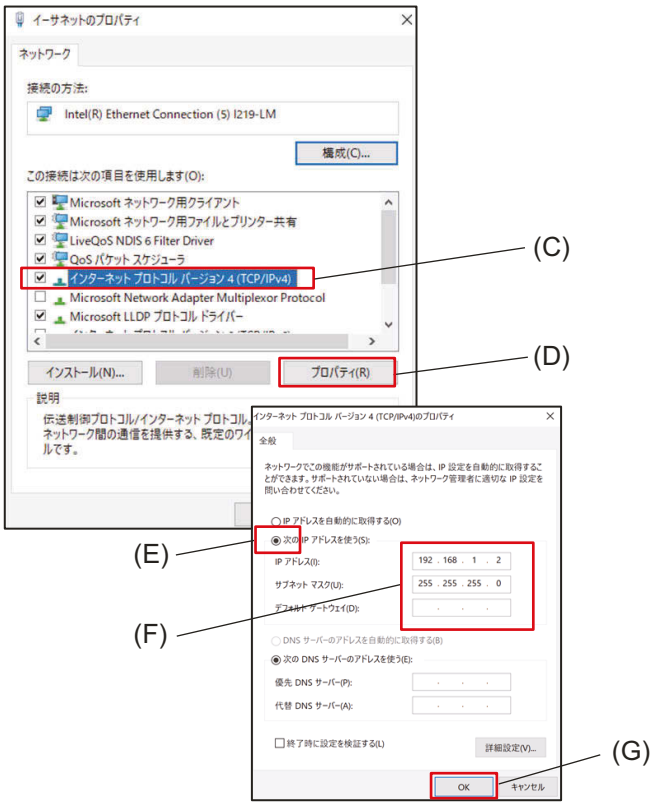
アップデート用PCは、「PC環境（479ページ）」の確認を行ったPCを使用してください。
AE-C/EW-CとLAN接続ができるようアップデート用PC のIPアドレスを設定します。

構内LAN に接続されていて、Webブラウザを用いた方法でアップデートする場合は、ネットワーク管理者にIPアドレスとサブネットマスク等を確認してください。



手 順

1. スタートメニューの[コントロールパネル]をタップしてコントロールパネルを開く。
2. [ネットワークと共有センター]をタップする。
3. (A)をタップする。
4. (B)をタップする。
5. (C)を選択し、(D)をタップする。
6. (E)にチェックを入れる。



7. (F)にIPアドレスとサブネットマスクを入力する。

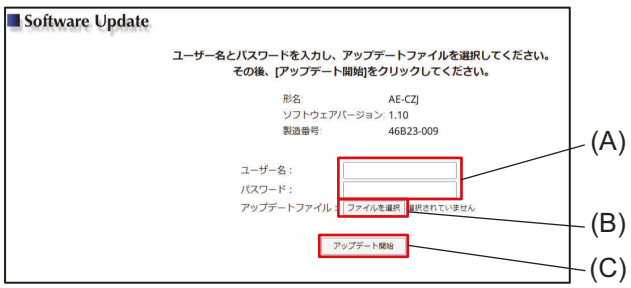
AE-C/EW-Cの工場出荷時のIPアドレスは［192.168.1.1］に設定されています。

AE-C /EW-C のIPアドレスが［192.168.1.1］の場合は［192.168.1.2］とするように3桁目までは同じ値を入力し、4桁目の数字が異なるように設定してください。

サブネットマスクは特に指定のない場合は、［255.255.255.0］を入力してください。

8. 必要に応じてデフォルトゲートウェイを入力する。
9. (G)をタップする。

(2) アップデート操作

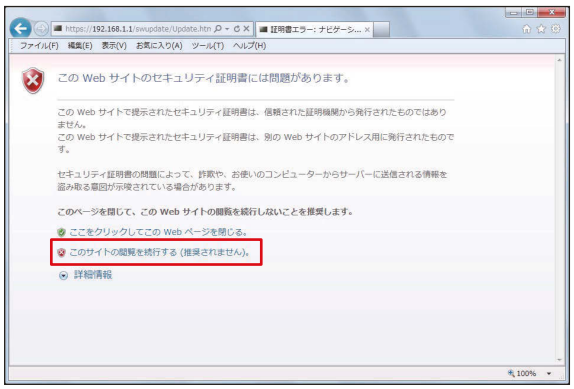


手 順

1. アップデート用PCとAE-C/EW-CのLAN1コネクタをLANケーブルで 接続する。
2. Webブラウザで、以下のWebページアドレスにアクセスする。
   AE-C/EW-Cの工場出荷状態のIP アドレスは［192.168.1.1］です。
   https://192.168.1.1/swupdate/
   となります。
3. (A) にユーザー名とパスワードを入力する。
工場出荷時の設定は下記のとおりです。
   ユーザー ID：initial
   パスワード ：Init + DP

   DPは、取扱説明書(同梱)の裏表紙を参照してください。
   例）DP=123456の場合のパスワードは、
   Init123456
4. (B)をタップしてアップデート用ファイルを設定する。
5. (C)をタップする。

アップデート中はSTATUS LED が点滅します。
アップデートが完了するとは自動的に再起動します。
アップデート完了後、LAN接続を取り外してください。



Webページアドレスにアクセスするとき
セキュリティ証明書が無効の場合、左の画面が表示します。
1) [このサイトの閲覧を続行する（推奨されません)。］をタップしてください。
2) セキュリティの警告画面が表示します。
   [はい] をタップしてください。

お知らせ

アップデート中の進行状態は以下の通りです。
アップデート完了まで概ね10分程度です。
STATUS LEDは「各部の名称」を参照してください。

	STATUS LED		AE-Cの操作パネルの状態	備考
	色	状態		
1	消灯	消灯	変化なし	アップデート開始
2	青	点滅	変化なし	
3	青	点滅	バックライト消灯	
4	消灯	消灯	バックライト消灯	
5	消灯	消灯	“Initializing” を表示	
6	白	点滅	“Initializing” を表示	
7	白	点滅	“Starting” を表示	
8	白	点滅	バックライト点灯	
9	消灯	消灯	監視/操作画面	アップデート終了

[3] USBメモリを用いたソフトウェアアップデート

(1) USBメモリの準備

アップデートファイル（AC_FW####.dat）をUSBメモリのルートフォルダに保存してください。
※####は、任意の数字(ソフトウエアバージョン)が入ります。

(2) アップデート操作

手 順

1. AE-C/EW-Cの電源をOFFします。
2. アップデートファイルを入れた USBメモリを接続します。
3. プッシュスイッチ「ON/OFF」ボタンを押しながら、電源をONします。
   「STATUS LED」が青点灯するまで (約１分程度)、ボタンを押し続けてください。
   アップデートが開始します。
4. アップデート完了後、USBメモリを取り外してください。
5. AE-C/EW-Cの電源リセットをしてください。

お知らせ

アップデート中の進行状態は以下の通りです。
アップデート完了まで概ね10分程度です。
STATUS LEDは「各部の名称」を参照してください。

	STATUS LED		AE-Cの操作パネルの状態	備考
	色	状態		
1	消灯	消灯	“Initializing” を表示	アップデート開始
2	青	点灯	“Initializing” を表示	
3	青	点滅	“Initializing” を表示	
4	消灯	消灯	バックライト消灯	
5	消灯	消灯	“Initializing” を表示	
6	青	点滅	“Initializing” を表示	
7	青	点灯	“Initializing” を表示	
8	青	点灯	“Starting” を表示	
9	青	点灯	バックライト点灯	
10	青	点灯	監視/操作画面	アップデート終了

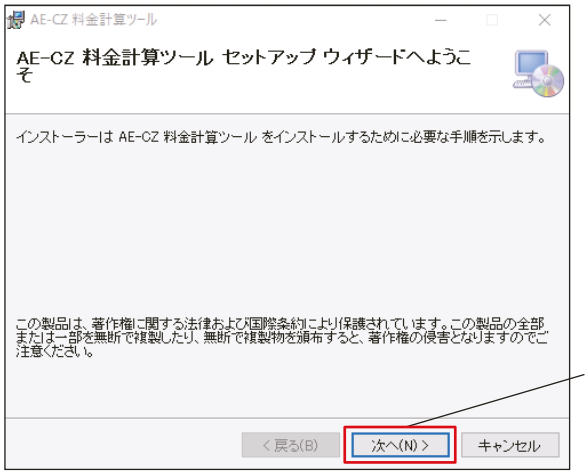
22. 初期設定：各種S/Wのインストール

22-1. 料金計算ツールのインストール手順

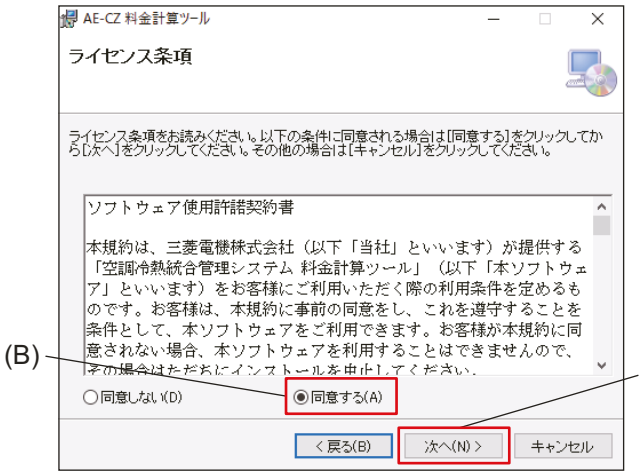
料金計算ツールのインストール手順を説明します。
料金計算ツールの入手については、お買い上げの販売店にご依頼ください。
料金計算ツールをバージョンアップする場合も、下記のインストール手順を実施してください。

手 順

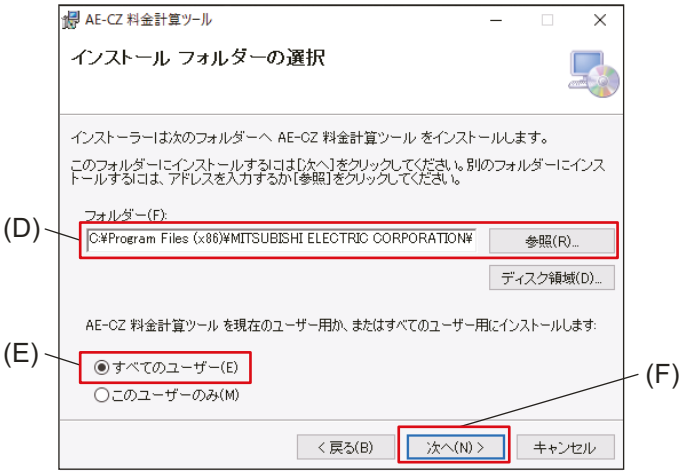
1. 事前に.NET Framework がバージョン4.8以降であることを確認する。
   - インストールされている.NET Frameworkのバージョンは、Windowsのスタートメニューの「コントロールパネル」から「プログラムと機能」で確認できます。
   - インストール方法については、指定のページを参照してください。「.NET Frameworkのインストール手順（468ページ）」
   - インターネットに接続されていない環境の場合は、事前にオフラインインストーラーをダウンロードしてください。
2. 料金計算ツールのセットアップ（(setupCCToolAC*_V***.msi）を起動する。
   - セットアップウィザード画面を表示します。
   - V*** はバージョンを示します。　例）V110の場合は、Ver.1.10。
   - セキュリティー警告画面が表示された場合は、**[実行]**をタップします。



3. (A)をタップする。



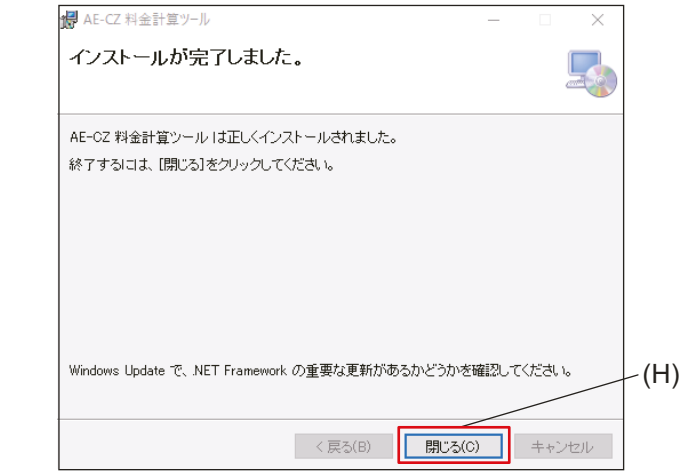
4. (B)を選択し、(C)をタップする。



5. 保存先のフォルダ(D)を選択し、(F)をタップする。
   - パソコンにログインの設定をしている全ユーザーが料金計算ツールを使用する場合は、(E)にチェックが入った状態で(F)をタップします。



6. (G)をタップする。
   - 料金計算ツールのインストールが始まります。



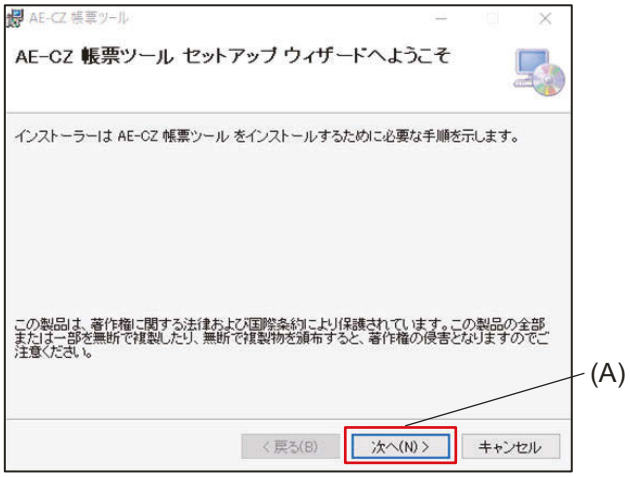
7. インストールが完了したら、(H)をタップする。
   - 料金計算ツールのショートカットアイコンがデスクトップに作成されます。
     起動するには、アイコンをダブルタップしてください。

22-2. 帳票ツールのインストール手順

お知らせ

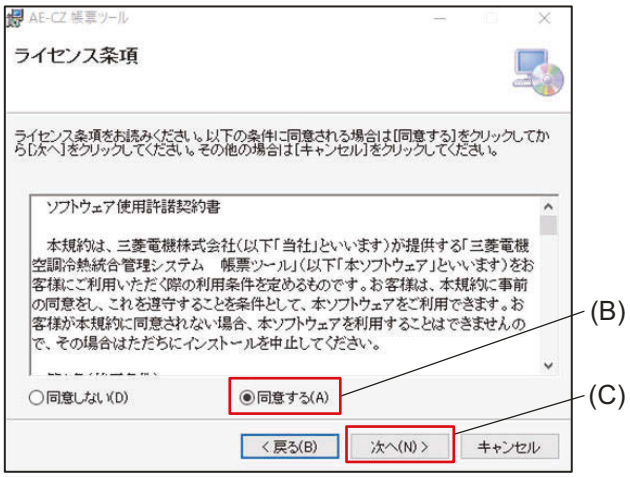
帳票ツールは、「暮らしと設備の業務支援サイト WIN2K」からインストーラーがダウンロードできます。

- トップページを表示する。
  URL：http://www.mitsubishielectric.co.jp/ldg/wink/top.do
- 機種名で検索する。
- 関連する販売情報から探す。

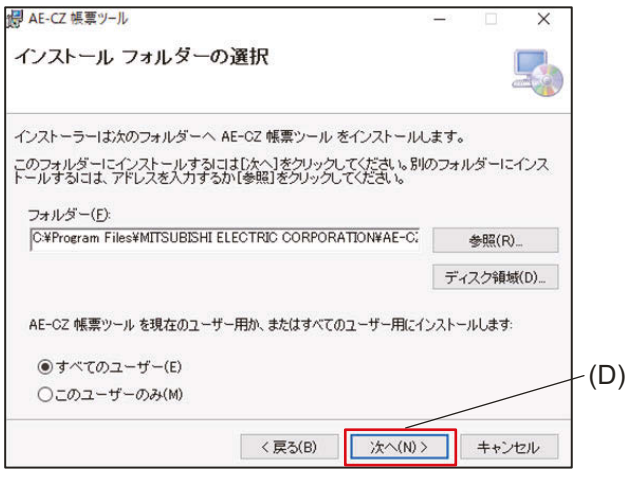


手 順

1. ツールのインストールファイル setupReportTool_V***.msi をダブルタップする。（V*** はバージョンを示します。）
   「セットアップウィザード」画面が開きます。
2. (A)をタップする。
   「ライセンス条項」画面が開きます。



3. ソフトウェア使用許諾契約書を確認する。
4. (B) にチェックを入れて(C) をタップする。「インストール　フォルダの選択」画面が開きます。



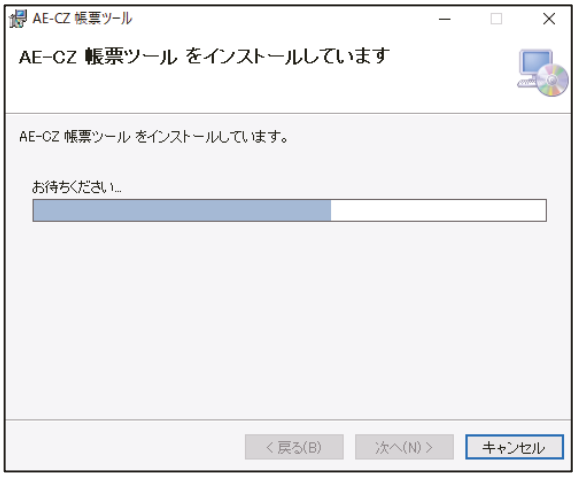
5. 保存先のフォルダを選択して(D)をタップする。
   「インストールの確認」画面が開きます。

お願い

- PCにログインの設定をしていて、全てのユーザーが帳票ツールを使用する場合は、[すべての ユーザー] にチェックが入った状態で(D)をタップしてください。



6. (E)をタップする。
インストールが開始し帳票ツールのインストール進捗状況が表示します。





7. (F)をタップする。
インストールを完了します。

お知らせ

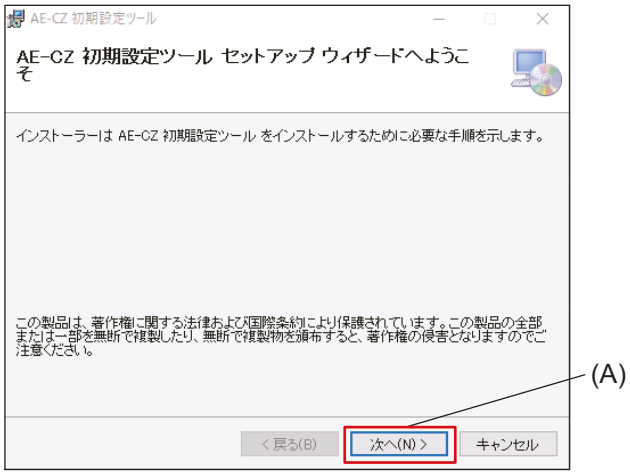
- 帳票ツールが入っているパソコンを別のパソコンに移行する場合、帳票ツールの設定内容は移行できません。別のパソコンに移行する場合は新規に帳票ツールをインストールして再度初期設定を実施してください。過去に取り込んだCSVファイルのバックアップを取る場合、環境設定で指定されているCSV の保存場所にアクセスし取得してください（デフォルトの保存先は「C:￥ReportToolAEC」です）。
保存場所の確認方法は「CSV ファイルの取り込み」の「LAN 経由のCSV ファイルの取り込み手順」の「環境設定を行う」を参照してください。
- Microsoft Excel は32bit版をご使用ください。

22-3. 初期設定ツールのインストール手順

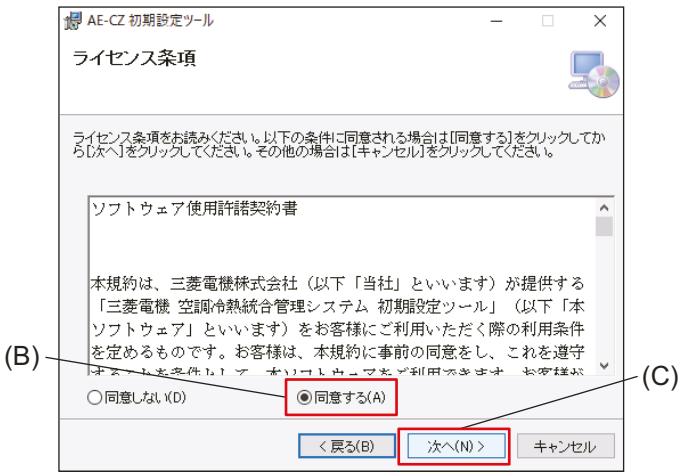
初期設定ツールのインストール手順について説明します。
電力按分課金支援機能を使用する場合は、本機能の設定に対応した初期設定ツールが必要です。
初期設定ツールの入手については、お買い上げの販売店にご依頼ください。
初期設定ツールをバージョンアップする場合も、下記のインストール手順を実施してください。

手 順

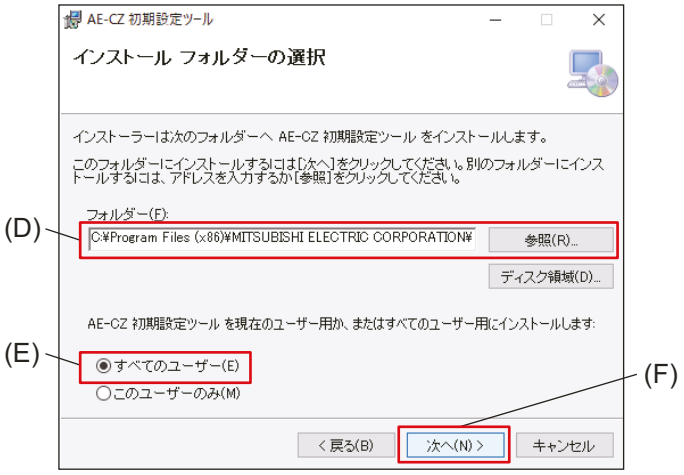
1. 事前に.NET Framework がバージョン4.8以降であることを確認する。
   - インストールされている.NET Frameworkのバージョンは、Windowsのスタートメニューの「コントロールパネル」から「プログラムと機能」で確認できます。
   - インストール方法については、指定のページを参照してください。「.NET Frameworkのインストール手順（468ページ）」
   - インターネットに接続されていない環境の場合は、事前にオフラインインストーラーをダウンロードしてください。
2. 初期設定ツールのセットアップ（setupISToolAEC*_V***.msi）を起動する。
   - セットアップウィザード画面を表示します。
   - V*** はバージョンを示します。　例）V110の場合は、Ver.1.10。
   - セキュリティー警告画面が表示された場合は、**[実行]**をタップします。



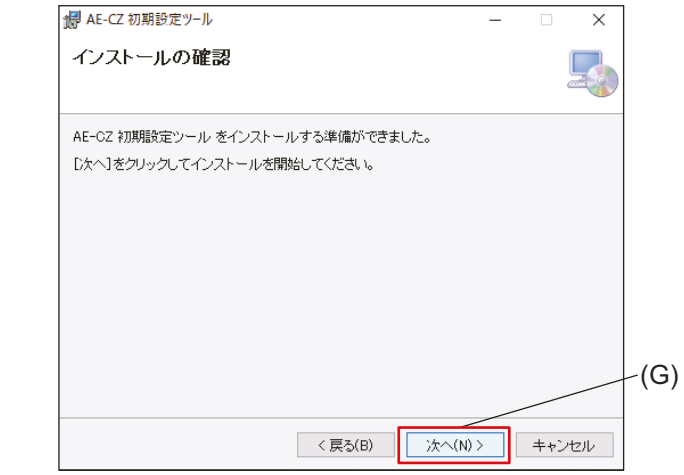
3. (A)をタップする。



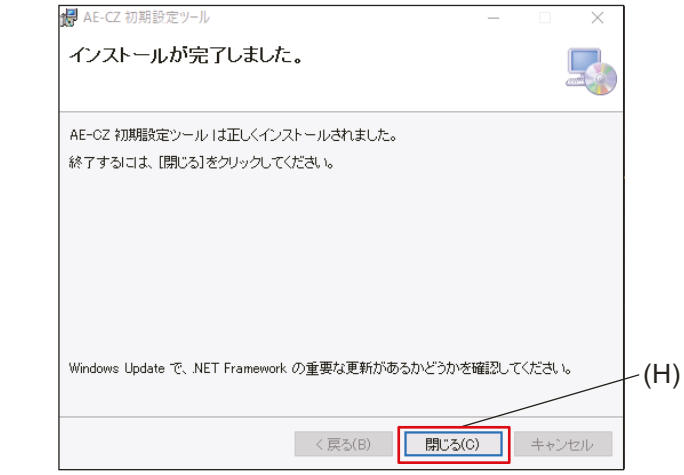
4. (B)を選択し、(C)をタップする。



5. 保存先のフォルダ(D)を選択し、(F)をタップする。
   - パソコンにログインの設定をしている全ユーザーが初期設定ツールを使用する場合は、(E)にチェックが入った状態で(F)をタップします。



6. (G)をタップする。
   - 初期設定ツールのインストールが始まります。



7. インストールが完了したら、(H)をタップする。
   - 初期設定ツールのショートカットアイコンがデスクトップに作成されます。
     起動するには、アイコンをダブルタップしてください。

22-4. BACnet設定ツールのインストール手順

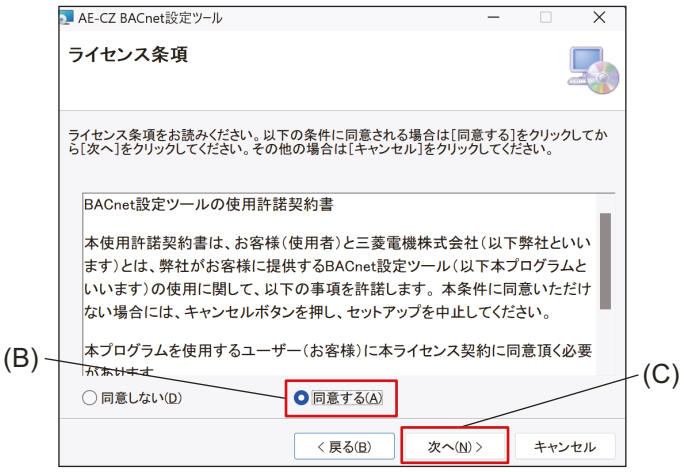
BACnet設定ツールのインストール手順について説明します。
BACnet設定ツールをバージョンアップする場合も、下記のインストール手順を実施してください。

手 順

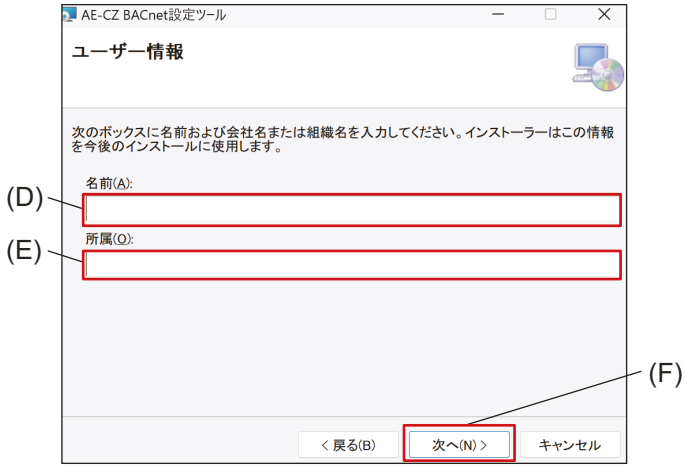
1. 事前に.NET Framework がバージョン4.8以降であることを確認する。
   - インストールされている.NET Frameworkのバージョンは、Windowsのスタートメニューの「コントロールパネル」から「プログラムと機能」で確認できます。
   - インストール方法については、指定のページを参照してください。「.NET Frameworkのインストール手順（468ページ）」
   - インターネットに接続されていない環境の場合は、事前にオフラインインストーラーをダウンロードしてください。
2. BACnet設定ツールのセットアップ（SetBACnetAEC_V***.msi）を起動する。
   - セットアップウィザード画面を表示します。
   - V*** はバージョンを示します。　例）V410の場合は、Ver.4.10
   - セキュリティー警告画面が表示された場合は、**[実行]**をタップします。



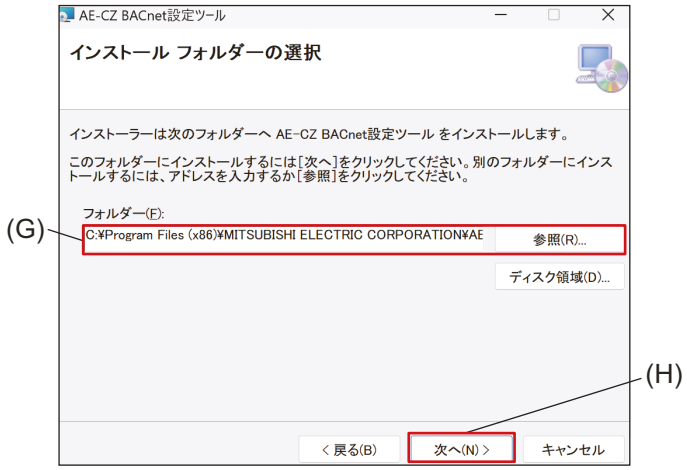
3. (A)をタップする。



4. (B)を選択し、(C)をタップする。



5. (D)に氏名、(E)に組織名を入力し、(F)をタップする。



6. 保存先のフォルダ(G)を選択し、(H)をタップする。



7. (I)をタップする。
   - BACnet設定ツールのインストールが始まります。

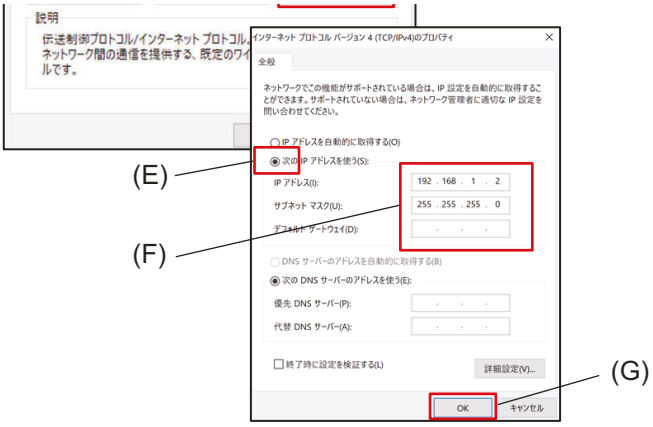


8. インストールが完了したら、(J)をタップする。
   - BACnet設定ツールのショートカットアイコンがデスクトップに作成されます。
     起動するには、アイコンをダブルタップしてください。

22-5. PCのIPアドレス設定

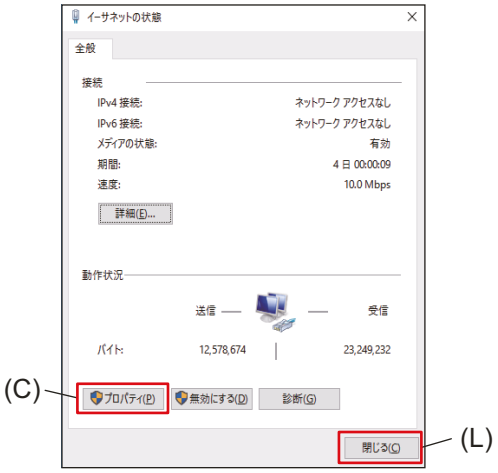
22-5-1. Windows10、11の場合

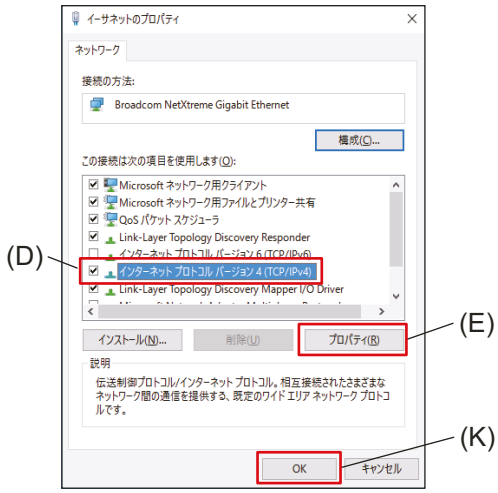


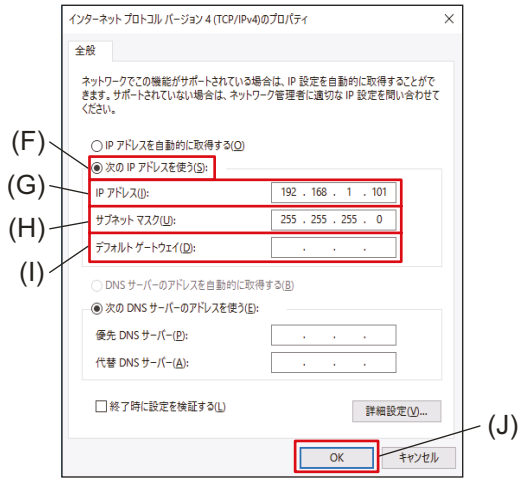


手 順

1. PCの検索ボックスで[コントロール パネル]を検索し、コントロール パネルを開く。
2. [ネットワークと共有センター](A)をタップし、「ネットワークと共有センター」ウィンドウを表示する。
3. [イーサーネット](B)をタップする。







4. (C)をタップする。
5. [インターネットプロトコル4 (TCP/IPv4)](D)を選択し、(E)をタップする。
6. (F)にチェックを入れる。
7. (G)にPCのIPアドレスを入力する。
   例） 192.168.1.101
8. (H)にサブネットマスクを入力する。
   例） 255.255.255.0
9. 必要に応じ、(I)にゲートウェイアドレスを入力する。
10. 入力が完了したら、(J)、(K)、(L)をタップし、画面を閉じる。
11. コントロール パネルを閉じる。

- 設定するIPアドレス(G)、サブネットマスク(H)、ゲートウェイアドレス(I)は、システム管理者に確認してください。

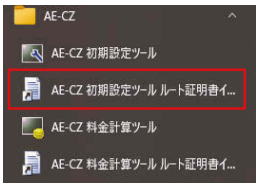
22-6. .NET Frameworkのインストール手順

.NET Framework 4.8未満の場合は、以下のURLから.NET Framework 4.8のインストーラーをダウンロードし、インストールしてください。
https://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=2085155

22-7. ルートCA証明書のインポート

[1] インストールされているツールを利用したインポート

各ツールがすでにインストールされていることを確認してください。



Windowsスタートメニューの各ツールメニュー内の、ルート証明書インポートをタップしてください。

[2] ブラウザ経由での証明書のインポート

本機は、HTTPS（SSL）方式を利用して通信データを暗号化しています。
そのため、以下の設定を行って、暗号化された Web ページで機器を状態監視/制御します。
ブラウザで管理するAE-C/EW-Cの証明書を使用するPCへ登録します。

(1) Windows端末を使用する場合

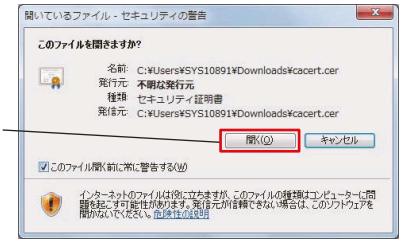




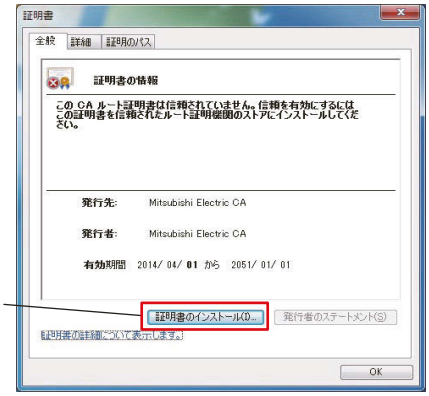
手順

1. アドレス欄(A)に、以下のWebページアドレスを入力し、[Enter]をタップする。
   http://AE-CまたはEW-CのIPアドレス:8008/cacert.cer
   例：http://192.168.1.1:8008/cacert.cer
   - 本機は、複数のAE-C/EW-Cを統合して空調機の監視/操作を行いますが、いずれか1台から証明書をPCに登録してください。

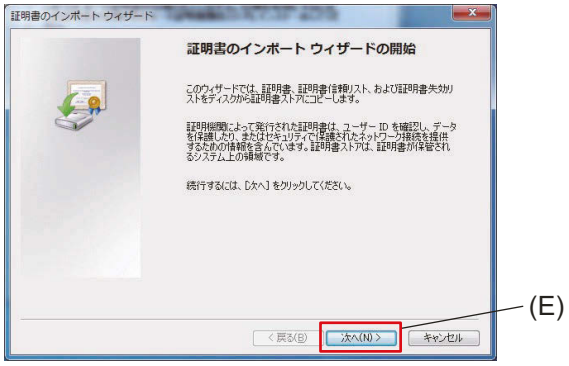
2. タスクバー上の(B)をタップする。
   - お使いのブラウザによっては、ダウンロードしたファイルがタスクバーに表示されない場合があります。
     その場合は、保存先のフォルダ内の「cacert.cer」を実行してください。



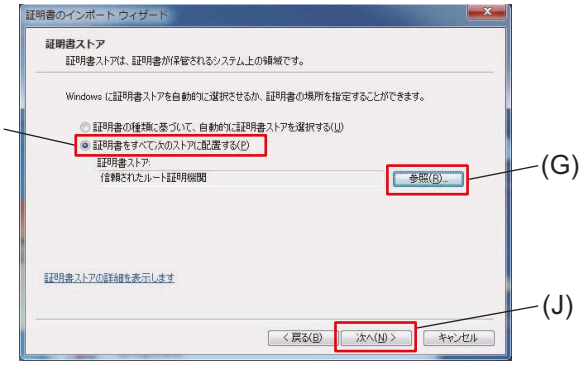
3. (C)をタップする。



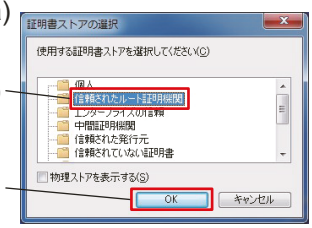
4. (D)をタップする。

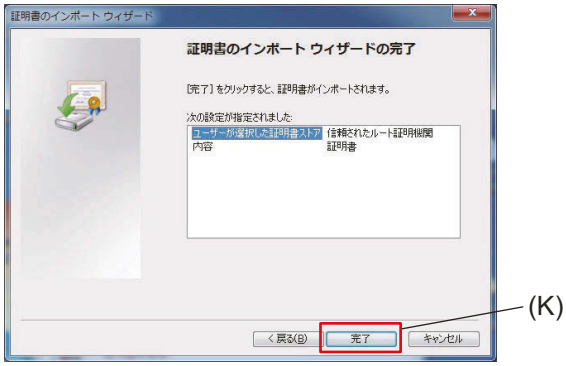


5. (E)をタップする。

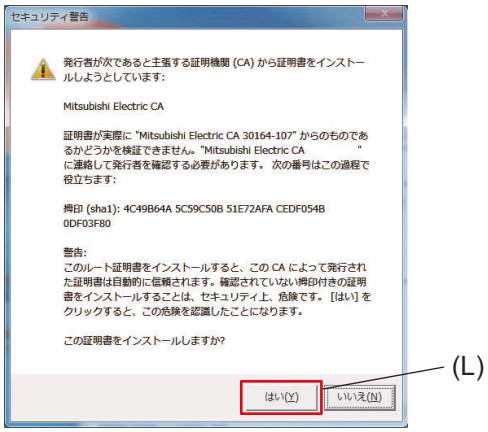


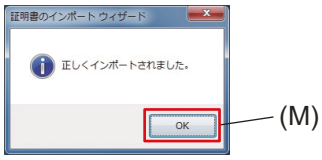
6. (F)を選択後、(G)をタップし、(a)を開く。
7. (H)を選択後、(I)をタップし、(a)を閉じる。
8. (J)をタップする。





9. (K)をタップする。



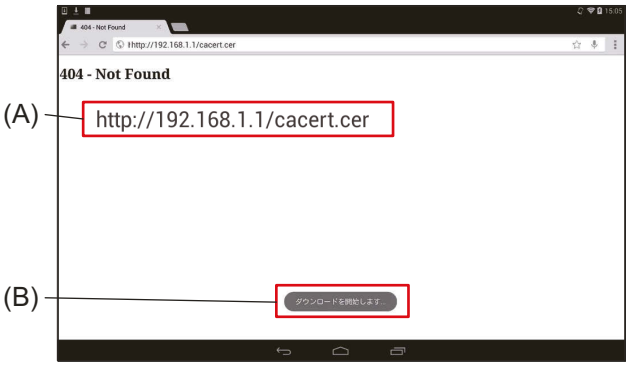


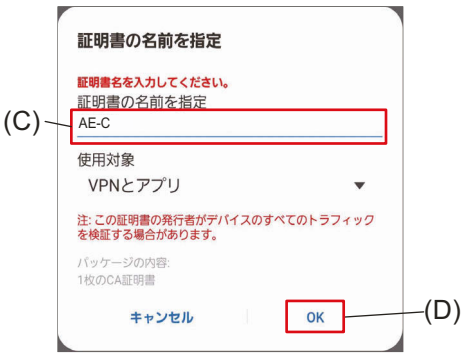
10. (L)をタップする。
11. (M)をタップする。
12. Webブラウザのアドレス欄に、以下のWebページアドレスを入力し、ログインする。
https://ログイン先AE-C/EW-CのIPアドレス/control/
    - ログイン先AE-C/EW-Cの設定は、初期設定ツールにより行います。

(2) iOS端末（Safari）を使う場合

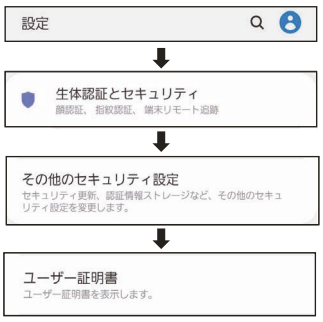
iOS（Safari）を使う場合は、ルートOA証明書の登録は必要ありませんが、iOSデバイスから全てのAE-C/EW-CのIPアドレスにアクセス（https://AE-CまたはEW-CのIPアドレス/control/index.html）し、各AE-C/EW-Cの操作画面が表示されることを確認してください。
アクセスの際に接続に関する注意画面が表示されることがありますが、接続を許可してください。

(3) Android 端末（Chrome）を使う場合











手順

1. Chromeを起動し、アドレス欄(A)に以下のWebページアドレスを入力し、(B)をタップする。
   http://AE-CまたはEW-CのIPアドレス:8008/cacert.cer
   例：http://192.168.1.1:8008/cacert.cer
   - お使いのパスコードを入力する必要があります。

2. (C)に任意の証明書名を入力し、(D)をタップする。
   - インストールが始まります。
   - インストールが完了すると、["証明書名"をインストールしました。](a)というメッセージが表示されます。

3. [設定] − [生体認証とセキュリティ] − [その他のセキュリティ]− [ユーザー証明書]をタップする。

4. ユーザー証明書が登録されていることを確認する。

5. アドレス欄に、以下のWebページアドレスを入力し、ログインする。

   タブレットの場合
   https://ログイン先AE-C/EW-CのIPアドレス/control/index.html
   例：https://192.168.1.1/control/index.html

   スマートフォンの場合
   https://ログイン先AE-C/EW-CのIPアドレス/mobile/index.html
   例：https://192.168.1.1/mobile/index.html

22-8. 使用環境・制約事項

22-8-1. 初期設定の制約事項

初期設定ツールは、最大40系統を一括して設定することができます。
ただし、下記システム構成の場合は、複数の系統ごとに分割して設定する必要があります。

[1] 課金を使用する場合、一括設定できるのは課金の最大構成以内(最大８系統)です。

→初期設定ツールでは、課金の最大構成(最大８系統)ごとに分割して設定してください。
※１．料金計算ツールは、最大40系統を一括で対応可能です。(分割する必要はありません。)
※２．帳票ツールは、最大40系統を一括で対応可能です。(分割する必要はありません。)
※３．BACnet設定ツールは、１系統ごとに対応が必要です。

22-8-2. 時刻設定と同期について

[1] 初回設定の対象機器と設定方法

※１．初回は、すべての機器(AE-C/EW-C)を個別に設定する必要があります。
※２．機器(AE-C/EW-C)が複数台ある場合は、多少の時刻差が発生します。時刻同期設定で有効［システム管理機器/NTP］を選択すると、翌日以降毎日(5:00AM)、システム内の時刻が同期されます。

手 順

1. タイムゾーンの設定
   →設定後に、自動的に再起動します。
2. 時刻同期設定で「システム管理機器」を選択します。
   ※構内LAN等に接続してNTPで時刻が同期できる場合は「NTP」を選択します。
   ※ビル管理システムなど、他の機器から時刻を同期する場合は「同期しない」を選択します。

[2] 運用開始後の設定要否／設定対象機器

※１．「NTP」を選択した場合は、運用後の時刻設定は不要です。
※２．「システム管理機器」を選択した場合、下記機器では定期的に時刻設定を行ってください。
→システム内の機器は同期されます。

定期的に時刻設定が必要な機器(AE-C/EW-C)

- システム管理（課金あり）
- システム管理（課金なし）

22-8-3. ログインID、パスワード、データのバックアップについて

①初期設定ツールの設定データを保存してください。「設定データのバックアップ」
②ブラウザから設定データをバックアップしてください。

お願い

- 設定を変更した場合などは、必ずデータのバックアップを実施してください。
- 下記データはバックアップできない(確認することができない)ため、その他の方法(メモ書き)で保存してください。
  各種ログインIDとパスワード設定
  (バックアップはされますが、パスワードを確認することはできません。)
  *1　初期パスワードについては、「はじめに」を参照してください。
  *2　パスワードの管理（変更）については、「ユーザー管理」を参照してください。

	初期設定ツールの 設定データのバックアップ	ブラウザから 設定データをバックアップ
バックアップできるデータ	初期設定ツールで 設定したデータ	全設定

22-8-4. ブラウザ等のアクセス制約について

- Webブラウザは、ログインするユーザーによって機能が異なります。
- 「テナント管理者」および「一般ユーザー」でログインする場合は、事前に「管理者」によるそれぞれのユーザー登録が必要です。
- Webブラウザ機能のアクセスには制限があります。
  (1)同時に接続可能な数のユーザーが使用している場合、その数を超えたユーザーは接続することができません。
  (2)ブラウザを閉じると、ログアウトされます。
  一時的な操作をご利用の場合は、操作が終了した後、ブラウザを閉じてください。

S／Wバージョン	Ver1.0～1.10	Ver1.20～
同時に接続可能なユーザー数	10ユーザー	←

22-8-5. 各種データの容量制約について

フロアレイアウトの制約事項

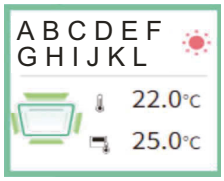
- 背景画像のデフォルトサイズは、1140×570です。
- 背景画像が以下の条件を満たしていることを確認したうえで、保存してください。

S／Wバージョン	Ver1.0～1.10	Ver1.20～
画像の解像度(横×縦)	630×450～ 1920×1080ピクセル	630×450～ 3840×2160ピクセル
ファイル容量(1フロアごと)	250KB以下	←
ファイル種別	gif、jpeg、jpg、png	←
フロア数 液晶 ブラウザ	 10フロア 40フロア	←

22-8-6. 監視／操作画面について

機器アイコンの表示制約について

- 最大20文字（半角/全角）まで入力可能ですが、監視画面で表示される機器アイコンの最大文字数は12文字（全角）です。
  （13文字（全角）以上の場合は、11文字（全角）を超える部分は表示されません。）





お知らせ

- 最大20文字（半角/全角）まで入力可能です。
  ただし、次の半角文字は入力できません。　＜＞＆" '

22-8-7. R32冷媒のご使用について

- 空調機の施行・設定の注意事項については、「R32冷媒対応 施行/サービスマニュアル」をご参照ください。
- 本機をR32冷媒漏えい警報器（管理人室用リモコン）として使用する場合は、以下の注意事項を守ってください。
  - 初期設定ツールの「外部漏えい検知用本体ブザー出力設定」はONのままご使用ください。
    OFFに設定すると、冷媒漏えい時に警報が発報しなくなります。
  - 暗騒音が50dB以下の場所に設置してください。
  - 外付け警報ブザーを使用する場合は、65dB以上の音量のものをご使用ください。
  - 空調機の点検や故障の影響を受けないよう、本機の電源は空調機とは別の系統から供給してください。
  - 本機は室内外系伝送線ではなく、集中管理用伝送線に接続してください。
  - 1年に1回以上、「R32冷媒対応 施行/サービスマニュアル」を参照し、回路検査を実施してください。
- 冷媒漏えいを検知した場合、本機は警報音とともに画面上に異常発生の表示を行い、ステータスLEDがピンクに点灯します。
- 冷媒漏えい異常(警報)が発生した場合、次の対応を実施してください。
  - 異常が発生した室内機/フロンガス警報器が設置されている部屋の窓を開けて換気してください。
  - 機器の管理者に連絡し、フロンガス警報器や冷媒センサー、冷媒系統を確認してください。
- 室内ユニットやフロンガス警報機の冷媒センサ交換サインが表示された場合は、センサを交換し、本機の「検知器交換サインリセット」を実施してください。



検知器交換サインリセットの方法

手順

1. 詳細設定画面の「検知器交換サインリセット」にチェックを入れて**[送信]**をタップしてください。

22-8-8. 電力量按分課金支援(課金)機能について

電力按分課金支援機能のご使用にあたっては、当社独自の按分方法であることをご理解いただき、ユーザーへのご説明（使用許諾契約の締結)をお願いします。

- 課金機能の試運転チェックは3回実施する必要があります。これには約1.5ヶ月かかるため、運用開始までに余裕をもって実施してください。
- 課金運用中のシステムに対してグループ／ブロックを変更した場合は、誤設定がないかの確認のために、再度課金試運転を行う必要があります。

ユーザーの皆様へ（使用許諾契約）

- **本製品（機能）は、各空調機が使用した電力量を直接計測するものではなく、空調機の運転状況を室内ユニット・室外ユニットの通信内容から判断し、その使用状況に応じて、パルス発信機能付電力量計により入力した電力量を按分する、当社独自の方法です。**
- **パルス発信機能付電力量計により入力した電力量は、電力量を按分するための内部的な数値として使用しており、テナント様への表明は想定しておりません。**
- **ご使用にあたっては、ビルオーナー様とテナント様の個別契約で「空調料金は空調機の運転状況を勘案した按分計算による使用料を徴収する」の内容を、契約に盛り込んでください。**
- **三菱電機または、その販売会社はいかなる場合にもお客様に、付随的、派生的または特別の損害に対する責任を、たとえ販売者がその種の損害が発生する可能性について通知を受けていたとしても負いません。第三者からのいかなる権利の主張に対する責任も負いません。**

お願い

- 各空調機の使用電力量を電力供給箇所で直接計測するシステムではありません。
- 空調使用電力量を推測するシステムです、したがって証明用としては使用できません。
- 空調機室内ユニットの運転状態による按分方式のため、室外ユニットの機種構成および運転状態により、室内ユニットの使用時間が同一でも、使用電力量が異なる場合があります。
- 空調機は停止中でも通電しており、空調機を使用しなくても待機電力として按分されます。
- 料金算出はテナント（エネルギー管理ブロック）ごとに単価別に表示桁で切り捨て処理となるため、総電力量の料金と異なる場合があります。
- 時刻にずれが発生すると、正常な時間で按分処理がでさなくなるため、定期的な時刻合わせを実施してください。
- 電力量や水道量、ガス量などはパルス変換により取り込んでおり、性能や精度などは計量計に依存します。
- AE-C/EW-Cシステムの停電などにより、空調機は稼動しているが、AE-C/EW-Cおよび計量用計測コントローラの電源が遮断された場合、正常に電力按分できません。
- 空調機器（室内ユニット）の「ファン動作機能」(※)により、室内ユニット停止後にファン動作するため、予期せぬ按分がされることがあります。
  ※詳細は、「空調冷熱ネットワークマニュアル（第4版)」の「11．空調機器（室内ユニット）の『ファン動作機能』についての注意事項」を参照ください。

ビルオーナー様とテナント様の個別契約で「上記の動作」内容を、契約に盛り込んでください。
契約に盛り込めない湯合は、下記いずれかの対応を実施してください。
(1)室内ユニット用の電力量計を準備する場合は、テナント毎に電力量計を設置してください。
(2)空調機器（室内ユニット）の『ファン動作機能』を無効設定してください。

22-8-9. 連動制御設定について

搭載されていない機能を誤って連動制御に設定した場合、その機能は正常に動作しません。
必ず、試運転で正常に連動制御動作することを確認してください。

正常動作しない例）
　２号機に運転モード（自動）が搭載されていない場合
　　設定内容：１号機が運転したら、２号機を運転モード(自動)で運転させる。
　　　　２号機が運転モード(自動)になったら、１号機を運転させる。

22-8-10. バージョン一覧表

AE-C/EW-C（本体）

AE-C/EW-C（本体） バージョン	搭載機能
Ver1.00	新規対応
Ver1.10	8系統対応他
Ver1.20	課金他

初期設定ツール

S/Wバージョン	搭載機能
Ver3.00	新規対応
Ver3.10	課金他

BACnet設定ツール

S/Wバージョン	搭載機能
Ver4.10	新規対応

BACnet試運転ツール

S/Wバージョン	搭載機能
Ver1.2.0.7	新規対応

料金計算ツール

S/Wバージョン	搭載機能
Ver2.00	新規対応

22-8-11. バージョン組み合わせ制約について

初期設定ツール

初期設定ツール バージョン	AE-C/EW-C（本体） バージョン
使用不可	Ver1.00
Ver3.00	Ver1.00～1.10
Ver3.10	Ver1.00～

BACnet設定ツール

BACnet設定ツール バージョン	AE-C/EW-C（本体） バージョン
使用不可	Ver1.00～1.10
Ver4.10	Ver1.20～

BACnet試運転ツール

BACnet試運転ツール バージョン	AE-C/EW-C（本体） バージョン
使用不可	Ver1.00
Ver1.2.0.7	Ver1.10～

料金計算ツール

料金計算ツール バージョン	AE-C/EW-C（本体） バージョン
使用不可	Ver1.00～1.10
Ver2.00	Ver1.20～

22-8-12. PC環境

各種ツールを使用するためのPC動作環境は以下のとおりです。
AE-C/EW-Cと同一ネットワークへ接続してください。

PC動作環境

項目	要件	(4)BACnet設定ツール	(3)料金設定ツール	(2)初期設定ツール	(1)ブラウザ	備考
CPU	1.0GHz以上	○	○	○	○	
メモリ	4GB以上	○	○	○	○	
画像解像度	1024 × 768 以上	○	○	○	○	
対応OS	Microsoft Windows 11 (64bit) *1	○	○	○	○	
	Microsoft Windows 10 (64bit) *1	○	○	○	○	
	MacOS®	○				
動作環境	.NET Framework 4.8以上		○	○	○	
	Microsoft Excel 2016 32bit		○	○	○	(2)試運転チェックシート使用時 (3)自動印刷機能使用時 (4)連動設定情報統合ファイル用
	Microsoft Excel 2019 32bit		○	○	○	
	Microsoft Excel 2021 32bit		○	○	○	
対応ブラウザ	Microsoft Edge	○				
	Google Chrome	○				
	Safari	○				
USB	1ポート以上		○	○		データの読み込み、取り出しに使用
LANポート	100Base-TX以上	○	○	○	○	

*1　Proで動作確認しています。

タブレッド・スマートフォン動作環境

項目	ブラウザ
タブレッド・スマートフォン	iOS / Safari
	Android / Google Chrome

22-8-13. 本機液晶画面の定期的な表示更新について

AE-Cは月に1回（毎月2日 4時25分30秒 AM)、液晶画面の表示更新を行います。
表示更新中は、約2分間画面操作することができません。
そのため、液晶画面を操作する際は表示更新時間を避けてください。
また、表示更新後は監視/操作画面に遷移します。
なお、表示更新の動作により通信や制御に影響はありません。

22-8-14. 監視/操作画面の未登録フロア表示

フロアレイアウト登録していない場合の「未登録フロア」表示は、下記の制約事項となります。

S／Wバージョン	Ver1.0～1.10	Ver1.20～
液晶	表示しない	コントローラを選択し表示
ブラウザ	表示	←

22-8-15. 運転データ取得頻度強化（コンデンシングユニット）ライセンス使用時の注意点

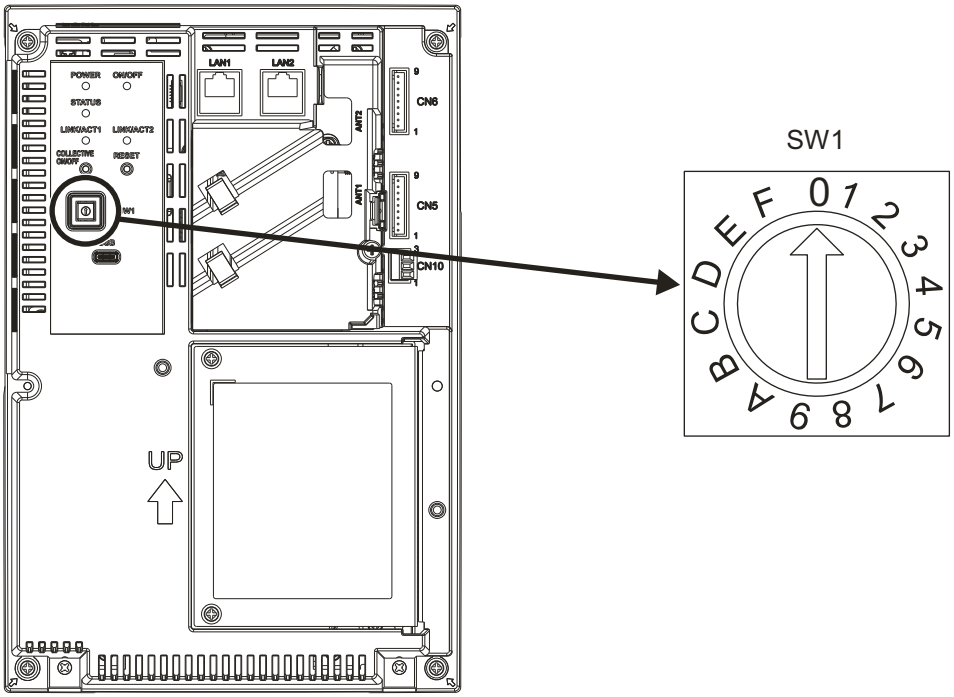
AE-C 1系統のコンデンシングユニットを17台以下としてください。
下記の項目の5分間隔のCSVデータが取得できます。

●：ライセンス有効時、○：項目あり、×：項目なし

ユニットの種別	項目	データ種別（間隔）	
		5分	30 分
（ハイ）クオリティコントローラ	庫内温度	○	○
	設定温度	○	○
	外気温度	○	×
	制御モード	○	×
	制御スケジュール状態	○	×
	霜取スケジュール状態	○	×
	異常レベル	○	×
	オプションセンサ	○	×
	デマンド状態	○	×
	デマンドレベル	○	×
	デマンド制御内容	○	×
コンデンシングユニット	高圧圧力	○	○
	低圧圧力	○	○
	異常レベル	○	○
	制御モード	○	○
	デマンド状態	○	○
	デマンドレベル	○	○
	デマンド制御内容	○	○
	高圧飽和温度換算値	○	○
	液管温度	●	○
	吐出温度	●	○
	吸入温度	●	○
	目標蒸発温度	●	○
	目標凝縮温度	●	○
	圧縮機運転周波数 (実)	●	○
	プレアラーム（冷媒不足検知）	●	○
	プレアラーム（液バック）	●	○
	プレアラーム（凝縮器目詰り）	●	○
	プレアラーム（圧縮機発停過多）	●	○
	プレアラーム（高周囲温度）	●	○
	プレアラーム（圧縮機運転時間）	●	○
	プレアラーム（センサ異常、モジュール間通信異常）	●	○
	外気温度	●	○

22-9. IPアドレス（LAN1）の簡易設定

EW-C を専用LANに単体で接続する場合、EW-50JのIPアドレス（LAN1）とネットワーク設定はロータリースイッチ（SW1）で設定できます。（SW1で1～Fを設定）
既設LANに接続する場合や他のAE-C/EW-Cが同一ネットワーク上にある場合など、SW1の簡易設定で設定できない場合は、初期設定ツールで設定してください。（SW1は0に設定）



SW1	IPアドレス(LAN1)	サブネットマスク	ゲートウェイ
0	ユーザー設定値 （初期設定ツールにてIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定）		
	工場出荷時 192.168.1.1	工場出荷時 255.255.255.0	工場出荷時 0.0.0.0
1	192.168.1.1	255.255.255.0	0.0.0.0
2	192.168.1.2		
3	192.168.1.3		
4	192.168.1.4		
5	192.168.1.5		
6	192.168.1.6		
7	192.168.1.7		
8	192.168.1.8		
9	192.168.1.9		
A	192.168.1.10		
B	192.168.1.11		
C	192.168.1.12		
D	192.168.1.13		
E	192.168.1.14		
F	192.168.1.15		

SW1～Fを設定する場合

手 順

1. EW-Cの電源をOFFにする。
2. SW1の矢印の方向を設定する文字に合わせる。
3. EW-Cの電源をONにする。

SW1で設定したアドレス（192.168.1.1 ～ 15）で起動します。

初期設定ツールで設定する場合

手 順

1. 初期設定ツールから任意の設定をする。
2. SW1の矢印の方向を0に合わせる。
3. EW-Cを再起動する。

初期設定ツールで設定したアドレスで起動します。

お願い

- SW1の矢印の方向を文字と文字の間にしないでください。
- アドレスを設定するには、ロータリスイッチが壊れないように、精密ドライバー [(-)、2.0mm (W)]を19.6 [mN・m] 未満のトルクで使用してください。

23. 定期点検のお願い

本製品は、長期間の使用に伴い、製品を構成する部品に生ずる経年劣化などにより、安全上支障が生じるおそれがあります。
本製品を良好な状態で長く安心してご利用いただくために、サービス会社と保守契約を結び、定期的に点検することをお勧めします。
当社指定のサービス会社と保守契約(有料)いただければ、専門のサービスエンジニアがお客様に代わって保守点検をいたします。万一の故障時も早期に発見し、適切な処理を行います。
点検のご依頼・ご相談は、別添の「三菱電機修理窓口・ご相談窓口のご案内」に連絡してください。

24. 据付工事の確認と試運転

24-1. 据付工事の確認

- 本製品の据付工事は、販売店（工事店）が関連法規・資格に基づき実施しております。
- 販売店（工事店）による試運転に立ち会ってください。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店（工事店）から説明を受けてください。
- 据付工事完了後、次の事項をお客様自身でも確認してください。

内容	チェック欄
「安全のために必ず守ること」について説明を受けましたか。	
運転手順、安全を確保するための正しい使い方について説明を受けましたか。	
据付工事説明書の据付工事のチェックリストがチェックされていることを確認しましたか。	
初期設定の実施内容について説明を受けましたか。	
試運転の実施内容について報告を受けましたか。/試運転に立ち会いましたか。	

24-2. 試運転

- 本機の試運転を実施する前に、室内ユニットの試運転を実施してください。
  詳細は、室内ユニットの据付工事説明書を参照してください。
  本項では、本機の初期設定や空調システムの構成が正しいかを確認するために、以下の試運転を実施してください。

  (1) AE-C/EW-Cから対象の室内ユニットの運転/停止操作を実施し、それらが運転/停止するか確認する。

  (2) 手元リモコンから対象の室内ユニットの運転/停止操作を実施し、AE-C/EW-Cがそれらの運転/停止状態を正しく表示しているか確認する。

  (3) すべての室内ユニットグループで、(1)および(2)を実施する。

お願い

- 試運転はグループごとに実施してください。本機の初期設定（グループ設定など）に間違いがあると、対象の室内ユニットが運転/停止しなかったり、対象外の室内ユニットが運転/停止したりするなどの不具合症状が発生する可能性があります。

お知らせ

- 手元リモコンのないシステムでは、(2)は省略可能です。
- EW-Cの場合は、Webブラウザからの操作が必要です。

24-3. 設定データバックアップ／設定データ読み込み

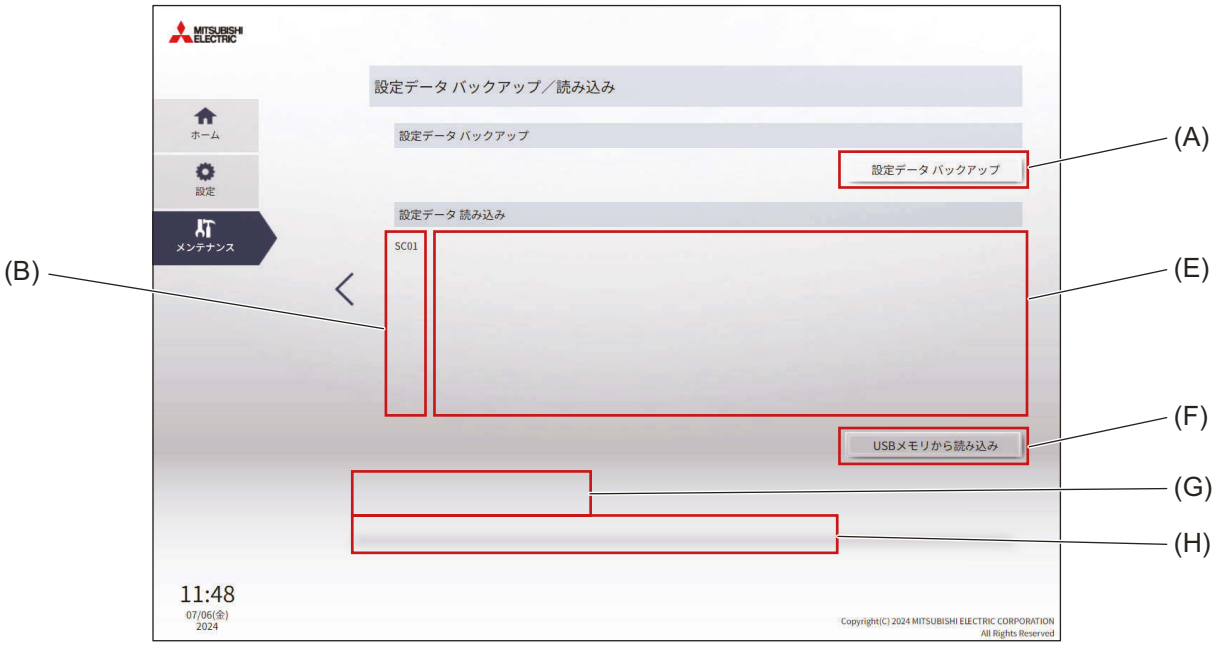
ブラウザや液晶画面で設定した設定情報とAIスマート起動で学習したデータをPCに出力してバックアップを保存することができます。また、故障交換時や設定データを過去の状態に戻したいときに、それらのデータをAE-C/EW-Cで読み込むことができます。

「7-1-1. 画面遷移」の運用管理画面(e-2)に移動します。
画面左部にあるメニューの[メンテナンス]－[ユーティリティ]－[設定データ バックアップ/ 読み込み]をタップして、設定データバックアップ／読込み画面を開きます。

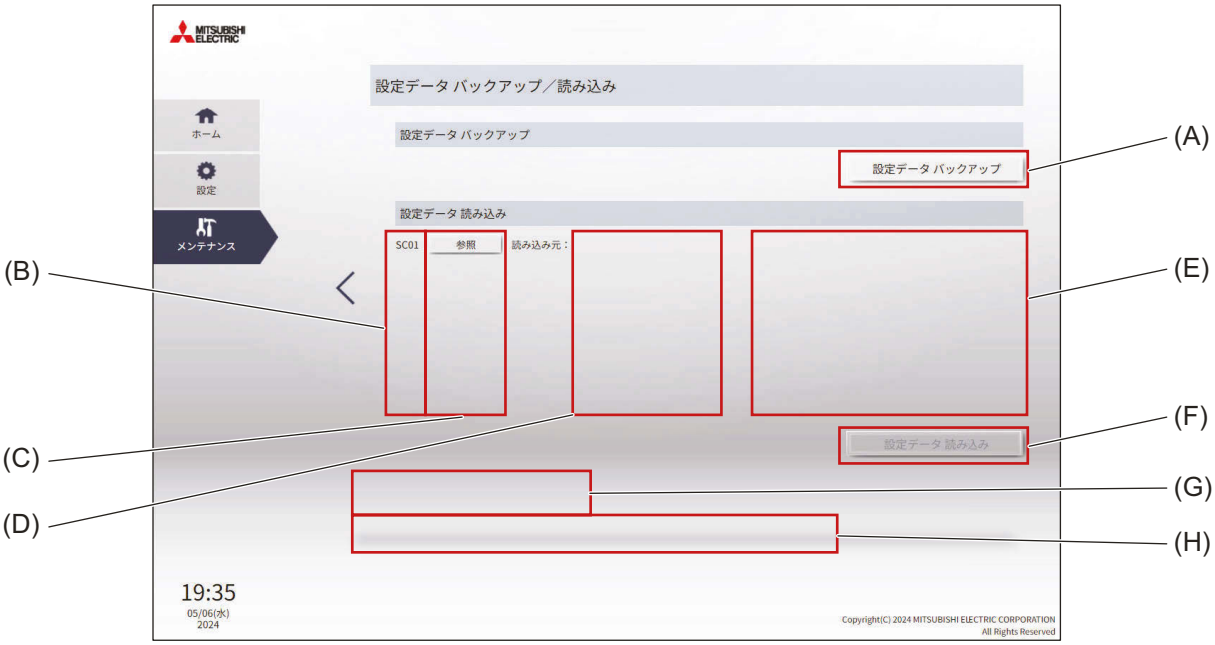
お知らせ

- 設定データバックアップ／読み込み機能は、管理者ユーザーのみ利用可能です。テナント管理者ユーザー、一般ユーザーは利用できません。

(液晶の場合)



(ブラウザの場合)



	項目	内容
(A)	設定データバックアップ	AE-C/EW-Cの設定データファイルをバックアップ保存します。
(B)	シスコン番号	AE-C/EW-Cの番号を表示します。
(C)	参照	読み込むファイルを参照します。
(D)	データ読み込み元	読み込むファイル名が表示されます。
(E)	各SCごとのメッセージ	各SCごとのメッセージを表示します。
(F)	USBメモリから読み込み／設定データ読み込み	USBメモリに保存されているファイルもしくは「データ読み込み元」(D)で指定したファイルを各AE-C/EW-Cに読み込みます。
(G)	システム全体のメッセージ	システム全体のメッセージを表示します。
(H)	進捗バー	システム全体での進捗を表示します。

[1] 設定データのバックアップ

手 順

1. **[設定データバックアップ]**をタップする。
   設定データを作成した後、ファイルダウンロードダイアログが表示され、AE-C/EW-Cの設定データファイルを一括でバックアップ保存することができます。

お知らせ

- 設定データの作成には、数分かかります。
- 設定データのファイル名は「SettingData_SC[SC番号]_[製造番号].dat」です。
- ファイル構成は下記の通りです。

液晶画面の場合

```
USBメモリのルートフォルダ/
└── SetupData_SC01_12345-111/
    ├── RestoreTargetAddress.txt
    ├── SettingData_SC01_12345-111.dat
    ├── SettingData_SC02_12345-222.dat
    ├── SettingData_SC03_12345-333.dat
    ├── SettingData_SC04_12345-444.dat
    └── SettingData_SC05_12345-555.dat
```

ブラウザの場合

```
Webブラウザで設定した保存先のディレクトリ/
├── SettingData_SC01_12345-111.dat
├── SettingData_SC02_12345-222.dat
├── SettingData_SC03_12345-333.dat
├── SettingData_SC04_12345-444.dat
└── SettingData_SC05_12345-555.dat
```

[2] 設定データの読み込み

手 順

(液晶の場合)

1. 液晶本体にUSBメモリを差す。
2. 設定データバックアップ／読み込み画面で、**[USBメモリから読み込み]**をタップする。
   設定データをAE-C/EW-Cに読み込みます。

(ブラウザの場合)

1. 設定データバックアップ／読み込み画面で、**[参照]**ボタンをタップする。
2. 読み込むファイルを選択し、**[開く]**をタップする。
3. **[設定データ読み込み]**をタップする。
   設定データをAE-C/EW-Cに読み込みます。

お知らせ

- 設定データの読み込みには、数分かかります。

MEMO

25. 仕様

■ AE-C

項目		仕様
電源	定格	100-240 VAC ±10% 50/60Hz 単相
消費電力		22 W
LAN1、LAN2		100BASE-TX
RS-485		Modbus RTU
USB		タイプC (対応メモリ　USB 3.2 Gen 1（FAT32、セキュリティなし))
外部入出力	入力	フォトカプラー入力（4点× 2）
	出力	トランジスター出力（2点× 2）（シンクタイプ）
環境条件	使用温度範囲	0 ～ +40℃
	保存温度範囲	−20 ～ +60℃
	湿度	30 ～ 90% RH（結露がないこと）
外装		PC + ABS − GF10（マンセル 1.0Y 9.2/0.2）
外形寸法	幅×高さ×奥行き	306 × 211 × 71.8 mm 埋め込み時、壁または金属製制御盤からの突出は、19.7 mmです。
質量		2.9 kg
設置環境		室内のみ ・ 本機は室内またはそれと同等の環境で使用してください。

時計の精度は月差±10秒（25℃時）です。停電時のバックアップ時間は3日です。

■ EW-C

項目		仕様
電源	定格	100-240 VAC ±10% 50/60Hz 単相
消費電力		15 W
LAN1、LAN2		100BASE-TX
RS-485		Modbus RTU
USB		タイプC (対応メモリ　USB 3.2 Gen 1（FAT32、セキュリティなし))
外部入出力	入力	フォトカプラー入力（4点× 2）
	出力	トランジスター出力（2点× 2）（シンクタイプ）
環境条件	使用温度範囲	−10 ～ +55℃
	保存温度範囲	−20 ～ +60℃
	湿度	30 ～ 90% RH（結露がないこと）
外装		本体　：電気亜鉛メッキ鋼板 カバー：PC + ABS
外形寸法	幅×高さ×奥行き	185 × 278 × 60.3 mm (据付金具使用時：185 × 278 × 81.5 mm)
質量		1.9 kg
設置環境		室内の金属製制御盤内のみ

時計の精度は月差±10秒（25℃時）です。停電時のバックアップ時間は3日です。

一般市販部品の仕様

現地手配部品		No.	仕様
AC電源線/ 保護用アース線		S-1	種類：シース付きケーブル（60227 IEC 53 指定） （通常のIEC 60227 シース付きケーブルより軽量のものは使用しないでください。） • 電線の種類（推奨）VCT・VVF・VVR またはこれに相当するもの • 電線サイズ 2mm^2（φ1.6mm） 線外径10mmを推奨（端子台の下のケーブル押さえで固定できる線外径） 保護用アース線の配線色：緑/黄
M-NET伝送線 （本機への配線）		S-2	種類：シールド線 • CPEV-S 1P（ペア）φ1.2mm：通信用PE[*1]絶縁PVC[*1]シールド線 • CVV-S、MVV-S 2心 1.25～2mm^2：制御用PVC[*1]絶縁PVC[*1]シールド線 種類：エコケーブル（参考） • EM-CPEE-S 1P（ペア）φ1.2mm：通信用PE[*1]シールド線 • EM-CEE-S、EM-MEE-S 2心 1.25～2 mm^2：制御用PE[*1]シールド線
スリーブ付き丸端子		S-3	M3.5丸端子（AC電源線用（L/L1、N/L2）およびM-NET伝送線用（A、B、S）） M4丸端子（保護用アース線用）
電力量計用ケーブル		S-4	線種：ツイストペアケーブル　2P（ペア） （シールド付きも可。この場合は1P（ペア）） 電線サイズ：0.3～1.25mm^2
ねじ（M4）		S-5	ISOメートルねじ
木ねじ（M4.1）		S-6	ISOメートルねじ EW-Cを、EW-Cの質量に耐えられる壁（石膏ボードなど）に直接据え付けるときに使用します。
過電流遮断器 （右のいずれか）	ヒューズ	S-11	定格電流：3A （ヒューズ使用時は、定格電流が3Aのスイッチを併用してください。）
	配線用 遮断器		種類：2極遮断器（2P2E） 定格電流：3A
漏電遮断器		S-12	種類：2極遮断器（2P2E） 定格電流：3A以上 定格感度電流：30mA 動作時間：0.1秒以下
外部電源（直流電源装置）		S-15	定格電圧：12VDCまたは24VDC
延長ケーブル		S-16	導体サイズ：0.3mm^{2}以上
DC電源 （外部入出力リレー用）		S-17	定格電圧：12VDCまたは24VDC
リレー / ダイオード付きリレー （外部入力用）		S-18	接点定格 定格電圧：12VDCまたは24VDC 定格電流：10mA以上 最小適用負荷：DC1mA
リレー / ダイオード付きリレー （外部出力用）			コイル定格 定格電圧：12VDCまたは24VDC 消費電力：0.9W以下
LANケーブル		S-20	カテゴリー 5以上のストレートケーブル（100m以内）
スイッチングHUB		S-21	通信速度100Mbps以上

*1　PE：ポリエチレン、PVC：ポリ塩化ビニル

26. 修理を依頼する前に

下記を参照して、それでも不具合があるときはご使用を中止し、必ず配線用遮断器（ブレーカー）を切（OFF）にしてから、故障の状況と異常コード（「お知らせ画面（37ページ）」）を、お買上げの販売店（工事店・サービス店）にご連絡ください。

	現象	原因の確認	処置方法
1	液晶画面が消えていて、タップしても画面が表示されない。 （バックライトが点灯しない。）	• 本体下部の①（電源）LEDは緑色に点灯していますか？ • 画面に異物が付着していたり汚れたりしていると、誤動作の原因となる場合があります。 • AE-Cの電源投入から液晶画面表示まで、5分程度かかることがあります。	側面のプッシュスイッチ(ON/OFF)を短く1度押し、約2秒後に再度短く押し、画面操作を行ってください。 • 画面とタッチパネルがリセットされ、画面表示が復帰します。 • 本機はリセットされません。 • 画面復帰後、液晶画面の清掃を行ってください。 * 本機の電源リセットを実施する場合は、お買上げの販売店（工事店・サービス店）にご連絡ください。
2	液晶画面は表示されているが、タップ操作が受け付けられなかったり、画面を触っていないのに操作音が鳴ったり、画面が切り替わったりする。	• 画面が切り替わるのに時間がかかる場合があります。5秒程度待っても、画面は変化しませんか？ • 画面に異物が付着していたり汚れたりしていると、誤動作の原因となる場合があります。 • AE-Cの電源投入から液晶画面表示まで、5分程度かかることがあります。	側面のプッシュスイッチ(ON/OFF)を短く1度押し、画面操作を行ってください。 • 画面とタッチパネルがリセットされ、画面表示が復帰します。 • 本機はリセットされません。 • 画面復帰後、液晶画面の清掃を行ってください。 • 安定な動作をさせるために、定期的（1年に1回程度）、本機の電源リセットを実施してください。 * 本機の電源リセットを実施する場合は、お買上げの販売店（工事店・サービス店）にご連絡ください。
3	室外ユニットのアイコンに[⚠]マーク（異常）が表示されている。	• 異常発生中一覧画面で、対象の室外ユニットの異常コードに「6607」が表示されていますか？ • 室外ユニットの電源が入っていないと、室内ユニットが冷房や暖房運転をせず、冷風や温風が出ません。	• 室外ユニットの電源が入っているか確認し、入っていない場合は電源を入れてください。 • 異常コードが「6607」以外の場合は、室外ユニットの点検が必要です。

	現象	原因の確認	処置方法
4	本機で操作していないのに、室内ユニットやロスナイが運転または停止する。	以下の場合は、本機を操作していなくても室内ユニットが動作する場合があります。 1）手元リモコンから室内ユニットが操作された。 2）手元リモコンのスケジュールやタイマーが動作した。 3）本機のスケジュールが動作した。 4）連動制御が動作した。	左記の原因によって室内ユニットやロスナイが運転/停止した場合は、異常ではありません。 原因 1） 手元リモコンからの操作により、室内ユニットやロスナイが運転/停止する場合があります。 原因 2） 手元リモコンのスケジュール、ON/OFFタイマー、消し忘れ防止タイマーの設定により、室内ユニットやロスナイが運転/停止する場合があります。 原因 3） 本機のスケジュール設定（当日、年間、週間）により、室内ユニットやロスナイが運転/停止する場合があります。 原因 4） 複数の室内ユニットの運転に連動して、ロスナイが運転/停止する場合があります。

27. 保証とアフターサービス

27-1. 保証について

- 保証書は室外ユニットに添付しています。室外ユニットの保証書でセットでお買い上げになった室内ユニット・室外ユニット・コントローラーを保証します。
- 保証書は、必ず「お買上げ日(据付日または試運転完了日)・販売店名(工事店名)」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書は内容をよくお読みになったあと、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げ日(据付日または試運転完了日)から1年間です。
- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 製品の故障もしくは不具合より発生した、冷却温度上昇による健康障害や食品劣化、水漏れなどによる家財破損などの付随的損害の責については、ご容赦ください。

27-2. 機器予防保全の目安・消耗部品の交換周期目安

部品名	保全周期・交換周期
空調冷熱総合管理システム	10年

- 保全周期・交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計のためにお役立てください。保全周期・交換周期は、保証期間ではありません。上表は、通常の使用状態の場合であり、下記の項目に適合する場合は「保全周期」の短縮を考慮する必要があります。。
- 販売店(工事店)が試運転を行う際、立ち会ってください。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店(工事店)から説明を受けてください。
- 据付工事が完了後、次の事項をお客様自身でも確認してください。

① 温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所で使用する場合。
② 電源変動(電圧、周波数、波形歪みなど)が大きい場所で使用する場合。
③ 振動、衝撃が多い場所で使用する場合。
④ ほこり、塩分など良くない環境で使用する場合。

27-3. 補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後９年保有しています。
  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

27-4. 修理を依頼されるときは（出張修理）

- 「修理を依頼する前に（492ページ）」の項にしたがってお調べください。
  なお、不具合があるときは、ご使用を中止し、必ず配線用遮断器（ブレーカー）を切（OFF）にしてから、お買上げの販売店（工事店）かお近くの「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口のご案内」）にご連絡ください。
- 保証期間中は
  保証書の規程にしたがって、販売店(工事店・サービス店)が修理させていただきます。
  なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。
- 離島および離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間が過ぎているときは
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。料金などについては販売店（工事店・サービス店）にご相談ください。点検・診断のみでも有料になることがあります。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎている場合は、修理できないことがあります。
- 修理料金は技術料+部品代（+出張料）などで構成されています。
  機器の接続・機器の調整・取り扱い方法の説明なども修理料金に含まれます。

技術料	製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料）を別途いただく場合があります。

- ご連絡いただきたい内容

1	品名	取扱説明書の表紙に記載
2	形名	取扱説明書の表紙に記載
3	お買上げ日	保証書発行の年月日:　　年　　月　　日
4	故障の状況	「できるだけ具体的に」
5	ご住所	「付近の目印など」
6	お名前・電話番号・訪問希望日	

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

27-5. お問い合わせ

- ご不明な点は、まずお買上げの販売店（工事店・サービス店）にお問い合わせください。お買上げの販売店（工事店・サービス店）に依頼できない場合は、「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（別紙）にご相談ください。
  （所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。）

お問合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容に記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了承をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

28. 環境関連の表示

この空調冷熱総合管理システムは、ご使用終了時の再資源化の一助として、主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

愛情点検

●長年ご使用の空調冷熱総合管理システムの点検を！



こんな症状はありませんか	ご使用中止
●運転音が異常に大きくなる。 ●室内ユニットから水がもれる。 ●電源が頻繁に落ちる。 ●その他の異常･故障がある。	事故防止のため、配線用遮断器（ブレーカー）を切（OFF）にし、販売店に点検･修理をご相談ください。

便利メモ	
	お買上げ販売店名
	電話番号

ご不明な点や修理に関しては、お買上げの販売店（工事店・サービス店）か
「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（ユニット付属の別紙）に記載の連絡先にご相談ください。

三菱電機株式会社

本社　〒100-8310　東京都千代田区丸の内 2-7-3（東京ビル）
冷熱システム製作所　〒640-8686　和歌山市手平6-5-66

2024 年 10 月作成
WT09992X01